SoftBank 002SH

User Guide 取扱説明書

はじめに

このたびは、「SoftBank 002SH」をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- SoftBank 002SHをご利用の前に、「**クイックスタート**」、「**お願いとご注意**」および「**取扱説明書(本書)**」をご覧になり、正しくお取り扱いください。
- ご契約の内容により、ご利用になれるサービスが限定されます。

SoftBank 002SHは、3G方式とGSM方式に対応しております。

ご注意

- 本書の内容の一部でも無断転載することは禁止されております。
- 本書の内容は将来、予告無しに変更することがございます。
- 本書の内容については万全を期しておりますが、万一ご不審な点や記載漏れなどお気づきの点がございましたらお問い合わせ先（☞P.17-43）までご連絡ください。
- 乱丁、落丁はお取り替えいたします。

本書の最新版は、ソフトバンクモバイルホームページからダウンロードできます。
http://www.softbank.jp/mb/r/support/002sh/

ご注意

本書は、基本的にお買い上げ時の状態での操作方法を説明しています。※設定が変更されていたり、他の機能が動作しているときなどは、動作が異なったり、動作しないことがあります。また、本書内の画面は実際の画面表示とは異なります。操作の目安としてご利用ください。

※ ただし、操作用暗証番号、管理者用暗証番号が登録された状態を前提としています。

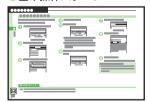
パラパラめくって探す

本機でできることを見つけましょう。

各誌面の内容は説明のためのサンプルです。実際の誌面とは異なります。

ページの端には機能やサービス名などを記載しています。気になる言葉を探しましょう。

- 項目の開始ページでは、上の例のように大きく機能やサービス名などを記載しています。以降のページでは小さく記載しています。

章の始まりには、扉ページが付いています。区切りの目安にしましょう。

- 章の冒頭などには、その章で説明する機能やサービスの内容をまとめた概要ページがあります。ここで全体像をつかんでください。（一部ない章もあります。）

説明ページのレイアウトはいくつかのパターンに分かれています。それぞれのパターンの意味を覚えておけば、必要な箇所だけを読むことができます。

基本操作パターン

機能やサービスの基本操作を説明しているページです。章の前半にあります。

応用操作パターン

機能やサービスの応用的な操作を説明しているページです。章の後半にあります。

設定操作パターン

全般的な設定を説明しているページです。「**共通設定**」の章にあります。

- 上記パターンのほか、各機能やサービスで動作がおかしいときなどに確認する「**こんなときは**」が各章末にあります。（一部ない章もあります。）

全体像が一覧できる「目次」と、章内の内容がわかる「章目次」を活用しましょう。

▼章目次
▲目次

●「**目次**」には、ページ端の機能やサービス名が記載されています。また、各章の扉ページに入っている「**章目次**」は、章内の内容が詳しく記載されています。目的に応じて使い分けてください。

用語と目的で引ける２つの「索引」で目的の機能や用語をすばやく見つけましょう。

▼目的別索引
▲用語索引

●本機内の用語があいうえお順に並んでいる「**用語索引**」と、「**閲覧する**」「**保存する**」などの目的別にまとめた「**目的別索引**」を「**資料／付録**」の章に掲載しています。ご活用ください。

目的の機能や用語を探す

いろいろな方法で、検索が行えます。

各誌面の内容は説明のためのサンプルです。実際の誌面とは異なります。

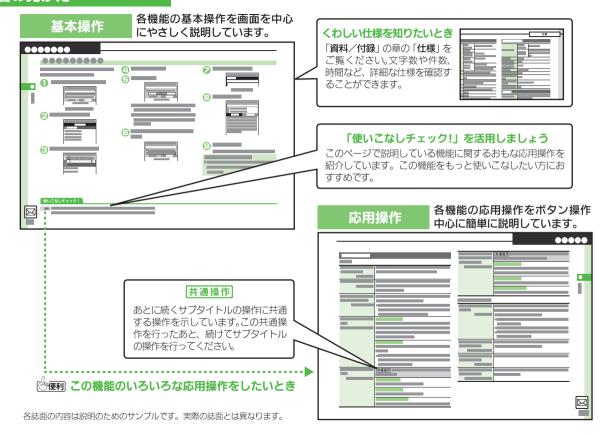
メニューなどの項目の意味や操作を調べるときは、「メニュー一覧」がおすすめです。

●「**資料／付録**」の章の「**メニュー一覧**」は、本機のメニュー構造に沿って、各項目の掲載ページを記載しています。操作中に気になる項目があれば、ここから説明ページが確認できます。

画面に表示されるマークの意味を知りたいときは、「マークの見かた」をご覧ください。

●「**準備／基礎知識**」の章にある「**画面とマークの見かた**」には、画面に表示されるマークの意味をまとめた「**マークの見かた**」の項目があります。知らないマークが表示されたときに確認しましょう。

表示やマークの意味を探す

気になる項目やマークを調べましょう。

各誌面の内容は説明のためのサンプルです。実際の誌面とは異なります。

本書の見かた P.iv
目次／付属品 P.vi

本書の見かた

各誌面の内容は説明のためのサンプルです。実際の誌面とは異なります。

設定操作

本機の共通設定操作を表形式で説明しています。

共通操作

表内の各操作に共通する操作を示しています。この共通操作を行ったあと、続けて表内の操作を行ってください。

こんなときは

動作がおかしいときの確認や対応の方法などを説明しています。

よくある疑問や事例を記載しています。

操作にあたってのご注意

- 本書は、特にことわりがない限り、本機を開いた状態（オープンポジション：☞P.1-2）で、待受画面（☞P.1-7）からの操作を中心に説明しています。

目次／付属品 P.vi

8 カメラ／画像編集

9 動画／音楽

10 S!アプリ／ウィジェット

11 ツール

12 ニュース／エンタメ

13 セキュリティ

14 データフォルダ／メモリカード

15 通信／バックアップ

16 共通設定

17 資料／付録

付属品

■電池パック（SHBDK1）

■卓上ホルダー（SHEDK1）

- 付属品／オプション品については、お問い合わせ先（☞P.17-43）までご連絡ください。
- 充電器／イヤホンマイクは、ソフトバンクが指定したオプション品を使用してください。

安全上のご注意

ご使用の前に、この「**安全上のご注意**」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。また、お読みになったあとは大切に保管してください。

- ここに示した注意事項は、お使いになる人や、他の人への危害、財産への損害を未然に防ぐための内容を記載していますので、必ずお守りください。
- 本製品の故障、誤動作または不具合などにより、通話などの機会を逸したために、お客様、または第三者が受けられた損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

次の表示の区分は、表示内容を守らず、誤った使用をした場合に生じる危害や損害の程度を説明しています。内容をよく理解したうえで本文をお読みください。

表示	内容
⚠ 危険	この表示は、取り扱いを誤った場合、「死亡または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定される」内容です。
⚠ 警告	この表示は、取り扱いを誤った場合、「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容です。
⚠ 注意	この表示は、取り扱いを誤った場合、「軽傷を負う可能性が想定される場合および物的損害のみの発生が想定される」内容です。

次の絵表示の区分は、お守りいただく内容を説明しています。内容をよく理解したうえで本文をお読みください。

絵表示	内容
禁止	禁止（してはいけないこと）を示します。
分解禁止	分解してはいけないことを示します。
水濡れ禁止	水がかかる場所で使用したり、水に濡らしたりしてはいけないことを示します。
濡れ手禁止	濡れた手で扱ってはいけないことを示します。

絵表示	内容
指示	指示に基づく行為の強制（必ず実行していただくこと）を示します。
電源プラグを抜く	電源プラグをコンセントから抜いていただくことを示します。

本機、電池パック、USIMカード、卓上ホルダー、充電器（オプション品）、メモリカード（オプション品）の取り扱いについて（共通）

⚠危険

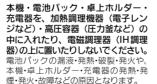
本機に使用する電池パック・卓上ホルダー・充電器（オプション品）は、ソフトバンクが指定したものを使用してください。
指定品以外のものを使用した場合は、電池パックの漏液・発熱・破裂・発火や、充電器の発熱・発火・故障などの原因となります。

指示

分解・改造・ハンダ付けなどお客様による修理をしないでください。
火災・けが・感電などの事故または故障の原因となります。また、電池パックの漏液・発熱・破裂・発火などの原因となります。
本機の改造は電波法違反となり、罰則の対象となります。

分解禁止

本機内部・電池パック・卓上ホルダー・充電器を濡らさないでください。
水やペットの尿などの液体が本機内部に入ったときに、濡れたまま放置したり、濡れた電池パックを充電すると、発熱・感電・火災・けが・故障などの原因となります。
使用場所、取り扱いにご注意ください。

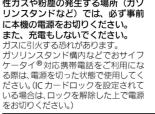
水濡れ禁止

高温になる場所（火のそば、暖房器具のそば、直射日光の当たる場所、炎天下の車内など）で充電・使用・放置しないでください。
また、暖かい場所や熱のこもりやすい場所（こたつや電気毛布の中、携帯カイロのそばのポケット内など）においても同様の危険がありますので、充電・放置・使用・携帯しないでください。
機器の変形・故障や電池パックの漏液・発熱・発火・破裂の原因となります。また、ケースの一部が熱くなり、やけどなどの原因となることがあります。

禁止

本機に電池パックを取り付けたり、充電器を接続する際、うまく取り付けや接続ができないときは、無理に行わないでください。電池パックや端子の向きを確かめてから、取り付けや接続を行ってください。
電池パックを漏液・発熱・破裂・発火させるなどの原因となります。

禁止

⚠警告

本機・電池パック・卓上ホルダー・充電器を、加熱調理機器（電子レンジなど）・高圧容器（圧力釜など）の中に入れたり、電磁調理器（IH調理器）の上に置いたりしないでください。
電池パックの漏液・発熱・破裂・発火や、本機・卓上ホルダー・充電器の発熱・発煙・発火・故障などの原因となります。

禁止

プロパンガス、ガソリンなどの引火性ガスや粉塵の発生する場所（ガソリンスタンドなど）では、必ず事前に本機の電源をお切りください。
また、充電もしないでください。
ガスに引火する恐れがあります。
ガソリンスタンド構内などでおサイフケータイ®対応携帯電話をご利用になる際は、電源を切った状態で使用してください。（ICカードロックを設定されている場合は、ロックを解除した上で電源をお切りください。）

指示

落としたり、投げたりして、強い衝撃を与えないでください。
電池パックの漏液・発熱・破裂・発火や火災・感電・故障などの原因となります。

禁止

使用中、充電中、保管時に、異音・発煙・異臭など、今までと異なることに気づいたときは、次の作業を行ってください。
1. コンセントやシガーライターソケットから充電器を持ってプラグを抜いてください。
2. 本機の電源を切ってください。
3. やけどやけがに注意して、電池パックを取り外してください。

異常な状態のまま使用すると、火災や感電などの原因となります。

指示

充電端子や外部機器端子、HDMI端子に水やペットの尿などの液体や導電性異物（鉛筆の芯や金属片、金属製のネックレス、ヘアピンなど）が触れないようにしてください。また内部に入れないようにしてください。
ショートによる火災や故障などの原因となります。

禁止

本機が濡れている状態で充電しないでください。
感電やショートによる火災・故障などの原因となります。
禁止

乾燥などの目的で、ドライヤーなどの温風をあてないでください。また、サウナに持ち込んだり、熱湯をかけたりしないでください。
電池パックの漏液・発熱・破裂・発火や、本機・卓上ホルダー・充電器の発熱・発煙・発火・故障などの原因となります。
禁止

⚠注意

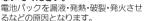
ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に置かないでください。
落下して、けがや故障などの原因となります。バイブレータ設定中や充電中は、特にご注意ください。
禁止

乳幼児の手の届かない場所に保管してください。
誤って飲み込んだり、けがなどの原因となります。
指示

子供が使用する場合は、保護者が取り扱い方法を教えてください。使用中においても、指示どおりに使用しているかをご注意ください。
けがなどの原因となります。
指示

電池パックの取り扱いについて

⚠危険

電池パックのラベルに記載されている表示により、電池の種類を確認した上で、ご利用・処分をしてください。

表示	電池の種類
Li-ion00	リチウムイオン電池

火の中に投下しないでください。
電池パックを漏液・破裂・発火させるなどの原因となります。
禁止

釘を刺したり、ハンマーでたたいたり、踏みつけたり、強い衝撃を与えないでください。
電池パックを漏液・発熱・破裂・発火させるなどの原因となります。
禁止

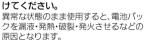
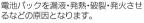
電池パックの端子に、針金などの金属類を接触させないでください。また、導電性異物(鉛筆の芯や金属片、金属製のネックレス、ヘアピンなど)と一緒に電池パックを持ち運んだり保管したりしないでください。
電池パックを漏液・発熱・破裂・発火させるなどの原因となります。
禁止

電池パック内部の液が眼の中に入ったときは、こすらず、すぐにきれいな水で洗い流し、ただちに医師の診察を受けてください。
失明などの原因となります。
指示

⚠警告

電池パック内部の液が皮膚や衣服に付着した場合は、ただちに本機の使用をやめ、きれいな水で洗い流してください。
皮膚に傷害を起こすなどの原因となります。
指示

所定の充電時間を超えても充電が完了しない場合は、充電を中止してください。
電池パックを漏液・発熱・破裂・発火させるなどの原因となります。
指示

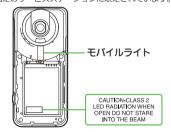
電池パックの使用中・充電中・保管時に、異臭・発熱・変色・変形など、今までと異なることに気づいたときは、やけどやけがに注意して電池パックを取り外し、さらに火気から遠ざけてください。
異常な状態のまま使用すると、電池パックを漏液・発熱・破裂・発火させるなどの原因となります。
指示

ペットが電池パックに噛みつかないようご注意ください。
電池パックを漏液・発熱・破裂・発火させるなどの原因となります。
指示

⚠注意

不要になった電池パックは、一般のゴミと一緒に捨てないでください。
端子にテープなどを貼り、個別回収に出すか、最寄りのソフトバンクショップへお持ちください。
電池を分別している市町村では、その規則に従って処理してください。
禁止

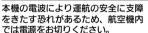
本機の取り扱いについて

⚠警告

モバイルライトの発光部を人の目に近づけて点灯発光しないでください。
視力障害の原因となります。また、目がくらんだり、驚いたりしてけがなどの事故の原因となります。

注意事項:
当製品に使用のモバイルライト光源LEDは、指定されていない調整等の操作を意図的に行った場合、眼の安全性を超える光量を放出する可能性がありますので分解しないでください。修理は、指定のサービスステーションに限定されています。

EN60825-1:1994 A1:2002 & A2:2001

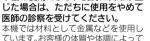
■モバイルライト光源LED特性
a) 連続発光
b) 波長
白:400-700nm
c) 最大出力
白:1.2mW(内部4.3mW)

自動車、バイク、自転車などの乗り物の運転中には使用しないでください。
交通事故の原因となります。
乗り物を運転しながら携帯電話を使用することは、法律で禁止されており、罰則の対象となります。
運転者が使用する場合は、駐停車が禁止されていない安全な場所に止めてからご使用ください。
禁止

高精度な制御や微弱な信号を取り扱う電子機器の近くでは、本機の電源を切ってください。
電子機器が誤動作するなどの影響を与える場合があります。
※ ご注意いただきたい電子機器の例
補聴器・植込み型心臓ペースメーカ・植込み型除細動器・その他の医用電気機器・火災報知器・自動ドア・その他の自動制御機器など
指示

本機の電波により運航の安全に支障をきたす恐れがあるため、航空機内では電源をお切りください。
機内で携帯電話が使用できる場合は、航空会社(の乗務員)の指示に従い適切にご使用ください。
指示

心臓の弱い方は、着信時のバイブレーション(振動)や着信音量の設定に注意してください。
心臓に影響を与える恐れがあります。
指示

屋外で使用中に雷が鳴りだしたら、ただちに電源を切って屋内などの安全な場所に移動してください。
落雷や感電の原因となります。

赤外線ポートを目に向けて送信しないでください。
目に影響を与える可能性があります。

⚠注意

車両電子機器に影響を与える場合は使用しないでください。
本機を自動車内で使用すると、車種によりまれに車両電子機器に影響を与え、安全走行を損なう恐れがあります。
禁止

本機の使用により、皮膚に異常が生じた場合は、ただちに使用をやめて医師の診察を受けてください。
本機では材料として金属などを使用しています。お客様の体質や体調によっては、かゆみ・かぶれ・湿疹などが生じることがあります。(使用材料:☞P.17-19)

本機に磁気カードなどを近づけたり、挟んだりしないでください。
キャッシュカード・クレジットカード・テレホンカード・フロッピーディスクなどの磁気データが消えてしまうことがあります。

モーションコントロール操作時は、周りの安全を確認したうえで、本機をしっかり握り、強く振りすぎないでください。
人や物に当ったり、けがなどの事故や故障および破損の原因となります。

ストラップ・テレビ受信用アンテナなどを持って本機を振り回さないでください。
本人や周囲の人に当ったり、ストラップが切れたりして、けがなどの事故や故障および破損の原因となります。

禁止

本機を長時間ご使用になる場合、特に高温環境では熱くなることがありますので、ご注意ください。
長時間肌にふれたまま使用していると、低温やけどになる恐れがあります。

指示

着信音が鳴っているときや、本機でメロディを再生しているときなどは、スピーカーに耳を近づけないでください。
難聴になる可能性があります。

禁止

本機を開閉する際は、指やストラップなどを挟まないようご注意ください。
けがなどの事故や破損の原因となります。

指示

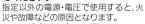
デジタルテレビを視聴するときは、充分明るい場所で、画面からある程度の距離を空けてご使用ください。
視力低下につながる可能性があります。

指示

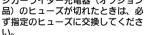
イヤホンを使用するときは音量に気をつけてください。
長時間使用して難聴になったり、突然大きな音が出て耳を痛めたりする原因となります。

指示

卓上ホルダー、充電器(オプション品)の取り扱いについて

⚠警告

充電中は、布や布団でおおったり、包んだりしないでください。
熱がこもって火災や故障などの原因となります。

禁止

指定以外の電源・電圧で使用しないでください。
指定以外の電源・電圧で使用すると、火災や故障などの原因となります。
- ACアダプタ(オプション品):AC100V～240V(家庭用ACコンセント専用)
- シガーライター充電器(オプション品):DC12V・24V(マイナスアース車専用)

また、海外旅行用として、市販されている「**変圧器**」は使用しないでください。火災・感電・故障の原因となります。

禁止

長時間使用しない場合は、充電器を持ってプラグをコンセントから抜いてください。
感電・火災・故障の原因となります。

電源プラグを抜く

シガーライター充電器(オプション品)のヒューズが切れたときは、必ず指定のヒューズに交換してください。
指定以外のヒューズを使用すると、火災や故障の原因となります。指定のヒューズに関しては、シガーライター充電器の取扱説明書でご確認ください。

指示

万一、水やペットの尿などの液体が入った場合は、ただちに充電器を持って、コンセントやシガーライターソケットからプラグを抜いてください。
感電・発煙・火災の原因となります。

電源プラグを抜く

プラグにほこりがついたときは、充電器を持ってプラグをコンセントから抜き、乾いた布などでふき取ってください。
火災の原因となります。

指示

シガーライター充電器(オプション品)は、マイナスアース車専用です。プラスアース車には絶対に使用しないでください。
火災などの原因となります。

禁止

充電器をコンセントに差し込むときは、卓上ホルダーの端子および充電器のプラグや端子に導電性異物(鉛筆の芯や金属片、金属製のネックレス、ヘアピンなど)が触れないように注意して、確実に差し込んでください。
感電・ショート・火災などの原因となります。

指示

濡れた手で充電器のプラグを抜き差ししないでください。
感電や故障などの原因となります。

濡れ手禁止

雷が鳴り出したら、充電器には触れないでください。
感電などの原因となります。

禁止

卓上ホルダーを自動車内で使用しないでください。
過大な温度と振動により、火災・故障の原因となります。

禁止

卓上ホルダーや充電器（オプション品）は、風呂場や洗面所など湿気の強い場所や水のかかる可能性のある場所では使用しないでください。
火災・感電・故障の原因となります。

禁止

⚠ 注意

お手入れの際は、コンセントやシガーライターソケットから、必ず充電器を持ってプラグを抜いてください。
感電などの原因となります。

電源プラグを抜く

充電器をコンセントやシガーライターソケットから抜くときは、コードを引っ張らず、充電器を持ってプラグを抜いてください。
コードを引っ張るとコードが傷つき、感電や火災などの原因となります。

指示

ACアダプタ（オプション品）をコンセントに接続しているときは、引っ掛けるなど強い衝撃を与えないでください。
けがや故障の原因となります。

禁止

通電中は卓上ホルダーの充電端子に長時間触れないでください。
低温やけどになる恐れがあります。

禁止

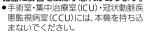
卓上ホルダーのスタンドを開閉するときは、指を挟まないようにご注意ください。
けがなどの原因となります。

指示

医用電気機器近くでの取り扱いについて

ここで記載している内容は、「**医用電気機器への電波の影響を防止するための携帯電話端末等の使用に関する指針**」（電波環境協議会［平成９年４月］）に準拠、ならびに「**電波の医用機器等への影響に関する調査研究報告書**」（平成13年３月「**社団法人電波産業会**」）の内容を参考にしたものです。

⚠ 警告

植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器を装着されている場合は、ペースメーカ等の装着部位から22cm以上離して携行および使用してください。
電波により植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器の作動に影響を与える場合があります。

指示

自宅療養など医療機関の外で、植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器以外の医用電気機器を使用される場合には、電波による影響について個別に医用電気機器メーカなどに確認してください。
電波により医用電気機器の作動に影響を与える場合があります。

指示

医療機関などでは、以下を守ってください。本機の電波により医用電気機器に影響を及ぼす恐れがあります。

指示

- 手術室・集中治療室（ICU）・冠状動脈疾患監視病室（CCU）には、本機を持ち込まないでください。
- 病棟内では、本機の電源を切ってください。
- ロビーなど、携帯電話の使用を許可された場所であっても、近くに医用電気機器があるときは本機の電源を切ってください。
- 医療機関が個々に使用禁止、持ち込み禁止などの場所を定めている場合は、その医療機関の指示に従ってください。

満員電車などの混雑した場所にいるときは、本機の電源を切ってください。付近に植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器を装着されている方がいる可能性があります。
電波により、植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器が誤動作するなどの影響を与える場合があります。

指示

お願いとご注意

ご利用にあたって

- 事故や故障、修理などにより本機／メモリカードに登録したデータ（電話帳・画像・サウンドなど）や設定した内容が消失・変化した場合の損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。大切な電話帳などのデータは、控えをとっておかれることをおすすめします。
- 本機は、電波を利用しているため、特に屋内や地下街、トンネル内などでは電波が届きにくくなり、通話やデジタルテレビ視聴が困難になることがあります。また、通話・デジタルテレビ視聴中に電波状態の悪い場所へ移動すると、通話やデジタルテレビ映像が急に途切れることがありますので、あらかじめご了承ください。
- 本機を公共の場所でご利用いただくときは、周囲の人たちの迷惑にならないようにご注意ください。
- 本機は電波法に定められた無線局です。したがって、電波法に基づく検査を受けていただくことがあります。あらかじめご了承ください。
- 一般の電話機やテレビ、ラジオなどをお使いになっている近くで本機を使用すると、雑音が入るなどの影響を与えることがありますので、ご注意ください。
- メモリカード（市販）をご利用になるときは、あらかじめメモリカードの取扱説明書をよくお読みになり、安全に正しくご使用ください。
- **傍受（ぼうじゅ）にご注意ください。**
  本機は、デジタル信号を利用した傍受されにくい商品ですが、電波を利用している関係上、通常の手段を超える方法をとられたときには第三者が故意に傍受するケースもまったくないとはいえません。この点をご理解いただいたうえで、ご使用ください。
  - ■傍受とは、無線連絡の内容を第三者が別の受信機で故意または偶然に受信することです。
- インターネットのサイトには、悪質なものや有害なものがあります。特に、個人情報の書き込みなどは慎重に行いましょう。
- 本機を他人に使わせたり譲渡する目的で海外へ持ち出す場合は、輸出許可が必要になることがありますが、旅行や出張時に本人が使用する目的で日本から持ち出し持ち帰る場合には許可は不要です。
  米国輸出規制により本機をキューバ、イラン、朝鮮民主主義人民共和国、スーダン、シリアへ持ち込むためには米国政府の輸出許可が必要です。

お取り扱いについて

- 本機の電池パックを長い間外していたり、電池残量のない状態で放置したりすると、お客様が登録・設定した内容が消失または変化してしまうことがありますので、ご注意ください。なお、これらに関しまして発生した損害につきましては、当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 本機は温度：5℃～35℃、湿度：35%～90%の範囲でご使用ください。（風呂場などでの一時的な使用に限り、温度36℃～40℃の範囲で可能）
- 極端な高温や低温環境、直射日光の当たる場所でのご使用、保管は避けてください。
- 使用中や充電中は本機や電池パックが温かくなることがありますが、異常ではありませんので、そのままご使用ください。
- お客様の取り扱いの不備による故障と認められたときは、保証の対象外となりますのでご了承ください。
- カメラ部分に、直射日光が長時間当たると、内部のカラーフィルターが変色して、画像が変色することがあります。
- 端子が汚れていると接触が悪くなり、充電不十分の原因となりますので、汚れたときは、端子を乾いた布、綿棒などでふいてください。
- お手入れは、乾いた柔らかい布などでふいてください。また、アルコール、シンナー、ベンジンなどを用いると色があせたり、文字が薄くなったりすることがありますので、ご使用にならないでください。
- 本機のディスプレイを堅い物でこすったり、傷つけないようご注意ください。
- 無理な力がかからないようにお取り扱いください。故障やけがの原因となります。
  - ■ズボンやスカートのポケットに入れたまま、しゃがみこんだり椅子などに座らないでください。特に厚い生地の衣服のときはご注意ください。
  - ■カバンなどに入れるときは、重たい物の下にならないように十分ご注意ください。
- 外部機器端子に指定品以外のものは、取り付けないでください。誤動作したり、破損することがあります。
- HDMIケーブル（市販）を抜き差しするときは、HDMI端子に無理な力がかからないようにお取り扱いください。
- HDMIケーブルで本機とテレビを接続しているときは、本機を平らな場所に置いてください。HDMIケーブルが本機に対して傾いた状態で使用すると、接触不良など、故障の原因となります。
- 電池パックを取り外すときは、必ず電源を切ってから取り外してください。
  データの登録やメールの送信等の動作中に電池パックを取り外さないでください。データの消失・変化・破損などの恐れがあります。
- メモリカードの使用中は、本機の電源を切らないでください。データの消失・故障の原因となります。
- 歩行中は、周囲の音が聞こえなくなるほど、音量を上げないでください。事故の原因となります。
- 本機を手に持って使用するときは、スピーカーをふさがないようにご注意ください。

Bluetooth®機能について

Bluetooth®機能の利用時に、データや情報の漏洩により発生した損害につきましては、責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

■使用上の注意事項

本機のBluetooth®機能の周波数帯では、電子レンジなどの産業・科学・医療用機器や、工場の製造ライン等で使用されている構内無線局、アマチュア無線局など（以下、「**他の無線局**」と略す）が運用されています。他の無線機器との電波干渉を防止するため、下記の事項に注意してご使用ください。

1 Bluetooth®機能を使用する前に、近くで同じ周波数帯を使用する「**他の無線局**」が運用されていないことを目視で確認してください。
2 万一、Bluetooth®機能の使用にあたり、本機と「**他の無線局**」との間に電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用場所を変えるか、Bluetooth®機能の使用を停止（電波の発射を停止）してください。
3 その他不明な点やお困りのことが起きたときには、次の連絡先へお問い合わせください。

連絡先：ソフトバンクカスタマーサポート
ソフトバンク携帯電話から　**157**（無料）
［一般電話からおかけの場合、「**お問い合わせ先**」（☞P.17-43）を参照してください。］

- **周波数帯について**
  この無線機器は、2.4GHz帯を使用します。変調方式としてFH-SS変調方式を採用し、与干渉距離は10m以下です。移動体識別装置の帯域を回避することはできません。

Wi-Fi（無線LAN）について

無線LAN（以降「**Wi-Fi**」と記載）は、電波を利用して情報のやりとりを行うため、電波の届く範囲であれば自由にLAN接続できる利点があります。その反面、セキュリティの設定を行っていないときは、第三者に情報を盗み見られてしまう可能性があります。お客様の判断と責任において、セキュリティの設定を行い、使用することを推奨します。

- 電気製品・AV・OA 機器などの近くでは利用しないでください。通信速度の低下や通信不可、雑音などの可能性があります。（特に電子レンジ使用時は、影響を受けることがあります。）
- 複数のアクセスポイントが存在するときは、正しく検索できないことがあります。

■使用上の注意事項

本機のWi-Fiの周波数帯では、電子レンジなどの産業・科学・医療用機器や、工場の製造ライン等で使用されている構内無線局、アマチュア無線局など（以下、「**他の無線局**」と略す）が運用されています。他の無線機器との電波干渉を防止するため、下記の事項に注意してご使用ください。

1 Wi-Fiを使用する前に、近くで同じ周波数帯を使用する「**他の無線局**」が運用されていないことを目視で確認してください。
2 万一、Wi-Fiの使用にあたり、本機と「**他の無線局**」との間に電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用場所を変えるか、Wi-Fiの使用を停止（電波の発射を停止）してください。
3 その他不明な点やお困りのことが起きたときには、次の連絡先へお問い合わせください。

連絡先：ソフトバンクカスタマーサポート
ソフトバンク携帯電話から　**157**（無料）
［一般電話からおかけの場合、「**お問い合わせ先**」（☞P.17-43）を参照してください。］

- **周波数帯について**
  この無線機器は、2.4GHz帯を使用します。変調方式としてDS-SS/OFDM変調方式を採用し、与干渉距離は40m以下です。

2.4DS4/OF4

■Bluetooth®との同時利用について

Wi-Fi（IEEE802.11b/g）は、Bluetooth®と同一周波数帯（2.4GHz）を使用するため、近くでBluetooth®機器を利用したり、本機のBluetooth®が「**On**」になっていると、通信速度の低下や雑音、接続不能の原因になることがあります。接続に支障があるときは、Bluetooth®機器の利用を中止したり、本機のBluetooth®を「**Off**」にしてください。

- 本機のWi-Fiで設定できるチャネルは1-13です。これ以外のチャネルのアクセスポイントには接続できませんのでご注意ください。
- 利用可能なチャネルは、国により異なります。
- 航空機内の使用は事前に各航空会社へご確認ください。
- フランスなど、一部の国／地域では、Wi-Fiの使用が制限されます。海外で利用するときは、その国／地域の法規制など条件をご確認ください。

機能制限について

本機を機種変更／解約したり、長期間使用しなかったときは、次の機能が利用できなくなります。

- カメラ、メディアプレイヤー、S!アプリ、テレビ

モバイルカメラについて

- カメラ機能は、一般的なモラルを守ってご使用ください。
- 大切なシーンを撮影されるときは、必ず試し撮りを行い、画像を表示して正しく撮影されていることをご確認ください。
- 撮影が禁止されている場所では撮影しないでください。
- カメラ機能を利用して撮影した画像は、個人として楽しむ場合などを除き、著作権者（撮影者）などの許可を得ることなく使用したり、転送することはできません。

通話中／通信中のご注意

- 通話中や通信中は、同時に他の機能を使用している間や各種操作を行っている間も通話料、通信料がかかりますので、ご注意ください。

防水／防塵性能について

本機の防水／防塵性能

本機は、端子キャップをしっかりと閉じ、電池カバーを取り付けた状態で、IPX5（旧JIS保護等級5）※1、IPX7（旧JIS保護等級7）※2相当の防水性能およびIP5X（JIS保護等級5）※3相当の防塵性能を有しています。

※1 IPX5とは、内径6.3mmの注水ノズルを使用し、約3mの距離から約12.5リットル／分の水を最低3分間注水する条件であらゆる方向から噴流を当てても、電話機としての機能を有することを意味します。

※2 IPX7とは、常温で水道水、かつ静水の水深1mのところに電話機を静かに沈め、約30分間放置後に取り出したときに電話機としての機能を有することを意味します。

※3 IP5Xとは、保護度合いを指し、直径75μm以下の塵埃（じんあい）が入った装置に電話機を8時間入れてかくはんさせ、取り出したときに電話機の機能を有し、かつ安全を維持することを意味します。

- **実際の使用にあたって、すべての状況での動作を保証するものではありません。お客様の取り扱いの不備による故障と認められたときは、保証の対象外となりますのでご了承ください。**
- **本機は、IPX5／IPX7の防水およびIP5Xの防塵性能を有していますが、ホコリ、砂、泥、金属粉、食べこぼし、清涼飲料水などが入った場合には、故障の原因となることがあります。**

本機のお取り扱いについて

- 電池カバーは確実に取り付け、端子キャップはしっかりと閉じてください。接触面に細かいゴミ（髪の毛1本、砂粒1個、微細な繊維など）が挟まると、水や粉塵が侵入する原因となります。
- 端子キャップや電池カバーが開いている状態で水などの液体がかかった場合、内部に液体が入り、感電や故障の原因となります。そのまま使用せずに電源を切り、電池パックを外してください。
- 本機が濡れているときは、乾いたきれいな布でふき取ってください。
- 手や本機が濡れているときに、電池カバーや端子キャップの開閉は絶対にしないでください。
- 常温（5℃～35℃）の真水・水道水にのみ対応しています。

使用時のご注意

- 本機に次のような液体をかけたり、つけたりしないでください。
  - ■石けん、洗剤、入浴剤を含んだ水
  - ■海水、プールの水
  - ■温泉、熱湯 など
- 海水やプールの水、清涼飲料水などがかかったり、ホコリ、砂、泥などが付着した場合には、すぐに洗い流してください。乾燥して固まると、汚れが落ちにくくなり、故障の原因となります。
- 砂や泥などがきれいに洗い流せていない状態で使用すると、本体に傷がついたり、破損するなど故障の原因となります。
- 湯船やプールなどにつけないでください。また、水中で使用しないでください。（開閉、ボタン操作を含む）
- 本機は耐水圧設計ではありません。水道やシャワーなどで強い流水（6リットル／分を超える）を当てたり、水中に沈めたりしないでください。
- 風呂場など湿気の多い場所には、長時間放置しないでください。また、風呂場で長時間利用しないでください。
- サウナでは使用しないでください。また、ドライヤーなどの温風はあてないでください。
- 本機は温度：5℃～35℃、湿度：35%～90%の範囲でご使用ください。（風呂場などでの一時的な使用に限り、温度36℃～40℃の範囲で可能）
- コンロの脇や冷蔵庫の中など極端に高温・低温になるところに置かないでください。
- マイク、レシーバー、スピーカー部の穴に水が入ったときは、一時的に音量が小さくなることがあります。十分に水抜きと乾燥を行ったうえでご使用ください。
- 電池パック・卓上ホルダー・オプション品は、防水／防塵対応していません。
- 落下させるなど、本体に強い衝撃を与えたり、マイク、レシーバー、スピーカーなどを綿棒やとがったものでつつかないでください。防水／防塵性能が損なわれることがあります。
- 砂浜、砂場などの砂の上に直接置かないでください。レシーバー、スピーカーなどに砂が入り、音が小さくなる恐れがあります。
- ヒンジ部に砂などが入ると、開閉の感触が悪くなったり、異音がする恐れがあります。
- タッチパネルに水滴が付いている状態や濡れた指でタッチ操作を行った場合、正しく動作しないことがあります。
- 結露防止のため、寒い場所から風呂場などへは本機が常温になってから持ち込んでください。万一結露が発生したときは、取れるまで常温で放置してください。
- 本機は水に浮きません。
- 強い雨の中では使用しないでください。
- 濡れたまま放置しないでください。寒冷地で凍結するなど、故障の原因となります。
- 電池カバーや端子キャップに劣化、破損があるときは、防水／防塵性能を維持できません。これらのときは、「**ソフトバンクショップ**」までご連絡ください。

充電時のご注意

- 充電器・卓上ホルダー・オプション品は、防水／防塵対応していません。屋外や風呂場、洗面所など湿気の強い場所や水のかかる可能性のある場所では使用しないでください。火災・感電・故障の原因となります。また、充電しないときでも、風呂場などに持ち込まないでください。
- 本機が濡れているときは絶対に充電しないでください。感電や回路のショートなどによる火災・故障の原因となります。
- 外部機器端子の端子キャップを開いて充電したときには、充電後しっかりと端子キャップを閉じてください。外部機器端子からの水や粉塵の侵入を防ぐため、卓上ホルダーでの充電をおすすめします。
- 濡れた手で卓上ホルダー・充電器に触れないでください。感電の原因となります。
- 卓上ホルダー・充電器は、水周りで使用しないでください。火災・感電の原因となります。

防水／防塵性能を維持するために

- 端子キャップや電池カバー周囲のゴムパッキンは、防水／防塵性能を維持するための重要な役割を担っています。次のことにご注意ください。
  - ■はがしたり、傷つけたりしないでください。
    また、ゴミが付着しないようにしてください。
  - ■端子キャップや電池カバーのすき間に、先のとがったものを差し込まないでください。ゴムパッキンが傷つき、水や粉塵が侵入する原因となることがあります。
  - ■端子キャップや電池カバーのゴムパッキンが傷ついたり、変形したりしたときは、「**ソフトバンクショップ**」にご相談のうえ、ゴムパッキンを交換してください。
- 防水／防塵性能を維持するため、異常の有無にかかわらず、2年に1回、部品を交換することをおすすめします。
  お客様ご依頼による部品の交換は、本機をお預かりして有料にて承ります。「**お問い合わせ先**」(☞P.17-43)または「**ソフトバンクショップ**」へご相談ください。

著作権等について

肖像権について

- 他人から無断で写真を撮られたり、撮られた写真を無断で公表されたり、利用されたりすることがないように主張できる権利が肖像権です。肖像権には、誰にでも認められている人格権と、タレントなど経済的利益に着目した財産権(パブリシティ権)があります。したがって、勝手に他人やタレントの写真を撮って公開したり、配布したりすることは違法行為となりますので、適切なカメラ機能のご使用を心がけてください。

著作権について

- 音楽、映像、コンピュータ・プログラム、データベースなどは著作権法により、その著作物および著作権者の権利が保護されています。こうした著作物を複製することは、個人的にまたは家庭内で使用する目的でのみ行うことができます。この目的を超えて、権利者の了解なくこれを複製(データ形式の変換を含む)、改変、複製物の譲渡、ネットワーク上での配信などを行うと、「**著作権侵害**」「**著作者人格権侵害**」として損害賠償の請求や刑事処罰を受けることがあります。本製品を使用して複製などをなされる場合には、著作権法を遵守のうえ、適切なご使用を心がけていただきますよう、お願いいたします。また、本製品にはカメラ機能が搭載されていますが、本カメラ機能を使用して記録したものにつきましても、上記と同様の適切なご使用を心がけていただきますよう、お願いいたします。

本機に搭載のソフトウェアは著作物であり、著作権、著作者人格権などをはじめとする著作者等の権利が含まれており、これらの権利は著作権法により保護されています。ソフトウェアの全部または一部を複製、修正あるいは改変したり、ハードウェアから分離したり、逆アセンブル、逆コンパイル、リバースエンジニアリング等は行わないでください。第三者にこのような行為をさせることも同様です。

動画の撮影/再生の技術には「**MPEG-4**」が使われています。
This product is licensed under the MPEG-4 Visual Patent Portfolio License for the personal and non-commercial use of a consumer to (i) encode video in compliance with the MPEG-4 Video Standard ("MPEG-4 Video") and/or (ii) decode MPEG-4 Video that was encoded by a consumer engaged in a personal and non-commercial activity and/or was obtained from a licensed video provider. No license is granted or implied for any other use.
Additional information may be obtained from MPEG LA.
See http://www.mpegla.com.
This product is licensed under the MPEG-4 Systems Patent Portfolio License for encoding in compliance with the MPEG-4 Systems Standard, except that an additional license and payment of royalties are necessary for encoding in connection with (i) data stored or replicated in physical media which is paid for on a title by title basis and/or (ii) data which is paid for on a title by title basis and is transmitted to an end user for permanent storage and/or use. Such additional license may be obtained from MPEG LA, LLC.
See http://www.mpegla.com for additional details.
本製品は、AVCポートフォリオライセンスに基づき、お客様が個人的に、且つ非商業的な使用のために(i)AVC規格準拠のビデオ(以下「**AVCビデオ**」と記載します)を符号化するライセンス、および/または(ii)AVCビデオ(個人的で、且つ商業的活動に従事していないお客様により符号化されたAVCビデオ、および/またはAVCビデオを提供することについてライセンス許諾されているビデオプロバイダーから入手したAVCビデオに限ります)を復号するライセンスが許諾されております。その他の使用については、黙示的にも一切のライセンス許諾がされておりません。
さらに詳しい情報については、MPEG LA, L.L.C.から入手できる可能性があります。
http://www.mpegla.com をご参照ください。

本機は、RSA Security Inc.のRSA® BSAFE™ソフトウェアを搭載しています。
RSAはRSA Security Inc.の登録商標です。BSAFEはRSA Security Inc.の米国およびその他の国における登録商標です。

この製品では、株式会社アプリックスがJava™アプリケーションの実行速度が速くなるように設計したJBlend™が搭載されています。

Powered by JBlend™.
Copyright 1997-2010 Aplix Corporation.
All rights reserved.
JBlendおよびJBlendに関連する商標は、日本およびその他の国における株式会社アプリックスの商標または登録商標です。
JavaおよびJavaに関連する商標は、米国およびその他の国における米国Sun Microsystems, Inc.の商標または登録商標です。

---

microSD, microSDHCロゴはSD-3C, LLCの商標です。

「**Twitter**」の名称、ロゴは、Twitter, Inc. の登録商標です。

NetFront®

本製品はインターネットブラウザおよびSMILプレーヤとして、株式会社ACCESSのNetFront BrowserおよびNetFront SMIL Playerを搭載しています。
Copyright© 2010 ACCESS CO., LTD.
ACCESS、NetFrontは株式会社ACCESSの日本またはその他の国における商標または登録商標です。
本製品の一部分にIndependent JPEG Groupが開発したモジュールが含まれています。

IrSimple™、IrSS™およびIrSimpleShot™は、Infrared Data Association®の商標です。

Bluetooth® is a trademark of the Bluetooth SIG, Inc.

The Bluetooth word mark and logos are owned by the Bluetooth SIG, Inc. and any use of such marks by Sharp is under license. Other trademarks and trade names are those of their respective owners.

Bluetooth®は、米国Bluetooth SIG,Inc.の登録商標です。

Microsoft、PowerPoint、Excelは、米国Microsoft Corporationの米国及びその他の国における登録商標です。

Powered by MascotCapsule®
Powered by MascotCapsule®/3DView package™
MascotCapsule® is a registered trademark of HI CORPORATION
©2002-2010 HI CORPORATION. All Rights Reserved.

本製品は、無線LAN標準規格のIEEE802.11に基づき、無線LAN機器の相互接続性を保証するためにWi-Fi Alliance®が定めている認証テストをパスしており、「**Wi-Fi CERTIFIED™**」という認定が与えられています。Wi-Fiロゴがついた製品と相互接続が保証されます。
IEEE802.11bおよびIEEE802.11gに対応しております。

Wi-Fi Protected Setup™(WPS)で、無線LANの接続設定内容(SSIDや認証方式、暗号キーなど)をプッシュボタン方式、PINコード入力方式で設定できる機能を有しています。

Wi-Fi®、Wi-Fi Alliance®、WPA®、WPA2®、Wi-Fi CERTIFIEDロゴはWi-Fi Allianceの登録商標です。
Wi-Fi CERTIFIED™およびWi-Fi Protected Setup™はWi-Fi Allianceの商標です。

FeliCaはソニー株式会社が開発した非接触ICカードの技術方式です。
FeliCaはソニー株式会社の登録商標です。
は、フェリカネットワークス株式会社の登録商標です。
FeliCa is a contactless IC card technology developed by Sony Corporation.
FeliCa is a trademark of Sony Corporation.

「**おサイフケータイ**」は、株式会社NTTドコモの登録商標です。

QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

本製品はAdobe Systems IncorporatedのAdobe® Flash® Lite™テクノロジーを搭載しています。
Adobe Flash Lite Copyright © 2003-2011 Adobe Systems Incorporated. All rights reserved.
Adobe、Flash、およびFlash LiteはAdobe Systems Incorporated(アドビシステムズ社)の米国ならびにその他の国における登録商標または商標です。

お目覚めTV、ベールビュー、VeilView、スマートリンク、見せかけコール、スマートリサイズズーム、AQUOS、AQUOS SHOT、AQUOSファミリンク、チェイスフォーカス、スピンぐるメニュー、おまかせアルバム、ベストセレクトフォト、ショットメモ、プリティアレンジカメラ、オススメフォト、ON速起動、ワンタッチシャッター、ファインダスルー、アニメビュー、楽ともリンク、チャージングシアターはシャープ株式会社の登録商標または商標です。

picsel

ドキュメントビューアは、Picsel Technologiesにより実現しています。
Picsel, Picsel Powered, Picsel Viewer, Picsel File Viewer, Picsel Document Viewer, Picsel PDF ViewerまたはPicselキューブロゴはPicsel Technologiesの商標または登録商標です。

HDMI、HDMIロゴ、およびHigh-Definition Multimedia Interfaceは、HDMI Licensing, LLCの商標または登録商標です。

着うた®、着うたフル®は、株式会社ソニー・ミュージックエンタテインメントの登録商標です。

BookSurfingは株式会社セルシス、株式会社ボイジャー、株式会社インフォシティの登録商標です。

文字変換は、オムロンソフトウェア(株)のiWnnを使用しています。
iWnn© OMRON SOFTWARE Co., Ltd. 2008-2011 All Rights Reserved.

「**ジーニアスモバイル英和辞典**」「**ジーニアスモバイル和英辞典**」「**明鏡モバイル国語辞典**」©2005-2008 Taishukan

- 「**ジーニアス英和辞典MX.net**」「**ジーニアス和英辞典MX.net**」©KONISHI Tomoshichi, MINAMIDE Kosei & Taishukan, 2009
- 「**明鏡国語辞典MX.net**」©KITAHARA Yasuo & Taishukan, 2009
- 「**イミダス百科**」©集英社
- 「**日本大百科全書(ニッポニカ)(ニッポニカ・プラスを含む)**」「**デジタル大辞泉**」「**プログレッシブ英和中辞典**」「**プログレッシブ和英中辞典**」©小学館
- 「**Amazon.co.jp**」は、Amazon.com, Inc.またはその関連会社の商標です。
- 「**ホットペッパー グルメ**」©RECRUIT
- 「**家庭医学大全科**」©Houken 2004
- 「**医者からもらった薬**」©Shigeru Kimura/Iyakuseidokenkyukai 2009
- 「**Yahoo!知恵袋**」©Yahoo Japan

DVMは、DiMAGIC(ダイマジック社)のマイクロホン指向性制御技術の商標です。

EUPHONY™は、DiMAGIC(ダイマジック社)の仮想音源処理技術を含む総合的な音質向上技術の商標です。

ダイナミックレンジ補正は、Apical Limitedのiridixテクノロジーを使用しています。

- 「**撮って家計簿™**」は株式会社アイエスピーの商標です。
- 「**らくらく瞬漢ルーペ®**」及び「**ラクラク瞬英ルーペ®**」は株式会社アイエスピーの登録商標です。

PhotoSolid®、FaceSolid®、MovieSolid®、FrameSolid®、PhotoScouter®、TrackSolid®、Morpho Effect Library™、Morpho Motion Sensor™、Morpho Smart Select™は株式会社モルフォの登録商標または商標です。

本製品は、沖電気工業株式会社の顔認識エンジンFSE(Face Sensing Engine)を使用しています。
FSEおよびFSEロゴは沖電気工業株式会社の登録商標です。

AOSS™は株式会社 バッファローの商標です。

「**キャラタイム**」および「**ケータイ係長®**」はプライムワークス株式会社の登録商標です。

「**待ちうた®**」はKDDI株式会社の登録商標です。

SOFTBANKおよびソフトバンクの名称、ロゴは日本国およびその他の国におけるソフトバンク株式会社の登録商標または商標です。

「**Yahoo!**」および「**Yahoo!**」「**Y!**」のロゴマークは、米国Yahoo! Inc.の登録商標または商標です。

CP8 PATENT

S!アプリ、S! GPSナビ、モバイルウィジェット、S!速報ニュース、S!情報チャンネル、S!ともだち状況、S!一斉トーク、S!電話帳バックアップ、お天気アイコン、ダブルナンバー、きせかえアレンジ、TVコール、生活アプリ、インプットメモリ、PCメール、PCサイトブラウザ、マルチジョブ、デコレメール、S!メール、フィーリングメール、位置ナビ、写メール、ムービー写メール、安心遠隔ロック、楽デコ、ケータイWi-Fiはソフトバンクモバイル株式会社の登録商標または商標です。

その他の記載している会社名、製品名は各社の登録商標または商標です。

携帯電話機の比吸収率（SAR）について

この機種【002SH】の携帯電話機は、国が定めた電波の人体吸収に関する技術基準に適合しています。

この技術基準は、人体頭部のそばで使用する携帯電話機などの無線機器から送出される電波が人間の健康に影響を及ぼさないよう、科学的根拠に基づいて定められたものであり、人体頭部に吸収される電波の平均エネルギー量を表す比吸収率（SAR: Specific Absorption Rate）について、これが２W/kg※の許容値を超えないこととしています。この許容値は、使用者の年齢や身体の大きさに関係なく十分な安全率を含んでおり、世界保健機関（WHO）と協力関係にある国際非電離放射線防護委員会（ICNIRP）が示した国際的なガイドラインと同じ値になっています。

この携帯電話機【002SH】のSARは0.406W/kgです。この値は、国が定めた方法に従い、携帯電話機の送信電力を最大にして測定された最大の値です。個々の製品によって SARに多少の差異が生じることもありますが、いずれも許容値を満足しています。また、携帯電話機は、携帯電話基地局との通信に必要な最低限の送信電力になるよう設計されているため、実際に通話している状態では、通常 SARはより小さい値となります。

SARについて、さらに詳しい情報をお知りになりたい方は、下記のホームページをご参照ください。

総務省のホームページ
http://www.tele.soumu.go.jp/j/ele/index.htm
社団法人電波産業会のホームページ
http://www.arib-emf.org/
※ 技術基準については、電波法関連省令（無線設備規則第14条の２）で規定されています。

「ソフトバンクのボディ SARポリシー」について
＊ボディ（身体）SARとは：携帯電話機本体を身体に装着した状態で、携帯電話機にイヤホンマイク等を装着して連続通話をした場合の最大送信電力時での比吸収率（SAR）のことです。
＊＊比吸収率（SAR）：６分間連続通話状態で測定した値を掲載しています。
当社では、ボディSARに関する技術基準として、米国連邦通信委員会（FCC）の基準および欧州における情報を掲載しています。詳細は「米国連邦通信委員会（FCC）の電波ばく露の影響に関する情報」「欧州における電波ばく露の影響に関する情報」をご参照ください。
＊＊＊身体装着の場合：一般的な携帯電話の装着法として身体から1.5センチに距離を保ち携帯電話機の背面を身体に向ける位置で測定試験を実施しています。電波ばく露要件を満たすためには、身体から1.5センチの距離に携帯電話を固定出来る装身具を使用し、ベルトクリップやホルスター等には金属部品の含まれていないものを選んでください。

ソフトバンクモバイルホームページからも内容をご確認いただけます。
http://www.softbankmobile.co.jp/ja/info/public/emf/emf02.html

「米国連邦通信委員会（FCC）の電波ばく露の影響に関する情報」
米国連邦通信委員会の指針は、独立した科学機関が定期的かつ周到に科学的研究を行った結果策定された基準に基づいています。この許容値は、使用者の年齢や健康状態にかかわらず十分に安全な値となっています。
携帯電話機から送出される電波の人体に対する影響は、比吸収率（SAR: Specific Absorption Rate）という単位を用いて測定します。FCCで定められているSARの許容値は、1.6W/kgとなっています。
測定試験は機種ごとにFCCが定めた基準で実施され、下記のとおり本取扱説明書の記載に従って身体に装着した場合は0.631W/kgです。

身体装着の場合：この携帯電話機【002SH】では、一般的な携帯電話の装着法として身体から1.5センチに距離を保ち携帯電話機の背面を身体に向ける位置で測定試験を実施しています。FCCの電波ばく露要件を満たすためには、身体から1.5センチの距離に携帯電話を固定出来る装身具を使用し、ベルトクリップやホルスター等には金属部品の含まれていないものを選んでください。

上記の条件に該当しない装身具は、FCCの電波ばく露要件を満たさない場合もあるので使用を避けてください。
比吸収率（SAR）に関するさらに詳しい情報をお知りになりたい方は下記のホームページを参照してください。

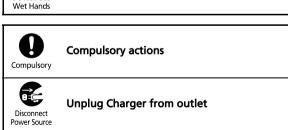
Cellular Telecommunications & Internet Association（CTIA）のホームページ
http://www.phonefacts.net（英文のみ）

「欧州における電波ばく露の影響に関する情報」
この携帯電話機【002SH】は無線送受信機器です。本品は国際指針の推奨する電波の許容値を超えないことを確認しています。この指針は、独立した科学機関である国際非電離放射線防護委員会（ICNIRP）が策定したものであり、その許容値は、使用者の年齢や健康状態にかかわらず十分に安全な値となっています。
携帯電話機から送出される電波の人体に対する影響は、比吸収率（SAR: Specific Absorption Rate）という単位を用いて測定します。携帯機器におけるSAR許容値は２W/kgで、身体に装着した場合のSARの最高値は0.388W/kg*です。

SAR測定の際には、送信電力を最大にして測定するため、実際に通話している状態では、通常SARはより小さい値となります。これは、携帯電話機は、通信に必要な最低限の送信電力で基地局との通信を行うように設計されているためです。
世界保健機関は、モバイル機器の使用に関して、現在の科学情報では人体への悪影響は確認されていないと表明しています。また、電波の影響を抑えたい場合には、通話時間を短くすること、または携帯電話機を頭部や身体から離して使用することが出来るハンズフリー用機器の利用を推奨しています。さらに詳しい情報をお知りになりたい場合には世界保健機関のホームページをご参照ください。
（http://www.who.int/emf）（英文のみ）

* 身体に装着した場合の測定試験はFCCが定めた基準に従って実施されています。値は欧州の条件に基づいたものです。

Safety Precautions

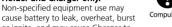
Read safety precautions before using handset.

- Observe precautions to avoid injury to self or others, or damage to property.
- SoftBank Mobile is not liable for any damages resulting from use of this product.

These labels indicate the degree of risk from improper use. Make sure you thoroughly understand their meanings before reading on.

Label	Meaning
⚠ DANGER	Great risk of death or serious injury from improper use
⚠ WARNING	Risk of death or serious injury from improper use
⚠ CAUTION	Risk of minor injury or damage to property from improper use

These symbols indicate prohibited or compulsory actions. Make sure you thoroughly understand their meanings before reading on.

Symbol	Meaning
Prohibited	Prohibited actions
Do Not Disassemble	Disassembly prohibited
Avoid Liquids Or Moisture	Exposure to liquids prohibited
Do Not Use Wet Hands	Use with wet hands prohibited

Symbol	Meaning
Compulsory	Compulsory actions
Disconnect Power Source	Unplug Charger from outlet

Handset, Battery, USIM Card, Desktop Holder, Charger (Sold Separately) & Memory Card (Sold Separately)

Use specified battery, Desktop Holder and Charger only.
Non-specified equipment use may cause battery to leak, overheat, burst or ignite, and may cause Charger to overheat, ignite, malfunction, etc.

Do not disassemble, modify or solder handset or related hardware.
May cause fire, injury, electric shock or malfunction. Battery may leak, overheat, burst or ignite.
Modifying handsets is prohibited by the Radio Law and subject to a penalty.

Do Not Disassemble

Do not expose internal handset parts, battery, Desktop Holder or Charger to liquids.
Do not let liquid-exposed internal parts remain wet; do not charge wet battery. May cause overheating, electric shock, fire, injury or malfunction. Use handset/related hardware properly/appropriately.

Do not charge battery in or expose handset or related hardware to extreme heat (fire, heat sources, direct sunlight, inside vehicles, etc.). Do not charge, leave, use, or be carrying handset or related hardware in a warm place or where heat collects, such as under a kotatsu (blanketed warming table) or electric blanket, next to a kairo (worn warming patch), etc.
May cause warping/malfunction; battery may leak, overheat, ignite or burst. Handset or related hardware may become hot to the touch, leading to burn injuries, etc.

Do not force battery/Charger into handset. Check the direction and retry.
Battery may leak, overheat, burst, ignite, etc.

Prohibited

Do not place handset, battery, Desktop Holder or Charger in/on ovens, microwave ovens, pressure cookers, induction stoves or other cooking appliances.
Battery may leak, overheat, burst or ignite. Handset, Desktop Holder or Charger may overheat, emit smoke, ignite, malfunction, etc.

Prohibited

Keep handset off and Charger disconnected near gas stations or places with fire/explosion risk.
Handset use near petrochemicals or other flammables may cause fire/explosion; power off before using Osaifu-Keitai® at gas stations (cancel IC Card Lock beforehand).

Do not apply strong shocks or impacts.
Do not drop/throw handset or related hardware. Battery may leak, overheat, burst or ignite, resulting in fire, electric shock, malfunction, etc.

If there is unusual sound/odor, smoke or any other abnormality:
Continued use may cause fire, electric shock, etc.; grasp plug to disconnect Charger, power off, then remove battery, being careful not to burn or injure yourself.

Keep liquids (water, pet urine, etc.) or conductive material (pencil lead, metallic strip, metal jewelry, etc.) away from charging terminals, External Device Port or HDMI Port.
May cause short circuit, resulting in fire, malfunction, etc.

Do not charge battery while handset is wet.
May cause electric shock or short circuit, resulting in fire, malfunction, etc.

Prohibited

Do not expose handset or related hardware to hot air from dryers, etc. to dry them or for any other purpose. Avoid saunas or hot water.
Battery may leak, overheat, burst or ignite. Handset, Desktop Holder or Charger may overheat, emit smoke, ignite, malfunction, etc.

Prohibited

⚠ CAUTION

Do not place handset or related hardware on unstable surfaces.
Handset or related hardware may fall, resulting in injury, malfunction, etc.; take added care when Vibration is set or while charging.

Prohibited

Keep handset and related hardware out of infants' reach.
Infants may choke from swallowing handset or related hardware or be injured, etc.

Compulsory

If your child is using handset/related hardware, explain all instructions and supervise usage.
Misuse may cause injury, etc.

Compulsory

Battery

⚠ DANGER

Read battery label to confirm battery type; use/dispose of battery accordingly.

Symbol on Label	Battery Type
Li-ion00	Lithium-ion

Do not dispose of battery in fire.
Battery may leak, burst, ignite, etc.

Prohibited

Do not damage battery (with a nail, hammer, foot, etc.) or subject it to strong impacts or shocks.
Battery may leak, overheat, burst, ignite, etc.

Prohibited

Keep wire or other metal objects away from battery terminals. Do not carry/store battery with conductive material (pencil lead, metallic strip, metal jewelry, etc.).
Battery may leak, overheat, burst, ignite, etc.

Prohibited

If battery fluid gets in eyes, do not rub; rinse with water and consult a doctor immediately.
Eyes may be severely damaged.

Compulsory

⚠ WARNING

If battery fluid contacts skin or clothes, discontinue handset use and rinse with clean water immediately.
May cause skin damage.

Compulsory

If battery does not charge properly, stop trying.
Battery may leak, overheat, burst, ignite, etc.

Compulsory

If there is abnormal odor, excessive heat, discoloration or distortion, remove battery, being careful not to burn or injure yourself. Avoid fire sources.
Continued use may cause battery to leak, overheat, burst, ignite, etc.

Compulsory

Keep battery away from pets.
Pet bites may cause battery to leak, burst, overheat, ignite, etc.

Compulsory

⚠ CAUTION

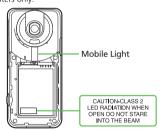
Do not dispose of an exhausted battery with ordinary refuse.
Tape over battery terminals before disposal. Take battery to a SoftBank Shop, or follow the local disposal regulations.

Prohibited

Handset

⚠ WARNING

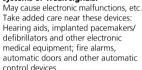
Do not shine Mobile Light in eyes.
May temporarily affect eyesight or startle, leading to accidents.

Prohibited

CAUTION:
Use of controls, adjustments or performance of procedure other than those specified herein may result in hazardous radiation exposure. As the emission level from Mobile Light LED used in this product is harmful to the eyes, do not attempt to disassemble the cabinet. Service is limited to authorized service centers only.

EN60825-1:1994 A1:2002 & A2:2001

■**Mobile Light LED Properties**

a) Emission Duration: Continuous
b) Wavelength
White: 400 - 700 nm
c) Maximum Emission Output
White: 1.2 mW (4.3 mW inside handset)

Do not use handset while driving or cycling.
Accidents may result.
Phone use while driving or cycling is prohibited by law and subject to a penalty; park legally beforehand.

Prohibited

Power off near electronic devices that employ high precision control systems or weak signals.
May cause electronic malfunctions, etc. Take added care near these devices: Hearing aids, implanted pacemakers/ defibrillators and other electronic medical equipment; fire alarms, automatic doors and other automatic control devices.

Compulsory

Power off before boarding aircraft to avoid possible radio wave interference with aircraft operations.
If mobile phone use is allowed on board, follow airline or cabin crew instructions regarding handset use.

Compulsory

Users with a heart condition should adjust ringtone Vibration and Volume as needed.
May cause heart damage.

Compulsory

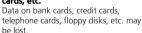
If thunder is heard while outdoors, power off; find cover.
There is a risk of lightning strike or electric shock.

Compulsory

Do not look into Infrared Port during infrared transmissions.
Eyesight may be affected.

Prohibited

⚠ CAUTION

Do not use handset when it may affect a vehicle's electronic equipment.
Handset use inside vehicles may cause electronic equipment to malfunction, resulting in accidents.

Prohibited

If you experience any skin irritation associated with handset use, discontinue handset use and consult a doctor.
Metal and other materials may cause skin irritation, rashes, or itchiness depending on your physical condition.

Compulsory

Keep handset away from magnetic cards, etc.
Data on bank cards, credit cards, telephone cards, floppy disks, etc. may be lost.

Prohibited

Be sure there is ample space for Motion Control use; hold handset firmly and shake it gently.
Handset may slip, resulting in injury or breakage.

Prohibited

Do not swing handset by strap or TV Antenna.
May harm self or others; strap may break, resulting in injury or handset malfunction/breakage.

Prohibited

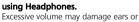
Handset may become hot while in use, especially at high temperature.
Prolonged contact with skin may cause burn injuries.

Compulsory

Always maintain some distance from Speaker while ringtones, music or other handset sounds play.
Excessive volume may damage ears or hearing.

Prohibited

Keep fingers, straps, etc. outside when opening/closing handset.
May cause injury, breakage, etc.

Compulsory

Watch TV from a distance in good light.
Watching in poor light or too close may affect eyesight.

Compulsory

Moderate handset volume when using Headphones.
Excessive volume may damage ears or hearing.

Compulsory

Desktop Holder (Included) & Charger (Sold Separately)

⚠ WARNING

Do not cover/wrap Charger/Desktop Holder while charging.
Charger/Desktop Holder may overheat, resulting in fire, malfunction, etc.

Prohibited

Use only the specified voltage.
Non-specified voltages may cause fire, malfunction, etc.
- AC Charger: AC 100V-240V Input
- In-Car Charger (use in negative earth vehicles only): DC 12V/24V Input

Do not use power adapters. Using Charger with step-up/step-down transformer may cause fire, electric shock or malfunction.

Prohibited

Leave Charger unplugged during periods of disuse; grasp plug to disconnect it.
May cause electric shock, fire or malfunction.

Disconnect Power Source

Use only the specified fuse for In-Car Charger.
Non-specified fuse may cause fire or malfunction. See In-Car Charger manual for details.

Compulsory

If liquids (water, pet urine, etc.) seep inside Charger, grasp plug and disconnect it immediately.
May cause electric shock, smoke or fire.

Disconnect Power Source

If plug is dusty, grasp it and disconnect Charger, then clean with dry cloth.
Fire may result.

Compulsory

Do not use In-Car Charger in positive earth vehicles.
May cause fire, etc. Use in negative earth vehicles only.

Prohibited

Plug Charger firmly into the outlet, keeping the plug and Charger/Desktop Holder charging terminals away from conductive material (pencil lead, metallic strip, metal jewelry, etc.).
May cause electric shock, short circuit, fire, etc.

Compulsory

Do not touch Charger plug with wet hands.
May cause electric shock, malfunction, etc.

Do Not Use Wet Hands

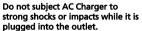
Do not touch Charger if thunder is heard.
May cause electric shock, etc.

Prohibited

Do not use Desktop Holder inside vehicles.
Extreme temperature or vibration may cause fire or damage handset, etc.

Prohibited

Do not expose Desktop Holder or Charger to liquids/high humidity (e.g., precipitation, bath/shower rooms, restrooms, etc.).
May cause fire, electric shock or malfunction.

Prohibited

⚠ CAUTION

Grasp plug and disconnect Charger before cleaning.
May cause electric shock, etc.

Disconnect Power Source

Always grasp plug (not cord) to disconnect Charger.
Pulling the plug by cord may damage cord, causing electric shock, fire, etc.

Compulsory

Do not subject AC Charger to strong shocks or impacts while it is plugged into the outlet.
May cause malfunction or injury.

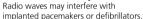
Prohibited

Do not touch charging terminals of Desktop Holder while it is connected to the outlet.
May cause burn injuries.

Prohibited

Take care not to pinch fingers when opening/closing Desktop Holder Stand.
May cause injury, etc.

Compulsory

Handset Use & Electronic Medical Equipment

This section is based on "**Guidelines on the Use of Radio Communications Equipment such as Cellular Telephones and Safeguards for Electronic Medical Equipment**" (Electromagnetic Compatibility Conference, April 1997) and "**Report of Investigation of the Effects of Radio Waves on Medical Equipment, etc.**" (Association of Radio Industries and Businesses, March 2001).

⚠ WARNING

Persons with implanted pacemaker/defibrillator should keep handset more than 22 cm away.
Radio waves may interfere with implanted pacemakers or defibrillators.

Compulsory

If you intend to use electronic medical equipment other than implanted pacemaker/defibrillator outside medical facilities, consult the vendor on radio wave effects.
Radio waves may interfere with electronic medical equipment.

Compulsory

Observe these rules inside medical facilities to avoid effects of radio waves on electronic medical equipment:

- Do not enter an operating room or an Intensive or Coronary Care Unit while carrying a handset.
- Keep handset off in hospitals.
- Even in lobbies or other places where handset use is permitted, keep handset off near electronic medical equipment.
- Obey medical facility rules on mobile phone use.

Compulsory

Power off in crowds or trains where persons with implanted pacemaker/defibrillator may be near.
Radio waves may interfere with implanted pacemakers or defibrillators causing such devices to malfunction.

Compulsory

General Notes

General Use

- SoftBank Mobile is not liable for any damages resulting from accidental loss/alteration of handset/Memory Card files or settings. Keep separate copies of Phone Book entries, etc.
- Handset transmissions/TV signal reception may be disrupted inside buildings, tunnels or underground, or when moving into/out of such places.
- Use handset without disturbing others.
- Handsets are radios as stipulated by the Radio Law. Under the Radio Law, handsets must be submitted for inspection upon request.
- Handset use near landlines, TVs or radios may cause interference.
- For proper use of Memory Card (sold separately), read the manual beforehand.
- **Beware of eavesdropping.**
  Because this service is completely digital, the possibility of signal interception is greatly reduced. However, some transmissions may be overheard.
  Eavesdropping
  Deliberate/accidental interception of communications constitutes eavesdropping.
- Beware of harmful/malicious websites. Take added care when posting personal information, etc.
- An export license may be required to carry the handset into other countries if it is to be used by or transferred to another person. However, no such license is required when you take the handset abroad for personal use on a vacation or business trip and then bring it back.
  Export control regulations in the United States provide that an export license granted by the US government is required to carry the handset into Cuba, Iran, North Korea, Sudan or Syria.

Handset & Hardware Care

- If handset is left with no battery or an exhausted one, data may be altered/lost. SoftBank Mobile is not liable for any resulting damages.
- Use handset within 5℃ - 35℃ (up to 40℃ for brief periods in bath/shower rooms, etc.) and 35% - 90% humidity.
- Avoid extreme temperatures or direct sunlight.
- Handset/battery may warm during operation or while charging. This is normal.
- Malfunction resulting from misuse is not covered by the warranty.
- Exposing lens to direct sunlight may damage color filter and affect image color.
- Battery may not charge properly if ports/terminals are obstructed by dust, etc. Clean with dry cloth, cotton swab, etc.
- Clean handset with soft dry cloth. Using alcohol, thinner, etc. may damage it.
- Avoid scratching Display.
- Avoid heavy objects or excessive pressure. May cause malfunction or injury.
  - Do not sit on handset in back pants pocket.
  - Do not place heavy objects on handset inside handbags, packs, etc.
- Connect only specified products to External Device Port. Other devices may malfunction or cause damage.
- Do not force an HDMI cable (sold separately) into/out of HDMI Port.
- Place handset on a flat, stable surface when connected to a TV via an HDMI cable; tilting an HDMI cable relative to handset may prevent proper connection, causing malfunction, etc.
- Always power off before removing battery. If battery is removed while saving data or sending mail, data may be lost, changed or destroyed.
- Do not power off while using Memory Card; may result in data loss or malfunction.
- When walking outside, moderate handset volume to avoid accidents.
- Avoid covering Speaker while using handset.

Bluetooth® Function

SoftBank Mobile is not liable for any damages resulting from data/information leakage due to use of handset Bluetooth® function.

■Precautions

The frequency band utilized by handset Bluetooth® function is shared with industrial, scientific or medical equipment, including household microwave ovens, etc., and used by radio stations, amateur radio stations, etc. (hereafter "other radio stations").

1 Before using Bluetooth®, visually confirm that no other radio stations sharing the same frequency band are in use nearby.
2 Should interference occur between handset and other radio stations, move or cancel Bluetooth® function immediately.
3 For additional information and support, contact **SoftBank Customer Support, General Information:** From a SoftBank handset, call toll free at 157. To call toll free from a landline/IP phone, see Quick Tips (**P.45** "Customer Service").

Frequency Band

This radio station utilizes 2.4 GHz band with FHSS modulation. Maximum transmission radius is 10 meters (32 feet). It is not possible for the radio station to avoid using the frequency band of the mobile unit identification apparatus.

Wi-Fi (Wireless LAN)

Wireless LAN (hereafter "Wi-Fi") uses radio waves to enable communication between compatible devices, thus allowing connection to a local area network from anywhere within the range. However, there is a risk of data interception unless security is established. It is advisable for the user to configure security settings on their own responsibility before using Wi-Fi.

- Do not use Wi-Fi near electrical appliances, audiovisual equipment or office automation equipment; may affect Wi-Fi transmission speed, availability, clarity, etc. (There is a possibility of interference especially when a microwave oven is in use.)
- The target access point may not be detected correctly if there are multiple access points nearby.

■Precautions

The frequency band utilized by handset Wi-Fi is shared with industrial, scientific or medical equipment, including household microwave ovens, etc., and used by radio stations, amateur radio stations, etc. (hereafter "other radio stations").

1 Before using Wi-Fi, visually confirm that no other radio stations sharing the same frequency band are in use nearby.
2 Should interference occur between handset and other radio stations, move or disable Wi-Fi immediately.
3 For additional information and support, contact **SoftBank Customer Support, General Information:** From a SoftBank handset, call toll free at 157. To call toll free from a landline/IP phone, see Quick Tips (**P.45** "Customer Service").

Frequency Band

This radio station utilizes 2.4 GHz band with DSSS-OFDM modulation. Maximum transmission radius is 40 meters (131 feet).

■Simultaneous Use with Bluetooth®

Both Wi-Fi (IEEE 802.11b/g) and Bluetooth® use the 2.4 GHz band. Therefore, Wi-Fi transmission speed, availability and clarity may be affected when Bluetooth® device is used near handset or when handset Bluetooth® is active. Should interference occur, discontinue use of the Bluetooth® device or cancel handset Bluetooth®.

- This handset supports Wi-Fi channels 1 - 13. Handset will not connect to access points set to other channels.
- Available channels vary by country.
- For use of Wi-Fi aboard aircraft, check with airline beforehand.
- In some countries/regions, such as France, there are restrictions on the use of Wi-Fi. If you intend to use Wi-Fi on the handset abroad, check the local laws and regulations beforehand.

Function Usage Limits

These functions are disabled after handset upgrade/replacement or service cancellation: Camera; Media Player; S! Applications; TV. After a period of disuse, these functions may be unusable; retrieve Network Information to restore usability.

Mobile Camera

- Mind your manners when using handset camera.
- Test the camera before capturing/recording special moments.
- Do not use handset camera in places where photography or videography is prohibited.
- Captured images may not be used/transferred without copyright holder (photographer, etc.) permission, except for personal use.

In-Call/Transmission Caution

During calls/transmissions, calling/transmission charges/fees apply even if other functions or operations are simultaneously in use.

Portrait Rights

Portrait rights protect individuals' right to refuse to be photographed or to refuse unauthorized publication/use of their photographs. Portrait rights consist of the right to privacy, which is applicable to all persons, and the right to publicity, which protects the interests of celebrities. Therefore, photographing others including celebrities and publicizing/distributing their photographs without permission is illegal; use handset camera responsively.

Copyrights

Copyright laws protect sounds, images, computer programs, databases, other materials and copyright holders. Duplicated material is limited to private use only. Use of materials beyond this limit or without copyright holder permission may constitute copyright infringement, and be subject to criminal punishment. Comply with copyright laws when using images captured with handset camera.

Electromagnetic Waves

For body-worn operation, this phone has been tested and meets RF exposure guidelines when used with accessories containing no metal, that position handset a minimum of 15 mm from the body. Use of other accessories may not ensure compliance with RF exposure guidelines.

CE Declaration of Conformity

CE 0168 ⓘ

In some countries/regions, such as France, there are restrictions on the use of Wi-Fi. If you intend to use Wi-Fi on the handset abroad, check the local laws and regulations beforehand.

Hereby, Sharp Telecommunications of Europe Ltd, declares that 002SH is in compliance with the essential requirements and other relevant provisions of Directive 1999/5/EC.
A copy of the original declaration of conformity for each model can be found at the following Internet address: http://www.sharp.co.jp/k-tai/

Battery - CAUTION

Use specified battery or Charger only.
Non-specified equipment use may cause malfunctions, electric shock or fire due to battery leakage, overheating or bursting.

Do not dispose of an exhausted battery with ordinary refuse; always tape over battery terminals before disposal. Take battery to a SoftBank Shop, or follow the local disposal regulations.

Charge battery in ambient temperatures between 5℃ and 35℃; outside this range, battery may leak/overheat and performance may deteriorate.

European RF Exposure Information

Your mobile device is a radio transmitter and receiver. It is designed not to exceed the limits for exposure to radio waves recommended by international guidelines. These guidelines were developed by the independent scientific organization ICNIRP and include safety margins designed to assure the protection of all persons, regardless of age and health.
The guidelines use a unit of measurement known as the Specific Absorption Rate, or SAR. The SAR limit for mobile devices is 2 W/kg.
As mobile devices offer a range of functions, they can be used in other positions, such as on the body as described in this user guide*.
Highest SAR value:

Model	At the Ear**	On the Body
002SH	0.441 W/kg	0.388 W/kg

As SAR is measured utilizing the device's highest transmitting power the actual SAR of this device while operating is typically below that indicated above. This is due to automatic changes to the power level of the device to ensure it only uses the minimum level required to reach the Network.
The World Health Organization has stated that present scientific information does not indicate the need for any special precautions for the use of mobile devices. They note that if you want to reduce your exposure then you can do so by limiting the length of calls or using a handsfree device to keep the mobile phone away from the head and body.

*Please see Electromagnetic Waves on **P.xxxi** for important notes regarding body-worn operation.
**Measured in accordance with international guidelines for testing.

Headphone Signal Level

The maximum output voltage for the music player function, measured in accordance with EN 50332-2, is 29.0 mV.

FCC Notice

- This device complies with part 15 of the FCC Rules. Operation is subject to the following two conditions:
  (1) This device may not cause harmful interference, and (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.
- Changes or modifications not expressly approved by the manufacturer responsible for compliance could void the user's authority to operate the equipment.

FCC Information to User

This equipment has been tested and found to comply with the limits of a Class B digital device, pursuant to Part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates, uses and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications. However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation; if this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:

1. Reorient/relocate the receiving antenna.
2. Increase the separation between the equipment and receiver.
3. Connect the equipment into an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected.
4. Consult the dealer or an experienced radio/TV technician for help.

FCC RF Exposure Information

Your handset is a radio transmitter and receiver.
It is designed and manufactured not to exceed the emission limits for exposure to radio frequency (RF) energy set by the Federal Communications Commission of the U.S. Government.
The guidelines are based on standards that were developed by independent scientific organizations through periodic and thorough evaluation of scientific studies. The standards include a substantial safety margin designed to assure the safety of all persons, regardless of age and health.
The exposure standard for wireless handsets employs a unit of measurement known as the Specific Absorption Rate, or SAR. The SAR limit set by the FCC is 1.6 W/kg.
Highest SAR value:

Model	FCC ID	At the Ear	On the Body
002SH	APYHRO00135	0.206 W/kg	0.631 W/kg

This device was tested for typical body-worn operations with the back of the handset kept 1.5 cm from the body. To maintain compliance with FCC RF exposure requirements, use accessories that maintain a 1.5 cm separation distance between the user's body and the back of the handset. The use of beltclips, holsters and similar accessories should not contain metallic components in its assembly.

The use of accessories that do not satisfy these requirements may not comply with FCC RF exposure requirements, and should be avoided.
The FCC has granted an Equipment Authorization for this model handset with all reported SAR levels evaluated as in compliance with the FCC RF emission guidelines. SAR information on this model handset is on file with the FCC and can be found at http://www.fcc.gov/oet/fccid under the Display Grant section after searching on the corresponding FCC ID (see table on the left).
Additional information on Specific Absorption Rates (SAR) can be found on the Cellular Telecommunications & Internet Association (CTIA) Website at http://www.phonefacts.net.

Water & Dust Resistance

002SH Water & Dust Resistance

002SH complies with IPX5 (former JIS protection level 5)[1] and IPX7 (former JIS protection level 7)[2] water protection standards as well as IP5X (JIS protection level 5)[3] dust protection standard, with Port Covers and Battery Cover closed firmly.

[1]IPX5 compliant means that a handset continues to function as a phone after being subjected to a water jet (approximately 12.5 liters/min.) discharged from a nozzle (inner diameter: 6.3 mm), from all directions (approximately 3 m from handset) for at least 3 minutes.

[2]IPX7 compliant means that a handset continues to function as a phone after being gently submerged to the depth of 1 m in still tap water at room temperature, left there for approximately 30 minutes, then removed from it.

[3]IP5X compliant means that a handset continues to function as a phone and its safety is maintained after being agitated in a device containing dust of 75 μm or smaller in diameter for 8 hours, then removed from the device.

- **Water/dust resistance may be affected under some circumstances. Malfunction resulting from misuse is not covered by the warranty.**
- **002SH is compliant with IPX5, IPX7 and IP5X water/dust protection standards. However, ingress of dirt, sand, mud, metal powder, food, beverage, etc. may cause malfunction.**

Important Notes

- Close Battery Cover and Port Covers firmly. Debris (hair, sand, fibers, etc.) trapped between Cover and base may expose handset to liquid/dust.
- If Battery/Port Cover is left open liquid exposure may cause handset malfunction/ electric shock. Power off, then remove battery.
- If handset is wet, wipe it with dry cloth.
- Do not open/close Battery/Port Cover with wet hands or while handset is wet.
- Handset is resistant to fresh/tap water at normal temperature (5℃ - 35℃) only.

Precautions

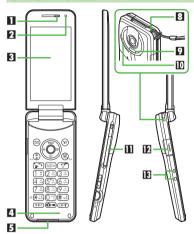
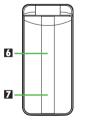
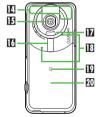
- Do not subject handset to soap, detergent, bath powder/oil, sea/pool/spa water, hot water, etc.
- Wash off sea/pool water, beverage, dirt, sand, mud, etc. immediately; residue may cause malfunction if allowed to dry.
- Wash off sand, dirt, etc. completely before use; any residue may damage handset causing malfunction.
- Do not soak handset in bath or pool; never use it in water (including opening/ closing of handset and pressing keys).
- Handset is not resistant to water pressure. Avoid high-pressure water/shower (over 6 liters/min.) or water immersion.
- Do not expose handset to extreme humidity for long periods; avoid prolonged use in bath/shower rooms.
- Do not use in saunas. Avoid hot air from dryers, etc.
- Use handset within 5℃ - 35℃ (up to 40℃ for brief periods in bath/shower rooms, etc.) and 35% - 90% humidity.
- Avoid extreme temperatures (e.g., near stoves, inside refrigerators, etc.).
- Volume may be low when Microphone/ Earpiece/Speaker is wet; dry handset before use.
- Battery, Desktop Holder and optional accessories are not waterproofed or dustproofed.
- Do not subject handset to strong shocks or impacts; do not poke Microphone, Earpiece, Speaker, etc. with a cotton swab or sharp object; water/dust resistance may be affected.
- Avoid placing handset directly on sand. Sand may penetrate Earpiece, Speaker, etc., resulting in low volume.

- Sand, etc. trapped in the hinge may cause excessive friction or noise when opening/ closing handset.
- Touch Panel may not respond properly if wet or touched with wet fingers.
- Do not move handset directly from a cold place to a warm humid place; condensation may occur. Should this happen, dry handset naturally at room temperature.
- 002SH does not float on water.
- Keep handset out of heavy rain.
- Do not let liquid-exposed handset remain wet; exposure to cold may freeze liquid causing malfunction.
- Damaged Battery/Port Cover affects water/ dust resistance; contact a SoftBank Shop.

Charging Precautions

- Battery, Desktop Holder and optional accessories are not waterproofed or dustproofed. Avoid exposure to liquids/ high humidity (e.g., precipitation, bath/ shower rooms, restrooms, etc.); may cause fire, electric shock or damage.
- Never charge battery while handset is wet; may cause fire or damage due to electric shock or short-circuit.
- Close Port Cover firmly after charging via External Device Port. Use Desktop Holder to prevent ingress of water and dust via External Device Port.
- Do not touch Desktop Holder or Charger with wet hands. Electric shock may occur.
- Do not use Desktop Holder or Charger in rooms in which water is regularly in use (kitchens, bath/shower rooms, etc.); may cause fire or electric shock.

Care & Maintenance

- Proper care of the gaskets around Port Covers and Battery Cover is crucial for continued handset water/dust resistance. Observe the following:
  - Do not remove or damage gaskets. Keep them clean.
  - Do not insert sharp objects through Port/ Battery Cover gaps; may damage gasket and affect water/dust resistance.
  - If Port/Battery Cover gasket is damaged or deformed, replace it with a new one. For gasket replacements, contact a SoftBank Shop.
- To maintain water/dust resistance, replace related parts every two years regardless of their condition. Part replacement requested by a customer is fee-based and requires submission of handset. For details, contact a SoftBank Shop or SoftBank Customer Support, General Information (see "Customer Service" on **P.45** in Quick Tips).

1

各部の名前とはたらき

1. レシーバー（受話口）
2. 明るさセンサー部
3. ディスプレイ
4. マイク（送話口）
5. 外部機器端子（端子キャップ付）
6. サブディスプレイ
7. イルミネーションライト
8. ストラップ取り付け穴
9. 赤外線ポート
10. スピーカー
11. テレビ受信用アンテナ
12. HDMI端子（端子キャップ付）
13. 充電端子
14. 通信用内蔵アンテナ
15. カメラ（レンズカバー）
16. モバイルライト
17. カメラ起動ライト
18. 外部マイク
19. マーク
20. 電池カバー

明るさセンサー部／通信用内蔵アンテナについて

- 感度に影響しますので、シールなどを貼ったり手で覆ったりしないでください。

端子キャップについて

- 通常は閉じたままでお使いください。

ストラップ取り付け穴について

- 金属製のストラップを取り付けると、受信感度に影響を与えることがあります。

ポジションについて

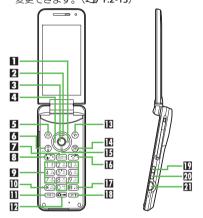
クローズポジション

２つ折りにした状態です。持ち運ぶときは、この状態にしてください。

オープンポジション

開いた状態です。ボタン操作や通話などはこの状態で行ってください。

ビューアポジション

ディスプレイ部分を外側にして、２つ折りにした状態です。

- ビューアポジションのまま携帯しないでください。ディスプレイが破損する恐れがあります。

待受画面でのボタンのはたらき

- （　）内は、本書での表記です。
- ※印の機能は、キーショートカット設定で変更できます。（☞P.2-13）

1 マルチガイド右ボタン（◎）
アイコン一覧表示
[長く：アイコン一覧表示（前回ページ）※]

2 マルチガイド上ボタン（◎）
モバイルウィジェット操作画面表示
[長く：PCサイトブラウザメニュー表示※]

3 センターボタン（◉）
メインメニュー表示

4 マルチガイド左ボタン（◎）
全通話履歴表示
[長く：Bluetooth® On／Off※]

5 メールボタン（✉）
メールメニュー表示
[長く：S!メール作成画面表示※]

6 ショートカット／スピンぐるメニューボタン（◎）
ショートカットリスト表示
[長く：スピンぐるメニュー起動]

7 クリア／バックボタン（CLEAR/BACK）
簡易留守録再生
[長く：簡易留守録設定／解除]

8 開始／楽ともリンクボタン（☎）
楽ともリンク表示
[長く：モード切替（ダブルナンバー）]

9 ダイヤルボタン（0～9）
電話番号入力／クイックオペレーション
[長く：電話帳あ行（1）～ら行（9）、わ行（0）表示]

10 ✱ボタン（✱）
「✱」「+」「P」「?」「-」入力
[長く：Wi-Fi設定On／Off]

11 辞書ボタン（辞書）
スマートリンク辞書起動
[長く：ベールビュー設定／解除]

12 カメラボタン（カメラ）
カメラ起動

13 Yahoo!ケータイ・ボタン（Y!）
Yahoo!ケータイ接続
[長く：ブックマーク一覧表示※]

14 テレビ／HDMIボタン（TV）
テレビ起動
[長く：HDMI接続]

15 マルチガイド下ボタン（◎）
電話帳呼び出し
[長く：プロフィール交換※]

16 電源／終了ボタン（⏻）
[長く：電源Off]

17 #ボタン（#）
「#」入力
[長く：マナーモード設定／解除]

18 マルチジョブ機能／マナーボタン（マナー）
モード切替
[長く：マナーモード設定／解除]

サイドボタン

19 音量大ボタン（◀）
[長く：マナーモード設定／解除]

20 音量小ボタン（▶）
【オープン／ビューア】ガイド行表示／非表示

21 誤動作防止／シャッターボタン（▲）
【ビューア】誤動作防止設定／解除
【オープン／ビューア（長く）】ビデオカメラ起動
【クローズ】時計表示切替
【クローズ（長く）】スポットライト点灯

マルチガイドボタン／サイドボタンの表記について

- 本書ではマルチガイドボタン／サイドボタンを、次のように表記しています。

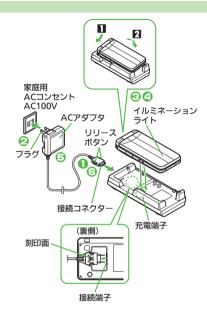
◎または◎を押すとき	◎
◎または◎を押すとき	◎
◎◎◎◎のいずれかを押すとき	◎
◀または▶を押すとき	◀▶

電池パックを充電する

電池パックを本機に取り付けた状態で充電します。

海外での充電について
- 海外での充電に起因するトラブルについては、当社では責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

卓上ホルダーで充電する

付属の卓上ホルダーとソフトバンク指定のACアダプタ「**ZTDAA1**」（オプション品）を使用して充電します。
- 本書内「**ACアダプタ**」は、この指定品を指しています。
- **ACアダプタ、卓上ホルダーは、防水／防塵対応していません。本機が濡れているときは、充電しないでください。**
- 充電中は、ACアダプタや本機が温かくなることがあります。

ACアダプタ利用時のご注意
- 充電するとき以外、プラグは倒してください。また、コードを強く引っ張ったり、ねじったりしないでください。断線の原因となります。

卓上ホルダー利用時のご注意
- オープンポジションやビューアポジションでも充電できます。卓上ホルダーに取り付けたまま、ポジションを変更しないでください。
- 踏みつけたり、重い物を載せたりしないでください。

❶ ACアダプタの接続コネクターを卓上ホルダー裏側の接続端子に差し込む
- 接続コネクターは向きに注意して、水平に「**カチッ**」と音がするまで、しっかりと差し込みます。

❷ ACアダプタのプラグを起こし、家庭用ACコンセントに差し込む

❸ 本機を卓上ホルダーに取り付ける
- 1のように本機を挿入し、2の方向へ「**カチッ**」と音がするまで押し下げます。
- 充電が始まり、イルミネーションライトが赤色で点灯します。
- イルミネーションライトが消灯すれば、充電は完了です。

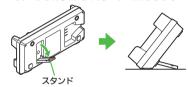
❹ 卓上ホルダーから本機を取り外す

5 プラグを家庭用ACコンセントから抜く

6 卓上ホルダーから接続コネクターを取り外す

- リリースボタンを押さえながら、ひねらずまっすぐに抜いてください。

イルミネーションライトが点滅しているとき

- 電池パックの異常か寿命のため、充電できていません。新しい電池パックと交換してください。

卓上ホルダーの材料について

- 卓上ホルダーの一部に使用の材料は、植物由来の樹脂を含んだ成形品で、従来の石油系樹脂と比べライフサイクル全体のCO_2排出量、石油使用量を減らすことのできる環境に優しい新素材です。

卓上ホルダーを立てて利用する

スタンドを開くと、卓上ホルダーを立てて利用することができます。充電しながらテレビを視聴するときなどに便利です。

- スタンドを「**カチッ**」と止まる位置まで開き、充電端子部を下側にして置きます。

スタンド利用時のご注意

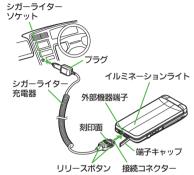
- スタンドに無理な力を加えると、けがや破損の原因となることがあります。
- 上から一定以上の力で押すと転倒しますので、ご注意ください。
- スタンド利用中に本機を操作するときは、転倒や落下にご注意ください。
- スタンドは、いっぱいに開いて使用してください。スタンドを中間の状態で放置すると、正規の位置で保つことができなくなります。

ACアダプタだけで充電する

ACアダプタの接続コネクターを、本機の外部機器端子に取り付けて充電します。

- 外部機器端子からの水や粉塵の侵入を防ぐため、卓上ホルダーでの充電をおすすめします。

パソコンと接続して充電する

オプション品のUSBケーブルでパソコンと接続すれば、パソコンのUSB端子からの電力で充電できます。

- パソコンには、あらかじめUSBドライバ（サイトからダウンロード）をインストールしておいてください。
- 電源が入っていないときは充電できません。
- USBハブを利用しているときは、充電できないことがあります。

USB充電を無効にするとき
◉➡「ツール」➡◉➡◎「外部接続」➡「USB充電」➡◉➡「無効」➡◉

シガーライター充電器で充電する

オプション品のシガーライター充電器を使用して充電します。

1 外部機器端子の端子キャップを開く

2 シガーライター充電器の接続コネクターを本機に差し込む

- 接続コネクターは刻印面を上にして、水平に「**カチッ**」と音がするまで、しっかりと差し込みます。

3 シガーライターソケットにプラグを差し込む

4 自動車のエンジンをかける

- 充電が始まり、イルミネーションライトが赤色で点灯します。
- イルミネーションライトが消灯すれば、充電は完了です。

5 プラグをシガーライターソケットから抜く

6 本機から接続コネクターを取り外す

- リリースボタンを押さえながら、ひねらずまっすぐに抜いてください。

7 端子キャップを元の状態に戻す

シガーライター充電器利用時のご注意

- シガーライター充電器の電源は、自動車のキースイッチに連動していますが、自動車の種類によっては、連動しないことがあります。自動車から離れるときは、電源が切れていることを確認してください。
- シガーライター充電器を卓上ホルダーに接続しないでください。故障の原因となることがあります。
- 炎天下で高温になった自動車内では、充電しないでください。

電源を入れる／切る

電源を入れる

はじめて電源を入れたときの操作を説明します。

1 ⏻（長く）

- 「**しばらくお待ちください**」と表示されるまで押します。
- 電源が入ると、防水／防塵に関する注意文が表示されたあと、メニュー切替画面が表示されます。

2 **メニュー選択➡◉**

本書は、「**標準メニュー**」を選んだ状態での操作方法を説明しています。本書を有効に利用したい方は、「**標準メニュー**」を選ぶことをおすすめします。

- 確認画面表示後、お客様の情報（オーナー情報）の入力画面が表示されます。

3 **名前（姓）入力➡◉**
➡名前（名）入力➡◉

- 以降もメニュー切替画面を表示するかどうかの、確認画面が表示されます。

4 **「はい」／「いいえ」➡◉**

待受画面

- 「**いいえ**」を選んだときは、次回 **1** を行うだけで、待受画面が表示されるようになります。

USIMカードを取り付けずに電源を入れたとき

- 画面にメッセージが表示されたままになります。このとき、本機は使用できません。

ネットワーク自動調整について

はじめて◉、◯、✉、Y!などのボタンを押したときは、ネットワーク自動調整の確認画面が表示されます。

- 次の操作を行うと日付／時刻が設定され、メールやYahoo!ケータイなどネットワークを利用するサービスや、テレビなどが利用できるようになります。

1 **「はい」➡◉**
➡ネットワーク自動調整開始

2 ◉

- ケータイWi-Fiにご加入のお客様は、このあとWi-Fiスポットの利用設定画面が表示されます。画面の指示に従って操作してください。設定しないときは、CLEAR/BACKを押します。

電源を切る

1 ⏻（長く）

- 終了画面が表示されたあと、画面が消灯します。

画面の見かた

待受画面について

待受画面は次のようなしくみになっています。

マーク表示部

モバイルウィジェット

- 以降の待受画面では、必要な場合を除きモバイルウィジェットなどのアイコン表示は省略しています。

マークの意味を確認する

現在表示されているマークの意味を確認することができます。
（ステータスアイコンリスト）

❶ マークをタップ

- 現在表示されているマークが拡大表示され、選択しているマークの意味が表示されます。
- 他のマークの意味を表示するときは、❶のあと確認するマークをロングタッチします。
- ❶のあとタップすると、関連する機能が実行されるマークもあります。(例：電池レベル→バッテリーメーター)

インフォメーションについて

電話に出なかったり、メール着信があると、下部にインフォメーションが表示されます。

インフォメーション画面

- お知らせ内容（「**新着メール**」など）と件数が表示されます。お知らせ内容を選び◉を押すと、内容を確認できます。

インフォメーションの履歴を確認するとき
◉➡「電話機能」➡◉➡「インフォメーション」➡◉

インフォメーションの履歴を削除するとき
◉➡「電話機能」➡◉➡「インフォメーション」➡◉➡✉➡「はい」➡◉

ソフトキーについて

オープンポジションの縦画面で画面下部に表示される文字は、左から順に✉、●、Y!を押したときに操作できる内容を示しています。

タッチパネル使用時のソフトキー

オープンポジションの横画面またはビューアポジション（縦画面／横画面）では、次のようにボタンに該当するソフトキーが表示されます。各ソフトキーをタップすると、該当するボタンを押したときと同様に動作します。

- ポジションや画面によっては、一部割り当てが変わることがあります。

■縦画面

■横画面

画面自動消灯について

通話中や操作をしない状態が続くと、電池パックの消耗を抑えるため、自動的に画面表示が消えます。（パネルセーブ）

- 消灯した画面を点灯するときは、いずれかのボタン（通話中のときは終話ボタン以外）を押します。

バックライトについて

- 画面が自動消灯する前に画面表示が暗くなります。
- 画面が見えづらいときは、0～9を押すとバックライトが点灯します。（押したボタンの動作が行われますので、ご注意ください。）
- 通話時は、バックライトの消灯は行われず、すぐに画面表示が消えます。

画面自動回転について

ビューアポジションでは、モーションコントロールセンサーのはたらきで、本機の向きに応じて縦画面／横画面が自動的に切り替わります。

- 設定によっては、オープンポジションでも利用できるようになります。

横画面

縦画面

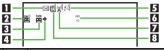
マークの見かた

ディスプレイのマークの見かた

●デュアルモード設定時、マークによっては回線を表すマークが右下に表示されます。

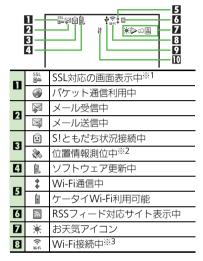
■常時点灯しているマーク

1		3Gサービス圏内
		GSMサービス圏内
		国際ローミング中
2		電波状態※1
3		電池レベル※2

※1 棒の数が多いほど電波状態が良好です。
※2 充電中は点滅表示されます。また、パネル点灯時などには、一時的に%表示されます。（電池残量の%表示は、あくまでも目安です。）

■機能の動作を示すマーク

1		S!アプリ起動中※
		S!アプリ一時停止中※
		音楽再生中
		テレビ録画中（本体）
		テレビ録画中（メモリカード）
2		メモリカード取り付け中
		メモリカードアクセス中
		メモリカード読み込み中
		メモリカードフォーマット中
		テレビ録画／視聴予約表示
3		方位計方角
4		音楽再生中（Bluetooth®利用時）
5		マルチジョブ機能利用中

※S!アプリによっては、ゴールドのマークで表示されることがあります。

■お知らせのためのマーク

1		未読メールあり
		未読配信レポートあり
2		用件録音あり（簡易留守録設定中）
		用件録音あり（簡易留守録未設定時）
3		留守番電話サービス伝言あり
4		非利用回線着信／メール受信あり
5		S!アプリ通知あり
6		コンテンツ・キー受信あり
7		S!情報チャンネル未読情報あり
		ソフトウェア更新結果あり
		S!速報ニュース未読あり
8		S!ともだち状況通知未読あり

■警告のためのマーク

1		メール空き容量不足
2		送信失敗メールあり
3		メモリカード使用不可能／接触不良

■通信関連のマーク

番号	マーク	内容
1		SSL対応の画面表示中※1
		パケット通信利用中
2		メール受信中
		メール送信中
3		S!ともだち状況接続中
		位置情報測位中※2
4		ソフトウェア更新中
5		Wi-Fi通信中
		ケータイWi-Fi利用可能
6		RSSフィード対応サイト表示中
7		お天気アイコン
8		Wi-Fi接続中※3
9		USBケーブル接続中
		USB通信中
		赤外線通信接続中
		赤外線送受信中
		Bluetooth®通信待機中
		Bluetooth®通信中（複数のとき「」）
		Bluetooth®通話中
		ICデータ通信中
		S!電話帳バックアップ通信中
		PCサイトブラウザ使用中
		ダイレクトブラウザ使用中
10		赤外線通信待機中

※1 モバイルウィジェット利用中は、表示されません。

※2 位置情報の送信中に点滅表示されます。

※3 水色が多いほど電波状態が良好です。

■本機の設定を示すマーク

番号	マーク	内容
1		電波Offモード設定中
2		簡易留守録設定中
3		転送電話／留守番電話サービス設定中（「**呼出なし**」）※
4		カレンダー／予定リスト設定中（アラームOn）
		カレンダー／予定リスト設定中（アラームOff）
5		アラーム設定中
6		時報設定中
7		マナーモード設定中
		運転中モード設定中
		オリジナルモード設定中
		ベールビュー設定中
8		誤動作防止設定中
		ICカードロック中
9		着信音量サイレント設定中
		着信音量ステップトーン設定中
		音声／TVコール着信バイブレータ設定中
10		自動応答／リモートモニタモード設定中
11		シークレットモード設定中（「**表示する**」）
		キー操作ロック設定中（即時）
12		お目覚めTV設定中

※ TVコールを転送設定しただけのときは、マークは表示されません。

1 準備／基礎知識

サブディスプレイの見かた

サブディスプレイを利用して、クローズポジションのまま、時間や本機の状態を確認できます。

サブディスプレイを表示する

1 サブディスプレイ消灯時に

- サブディスプレイが点灯します。
- このあとを押すたびにサブディスプレイの表示（パネル）が切り替わります。

サブディスプレイのマークの見かた

■基本的なマーク

1	電波状態※1
2	電池レベル※2

※1 棒の数が多いほど電波状態が良好です。
※2 充電中は点滅表示されます。また、設定によっては、一時的に%表示されます。（電池残量の%表示は、あくまでも目安です。）

■お知らせのためのマーク

マーク	内容
	不在着信あり
	簡易留守録用件あり
	着信お知らせあり
	留守番電話サービス伝言あり
	未読メールあり
	未読配信レポートあり
	コンテンツ・キー受信あり
	S!情報チャンネル未読情報あり
	お天気アイコン更新あり
	お天気アイコン
	位置情報測位要求あり
	歩数計目標達成
	動画／音楽メニュー更新あり
	S!アプリ通知あり
	S!ともだち状況通知未読あり
	自動バックアップ保存完了通知あり
	自動バックアップ保存中断通知あり

■警告のためのマーク

マーク	内容
	送信失敗メールあり
	S!情報チャンネルエラー
	IPサービス接続失敗
	お天気アイコン更新失敗
	公衆無線LAN自動認証失敗
	Wi-Fi無効
	自動バックアップ保存失敗

■本機の状態を示すマーク

マーク	内容
	アラーム動作あり
	カレンダーアラーム動作あり
	予定リストアラーム動作あり
	テレビ視聴予約動作あり
	テレビ録画予約動作あり

使いこなしチェック！

便利 ●点灯時間を変更したい●時計の表示パターンを変更したい●メールを表示しない●サブディスプレイで新着メールを確認したい●サブディスプレイで電子マネーの残高を確認したい　ほか（P.1-15）

暗証番号について

本機の使用にあたっては、次の暗証番号が必要になります。あらかじめ操作用暗証番号、管理者用暗証番号を登録してからご利用ください。

- 本書は、操作用暗証番号、管理者用暗証番号が登録されている状態での操作方法を記載しています。
- 各暗証番号はお忘れにならないよう、また、他人に知られないようご注意ください。
- 他人に知られ悪用されたときは、その損害について当社では責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

操作用暗証番号※	各機能を利用するときに使います。
管理者用暗証番号※	設定リセット、オールリセット、ダイレクトブラウザロック、プロキシ設定などのときに使います。
交換機用暗証番号（発着信規制用暗証番号）	ご契約時の4ケタの番号です。契約内容の変更やオプションサービスを一般電話から操作したり、発着信規制サービスの設定を行うときに使います。

※ 本機の操作で登録、変更できます。

暗証番号未登録のまま利用すると

- 暗証番号が必要な機能を利用するとき、暗証番号登録の画面や暗証番号登録が必要である旨のメッセージが表示されます。

各機能で暗証番号の入力を間違えると

- 間違いを知らせるメッセージが表示されます。操作をやり直してください。
- 発着信規制サービス設定時に3回間違えると、設定変更できなくなります。交換機用暗証番号（発着信規制用暗証番号）の変更が必要となりますので、ご注意ください。
  ■以前、携帯電話から発着信規制用暗証番号を変更されたお客様は、変更後の番号を入力してください。

操作用暗証番号を登録する

- 4～8ケタの番号を設定できます。

1. ●➡「設定」➡●➡◎「本体・メモリカード」
2. 「セキュリティ設定」➡●

セキュリティ設定画面

3. 「暗証番号設定」➡●
4. 「暗証番号登録」➡●
5. 登録する操作用暗証番号入力➡●
6. 再度登録する操作用暗証番号入力➡●

操作用暗証番号を変更するとき
❹のあと現在の操作用暗証番号入力➡●➡❺以降

管理者用暗証番号を登録する

- 4～8ケタの番号を設定できます。

❶ **セキュリティ設定画面で「管理者用設定」➡◉**

❷ **「管理者用暗証番号登録」➡◉**

❸ **登録する管理者用暗証番号入力➡◉**

❹ **再度登録する管理者用暗証番号入力➡◉**

管理者用暗証番号を変更するとき
　❷のあと現在の管理者用暗証番号入力➡◉➡❸以降

入力要否設定について

入力要否設定を「**必要**」にすると、各種データの全件削除などのときに操作用暗証番号の入力が必要となり、セキュリティを強化することができます。

❶ **セキュリティ設定画面で「暗証番号設定」➡◉**

❷ **「入力要否設定」➡◉**

❸ **「必要」➡◉➡操作用暗証番号入力➡◉**

サブディスプレイ

■表示設定

点灯時間を変更したい [点灯時間]	◉➡「設定」➡◉➡音・表示設定画面で「ディスプレイ設定」➡◉➡「サブディスプレイ」➡◉➡「点灯時間」➡◉➡時間選択➡◉
時計の表示パターンを変更したい [時計パターン]	◉➡「設定」➡◉➡音・表示設定画面で「ディスプレイ設定」➡◉➡「サブディスプレイ」➡◉➡「時計パターン」➡◉➡パネル選択➡◉➡パターン選択➡◉ ●「時計＋トピック」を選んだときは、このあとトピックを表示する項目を選び、◉を押します。
時計の文字を変更したい [時計フォント]	◉➡「設定」➡◉➡音・表示設定画面で「ディスプレイ設定」➡◉➡「サブディスプレイ」➡◉➡「時計フォント」➡◉➡パネル選択➡◉➡パターン選択➡◉

■着信時の動作

メールを表示しない [メール表示]	◉➡「設定」➡◉➡音・表示設定画面で「ディスプレイ設定」➡◉➡「サブディスプレイ」➡◉➡「メール表示」➡◉➡「Off」➡◉
着信時に相手を表示しない [着信相手表示]	◉➡「設定」➡◉➡音・表示設定画面で「ディスプレイ設定」➡◉➡「サブディスプレイ」➡◉➡「着信相手表示」➡◉➡「Off」➡◉
着信時の表示を変更したい [画面ピクチャー]	共通操作 ◉➡「設定」➡◉➡音・表示設定画面で「ディスプレイ設定」➡◉➡「サブディスプレイ」➡◉➡「画面ピクチャー」➡◉➡着信の種類選択➡◉➡下記の操作 ●着信の種類によっては、きせかえアレンジを設定できないことがあります。
	固定データに変更する パターン選択➡◉
	きせかえアレンジに変更する 「きせかえアレンジ」➡◉
	解除する 「Off」➡◉

■操作

サブディスプレイで新着メールを確認したい [メール即読]	サブディスプレイ消灯時に◓➡◓ ●◀▶で前後の文を表示できます。また◓で、次の新着メールを表示できます。 ●クローズポジションで利用できます。
サブディスプレイで電子マネーの残高を確認したい [残高確認]	クローズポジション時に▶（長く）➡サービス名／残高表示➡◓➡表示終了 ●表示中◀▶を押すと、他の生活アプリに切り替わります。 ●あらかじめ残高表示設定に生活アプリを登録しておいてください。 ●ICカードロック中は、表示できません。

基本操作

本機のしくみと基本操作について

本機の操作方法

本機は、次の方法で操作を行うことができます。

ボタン操作

ボタンを押して操作する方法です。本機のすべての操作が行えます。

タッチパネル

画面内の項目やボタン(ソフトキーやマーク)に直接触れて操作する方法です。オープンポジション、ビューアポジションで操作できます。

モーションコントロール

本機を振ったり回転させて操作する方法です。機能を呼び出したり、文字や画像の拡大/縮小、コンテンツ選択などが行えます。(あらかじめ設定が必要です。)

便利なビューアポジション

ビューアポジションを利用すると、本機をより便利に使用することができます。

■横持ちでデジタルカメラやテレビとして

サイドボタンをシャッターにして、デジタルカメラのような使いかたが可能です。テレビもワイドに楽しめます。

■コンパクトなタッチパネル専用機として

ほとんどの操作がタッチパネルで行えるので、直感的な操作が可能になります。

データの保存場所について

メモリカードを取り付けているとき、本機で撮影した静止画やダウンロードしたデータなどは、メモリカードに優先的に保存されます。(各機能の設定で変更することができます。)

- マイ絵文字、デコレメールテンプレートは本体に保存されます。
- メモリカードを取り付けていないときは、自動的に本体に保存されます。

機能の呼び出しかた

本機は、いろいろな方法で機能を呼び出すことができます。目的に応じて使い分けてください。

メインメニュー

項目を順に選択し、機能を呼び出します。

項目を順に選び、呼び出し

Ⓡを長く押すと

登録機能を素早く呼び出し

スピンぐるメニュー

オススメやお気に入りの機能、履歴などが利用できます。

■ショートカット

あらかじめボタンなどに登録されている機能を呼び出します。(変更可能)

■デスクトップショートカット

よく利用する機能を待受画面やアイコン一覧に登録し、呼び出します。

■クイックオペレーション

入力した数字のケタ数に応じて利用できる機能が表示されます。機能を呼び出すときは、機能名の前のボタンを押します。

- 機能の利用中にショートカットで他の機能を呼び出し、切り替えて利用することもできます。

タッチパネルについて

本機はディスプレイ部がタッチパネルとなっているため、指で触れたりなぞったりして操作することができます。

●オープンポジションでもビューアポジションでも利用できます。（縦画面／横画面共）

タッチパネルの使いかた

タップ（選択／実行）

画面内の項目やボタン（ソフトキーやマーク）に軽く触れて、すぐに指を離します。

■ダブルタップ

すばやく（約0.6秒以内に）２回タップします。

ロングタッチ（メニュー表示など）

画面に触れたまま、しばらくそのままにしておきます。画面が切り替われば指を離します。

ドラッグ（移動／描画）

画面に触れたまま目的の場所まで移動して、指を離します。

フリック（画面の移動）

画面に触れて移動したい方向に軽く指をはじきます。

ピンチ（拡大／縮小）

２本の指で画面に触れたまま指を開いたり、閉じたりします。

使いこなしチェック！

便利 ●画面をタップしたときに振動させたい●タッチパネルを無効にしたい（☞P.2-26）

タッチパネルでの操作例

項目を選択／決定（実行）する

目的の項目をタップすると、その項目が決定（実行）されます。

「データフォルダ」を決定（実行）

- ボタン操作で、「**項目を選び◉を押す**」ことと同じです。

■ 2回タップが必要なとき

メニュー操作が行えるときなどは、項目をタップすると、項目が選択された（反転している）状態になることがあります。このときは、選択した項目をもう一度タップすると、決定（実行）されます。

「ミュージック」を選択

「ミュージック」を決定（実行）

画面をスクロールする

移動したい方向にフリックすると、画面表示が移動し、隠れている部分が表示されます。

右へフリック

左側に隠れていた部分が表示

- リスト画面などでは、ドラッグしてもスクロールできます。

画像などを拡大／縮小する

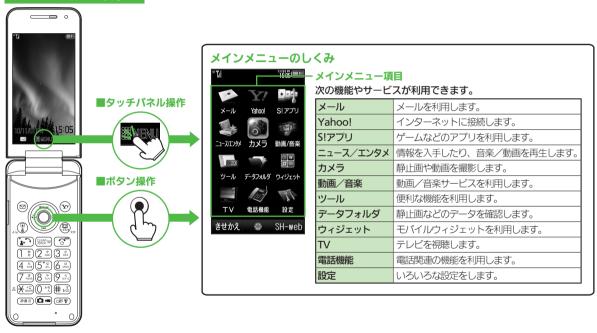
ピンチで指を開くと拡大、指を閉じると縮小できます。

画像が拡大

- ダブルタップで拡大／縮小できることもあります。
- 情報画面や静止画撮影後にロングタッチすると、部分拡大が行えます。

メニューを表示する

画面をロングタッチすると、その画面で利用できるメニューが表示されます。

タッチパネル利用時のご注意

- 次のような操作を行うと、動作しないことがあります。
  - ■手袋をした指や爪先での操作
  - ■ペン、ボールペン、鉛筆など先の尖ったものでの操作
  - ■異物をタッチパネルに載せたままでの操作
  - ■水分が付着した状態での操作
- 誤動作の原因となりますので、次の点にご注意ください。
  - ■濡れた指で操作しない
  - ■タッチパネルに水滴が付いている状態で操作しない
  - ■強く押し過ぎない
  - ■タッチパネルに、市販のシールなどを貼らない
- タッチパネルで思うように操作（ボタンや項目を選択）できないときは、タッチパネル補正（☞P.2-8）を行ってください。

メインメニューの使いかた

メインメニュー表示

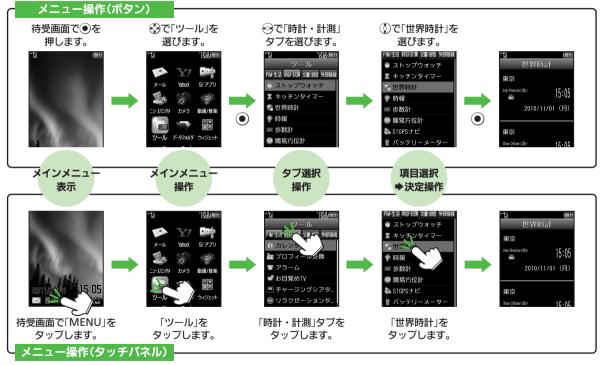
■タッチパネル操作

■ボタン操作

メインメニューのしくみ

メインメニュー項目

次の機能やサービスが利用できます。

メール	メールを利用します。
Yahoo!	インターネットに接続します。
S!アプリ	ゲームなどのアプリを利用します。
ニュース／エンタメ	情報を入手したり、音楽／動画を再生します。
カメラ	静止画や動画を撮影します。
動画／音楽	動画／音楽サービスを利用します。
ツール	便利な機能を利用します。
データフォルダ	静止画などのデータを確認します。
ウィジェット	モバイルウィジェットを利用します。
TV	テレビを視聴します。
電話機能	電話関連の機能を利用します。
設定	いろいろな設定をします。

「**世界時計**」を表示することを例に、ボタンとタッチパネルのメニュー操作を説明します。
- タッチパネルの操作は、ビューアポジション時の画面を例にしています。

戻る操作(ボタン)

CLEARを押します。　　　ENDを押します。(待受画面に戻ります。)

前の画面に戻る操作

待受画面に戻る操作

「CLEAR/BACK」をタップします。

「END」をタップします。

待受画面に戻ります。

戻る操作(タッチパネル)

タッチパネルを補正する

タッチパネルで思うように操作(ボタンや項目を選択)できないときは、タッチパネル補正を行ってください。

- タッチパネル補正は、よくお使いになる姿勢や角度で行ってください。

1. ●➡「設定」➡●➡◎「本体・メモリカード」
2. 「タッチパネル設定」➡●
3. 「タッチパネル補正」➡●

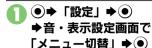
4. 「はい」➡●
   - 以降は、画面の指示に従って操作してください。

タッチパネル補正を元に戻すとき

- タッチパネル補正を行っても思うように操作できないときは、次の操作で補正を初期状態に戻すことができます。
  4のあとCLEAR

基本的な機能だけを利用する（シンプルメニュー）

シンプルメニューのはたらき

シンプルメニューに設定すると、基本的な機能だけが表示されるようになります。

- 画面に表示される文字が太くなり、文字サイズも「**大**」に設定されます。
- 時計／カレンダー表示が「**時計（大）**」に設定されます。

■**シンプルメニューで使用できる機能**

メール	受信ボックス、新規作成、下書き、デコレメールテンプレート、送信済みボックス、未送信ボックス、SMS新規作成
電話機能	電話帳、新規登録、通話履歴、簡易留守再生、簡易留守設定、留守番電話再生、オーナー情報、楽ともリンク、スピードダイヤル／メール
カメラ	静止画撮影、動画撮影、おまかせアルバム、バーコードリーダー、名刺読み取り、ラクラク瞬漢／瞬英ルーペ、画像レビュー
便利機能	カレンダー、プロフィール交換、アラーム、電卓、壁紙・音・イルミ、スマートリンク辞書、メモ帳、S! GPSナビ、歩数計、簡易方位計、S!ともだち状況、S!一斉トーク、ダブルナンバー設定、メニュー切替
データフォルダ	—
テレビ	—

- シンプルメニュー設定中は、待受画面でできるボタン操作が一部無効になります。

シンプルメニューを設定する

1 ◉➡「**設定**」➡◉➡**音・表示設定画面で「メニュー切替」**➡◉

2 「**シンプルメニュー**」➡◉

シンプルメニューで利用できない機能を使用しているとき

- 機能を終了させたあと、操作してください。

シンプルメニューを解除するとき

◉➡「**便利機能**」➡◉➡「**メニュー切替**」➡◉➡「**標準メニュー**」➡◉

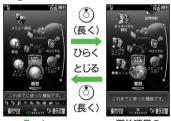
2 基本操作

スピンぐるメニューについて

スピンぐるメニューでできること

スピンぐるメニューは㊀を長く押すと表示されるメニューです。時刻や状況によって本機がオススメする機能や、よく使うお気に入りの機能、いろいろな履歴などを◎で選び、利用したり、確認することができます。

- 機能利用中にスピンぐるメニューを表示するときは、㊀を2回押します。機能の利用中にスピンぐるメニューを表示すると、そのとき使用できるメニュー項目も表示されます。
- 待受画面でタッチパネルを、円を描くようになぞっても表示／操作できます。
- ビューアポジション時は、「◎」が表示されているソフトキーをロングタッチしても表示されます。

スピンぐるメニューのしくみ

スピンぐるメニューは次のようなしくみになっています。(例:待受画面からの表示例)

- お気に入りは、本機を使い始めた翌日から表示されます。

- スピンぐるメニュー表示中に㊀／㊁を押すと、左／右に7項目ずつ移動します。また◉(長く)を押すと、スピンぐるメニュー起動時の選択項目に移動します。

■画面の切り替え

「▽」表示時に◎を押すと、下位項目やリスト画面が表示されます。「△」表示時に◎を押すと、上の階層に戻ります。

スピンぐるメニューを利用する

機能を利用する

オススメから利用する

1 (長く)

●スピンぐるメニューが表示されます。

2 利用する機能のマーク選択

3 ◉

●選んだ機能の画面が表示されます。

選んだ機能をオススメしないようにするとき
❷のあと➡「オススメから削除」➡◉➡「はい」➡◉

お気に入りや履歴から利用する

1 スピンぐるメニューで「お気に入り」/「履歴」マーク選択

2

●下位項目がマーク表示されます。

3 利用する機能のマーク選択

4 ◉

●以降は、画面の指示に従って操作してください。

選んだ機能をお気に入りや履歴から削除するとき
❸のあと➡「お気に入りから削除」/「履歴から削除」➡◉➡「はい」➡◉

メインメニューから利用する

1 スピンぐるメニューで「メインメニュー」マーク選択

2

3 利用する機能のマーク選択➡◉

●以降は、画面の指示に従って操作してください。

使いこなしチェック!

便利 ●お気に入りを並べ替えたい●お気に入りをすべて削除したい●履歴をすべて削除したい●削除したオススメを元に戻したい(☞P.2-26)

索引で機能を探して利用する

用語や目的の頭文字で機能を検索して、利用することができます。

1 スピンぐるメニューで◎「索引」マーク選択

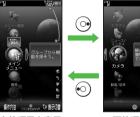
2 ◎

- 頭文字がマーク表示されます。

3 ◎利用する頭文字のマーク選択➡◎

4 ◎で機能選択➡◉

- 以降は、画面の指示に従って操作してください。

スピンぐるメニューのはたらきを設定する

スピンぐるメニューを初期化する操作を例に説明します。

1 スピンぐるメニューで◎「メニュー設定」マーク選択

2 ◎

3 「スピンぐるメニューを初期化する」➡◉

4 「はい」➡◉

スピンぐるメニューの表示を変更する

スピンぐるメニューの画面でⓎを押すたび、直線表示⇔らせん状表示に切り替わります。直線に並ぶように表示したとき、下位項目やリスト画面は◎で、上位項目は◎で表示します。

上位項目を表示

下位項目やリスト画面を表示

スピンぐるメニューの操作方法を確認する

スピンぐるメニューの画面で⊠を押すと、操作方法を確認することができます。

簡単な操作で機能を呼び出す

リストから選んで機能を呼び出す

あらかじめ登録されている機能のリストを表示して、そこから機能を呼び出します。（ショートカット）

2 利用する機能選択➡●

●選んだ機能の画面が表示されます。

ショートカットの機能を変更するとき

❷で番号選択➡Ⓜ➡「機能登録」➡●➡機能分類選択➡●➡機能選択➡●

■機能分類を登録するときは、機能分類を選びⓂを押します。

データやフォルダを登録するとき

❷で番号選択➡Ⓜ➡「データ登録」➡●➡データ／フォルダ選択➡●

■フォルダを登録するときは、このあと「**このフォルダを設定**」を選び、●を押します。

ボタンを長く押して機能を呼び出す

待受画面でⓂ、Ⓞ、Ⓨを長く押すと、あらかじめ登録されている次の機能を呼び出すことができます。（キーショートカット）

Ⓜ	S!メール作成画面表示
Ⓞ(上)	PCサイトブラウザメニュー表示
Ⓞ(下)	プロフィール交換画面表示
Ⓞ(左)	Bluetooth® On／Off
Ⓞ(右)	アイコン一覧表示（前回ページ）
Ⓨ	ブックマーク一覧表示

登録されている機能を変更する

Ⓞ（長く）に電卓を登録する方法を例に説明します。

1 ●➡「設定」➡●➡Ⓞ「本体・メモリカード」

2 「キーショートカット設定」➡●➡「Ⓞ長押し」➡●

3 「通常アプリから登録」➡●

4 「ツール」➡●➡PIM・生活画面で「電卓」➡●

ブックマークを登録するとき

❸で「ブックマークから登録」➡●➡ブックマーク選択➡●➡「はい」➡●

赤外線通信やシークレットモードなどのOn／Offを登録するとき

❸で「その他から登録」➡●➡機能選択➡●

登録されている機能を解除するとき

❸で「解除」➡●

使いこなしチェック！

便利 ●ショートカットの割り当てを変更したい●ショートカットを初期化したい（☞P.2-26）

複数の機能を切り替えて利用する（マルチジョブ機能）

マルチジョブ機能のはたらき

ショートカットに登録されている機能を他の操作中に呼び出して利用できます。

インターネット利用中

気になる情報をメモ

- 一部の設定画面では、マルチジョブ機能が利用できないことがあります。
- 「 」（ゴールド）が表示されているときは、マルチジョブ機能が利用できません。

マルチジョブ機能を利用する

1 操作中に

文字入力画面や電話番号入力（ダイヤル）画面では、を長く押します。

2 機能選択➡●

- 選んだ機能の画面が表示されます。

3 機能を切り替えるとき

4 ➡マルチジョブ機能終了

- 確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

待受画面に機能を登録して呼び出す（デスクトップショートカット）

待受画面に機能やデータのアイコンを貼り付け、アイコンを選ぶだけで目的の機能やデータを呼び出せる機能です。

待受画面に機能やデータを登録する

1
「貼り付け」

2 登録する機能やデータ選択
➡

- アイコンが表示されます。
- 「>>」は、下の階層にさらに機能などがあることを示しています。

3 表示したい位置にでアイコン移動➡

- 機能やデータが登録されます。

機能やデータの画面から登録するとき

- サブメニューに「ショートカットを貼る」と表示される機能やデータでは、次の操作を行うと待受画面に登録できます。
  サブメニューの画面で「ショートカットを貼る」➡➡「待受画面」➡

機能やデータを利用する

1 ➡でアイコン選択➡

- 機能やデータが起動（実行）されます。

ロックを一時的に解除するとき

➡「」➡➡操作用暗証番号入力➡

機能やデータを解除する（待受画面からはがす）

1 ➡でアイコン選択➡

2 「はがす」➡

使いこなしチェック！

便利 ●アイコンを整列したい●アイコンの表示位置を変更したい●アイコンを前面／背面に移動したい●アイコンをまとめて解除したい●アイコンをロックしたい（P.2-26）

2 基本操作

アイコン一覧から機能を呼び出す

機能やデータ、モバイルウィジェットをアイコン一覧に登録しておけば、簡単な操作で呼び出すことができます。

アイコン一覧に機能などを登録する

- 最大件数まで登録されているページのときは、あらかじめアイコンの登録を解除してから操作してください。
- インストールしたモバイルウィジェットは、自動的に登録されます。

アイコン一覧画面

- Ⓨ／✉を押すと、次／前のページに切り替わります。(「**ページ1**」で✉を押すと、待受画面が表示されます。)

2. 「OPEN」➡◉
3. ◉タブ選択➡登録する機能など選択➡◉
   - アイコンが表示されます。
   - 「>>」は、下の階層にさらに機能などがあることを示しています。
4. 表示したい位置に◉で移動➡◉
   - 機能などが登録されます。

機能やデータの画面から登録するとき

- サブメニューに「**ショートカットを貼る**」と表示される機能やデータでは、次の操作を行うとアイコン一覧に登録できます。
  サブメニューの画面で「ショートカットを貼る」➡◉➡ページ選択➡◉➡表示位置選択➡◉

アイコン一覧が5ページ以上あるとき

- ❶のあと、確認画面が表示されます。「**はい**」または「**いいえ**」を選び、◉を押します。
  - ■確認画面表示中に✉を押すと、以降の確認画面の表示を設定できます。

機能などを利用する

1. アイコン一覧画面でアイコン選択➡◉
   - Ⓨ／✉を押すと、次／前のページに切り替わります。(「**ページ1**」で✉を押すと、待受画面が表示されます。)

前回表示したページを表示するとき
◉(長く)

アイコン非表示を一時的に解除するとき
【アイコン一覧画面】「🔓」➡◉➡操作用暗証番号入力➡◉

アイコンの登録を解除する

1. アイコン一覧画面でアイコン選択➡✉(長く)
2. 「解除」➡◉

使いこなしチェック！

便利 ●アイコンを移動したい●アイコンをまとめて解除したい●ページ名を変更したい●アイコンを非表示にしたい　ほか(☞P.2-27)

ビューアポジション切替時の動作を設定する

はじめてビューアポジションにしたときは、次の画面が表示され、ビューアポジション切替時の動作を設定できます。

ビューアポジション設定画面

■設定できる項目

HDビデオカメラ	ビデオカメラを起動
カメラ起動	カメラを起動
デジタルTV起動	テレビを起動
メインメニュー	メインメニューを表示
登録アプリ起動	登録した機能を起動
登録ブックマーク接続	登録したブックマークに接続
Off（待受）	待受画面を表示

起動する機能などを設定する

1 ビューアポジション設定画面でメニュー／機能をタップ

- 設定が完了すると、以降もビューアポジション設定画面を表示するかどうかの確認画面が表示されます。

2 「はい」／「いいえ」をタップ

- 選んだメニューが表示または機能が実行されます。

「カメラ起動」を選んだとき

- 静止画撮影画面表示時、撮影環境によっては、モバイルライトが自動的に点灯することがあります。点灯しないようにするときは、次の順に項目をタップします。

  【静止画撮影画面】「メニュー」をタップ ➡「モバイルライト」を2回タップ➡「Off」を2回タップ

「登録アプリ起動」／「登録ブックマーク接続」を選んだとき

- あらかじめ登録されている機能やブックマークが動作します。ご自分で変更することもできます。

待受画面から操作するとき

◉➡「設定」➡◉➡◎「本体・メモリカード」➡「ビューアポジション設定」➡◉➡「動作設定」➡◉➡メニュー／機能選択➡◉

使いこなしチェック！

便利 ●ビューアポジション切替時の起動機能を変更したい●ビューアポジション切替時の接続ブックマークを変更したい（☞P.2-27）

モーションコントロールについて

本機には、傾きや動きを検出するモーションコントロールセンサーが搭載されています。本機を動かすことで、画面を切り替えたり、機能を呼び出すことができます。

- 誤動作防止が設定されているときや、画面が消灯しているときは利用できません。(クイックサイレントは利用できます。)
- はじめてモーションコントロールを利用するときは、必ず「**モーションコントロール補正**」(☞P.2-28)を行ってください。
- あらかじめ利用したい機能で、モーションコントロールが有効になるように設定しておく必要があります。

ひっくり返す

左または右に振る

クイックショートカット

待受画面で左右に約3往復振ると、登録されている機能を呼び出せます。

- 呼び出す機能は変更できます。

電波サーチ
縦持ち
横持ち

クイックサイレント

机などに置いているとき、着信中やアラーム動作中などにひっくり返すと音やバイブレータが停止します。

音停止
着信中
アラーム動作中など

バイブレータ停止
着信中
アラーム動作中など

- 音量が大きかったり、音の種類によっては、停止しないことがあります。

コンテンツ選択

左に振ると前のコンテンツ(音楽や画像など)、右に振ると次のコンテンツが選択できます。

音楽選択
ミュージックプレイヤー

番組選局
テレビ

画像選択
データフォルダ(ピクチャー)

ページ移動
ドキュメントビューア

マルチジョブ機能切替

2分割表示中に左右に振ると切り替えられます。

機能切替
2分割表示中

手前または奥に振る

拡大／縮小

手前に振ると拡大、奥に振ると縮小することができます。

文字拡大／縮小
Yahoo!ケータイ
メール

画像拡大／縮小
データフォルダ
（ピクチャー）

画面拡大／縮小
PCサイトブラウザ
ダイレクトブラウザ
ドキュメントビューア

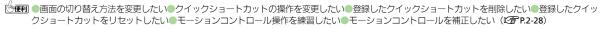
モーションコントロール操作を有効にする

1. ◉➡「設定」➡◉➡◎「本体・メモリカード」
2. 「モーションコントロール設定」➡◉

モーションコントロール設定画面

3. 「アクション設定」➡◉
4. 設定する動作選択➡◉
5. 「On」➡◉

クイックショートカットを有効にする

1. モーションコントロール設定画面で「クイックショートカット」➡◉
2. 「On／Off設定」➡◉
3. 「On」➡◉

シークレットモードの解除について

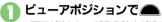
- 待受画面で次の操作を行うと、シークレットモードを一時的に解除できます。
  操作用暗証番号入力➡本機を左または右に振る
  - ■待受画面を表示して、クローズポジションにすると、「**表示しない**」に戻ります。

モーションコントロール利用時のご注意

- 本機の振りかたや持ちかたによっては、正しく動作しないことがあります。（本機を平行移動させるように振ると、動作しやすくなります。）
- 音やバイブレータが鳴動しているときは、モーションコントロールが動作しないことがあります。
- モーションコントロール操作は、周りの安全を確認したうえで、本機をしっかりと握り、強く振りすぎないようにしてください。人や物にあたり、けがなどの事故の原因となったり、本機が故障／破損する原因となります。また、本機を強く振りすぎると、誤って本機を投げてしまったり、手首を痛める原因となります。

使いこなしチェック！

便利 ●画面の切り替え方法を変更したい●クイックショートカットの操作を変更したい●登録したクイックショートカットを削除したい●登録したクイックショートカットをリセットしたい●モーションコントロール操作を練習したい●モーションコントロールを補正したい（☞P.2-28）

ボタンやタッチパネルの誤動作を防止する

誤動作防止を設定する

ビューアポジション時に誤ってボタンやタッチパネルが動作しないよう、ロックすることができます。

1 ビューアポジションで

- 画面が消灯し、誤動作防止が設定されます。

誤動作防止を設定すると
- ボタンやタッチパネルがロックされ、動作しないようになります。

誤動作防止を解除する

誤動作防止は、ビューアポジションからオープンポジションにすると解除されます。ビューアポジションのまま解除するときは、次の操作を行います。

1

- 画面が点灯します。

2

- 誤動作防止が解除されます。
- 「**▼ロック解除**」部分を上からなぞっても解除できます。

ビューアポジション時の自動設定について
- ビューアポジションでは、何も操作せずそのままにしておくと、自動的に画面が消灯し誤動作防止が設定されます。このときも上記の操作で解除できます。

使いこなしチェック！

便利 ●パネル点灯と同時に誤動作防止を解除したい●誤動作防止の解除方法を変更したい（☞P.2-28）

マナーモード／電波Offモード

携帯電話をお使いになるときは、周囲への気配りを忘れないようにしましょう。
- 劇場や映画館、美術館などでは、周囲の人たちの迷惑にならないように電源を切っておきましょう。
- レストランやホテルのロビーなど、静かな場所では周囲の人たちの迷惑にならないように気をつけましょう。
- 電車やバスなどの交通機関では、車内のアナウンスや掲示に従いましょう。
- 街の中では、通行の妨げにならない場所で使いましょう。

マナーモードを利用する

着信があったりアラームが動作しても、本機から音が出ないようにします。

1 (長く)

- マナーモードが設定されます。

マナーモードを設定すると
- 着信音などの音量が「**サイレント**」になります。
- 着信時などにバイブレータが動作するようになります。
- カメラ撮影時のシャッター音は、設定にかかわらず常に一定の音量で鳴ります。
- 音楽再生など、一時的に音を出すときは、次の操作を行います。
  再生中に◎➡◉➡「はい」／「いいえ」➡◉➡音量調節

マナーモードを解除するとき
　マナーモード設定中に（長く）

電波Offモードを利用する

電源は入れたまま、電波の送受信だけを停止します。
- 電波の送受信を停止すると、電話の発着信、メールの送受信、インターネット接続など、電波をやりとりする機能が利用できなくなります。

1 ◉➡「**設定**」➡◉➡◎「**ネットワーク**」

2 「**電波Offモード**」➡◉

3 「**電波Offする**」➡◉

- 電波Offモードが設定されます。

電波Offモードを解除するとき
　3で「**電波Offしない**」➡◉

使いこなしチェック！

便利 ●マナーモードの設定を変更したい●オリジナルのモードを作成したい●モードの設定を初期化したい●マナーモード設定中に音声を出力するとき確認画面を表示しない（☞P.2-28）

その他の基本操作

のぞき見を防止する（ベールビュー）

周りから画面表示をのぞかれにくくします。

1 辞書0（長く）

●ベールビューが設定されます。

ベールビューを解除するとき
ベールビュー設定中に辞書0（長く）

電話番号を確認する

1 ●➡0

●お客様の電話番号と、はじめて電源を入れたときに入力した名前（オーナー情報）が表示されます。

オーナー情報を編集するとき
❶のあと◎タブ選択➡項目選択➡Y!➡編集項目選択➡●➡内容編集➡Y!

懐中電灯（スポットライト）として利用する

1 クローズポジションで ◓（長く）

●モバイルライトが点灯します。

2 いずれかのサイドボタン➡消灯

スポットライト利用時のご注意
●スポットライトを人の目に近づけて点灯させたり、発光部を直視したりしないでください。また、発光方向を確認してからご利用ください。

電池残量の詳細を表示する

1 ●➡「ツール」➡●➡◎「時計・計測」

2 「バッテリーメーター」➡●

●電池残量が表示されます。
●電池残量表示は、あくまでも目安です。

電池残量表示について
●本機は、電池パックの性能劣化を軽減するように、充電を制御しています。そのため充電が完了しても、電池残量表示は「100%」にならないことがあります。

操作方法を確認する

操作がわからなくなったときに、ガイド機能を表示できます。

1 ●➡「ツール」➡●➡◎「文書・録音」

2 「ガイド機能」➡●

3 確認項目選択➡●

「**マークの見かた**」を選んだときは、このあと確認するマークの種類を選び●を押します。また、「**スピンぐるとは？**」を選んだときは、確認する項目を選び●を押します。

使いこなしチェック！

便利 ●ベールビューの設定を変更したい●オーナー情報をリセットしたい●オーナー情報送信時の送信項目を設定したい●デュアルモード時に別回線のオーナー情報を確認したい●電池残量表示を変更したい（☞P.2-29）

ダブルナンバーを利用する

1台の携帯電話で、2つの回線（A回線／B回線：それぞれ別の電話番号とメールアドレス）を利用できるサービスです。

- ダブルナンバーの利用には、別途お申し込みが必要です。（有料）
- 海外利用時、B回線でのSMS／S!メール送受信は、A回線に課金されます。
- ダブルナンバーについて詳しくは、「ソフトバンクモバイルホームページ」（☞P.17-24）を参照してください。

2つの電話番号とメールアドレスが利用可能

A回線

電話番号A
090392XXXX7
メールアドレスⒶ
○○○@softbank.ne.jp

SH

B回線

電話番号B
090392XXXX8
メールアドレスⒷ
△△△@softbank.ne.jp

目的に応じて利用モードを変更

どちらか一方の回線だけを利用※したり、2つの回線を同時に利用することができます。

Aモード（A回線専用）　Bモード（B回線専用）　デュアルモード（2回線利用）

※利用していない回線への着信は、話し中になります。メールは通知なしで受信します。

電話／メール情報を個別に管理

履歴などの情報は回線別に管理。一方の回線だけを利用しているときは、もう一方の情報は見えなくなります。

電話帳　発着信履歴　メールボックス

- 回線別に壁紙や着信画面、着信音／バイブレータなどを設定することもできます。

ダブルナンバーを有効にする

- 圏外のときは、設定できません。

1. ◉➡「設定」➡◉ ➡◎「本体・メモリカード」
2. 「ダブルナンバー設定」➡◉
3. 「On／Off設定」➡◉
4. 「On」➡◉
5. 「はい」➡◉

ダブルナンバーを無効にするとき

❹で「Off」➡◉➡❺

- ダブルナンバーを無効にしたときは、次の点にご注意ください。
  - ■B回線への電話着信／SMS受信は、A回線への着信／受信として扱われます。
  - ■B回線へのS!メールは、先頭部分だけ受信できます。（続き受信はできません。）
  - ■「Off」にしても、ダブルナンバー契約は解除されません。

モードについて

どちらか一方の回線だけを利用する「**Aモード**」／「**Bモード**」と、２つの回線を同時に利用できる「**デュアルモード**」があります。

Bモード

B回線への着信だけを受けたいとき

●発信／送信はB回線が使用されます。A回線の電話番号やメールアドレスでの発信／送信はできません。

電話番号A
発信不可
送信不可
メールアドレスA
話し中で応答
通知なしで受信
SH
電話番号B
通常どおり発信／着信
通常どおり送信／受信
メールアドレスB

Aモード／Bモード設定時のご注意

- 電話帳やメールボックス、発着信履歴などでは、利用していない回線での情報は表示されません。また、回線の種類を示すマークも表示されません。
- 操作によって、利用していない回線での情報（表示されていない情報）に影響があるときは、確認画面が表示されます。画面の指示に従って操作してください。

Bモードでは、次の利用が制限されます。

- インターネットは、A回線を使用します。（インターネット利用中の発着信は、B回線で行えます。）
- S!ともだち状況／S!一斉トークは、利用できません。（A回線に切り替えることもできません。）

使いこなしチェック！

便利 ●モード名を変更したい●未使用モードの着信をマークで通知したい●パケット接続時に確認画面を表示しない（☞P.2-29）

デュアルモード

A回線／B回線のどちらからの着信も受けたいとき

- 発信／送信時は、A回線（電話帳や履歴使用時には、情報内の回線）が優先的に使用されます。使用する回線を選んで発信／送信することもできます。

デュアルモードでは、目的に応じて回線を選択することもできます。

電話帳	メール送信	電話発信
A回線専用／B回線専用／両回線共用（デュアル）を設定できます。	送信時に選択した回線（A回線／B回線）によって、相手に届くメールアドレスが変わります。	発信時に選択した回線（A回線／B回線）によって、相手に届く発信者番号が変わります。

- 電話帳やメール、履歴などに回線を表すマークが表示されます。

モードを切り替える

1. （長く）
2. モード選択➡◉
   - 「Bモード」を選んだときは、このあと確認画面が表示されます。
3. 「はい」➡◉

デュアルモードに設定したとき

操作によっては、次のような回線選択の画面が表示されます。利用する回線を選び◉を押してください。

A A回線
B B回線

また、回線ごとの設定や登録が行えるときは、画面右下に回線を示すソフトキーが表示されます。(Y!)を押し、回線を選んでください。

➪B

- 上記以外にも回線を選ぶ操作が必要なときは、画面の指示に従って操作してください。

使いこなしチェック！

便利 ●回線を特定して着信を拒否したい●デュアルモード時の利用回線を設定したい（☞P.2-29）

タッチパネル

画面をタップしたときに振動させたい [タッチパネル反応設定]	共通操作 ●➡「設定」➡●➡◎「本体・メモリカード」➡「タッチパネル設定」➡●➡「タッチパネル反応設定」➡●➡下記の操作
	振動を有効にする 「振動する」➡●
	マナーモード中以外振動を有効にする 「振動する（マナーモード中以外）」➡●
タッチパネルを無効にしたい [On／Off設定]	●➡「設定」➡●➡◎「本体・メモリカード」➡「タッチパネル設定」➡●➡「On／Off設定」➡●➡「Off」➡●

スピンぐるメニュー

お気に入りを並べ替えたい [お気に入りを並べ替える]	スピンぐるメニュー表示➡◎「メニュー設定」マーク選択➡◎➡「お気に入りを並べ替える」➡●➡「はい」➡●
お気に入りをすべて削除したい [お気に入りをすべて削除する]	スピンぐるメニュー表示➡◎「メニュー設定」マーク選択➡◎➡「お気に入りをすべて削除する」➡●➡「はい」➡●
履歴をすべて削除したい [履歴をすべて削除する]	スピンぐるメニュー表示➡◎「メニュー設定」マーク選択➡◎➡「履歴をすべて削除する」➡●➡「はい」➡●
削除したオススメを元に戻したい [元に戻す]	共通操作 スピンぐるメニュー表示➡◎「メニュー設定」マーク選択➡◎➡下記の操作
	削除したオススメをすべて元に戻す 「削除したオススメをすべて元に戻す」➡●➡「はい」➡●
	削除したオススメを個別に元に戻す 元に戻す項目選択➡●➡「はい」➡●

ショートカット

ショートカットの割り当てを変更したい [移動]	◎➡番号選択➡◎➡「移動」➡●➡移動先選択➡●
ショートカットを初期化したい [設定リセット]	◎➡番号選択➡◎➡「設定リセット」➡●➡「はい」➡●

デスクトップショートカット

■待受画面での操作

アイコンを整列したい [アイコン整列]	◎➡◎➡「操作」➡●➡「アイコン整列」➡●➡整列方法選択➡● ●サイズによっては、ウィジェットも整列されることがあります。
アイコンの表示位置を変更したい [移動]	◎➡◎でアイコン選択➡◎➡「操作」➡●➡「移動」➡●➡表示位置変更➡●
アイコンを前面／背面に移動したい [前面へ／背面へ]	◎➡◎でアイコン選択➡◎➡「操作」➡●➡「前面へ」／「背面へ」➡●
アイコンをまとめて解除したい [はがす]	◎➡◎➡「一覧から操作」➡●➡「はがす」➡●➡◎「ショートカット」➡アイコン選択➡●（☑）➡アイコン指定完了➡◎➡「はい」➡●
アイコンをロックしたい [ロック設定]	◎➡◎➡「設定」➡●➡「ロック設定」➡●➡「On」➡● ●「Off」にするときは、操作用暗証番号の入力が必要です。

アイコン一覧

アイコンを移動したい [移動]	➡（長く）➡「移動」➡●➡アイコン選択➡●➡移動場所選択➡●➡
待受画面に貼り付けたい [待受画面に貼り付け]	➡ウィジェットのアイコン選択➡（長く）➡「待受画面に貼り付け」➡●➡表示位置選択➡● ●ウィジェットによっては、操作できないことがあります。
アイコンをまとめて解除したい [選択して解除／すべてを解除]	共通操作 ➡（長く）➡「一覧から操作」➡●➡下記の操作 **複数選択して解除する** 「選択して解除」➡●➡タブ選択➡アイコン選択➡●（）➡アイコン指定完了➡➡「はい」➡● **ページごと解除する** 「すべてを解除」➡●➡ページ選択➡➡「はい」➡●
ページを切り替えたい [ページ切替]	➡（長く）➡ページ選択➡●
ページごと移動したい [ページ移動]	➡（長く）➡「ページ移動」➡●➡移動先選択➡●
ページを挿入したい [ページ挿入]	➡（長く）➡「ページ挿入」➡●➡「前に挿入」／「後ろに挿入」➡●
ページ名を変更したい [ページ名変更]	共通操作 ➡（長く）➡「設定・管理」➡●➡「ページ名変更」➡●➡下記の操作 **ページ名を変更する** ページ選択➡●➡ページ名入力➡● **ページ名をリセットする** ➡「はい」➡●
アイコンを非表示にしたい [アイコン非表示設定]	➡（長く）➡「設定・管理」➡●➡「アイコン非表示設定」➡●➡ページ選択➡●➡「On」➡● ●「Off」にするときは、操作用暗証番号の入力が必要です。
ウィジェットの詳細情報を確認したい [プロパティ]	➡ウィジェットのアイコン選択➡（長く）➡「プロパティ」➡●
無効なアイコンを削除したい [無効アイコンの解除]	➡（長く）➡「設定・管理」➡●➡「無効アイコンの解除」➡●➡「はい」➡●
を押したとき前回表示したページを表示したい [キー設定]	➡➡「設定」➡●➡「キー設定」➡●➡「前回表示ページ」➡●

ビューアポジション設定

ビューアポジション切替時の起動機能を変更したい [登録アプリ設定]	●➡「設定」➡●➡「本体・メモリカード」➡「ビューアポジション設定」➡●➡「登録アプリ設定」➡●➡メニュー選択➡●➡登録する機能選択➡● ●動作設定を「**登録アプリ起動**」にしたときに有効となります。
ビューアポジション切替時の接続ブックマークを変更したい [登録ブックマーク設定]	●➡「設定」➡●➡「本体・メモリカード」➡「ビューアポジション設定」➡●➡「登録ブックマーク設定」➡●➡ブックマーク選択➡●➡「はい」➡● ●動作設定を「**登録ブックマーク接続**」にしたときに有効となります。

モーションコントロール

画面の切り替え方法を変更したい [縦横画面切替]	●➡「設定」➡●➡◎「本体・メモリカード」➡「モーションコントロール設定」➡●➡「縦横画面切替」➡●➡設定項目選択➡●
クイックショートカットの操作を変更したい [クイックショートカット登録]	●➡「設定」➡●➡◎「本体・メモリカード」➡「モーションコントロール設定」➡●➡「クイックショートカット」➡●➡「クイックショートカット登録」➡●➡「縦持ち」／「横持ち」➡●➡メニュー選択➡●➡登録する機能選択➡● ●メニュー項目そのものを登録するときは、メニューを選択したあと、✉を押します。
登録したクイックショートカットを削除したい [1件削除]	●➡「設定」➡●➡◎「本体・メモリカード」➡「モーションコントロール設定」➡●➡「クイックショートカット」➡●➡「クイックショートカット登録」➡●➡「縦持ち」／「横持ち」➡✉➡「1件削除」➡●➡「はい」➡●
登録したクイックショートカットをリセットしたい [設定リセット]	●➡「設定」➡●➡◎「本体・メモリカード」➡「モーションコントロール設定」➡●➡「クイックショートカット」➡●➡「クイックショートカット登録」➡●➡✉➡「設定リセット」➡●➡「はい」➡●
モーションコントロール操作を練習したい [アクション練習]	●➡「設定」➡●➡◎「本体・メモリカード」➡「モーションコントロール設定」➡●➡「アクション練習」➡●➡練習内容選択➡● ●以降は、画面の指示に従って操作してください。
モーションコントロールを補正したい [モーションコントロール補正]	●➡「設定」➡●➡◎「本体・メモリカード」➡「モーションコントロール設定」➡●➡「モーションコントロール補正」➡● ●以降は、画面の指示に従って操作してください。 ●補正するときは、金属性のものや磁気のあるものから離れて行ってください。また、電車内や自動車内では行わないでください。

誤動作防止

パネル点灯と同時に誤動作防止を解除したい [ロックの設定]	●➡「設定」➡●➡◎「本体・メモリカード」➡「タッチパネル設定」➡●➡「誤動作防止」➡●➡「ロックの設定」➡●➡「シンプルロック」➡●
誤動作防止の解除方法を変更したい [ロックの解除]	●➡「設定」➡●➡◎「本体・メモリカード」➡「タッチパネル設定」➡●➡「誤動作防止」➡●➡「ロックの解除」➡●➡設定項目選択➡●

マナーモード

マナーモードの設定を変更したい [マナーモード設定]	共通操作 ●➡「設定」➡●➡音・表示設定画面で「マナーモード設定」➡●➡下記の操作 **利用モードを変更する** モード選択➡● **各モードの設定内容を変更する** モード選択➡✉➡設定項目選択➡●➡各設定項目の操作 ●「通常モード」では変更できません。 ●モードによっては、変更できない項目もあります。
オリジナルのモードを作成したい [オリジナルモード]	●➡「設定」➡●➡音・表示設定画面で「マナーモード設定」➡●➡「オリジナルモード」➡✉➡設定項目選択➡●➡各設定項目の操作
モードの設定を初期化したい [リセット]	●➡「設定」➡●➡音・表示設定画面で「マナーモード設定」➡●➡モード選択➡Y!➡「はい」➡●
マナーモード設定中に音声を出力するとき確認画面を表示しない [音声出力確認画面]	●➡「設定」➡●➡音・表示設定画面で「マナーモード設定」➡●➡「マナーモード」➡✉➡「音声出力確認画面」➡●➡「表示しない」➡●

ベールビュー

ベールビューの設定を変更したい [ベールビュー]	共通操作 ◉➡「設定」➡◉➡音・表示設定画面で「ディスプレイ設定」➡◉➡「ベールビュー」➡◉➡下記の操作
	パターンを変更する 「パターン設定」➡◉➡パターン選択➡◉
	パターンの大きさを変更する 「倍率設定」➡◉➡倍率選択➡◉ ●設定しているパターンによっては、倍率を変更できないことがあります。
	濃度を変更する 「濃度設定」➡◉➡濃度選択➡◉ ●「濃度2」または「濃度3」を選んだときは、◉を押す前に⊙を押すと、正面から見たときの見ばえ(濃度)を設定することができます。

オーナー情報

オーナー情報をリセットしたい [オーナー情報リセット]	◉➡0➡✉➡「オーナー情報リセット」➡◉➡「はい」➡◉
オーナー情報送信時の送信項目を設定したい [オーナー情報送信設定]	◉➡0➡✉➡「オーナー情報送信設定」➡◉➡項目選択➡◉(□/☑)➡項目指定完了➡Y!
デュアルモード時に別回線のオーナー情報を確認したい [Bへ切替/Aへ切替]	◉➡0➡✉➡「Bへ切替」/「Aへ切替」➡◉

電池残量表示

電池残量表示を変更したい [ミニ電池表示]	◉➡「設定」➡◉➡音・表示設定画面で「ディスプレイ設定」➡◉➡「ミニ電池表示」➡◉➡表示形式選択➡◉ ●表示される数値は、あくまでも目安です。

ダブルナンバー

■全般

モード名を変更したい [回線名/アイコン編集]	◉➡「設定」➡◉➡⊙「本体・メモリカード」➡「ダブルナンバー設定」➡◉➡「回線名/アイコン編集」➡◉➡モード選択➡◉➡回線名入力➡◉➡アイコン選択➡◉

■Aモード/Bモード

未使用モードの着信をマークで通知したい [着信通知アイコン表示]	◉➡「設定」➡◉➡⊙「本体・メモリカード」➡「ダブルナンバー設定」➡◉➡「着信通知アイコン表示」➡◉➡「表示する」➡◉
パケット接続時に確認画面を表示しない [パケット接続確認]	◉➡「設定」➡◉➡⊙「本体・メモリカード」➡「ダブルナンバー設定」➡◉➡「パケット接続確認」➡◉➡「Off」➡◉ ●Bモード設定時に有効です。

■デュアルモード

回線を特定して着信を拒否したい [回線別着信拒否]	◉➡「設定」➡◉➡⊙「本体・メモリカード」➡「ダブルナンバー設定」➡◉➡「回線別着信拒否」➡◉➡回線選択➡◉➡「拒否する」➡◉
デュアルモード時の利用回線を設定したい [利用回線設定]	◉➡「設定」➡◉➡⊙「本体・メモリカード」➡「ダブルナンバー設定」➡◉➡「利用回線設定」➡◉➡設定項目選択➡◉

共通操作

共通操作について

お使いになる前に、画面／音のアレンジ方法や、いろいろな機能で共通して利用できる操作について知っておきましょう。

あなただけの携帯電話にアレンジ。

文章作成に便利なこんな機能も！

まずは知っておきたい

SH

本機の便利な共通操作

便利な電話帳を活用しましょう！

電話帳

電話帳登録

電話帳利用

メールするならまずは文字入力から。

文字入力

ユーザー辞書

文字関連

文字表示を変更する

文字サイズを一括して大きくする

メニューや文字入力時などの文字を大きく表示できます。

❶ ●➡「設定」➡●
➡音・表示設定画面で
「メニュー切替」➡●

❷「でか文字メニュー」➡●

でか文字メニューを解除するとき
❷で「標準メニュー」➡●

文字サイズを個別に変更する

❶ ●➡「設定」➡●

❷ 音・表示設定画面で
「ディスプレイ設定」➡●

❸「文字表示」➡●

文字表示画面

❹「文字サイズ設定」➡●
➡個別設定する項目選択➡●

❺ サイズ選択➡●

文字の太さを変更する

❶ 文字表示画面で
「文字太さ設定」➡●

❷ 太さ選択➡●

文字を明朝体に変更する

❶ 文字表示画面で
「文字フォント設定」➡●

❷「明朝」➡●

待受画面の画像を変更する

1. ◉➡「設定」➡◉
➡音・表示設定画面で
「ディスプレイ設定」➡◉

2. 「壁紙」➡◉

3. 「縦画面用」／「横画面用」
➡◉

壁紙設定画面

4. フォルダ選択➡◉

5. 画像選択➡◉
- データによっては、設定できないことがあります。
- ❹で「固定データ」を選んだときは、操作が終了します。
- Ⓢで画像の拡大／縮小、✉で回転が行えます。

6. ◉

画面サイズ以外の画像を選んだとき
❺のあと表示方法選択➡◉➡◉
■「センタリング」を選んだときは、Ⓢで画像の拡大／縮小、✉で回転が行えます。

インターネットで入手するとき
❹で「Y!ケータイで探す」➡◉
■以降は、利用規約などの内容を十分に確認しながら、画面の指示に従って操作してください。

利用期間に制限のある画像を選ぶと
- 確認画面が表示されます。このときは、次の操作を行います。
「はい」➡◉➡◉

モード（ダブルナンバー）の選択画面が表示されたとき
モード選択➡◉

キャラタイムを設定するとき
❹で「キャラタイム」➡◉➡ファイル選択➡◉➡◉➡◉

複数の画像を壁紙に設定する

待受画面に複数の画像をスライド表示できます。
- フォルダやデータによっては、設定、表示できないことがあります。

1. 壁紙設定画面で
「スライド壁紙」➡◉

2. 「フォルダ設定」➡◉

3. 「ピクチャー」／
「デジタルカメラ」➡◉

4. フォルダ選択➡◉
➡「このフォルダを設定」
➡◉
- フォルダがないときは、フォルダを選び◉を押す必要はありません。

設定したフォルダに画像がないとき
- 固定データフォルダの画像がスライド表示されます。

固定データフォルダの画像を利用するとき
❸で「固定データ」➡◉

画像の表示パターンを選ぶとき
❷で「パターン設定」➡◉➡パターン選択➡◉
■表示パターンを確認するときは、パターンを選び✉を押します。

メニュー画面などを一括で変更する

固定のきせかえアレンジを利用する

1. ◉➡✉
2. 「固定データ」➡◉
3. パターン選択➡◉
4. ◉➡◉

設定中のファイルを選んだとき

- ❸のあと、解除するかどうかの確認画面が表示されます。「**はい**」を選び◉を押すと、きせかえアレンジが解除されます。

ダウンロードしたきせかえアレンジを利用する

- 提供サイトの情報（料金などの詳細）を必ず確認のうえ、利用してください。

1. ◉➡「データフォルダ」➡◉➡「きせかえアレンジ」➡◉

きせかえアレンジ画面

2. 「Y!ケータイで探す」➡◉
   - 以降は、画面の指示に従って操作してください。

きせかえアレンジを設定する

1. きせかえアレンジ画面でファイル選択➡◉
2. ◉➡◉

有料のきせかえアレンジを利用するとき

- コンテンツ・キーの取得（購入）が必要なことがあります。このときは、次の操作を行います。
  ❶**のあと**◉➡「**はい**」➡◉
  - ■以降は、利用規約などの内容を十分に確認しながら、画面の指示に従って操作してください。

使いこなしチェック！

便利 ●きせかえアレンジを解除したい●きせかえアレンジを強制解除したい●きせかえアレンジを削除したい●きせかえアレンジの提供サイトに接続したい（☞P.3-24）

着信時の動作を変更する

着信音を変更する

1 ◉➡「設定」➡◉ ➡音・表示設定画面で「音・バイブ・イルミ」➡◉

音・バイブ・イルミ画面

2 「着信音／ムービー」➡◉

3 着信の種類選択➡◉

メール着信音などでは、このあと「**着信音選択**」を選び、◉を押します。

4 フォルダ選択➡◉

5 着信音選択➡◉

メール着信音などの鳴動時間を変更するとき

❸のあと「鳴動時間」➡◉➡秒数入力➡◉

着信時にムービーを表示するとき

❹で「ムービー」➡◉➡利用するムービー選択➡◉

再生部分を指定できるファイルを選ぶと

- ❺のあと、再生開始部分の選択画面が表示されます。このときは、次の操作を行います。

再生開始部分選択➡◉

利用期間に制限のあるファイルを選ぶと

- 確認画面が表示されます。「**はい**」を選び、◉を押すと着信音に設定できます。

待ちうた®のサービスを開始する

電話に出るまでの間、呼び出し音として、お気に入りの音楽を相手に聞かせることができます。

- 待ちうた®の利用には、別途お申し込みが必要です。（有料）

1 音・バイブ・イルミ画面で「待ちうた」➡◉

2 「サービス開始・解約」➡◉

- 以降は、画面の指示に従って操作してください。

バイブレータを利用する

1 音・バイブ・イルミ画面で「バイブ」➡◉

2 着信の種類選択➡◉ ➡「On／Off設定」➡◉

3 「On」➡◉

4 「バイブパターン」➡◉

- バイブパターンを確認するときは、パターンを選び✉を押します。

5 パターン選択➡◉

バイブレータを着信音と連動させるとき

❸で「音連動」➡◉

- 着信音に設定されている内容に従って、バイブレータが動作します。

バイブレータ利用時のご注意

- 本機を机の上などに置いておくと、着信があったとき振動で落下することがあります。充電するときは、落下防止のためにも「Off」にすることをおすすめします。

使いこなしチェック！

便利 ●待ちうた®を利用したい（☞P.3-24）

文字入力について

文字入力は、ボタン操作またはタッチパネル操作で行うことができます。

ボタンで入力する

ボタンでの文字入力には、おもに次のボタンを使用します。

●本書ではこれ以降、ボタンでの文字入力方法を中心に説明します。また、本章の文字入力についての説明は、ことわりがない限り文字入力画面からの操作を説明しています。

文字入力の操作を確認するとき

Ⓜ➡「ヘルプ」➡◉

文字入力時のご注意

●Ⓟを連続して押したときは、終了しないことがあります。

タッチパネルで入力する

画面に表示されるソフトキーボードで入力します。

●ソフトキーボードのキーは、文字入力用ボタンにそれぞれ対応しています。

●ビューアポジション時に文字入力画面を表示すると、ソフトキーボードが表示されます。

「パネル切替」をタップ

●画面下部の「**パネル切替**」をタップすると、機能キーに割り当てられるはたらきが変わります。

機能キーに割り当てられるおもなはたらき

文字種	文字入力モードを切り替えます。
大／小	大文字／小文字を切り替えます。
変換	ひらがなを漢字などに変換します。
確定	入力した文字を確定します。
逆順	末尾の文字を逆順に表示します。
Undo	直前の確定や消去を取り消します。
クイック定型文	クイック定型文を入力します。
楽デコ	デコレメールに変換します。
補正変換	補正変換を行います。
顔文字	顔文字を入力します。
ワード検索	辞書と連携して入力します。
学習削除	変換候補を個別に削除します。
前頁（次頁）	前（次）ページを表示します。
他社絵文字	他社共通の絵文字を表示します。
全絵文字	すべての絵文字を表示します。
予測モード	予測変換の方法を変更します。
←／→	カーソルを左右に移動します。
範囲選択	複数の文字を選択します。
選択解除	選択範囲を解除します。
コピー（カット）	選択している文字を複写（移動）します。
全削除	入力中の文字をすべて削除します。
辞書	スマートリンク辞書で検索します。
完了	文字入力を終了します。
キーボードオフ	ソフトキーボードを閉じます。
キーボードオン	ソフトキーボードを表示します。

文字入力モードの切替

- 利用できる文字種（文字入力モード）が表示されます。

2 文字入力モード選択➡◉

- 文字入力モードが設定され、次のマークが表示されます。

あ予※	漢字（ひらがな）
ア／ｱ	カタカナ（全角／半角）
A／a	全角英数字（大文字／小文字）
A／a	半角英数字（大文字／小文字）
1	数字
区	区点コード

※「予」の表示は、近似予測変換が利用できることを示しています。

文字入力の基本操作

文字入力にはダイヤルボタンを利用します。１つのボタンには、ボタンに表示されているような複数の文字が割り当てられており、押す回数によって表示される文字が変わります。

例：全角カタカナモードで1を３回押したとき

- 戻るを押すと、逆順に表示されます。

同じボタンに割り当てられている文字を続けて入力するときは、◎を押します。

例：全角英数字モードで「NO」と入力するとき

6 6 → N → ◎ → N → 6 6 6 → NO

- ボタンを長く押すと、表示されている文字が確定します。この方法で同じボタンの文字を続けて入力することもできます。

使いこなしチェック！

便利 ●区点コードで入力したい●ポケベル入力方式で入力したい（☞P.3-24）

文字を入力する

ひらがなを入力する

漢字（ひらがな）モードで、「**すずき**」と入力する方法を例に説明します。

2 ◉（確定）

漢字を入力する

漢字（ひらがな）モードで入力した「**すずき**」を「**鈴木**」に変換します。

1 「すずき」と入力

- ひらがなを1文字入力するたびに、入力した文字で始まる変換候補が表示されます。（近似予測変換）
- このあと📺を長く押すたびに、予測変換がスタンダード→硬い表現→軟らかい表現→自動切替の順に切り替わります。（パーソナル予測モード）

3 「鈴木」

- 変換を取り消すときは、CLEARを押します。

- 文字を確定すると、確定した文字に続くと思われる文字の候補が自動的に表示されます。（連携予測変換）

目的の漢字に変換できないとき

- 変換中に✉またはY!を押すと、文字の区切りを変えて変換できます。
  - ■Y!をくり返し押すと、近似予測変換を利用しない文字変換ができます。

学習した変換候補を削除するとき

ひらがな入力➡◎➡削除する変換候補選択➡📺（長く）➡「はい」➡◉

使いこなしチェック！

便利 ●改行したい●スペースを入力したい●入力履歴を消去したい●入力中の文字のサイズを変更したい●入力した文字列から変換候補を予測しない●入力した単語から次の変換候補を予測しない●パーソナル予測モードをあらかじめ設定したい（☞P.3-24～P.3-25）

辞書連携

辞書と連携して、単語の意味などを確認して入力することができます。

1 ひらがな入力➡確定前に(TV HDMI)

- このあと(TV HDMI)を押すたびに、辞書の種類が切り替わります。

2 目的の単語など選択➡●

- 単語の意味などが表示されます。

3 ●

1文字変換

一度通常変換で入力した漢字は、はじめの1文字を入力するだけで変換できます。
以前「**すずき**」を「**鈴木**」に変換したことがあるときの入力方法を例に説明します。

1 3 3 3（す）➡(下)

2 変換候補選択➡●

補正変換

ボタンを押す回数を誤って入力したとき（「**う**」を「**い**」と入力など）、入力し直さなくても、文字列から正しい変換候補を予測して、表示することができます。

- 3文字以上入力した状態で有効になります。

1 ひらがな入力
➡変換候補選択前に(上)

- 補正変換の候補が表示されます。

2 変換候補選択➡●

カタカナを入力する

漢字（ひらがな）モードから全角カタカナモードに切り替えて、「**ジュン**」と入力する方法を例に説明します。

1 (TV HDMI)➡「アイウ」➡●

2 3 3（シ）➡*（ジ）
➡8 8（ユ）➡(小)（ュ）
➡0 0 0（ン）➡●

絵文字／記号を入力する

- 文字入力モードによっては、操作できないことがあります。
- 「**嬉しい**」や「**悲しい**」など、感情を示す言葉を確定すると、関連する絵文字が連携予測変換の変換候補として表示されることがあります。（絵文字連携）

1

- 絵文字／記号の入力画面（履歴があるときは入力履歴画面）が表示されます。

2 **（絵文字／記号切替）➡／（リスト切替）**

- メール本文入力時、絵文字入力画面では、を押すたびに「**共通絵**」（他社共通絵文字）⇔「**全絵文字**」を切り替えられます。またを押すと、マイ絵文字や記号にも切り替えられます。

3 **絵文字／記号選択➡◉**

- 入力モードにかかわらず、絵文字は全角で入力されます。

4 **➡絵文字／記号入力終了**

顔文字を入力する

1 **➡「顔文字」➡◉**

2 **顔文字選択➡◉**

顔文字の入力について

- 漢字（ひらがな）モードで、「**かお**」と入力したり、「**わーい**」や「**うーん**」など顔の表情を表す言葉を入力して通常変換しても、顔文字を入力できます。

メールアドレス／URLを簡単に入力する

「.co.jp」や「http://」などが簡単に入力できます。

1 **➡「簡単アドレス入力」➡◉**

2 **入力する文字選択➡◉**

- 入力モードにかかわらず、半角で入力されます。

使いこなしチェック！

便利 ●確定した単語から次の変換候補に絵文字を表示しない（☞P.3-25）

カナ英数字変換を利用する

漢字（ひらがな）モードのまま、カタカナや英数字を入力します。「**PM**」と入力する方法を例に説明します。

- ボタンに表示されている文字を参考に入力してください。

1

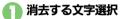
2 変換候補（PM）選択➡◉

ワイルドカード入力を利用する

漢字（ひらがな）モードや半角英数字モードのとき、文字列の後半を「＊」（ワイルドカード）に置き換えることで、予測変換候補を絞り込むことができます。

漢字（ひらがな）モードでの操作方法を例に説明します。

- 「＊」の数で単語の長さを指定できます。例えば「**あか＊＊**」と入力したときは、「**あか**」で始まるよみがなが4文字以上の単語が予測変換候補として表示されます。

1 ひらがな入力➡◎➡◎

- 「＊」が表示されます。さらに「＊」を入力するときは、続けて◎を1回押します。

2 ◎➡変換候補選択➡◉

使いこなしチェック！

便利 ●ワイルドカード入力を無効にしたい（☞P.3-25）

文字を編集する

文字を消去／修正する

「**また、お願いします**」を「**また明日お願いします**」に修正する方法を例に説明します。

1 **消去する文字選択**

2 CLEAR/BACK

- カーソル上の1文字が消えます。

3 **挿入位置選択**
➡正しい文字入力

消去した文字を元に戻すとき

- CLEAR/BACKで消去した文字は、(発信)を押すと復元できます。

文字をすべて消去するとき

- 文末でCLEAR/BACKを長く押します。カーソルから後ろの文字をすべて消去するときは、消去する最初の文字を選び、CLEAR/BACKを長く押します。

カーソルを先頭／末尾に移動するとき

(メール)➡「**カーソル操作**」➡●➡「**末尾へ移動**」／「**先頭へ移動**」➡●

文字を移動／複写する

1 (メール)➡「**カット**」／「**コピー**」➡●➡**開始文字選択**➡●

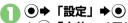
移動（カット）の例

- 移動するときは「**カット**」を、複写するときは「**コピー**」を選びます。
- 開始文字を指定し直すときは、(Y!)を押します。

2 **終了文字選択**➡●

3 **挿入位置選択**➡(＊)（**長く**）

- 挿入位置に入力されます。

過去にカット／コピーした文字を複写するとき

挿入位置選択➡(メール)➡「**ペースト**」➡●➡**文字列選択**➡●

- ペーストリストが表示されるときだけ、利用できます。

使いこなしチェック！

便利 ●直前に確定した文字や消去した文字を元に戻したい●入力中の文章に電話帳の情報を挿入したい（☞P.3-24）

よく使う単語を登録する

ユーザー辞書に単語を登録する

ユーザー辞書に登録すると、変換候補に表示されるようになります。

1. ◉➡「設定」➡◉ ➡◎「本体・メモリカード」➡「ユーザー辞書」➡◉

ユーザー辞書画面

2. 「新規登録」➡◉ ➡単語入力➡◉
3. 読み入力➡◉

登録した単語を修正するとき

❷で「登録単語リスト」➡◉➡単語選択➡◉➡単語修正➡◉➡読み修正➡◉ ➡「はい」➡◉

ダウンロード辞書を入手する

専門用語などの辞書をダウンロードして使用すると、その辞書に登録されている用語が変換候補に表示されるようになります。

- 辞書によっては、登録できないことがあります。

1. ユーザー辞書画面で「辞書を探す」➡◉
   - インターネットに接続されます。以降は、画面の指示に従って操作してください。

ダウンロード辞書を利用する

1. ユーザー辞書画面で「ダウンロード辞書」➡◉
2. 設定する番号選択➡◉ ➡ダウンロード辞書選択➡◉
   - すでにダウンロード辞書が設定されている番号を選んだときは、上書きされます。

ダウンロード辞書の使用をやめるとき

❷で解除する番号選択➡✉➡「設定解除」➡◉

ダウンロード辞書の情報を確認するとき

❷で確認する番号選択➡✉➡「詳細」➡◉

メール返信アシスト辞書について

- 本機には、あらかじめ「**メール返信アシスト辞書**」が設定されています。メール返信時、元の受信メールに使われている単語が優先的に変換候補として表示されます。（対象となる単語の文字種別は、全角／半角カタカナと全角／半角英数字です。）
- 漢字（ひらがな）モードのときに有効です。

使いこなしチェック！

便利 ●ユーザー辞書に登録した単語を削除したい（☞P.3-25）

単語を辞書で調べる

本機では次の辞書が利用できます。

本機搭載辞書※	明鏡モバイル国語辞典、ジーニアスモバイル英和辞典、ジーニアスモバイル和英辞典
ネット辞書	Yahoo!知恵袋、明鏡国語辞典MX.net、ジーニアス英和辞典MX.net、ジーニアス和英辞典MX.net、イミダス百科、日本大百科全書(ニッポニカ)(ニッポニカ・プラスを含む)、デジタル大辞泉、プログレッシブ英和中辞典、プログレッシブ和英中辞典、ホットペッパー グルメ、Amazon.co.jp、家庭医学大全科、医者からもらった薬

※ 専用サイトから辞書をダウンロードして追加することもできます。

ネット辞書について
- ネット辞書とは、インターネットに接続して利用する辞書です。利用にあたっては、パケット通信料が発生します。また、情報料がかかるものもありますので、内容を十分に確認しながら、画面の指示に従って操作してください。
- 辞書リストを更新すると、最新の辞書を利用することができます。

本機搭載辞書を利用する

単語のヨミやスペルで調べる

1 ➡

2 **辞書選択➡◉**

辞書画面

- 次回利用時には、最後に利用した辞書が起動します。

3 **単語のヨミ（英和辞書ではスペル）入力**

- ヨミはカタカナで入力します。
- 1文字入力するたびに、該当する単語が表示されます。

4 **目的の単語など選択➡◉**

詳細画面

同じ単語をネット辞書で再検索するとき
【詳細画面】Ⓜ➡「ネット辞書で検索」➡◉
- このあと、次ページ「ネット辞書を利用する」❷以降（❹を除く）を行います。（❶の注意も必ずお読みください。）

キーワードで調べる

1 **辞書画面でⓂ**

2 **「検索方法切替」➡◉➡「キーワード検索」➡◉**

3 **入力欄選択➡◉➡キーワード入力➡◉**

4 **「検索」➡◉➡目的の単語など選択➡◉**

- 詳細画面が表示されます。

使いこなしチェック！

便利 ●文字サイズを変更したい●コピーした文字列で検索したい●辞書の詳細を確認したい●辞書リストを更新したい　ほか（☞P.3-25）

辞書の内容をコピーする

■本文などをコピーする

1 **詳細画面で●**

2 **開始文字選択➡●➡終了文字選択➡●**

■見出し語をコピーする

1 **詳細画面で✉**

2 **「見出し語コピー」➡●**

ダウンロードした辞書を追加する

1 **辞書画面で✉**

2 **「辞書追加」➡●**

3 **辞書選択➡●**

追加した辞書を解除するとき
　❷で「追加辞書解除」➡●➡「はい」➡●

ネット辞書を利用する

1 **辞書➡Y!➡「ネット辞書」➡●**

●はじめて利用するときは、利用規約が表示されます。内容を十分確認したあと、●を押してください。このあと、画像の取得方法を選び、●を押します。

2 **辞書名（または「すべて」）のプルダウンメニュー選択➡●**

3 **辞書選択➡●**

●「すべて」を選ぶと、同じ単語をすべての辞書で一括検索できます。

4 **入力欄選択➡●➡単語入力➡●**

5 **「検索」➡●**

●以降確認画面を表示しないときは、このあと✉（☑）を押します。

6 **「はい」➡●**

7 **目的の単語など選択➡●**

●詳細画面が表示されます。

辞書の出典の詳細を確認するとき
　❻のあと目的の単語など選択➡✉➡「出典」➡●➡「はい」➡●
同じ単語を本機搭載辞書で検索するとき
　❻のあと✉➡「他の辞書で検索」➡●➡辞書選択➡●➡「検索」➡●➡目的の単語など選択➡●
利用規約を確認するとき
　❶のあと✉➡「利用規約」➡●
　■このあと●を押すと、辞書画面に戻ります。

使いこなしチェック！

便利 ●利用するネット辞書だけリストに表示したい●ネット辞書の検索方法を設定したい●ネット辞書の検索範囲を設定したい　ほか（☞P.3-25～P.3-26）

履歴やしおりを利用する

しおりをはさむ

1. **詳細画面で㋱**
2. **「しおりをはさむ」➡◉**

履歴やしおりを確認する

1. **辞書画面で㋱**
2. **「履歴一覧」／「しおり一覧」➡◉**
3. **目的の単語など選択➡◉**
   - 詳細画面が表示されます。
   - ネット辞書の履歴からは詳細画面を表示できません。

文字入力時に辞書を利用する

1. **文字入力画面で調べる文字列入力➡確定前に(辞書)**
2. **辞書選択➡◉**
3. **「検索」➡◉➡目的の単語など選択➡◉**
   - 詳細画面が表示されます。

見出し語を本文中に入力するとき
③のあと㋱➡「見出し語貼付」➡◉

使いこなしチェック！

便利 ●履歴やしおりを削除したい（☞P.3-25）

文字列を検索する

インターネットで文字列を検索する

- Web検索の利用には、パケット通信料が発生します。

1 ◉➡「ツール」➡◉ ➡◎「文書・録音」

2 「検索」➡◉

検索画面

- はじめて利用するときは、「Web検索」に設定されています。

3 入力欄選択➡◉ ➡検索文字列入力➡◉

4 「検索」➡◉

- 検索が始まり、検索結果が表示されます。

ブラウザを変更するとき
【検索画面】✉➡「ブラウザ種別変更」➡◉➡ブラウザ選択➡◉

送受信メール内の文字列を検索する

1 検索画面で「メール検索」➡◉

2 入力欄選択➡◉ ➡検索文字列入力➡◉

3 「検索」➡◉

4 検索対象選択➡◉

受信メール／送信メールどちらかだけを検索するとき
【検索画面】✉➡「メール検索対象変更」➡◉➡「受信メール」／「送信メール」➡◉

ちょこっとメモを利用する

ちょっとしたメモをとりたいときなどに手軽に呼び出せて、いろいろな用途に利用できます。

1. ◉➡「ツール」➡◉➡◎「文書・録音」
2. 「ちょこっとメモ」➡◉
   - ちょこっとメモの入力画面が表示されます。
3. 内容入力➡◉

4. 「メモ帳登録」➡◉
   - 登録した内容はメモ帳で確認できます。

その他の用途で利用する

メモ帳に登録する以外にも、次のように利用できます。（❹で次の操作を行います。）

利用方法	操作方法
待受画面やアイコン一覧にメモとして貼る	「ショートカットを貼る」➡◉➡貼付先選択➡◉
メールの本文に利用	「メール作成」➡◉➡メールの種類選択➡◉
予定の件名や内容に利用	「カレンダーに登録」➡◉
用件の件名や内容に利用	「予定リストに登録」➡◉
電話帳の名前/姓／電話番号／メールアドレスに利用	「電話帳に登録」➡◉ ■ヨミは自動的に入力されません。
テキストファイルとして保存	「テキストファイル保存」➡◉➡ファイル名入力➡◉➡「ここに保存」➡◉ ■データフォルダの「その他ファイル」に保存されます。
インターネットに接続して用語検索	「Web検索」➡◉➡ブラウザ選択➡◉

- ここでは利用方法だけを説明しています。以降の操作は、各機能の説明を参照するか、画面の指示に従って操作してください。

電話帳について

本機の電話帳は、電話番号やメールアドレスをはじめ、いろいろな情報を登録して利用できます。

電話帳に登録できる項目

- 相手の情報：名前／電話番号／メールアドレス／住所／勤務先／ホームページ／メモ／誕生日
- 着信時の動作：着信画像／着信音／バイブレータ／イルミ
- その他の情報：グループ／位置情報／シークレット

SH

電話帳を利用したおもな機能／サービス

電話帳に登録したデータは、電話発信、メール送信のグループ登録など、相手を指定する機能で利用できます。

スピードダイヤル/楽ともリンク
電話帳に登録した相手に簡単な操作で電話がかけられます。

メールグループ
同報メール送信用のグループを作成することができます。

S!電話帳バックアップ
サーバーに電話帳を保存したり、同じ状態に更新することができます。

着信拒否
電話帳に登録されていない電話番号の着信を拒否できます。

大切なデータを失わないために

- 電話帳に登録したデータは、電池パックを長い間外していたり、電池残量のない状態で放置したりすると、消失または変化してしまうことがあります。また、事故や故障でも同様の可能性があります。大切な電話帳などは、控えをとっておかれることをおすすめします。なお、電話帳が消失または変化した場合の損害につきましては、当社では責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

電話帳に登録する

電話帳に、名前、電話番号、メールアドレス（いずれかの入力は必須）、グループを登録する方法を例に説明します。

❶ ◉➡「電話機能」➡◉
➡「電話帳新規登録」➡◉

❷ 「名前／姓：」➡◉➡姓入力
➡◉➡「名前／名：」➡◉
➡名入力➡◉

- ヨミが自動的に入力されます。

❸ 「電話番号：」➡◉
➡電話番号入力➡◉
➡マーク選択➡◉

- 続けて他の電話番号を登録するときは、❸をくり返します。

❹ 「メールアドレス：」
➡◉➡メールアドレス入力
➡◉➡マーク選択➡◉

- 続けて他のメールアドレスを登録するときは、❹をくり返します。

❺ 「グループ：」➡◉
➡グループ選択➡◉

電話帳登録画面

❻ Y!

- 電話帳が登録されます。

電話帳入力中に着信があると

- 着信を受けても入力中の内容は消えません。通話などを終えると、入力を継続できます。

デュアルモード設定時にモードを登録するとき

【電話帳登録画面】「モード：」➡◉➡モード選択➡◉➡❻

使いこなしチェック！

便利 ●その他の項目を登録したい●イルミネーションの動作を変更したい●バイブレータの動作を設定したい●電話帳を修正したい●個別に設定したメール着信音を鳴らす時間を変更したい●電話帳のグループ名を変更したい●電話帳のグループのマークを変更したい●電話帳のグループを並べ替えたい●すべての電話帳のモードを一括で変更したい　ほか（☞P.3-26～P.3-29）

着信音を個別に設定する

登録した相手から電話がかかってきたときの音を設定します。

1. 電話帳登録画面で着信の種類（「音声着信音：」など）選択➡◉
2. 「着信音選択」➡◉➡フォルダ選択➡◉
3. 設定する着信音選択➡◉➡Y!

シークレットに設定する

登録した相手を、操作用暗証番号を入力しないと表示できないようにします。

1. 電話帳登録画面で「シークレット設定：」➡◉
2. 「On」➡◉➡Y!

シークレットを一時的に解除するとき
　◎➡✉➡「シークレット一時解除」➡◉➡操作用暗証番号入力➡◉

グループ別に着信の動作を変更する

1. ◉➡「電話機能」➡◉➡「電話帳グループ編集」➡◉
2. グループ選択➡✉➡項目選択➡◉
3. 着信の種類選択➡◉➡設定内容（「着信音選択」など）選択➡◉➡設定操作
   - 設定操作は、電話帳ごとの操作と同様です。
   - USIMカードのグループには設定できません。

着信時の動作を電話帳ごとに設定しているとき
- 電話帳での設定が優先されます。

通話後の確認画面から登録する

通話後に次のような確認画面が表示されたときは、この画面から電話帳に登録できます。

1. 「新規登録」➡◉➡必要項目入力➡Y!

既存の電話帳に追加するとき
　❶で「追加登録」➡◉➡電話帳選択➡◉➡必要項目入力➡Y!

電話帳を利用する

電話帳から電話をかける

1 ◎➡◎よみがなの行選択

電話帳検索画面（「あかさたな別」）

●デュアルモード設定時は、登録されている回線を表すマークが表示されます。

2 電話帳選択➡◉

3 電話番号選択

4 ⓢ

TVコールで発信するとき
❸のあと◉➡「TVコール」➡◉

検索方法を変更する

次の検索方法を選べます。

あかさたな別	よみがなの行を選択して、電話帳を表示
グループ別	グループを選択して、グループ内の電話帳を表示
一覧	すべての電話帳を五十音順に表示

1 電話帳検索画面で✉➡「電話帳設定」➡◉

2 「検索方法切替」➡◉

3 検索方法選択➡◉

検索方法を一時的に切り替えるとき
【電話帳検索画面】Ⓨ（押すたびに切替）

他の機能から電話帳を利用する

メール送信時に電話帳を利用して宛先を入力する方法を例に説明します。

メールの宛先選択画面

1 「電話帳」➡◉

●電話帳検索画面が表示されます。

2 電話帳選択➡◉

3 電話番号／メールアドレス選択➡◉

●宛先が入力されます。

●電話帳に電話番号／メールアドレスのどちらか１件だけ登録されているとき、❸は必要ありません。

3 共通操作

使いこなしチェック！

便利 ●電話帳検索画面の表示方法を変更したい●画像を登録して着信時に表示したい●電話帳からメールを作成したい●電話帳を削除したい●電話帳の登録件数を確認したい●電話帳をコピーしたい●利用する電話帳を変更したい　ほか（☞P.3-26～P.3-29）

きせかえアレンジ

きせかえアレンジを解除したい [きせかえアレンジ解除]	◉➡✉➡「Off」➡◉➡「はい」➡◉
きせかえアレンジを強制解除したい [きせかえアレンジOff]	ⓟ➡「メニュー一覧」➡◉➡「設定」➡◉➡音・表示設定画面で「きせかえアレンジ」➡◉➡「Off」➡◉➡「はい」➡◉
きせかえアレンジを削除したい [きせかえアレンジ削除]	◉➡「データフォルダ」➡◉➡「きせかえアレンジ」➡◉➡ファイル選択➡✉➡「削除」➡◉➡「はい」➡◉ ●コンテンツ・キーがあるときは、このあと「はい」または「いいえ」を選び、◉を押します。
きせかえアレンジの提供サイトに接続したい [Webアクセス]	◉➡「データフォルダ」➡◉➡「きせかえアレンジ」➡◉➡ファイル選択➡✉➡「Webアクセス」➡◉ ●以降は、画面の指示に従って操作してください。

待ちうた®

待ちうた®を利用したい [待ちうた]	共通操作 ◉➡「設定」➡◉➡音・表示設定画面で「音・バイブ・イルミ」➡◉➡「待ちうた」➡◉➡下記の操作
	曲を探す 「楽曲を探す」➡◉ ●以降は、画面の指示に従って操作してください。
	待ちうた®の設定を行う 「待ちうた設定」➡◉ ●以降は、画面の指示に従って操作してください。
	待ちうた®の詳細を確認する 「待ちうたとは?」➡◉

文字入力

■文字入力／編集

区点コードで入力したい [区点コード入力]	文字入力画面でⓉ➡「区点」➡◉➡区点コード入力
ポケベル入力方式で入力したい [ポケベルコード入力]	文字入力画面で✉➡「入力／変換設定」➡◉➡「入力方式」➡◉➡「ポケベル」➡◉ ●このあと文字入力画面に戻り、ポケベルコードで入力します。
改行したい [改行]	**文末で改行する** 文字入力画面でⓥ
	文の途中で改行する 文字入力画面で#➡「↵」(改行)➡◉
スペースを入力したい [スペース]	**文字入力中にスペースを入れる** 文字入力画面でⓡ
	確定した文字列の途中にスペースを入れる 文字入力画面で#➡「□」(スペース)➡◉
入力履歴を消去したい [入力履歴リセット]	文字入力画面で✉➡「入力／変換設定」➡◉➡「入力履歴リセット」➡◉➡「はい」➡◉
直前に確定した文字や消去した文字を元に戻したい [元に戻す／復元]	文字入力画面で✉➡「元に戻す／復元」➡◉
入力中の文章に電話帳の情報を挿入したい [電話帳引用]	文字入力画面で✉➡「挿入／文字サイズ」➡◉➡「電話帳引用」➡◉➡電話帳選択➡◉➡引用項目選択➡◉
入力中の文字のサイズを変更したい [文字サイズ]	文字入力画面で✉➡「挿入／文字サイズ」➡◉➡「文字サイズ」➡◉➡サイズ選択➡◉

■文字変換

入力した文字列から変換候補を予測しない［近似予測］	文字入力画面で✉➡「入力／変換設定」➡●➡「近似予測」➡●➡「Off」➡●
入力した単語から次の変換候補を予測しない［連携予測］	文字入力画面で✉➡「入力／変換設定」➡●➡「連携予測」➡●➡「Off」➡●
確定した単語から次の変換候補に絵文字を表示しない［絵文字連携］	文字入力画面で✉➡「入力／変換設定」➡●➡「絵文字連携」➡●➡「Off」➡● ●マイ絵文字は表示されます。
パーソナル予測モードをあらかじめ設定したい［パーソナル予測切替］	文字入力画面で✉➡「入力／変換設定」➡●➡「パーソナル予測切替」➡●➡設定項目選択➡●
ワイルドカード入力を無効にしたい［ワイルドカード入力］	文字入力画面で✉➡「入力／変換設定」➡●➡「ワイルドカード入力」➡●➡「Off」➡●

ユーザー辞書

ユーザー辞書に登録した単語を削除したい［単語削除］	●➡「設定」➡●➡◎「本体・メモリカード」➡「ユーザー辞書」➡●➡「登録単語リスト」➡●➡単語選択➡✉➡「はい」➡●

スマートリンク辞書

■共通

文字サイズを変更したい［文字サイズ設定］	辞書Ø➡✉➡「文字サイズ設定」➡●➡文字サイズ選択➡●
コピーした文字列で検索したい［コピーした文字で検索］	文字列をコピーして待受画面に戻ったあと辞書Ø➡✉➡「コピーした文字で検索」➡●➡「検索」➡●➡目的の単語など選択➡● ●確認画面が表示されたときは、「はい」を選び●を押します。
履歴やしおりを削除したい［履歴／しおり削除］	共通操作 辞書Ø➡✉➡「履歴一覧」／「しおり一覧」➡●➡下記の操作 **1件削除する** 削除する履歴／しおり選択➡✉➡「削除」➡●➡「はい」➡● **すべて削除する** ✉➡「全件削除」➡●➡「はい」➡●
読み取った漢字で検索したい［ラクラク瞬漢／瞬英ルーペ］	辞書Ø➡✉➡「ラクラク瞬漢／瞬英ルーペ」➡●➡漢字をルーペ内に表示➡●➡●➡目的の単語など選択➡● ●詳細画面が表示されます。
読み取った文字列で検索したい［文字読み取り］	辞書Ø➡✉➡「文字読み取り」➡●➡文字列を画面中央に表示➡●➡読み取る行選択➡●➡●➡「検索」➡●➡目的の単語など選択➡● ●詳細画面が表示されます。

■本機搭載辞書

辞書の詳細を確認したい［辞書について］	辞書Ø➡✉➡「辞書について」➡●

■ネット辞書

辞書リストを更新したい［辞書リスト更新］	辞書Ø➡Y!➡「ネット辞書」➡●➡✉➡「辞書リスト更新」➡●➡「はい」➡●
利用するネット辞書だけリストに表示したい［辞書リスト編集］	辞書Ø➡Y!➡「ネット辞書」➡●➡✉➡「辞書リスト編集」➡●➡辞書選択➡●（☐／☑）➡Y!
画像の取得方法を設定したい［画像取得設定］	辞書Ø➡Y!➡「ネット辞書」➡●➡✉➡「画像取得設定」➡●➡取得方法選択➡● ●「自動取得」を選んだときは、このあと「はい」を選び●を押します。

ネット辞書の検索方法を設定したい ［検索方法設定］	辞書0→Y!→「ネット辞書」→●→辞書名（または「すべて」）のプルダウンメニュー選択→●→辞書選択→●→✉→「検索方法設定」→●→検索方法選択→● ●選択しているネット辞書が「すべて」のときや、対応していないネット辞書のときは、設定できません。
ネット辞書の検索範囲を設定したい ［検索範囲設定］	辞書0→Y!→「ネット辞書」→●→辞書名（または「すべて」）のプルダウンメニュー選択→●→辞書選択→●→✉→「検索範囲設定」→●→検索範囲選択→● ●選択しているネット辞書が「すべて」のときや、対応していないネット辞書のときは、設定できません。
辞書の利用方法を確認したい ［ヘルプ］	辞書0→Y!→「ネット辞書」→●→辞書名（または「すべて」）のプルダウンメニュー選択→●→辞書選択→●→✉→「ヘルプ」→●→「はい」→●

電話帳

■電話帳表示設定

電話帳検索画面の表示方法を変更したい ［表示設定］	●→「電話機能」→●→「設定・管理」→●→「電話帳設定」→●→「縦画面時表示設定」／「横画面時表示設定」→●→表示方法選択→●
電話帳未登録相手との通話後確認画面を表示しない ［未登録番号追加］	●→「電話機能」→●→「設定・管理」→●→「電話帳設定」→●→「未登録番号追加」→●→「着信時」／「発信時」→●→「Off」→●

■電話帳登録／変更

●電話帳を登録するときは、各操作のあとY!を押します。（名前、電話番号、メールアドレスのいずれかの登録が必須です。）

その他の項目を登録したい ［その他の項目］	共通操作 ●→「電話機能」→●→「電話帳新規登録」→●→下記の操作
	住所を登録する 「住所：」→●→項目選択→●→内容入力／選択→●→Y!
	勤務先を登録する 「勤務先：」→●→項目選択→●→内容入力→●→Y!
	ホームページを登録する 「ホームページ：」→●→URL入力→●→マーク選択→●
	メモを登録する 「メモ：」→●→内容入力→●
	誕生日を登録する 「誕生日：」→●→年月日入力→●
	位置情報を登録する 「位置情報：」→●→位置情報取得方法選択→● ●以降は、画面の指示に従って操作してください。

イルミネーションの動作を変更したい [効果イルミ設定]	[共通操作]●➡「電話機能」➡●➡「電話帳新規登録」➡●➡項目（「イルミ（音声着信）：」など）選択➡●➡下記の操作
	イルミネーションを点灯する 「On／Off設定」➡●➡「On」／「音連動」➡●➡[CLEAR/BACK]
	イルミネーションのパターンを変更する 「パターン／色設定」➡●➡パターン選択➡●➡ライト色選択➡●➡[CLEAR/BACK] ●パターンによっては、ライト色を選ぶ必要はありません。
	ボタンイルミネーションのパターンを変更する 「キーイルミパターン」➡●➡パターン選択➡●➡[CLEAR/BACK] ●「音連動」設定時は、音連動が優先され、設定は反映されません。
バイブレータの動作を設定したい [バイブパターン]	[共通操作]●➡「電話機能」➡●➡「電話帳新規登録」➡●➡項目（「バイブ（メール着信）：」など）選択➡●➡下記の操作
	個別のバイブレータを有効にする 「On／Off設定」➡●➡「On」／「音連動」➡●➡[CLEAR/BACK]
	バイブパターンを変更する 「バイブパターン」➡●➡バイブパターン選択➡●➡[CLEAR/BACK]
画像を登録して着信時に表示したい [フォト]	[共通操作]●➡「電話機能」➡●➡「電話帳新規登録」➡●➡「フォト：」➡●➡下記の操作
	画像を選択する フォルダ選択➡●➡画像選択➡●➡● ●画像表示中に[メール]を押すと、表示範囲の移動やサイズ変更ができます。 ●画像サイズによっては、表示する画像を選択後、画像加工画面が表示されます。このときは、表示範囲やサイズを変更して、●を押します。
	画像を撮影する 「カメラ起動」➡●➡被写体を画面に表示➡●➡●

■電話帳編集／グループ関連

電話帳を修正したい [編集]	[電話帳]➡電話帳選択➡[メール]➡「編集」➡●➡項目選択➡●➡電話帳修正➡●➡[Y!] ●名前を修正したときは、ヨミを確認し、必要に応じて修正してください。
個別に設定したメール着信音を鳴らす時間を変更したい [鳴動時間]	[電話帳]➡電話帳選択➡[メール]➡「編集」➡●➡「メール着信音：」➡●➡「鳴動時間」➡●➡秒数入力➡●➡[Y!] ●鳴動時間を変更できる着信音で、利用できます。
電話帳のグループ名を変更したい [グループ名編集]	●➡「電話機能」➡●➡「電話帳グループ編集」➡●➡グループ選択➡●➡「グループ名編集」➡●➡グループ名入力➡●

電話帳のグループのマークを変更したい [アイコン変更]	◉→「電話機能」→◉→「電話帳グループ編集」→◉→グループ選択→◉→「アイコン変更」→◉→マーク選択→◉
電話帳のグループを並べ替えたい [移動]	◉→「電話機能」→◉→「電話帳グループ編集」→◉→移動するグループ選択→Ⓨ→移動先選択→◉ ●電話帳検索画面のグループの表示順も変わります。

■電話帳利用

電話帳からメールを作成したい [メール作成]	共通操作 Ⓠ→電話帳選択→◉→下記の操作
	電話番号を利用する 電話番号選択→◉→「メール作成」→◉→「S!メール」／「SMS」→◉→メール作成→Ⓨ
	メールアドレスを利用する メールアドレス選択→◉→メール作成→Ⓨ
電話帳からS!一斉トークを発信したい [S!一斉トーク発信]	Ⓠ→電話帳選択→◉→電話番号選択→◉→「S!一斉トーク発信」→◉→◉ ●あらかじめ私の状況接続設定を「**オンライン**」にしておいてください。
電話帳から国際電話をかけたい [国際発信]	Ⓠ→電話帳選択→◉→電話番号選択→◉→「国際発信」→◉→相手の国選択→◉→Ⓢ
電話帳に登録した位置情報を利用したい [目的地へ設定]	Ⓠ→電話帳選択→◉→Ⓞ「設定」→「Ⓝ」選択→Ⓜ→「目的地へ設定」→◉ ●以降は、画面の指示に従って操作してください。

■電話帳管理

電話帳を削除したい [削除／全件削除]	**1件削除する** Ⓠ→電話帳選択→Ⓜ→「削除」→◉→「はい」→◉
	すべて削除する ◉→「電話機能」→◉→「設定・管理」→◉→「電話帳管理」→◉→「全件削除」→◉→削除する保存場所選択→◉→「はい」→◉
電話帳の登録件数を確認したい [メモリ確認]	◉→「電話機能」→◉→「設定・管理」→◉→「電話帳管理」→◉→「メモリ確認」→◉
電話帳をコピーしたい [コピー]	**本体からUSIMカードへ1件コピーする** Ⓠ→電話帳選択→Ⓜ→「電話帳管理」→◉→「USIMカードにコピー」→◉→「はい」→◉
	USIMカードから本体へ1件コピーする Ⓠ→Ⓜ→「電話帳設定」→◉→「メモリ切替」→◉→「USIM」→◉→電話帳選択→Ⓜ→「電話帳管理」→◉→「本体にコピー」→◉
	すべてコピーする Ⓠ→Ⓜ→「電話帳管理」→◉→「全件コピー」→◉→コピー方法選択→◉→「はい」→◉ ●容量が足りないときは、保存可能件数までコピーされます。

USIMカードのグループを編集したい [USIMカードグループ編集]	共通操作 ●➡「電話機能」➡●➡「電話帳グループ編集」➡●➡✉➡「USIMへ切替」➡●➡下記の操作
	グループ名を編集する グループ選択➡●➡「グループ名編集」➡●➡グループ名入力➡●
	移動（並べ替え）する グループ選択➡Y!➡移動先選択➡●
	マーク（アイコン）を変更する グループ選択➡●➡「アイコン変更」➡●➡マーク選択➡●
電話帳の登録先を変更したい [登録先設定]	●➡「電話機能」➡●➡「設定・管理」➡●➡「電話帳設定」➡●➡「登録先設定」➡●➡「USIM」／「毎回確認」➡●
利用する電話帳を変更したい [メモリ切替]	●➡「電話機能」➡●➡「設定・管理」➡●➡「電話帳設定」➡●➡「メモリ切替」➡●➡「USIM」／「本体とUSIM」➡●

■モード設定

●ダブルナンバーを有効にしているとき、利用できます。

すべての電話帳のモードを一括で変更したい [全件モード一括変換]	●➡「電話機能」➡●➡「設定・管理」➡●➡「電話帳管理」➡●➡「全件モード一括変換」➡●➡モード選択➡●
複数選択して電話帳のモードを変更したい [モード変換]	⍜➡✉➡「電話帳管理」➡●➡「複数選択」➡●➡電話帳選択➡●（□／☑）➡✉➡「モード変換」➡●➡変換するモード選択➡●
同じグループに登録している相手のモードを一括で変更したい [グループ内データモード変換]	⍜➡グループ選択➡✉➡「電話帳管理」➡●➡「グループ内データモード変換」➡●➡モード選択➡● ●電話帳の検索方法を「**グループ別**」に設定しているとき利用できます。

きせかえアレンジ

設定したきせかえアレンジが反映されない

- きせかえアレンジによっては、壁紙、画面ピクチャー、着信音などのデータが準備されていないことがあります。このときは、お買い上げ時の設定で動作します。

電話帳

設定した画像が着信時に表示されない

- 設定したファイルをご確認ください。設定したファイルが削除されていると表示されません。このときは、設定し直してください。
- 設定したファイルが著作権保護ファイルなどのときは、有効期限／再生期間をご確認ください。
- 電話帳がシークレットデータではありませんか。着信相手がシークレットデータのときは表示されません。
- 他の機能の利用中などは、画像が表示されないことがあります。

設定した内容で着信時に鳴動しない

- 設定したファイルをご確認ください。設定したファイルが削除されていると設定した内容で鳴動しません。このときは、設定し直してください。
- 設定したファイルが著作権保護ファイルなどのときは、有効期限／再生期間をご確認ください。
- 電話帳がシークレットデータではありませんか。着信相手がシークレットデータのときは着信音／ムービーの設定が無効になります。
- ファイルが保存されたメモリカードを取り外していませんか。（メモリカードを取り付けると、再設定されます。）

グループ名が16文字まで入力できない

- USIMカードのグループ名は、入力できる文字数が異なることがあります。

4 電話

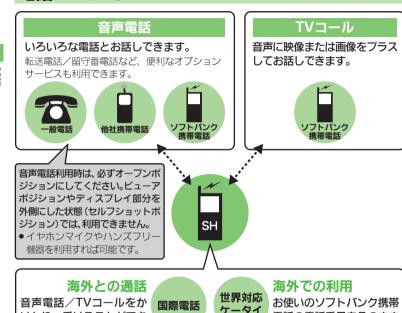
電話について

海外との通話

音声電話／TVコールをかけたり、受けることができます。

国際電話

世界対応ケータイ

海外での利用

お使いのソフトバンク携帯電話の電話番号をそのまま海外でも利用できます。

● サービスの詳細については、お問い合わせ先（☞P.17-43）までご連絡ください。

緊急通報（110、119、118）発信について

ソフトバンク携帯電話（3G）から緊急通報を行うと、お客様が発信した際の位置情報を緊急通報受理機関（警察など）へ通知します。このシステムを「**緊急通報位置通知**」といい、受信している基地局測位情報をもとに算出した位置情報を通知します。

- お申し込み料金、通信料は一切かかりません。
- お客様の発信場所や電波の受信状況によっては、正確な位置が通知されないことがあります。必ず口頭で、緊急通報受理機関へお客様の発信場所や目的をお伝えください。
- 「184」を付けて発信するなど、発信者番号を非通知にして緊急通報を行ったときは、位置情報は通知されません。ただし、人命などに差し迫った危険があると判断したときは、緊急通報受理機関がお客様の位置情報を取得することがあります。
- 国際ローミングを使用しているときは、位置情報は通知されません。

発信に制限のある機能を利用しているとき

緊急通報の利用は次のとおりとなります。

機能	可否
キー操作ロック	発信可
発信規制	発信可
電波Offモード	発信不可
誤動作防止	発信不可
PIN認証	発信不可

音声電話を利用する

音声電話を受ける

音声電話がかかってくると、次のような着信画面が表示されます。

音声電話着信画面

1 音声電話着信画面で

- かけてきた相手と通話できます。
- ビューアポジション時は、オープンポジションにしたあと、操作してください。

2 ➡通話終了

着信音を一時的に消すとき
着信中に

受話音量を調節するとき
通話中に／

電話帳未登録の相手と通話を終えたとき
- 電話帳登録の確認画面が表示されます。「**新規登録**」または「**追加登録**」を選びを押すと、登録操作に進みます。

音声電話をかける

ここでは、日本国内で音声電話をかける方法を例に説明します。

1 電話番号を市外局番からダイヤル

- 入力を間違えたときは、で間違えた場所へ移動し、を押します。カーソル位置から後ろの番号をすべて削除するときは、を長く押します。

2

- 相手が電話を受けると、通話できます。

3 ➡通話終了

デュアルモード設定時に回線を指定して発信するとき
1のあと➡「回線選択（音声）」➡
➡回線選択➡

国際電話をかける

ここでは、日本国内から海外に音声電話をかける方法を例に説明します。

1 電話番号を市外局番からダイヤル➡

2 「国際発信」➡

3 相手の国選択➡➡

- 発信されます。

4 ➡通話終了

リストにない国にかけるとき
3で「国番号入力」➡➡国番号入力
➡➡

使いこなしチェック！

便利 ●かかってきた電話を拒否したい●かかってきた電話を保留にしたい●イヤホンマイクで電話を受けたい●受話音量を事前に調節したい●電話番号の非通知／通知を設定したい●こちらの声を相手に聞こえないようにしたい●通話中に相手の声を録音したい　ほか（☞P.4-13～P.4-15）
●イヤホンマイク利用時の着信に自動で応答したい　ほか（☞P.4-20）

海外で電話をかける（別途お申し込み必要）

ここでは、海外から日本に音声電話をかける方法を例に説明します。

- 海外にお出かけになるときは、「**世界対応ケータイサービスガイド**」を携帯してください。

1 電話番号を市外局番からダイヤル➡Ⓜ➡「国際発信」➡◉

2 「日本（JPN）」➡◉➡[発信]

- 発信されます。
- その他の国に発信するときは、「**日本（JPN）**」の代わりに、相手のいる国を選びます。

3 [終話]➡通話終了

ソフトバンク携帯電話にかけるとき
- 相手のいる国にかかわらず、❷では「**日本（JPN）**」を選びます。

滞在国の一般電話／携帯電話にかけるとき
電話番号を市外局番からダイヤル➡[発信]➡「滞在国の番号へ発信」➡◉

海外でのご利用について
- 無線ネットワークや無線信号、携帯電話の機能設定状態によって動作が異なるため、すべての国や地域での接続を保証するものではありません。

簡易留守録を利用する

電話に出られないとき、本機で相手の用件を録音できるようにします。

- 電源を切っているときや電波の届かない状態では利用できません。このときはオプションサービスの留守番電話サービスを利用することをおすすめします。

1 [CLEAR/BACK]（長く）

- 簡易留守録が設定されます。

簡易留守録を解除するとき
[CLEAR/BACK]（長く）

メッセージ録音中に電話に出るとき
メッセージ録音中に[発信]
- 録音内容は消去されます。

用件を再生する

1 [CLEAR/BACK]

2 再生する用件選択➡◉

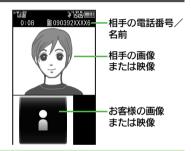
- 再生が終わると、自動的に止まります。

用件を１件削除するとき
❶のあと削除する用件選択➡Ⓜ➡「削除」➡◉➡「はい」➡◉

用件をすべて削除するとき
❶のあとⓂ➡「全件削除」➡◉➡「はい」➡◉

■再生中にできること

音量調節	[上下]／[サイドキー]
はじめから（前の用件を）再生	[左]
再生の停止	◉
次の用件を再生	[右]
用件を削除	Ⓜ➡「はい」➡◉
スピーカーホンOn／Off	[Y!]

使いこなしチェック！

便利 ●かかってきた電話を一時的に簡易留守録で応答したい●簡易留守録で応答するまでの時間を変更したい●応答文を確認したい●受話音量をサイレントにしたい（☞P.4-13）
●国番号を直接入力して国際電話をかけたい●海外での発信時に誘導画面によるアシスト機能を利用したい　ほか（☞P.4-14）

TVコールを利用する

TVコールに対応している携帯電話と、映像を見ながら通話できます。
- 着信時や発信時、通話中の操作は基本的に音声電話と同様です。ここでは、TVコール固有の機能や操作について説明します。

TVコール画面の見かた

TVコール利用についてのご注意
- ソフトバンクのTVコールと異なる形式の携帯電話と接続したときは、通話が切れることがあります。（通話が切れるまでのTVコール料金はかかります。）
- テレビ視聴中／録画中は発信できません。

TVコールを受ける

TVコールがかかってくると、次のような着信画面が表示されます。

TVコール着信画面

1. **TVコール着信画面で[キー]**
   - あらかじめ登録されている代替画像が相手に送信されます。（相手にTVコール料金はかかります。）
2. **[終話キー]➡通話終了**

カメラからの映像を送信してTVコールを受けるとき
【TVコール着信画面】◉➡「いいえ」➡◉

■TVコール通話中にできること

画面表示切替	[TV/HDMIキー]（押すたびに切替）
代替画像／映像の切替	◉（押すたびに切替）
操作方法の確認	[メールキー]➡「ヘルプ」➡◉

TVコールをかける

1. **電話番号をダイヤル➡◉**
2. **「TVコール」➡◉**

   - 相手がTVコールを受けると、相手の画像が表示されます。
3. **[終話キー]➡通話終了**

デュアルモード設定時に回線を指定して発信するとき
❶のあと「回線選択（TVコール）」➡◉➡回線選択➡◉

使いこなしチェック！

便利 ●TVコール着信に自動で応答したい　ほか（☞P.4-13）
●送信画像の明るさを調整したい●TVコール開始時にカメラからの映像を送信したい●TVコール開始時にスピーカーホンを利用しない●TVコール開始時にこちらの音声を消したい　ほか（☞P.4-15～P.4-20）

簡単な操作で電話をかける

電話帳に登録している相手に、より早く電話をかけられるようにします。

スピードダイヤルを利用する

スピードダイヤルに登録する

1. ◉➡「電話機能」➡◉
2. 「スピードダイヤル／メール」➡◉
3. 「<未登録>」➡◉➡電話帳選択➡◉
4. 電話番号選択➡◉

●スピードメールの設定画面が表示されます。このあと、メールアドレスを選び◉を押すと、簡単にメールを作成できる相手として登録することができます。このとき、❺は必要ありません。

5. 「設定しない」➡◉
6. Ⓨ➡登録完了

●続けて他のスピードダイヤルを登録するときは、❸～❻をくり返します。

イヤホンマイクを使って発信できるようにするとき

●イヤホンマイクを使って発信する相手を、0に登録してください。

スピードダイヤルを解除するとき

❸で番号選択➡✉➡「解除」／「全件解除」➡◉➡「はい」➡◉

■全件解除するときは、番号を選ぶ必要はありません。

スピードダイヤルで電話をかける

1. 登録した相手の番号（0～99）
2. 発信キー

TVコールをかけるとき

❷で◉➡「スピードTVコール」➡◉

イヤホンマイクを使って電話をかけるとき

●待受中に、「プップッ」と音が鳴るまで長くスイッチを押します。電話を切るときも、長くスイッチを押してください。

楽ともリンクを利用する

楽ともリンクに登録する

電話帳を参照して登録する方法を例に説明します。

●楽ともリンクに登録すると、自動的にスピードダイヤルにも登録されます。

❷ ◎番号選択➡◉

●「＜未登録＞」の番号を選んでください。

❸「電話帳を参照する」➡◉➡電話帳選択➡◉

●電話帳に複数の電話番号が登録されている場合、他の番号に変更するときは、このあと◉を押すと、選択画面が表示されます。設定する番号を選び、◉を押してください。

❹ Y!➡登録完了

●続けて他の楽ともリンクを登録するときは、❷～❹をくり返します。

情報を直接入力して登録するとき

❸で「直接入力する」➡◉➡必要項目入力➡◉➡Y!➡❹

メモを登録するとき

❹のあと「＜メモ未登録＞」➡◉➡メモ入力➡◉

登録した内容を変更するとき（例：宛先変更）

楽ともリンクキー➡◎番号選択➡✉➡「登録内容変更」➡◉➡「使用する宛先を変更」➡◉➡「発信先番号：」➡◉➡変更後の電話番号選択➡◉➡❹

楽ともリンクで電話をかける

❷ ◎番号選択➡「電話する」➡◉

TVコールをかけるとき

❷で◎番号選択➡✉➡「TVコール」➡◉

メモを削除するとき

楽ともリンクキー➡◎番号選択➡✉➡「メモ削除」➡◉➡「はい」➡◉

楽ともリンクを解除するとき

楽ともリンクキー➡◎番号選択➡✉➡「登録解除」➡◉➡「はい」➡◉

発着信履歴／通話時間を確認する

発着信履歴を確認する

最近の発着信の履歴を確認できます。

1 ◎

- すべての履歴が表示されます。このあと◎を押すと、発信履歴（日時順、回数順）、着信履歴を順に表示できます。

2 **履歴選択➡◉**

同じ番号に２回以上同じ方法で発信すると

- 最後にかけた発信履歴だけが記憶されます。（S!一斉トーク発信を除く）

回数順履歴を非表示にするとき

❷で◎「発信」／「発信（回数順）」➡✉➡「回数順履歴非表示」➡◉

■再度表示するときは、次の操作を行います。

❷で◎「発信」➡✉➡「回数順履歴表示」➡◉

通話時間を確認する

直前（前回）や累積の通話時間の目安を確認できます。

1 **◉➡「設定」➡◉➡◎「通話」**

2 **「通話時間・データ通信」➡◉**

3 **「通話時間明細」➡◉**

4 **「発信通話時間」／「着信通話時間」➡◉**

発信通話時間／着信通話時間をリセットするとき

❹のあと✉➡「はい」➡◉

通話時間について

- 着信中や呼び出し中は、通話時間に含まれません。（保留中は、通話時間に含まれます。）

使いこなしチェック！

便利 ●履歴を利用して電話をかけたい●音声電話通話中に通話時間お知らせ音を鳴らしたい●データ通信量の累積を確認したい●データ通信量の目安を消去したい　ほか（☞P.4-16）

発信先を限定する

電話帳に登録されている相手や、あらかじめ指定した電話番号だけに、電話がかけられるようにすることができます。

電話帳を利用して制限する

1. ●➡「設定」➡●
➡◎「通話」➡「発着信制限」
➡●

2. 「発信先限定」➡●
➡操作用暗証番号入力➡●

発信先限定画面

3. 「電話帳に限定」➡●
➡「する」➡●

「電話帳に限定」を「する」にすると
- 電話帳新規登録／編集時に、操作用暗証番号の入力が必要となります。

電話番号を指定して制限する

電話番号を指定する

1. 発信先限定画面で
「電話番号指定」➡●

電話番号指定画面

2. 「発信許可リスト」➡●
3. 「<未登録>」➡●
4. 電話番号入力➡●
- 複数の電話番号を指定するときは、3～4をくり返します。

電話番号指定での限定を有効にする

1. 電話番号指定画面で
「On／Off設定」➡●
2. 「On」➡●

使いこなしチェック！

便利 ●発信先許可電話番号を電話帳などから登録したい●発信許可リストを編集／削除したい（☞P.4-17）

着信を拒否する

あらかじめ指定した電話番号からの着信、電話帳に登録されていない相手や電話番号非通知の着信などを拒否することができます。

指定した電話番号からの着信を拒否する

電話番号を指定する

1. ●➡「設定」➡●➡◎「通話」➡「発着信制限」➡●
2. 「着信拒否」➡●

着信拒否画面

3. 「電話番号指定」➡●

電話番号指定画面

4. 「着信拒否リスト」➡●
5. 「<未登録>」➡●
6. 電話番号入力➡●
   - 複数の電話番号を指定するときは、5～6をくり返します。

電話番号指定での限定を有効にする

1. 電話番号指定画面で「On／Off設定」➡●
2. 「On」➡●

電話帳未登録の相手からの着信を拒否する

1. 着信拒否画面で「電話帳未登録番号」➡●
2. 「拒否する」➡●

電話帳に「P（ポーズ）」が含まれているとき
- 「P（ポーズ）」より前の電話番号が一致していても、着信は拒否されます。

その他の着信を拒否する

非通知での着信、公衆電話や通知不可電話からの着信を拒否することができます。

1. 着信拒否画面で「非通知着信」／「公衆電話」／「通知不可」➡●
2. 「拒否する」➡●

使いこなしチェック！

便利 ●着信拒否電話番号を電話帳などから登録したい●着信拒否リストを編集／削除したい●着信拒否している相手からの着信を履歴に記録しない （☞P.4-17）

オプションサービスを利用する

次のサービスが利用できます。

- 転送電話サービス（「TVコール」を除く）と留守番電話サービスを同時に設定することはできません。

転送電話サービス	圏外時や電話に出られないとき、あらかじめ指定した電話番号へ転送します。
留守番電話サービス	圏外時や電話に出られないとき、留守番電話センターで伝言をお預かりします。
割込通話サービス※	通話中にかかってきた電話を受けたり、他の相手へ電話をかけられます。
グループ通話サービス※	複数の相手と同時に通話できます。
発信者番号通知サービス	お客様の電話番号を相手に通知したり、通知しないようにします。
発着信規制サービス	電話発着信を状況に合わせて制限できます。

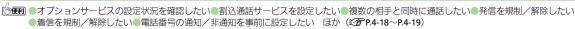
※ 別途お申し込みが必要です。

転送電話サービスを開始する

電話帳に登録している電話番号に、「**呼出あり**」で転送する方法を例に説明します。

- 「1」、「00」、「0120」、「0990」から始まる電話番号は、転送先として登録できません。

1. ◉➡「**設定**」➡◉➡◎「**通話**」
2. 「**留守番・転送電話**」➡◉

留守番・転送電話画面

3. 「**転送電話**」➡◉
4. **通話の種類選択**➡◉
5. 「**呼出あり**」➡◉
6. 「**電話帳**」➡◉➡**電話帳選択**➡◉
7. **電話番号選択**➡◉
   - 電話帳に電話番号が1件だけ登録されているとき、7は必要ありません。
8. ◉
9. **呼出時間選択**➡◉

着信音を鳴らさずに電話を転送するとき
5で「呼出なし」➡◉➡6～8

転送先の電話番号を入力するとき
6で「電話番号入力」➡◉➡転送先電話番号入力➡◉➡呼出時間選択➡◉

使いこなしチェック！

便利 ●オプションサービスの設定状況を確認したい●割込通話サービスを設定したい●複数の相手と同時に通話したい●発信を規制／解除したい●着信を規制／解除したい●電話番号の通知／非通知を事前に設定したい　ほか（☞P.4-18～P.4-19）

留守番電話サービスを開始する

「**呼出あり**」で留守番電話を利用する方法を例に説明します。

1. **留守番・転送電話画面で「留守番電話」➡◉➡「設定」➡◉**
2. **「呼出あり」➡◉➡呼出時間選択➡◉**

着信音を鳴らさずに留守番電話センターで応答するとき
❷で「呼出なし」➡◉

着信お知らせ機能について

電源を切っているときや圏外にいるときの着信を留守番電話センターで記憶し、電波の届く状態になったときにインフォメーションでお知らせします。

- 留守番電話サービスを開始しているときだけ有効となります。

1. **◉➡「設定」➡◉➡◎「通話」**
2. **「着信お知らせ機能」➡◉➡◉**
   - 以降は、アナウンスに従って操作してください。

伝言を再生する

1. **留守番・転送電話画面で「留守番電話」➡◉**
2. **「留守番電話再生」➡◉**
   - 以降は、アナウンスに従って操作してください。

伝言ありのマークを消すとき
❷で「留守番電話アイコン消去」➡◉➡「はい」➡◉

転送電話／留守番電話を停止する

1. **留守番・転送電話画面で「留守番・転送停止」➡◉**
2. **「はい」➡◉**

着信時

■着信中の操作

かかってきた電話を拒否したい [着信拒否]	**音声電話を拒否する** 着信中に✉→「着信拒否」→● **TVコールを拒否する** 着信中にY!
かかってきた電話を保留にしたい [応答保留]	着信中に☎ ● このあと電話に出るときは、☎を押します。
イヤホンマイクで電話を受けたい [イヤホン着信]	着信中にイヤホンマイクのスイッチ（長く） ● 通話を終了するときは、再度イヤホンマイクのスイッチを長く押します。

■簡易留守録

かかってきた電話を一時的に簡易留守録で応答したい [簡易留守録]	音声電話着信中に✉→「簡易留守録」→●
簡易留守録で応答するまでの時間を変更したい [応答時間設定]	●→「設定」→●→◎「通話」→「簡易留守録設定」→●→「応答時間設定」→●→秒数入力→●
応答文を確認したい [応答文再生]	●→「設定」→●→◎「通話」→「簡易留守録設定」→●→「応答文再生」→● ● 再生を終わるときは、CLEARを押します。
受話音量をサイレントにしたい [音量設定]	●→「設定」→●→◎「通話」→「簡易留守録設定」→●→「音量設定」→●→「サイレント」→●

■TVコール自動応答（リモートモニタモード）

TVコール着信に自動で応答したい [リモートモニタモード]	共通操作 ●→「設定」→●→◎「通話」→「TVコール設定」→●→「リモートモニタモード」→●→下記の操作
	電話帳から相手を登録する 「自動応答番号リスト」→●→「<未登録>」→✉→「変更」→●→「電話帳参照」→●→電話帳選択→●→電話番号選択→● ● 電話番号を入力するときは、「<未登録>」を選び●を押します。
	通話履歴から相手を登録する 「自動応答番号リスト」→●→「<未登録>」→✉→「変更」→●→「通話履歴参照」→●→履歴選択→●
	自動応答を設定する 「On／Off設定」→●→「On」→●→● ●「On」にすると、応答時に通話開始音が鳴ります。（マナーモード設定中も鳴ります。）ご利用後は「Off」にすることをおすすめします。 ● クローズポジションでは、自動応答できません。
自動応答番号を編集／削除したい [自動応答番号リスト]	共通操作 ●→「設定」→●→◎「通話」→「TVコール設定」→●→「リモートモニタモード」→●→「自動応答番号リスト」→●→下記の操作
	番号を編集する 番号／名前選択→●→番号修正→●
	番号を削除する 番号／名前選択→✉→「削除」→●→「はい」→●
応答時間を変更したい [応答時間]	●→「設定」→●→◎「通話」→「TVコール設定」→●→「リモートモニタモード」→●→「応答時間」→●→秒数入力→●

4 電話

発信時

■発信時の操作

受話音量を事前に調節したい [受話音量調節]	●➡「設定」➡●➡音・表示設定画面で「受話音量調節」➡●➡音量調節➡●
電話番号の非通知／通知を設定したい [発信者番号非通知／発信者番号通知]	電話番号入力後に⊠➡「発信者番号非通知」／「発信者番号通知」➡●

■国際発信

- 発信操作は、音声電話を例に説明しています。

国番号を直接入力して国際電話をかけたい [国番号入力]	＊＊（「+」表示）➡国番号入力➡電話番号入力（先頭の「0」を除く）➡📞 ●イタリアなど電話番号の先頭に「0」がある国にかけるときは、「0」を省かずに入力してください。 ●通話中は＊＊を押しても「+」は入力できません。
海外での発信時に誘導画面によるアシスト機能を利用したい [海外発信アシスト機能]	共通操作 電話番号を市外局番からダイヤル➡📞➡下記の操作 ●国番号が付加されているときは、誘導画面は表示されません。 ●このあと⊠を押し、「**今後はこの機能を使用しない**」にチェックを入れておくと、以降は海外発信アシスト機能が「Off」になります。
	滞在国から日本の一般電話／携帯電話の番号にかける 「日本の番号へ発信」➡●➡📞
	滞在国から他国（日本以外）の一般電話／携帯電話の番号にかける 「その他の国の番号へ発信」➡●➡相手の国選択➡●➡📞
海外発信アシスト機能を無効にしたい [海外発信アシスト機能Off]	●➡「設定」➡●➡⊙「通話」➡「国際発信設定」➡●➡「海外発信アシスト機能」➡●➡「Off」➡● ●「Off」にすると、以降海外での発信時には、ダイヤルした番号がそのまま発信されますのでご注意ください。
よく利用する国際コードを設定したい [国際コード設定]	●➡「設定」➡●➡⊙「通話」➡「国際発信設定」➡●➡「国際コード設定」➡●➡国際コード入力➡●
国番号を追加／変更／削除したい [国番号リスト]	共通操作 ●➡「設定」➡●➡⊙「通話」➡「国際発信設定」➡●➡「国番号リスト」➡●➡下記の操作
	全リストから選択して変更する 国／地域名選択➡●➡「変更（全リスト参照）」➡●➡国／地域名選択➡●➡「はい」➡●
	国／地域名や国番号を入力して変更する 国／地域名選択➡●➡「変更（直接編集）」➡●➡国名入力➡●➡国番号入力➡●
	全リストから選択して追加する 「<未登録>」➡●➡「変更（全リスト参照）」➡●➡国／地域名選択➡●
	国／地域名や国番号を入力して追加する 「<未登録>」➡●➡「変更（直接編集）」➡●➡国名入力➡●➡国番号入力➡●
	国番号を削除する 国名選択➡●➡「削除」➡●➡「はい」➡●

通話中

■音声電話／TVコール共通

こちらの声を相手に聞こえないようにしたい [ミュート]	**音声電話で聞こえないようにする** 通話中にⓎ（押すたびに切替） **TVコールで聞こえないようにする** 通話中に⊠➡「ミュート」➡◉ ●解除するときは、同様の操作で「ミュートオフ」を選びます。
スピーカーホンのOn／Offを切り替えたい [スピーカーホン]	**音声電話でOnにする** 通話中に◉➡切替メッセージ表示中に◉ ●解除するときは、スピーカーホン通話中に◉を押します。 **TVコールでOffにする** 通話中にⓎ（押すたびに切替）
音声の出力先を変更したい [音声切替]	通話中に⊠➡「音声切替」➡◉➡「本体」／「Bluetooth」➡◉ ●「Bluetooth」を選んだときは、このあと接続する機器を選び◉を押します。
通話中に電話帳を確認したい [電話帳確認]	通話中に⊠➡「電話帳」➡◉➡電話帳選択➡◉ ●通話中画面に戻るときは、CLEARを2回押します。
通話中に電話帳に登録したい [電話帳登録]	通話中に⊠➡「電話帳」➡◉➡⊠➡「新規登録」➡◉➡必要項目入力➡Ⓨ ●通話中画面に戻るときは、CLEARを押します。
通話を保留したい [保留]	通話中に⊠➡「保留」➡◉ ●音声電話の保留には、「**割込通話サービス**」または「**グループ通話サービス**」のお申し込みが必要です。 ●音声電話の保留を解除するときは、保留中に⊠を押したあと、「**通話再開**」を選び◉を押します。 ●TVコールの保留を解除するときは、保留中にⓎを押します。

■音声電話専用

通話中に相手の声を録音したい [音声メモ録音]	音声電話通話中に⊠➡「音声メモ録音」➡◉➡録音開始➡◉➡録音終了 ●録音した音声メモは、簡易留守録の用件と同様の操作で再生できます。
通話中にメールを確認したい [メール確認]	音声電話通話中に⊠➡「メール」➡◉➡メールボックス選択➡◉➡フォルダ選択➡◉➡メール選択➡◉ ●通話中画面に戻るときは、CLEARを3回押します。
通話中にメールを作成したい [メール作成]	音声電話通話中に⊠➡「メール」➡◉➡「新規作成」／「SMS新規作成」➡◉➡メール作成➡Ⓨ
登録したトーン信号を送りたい [プッシュトーンリスト]	音声電話通話中に⊠➡「プッシュトーンリスト」➡◉➡番号選択➡⊠
通話中に電話帳を参照してトーン信号を送りたい [プッシュトーン送信]	音声電話通話中に⊠➡「電話帳」➡◉➡電話帳選択➡⊠➡「プッシュトーン送信」➡◉➡電話番号選択➡◉ ●通話中画面に戻るときは、Ⓨを押します。

■TVコール専用

送信画像の明るさを調整したい [明るさ調整]	TVコール通話中に⊠➡「明るさ調整」➡◉➡明るさ選択➡◉ ●カメラからの映像送信時だけ有効です。
トーン信号を送らない [トーン送出Off]	TVコール通話中に⊠➡「トーン送出Off」➡◉

発着信履歴

履歴を利用して電話をかけたい [リダイヤル/着信履歴]	⊙➡履歴選択➡📞 ●TVコールをかけるときは、📞の代わりに✉を押したあと、「TVコール」を選び、◉を押します。
履歴を利用してメールを作成したい [メール作成]	⊙➡履歴選択➡✉➡「メール作成」➡◉➡「S!メール」/「SMS」➡◉➡メール作成➡Y!
履歴を利用して電話帳に登録したい [電話帳に登録]	⊙➡履歴選択➡✉➡「電話帳に登録」➡◉➡「新規登録」➡◉➡必要項目入力➡Y! ●「追加登録」を選ぶと、既存の電話帳に追加できます。
履歴を利用して電話帳を表示したい [電話帳表示]	⊙➡履歴選択➡✉➡「電話帳表示」➡◉ ●電話帳に登録されている番号のときだけ利用できます。
履歴を利用してS!一斉トークを発信したい [S!一斉トーク発信]	⊙➡履歴選択➡✉➡「S!一斉トーク発信」➡◉➡◉ ●あらかじめ私の状況接続設定を「**オンライン**」にしておいてください。
履歴を削除したい [削除/全件削除]	**1件削除する** ⊙➡履歴選択➡✉➡「削除」(「発信履歴(回数順)」のときは「1件削除」)➡◉➡「はい」➡◉
	すべて削除する ⊙➡✉➡「全件削除」(「発信履歴(回数順)」のときは「リセット」)➡◉➡「はい」➡◉
回数順の発信履歴を表示しない [通話履歴設定]	◉➡「電話機能」➡◉➡「設定・管理」➡◉➡「通話履歴設定」➡◉➡「回数順表示なし」➡◉

通話時間/データ通信

■通話時間

音声電話通話中に通話時間お知らせ音を鳴らしたい [通話中時間お知らせ音]	◉➡「設定」➡◉➡⊙「通話」➡「通話時間・データ通信」➡◉➡「通話中時間お知らせ音」➡◉➡「On」➡◉
通話中に通話時間を表示しない [通話中時間表示]	◉➡「設定」➡◉➡⊙「通話」➡「通話時間・データ通信」➡◉➡「通話中時間表示」➡◉➡「Off」➡◉
通話時間の目安を消去したい [リセット]	◉➡「設定」➡◉➡⊙「通話」➡「通話時間・データ通信」➡◉➡「通話時間明細」➡◉➡「リセット」➡◉➡「はい」➡◉

■データ通信

データ通信量の累積を確認したい [累積データ通信]	◉➡「設定」➡◉➡⊙「通話」➡「通話時間・データ通信」➡◉➡「データ通信明細」➡◉➡「累積データ通信」➡◉
データ通信量の目安を消去したい [リセット]	◉➡「設定」➡◉➡⊙「通話」➡「通話時間・データ通信」➡◉➡「データ通信明細」➡◉➡「リセット」➡◉➡「はい」➡◉

発信先限定

発信先許可電話番号を電話帳などから登録したい **［発信許可リスト登録］**	共通操作 ●➡「設定」➡●➡◎「通話」➡「発着信制限」➡●➡「発信先限定」➡●➡操作用暗証番号入力➡●➡「電話番号指定」➡●➡「発信許可リスト」➡●➡「<未登録>」➡✉➡下記の操作
	電話帳から登録する 「電話帳参照」➡●➡電話帳選択➡●➡電話番号選択➡●
	通話履歴から登録する 「通話履歴参照」➡●➡履歴選択➡●
	ともだち状況メンバーリストから登録する 「ともだち状況メンバーリスト」➡●➡相手選択➡●
発信許可リストを編集／削除したい **［発信許可リスト編集］**	共通操作 ●➡「設定」➡●➡◎「通話」➡「発着信制限」➡●➡「発信先限定」➡●➡操作用暗証番号入力➡●➡「電話番号指定」➡●➡「発信許可リスト」➡●➡下記の操作
	電話番号を編集する 電話番号／名前選択➡●➡電話番号編集➡●
	電話番号を削除する 電話番号／名前選択➡✉➡「削除」➡●➡「はい」➡●

着信拒否

着信拒否電話番号を電話帳などから登録したい **［着信拒否リスト登録］**	共通操作 ●➡「設定」➡●➡◎「通話」➡「発着信制限」➡●➡「着信拒否」➡●➡「電話番号指定」➡●➡「着信拒否リスト」➡●➡「<未登録>」➡✉➡下記の操作
	電話帳から登録する 「電話帳参照」➡●➡電話帳選択➡●➡電話番号選択➡●
	通話履歴から登録する 「通話履歴参照」➡●➡履歴選択➡●
	ともだち状況メンバーリストから登録する 「ともだち状況メンバーリスト」➡●➡相手選択➡●
着信拒否リストを編集／削除したい **［着信拒否リスト編集］**	共通操作 ●➡「設定」➡●➡◎「通話」➡「発着信制限」➡●➡「着信拒否」➡●➡「電話番号指定」➡●➡「着信拒否リスト」➡●➡下記の操作
	電話番号を編集する 電話番号／名前選択➡●➡電話番号編集➡●
	電話番号を削除する 電話番号／名前選択➡✉➡「削除」➡●➡「はい」➡●
着信拒否している相手からの着信を履歴に記録しない **［通話履歴への記録］**	●➡「設定」➡●➡◎「通話」➡「発着信制限」➡●➡「着信拒否」➡●➡「通話履歴への記録」➡●➡「記録しない」➡●

オプションサービス

■オプションサービス全般

オプションサービスの設定状況を確認したい [設定確認]	◉➡「設定」➡◉➡◎「通話」➡サービス選択➡◉➡「設定確認」➡◉ ●「留守番・転送電話」、「発番号通知・表示」、「割込通話」で確認できます。

■割込通話サービス（別途お申し込み必要）

割込通話サービスを設定したい [割込通話]	◉➡「設定」➡◉➡◎「通話」➡「割込通話」➡◉➡「On」➡◉
通話中にかかってきた電話を受けたい [割込通話着信]	音声電話通話中に割り込み着信音が聞こえたら➡(発信) ●以降(発信)を押すたびに、通話相手を切り替えられます。 ●(終話)を押すと通話中の電話は切れ、保留にしていた相手と通話が始まります。

■グループ通話サービス（別途お申し込み必要）

通話中の電話を保留にして別の相手に電話をかけたい [通話中発信]	音声電話通話中に電話番号入力➡(発信) ●音声電話通話中に(発信)を押すと、楽ともリンクを利用できます。
相手を切り替えながら通話したい [切替通話]	音声電話通話中に(発信) ●以降(発信)を押すたびに、通話相手を切り替えられます。
複数の相手と同時に通話したい [すべてと通話]	切替通話中に(メール)➡「グループ通話」➡◉➡「すべてと通話」➡◉
通話相手（1人）以外を保留にしたい [特定の相手と通話]	グループ通話中に相手の電話番号／名前選択➡◉➡「特定の相手と通話」➡◉

■発着信規制サービス

●転送電話サービスまたは留守番電話サービスを利用している場合、「**全発信規制**」または「**全着信規制**」を「**On**」にしても、音声電話やTVコールの発信・着信が規制されないことがあります。(転送電話サービスまたは留守番電話サービスの設定が優先されます。)

発信を規制／解除したい [発信規制]	共通操作 ●➡「設定」➡●➡◎「通話」➡「発着信制限」➡●➡「発信規制」➡●➡下記の操作
	発信規制を設定する 規制項目選択➡●➡「On」➡●➡交換機用暗証番号入力➡● ●SMSの発信も規制されます。 ●S!一斉トークの発信は、規制されません。 ●発信規制の項目は、次のとおりです。 ■全発信規制：緊急通報を除くすべての発信を規制 ■国際発信全規制：滞在国以外への国際電話の発信を規制 ■国際発信規制：滞在国と日本以外への国際電話の発信を規制
	設定を確認する 規制項目選択➡●➡「設定確認」➡●
	発信規制を全解除する 「全発信規制停止」➡●➡交換機用暗証番号入力➡●
着信を規制／解除したい [着信規制]	共通操作 ●➡「設定」➡●➡◎「通話」➡「発着信制限」➡●➡「着信規制」➡●➡下記の操作
	着信規制を設定する 規制項目選択➡●➡「On」➡●➡交換機用暗証番号入力➡● ●SMSの着信も規制されます。 ●S!一斉トークの着信は、規制されません。 ●着信規制の項目は、次のとおりです。 ■全着信規制：すべての着信を規制 ■国際着信規制：日本以外での着信を規制
	設定を確認する 規制項目選択➡●➡「設定確認」➡●
	着信規制を全解除する 「全着信規制停止」➡●➡交換機用暗証番号入力➡●

■発信者番号通知サービス

電話番号の通知／非通知を事前に設定したい [発番号通知・表示]	●➡「設定」➡●➡◎「通話」➡「発番号通知・表示」➡●➡「On」／「Off」➡●

設定

■音声電話

イヤホンマイク利用時の着信に自動で応答したい [自動応答（イヤホン）]	共通操作 ●➡「設定」➡●➡◎「通話」➡「自動応答（イヤホン）」➡●➡下記の操作 **自動応答を設定する** 「On／Off設定」➡●➡「On」➡● ●「On」にすると、応答時に通話開始音が鳴ります。（マナーモード設定中も鳴ります。） ご利用後は「Off」にすることをおすすめします。 **応答までの時間を変更する** 「応答時間」➡●➡秒数入力➡●
よく使うトーン信号を登録したい [プッシュトーンリスト]	●➡「電話機能」➡●➡「プッシュトーンリスト」➡●➡番号選択➡●➡名称入力➡●➡トーン信号入力➡● ●登録したトーン信号は、音声電話通話中画面からメニュー操作で利用できます。
ホワイトオフィス用のトーン信号を登録したい [ホワイトオフィス用トーンに変更]	●➡「電話機能」➡●➡「プッシュトーンリスト」➡●➡✉➡「ホワイトオフィス用トーンに変更」➡● ●「1」～「5」に、ホワイトオフィス用のトーン信号が登録されます。 ●「1」～「5」にトーン信号が登録されていたときは、このあと「はい」を選び●を押します。
登録したトーン信号を削除したい [削除／リセット]	共通操作 ●➡「電話機能」➡●➡「プッシュトーンリスト」➡●➡下記の操作 **1件削除する** 番号選択➡✉➡「削除」➡●➡「はい」➡● **すべて削除する** ✉➡「リセット」➡●➡「はい」➡●

■TVコール

TVコール開始時にカメラからの映像を送信したい [カメラ選択]	●➡「設定」➡●➡◎「通話」➡「TVコール設定」➡●➡「送信画像切替」➡●➡「カメラ選択」➡●➡「アウトカメラ」➡●
TVコール開始時にスピーカーホンを利用しない [スピーカーホン]	●➡「設定」➡●➡◎「通話」➡「TVコール設定」➡●➡「スピーカーホン」➡●➡「Off」➡●
TVコール開始時にこちらの音声を消したい [マイクミュート]	●➡「設定」➡●➡◎「通話」➡「TVコール設定」➡●➡「マイクミュート」➡●➡「On」➡●
相手に表示される代替画像を変更したい [代替画像選択]	●➡「設定」➡●➡◎「通話」➡「TVコール設定」➡●➡「送信画像切替」➡●➡「代替画像選択」➡●➡フォルダ選択➡●➡画像選択➡●➡●
受信画像／送信画像の画質を変更したい [受信画質設定/送信画質設定]	●➡「設定」➡●➡◎「通話」➡「TVコール設定」➡●➡「受信画質設定」／「送信画質設定」➡●➡画質選択➡●
保留中相手の画面に表示される画像を設定したい [保留中ガイダンス表示]	●➡「設定」➡●➡◎「通話」➡「TVコール設定」➡●➡「保留中ガイダンス表示」➡●➡保存場所選択➡●➡画像選択➡●➡● ●きせかえアレンジのときは、画像を選ぶ必要はありません。
バックライトの点灯方法を設定したい [バックライト]	●➡「設定」➡●➡◎「通話」➡「TVコール設定」➡●➡「バックライト」➡●➡点灯方法選択➡● ●「通常設定に従う」にすると、「ディスプレイ設定」のバックライトの設定内容に従って動作します。

着信時

簡易留守録／音声メモが利用できない

- 録音可能時間が12秒以下のときや、すでに20件録音されているときは利用できません。不要なメッセージを削除してください。
- TVコールでは、簡易留守録／音声メモは利用できません。

発信時

スピードダイヤルで発信できない

- 機能別ロックで電話帳を使用禁止にしていませんか。このときはスピードダイヤルで発信できません。

電話がかけられない

- 誤動作防止が設定されていませんか。このときは、誤動作防止を解除してください。
- キー操作ロックが設定されていませんか。このときは、キー操作ロックを解除してください。
- 電波Offモードが設定されていませんか。このときは、電波Offモードを解除してください。

電話がつながらない

- 相手の電話番号を市外局番からダイヤルしていますか。市外局番など、「**0**」で始まる相手の電話番号からダイヤルしてください。
- 「**圏外**」が表示されていませんか。電波の届く場所に移動してかけ直してください。

通話中

TVコール通話時、送信映像が乱れる

- 背景に動きがあると、映像がコマ送りになったり乱れたりすることがあります。

TVコール通話時、代替画像に切り替わる

- TVコールで長時間通話していませんでしたか。TVコール通話時、カメラ周辺の温度が高くなると、自動的に代替画像に切り替わります。このときは、しばらくたってからご利用ください。

通話しづらい

- 騒音がひどい場所では、正しく通話ができないことがあります。
- スピーカーホン利用時は受話音量を確認してください。受話音量を上げると通話しづらくなることがあります。

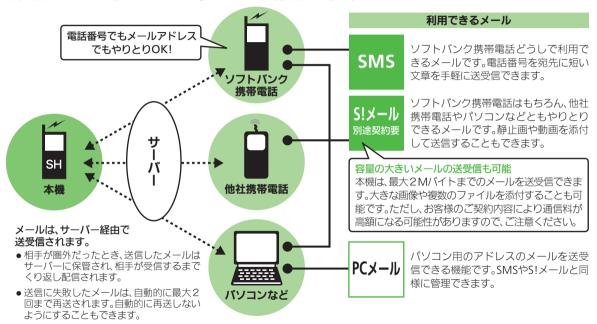
通話が途切れたり、切れる

- 電波の届きにくい場所ではありませんか。電波状態表示を確認しながら、電波の届く場所に移動してかけ直してください。
- 電池切れになっていませんか。このときは電池パックを充電するか、充電されている予備の電池パックと交換してください。

通話中に「プチッ」と音が入る

- 移動しながら通話していませんか。電波が弱くなって別のエリアに切り替わるときに発生することがあります。故障ではありません。

相手の声が聞こえない

- 受話音量が小さくなっていませんか。このときは受話音量を大きくしてください。（☞P.4-3）
- ハンズフリー機器を利用する設定になっていませんか。音声の出力先を「**本体**」に変更してください。（☞P.4-15）

メール

メールについて

本機で利用できるメールは、次のようなしくみになっています。

●詳しくは、「**ソフトバンクモバイルホームページ**」（☞P.17-24）を参照してください。

電話番号でもメールアドレスでもやりとりOK!

ソフトバンク携帯電話

SH

本機

サーバー

他社携帯電話

パソコンなど

メールは、サーバー経由で送受信されます。

- 相手が圏外だったとき、送信したメールはサーバーに保管され、相手が受信するまでくり返し配信されます。
- 送信に失敗したメールは、自動的に最大２回まで再送されます。自動的に再送しないようにすることもできます。

利用できるメール

SMS
ソフトバンク携帯電話どうしで利用できるメールです。電話番号を宛先に短い文章を手軽に送受信できます。

S!メール
別途契約要
ソフトバンク携帯電話はもちろん、他社携帯電話やパソコンなどともやりとりできるメールです。静止画や動画を添付して送信することもできます。

容量の大きいメールの送受信も可能
本機は、最大２Mバイトまでのメールを送受信できます。大きな画像や複数のファイルを添付することも可能です。ただし、お客様のご契約内容により通信料が高額になる可能性がありますので、ご注意ください。

PCメール
パソコン用のアドレスのメールを送受信できる機能です。SMSやS!メールと同様に管理できます。

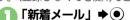
- 受信したメールのサイズ目安が１Mバイト以内のときは、添付ファイルを含む全文が自動的に受信されます。特に海外では、パケット定額サービスの対象外となり、通信料が高額になる可能性がありますので、ご注意ください。（本文の一部を受信して、必要なメールだけを全文受信することもできます。一部を受信したメール本文に、サイズの目安が表示されます。）

メールアドレスを変更／登録する

本機のメールアドレスは、お買い上げ時にランダムな英数字の組み合わせで設定されています。これをお好きな文字に変更することができます。

- 変更できるのは、「@」よりも前の部分です。
- 詳しくは、「**ソフトバンクモバイルホームページ**」(☞P.17-24)を参照してください。

メールアドレスを変更する

1 **Ⓜ➡「メール／PCメール設定」➡◉**

2 **「メール・アドレス設定」➡◉**

- インターネットに接続されます。
  以降は、画面の指示に従って操作してください。

メールアドレスを登録する

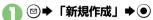
メールアドレス変更が完了すると、ソフトバンクから、メールアドレス変更完了通知が本機に届きます。

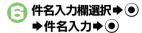
次の操作を行うと、本機（オーナー情報）にメールアドレスを登録することができます。（登録しなくても使用できます。）

1 **「新着メール」➡◉**

2 **「Information」➡◉**

3 **「はい」➡◉**

4 **Y!**

S!メールを送信する

電話帳に登録している相手にS!メールを送る方法を例に説明します。

1. Ⓜ➡「新規作成」➡◉
   PCメールアカウントを設定しているときは、このあと「S!メール」を選び◉を押します。

S!メール作成画面

2. 宛先入力欄選択➡◉
3. 「電話帳」➡◉
4. 電話帳選択➡◉
5. 宛先選択➡◉
   - 電話帳に宛先が1件だけ登録されているとき、5は必要ありません。
   - 宛先がメールアドレスのときは、件名や本文に半角カタカナを使用すると、受信側で正しく表示されないことがありますので、ご注意ください。
6. 件名入力欄選択➡◉➡件名入力➡◉
7. 本文入力欄選択➡◉

本文入力画面

8. 本文入力➡◉

S!メール送信画面

9. Ⓨ➡送信開始
   - 送信中にⓎを押すと、中止できます。

メール作成中に着信があると
- 着信を受けても作成中のメールは消去されません。通話などを終えると、作成を継続できます。

パーソナル予測切替について
- 宛先を電話帳から選択したときは、宛先によって、本文入力時の文字の変換候補内容が切り替わります。

作成したメールを送信前に確認するとき
8のあとⓂ➡「プレビュー表示」➡◉

絵文字を入力するとき
- 絵文字入力画面では、他社共通の絵文字が表示されます。Ⓣを押すたびに、「共通絵」⇔「全絵文字」が切り替わります。
- 他社携帯電話で見ると、形状が異なることがあります。

デュアルモード設定時に回線を指定するとき
【S!メール作成画面】Ⓜ➡「回線切替」➡◉➡回線選択➡◉

デコレメールに自動変換するとき
8のあと「楽デコ」➡◉➡デコレーションレベル選択➡◉➡Ⓨ（次へ）／Ⓜ（前へ）➡◉➡9
■ デコレメールを解除するときは、9の前に次の操作を行います。
Ⓜ➡「デコレメール解除」➡◉➡「はい」➡◉

使いこなしチェック！

便利 ●「電話帳」以外から宛先を指定したい●宛先を追加したい●メールの種類を変換したい●送信せずに保存したい●相手に届いたかどうかを確認したい●送信するメールの返信先を本機以外にしたい　ほか（☞P.5-25～P.5-27）
●送信中アニメを最後まで表示しない●送信失敗時に自動再送しない●返信先を本機以外に設定したい　ほか（☞P.5-38～P.5-39）

便利な入力方法

- SMSの本文入力時も利用できます。

クイック定型文を利用する

以前入力した文章や登録されている定型文を、簡単に入力することができます。(クイック定型文)
クイック定型文候補には、次のものが表示されます。

リスト表示	クイック返信用の定型文
自動登録	最近送信したメールの最初の一文
学習登録	最近利用したクイック定型文

1 本文入力画面表示直後に◎

2 定型文選択➡◉➡◉

3 ㋵➡送信開始

クイック定型文を削除するとき
❷で定型文選択➡✉➡「はい」➡◉
■自動登録や学習登録された定型文を、削除できます。

クイック定型文の登録や表示を無効にするとき
【本文入力画面】✉➡「クイック定型文設定」➡◉➡種類選択➡◉➡「Off」➡◉

文頭予測を利用する

時期や時間帯に応じて、文頭としてよく使う表現が変換候補として表示されます。(文頭予測)

1 本文入力画面表示直後に㋵(長く)

- ㋵を長く押すたびに、クイック定型文と文頭予測が切り替わります。

2 ◎➡利用する変換候補選択➡◉➡本文作成完了➡◉

3 ㋵➡送信開始

文頭予測を無効にするとき
【本文入力画面】✉➡「入力／変換設定」➡◉➡「文頭予測」➡◉➡「Off」➡◉

文章履歴について

送信したメール内の文章が自動的に登録され、連携予測変換候補として表示されます。(文章履歴)
文章の状態で登録されるので、以前と同じ文を入力するときなどに便利です。

文章履歴の登録や表示を無効にするとき
【本文入力画面】✉➡「入力／変換設定」➡◉➡「文章履歴」➡◉➡「Off」➡◉

画像などのファイルを添付する

S!メールに画像を添付する方法を例に説明します。

- 相手の機種によっては、受信できないことがあります。

1 本文入力後のS!メール送信画面でファイル添付欄選択➡◉

2 「画像」➡◉➡フォルダ選択➡◉

3 画像選択➡◉

ファイル添付画面

4 Ⓨ➡送信開始

画像以外のファイルを添付するとき

- ❷で「**画像**」以外を選び◉を押したあと、添付するファイルを選びます。

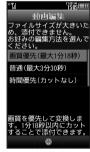
複数のファイルを添付するとき

❸のあと「**添付あり（1）**」➡◉➡「**ファイル添付**」➡◉➡「**画像**」➡◉➡**フォルダ選択**➡◉➡**画像選択**➡◉➡Ⓨ➡❹

- ■「**添付あり（1）**」の「**（1）**」はすでに添付されているファイル数を示します。

画像の自動縮小について

画像添付時、ファイルサイズによっては、画像が自動的に縮小されます。お買い上げ時には、約400～500Kバイトとなるように設定されています。

- 送信時のファイルサイズの設定は、「**送信画像サイズ**」（☞P.5-38）で変更することができます。

相手が2Mバイトまでのメールを受信できないとき

- メールが途中でカットされたり、ファイルが添付されないことがあります。

動画の編集について

動画添付時、ファイルサイズによっては、動画編集の画面が表示されることがあります。このときは、編集方法を選び◉を押します。

- 下記の動画編集画面は、本機で撮影した動画でだけ表示されます。

- 動画によっては、短く編集してから送信する必要があります。編集方法について詳しくは、8章「**動画を編集する**」を参照してください。

使いこなしチェック！

便利 ●添付画像のサイズを変更したい●受信側で自動的にメッセージを表示してファイルを再生したい　ほか（☞P.5-27～P.5-28）
●送信するメールサイズの上限を設定したい●添付画像が自動で縮小されるときのサイズを設定したい（☞P.5-38）
●撮影／録音した添付ファイルを保存しない（☞P.5-39）

フィーリングメールを送信する

メールに「**うれしい**」、「**悲しい**」などの感情を加えて送信できます。受信側では、それらに応じた着信音などが動作します。

1. **本文入力後のS!メール送信画面で ⊠➡「フィーリング設定」➡◉**
2. **感情のジャンル（「Happy／うれしい」など）選択➡◉**
3. **感情（「好き」など）選択➡◉**

4. **Y!➡送信開始**

フィーリングメールを解除するとき
　【S!メール作成画面】件名入力欄選択➡◉➡絵文字選択➡CLEAR/BACK➡◉

デコレメールを送信する

デコレメールを作成する

次のデコレーションを例に説明します。
- 文字サイズを変更
- 画像を挿入
- 文字を左右に移動表示（スクロール）

1 ✉ ➡「新規作成」➡ ◉

2 宛先／件名入力（☞P.5-4）

3 本文入力欄選択 ➡ ◉

本文入力画面

4 Y!

デコレメール画面

5「サイズ」➡ ◉

6 サイズ選択 ➡ ◉ ➡ 本文入力

7 Y! ➡「画像」➡ ◉
➡ フォルダ選択 ➡ ◉
➡ 画像選択 ➡ ◉

8 表示位置にカーソル移動 ➡ ◉
➡

9 Y! ➡「効果」➡ ◉

10「スクロール」➡ ◉

11 スクロール方向選択 ➡ ◉
➡ 文字入力

12 ◉ ➡ Y! ➡ 送信開始

1つ前の状態に戻すとき
　【デコレメール画面】「戻す」➡ ◉
デコレーションをすべてやり直すとき
　【デコレメール画面】「装飾解除」➡ ◉ ➡「はい」➡ ◉
デコレメールテンプレート（ひな形）に保存するとき
　⑪のあと ◉ ➡ ✉ ➡「テンプレートへ保存」➡ ◉ ➡ デコレメールテンプレート名入力 ➡ ◉ ➡「ここに保存」➡ ◉
　■本文だけが保存されます。

使いこなしチェック！

便利 ●入力済みの文字を装飾したい ●文字色を変えたい ●BGMを利用したい ●Flash®を挿入したい ●区切り線を挿入したい ●文字を点滅させたい ●文字の位置を変更したい　ほか（☞P.5-28）

マイ絵文字を利用する

マイ絵文字は、カテゴリ別に管理されます。新しいカテゴリを作成したり、カテゴリを変更することもできます。

- マイ絵文字はデータフォルダの「**ピクチャー**」内「**マイ絵文字**」に保存されています。
- 本体側に追加登録できるマイ絵文字は、1000個までです。
- あらかじめ登録されているマイ絵文字の一部には、読みが登録されており、文字入力時に変換候補から選ぶこともできます。

1 本文入力画面で

- マイ絵文字の入力画面（履歴があるときは入力履歴画面）が表示されます。
- このあと／で次／前のカテゴリを表示できます。

3 カテゴリ選択➡●

マイ絵文字画面

- カテゴリによっては、このあと／で次／前のページを表示できます。

4 マイ絵文字選択➡●

- 以降確認画面を表示しないときは、このあと（☑）を押します。

5 ●➡

- 本文入力画面に戻ります。続けて、本文入力やその他の装飾を行ってください。

6 装飾完了➡●➡➡送信開始

マイ絵文字を移動／コピーするとき

【マイ絵文字画面】絵文字選択➡（長く）➡「移動」（または「コピー」）➡●➡／でカテゴリ選択➡移動（またはコピー）場所選択➡●

- ■同じカテゴリ内でも移動、コピーを行うことができます。

マイ絵文字を削除するとき

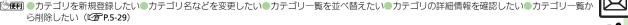
【マイ絵文字画面】絵文字選択➡（長く）➡「削除」➡●➡「はい」➡●

- ■データフォルダ内のマイ絵文字ファイルが削除されますので、ご注意ください。

マイ絵文字を確認するとき

【マイ絵文字画面】絵文字選択➡（長く）➡「プレビュー」➡●

- ■を押すと、元の画面に戻ります。

データフォルダを確認するとき

【マイ絵文字画面】絵文字選択➡（長く）➡「データフォルダへアクセス」➡●

履歴を削除するとき

- 入力履歴画面を表示して次の操作を行います。

絵文字選択➡（長く）➡「履歴１件削除」➡●➡「はい」➡●

使いこなしチェック！

便利 ●カテゴリを新規登録したい●カテゴリ名などを変更したい●カテゴリ一覧を並べ替えたい●カテゴリの詳細情報を確認したい●カテゴリ一覧から削除したい（☞P.5-29）

5 メール

S!メールを変換する

作成したS!メールを、簡単にデコレメールに変換します。

1 本文入力画面で本文入力
➡ⓉⓋ（長く）

2 デコレーションレベル選択
➡◉➡Ⓨ!（次へ）／✉（前へ）

プレビュー
来週の日曜の山本君と川橋さんの結婚式にカメラと三脚を忘れずに持ってきてください
なおビデオは私が持って行きます

3 ◉

4 ◉➡Ⓨ!➡送信開始

通常のメールに戻すとき
3のあと✉➡「デコレメール解除」➡◉➡「はい」➡◉➡4

デコレメールテンプレートから作成する

デコレメールテンプレートを利用して作成します。

1 ✉➡「デコレメールテンプレート」➡◉

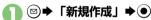
2 デコレメールテンプレート選択
➡◉

3 宛先／件名／本文入力➡Ⓨ!
➡送信開始

デコレメールテンプレートのサイズについて
- デコレメールテンプレートフォルダ画面でのサイズとメールに利用したときのサイズは、異なることがあります。

本文入力画面からデコレメールテンプレートを呼び出すとき
【本文入力画面】✉➡「テンプレート呼び出し」➡◉➡デコレメールテンプレート選択➡◉➡メール作成➡Ⓨ!
- すでに本文が入力されているときは、画面の指示に従って、本文を挿入してください。

使いこなしチェック！

便利 ●自分で設定したデコレーションレベルを利用したい（☞P.5-28）

署名を利用する

署名を利用すると、あらかじめ署名が入力された状態でメール作成画面が表示されます。また、本文入力時に手動で入力することもできます。

- 「**デコレメ署名**」または「**テキスト署名**」のいずれかを設定しておくことができます。
- 作成したデコレメ署名は「**デコレメールテンプレート**」内の「**デコレメ署名**」フォルダに保存されます。

署名を設定する

はじめてデコレメ署名を作成する操作を例に説明します。

1

✉➡「新規作成」➡◉

S!メール作成画面

2 **✉➡「署名」➡◉➡◉**

3 **元になるデコレメ署名選択➡◉**

4 **署名内容入力➡◉**

5 **「保存する」➡◉**

- 次回から確認画面を表示しないときは、このあと✉を押し、6へ進みます。

6 **「はい」／「いいえ」➡◉**

- 「**いいえ**」を選んだときは、確認画面が表示されます。このときは、◉を押してください。

自動挿入設定について

- 6で「**はい**」を選ぶと、S!メール作成時にあらかじめ署名が挿入された状態で起動します。手動に切り替えるときは、次の操作を行います。

  【S!メール作成画面】✉➡「署名」➡◉➡「自動挿入設定」➡◉➡「Off」➡◉

テキスト署名を設定するとき

- デコレメ署名作成後、次の操作を行います。

  【S!メール作成画面】✉➡「署名」➡◉➡「署名の編集・設定」➡◉➡「テキスト署名」➡◉➡署名入力➡◉➡「はい」／「いいえ」➡◉

署名を手動で挿入する

1 **S!メール作成画面で✉**

2 **「署名」➡◉➡「挿入する」➡◉**

- 設定されている署名が挿入されます。

使いこなしチェック！

便利 ●デコレメ署名を編集したい●新しくデコレメ署名を作成したい●本文入力中に署名を入力したい（☞P.5-26）

SMSを送信する

電話帳に登録している相手にSMSを送る方法を例に説明します。

1. ⊠➡「SMS新規作成」➡◉

SMS作成画面

2. **宛先入力欄選択➡◉**
3. **「電話帳」➡◉**
4. **電話帳選択➡◉**
5. **宛先選択➡◉**
   - 電話帳に宛先が1件だけ登録されているとき、5は必要ありません。
6. **本文入力欄選択➡◉**

本文入力画面

7. **本文入力➡◉**

SMS送信画面

8. **Y!➡送信開始**

メール作成中に着信があると
- 着信を受けても作成中のメールは消去されません。通話などを終えると、作成を継続できます。

パーソナル予測切替について
- 宛先を電話帳から選択したときは、宛先によって、本文入力時の文字の変換候補内容が切り替わります。

本文入力中に送信可能文字数を超えると
- S!メール変換の確認画面が表示されます。変換するときは、「**はい**」を選び◉を押します。

デュアルモード設定時に回線を指定するとき
【SMS作成画面】⊠➡「回線切替」➡◉➡回線選択➡◉

自動で絵文字を挿入するとき
7のあと「楽デコ」➡◉➡Y!(次へ)/⊠(前へ)➡◉➡8

クイック定型文を利用するとき
6のあと💡➡定型文選択➡◉➡◉➡8

使いこなしチェック!

便利 ●「電話帳」以外から宛先を指定したい●宛先を追加したい●宛先を簡単に指定したい●メールの種類を変換したい●送信せずに保存したい●相手に届いたかどうかを確認したい●送信前にSMSサービスセンターに保存する期間を変更したい ほか(☞P.5-25~P.5-27)
●SMSサービスセンターに保存する期間を変更したい●SMSセンター番号を変更したい●SMS作成時の文字コードを変更したい(☞P.5-41)

送信する相手を限定する

電話帳に登録されている相手や、あらかじめ指定したメールアドレスだけに、メールを送信できるようにすることができます。

電話帳を利用して制限する

1 ✉➡「メール／PCメール設定」➡●

2 「作成・送信設定」➡●

3 「送信先限定設定」➡●➡操作用暗証番号入力➡●

送信先限定設定画面

4 「電話帳限定」➡●➡「On」➡●

「電話帳限定」を「On」にすると
- 電話帳新規登録／編集時に、操作用暗証番号の入力が必要となります。

メールアドレスで制限する

メールアドレスを指定する

1 送信先限定設定画面で「個別アドレス指定」➡●

個別アドレス指定画面

2 「許可リスト」➡●

3 「<未登録>」➡●

4 宛先選択方法選択➡●➡宛先選択／入力➡●
- 複数のメールアドレスを指定するときは、3～4をくり返します。

メールアドレスでの制限を有効にする

1 個別アドレス指定画面で「On／Off設定」➡●

2 「On」➡●

使いこなしチェック！

便利 ●送信先限定設定の個別アドレス指定許可リストを削除したい（☞P.5-39）

受信メールを確認／返信する

新着メールを確認する

S!メールやSMSは、自動的に受信され、インフォメーションが表示されます。

- PCメールの受信方法は、P.5-24を参照してください。

インフォメーション
新着メール：1通

メール受信についてのご注意

- サイズの目安が1Mバイト以内のメール受信時（国内／海外共）は、添付ファイルを含む全文が自動的に受信されます。お客様のご契約内容に応じて所定の料金が発生いたしますので、ご注意ください。
- 海外では通信料が高額になる可能性がありますので、ご注意ください。
- 本文の一部を受信して、必要なメールだけを全文受信するときは、自動受信設定を「Off」に設定してください。

配信レポートを受信すると

- インフォメーションに「**配信確認**」が表示されます。次の操作で確認できます。

  「配信確認」➡◉➡未読配信レポート選択➡◉➡Y!

1 「新着メール」➡◉

リスト画面

2 メール選択➡◉

受信メール 0003
植田 ミキオ
お疲れさまです
11/01 15:05
今仕事が終わりました。そちらはどんな感じですか？こちらは20時頃に現地に到着予定です。

メッセージ画面

フィーリングメールを受信すると

- あらかじめ設定されているイルミネーション、バイブレータ、着信音が動作します。

画像が添付されていると

- 自動的に画像が表示されます。

クイズが表示されたとき

クイズの答え入力／答え選択➡◉

- ■クイズに正解するとメールを確認できます。

メールの件名の先頭または本文に特定の絵文字があるとき

- メッセージ画面の背景に、絵文字に対応したアニメーションが表示されます。（アニメビュー表示）

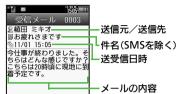
続きのあるメールについて

- 自動受信設定が「Off」などの場合、次のときはメールの先頭部分だけが届きます。
  - ■宛先が複数ある／添付ファイルがあるなど
- サイズの目安が1Mバイトより大きなメールは、自動受信設定にかかわらず、先頭部分だけが届きます。（メール本文に、サイズの目安が表示されます。）

使いこなしチェック！

便利 ●待受画面以外で受信した新着メールをすぐに確認したい●新着S!メールがあるかどうかを確認したい●メールの続きを受信したい　ほか（☞P.5-29）
●受信するメールサイズを制限したい●シークレットフォルダへの着信を知らせない●フィーリングメール受信時の着信音を設定したい　ほか（☞P.5-37～P.5-38）

メール画面の見かた

リスト画面の見かた

■メールの種類／状態

	未読		メッセージ続きあり
	既読		未読配信レポート
	送信済		添付あり
	送信失敗		保護
	返信済		優先度（高）
	転送済		優先度（低）
	送信予約		USIMカード内SMS

※ SMSやPCメールのときは、メールの種類を表すマークも表示されます。

メッセージ画面の見かた

●⊠を押すと前（リスト画面で１つ上）のメール、⊞を押すと次（リスト画面で１つ下）のメールを確認できます。

文字サイズを変更するとき
【メッセージ画面】3（長く）：拡大／1（長く）：縮小

メールを返信する

1 メッセージ画面で(Y!)

- メール作成画面が表示されます。
- 元のメールが引用されています。（SMS、デコレメールは除く）

2 返信メール作成➡(Y!)➡送信開始

複数の宛先があるメールに返信するとき
1のあと「差出人へ返信」／「全員へ返信」➡◉➡2

メール返信アシスト辞書について

- 本文入力時は、元の受信メールに使われているカタカナや英数字の単語が優先的に変換候補として表示されます。

自動返信設定について

- あらかじめ指定したモード（マナーモードなど）中に登録相手からメールが届くと、自動で返信することができます。

使いこなしチェック！

便利 ●添付ファイルをデータフォルダに保存したい●メールアドレスなどを電話帳に登録したい●メール本文の情報を利用したい●迷惑メールとして申告したい●メールの種類や引用方法を選んで返信したい●定型文ですばやく返信したい●メールを自動的に返信したい　ほか（☞P.5-30～P.5-32）●返信時の引用方法を変更したい（☞P.5-39）

メールの受信方法を変更する

メールを手動で受信する（メールの先頭部分だけを受信して、添付ファイルなどは受信しない）ようにしたり、メールの種類やメールアドレスなどを指定して自動受信するメールを制限することができます。

メールを手動で受信する

1. ✉➡「メール／PCメール設定」➡◉
2. 「受信動作設定」➡◉
3. 「メール受信設定」➡◉

メール受信設定画面

4. 「自動受信設定」➡◉
5. 「Off」➡◉

サイズの目安が300Kバイト以内のメールだけ自動受信するとき
❺で「On（最大300KBまで）」➡◉

自動受信するメールを指定する

メールの種類で指定する

1. メール受信設定画面で「自動受信の条件」➡◉
2. 「指定したメール」➡✉

自動受信メール指定画面

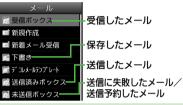
3. メールの種類選択
➡◉（□／☑）➡Y!

メールアドレスで指定する

メールアドレスまたはメールアドレスの一部（@よりあとの部分）を指定して自動受信することができます。

1. 自動受信メール指定画面で「個別アドレス」➡✉
2. 番号選択➡◉
3. 宛先選択方法選択➡◉➡宛先選択／入力➡◉
   - 複数のメールアドレスを指定するときは、❷〜❸をくり返します。
4. Y!
5. ◉（☑）➡Y!

ドメインを指定して制限するとき（例：直接入力）
【自動受信メール指定画面】「ドメイン指定受信」➡✉➡番号選択➡◉➡「直接入力」➡◉➡ドメイン入力➡◉➡Y!➡❺

使いこなしチェック！

便利 ●メールの続きを受信したい（☞P.5-29）
●迷惑メールを含めたすべてのメールを自動受信したい●指定自動受信の個別アドレス／ドメインを削除／リセットしたい（☞P.5-37）

送受信メールを管理／利用する

送受信メールの管理方法について

これまで送受信したり、保存したメールは、次の場所で管理されています。

メールの自動削除について

- 受信メールおよび送信済みメールは、受信ボックスおよび送信済みボックスの空き容量が不足すると、古いものから順に自動的に削除されます。削除したくないメールは、保護しておくことができます。

メールの操作方法を確認するとき

- メールのフォルダ画面やリスト画面、メッセージ画面で次の操作を行います。
  ✉➡「ヘルプ」➡◉

送信に失敗したメールがあるとき

- メール起動時に確認画面が表示されます。画面の指示に従って操作してください。

以前送受信したメールを確認する

1 ✉➡「受信ボックス」／「送信済みボックス」➡◉

フォルダ画面

- PCメールアカウントを設定しているときは、「**表示名設定**」で設定した名前のフォルダ（PCメールフォルダ）も表示されます。
- メールフォルダ／PCメールフォルダを選び Y! を押すと、フォルダを隠したり展開したりできます。
  フォルダを隠している状態で◉を押すと、メールを一覧表示できます。

2 フォルダ選択➡◉

リスト画面

3 メール選択➡◉

メッセージ画面

メールを保護する

1 リスト画面でメール選択➡✉➡「メール管理」➡◉

2 「保護」➡◉

保護を解除するとき

2で「保護解除」➡◉

使いこなしチェック！

便利 ●複数のメールを選んで処理したい●メールを削除したい●メールリストからサーバーメールを削除したい　ほか（☞P.5-32～P.5-33）
●メールを転送したい●下書きしたメールを送信したい●サーバーメールの容量を確認したい●受信ボックスの表示方法を変更したい●送信済みボックスの表示方法を変更したい●アドレスをすべて表示したい　ほか（☞P.5-35～P.5-36）

メールを迷惑メールフォルダに移動する

1. **リスト画面でメール選択➡⊠**
   - PCメールのときは、このあと❸へ進みます。
2. **「迷惑メール操作」➡◉**
3. **「迷惑メールフォルダへ移動」➡◉**
   - このあと確認画面が表示されたときは、「**はい**」または「**いいえ**」を選び◉を押します。「**はい**」を選ぶと、迷惑メール振り分け設定を行うことができます。画面の指示に従って、操作してください。

メールを検索する

以前送受信したメールの内容やアドレスからメールを検索できます。

1. **⊠➡「受信ボックス」／「送信済みボックス」➡◉**
2. **⊠➡「検索」➡◉**
3. **「送受信メール検索」➡◉**
4. **検索方法選択➡◉➡検索相手指定／文字列入力➡◉**

フォルダ内のメールを検索するとき
❷でフォルダ選択➡⊠➡「検索」➡◉➡「フォルダ内を検索」➡◉➡❹

メール本文内の文字を検索するとき
- 次の操作を行うと、メールの本文から半角／全角などを区別して検索することができます。
  【メッセージ画面】⊠➡「本文検索」➡◉➡文字列入力➡◉
  - ■検索結果が複数あるときは、Ⓨ／⊠を押して、次または前の検索結果へ移動できます。

特定のフォルダをシークレットにする

受信ボックスまたは送信済みボックスにシークレットを設定すると、操作用暗証番号を入力しないとメールが確認できないようになります。
- チャットフォルダには反映されません。

1. **⊠➡「受信ボックス」／「送信済みボックス」➡◉**
2. **フォルダ選択➡⊠**
3. **「シークレット設定」➡◉➡◉**

シークレットを一時的に解除するとき
❶のあと⊠➡「シークレット一時解除」➡◉➡操作用暗証番号入力➡◉

使いこなしチェック！

便利 ●メールを個別のフォルダへ移動したい●フォルダ名を変更したい●フォルダを削除したい●迷惑メールフォルダ内のメールを削除したい●新しいフォルダを作りたい●フォルダの位置を移動したい●フォルダ内のメールをすべて開封済み（既読）にしたい●フォルダ内のメールを自動削除しない●フォルダのシークレット設定を解除したい（☞P.5-33～P.5-34）

メールを振り分ける

フォルダに振り分ける

相手のメールアドレスや、件名／SMS本文内の文字によって、自動的にメールをフォルダに振り分けることができます。

1. ✉➡「受信ボックス」／「送信済みボックス」➡◉
2. フォルダ選択➡✉
3. 「メール振り分け設定」➡◉➡番号選択➡◉

振り分け条件
差出人
差出人(ドメイン指定)
件名

4. 「差出人」（送信済みボックスのときは「宛先」）➡◉
5. 宛先選択方法選択➡◉➡宛先選択／入力➡◉
6. Y!➡登録完了

ドメインで振り分けるとき（例：直接入力するとき）
　❹で「差出人（ドメイン指定）」（送信済みボックスのときは「宛先（ドメイン指定）」）➡◉➡「直接入力」➡◉➡ドメイン入力➡◉➡❻

件名やSMS本文内の文字で振り分けるとき
　❹で「件名」➡◉➡振り分け対象の文字入力➡◉➡❻

迷惑メールを振り分ける

電話帳に登録していない差出人からのメールを、迷惑メールフォルダに振り分ける方法を例に説明します。

- 個別に条件を指定して振り分けることもできます。

1. ✉➡「メール／PCメール設定」➡◉➡「受信動作設定」➡◉
2. 「迷惑メール設定」➡◉
3. 「迷惑メール振り分け設定」➡◉
4. 「電話帳未登録（携帯）」➡◉（☑）
5. Y!➡◉

例外的に受信するメールを指定するとき
　❹のあと「受信許可リスト（共通）」➡✉➡番号選択➡◉➡受信条件選択➡◉➡差出人選択／差出人・件名入力➡◉➡Y!➡◉（☑）➡❺

PCメールアカウントを設定しているとき
- 電話帳に登録していない相手からのPCメールを振り分けることもできます。

使いこなしチェック！

便利 ●振り分けフォルダ設定後に手動でメールを振り分けたい●条件を設定して迷惑メールを振り分けたい●振り分け条件を修正／削除したい（☞P.5-34）

特定の相手とのメールを１つのフォルダで管理する

チャットグループに登録したメンバー間で送受信したメールを、1 つのフォルダで管理できます。

- チャットフォルダにも、シークレットを設定できます。

チャットメンバーを登録する

1. ➡「チャットフォルダ」➡●

チャットフォルダ画面

2. グループ選択➡
3. 「メンバー登録」➡●
4. 番号選択➡●
   - 登録済みの番号を選ぶと、宛先を修正できます。
5. 宛先選択方法選択➡●➡宛先選択／入力➡●
   - 続けて他の宛先を入力するときは、4～5をくり返します。
6. ➡登録完了

チャットメンバーを変更するとき
4でメンバー選択➡➡「メンバー変更」➡●➡5以降

チャットメンバーを削除するとき
4でメンバー選択➡➡「削除」➡●➡「はい」➡●➡6

チャットフォルダを確認する

1. チャットフォルダ画面でグループ選択➡●
2. メール選択➡●

使いこなしチェック！

便利 ●フォルダを削除したい●フォルダ内のメールをすべて削除したい●チャットフォルダをお買い上げ時の状態に戻したい（P.5-35）

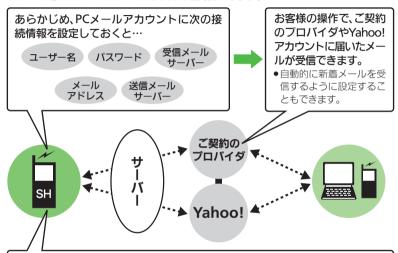
メール同報送信用のグループを登録する

メールグループを登録すると、複数の相手に同じメールを一括で送信できます。

- あらかじめ、登録する相手を電話帳に登録しておいてください。

❶ ✉➡「メール／PCメール設定」➡◉

❷「メールグループ」➡◉

メールグループ登録画面

❸「<新規グループ登録>」➡◉➡グループ名入力➡◉

❹ グループ選択➡◉

❺「<メンバー登録>」➡◉➡電話帳選択➡◉

❻ 電話番号／メールアドレス選択➡

- 電話帳に電話番号／メールアドレスのどちらか１件だけ登録されているとき、❻は必要ありません。
- 他のメンバーを登録するときは、❺～❻をくり返します。

❼ Y!➡登録完了

使いこなしチェック！

便利 ●メールグループの名前を変更したい●メールグループ／メンバーを削除したい●メールグループのメンバーを変更したい（☞P.5-35）

PCメールを利用する

パソコン用のアドレスのメールを本機で送受信できます。

受信したPCメールは、S!メール／SMSとは別フォルダで管理されます。
また、PCメールアドレスでの返信／送信もできます。

●メール振り分けなどの便利な機能もS!メール／SMSと同様に利用できます。（一部利用できない機能は、メニューには表示されません。また、同様の機能でもメニュー名が異なることがあります。）

PCメール利用時のご注意

- PCメールアカウント設定後はじめてPCメールを受信すると、データ量が多くなることがあります。このため、パケット通信料が高額になる可能性があります。
- 自動的にメールを受信するよう設定すると、パケット通信料が高額になる可能性があります。特に海外での利用時には、ご注意ください。
- 新着メールをチェックしているときは、他の機能の動作が遅くなることがあります。
- 新着メールをチェックすると、新着メールがないときでもパケット通信料が発生することがあります。
- PCメールは、半角カタカナや絵文字に対応していません。
- 携帯電話からPCメールアカウントに対して絵文字入りのメールを送信し、そのメールをPCメール機能で受信・表示・引用付き返信・転送などしても、絵文字は表示されなかったり、送信時とは異なった文字として表示されます。

PCメールアカウントを設定する

PCメールを利用するための、おもな設定項目は次のとおりです。

- ご契約のプロバイダからの資料／情報を確認のうえ、設定してください。
- パソコンでご利用になっているメールサービス仕様や設定内容、ご契約条件などによってPCメールでご利用いただけない場合があります。ご利用のメールサービスにおいて、メールソフトでの送受信（POP受信／SMTP送信）が可能かあらかじめご確認ください。

■受信のための必須項目

ユーザー名	受信メールサーバーへ接続するためのユーザー名
パスワード	受信メールサーバーへ接続するためのパスワード
受信メールサーバー	受信メールサーバーのアドレス

■送信のための必須項目

メールアドレス	PCメールで利用するメールアドレス
送信メールサーバー	送信メールサーバーのアドレス

その他の項目を設定するとき

- 各設定画面で⊠を押すと、操作説明（ヘルプ）を表示できます。上記必須以外の項目は、画面の説明を参考に、必要に応じて変更してください。

1 ⊠➡「メール／PCメール設定」➡◉➡「PCメール設定」➡◉

2 「PCメールアカウント設定」➡◉

3 「<未登録>」➡◉

4 「表示名設定」➡◉➡表示名（アカウント名）入力➡◉

5 「受信設定」➡◉➡項目選択➡◉➡各項目選択／入力➡◉➡Y!

- ユーザー名、パスワード、受信メールサーバーは、必ず入力してください。

6 「送信設定」➡◉➡項目選択➡◉➡各項目選択／入力➡◉

- メールアドレス、送信メールサーバーは、必ず入力してください。

7 Y!➡Y!➡◉

- 確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

Yahoo!メールのアドレスを簡単に設定するとき

❸で「Yahoo!メール簡単設定」➡◉➡「はい」／「いいえ」➡◉

- ■以降は、画面の指示に従って操作してください。
- ■「いいえ」を選ぶと、アカウントを取得して設定できます。

アカウントを編集するとき

❸で表示名選択➡◉➡❹以降

アカウントを削除するとき

❸で表示名選択➡⊠➡「はい」➡◉

送信時のユーザー名／パスワードについて

- SMTP認証のユーザー名／パスワードを設定していないときは、受信設定のユーザー名／パスワードが自動的に利用されます。ご契約のプロバイダによって、異なるユーザー名／パスワードの設定が必要なときは、次の操作を行います。

❻で「送信設定」➡◉➡「送信認証方式」➡◉➡「SMTP認証」➡⊠➡「ユーザー名」➡◉➡ユーザー名入力➡◉➡「パスワード」➡◉➡パスワード入力➡◉➡Y!➡CLEAR/BACK➡❼

5 メール

新着のPCメールを受信／確認する

設定したアカウントの新着メールを受信します。

- 大量のメールを受信するときは、一度ですべてを受信できないことがあります。

1

2

3 **PCメールフォルダ選択➡◉➡メール選択➡◉**

メッセージ画面

- メッセージの続きがあるときは、このあとⓎを押すと続きを受信できます。
- メッセージ画面の見かたは、S!メールと同様です。

メールを削除するとき
【リスト画面】メール選択➡⊠➡「削除」➡◉➡削除方法選択➡◉➡「はい」➡◉

アカウントごとにメールを受信するとき
❶のあとアカウント名選択➡◉➡❸
■受信したメールが1通のときは、❸を行う必要はありません。

以前に受信したPCメールを確認する

1 **⊠➡「受信ボックス」➡◉➡フォルダ選択➡◉**
- リスト画面が表示されます。リスト画面の見かたは、S!メールと同様です。

2 **メール選択➡◉**
- メッセージ画面が表示されます。

PCメールを返信する

受信したPCメールに返信します。

1 **メッセージ画面でⓎ**
- PCメール作成画面が表示されます。
- 元のメールが引用されています。（htmlメールを除く）

2 **メール作成➡Ⓨ➡送信開始**

受信メールを引用せずに返信するとき
【メッセージ画面】⊠➡「返信」➡◉➡「PCメールで返信」➡◉➡返信メール作成➡Ⓨ

送信メールのアカウントを変更するとき
【PCメール作成画面】宛先入力欄選択➡◉➡「From:」➡◉➡アカウント選択➡◉

PCメールを送信する

PCメールを新しく作成し、送信する方法を説明します。

1 **⊠➡「新規作成」➡◉**

2 **アカウント名選択➡◉**

3 **メール作成➡Ⓨ➡送信開始**

S!メールに変換するとき
❷のあと⊠➡「S!メールに変換」➡◉➡「はい」➡◉

メール作成時のご注意
- 半角カタカナや絵文字は、入力できません。

使いこなしチェック！

便利 ●PCメールを全文受信したい●自動で新着メールを受信したい●フォルダを選んでPCメールを受信したい●PCメール作成時本文を自動的に改行しない●アドレスなどの条件を指定して全文受信したい●指定メール全文受信の個別アドレス／ドメインを削除したい●受信するメールサイズを制限したい（☞P.5-39～P.5-40）

メール作成／送信

■宛先

「電話帳」以外から宛先を指定したい［宛先選択］	メール作成画面で宛先入力欄選択➡◉➡宛先選択方法選択➡◉➡宛先選択／入力➡◉
宛先を追加したい［宛先追加］	メール作成画面で宛先入力欄選択➡◉➡「宛先追加」➡◉➡宛先選択方法選択➡◉➡宛先選択／入力➡◉➡Y!
宛先タイプ（To／Cc／Bcc）を変更したい［宛先タイプ］	メール作成画面で宛先入力欄選択➡◉➡宛先選択➡✉➡宛先タイプ選択➡◉➡Y! ●「Cc」、「Bcc」に設定した相手には、メールのコピーが送信されます。「Bcc」に設定した相手の宛先は、他の送信先には表示されません。
よくやりとりする相手を簡単に指定したい［楽ともリンク］	共通操作 （電話帳キー）➡◎番号選択➡下記の操作
	宛先を登録する（例：電話帳から登録） ◉➡「電話帳を参照する」➡◉➡電話帳選択➡◉➡Y!
	メールを作成する 「メールする」➡◉ ●宛先がソフトバンク携帯電話の電話番号のときは、このあと「S!メール」または「SMS」を選び、◉を押します。

宛先を簡単に指定したい［スピードダイヤル／メール］	**宛先を登録する** ✉➡「メール／PCメール設定」➡◉➡「スピードダイヤル／メール」➡◉➡番号選択➡◉➡電話帳選択➡◉➡電話番号／メールアドレス選択➡◉➡「設定しない」➡◉➡Y!
	メールを作成する 待受画面で0～99（宛先を登録した番号）➡✉ ●宛先がソフトバンク携帯電話の電話番号のときは、このあと「S!メール」または「SMS」を選び、◉を押します。
宛先を修正／削除したい［宛先修正／削除］	共通操作 メール作成画面で宛先入力欄選択➡◉➡下記の操作
	宛先を修正する 宛先選択➡◉➡宛先修正➡◉➡Y!
	宛先を削除する 宛先選択➡✉➡「削除」➡◉➡Y!
	宛先をすべて削除する 宛先選択➡✉➡「全件削除」➡◉➡「はい」➡◉➡Y!
楽ともリンクの宛先を変更／解除したい［楽ともリンク］	共通操作 （電話帳キー）➡◎番号選択➡✉➡下記の操作
	宛先を変更する 「登録内容変更」➡◉➡「使用する宛先を変更」➡◉➡「メール宛先アドレス：」➡◉➡新しい電話番号／メールアドレス選択➡◉➡Y!
	楽ともリンクを解除する 「登録解除」➡◉➡「はい」➡◉

スピードダイヤル／メールの宛先を変更／解除したい [スピードダイヤル／メール]	共通操作 ⊠➡「メール／PCメール設定」➡◉➡「スピードダイヤル／メール」➡◉➡下記の操作
	宛先を変更する 番号選択➡⊠➡「変更」➡◉➡「メール宛先アドレス：」➡◉➡新しい宛先選択➡◉➡Ⓨ
	宛先を解除する 番号選択➡⊠➡「解除」➡◉➡「はい」➡◉
	宛先をすべて解除する ⊠➡「全件解除」➡◉➡「はい」➡◉

■メール本文／内容

デコレメ署名を編集したい [デコレメ署名の編集]	メール作成画面で⊠➡「署名」➡◉➡「署名の編集・設定」➡◉➡「デコレメ署名の編集」➡◉➡編集するデコレメ署名選択➡◉➡署名編集➡◉➡保存方法選択➡◉ ●このあとは、画面の指示に従って操作してください。 ●編集したデコレメ署名が設定されます。
新しくデコレメ署名を作成したい [デコレメ署名新規作成]	メール作成画面で⊠➡「署名」➡◉➡「署名の編集・設定」➡◉➡「デコレメ署名新規作成」➡◉➡署名作成➡◉➡「新規保存」➡◉➡ファイル名入力➡◉➡「はい」／「いいえ」➡◉ ●作成したデコレメ署名が設定されます。
本文入力中に署名を入力したい [署名]	本文入力画面で⊠➡「挿入／文字サイズ」➡◉➡「署名」➡◉ ●デコレメール切替の確認画面が表示されたときは、◉を押します。 ●メールの最後に署名が入力されます。
アスキーアートを挿入したい [アスキーアート読み出し]	本文入力画面で⊠➡「アスキーアート読み出し」➡◉➡アスキーアート選択➡◉
メールの種類を変換したい [SMSに変換／S!メールに変換]	メール作成画面で⊠➡「SMSに変換」／「S!メールに変換」➡◉➡「はい」➡◉

■保存／送信予約／取消

送信せずに保存したい [下書きへ保存]	メール作成後⊠➡「下書きへ保存」➡◉
予約して自動で送信したい [送信予約]	共通操作 メール作成後⊠➡「送信予約」➡◉➡下記の操作
	圏内に入ったら自動で送信する 「圏内時に送信」➡◉➡「はい」➡◉
	指定した日時（30日以内）に送信する 「日時指定」➡◉➡日時入力➡◉➡「はい」➡◉
送信したS!メールを取り消したい [送信済メール取消]	⊠➡「送信済みボックス」➡◉➡フォルダ選択➡◉➡メール選択➡⊠➡「送信済メール取消」➡◉➡「はい」➡◉ ●ソフトバンク携帯電話への送信時だけ有効です。

■送信オプション

- SMSでは、「**配信確認**」、「**有効期限設定**」だけ利用できます。
- PCメールでは、「**返信先アドレス設定**」、「**優先度**」だけ利用できます。

相手に届いたかどうかを確認したい [配信確認]	メール作成画面で⊠➡「送信オプション」➡◉➡「配信確認」➡◉➡「On」➡◉ ●相手に届くと、本機に配信レポートが送られてきます。 ●送信済みメールのメッセージ画面に表示される配信状況マークの意味は、次のとおりです。 ■ ：配信完了／ ：不明／ ：配信失敗 ●ソフトバンク携帯電話への送信時だけ有効です。
優先度を設定したい [優先度]	メール作成画面で⊠➡「送信オプション」➡◉➡「優先度」➡◉➡優先度選択➡◉
受信側で確認後メールボックスから自動的に消去させたい [自動消去設定]	メール作成画面で⊠➡「送信オプション」➡◉➡「自動消去設定」➡◉➡「On」➡◉ ●ソフトバンク携帯電話への送信時だけ有効です。

返信を要求するメッセージを表示したい ［返信リクエスト］	メール作成画面で✉➡「送信オプション」➡●➡「返信リクエスト」➡●➡「On」➡● ●ソフトバンク携帯電話への送信時だけ有効です。
転送や削除を禁止するメッセージを表示したい ［転送NG／削除NG］	メール作成画面で✉➡「送信オプション」➡●➡「転送NG」／「削除NG」➡●➡「On」➡● ●ソフトバンク携帯電話への送信時だけ有効です。
クイズに正解するまでメールを表示しない ［クイズ］	共通操作 メール作成画面で✉➡「送信オプション」➡●➡「クイズ」➡●➡「On／Off設定」➡●➡「On」➡●➡下記の操作 ●ソフトバンク携帯電話への送信時だけ有効です。
	選択形式クイズを設定する 問題選択➡●➡「選択肢」➡●➡番号選択➡●➡選択肢入力➡●➡登録する番号すべてに選択肢を入力➡正解の番号選択➡Y!➡✉➡✉ ●問題によっては、利用できないことがあります。
	回答形式クイズを設定する 問題選択➡●➡「文字一致」➡●➡正解入力➡●➡✉ ●問題によっては、利用できないことがあります。
	問題を新規作成する（選択形式） 「<新規入力>」➡●➡問題入力➡●➡「選択肢」➡●➡番号選択➡●➡選択肢入力➡●➡登録する番号すべてに選択肢を入力➡正解の番号選択➡Y!➡✉➡✉
	問題を新規作成する（回答形式） 「<新規入力>」➡●➡問題入力➡●➡「文字一致」➡●➡正解入力➡●➡✉
クイズを編集したい ［問題編集］	メール作成画面で✉➡「送信オプション」➡●➡「クイズ」➡●➡「問題編集」➡●➡問題／正解編集➡✉（選択形式のときはこのあと✉） ●ソフトバンク携帯電話への送信時だけ有効です。

送信するS!メールのサイズを制限したい ［メール作成サイズ］	メール作成画面で✉➡「送信オプション」➡●➡「メール作成サイズ」➡●➡「300KB」➡●
送信するメールの返信先を本機以外にしたい ［返信先アドレス設定］	共通操作 メール作成画面で✉➡「送信オプション」➡●➡「返信先アドレス設定」➡●➡下記の操作
	宛先を設定する 「On／Off設定」➡●➡「On」➡●➡宛先選択方法選択➡●➡宛先選択／入力➡●
	宛先を修正する 「アドレス編集」➡●➡宛先修正➡●
送信前にSMSサービスセンターに保存する期間を変更したい ［有効期限設定］	メール作成画面で✉➡「送信オプション」➡●➡「有効期限設定」➡●➡期限選択➡● ●SMSのときだけ設定できます。

■ファイル添付

添付画像のサイズを変更したい ［画像リサイズ］	ファイル添付後ファイル選択➡✉➡「画像リサイズ」➡●➡サイズ選択➡● ●画像によっては、利用できないことがあります。
画像や音声を撮影／録音して添付したい ［撮影／録音添付］	共通操作 メール作成画面でファイル添付欄選択➡●➡下記の操作
	静止画を撮影して添付する 「画像」➡●➡「カメラ起動」➡●➡●（撮影）➡●
	動画を撮影して添付する 「ムービー」➡●➡「ビデオカメラ起動」➡●➡●（撮影開始）➡●（撮影終了）➡「添付」➡●➡保存先選択➡●
	音声を録音して添付する 「サウンド」➡●➡「ボイスレコーダー起動」➡●➡●（録音開始）➡●（録音終了）➡「添付」➡●➡保存先選択➡●

受信側で自動的にメッセージを表示してファイルを再生したい [添付再生優先]	ファイル添付後ファイル選択➡✉➡「添付再生優先」➡●➡「On／Off設定」➡●➡「On」➡●➡「メッセージ入力」➡●➡メッセージ入力➡●➡CLEAR/BACK➡Y! ●ソフトバンク携帯電話への送信時だけ有効です。 ●PCメールでは利用できません。

■デコレメール

入力済みの文字を装飾したい [文字色/文字サイズ/効果設定]	本文入力画面でY!➡✉➡装飾する文字の前にカーソル移動➡●➡装飾する文字の後にカーソル移動➡●➡「色」／「サイズ」／「効果」➡●➡各項目の操作➡●
文字色を変えたい [文字色]	本文入力画面でY!➡「色」➡●➡色選択➡●➡文字入力
背景色を変えたい [背景]	本文入力画面でY!➡「背景」➡●➡背景色選択➡●
BGMを利用したい [BGM]	共通操作 本文入力画面でY!➡「挿入」➡●➡下記の操作 **BGMを挿入する** 「BGM挿入」➡●➡フォルダ選択➡●➡BGM選択➡● **BGMを削除する** 「BGM削除」➡●➡「はい」➡●
Flash®を挿入したい [Flash®挿入]	本文入力画面でY!➡「挿入」➡●➡「Flash®挿入」➡●➡Flash®選択➡●
Flash®の表示を確認したい [プレビュー表示]	Flash®挿入後の本文入力画面で✉➡「プレビュー表示」➡● ●デコレメールのメニューが表示されているときは、Y!を押してから操作してください。
Flash®を削除したい [削除]	Flash®挿入後の本文入力画面でFlash®アイコンの前にカーソル移動➡CLEAR/BACK ●デコレメールのメニューが表示されているときは、Y!を押してから操作してください。

区切り線を挿入したい [区切り線挿入]	本文入力画面でY!➡「挿入」➡●➡「区切り線挿入」➡●
文字を点滅させたい [点滅]	共通操作 本文入力画面でY!➡下記の操作 **文字を点滅させる** 「効果」➡●➡「点滅」➡●➡「点滅設定」➡●➡文字入力 **点滅を解除する** ✉➡解除する文字の前にカーソル移動➡●➡解除する文字の後にカーソル移動➡●➡「効果」➡●➡「点滅」➡●➡「点滅解除」➡●
文字の位置を変更したい [行揃え]	本文入力画面でY!➡「効果」➡●➡「行揃え」➡●➡方法選択➡●➡文字入力
自分で設定したデコレーションレベルを利用したい [オリジナル]	共通操作 本文入力画面で本文入力➡TV（長く）➡「オリジナル」➡✉➡下記の操作 **マイ絵文字を使用しない** 「絵文字種類」➡●➡「絵文字のみ」➡●➡Y!➡Y!（次へ）／✉（前へ）➡● **句読点部分に絵文字を挿入する** 「絵文字挿入位置」➡●➡「文末」➡●➡Y!➡Y!（次へ）／✉（前へ）➡● **絵文字挿入量を変更する** 「絵文字挿入量」➡●➡挿入量選択➡●➡Y!➡Y!（次へ）／✉（前へ）➡● **文字色／サイズ／背景色の有効／無効を設定する** 「文字色変更」／「文字サイズ変更」／「背景色変更」➡●➡「する」／「しない」➡●➡Y!➡Y!（次へ）／✉（前へ）➡● ●「絵文字種類」を「絵文字のみ」に設定しているときは、変更できません。

■マイ絵文字

カテゴリを新規登録したい [新規登録]	本文入力画面で➡➡「新規登録」➡●➡「フォルダ名：」➡●➡フォルダ名入力➡●➡「読み1：」➡●➡読み入力➡●➡「アイコン：」➡●➡マーク選択➡●➡ ●文字入力時に登録した読みを入力すると、変換候補としてカテゴリを表示できます。
カテゴリ名などを変更したい [カテゴリ名変更]	本文入力画面で➡➡カテゴリ選択➡➡「カテゴリ名変更」➡●➡項目選択➡●➡項目編集➡●➡
カテゴリ一覧を並べ替えたい [カテゴリ位置移動]	本文入力画面で➡➡カテゴリ選択➡➡「カテゴリ位置移動」➡●➡移動場所➡●
カテゴリの詳細情報を確認したい [プロパティ]	本文入力画面で➡➡カテゴリ選択➡➡「プロパティ」➡●
カテゴリ一覧から削除したい [カテゴリ削除]	本文入力画面で➡➡カテゴリ選択➡➡「カテゴリ削除」➡●➡「はい」➡●

メール受信／確認

■受信方法

待受画面以外で受信した新着メールをすぐに確認したい [新着メール確認]	（長く）
新着S!メールがあるかどうかを確認したい [新着メール受信]	➡ ●PCメールアカウントを設定しているときは、このあと「S!メール」を選び●を押します。 ●圏外時に届いているメールを確認するときなどに便利です。
サーバー内のメール一覧を入手したい [メールリスト]	➡「サーバーメール操作」➡●➡「メールリスト」➡●➡「はい」➡●
メールの続きを受信したい [続き受信]	**リスト画面から受信する** リスト画面で続きのあるメール選択➡●➡ ●このあと、受信サイズの選択画面が表示されたときはサイズを選び、●を押します。
	メールリストから受信する ➡「サーバーメール操作」➡●➡「メールリスト」➡●➡メール選択➡● ●メールリストを表示するとき、確認画面が表示されることがあります。このときは「**はい**」を選び●を押します。
サーバーメールをまとめて受信したい [メール全受信／全メール受信]	共通操作 ➡「サーバーメール操作」➡●➡下記の操作
	サーバーメール操作から受信する 「メール全受信」➡●
	メールリストから受信する 「メールリスト」➡●➡➡「全メール受信」➡● ●メールリストを表示するとき、確認画面が表示されることがあります。このときは「**はい**」を選び●を押します。

5 メール

■メッセージ画面

添付ファイルをデータフォルダに保存したい [添付をデータフォルダへ保存]	メッセージ画面でファイル選択➡⊠➡「添付をデータフォルダへ保存」➡◉➡ファイル名入力➡◉➡「ここに保存」➡◉ ●デコレメールテンプレートのときは、「添付をテンプレートへ保存」と表示されます。(ファイル名の入力は必要ありません。)
添付されたウィジェットをインストールしたい [添付をインストール]	メッセージ画面でファイル選択➡⊠➡「添付をインストール」➡◉➡ファイル名入力➡◉
添付ファイルを利用したい [添付ファイル利用]	共通操作 メッセージ画面でファイル選択➡⊠➡下記の操作
	壁紙に登録する 「壁紙登録」➡◉➡ファイル名入力➡◉➡「ここに保存」➡◉➡「縦画面用」／「横画面用」➡◉➡◉ ●画面サイズ以外の画像のときは、表示方法を選ぶ必要があります。画面の指示に従って操作してください。
	着信音／着信ムービーに設定する 「着信音設定」／「着信ムービー設定」➡◉➡ファイル名入力➡◉➡「ここに保存」➡◉➡着信の種類選択➡◉ ●「メール着信」／「PCメール着信」を選んだときは、上記操作のあと鳴動時間を入力し、◉を押します。
スライドメールを再生したい [スライド再生]	メッセージ画面で⊠➡「スライド再生」➡◉ ●スライドメールのときだけ、操作できます。(スライドメールとは、メール本文と添付ファイルを1つにまとめた形式のメールです。)

メールアドレスなどを電話帳に登録したい [電話帳に登録]	**相手を登録する** メッセージ画面で⊠➡「電話帳に登録」➡◉➡電話番号／メールアドレス選択➡◉➡「新規登録」➡◉➡必要項目入力➡Y! ●「追加登録」を選ぶと、既存の電話帳に追加できます。
	本文中のアドレスなどを登録する メッセージ画面で電話番号／メールアドレス選択➡◉➡「電話帳に登録」➡◉➡「新規登録」➡◉➡必要項目入力➡Y! ●「追加登録」を選ぶと、既存の電話帳に追加できます。
メール本文の情報を利用したい [電話番号/アドレス/URL利用]	**電話をかける** メッセージ画面で電話番号選択➡◉➡「発信」／「TVコール」➡◉
	メールを送信する メッセージ画面で電話番号／メールアドレス選択➡◉➡「メール作成」➡◉➡「S!メール」／「SMS」➡◉➡メール作成➡Y! ●メールアドレスを選んだとき、「S!メール」または「SMS」を選び◉を押す必要はありません。
	インターネットに接続する メッセージ画面でURL選択➡◉➡「はい」➡◉ ●「ブラウザを選択」を選ぶと、接続するブラウザを選べます。
	位置情報を登録する メッセージ画面で位置情報を含むURL選択➡◉➡「位置メモ登録」➡◉➡「名称」➡◉➡名称入力➡◉➡⊠
	位置情報を目的地に設定する メッセージ画面で位置情報を含むURL選択➡◉➡「目的地へ設定」➡◉➡「はい」➡◉

メールアドレスや件名／本文をコピーしたい ［コピー］	共通操作 メッセージ画面で✉➡「コピー」➡◉ ➡下記の操作
	メールアドレスをコピーする 「アドレス」➡◉➡アドレス選択➡◉
	件名や本文をコピーする 「件名」／「本文」➡◉➡開始文字選択➡◉➡終了文字選択➡◉
本文の文字列を辞書で調べたい ［コピーして辞書検索］	メッセージ画面で✉➡「コピーして辞書検索」➡◉➡開始文字選択➡◉➡終了文字選択➡◉➡辞書選択➡◉➡「検索」➡◉➡項目選択➡◉
メッセージ画面の先頭／最後を表示したい ［画面移動］	メッセージ画面で✉➡「表示設定」➡◉➡「画面移動」➡◉➡「先頭へ」／「最後へ」➡◉
添付ファイルを削除したい ［添付ファイル削除］	メッセージ画面でファイル選択➡✉➡「添付ファイル削除」➡◉➡「はい」➡◉
迷惑メールとして申告したい ［迷惑メール申告］	メッセージ画面で✉➡「迷惑メール申告」➡◉➡Y! ● 署名は自動挿入されません。 ● PCメールでは利用できません。
デコレメール内のファイルを保存したい ［ファイル保存］	デコレメールのメッセージ画面で✉➡「ファイル保存」➡◉➡保存するファイル選択➡◉➡ファイル名入力➡◉➡「ここに保存」➡◉

デコレメール内のマイ絵文字を保存したい ［マイ絵文字保存］	共通操作 デコレメールのメッセージ画面で✉➡「ファイル保存」➡◉➡「マイ絵文字保存」➡◉➡下記の操作
	一括で保存する 「一括保存」➡◉➡保存場所選択➡◉➡「ここに保存」➡◉
	1件だけ保存する ファイル名選択➡◉➡ファイル名入力➡◉➡保存場所選択➡◉➡「ここに保存」➡◉
	複数保存する Y!➡保存するファイル選択➡◉（☐／☑）➡ファイル選択完了➡Y!➡保存場所選択➡◉➡「ここに保存」➡◉
デコレメールをテンプレートとして保存したい ［テンプレートへ保存］	デコレメールのメッセージ画面で✉➡「テンプレートへ保存」➡◉➡テンプレート名入力➡◉➡「ここに保存」➡◉

■メール返信

メールの種類や引用方法を選んで返信したい ［返信］	メッセージ画面で✉➡「返信」➡◉➡返信方法選択➡◉➡返信メール作成➡Y!
受信メールを見ながら返信したい ［参照返信］	メッセージ画面で✉➡「参照返信」➡◉➡返信方法選択➡◉➡返信メール作成➡Y!
定型文ですばやく返信したい ［クイック返信設定］	**返信用定型文を作成する** ✉➡「メール／PCメール設定」➡◉➡「作成・送信設定」➡◉➡「返信設定」➡◉➡「クイック返信設定」➡◉➡番号選択➡◉➡定型文入力➡◉
	定型文で返信する メッセージ画面でY!（長く）➡定型文選択➡◉

メールを自動的に返信したい [自動返信設定]	共通操作 ⓜ➡「メール/PCメール設定」➡●➡「作成・送信設定」➡●➡「返信設定」➡●➡「自動返信設定」➡●➡下記の操作
	相手を登録する 「アドレス設定」➡●➡番号選択➡●➡宛先選択方法選択➡●➡宛先選択/入力➡●➡モード選択➡●（□/☑）➡ⓨ➡ⓨ ●登録済みの番号を選び●を押すと、内容を編集できます。
	返信時のメッセージを設定する 「自動返信メッセージ設定」➡●➡モード選択➡●➡メッセージ入力➡● ●モードごとにメッセージを変えられます。
	自動返信を設定する 「On/Off設定」➡●➡「On」➡● ●受信したメールの種類にかかわらず、S!メールで返信されます。 ●「On」にしたあと、一度返信した相手に二度は返信されません。 ●PCメール受信時/海外での自動返信はできません。

メール管理

■リスト画面

複数のメールを選んで処理したい [複数選択/全チェック解除]	**メールを選ぶ** リスト画面でⓨ➡メール選択➡●（☑） ●解除するときは、再度●を押します。
	50件まとめて選ぶ リスト画面でⓜ➡「メール管理」➡●➡「一括50件チェック」➡●
	選択をすべて解除する メールが選択（☑）されたリスト画面でⓜ➡「全チェック解除」➡●
メールにラベル（色）を付けて分類したい [カラーラベル]	リスト画面でメール選択➡ⓜ➡「メール管理」➡●➡「カラーラベル」➡●➡色選択➡●
メールを並べ替えたい [並べ替え]	リスト画面でⓜ➡「表示設定」➡●➡「並べ替え」➡●➡並べ替え方法選択➡●
送受信したメールのアドレスを知りたい [メールアドレス表示]	リスト画面でメール選択➡ⓜ➡「メールアドレス表示」➡●➡メールアドレス選択➡●
メールボックスのメモリ使用状況を確認したい [メモリ容量確認]	ⓜ➡「メモリ容量確認」➡●➡項目選択➡● ●このあとⓨを押すと、メール（SMS/S!メール）とPCメールそれぞれの使用状況を確認できます。 ●USIMカード内のSMSの容量や件数は表示されません。
メールの詳細情報が知りたい [メールのプロパティ]	リスト画面でメール選択➡ⓜ➡「メールのプロパティ」➡●
デコレメールテンプレートフォルダの表示方法を切り替えたい [表示切替]	ⓜ➡「デコレメールテンプレート」➡●➡ⓜ➡「表示切替」➡●➡表示方法選択➡●

SMSをUSIMカードに保存したい ［USIMに移動］	リスト画面でSMS選択➡✉➡「メール管理」➡◉➡「USIMに移動」➡◉ ●SMSによっては、USIMカードに保存できないことがあります。
未開封（未読）／開封済み（既読）を変更したい ［未開封にする／開封済みにする］	リスト画面でメール選択➡✉➡「メール管理」➡◉➡「未開封にする」／「開封済みにする」➡◉

■メール削除

メールを削除したい ［削除／全件削除］	**1件削除する** リスト画面でメール選択➡✉➡「削除」➡◉➡「はい」➡◉ ●メッセージ画面でも操作できます。
	すべて削除する リスト画面で✉➡「全件削除」➡◉➡「全件削除」／「保護メール以外削除」➡◉➡「はい」➡◉
	迷惑メールフォルダのメールをすべて削除する リスト画面で✉➡「全件削除」➡◉➡「全件削除」／「保護メール以外削除」➡◉➡「はい」／「いいえ」➡◉ ●迷惑メールフォルダを選んでください。
	下書き／未送信ボックスのメールをすべて削除する リスト画面で✉➡「全件削除」➡◉➡「はい」➡◉ ●下書き／未送信ボックスを選んでください。
リスト画面から続きのあるメールを削除したい ［削除］	リスト画面で続きのあるメール選択➡✉➡「削除」➡◉➡メールの種類選択➡◉➡「はい」➡◉

メールリストからサーバーメールを削除したい ［削除／全メール削除］	共通操作 ✉➡「サーバーメール操作」➡◉➡「メールリスト」➡◉➡下記の操作 ●メールリストを表示するとき、確認画面が表示されることがあります。このときは「はい」を選び◉を押します。
	1件削除する メール選択➡✉➡「削除」➡◉➡「はい」➡◉
	すべて削除する ✉➡「全メール削除」➡◉➡「はい」➡◉
サーバーメール操作からサーバーメールをまとめて削除したい ［メール全削除］	共通操作 ✉➡「サーバーメール操作」➡◉➡「メール全削除」➡◉➡「はい」➡◉➡下記の操作
	新着メール以外をすべて削除する 「新着メール以外」➡◉
	すべて削除する 「全削除」➡◉

■フォルダ管理

メールを個別のフォルダへ移動したい ［フォルダへ移動］	リスト画面でメール選択➡✉➡「メール管理」➡◉➡「フォルダへ移動」➡◉➡フォルダ選択➡◉ ●メール振り分けの確認画面が表示されたときは、「はい」を選び◉を押すと、電話番号／メールアドレスでフォルダを振り分けるよう設定できます。
フォルダ名を変更したい ［フォルダ名変更］	フォルダ画面でフォルダ選択➡✉➡「フォルダ名変更」➡◉➡フォルダ名入力➡◉ ●チャットフォルダも同様です。

5

メール

フォルダを削除したい **[削除]**	フォルダ画面でフォルダ選択→✉→「削除」→●→「はい」→● ●ダブルナンバー利用時は、設定されていないモードのメールも削除されますのでご注意ください。
迷惑メールフォルダ内のメールを削除したい **[迷惑メール削除]**	フォルダ画面で「迷惑メールフォルダ」→✉→「削除」→●→「迷惑メール削除」→●→「はい」／「いいえ」→●
新しいフォルダを作りたい **[フォルダ新規作成]**	フォルダ画面で✉→「フォルダ新規作成」→●→フォルダ名入力→● ●チャットフォルダも同様です。
フォルダの位置を移動したい **[フォルダ位置移動]**	フォルダ画面でフォルダ選択→✉→「フォルダ位置移動」→●→移動場所選択→●
フォルダ内のメールをすべて開封済み(既読)にしたい **[全件開封済みにする]**	フォルダ画面でフォルダ選択→✉→「全件開封済みにする」→●→「はい」→●
フォルダ内のメールを自動削除しない **[自動削除対象外指定]**	フォルダ画面でフォルダ選択→✉→「自動削除対象外指定」→● ●解除するときは、同様の操作で「**自動削除対象外指定解除**」を選び、●を押します。
フォルダのシークレット設定を解除したい **[シークレット解除]**	シークレット一時解除中にフォルダ選択→✉→「シークレット解除」→●

■メール振り分け

振り分けフォルダ設定後に手動でメールを振り分けたい **[再振り分け]**	フォルダ画面でフォルダ選択→✉→「再振り分け」→● ●チャットフォルダも同様です。
条件を設定して迷惑メールを振り分けたい **[迷惑メール振り分け設定]**	✉→「メール／PCメール設定」→●→「受信動作設定」→●→「迷惑メール設定」→●→「迷惑メール振り分け設定」→●→「個別迷惑設定(共通)」→●(☑)→✉→番号選択→●→振り分け条件選択→●→宛先選択／宛先・件名入力→●→Y!→Y!→●
振り分け条件を修正／削除したい **[振り分け条件修正／削除]**	共通操作 フォルダ画面でフォルダ選択→✉→「メール振り分け設定」→●→番号選択→下記の操作
	振り分け条件(差出人／宛先)を修正する ✉→「差出人変更」(または「宛先変更」)→●→宛先選択方法選択→●→宛先選択／入力→●→Y!
	振り分け条件(件名)を修正する ●→件名修正→●→Y!
	振り分け条件を削除する ✉→「削除」→●→「はい」→●→Y!
	振り分け条件をすべて削除する ✉→「設定リセット」→●→「はい」→●→Y!

5 メール

■チャットフォルダ

フォルダを削除したい [フォルダ削除]	⊠➡「チャットフォルダ」➡●➡フォルダ選択➡⊠➡「フォルダ削除」➡●➡「はい」➡● ●ダブルナンバー利用時は、設定されていないモードのメールも削除されますのでご注意ください。
フォルダ内のメールをすべて削除したい [チャットフォルダ内全削除]	⊠➡「チャットフォルダ」➡●➡フォルダ選択➡●➡⊠➡「メール管理」➡●➡「チャットフォルダ内全削除」➡●➡「はい」➡●
チャットフォルダをお買い上げ時の状態に戻したい [チャットフォルダリセット]	⊠➡「チャットフォルダ」➡●➡⊠➡「リセット」➡●➡「はい」➡●

■メールグループ

メールグループの名前を変更したい [グループ名編集]	⊠➡「メール／PCメール設定」➡●➡「メールグループ」➡●➡メールグループ選択➡⊠➡「グループ名編集」➡●➡グループ名入力➡●➡「はい」➡●
メールグループ／メンバーを削除したい [削除]	共通操作 ⊠➡「メール／PCメール設定」➡●➡「メールグループ」➡●➡メールグループ選択➡下記の操作 **メールグループを削除する** ⊠➡「削除」➡●➡「はい」➡● **メンバーを削除する** ●➡メンバー選択➡⊠➡「削除」➡●➡「はい」➡●➡Y! ●メンバーを削除しても、元の電話帳は削除されません。
メールグループのメンバーを変更したい [変更]	⊠➡「メール／PCメール設定」➡●➡「メールグループ」➡●➡メールグループ選択➡●➡メンバー選択➡⊠➡「変更」➡●➡電話帳選択➡●➡電話番号／メールアドレス選択➡●➡「はい」➡●➡Y!

メール利用

メールを転送したい [転送]	メッセージ画面で⊠➡「転送」➡●➡宛先入力欄選択➡●➡宛先選択方法選択➡●➡宛先選択／入力➡●➡Y! ●添付ファイルも送信されます。 ●SMSを転送するときは、「S!メール」または「SMS」を選び、●を押します。
下書きしたメールを送信したい [下書き]	⊠➡「下書き」➡●➡メール選択➡●➡メール作成➡Y!
未送信のメールを送信したい [未送信ボックス]	共通操作 ⊠➡「未送信ボックス」➡●➡メール選択➡⊠➡下記の操作 **そのまま送信する** 「再送信」➡● **一部変更して送信する** 「編集」➡●➡メール修正➡Y!
送信済みのメールを再利用したい [編集と送信]	⊠➡「送信済みボックス」➡●➡フォルダ選択➡●➡メール選択➡⊠➡「編集と送信」➡●➡メール作成➡Y!
メールを利用して予定を登録したい [カレンダーに登録]	リスト画面でメール選択➡⊠➡「メール管理」➡●➡「カレンダーに登録」➡●➡予定の件名入力➡●➡カテゴリ選択➡●➡開始／終了日時入力➡●➡その他必要項目入力➡Y! ●登録元のメールは、「関連メール」としてカレンダーの予定表示時に確認することができます。

続きのあるメールを転送したい **[通知メール転送／サーバーメール転送]**	**リスト画面から転送する** リスト画面で続きのあるメール選択➡Ⓜ➡「転送」➡●➡「通知メール転送」／「サーバーメール転送」➡●➡宛先入力欄選択➡●➡宛先選択方法選択➡●➡宛先選択／入力➡●➡Ⓨ
	メールリストから転送する Ⓜ➡「サーバーメール操作」➡●➡「メールリスト」➡●➡メール選択➡Ⓜ➡「サーバーメール転送」➡●➡宛先入力欄選択➡●➡宛先選択方法選択➡●➡宛先選択／入力➡●➡Ⓨ ●メールリストを表示するとき、確認画面が表示されることがあります。このときは「**はい**」を選び●を押します。
サーバーメールの詳細情報が知りたい **[メールのプロパティ]**	Ⓜ➡「サーバーメール操作」➡●➡「メールリスト」➡●➡メール選択➡Ⓜ➡「メールのプロパティ」➡● ●メールリストを表示するとき、確認画面が表示されることがあります。このときは「**はい**」を選び●を押します。
サーバーメールの容量を確認したい **[サーバーメール容量]**	Ⓜ➡「サーバーメール操作」➡●➡「サーバーメール容量」➡●

表示設定

受信ボックスの表示方法を変更したい **[受信ボックス表示設定]**	Ⓜ➡「メール／PCメール設定」➡●➡「表示設定」➡●➡「受信ボックス表示設定」➡●➡表示方法選択➡● ●「**アカウント別フォルダ表示**」は、PCメールアカウントを設定しないと選択できません。
送信済みボックスの表示方法を変更したい **[送信ボックス表示設定]**	Ⓜ➡「メール／PCメール設定」➡●➡「表示設定」➡●➡「送信ボックス表示設定」➡●➡表示方法選択➡● ●「**アカウント別フォルダ表示**」は、PCメールアカウントを設定しないと選択できません。
リスト画面の表示方法を変更したい **[メールリスト表示切替]**	Ⓜ➡「メール／PCメール設定」➡●➡「表示設定」➡●➡「メールリスト表示切替」➡●➡表示方法選択➡●
メッセージ画面のスクロール単位を変更したい **[スクロール単位]**	Ⓜ➡「メール／PCメール設定」➡●➡「表示設定」➡●➡「スクロール単位」➡●➡スクロール単位選択➡●
添付ファイルを自動で再生したい **[添付サウンド自動再生]**	Ⓜ➡「メール／PCメール設定」➡●➡「表示設定」➡●➡「添付サウンド自動再生」➡●➡「On」➡● ●PCメールにも設定内容が反映されます。
添付画像を拡大表示しない **[画像表示設定]**	Ⓜ➡「メール／PCメール設定」➡●➡「表示設定」➡●➡「画像表示設定」➡●➡「通常サイズ表示」➡● ●PCメールにも設定内容が反映されます。
アニメビューを表示しない **[アニメビュー表示設定]**	Ⓜ➡「メール／PCメール設定」➡●➡「表示設定」➡●➡「アニメビュー表示設定」➡●➡「Off」➡●
アドレスをすべて表示したい **[アドレス表示切替]**	Ⓜ➡「メール／PCメール設定」➡●➡「表示設定」➡●➡「アドレス表示切替」➡●➡「すべて表示」➡●

受信動作設定

受信するメールサイズを制限したい ［受信サイズ制限］	✉➡「メール／PCメール設定」➡●➡「受信動作設定」➡●➡「メール受信設定」➡●➡「受信サイズ制限」➡●➡「制限あり（300KB）」➡● ● 300Kバイトを超えるメールは、超過部分がサーバーで300Kバイト以内に縮小されます。（画像以外の添付ファイルのときは、削除されます。）
迷惑メールを含めたすべてのメールを自動受信したい ［自動受信の条件］	✉➡「メール／PCメール設定」➡●➡「受信動作設定」➡●➡「メール受信設定」➡●➡「自動受信の条件」➡●➡「すべてのメール」➡● ● 迷惑メール振り分け設定が有効のときだけ設定できます。
指定自動受信の個別アドレス／ドメインを削除／リセットしたい ［削除／設定リセット］	共通操作 ✉➡「メール／PCメール設定」➡●➡「受信動作設定」➡●➡「メール受信設定」➡●➡「自動受信の条件」➡●➡「指定したメール」➡✉➡下記の操作
	個別アドレスを削除する 「個別アドレス」➡✉➡アドレス選択➡✉➡「削除」➡●➡「はい」➡●➡Y!
	個別アドレスをすべて削除する 「個別アドレス」➡✉➡アドレス選択➡✉➡「設定リセット」➡●➡「はい」➡●➡Y!
	ドメインを削除する 「ドメイン指定受信」➡✉➡ドメイン選択➡✉➡「削除」➡●➡「はい」➡●➡Y!
	ドメインをお買い上げ時の状態にする 「ドメイン指定受信」➡✉➡ドメイン選択➡✉➡「設定リセット」➡●➡「はい」➡●➡Y!
古い受信メールの削除方法を設定したい ［受信ボックス自動削除設定］	✉➡「メール／PCメール設定」➡●➡「受信動作設定」➡●➡「受信ボックス自動削除設定」➡●➡削除方法選択➡●
待受画面以外でメールを受信したときの動作を変更したい ［操作中メール着信設定］	共通操作 ✉➡「メール／PCメール設定」➡●➡「受信動作設定」➡●➡「操作中メール着信設定」➡●➡下記の操作
	メール着信画面を表示する 「着信画面設定」➡●➡「On」➡●
	受信時の表示内容を変更する 「表示内容設定」➡●➡表示内容選択➡●
	受信時の通知音を鳴らさない 「通知音設定」➡●➡「Off」➡●
シークレットフォルダへの着信を知らせない ［シークレットフォルダ着信］	✉➡「メール／PCメール設定」➡●➡「受信動作設定」➡●➡「シークレットフォルダ着信」➡●➡「お知らせしない」➡●
フィーリングメール受信時にインフォメーション上部のグラフィックを表示しない ［インフォメーション表示］	✉➡「メール／PCメール設定」➡●➡「受信動作設定」➡●➡「フィーリングメール連動」➡●➡「インフォメーション表示」➡●➡「Off」➡●

フィーリングメール受信時のイルミネーションの動作を変更したい [イルミ設定]	共通操作 ⊚➡「メール／PCメール設定」➡◉➡「受信動作設定」➡◉➡「フィーリングメール連動」➡◉➡「イルミ設定」➡◉➡下記の操作
	イルミネーションと音を連動させる 「On／Off設定」➡◉➡「音連動」➡◉
	イルミネーションのパターンを変更する 「パターン／色設定」➡◉➡設定項目選択➡◉➡パターン選択➡◉➡ライト色選択➡◉ ●パターンによっては、ライト色を選ぶ必要はありません。
	ボタンイルミネーションのパターンを変更する 「キーイルミパターン」➡◉➡設定項目選択➡◉➡パターン選択➡◉ ●「音連動」設定時は、音連動が優先され、設定は反映されません。
	イルミネーションを点灯しない 「On／Off設定」➡◉➡「Off」➡◉
フィーリングメール受信時のバイブレータの動作を設定したい [バイブパターン]	⊚➡「メール／PCメール設定」➡◉➡「受信動作設定」➡◉➡「フィーリングメール連動」➡◉➡「バイブパターン」➡◉➡動作選択➡◉
フィーリングメール受信時の着信音を設定したい [着信音]	共通操作 ⊚➡「メール／PCメール設定」➡◉➡「受信動作設定」➡◉➡「フィーリングメール連動」➡◉➡「着信音」➡◉➡下記の操作
	着信音を鳴らさない 「On／Off設定」➡◉➡「Off」➡◉
	着信音を変更する 「着信音選択」➡◉➡設定項目選択➡◉➡保存場所選択➡◉➡着信音選択➡◉
	鳴動時間を変更する 「鳴動時間」➡◉➡秒数入力➡◉

迷惑メールの申告先を変更したい [迷惑メール申告先設定]	⊚➡「メール／PCメール設定」➡◉➡「受信動作設定」➡◉➡「迷惑メール設定」➡◉➡「迷惑メール申告先設定」➡◉➡アドレス修正➡◉➡「はい」➡◉

作成・送信設定

送信するメールサイズの上限を設定したい [メール作成サイズ]	⊚➡「メール／PCメール設定」➡◉➡「作成・送信設定」➡◉➡「メール作成サイズ」➡◉➡「300KB」／「300KB超添付時確認」➡◉ ●設定した容量を超えるメールは、自動的に添付画像のサイズを変更して送信します。
添付画像が自動で縮小されるときのサイズを設定したい [送信画像サイズ]	⊚➡「メール／PCメール設定」➡◉➡「作成・送信設定」➡◉➡「送信画像サイズ」➡◉➡項目選択➡◉ ●「毎回確認」に設定すると、画像添付時にサイズ選択画面が表示されます。
送信中アニメを最後まで表示しない [送信中ステータス表示]	⊚➡「メール／PCメール設定」➡◉➡「作成・送信設定」➡◉➡「送信中ステータス表示」➡◉➡「Off（バックグラウンド）」➡◉
送信失敗時に自動再送しない [自動再送]	⊚➡「メール／PCメール設定」➡◉➡「作成・送信設定」➡◉➡「自動再送」➡◉➡「Off」➡◉
古い送信メールを自動的に削除しない [送信済みボックス自動削除設定]	⊚➡「メール／PCメール設定」➡◉➡「作成・送信設定」➡◉➡「送信済みボックス自動削除設定」➡◉➡「自動削除しない」➡◉
常に配信確認をしたい [配信確認]	⊚➡「メール／PCメール設定」➡◉➡「作成・送信設定」➡◉➡「送信オプション」➡◉➡「配信確認」➡◉➡「On」➡◉ ●ソフトバンク携帯電話への送信時だけ有効です。

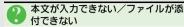
返信先を本機以外に設定したい [返信先アドレス設定]	共通操作 ⊜➡「メール／PCメール設定」➡◉➡「作成・送信設定」➡◉➡「送信オプション」➡◉➡「返信先アドレス設定」➡◉➡下記の操作
	宛先を設定する 「On／Off設定」➡◉➡「On」➡◉➡宛先選択方法選択➡◉➡宛先選択／入力➡◉
	宛先を修正する 「アドレス編集」➡◉➡宛先修正➡◉
返信時の引用方法を変更したい [引用付き返信]	⊜➡「メール／PCメール設定」➡◉➡「作成・送信設定」➡◉➡「返信設定」➡◉➡「引用付き返信」➡◉➡引用方法選択➡◉
撮影／録音した添付ファイルを保存しない [添付ファイル送信時設定]	⊜➡「メール／PCメール設定」➡◉➡「作成・送信設定」➡◉➡「添付ファイル送信時設定」➡◉➡「保存しないで送信」➡◉ ●PCメールにも設定内容が反映されます。 ●カメラからメール添付するとき、カメラの自動保存設定／バックグラウンド保存設定によっては、上記の設定にかかわらず、ファイルは保存されます。
送信先限定設定の個別アドレス指定許可リストを削除したい [削除／設定リセット]	共通操作 ⊜➡「メール／PCメール設定」➡◉➡「作成・送信設定」➡◉➡「送信先限定設定」➡◉➡操作用暗証番号入力➡◉➡「個別アドレス指定」➡◉➡「許可リスト」➡◉➡宛先選択➡⊜➡下記の操作
	宛先を削除する 「削除」➡◉➡「はい」➡◉
	宛先をすべて削除する 「設定リセット」➡◉➡「はい」➡◉

PCメールに関する設定

PCメールを全文受信したい [全文受信]	⊜➡「メール／PCメール設定」➡◉➡「PCメール設定」➡◉➡「PCメール受信設定」➡◉➡「PCメール受信」➡◉➡「全文受信」➡◉
自動で新着メールを受信したい [新着チェック設定]	共通操作 ⊜➡「メール／PCメール設定」➡◉➡「PCメール設定」➡◉➡「新着チェック設定」➡◉➡下記の操作
	自動新着チェックを設定する 「自動新着チェック」➡◉➡「On」➡◉➡アカウント選択➡◉（☑）➡Y!➡◉ ●自動新着チェックを「On」にすると、パケット通信料が高額になることがありますので、ご注意ください。また新着チェックの結果、新着メールがなくてもパケット通信料が発生する可能性があります。特に海外でのご利用にはご注意ください。 ●22:00～6:00の間は、自動新着チェックは行われません。（時間帯を変更したり、常に自動新着チェックを行うように設定することもできます。）
	海外利用時に自動新着チェックを行う 「海外使用時」➡◉➡「有効」➡◉➡◉ ●海外利用時に自動新着チェックを行うと、通信料が高額となりますのでご注意ください。
	自動新着チェック間隔を設定する 「新着チェック間隔」➡◉➡設定間隔選択➡◉
	自動新着チェックを行わない時間帯を変更する 「新着チェック無効時間」➡◉➡「開始時間:」➡◉➡開始時間入力➡◉➡「終了時間:」➡◉➡終了時間入力➡◉
	自動新着チェックを常に有効にする 「新着チェック無効時間」➡◉➡「On／Off設定」➡◉➡「Off」➡◉

フォルダを選んでPCメールを受信したい **[新着PCメール受信]**	フォルダ画面でPCメールフォルダ選択➡✉➡「新着PCメール受信」➡◉
PCメール作成時本文を自動的に改行しない **[PCメール自動改行設定]**	✉➡「メール／PCメール設定」➡◉➡「PCメール設定」➡◉➡「PCメール自動改行設定」➡◉➡「Off」➡◉
アドレスなどの条件を指定して全文受信したい **[指定メール全文受信]**	共通操作 ✉➡「メール／PCメール設定」➡◉➡「PCメール設定」➡◉➡「PCメール受信設定」➡◉➡「PCメール受信」➡◉➡「指定メール全文受信」➡✉➡下記の操作
	条件を選択する（複数選択可） 条件選択➡◉（□／☑）➡Y!
	個別アドレスを登録する 「個別アドレス」➡✉➡番号選択➡◉➡宛先選択方法選択➡◉➡宛先選択／入力➡◉➡Y!
	ドメインを登録する（例：直接入力） 「ドメイン指定受信」➡✉➡番号選択➡◉➡「直接入力」➡◉➡ドメイン入力➡◉➡Y!
指定メール全文受信の個別アドレス／ドメインを削除したい **[削除／設定リセット]**	共通操作 ✉➡「メール／PCメール設定」➡◉➡「PCメール設定」➡◉➡「PCメール受信設定」➡◉➡「PCメール受信」➡◉➡「指定メール全文受信」➡✉➡下記の操作
	個別アドレスを削除する 「個別アドレス」➡✉➡アドレス選択➡✉➡「削除」➡◉➡「はい」➡◉➡Y!
	個別アドレスをすべて削除する 「個別アドレス」➡✉➡アドレス選択➡✉➡「設定リセット」➡◉➡「はい」➡◉➡Y!
	ドメインを削除する 「ドメイン指定受信」➡✉➡ドメイン選択➡✉➡「削除」➡◉➡「はい」➡◉➡Y!
	ドメインをすべて削除する 「ドメイン指定受信」➡✉➡ドメイン選択➡✉➡「設定リセット」➡◉➡「はい」➡◉➡Y!
受信するメールサイズを制限したい **[全文受信サイズ制限]**	✉➡「メール／PCメール設定」➡◉➡「PCメール設定」➡◉➡「PCメール受信設定」➡◉➡「全文受信サイズ制限」➡◉➡アカウント選択➡◉➡メールサイズ選択➡◉ ● 上記の設定は、「全文受信」、「指定メール全文受信」設定時に有効です。

SMSに関する設定

SMSサービスセンターに保存する期間を変更したい ［有効期限設定］	⊠➡「メール／PCメール設定」➡●➡「SMS設定」➡●➡「有効期限設定」➡●➡有効期限選択➡●
SMSセンター番号を変更したい ［SMSセンター番号］	共通操作 ⊠➡「メール／PCメール設定」➡●➡「SMS設定」➡●➡「SMSセンター番号」➡●➡下記の操作
	SMSセンター番号を変更する 「設定１（既定値）」～「設定３」➡●➡番号修正➡● ●ソフトバンクから変更のお知らせがないときは、変更しないでください。
	SMSセンター番号を消去する 「設定２」／「設定３」➡⊠➡「消去」➡●➡「はい」➡●
	SMSセンター番号を設定する 「設定２」／「設定３」➡⊠➡「既定値に設定」➡● ●「設定２」／「設定３」をSMSセンター番号に設定すると、自動的に「設定１（既定値）」として登録されます。（それまでの番号は１つずつ下にずれます。）
SMS作成時の文字コードを変更したい ［文字コード設定］	⊠➡「メール／PCメール設定」➡●➡「SMS設定」➡●➡「文字コード設定」➡●➡文字コード選択➡●

本文が入力できない／ファイルが添付できない

- 添付ファイル数が多いときや容量が大きいときは、本文に入力できる文字数が減ることがあります。また、本文の文字数が多いときは、添付できるファイル数や容量が減ることがあります。

インフォメーションに「送信失敗」が表示された

- 再送するときは、次の操作を行います。
  「**送信失敗**」➡◉➡**メール選択**➡◉➡◉➡◉➡Y!

自動再送されない

- ３回続けて送信に失敗したメールは以降自動再送されません。

添付再生優先が設定できない

- すでに他のファイルに設定していませんか。２つ以上のファイルには設定できません。
- デコレメールではありませんか。デコレメールでは設定できません。
- ファイルによっては設定できないことがあります。

送信オプションが反映されない

- 送信オプションで設定した内容は、作成中のメールだけに有効です。また、受信側の機種やメールアプリによっては、動作しないことがあります。
- メールアドレスのとき「**配信確認**」／「**優先度**」は動作しないことがあります。
- 「**優先度**」を変更しても、送信速度は変わりません。

送信オプションが設定できない

- すでに別の項目を設定していませんか。「**自動消去設定**」／「**返信リクエスト**」／「**転送NG**」／「**削除NG**」／「**クイズ**」／「**添付再生優先**」は同時に設定できません。

署名が自動的に挿入されない

- SMSではありませんか。SMSでは自動的に挿入されません。

送信済みメールが取り消せない

- 文章が短いときは、取り消せないことがあります。
- SMSのときは操作できません。

PCメールが送信できない

- 通常は受信設定のユーザー名／パスワードが自動的に反映されますが、プロバイダによっては、別途設定する必要があります。次の操作で、SMTP認証のユーザー名／パスワードをご確認ください。
  ✉➡「**メール／PCメール設定**」➡◉➡「**PCメール設定**」➡◉➡「**PCメールアカウント設定**」➡◉➡**アカウント選択**➡◉➡「**送信設定**」➡◉➡「**送信認証方式**」➡◉➡「**SMTP認証**」➡✉➡「**ユーザー名**」／「**パスワード**」➡◉

5 メール

メール受信／確認

受信時に着信音やバイブレータが動作しないメールがある

- 相手側で「**優先度**」が「**低**」に設定されているメールは着信音、バイブレータが動作しません。
- 迷惑メールは着信音やバイブレータ、インフォメーションが動作しません。

返信要求のメッセージが表示された

- 返信するときは、「**はい**」を選び◉を押します。返信すると、メッセージは表示されなくなります。

フィーリングメールが動作しない

- 電話帳で着信時の動作を設定しているときは、そちらが優先されます。
- 次のときは、フィーリングメールが動作しません。
  - ■電話帳でシークレット設定されている
  - ■迷惑メールに設定されている
  - ■シークレット設定されているメールフォルダに振り分け設定されている

メールの文字が正しく表示されない

- 次の操作を行ってみてください。
  【メッセージ画面】✉➡「**表示設定**」➡◉➡「**文字コード変換**」➡◉➡**文字コード選択**➡◉

メール管理／利用

メールをフォルダに移動できない

- シークレット設定したフォルダには移動できません。一時解除または解除してください。

メールが受信できない

- 「✉」が表示されていませんか。このときは、メールのメモリ容量が不足しています。不要なメールを削除してください。（☞P.5-33）
- 「**圏外**」が表示されていませんか。電波の届く場所に移動してください。

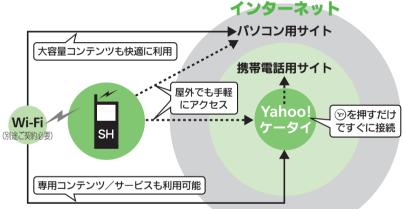
写メールが送信できない

- S!メールなどの契約をしていない相手には、送信できません。また、S!メール以外に対応している携帯電話では、受信できるデータ容量が異なることがあります。相手の受信環境などを確認してください。

撮影した静止画を正しく送信できない

- 相手はJPEG形式の静止画を受信できますか。相手がPNG形式に対応しているときは、PNG形式に変換すると送信できます。

動画を送信できない

- 相手はS!メール／VGSメール／MPEG-4に対応していますか。S!メール／VGSメール／MPEG-4非対応のソフトバンク携帯電話に、動画は送信できません。

インターネット

インターネットのしくみ

本機では、携帯電話専用ポータルサイト「**Yahoo!ケータイ**」を利用して、手軽にインターネットを楽しむことができます。また、「**PCサイトブラウザ**」や「**ダイレクトブラウザ**」を利用してパソコン用サイトを閲覧することもできます。

- インターネットの利用には、別途ご契約が必要です。また、あらかじめネットワーク自動調整を行ってください。
- インターネットのサービス内容やパケット通信料など詳しくは、「**ソフトバンクモバイルホームページ**」（☞P.17-24）を参照してください。
- 海外では、Wi-FiでYahoo!ケータイやPCサイトブラウザを利用できません。

通信料や情報料にご注意ください。

- 情報画面によっては、自動的に通信が行われ、通信料が発生することがあります。自動通信を無効にするときは、「**スクリプト設定**」、「**Flash®自動通信設定**」、「**ページ内動画取得設定**」の設定を変更してください。（☞P.6-18）
- 通信料に加え、情報料が必要な情報画面もあります。

セキュリティについて知っておきましょう。

- 本機には、あらかじめ認証機関から発行された電子的な証明書が登録されており、SSL（インターネット上でデータを暗号化して送受信する通信方法）を利用できます。

セキュリティで保護されている情報画面を表示するとき

- 確認画面が表示されます。「**はい**」を選び◉を押すと、情報画面が表示されます。
- セキュリティで保護されている情報画面を表示する場合、お客様は自己の判断と責任においてSSLを利用することに同意されたものとします。
  お客様自身によるSSLの利用に際し、ソフトバンクおよび認証会社である日本ベリサイン株式会社、サイバートラスト株式会社、エントラストジャパン株式会社、GMOグローバルサイン株式会社、RSAセキュリティ株式会社、セコムトラストシステムズ株式会社、株式会社コモドジャパンは、お客様に対しSSLの安全性などに関して何ら保証を行うものではありません。万一、何らかの損害がお客様に発生した場合でも一切責任を負うものではありませんので、あらかじめご了承ください。

Yahoo!ケータイに接続する

本機は、通常の接続（3G接続）はもちろん、Wi-FiでもYahoo!ケータイのサイトに接続できます。

- Wi-Fiを利用するときは、別途「**ケータイWi-Fi**」へのご契約が必要です。ご契約後、Wi-Fi初期設定を行ってください。
- 登録したアクセスポイント圏内では、自動的にWi-Fiを優先して接続します。（接続中に手動で3G／Wi-Fiを切り替えることもできます。）
- Wi-Fiの電波状態がよくないときや、手動で3G回線に切り替えているときは、自動ではWi-Fiに切り替わりません。
- 通信やサーバーなどの状態によっては、情報画面を表示できないことがあります。

メインメニューから接続する

Yahoo!ケータイのメインメニューから情報画面を表示します。

1 **➡通信開始**

情報画面

- Yahoo!ケータイのメインメニューが表示されます。
- 通信中にⓎを押すと、中止できます。

2 項目選択➡◉

- 選んだ項目の情報画面が表示されます。
- このあと❷をくり返し、閲覧してください。

3 ☎➡「はい」➡◉➡閲覧終了

前の画面を表示するとき

【情報画面】Ⓨ➡前の画面表示

■元の画面に戻るときは、次の操作を行います。

【情報画面】✉➡「進む」➡◉

Yahoo!ケータイのメインメニューに戻るとき

【情報画面】✉➡「Yahoo!ケータイ」➡◉

接続時に認証を要求されたとき

- 認証が必要な情報画面に接続するときは、次の操作を行います。

ユーザーID／パスワード入力➡◉➡Ⓨ

直接メニューリストに接続するとき

- Yahoo!ケータイのさまざまなコンテンツやサービスに一覧からアクセスできる「**メニューリスト**」を表示するときは、次の操作を行います。

◉➡「Yahoo!」➡◉➡「メニューリスト」➡◉

手動で3G／Wi-Fiを切り替えるとき

【情報画面】✉➡「便利機能」➡◉➡「Wi-Fi／3G切替」➡◉➡回線選択➡◉

使いこなしチェック！

便利 ●ブラウザを切り替えたい●一時保存用メモリの情報（キャッシュ）を消去したい●以前入力したユーザーID／パスワードを消去したい　ほか（☞P.6-11）
●ブラウザの設定やブックマーク、画面メモなどをお買い上げ時の状態に戻したい　ほか（☞P.6-18）

音楽／動画をダウンロードしながら再生する

ダウンロードしながら再生できるデータには、「**プログレッシブダウンロード**」と「**ストリーミング**」の２種類があります。

- プログレッシブダウンロードのデータは、再生後に保存できます。（ただし、著作権で保護されているデータは、保存できません。）
- ストリーミングのデータは再生後、保存できません。
- 一時停止中もパケット通信料が発生します。（Wi-Fi利用時を除く）

1 情報画面で音楽／動画選択➡◉

- 再生が始まります。

再生を一時停止するとき

再生中に◉（一時停止）

- 一時停止中に◉を押すと、再生が再開します。
- プログレッシブダウンロードで一時停止をしても、ダウンロードは継続されます。

再生を中止するとき

再生中にCLEAR/BACK

- プログレッシブダウンロードでは、再生を中止しても情報画面でダウンロードが継続されます。（ダウンロード中に◉を押すと、再生が再開します。）

プログレッシブダウンロードを中止するとき

再生中にCLEAR/BACK➡情報画面表示➡CLEAR/BACK

音声について

- 「**オーディオ出力切替**」の設定にかかわらず、本体／イヤホン側から音声が出力されます。

閲覧履歴から接続する

1 ◉➡「Yahoo!」➡◉➡「閲覧履歴」➡◉

2 履歴選択➡◉➡通信開始

- 情報画面が表示されます。

3 電源キー➡「はい」➡◉➡閲覧終了

URLを入力して接続する

1 ◉➡「Yahoo!」➡◉➡「URL入力」➡◉

2 URL入力➡◉➡通信開始

- 情報画面が表示されます。

3 電源キー➡「はい」➡◉➡閲覧終了

使いこなしチェック！

便利 ●以前入力したURLを利用したい●閲覧履歴を削除したい●閲覧履歴を並べ替えたい　ほか（☞P.6-11）
●音楽／動画再生時の動作を設定したい　ほか（☞P.6-15）

パソコン用のサイトに接続する

本機でパソコン用のサイトを閲覧するには、「**PCサイトブラウザ**」または、Wi-Fi専用の「**ダイレクトブラウザ**」を利用します。

- Wi-Fiを利用するときは、別途「**ケータイWi-Fi**」へのご契約が必要です。ご契約後、Wi-Fi初期設定を行ってください。
- PCサイトブラウザ利用時、登録したアクセスポイント圏内では、自動的にWi-Fiを優先して接続します。(接続中に手動で3G／Wi-Fiを切り替えることもできます。)
- Wi-Fiの電波状態がよくないときや、手動で3G回線に切り替えているときは、自動ではWi-Fiに切り替わりません。
- PCサイトブラウザのときは、お客様のご契約内容により、通信料が高額になる可能性がありますので、ご注意ください。
- 通信やサーバーなどの状態によっては、情報画面を表示できないことがあります。
- ブックマークや画面メモ、閲覧履歴などは、PCサイトブラウザ／ダイレクトブラウザ共通です。

1 ◉➡「Yahoo!」➡◉

2 「PCサイトブラウザ」／「ダイレクトブラウザ」➡◉

3 「ホームページ」➡◉➡通信開始

情報画面

- ホームページが表示されます。
- 確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。
- 通信中にⓎを押すと、中止できます。

4 項目選択➡◉

- 選んだ項目の情報画面が表示されます。
- このあと**4**をくり返し、閲覧してください。

5 ⓞ➡「はい」➡◉➡閲覧終了

ダイレクトブラウザとは

- Wi-Fi専用のブラウザです。ダイレクトブラウザを使えば、ソフトバンク3Gサービスのネットワークを介さず、直接インターネットを楽しむことができます。

前の画面を表示するとき

【情報画面】Ⓨ➡前の画面表示

■元の画面に戻るときは、次の操作を行います。

【情報画面】Ⓜ➡「進む」➡◉

ホームページに戻るとき

【情報画面】Ⓜ➡「ホームページ」➡◉

接続時に認証を要求されたとき

ユーザーID／パスワード入力➡◉➡Ⓨ

閲覧履歴を利用するとき

3で「閲覧履歴」➡◉➡履歴選択➡◉

URLを直接入力するとき

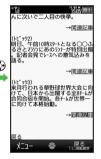
3で「URL入力」➡◉➡URL入力➡◉

PCサイトブラウザ利用時に手動で3G／Wi-Fiを切り替えるとき

【情報画面】Ⓜ➡「便利機能」➡◉➡「Wi-Fi／3G切替」➡◉➡回線選択➡◉

使いこなしチェック！

便利 ●ブラウザを切り替えたい●以前入力したURLを利用したい●閲覧履歴を削除したい●閲覧履歴の詳細情報を確認したい　ほか（☞P.6-11）
●連続スクロール時にガイドを表示したい●情報画面のスクロール単位を変更したい●起動時などに警告画面を表示しない●プロキシを設定したい●検索ページを設定したい　ほか（☞P.6-14）

インターネット画面の操作のしかた

画面を切り替える

隠れている部分を表示する（スクロール）

隠れている部分があるときは、◎を押すと、隠れている部分が表示されます。

- ◎を長く押すと、連続でスクロールされます。

分割画面を切り替える（フレーム）

情報画面によっては、画面が分割されていることがあります。（フレーム）
このとき TV を長く押すと、操作できるフレームが切り替わります。

フレーム

- ポインタ利用時は、操作するフレームにポインタを移動し、●を押すと、操作できるフレームが切り替わります。
- ポインタを利用していないときは、◎でも操作できるフレームが切り替わります。
- 操作するフレームをタップしても切り替わります。

選択したフレームだけを表示するとき

【情報画面】フレーム選択➡✉➡「便利機能」➡●➡「フレームイン」➡●

- 元の表示に戻すときは、CLEAR/BACK を押します。

複数の画面を切り替えて見る（タブ）

タブを利用して、複数の情報画面を切り替えて表示します。

■新しいタブを開く

1. **情報画面で項目選択➡✉➡「タブメニュー」➡●**
2. **「新しいタブで開く」➡●**

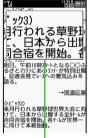
■タブを切り替える

1. **タブ表示中に✱（長く）➡◎タブ選択➡●**
   - ポインタ利用時は、表示するタブにポインタを移動し、●を押すと、タブが切り替わります。
   - 表示するタブをタップしても切り替わります。

タブを閉じるとき

タブ表示中に✱（長く）➡◎タブ選択➡●➡✉➡「タブメニュー」➡●➡「選択中のタブを閉じる」／「他のタブをすべて閉じる」➡●

使いこなしチェック！

便利 ●コピーした文字列で辞書検索したい●画像などのデータを保存したい●情報画面の文字サイズを変更したい●情報画面の一部を拡大表示したい●情報内の画像／サウンドを表示／再生しない●情報画面のスクロール単位を変更したい　ほか（☞P.6-12～P.6-14）

画面の一部を拡大して項目を選ぶ

情報画面をロングタッチすると、画面の一部分を拡大できます。

❶ 情報画面で拡大する部分をロングタッチ

拡大表示

❷ 拡大表示部分を確認しながらドラッグ➡指を離す

- 拡大表示部分でカーソルのあたっている項目が決定されます。

画面を部分拡大するとき（ポインタ利用時）
【情報画面】ポインタを拡大したい箇所に移動➡7（長く）

- 拡大表示中はでポインタを移動し、◉で項目を選択できます。
- 以外のボタンを押すと、拡大表示が終了します。

情報内の文字列を選択する

ポインタをドラッグモードにすると、情報内の文字列を簡単に選択できます。
文字列のコピーや辞書検索を行うときなどに便利です。ここでは、辞書検索を例に説明します。

- サイトや情報画面によっては、文字列が選択できないことや、リンク先へ移動することがあります。

❶ 情報画面で開始文字にポインタ移動➡◉（長く）

- ドラッグモードになります。

❷ 終了文字にポインタ移動

- 文字列が反転表示されます。

❸ ◉

- 選択が確定します。

❹ 辞書0➡辞書選択➡◉

- 選択した文字列が入力されています。

❺ 「検索」➡◉➡目的の単語など選択➡◉

文字列の選択をやり直すとき
❸のあと開始文字にポインタ移動➡◉➡❷以降

その他情報画面の操作について

情報画面では、文字を入力することや、項目の選択／実行を行うことができます。

文字を入力する

1 情報画面で文字入力欄選択➡●

2 文字入力➡●

- 情報画面に戻ります。

以前入力した文字を呼び出すとき（インプットメモリ）
【情報画面】文字入力欄選択➡●➡✉➡「挿入／文字サイズ」➡●➡「インプットメモリ」➡●➡文字列選択➡●

メニューを選択する

1 情報画面でメニュー欄選択➡●

2 項目選択➡●

複数項目を選択できるメニューのとき
- 選択する項目をすべて選んだあと、CLEAR/BACKを押します。

ボタンを利用する

■選択ボタンを利用する

ラジオボタン（◎）やチェックボックス（□）で項目を選びます。

1 情報画面でボタン選択➡●

- 「◎（□）」が「●（☑）」に変わります。

■実行ボタンを利用する

入力情報の送信やリセットなど、動作が設定されたボタンを利用します。

1 情報画面でボタン選択➡●

- 設定された動作が実行されます。

よく利用するサイトを登録する

ブックマークを利用する

サイトをブックマークに登録しておくと、簡単な操作で情報画面に接続できます。

ブックマークに登録する

1. **情報画面で⊠ ➡「ブックマーク」➡◉ ➡「<新規登録>」➡◉**
2. **URL確認（修正）➡◉**
3. **タイトル確認（修正）➡◉**
4. **「登録」➡◉**

ブックマークで情報画面を表示する

1. **Y!（長く）**
2. **ブックマーク選択➡◉**
   - 情報画面が表示されます。

ブックマークの種類を切り替えるとき
❶のあと⊠➡「リスト切替」➡◉➡ブックマークの種類選択➡◉
情報画面からブックマークを利用するとき
【情報画面】⊠➡「ブックマーク」➡◉➡ブックマーク選択➡◉

画面メモを利用する

情報画面を画面メモに登録しておくと、インターネットに接続せずに表示できます。

画面メモに登録する

- 情報画面によっては、登録できないことがあります。

1. **情報画面で⊠➡「画面メモ」➡◉➡「登録」（または「登録（イメージのみ）」）➡◉**
   - 「登録（イメージのみ）」を選ぶと、表示されている情報画面が、画像として登録されます。
   - 確認画面が表示されたときは、「はい」を選び◉を押します。
2. **タイトル確認（修正）➡◉**

登録した情報画面を表示する

1. **◉➡「Yahoo!」➡◉ ➡「画面メモ」➡◉**
2. **画面メモ選択➡◉**
   - 情報画面が表示されます。

画面メモの種類を切り替えるとき
❶のあと⊠➡「リスト切替」➡◉➡画面メモの種類選択➡◉
情報画面から画面メモを利用するとき
【情報画面】⊠➡「画面メモ」➡◉➡「一覧表示」➡◉➡画面メモ選択➡◉

使いこなしチェック！

便利 ●ブックマークを削除したい●ブックマークのタイトルを変更したい●ブックマークを並べ替えたい●ブックマークをフォルダで管理したい●画面メモを削除したい●画面メモのタイトルを変更したい●画面メモ一覧を並べ替えたい　ほか（☞P.6-15～P.6-16）

ブログやニュースなどの更新情報を確認する

RSS対応サイトを登録しておけば、そのサイトの情報画面に接続しなくても最新情報の概略を確認できます。

- RSSフィードの利用には、パケット通信料が発生します。(Wi-Fi利用時を除く)

RSSを登録する

RSS対応サイトの情報画面を表示すると、次のマークが表示されます。

RSS対応サイト表示

- パソコンサイト用のブラウザで操作します。

1 RSS対応サイトの情報画面で ✉➡「RSSフィードへ登録」➡●

2 タイトル選択➡●(□/☑)➡選択完了➡Y!

3 「登録」➡●

- このあと、すぐに更新するときは「**はい**」を、しないときは「**いいえ**」を選び●を押します。

■ RSS用アイコンから登録する

RSS対応サイト以外でも、RSS用アイコンが準備されているときは、アイコンを選び登録することができます。

- パソコンサイト用のブラウザで操作します。

1 情報画面で RSS用アイコン選択➡●

2 「はい」➡●➡「登録」➡●

更新情報を確認する

すべてのRSSの更新情報を確認する方法を例に説明します。

1 ●➡「Yahoo!」➡●

2 「PCサイトブラウザ」/「ダイレクトブラウザ」➡●➡「RSSフィード」➡●

RSSフィードリスト画面

3 「全件更新」➡●

- このあと、確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

4 タイトル選択➡●

内容一覧画面

5 更新情報選択➡●

- 内容が表示されます。

RSSを1件更新するとき

【RSSフィードリスト画面】タイトル選択➡✉➡「更新」➡●

- このあと、確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

情報画面に接続するとき

5のあとタイトル選択➡●➡「はい」➡●

- このあと、確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

使いこなしチェック!

便利 ●RSSの更新を禁止したい●RSSをフォルダで管理したい●RSSを削除したい●RSSを並べ替えたい●RSSの詳細情報を確認したい●他の機器などとの間でRSSをやりとりしたい●RSSをメールで送信したい(☞P.6-17)

インターネット接続／情報入手

■全般

ブラウザを切り替えたい [ブラウザ切替]	情報画面で✉➡「ブラウザ切替」➡◉➡「このページ」／「リンク先」➡◉➡ブラウザ選択➡◉ ●PCサイトブラウザに切り替えるときは、確認画面が表示されることがあります。
以前入力したURLを利用したい [URL入力履歴]	共通操作 ◉➡「Yahoo!」➡◉➡下記の操作
	Yahoo!ケータイで利用する 「URL入力」➡◉➡✉➡「URL入力履歴」➡◉➡URL選択➡◉➡◉
	パソコンサイト用のブラウザで利用する 「PCサイトブラウザ」／「ダイレクトブラウザ」➡◉➡「URL入力」➡◉➡✉➡「URL入力履歴」➡◉➡URL選択➡◉➡◉

■閲覧履歴

●閲覧履歴の種類を切り替えるときは、閲覧履歴リストの画面で、次の操作を行います。

✉➡「リスト切替」➡◉➡閲覧履歴の種類選択➡◉

閲覧履歴を削除したい [削除／全件削除]	共通操作 ◉➡「Yahoo!」➡◉➡「閲覧履歴」➡◉➡下記の操作
	1件削除する 履歴選択➡✉➡「削除」➡◉➡「はい」➡◉
	すべて削除する ✉➡「全件削除」➡◉➡「はい」➡◉
閲覧履歴の詳細情報を確認したい [プロパティ表示]	◉➡「Yahoo!」➡◉➡「閲覧履歴」➡◉➡履歴選択➡✉➡「プロパティ表示」➡◉
閲覧履歴を並べ替えたい [並べ替え]	◉➡「Yahoo!」➡◉➡「閲覧履歴」➡◉➡✉➡「並べ替え」➡◉➡「ドメイン順」／「日付順」➡◉
閲覧履歴をメールで送信したい [URL送信]	◉➡「Yahoo!」➡◉➡「閲覧履歴」➡◉➡履歴選択➡✉➡「URL送信」➡◉➡「S!メール」／「SMS」➡◉➡メール作成➡Y! ●文字数によっては、自動的にS!メール作成画面が表示されます。

■メモリ操作

●PCサイトブラウザやダイレクトブラウザで操作するときは、『「設定」➡◉』の代わりに、次の操作を行います。

「PCサイトブラウザ」（または「ダイレクトブラウザ」）➡◉➡「PCサイトブラウザ設定」（または「ダイレクトブラウザ設定」）➡◉

一時保存用メモリの情報（キャッシュ）を消去したい [キャッシュ消去]	◉➡「Yahoo!」➡◉➡「設定」➡◉➡「メモリ操作」➡◉➡「キャッシュ消去」➡◉➡「はい」➡◉
サーバー側のお客様識別情報（Cookie）を消去したい [Cookie消去]	◉➡「Yahoo!」➡◉➡「設定」➡◉➡「メモリ操作」➡◉➡「Cookie消去」➡◉➡「はい」➡◉
以前入力したユーザーID／パスワードを消去したい [認証情報消去]	◉➡「Yahoo!」➡◉➡「設定」➡◉➡「メモリ操作」➡◉➡「認証情報消去」➡◉➡「はい」➡◉

情報画面での操作

- 情報画面によっては、操作できないことがあります。

■ブラウザ共通

情報内の文字列を利用したい ［電話番号／アドレス利用］	**電話をかける** 情報画面で電話番号選択➡◉➡「発信」／「TVコール」➡◉
	メールを送信する 情報画面で電話番号／メールアドレス選択➡◉➡「メール作成」➡◉➡「S!メール」／「SMS」➡◉➡メール作成➡Ⓨ ●メールアドレスを選んだときは、「S!メール」または「SMS」を選び◉を押す必要はありません。
	電話帳に登録する 情報画面で電話番号／メールアドレス選択➡◉➡「電話帳に登録」➡◉➡「新規登録」➡必要項目入力➡Ⓨ ●「追加登録」を選ぶと、既存の電話帳に追加できます。
文字列をコピーしたい ［テキストコピー］	情報画面で⊠➡「テキストコピー」➡◉➡開始文字選択➡◉➡終了文字選択➡◉
コピーした文字列で辞書検索したい ［コピーして辞書検索］	情報画面で⊠➡「便利機能」➡◉➡「コピーして辞書検索」➡◉➡開始文字選択➡◉➡終了文字選択➡◉➡辞書選択➡◉➡「検索」➡◉➡目的の単語など選択➡◉
Web検索を利用したい ［Web検索］	情報画面で⊠➡「便利機能」➡◉➡「Web検索」➡◉➡検索文字列入力➡◉
情報画面内の文字列を検索したい ［検索］	情報画面で⊠➡「便利機能」➡◉➡「検索」➡◉➡検索文字列入力➡◉ ●検索結果が複数のときは、◉を押すと次の結果が表示されます。
文頭／文末に移動したい ［文頭／文末］	情報画面で⊠➡「便利機能」➡◉➡「ページ内ジャンプ」➡◉➡「文頭」／「文末」➡◉
情報画面の詳細情報を確認したい ［プロパティ表示］	情報画面で⊠➡「便利機能」➡◉➡「プロパティ表示」➡◉➡表示内容選択➡◉
情報画面のURLをメールで送信したい ［URL送信］	情報画面で⊠➡「URL送信」➡◉➡「S!メール」／「SMS」➡◉➡メール作成➡Ⓨ ●文字数によっては、自動的にS!メール作成画面が表示されます。
Flash®を操作したい ［Flash®メニュー］	共通操作 情報画面で⊠➡「便利機能」➡◉➡「Flash®メニュー」➡◉➡下記の操作
	一時停止／再生する 「一時停止」／「続きから再生」／「始めから再生」➡◉
	画質を設定する 「画質設定」➡◉➡画質選択➡◉
画像などのデータを保存したい ［ファイル保存］	共通操作 情報画面で⊠➡「ファイル保存」➡◉➡下記の操作
	情報内のデータを保存する ファイル選択➡◉➡「保存」➡◉➡ファイル名入力➡◉➡「ここに保存」➡◉ ●背景画像のある情報画面のときは、ファイルを選ぶ前に、「ファイル保存」を選び◉を押す必要があります。 ●ファイルによっては、自動的に保存されることがあります。 ●テレビの録画などメモリを消費する機能が、動作していない状態で操作してください。 ●電波状態や電池残量、メモリの空き容量を確認してから操作してください。
	背景画像を保存する 「背景画像保存」➡◉➡「保存」➡◉➡ファイル名入力➡◉➡「ここに保存」➡◉ ●背景画像だけの情報画面のときは、「背景画像保存」を選び◉を押す必要はありません。

情報画面を更新したい [更新]	情報画面で⊜➡「更新」➡◉ ●画面メモの情報画面で操作しても、最新の内容に更新されます。(画像として登録した画面メモは除く)
情報画面の文字化けを解消したい [文字コード変換]	情報画面で⊜➡「設定」➡◉➡「文字コード変換」➡◉➡文字コード選択➡◉
情報画面での操作を確認したい [ヘルプ]	情報画面で⊜➡「ヘルプ」➡◉

■Yahoo!ケータイ

情報画面の文字サイズを変更したい [文字サイズ]	情報画面で3(長く):拡大/1(長く):縮小
情報画面の表示を2倍に拡大したい [ページ表示設定]	情報画面で(カメラキー) ●(カメラキー)を押すたびに切り替わります。

■PCサイトブラウザ/ダイレクトブラウザ共通

画面表示を切り替えたい [PCスクリーン/スモールスクリーン]	情報画面で⊜➡「PCスクリーン」/「スモールスクリーン」➡◉ ●スモールスクリーンにすると、情報画面がディスプレイの幅に収まるようにレイアウトされます。
情報画面を拡大/縮小表示したい [拡大縮小表示設定]	情報画面で3(長く):拡大/1(長く):縮小
範囲を選んですばやく表示したい [クイック移動]	情報画面で5(長く)➡表示範囲選択画面表示➡表示範囲選択➡◉
情報画面の一部を拡大表示したい [ポインタ周辺拡大]	情報画面で拡大する箇所にポインタ移動➡7(長く) ●拡大表示中は◈でポインタを移動し、◉で項目を選択できます。 ●◈以外のボタンを押すと、拡大表示が終了します。

情報画面を広く表示したい [ソフトキー]	情報画面で⊜➡「便利機能」➡◉➡「ソフトキー」➡◉➡「Off」➡◉ ●ソフトキーが消えます。 ●ソフトキーを一時的に表示するときは、▶を押します。
画像を2倍に拡大したい [画像表示設定]	情報画面で(カメラキー) ●(カメラキー)を押すたびに切り替わります。 ●情報画面によっては、表示内容がずれることがあります。

情報画面の設定

■ブラウザ共通

●PCサイトブラウザやダイレクトブラウザで操作するときは、『「設定」➡◉』の代わりに、次の操作を行います。
「PCサイトブラウザ」(または「ダイレクトブラウザ」)➡◉➡「PCサイトブラウザ設定」(または「ダイレクトブラウザ設定」)➡◉

情報内の画像/サウンドを表示/再生しない [画像・音設定]	共通操作 ◉➡「Yahoo!」➡◉➡「設定」➡◉➡「画像・音設定」➡◉➡下記の操作
	画像を表示しない 「画像表示」➡◉➡「表示しない」➡◉
	音楽を再生しない 「音再生」➡◉➡「再生しない」➡◉
情報画面の文字サイズを事前に変更したい [文字サイズ]	◉➡「Yahoo!」➡◉➡「設定」➡◉➡「文字サイズ」➡◉➡文字サイズ選択➡◉
ポインタを設定したい [ポインタ設定]	共通操作 ◉➡「Yahoo!」➡◉➡「設定」➡◉➡「ポインタ設定」➡◉➡下記の操作
	ポインタを設定する 「ポインタモード設定」➡◉➡「通常モード」/「Off」➡◉
	ポインタの移動速度を変更する 「速度設定」➡◉➡速度選択➡◉

ダウンロードしたファイルの保存先として本体メモリを優先したい [ファイル保存先]	◉➡「Yahoo!」➡◉➡「設定」➡◉➡「ファイル保存先」➡◉➡「本体メモリ優先」➡◉ ●ファイルによっては、ここでの設定がはたらかないことがあります。

■Yahoo!ケータイ

情報画面のスクロール単位を変更したい [スクロール単位]	◉➡「Yahoo!」➡◉➡「設定」➡◉➡「スクロール単位」➡◉➡スクロール単位選択➡◉ ●ポインタモード設定が「Off」のときに有効です。

■PCサイトブラウザ／ダイレクトブラウザ共通

●ダイレクトブラウザで操作するときは、『「PCサイトブラウザ」➡◉➡「PCサイトブラウザ設定」➡◉』の代わりに、次の操作を行います。
「ダイレクトブラウザ」➡◉➡「ダイレクトブラウザ設定」➡◉

連続スクロール時にガイドを表示したい [ガイド表示]	◉➡「Yahoo!」➡◉➡「PCサイトブラウザ」➡◉➡「PCサイトブラウザ設定」➡◉➡「スクロール設定」➡◉➡「ガイド表示」➡◉➡「On」➡◉
情報画面のスクロール単位を変更したい [スクロール単位]	◉➡「Yahoo!」➡◉➡「PCサイトブラウザ」➡◉➡「PCサイトブラウザ設定」➡◉➡「スクロール設定」➡◉➡「スクロール単位」➡◉➡スクロール単位選択➡◉ ●ポインタモード設定が「Off」のときに有効です。

■PCサイトブラウザ

起動時などに警告画面を表示しない [警告画面表示設定]	◉➡「Yahoo!」➡◉➡「PCサイトブラウザ」➡◉➡「PCサイトブラウザ設定」➡◉➡「警告画面表示設定」➡◉➡「Off」➡◉

■ダイレクトブラウザ

ダイレクトブラウザの使用を禁止したい [ダイレクトブラウザロック]	◉➡「Yahoo!」➡◉➡「ダイレクトブラウザ」➡◉➡「ダイレクトブラウザ設定」➡◉➡「ダイレクトブラウザロック」➡◉➡「On」➡◉➡管理者用暗証番号入力➡◉

プロキシを設定したい [プロキシ設定]	共通操作 ◉➡「Yahoo!」➡◉➡「ダイレクトブラウザ」➡◉➡「ダイレクトブラウザ設定」➡◉➡「プロキシ設定」➡◉➡管理者用暗証番号入力➡◉➡「利用する」➡◉➡下記の操作
	アドレスを入力する 「プロキシのアドレス」➡◉➡アドレス入力➡◉➡Y!
	ポート番号を設定する 「ポート番号」➡◉➡番号入力➡◉➡Y!
	プロキシを適用しないアドレスを設定する 「非適用アドレス」➡◉➡◉➡アドレス入力➡◉➡Y!
プロキシ設定を編集したい [編集]	◉➡「Yahoo!」➡◉➡「ダイレクトブラウザ」➡◉➡「ダイレクトブラウザ設定」➡◉➡「プロキシ設定」➡◉➡管理者用暗証番号入力➡◉➡「利用する」➡✉➡編集する項目➡◉➡編集完了➡Y!
ホームページを設定したい [ホームページ設定]	◉➡「Yahoo!」➡◉➡「ダイレクトブラウザ」➡◉➡「ダイレクトブラウザ設定」➡◉➡「ホームページ設定」➡◉➡URL入力➡◉
検索ページを設定したい [検索ページ設定]	共通操作 ◉➡「Yahoo!」➡◉➡「ダイレクトブラウザ」➡◉➡「ダイレクトブラウザ設定」➡◉➡「検索ページ設定」➡◉➡下記の操作
	新しく検索ページを設定する 「<未設定>」選択➡◉➡◉➡URL入力➡◉
	検索ページを変更する 検索ページ選択➡◉
	検索ページを編集する 検索ページ選択➡✉➡◉➡URL修正➡◉

ストリーミング／プログレッシブダウンロード

■共通

音楽／動画再生時の動作を設定したい [設定]	共通操作 再生中に✉➡「設定」➡◉➡下記の操作
	動画の表示サイズを変更する 「表示サイズ」➡◉➡サイズ選択➡◉ ●データによっては、表示サイズが変更できないことがあります。
	バックライトを設定する 「バックライト」➡◉➡点灯方法選択➡◉ ●「通常設定に従う」にすると、「ディスプレイ設定」のバックライトの設定内容に従って動作します。
	サウンド効果を設定する 「サウンド効果」➡◉➡効果選択➡◉

■ストリーミング

メディアプレイヤーからストリーミングを利用したい [メディアプレイヤー利用]	共通操作 ◉➡「ニュース／エンタメ」➡◉➡「メディアプレイヤー」➡◉➡「ストリーミング」➡◉➡下記の操作
	続きから再生する 「続き再生」➡◉
	ブックマークを利用して再生する 「ブックマーク」➡◉➡ブックマーク選択➡◉
	履歴を利用して再生する 「履歴」➡◉➡履歴選択➡◉
音楽／動画再生中に接続方法を切り替えたい [Wi-Fi／3G切替]	再生中に✉➡「Wi-Fi／3G切替」➡◉➡接続方法選択➡◉

ブックマーク

ブックマークを削除したい [削除／全件削除]	共通操作 Y!（長く）➡下記の操作
	1件削除する ブックマーク選択➡✉➡「削除」➡◉➡「はい」➡◉
	すべて削除する ✉➡「全件削除」➡◉➡「はい」➡◉
ブックマークのタイトルを変更したい [タイトル変更]	Y!（長く）➡ブックマーク選択➡✉➡「編集」➡◉➡「タイトル：」➡◉➡タイトル入力➡◉➡Y!
ブックマークのURLを編集したい [URL編集]	Y!（長く）➡ブックマーク選択➡✉➡「編集」➡◉➡「URL：」➡◉➡URL編集➡◉➡Y!
ブックマークのURLをメールで送信したい [URL送信]	Y!（長く）➡ブックマーク選択➡✉➡「送信」➡◉➡「メール本文に挿入」➡◉➡「S!メール」／「SMS」➡◉➡メール作成➡Y! ●文字数によっては、自動的にS!メール作成画面が表示されます。
ブックマークを並べ替えたい [並べ替え]	Y!（長く）➡ブックマーク選択➡✉➡「並べ替え」➡◉➡移動先選択➡◉
ブックマークの詳細情報が知りたい [プロパティ表示]	Y!（長く）➡ブックマーク選択➡✉➡「プロパティ表示」➡◉

ブックマークをフォルダで管理したい [フォルダ管理]	共通操作 Y!（長く）➡下記の操作
	フォルダを作成する ✉➡「フォルダ作成」➡●➡フォルダ名入力➡●
	フォルダに移動する ブックマーク選択➡✉➡「移動」➡●➡移動先選択➡●➡「移動」➡●
	フォルダからブックマークを出す フォルダ選択➡●➡ブックマーク選択➡✉➡「移動」➡●➡「移動」➡●
	フォルダ名を変更する フォルダ選択➡✉➡「フォルダ名変更」➡●➡フォルダ名入力➡●
	フォルダ内のブックマークをすべて削除する フォルダ選択➡●➡ブックマーク選択➡✉➡「フォルダ内全件削除」➡●➡「はい」➡●
	フォルダを削除する フォルダ選択➡✉➡「削除」➡●➡「はい」➡●

画面メモ

画面メモを削除したい [削除／全件削除]	共通操作 ●➡「Yahoo!」➡●➡「画面メモ」➡●➡下記の操作
	1件削除する 画面メモ選択➡✉➡「削除」➡●➡「はい」➡●
	すべて削除する ✉➡「全件削除」➡●➡「はい」➡●
画面メモのタイトルを変更したい [タイトル変更]	●➡「Yahoo!」➡●➡「画面メモ」➡●➡画面メモ選択➡✉➡「タイトル変更」➡●➡タイトル入力➡●
画面メモ一覧を並べ替えたい [並べ替え]	●➡「Yahoo!」➡●➡「画面メモ」➡●➡画面メモ選択➡✉➡「並べ替え」➡●➡移動先選択➡●
画面メモの詳細情報が知りたい [プロパティ表示]	●➡「Yahoo!」➡●➡「画面メモ」➡●➡画面メモ選択➡✉➡「プロパティ表示」➡●
画面メモ一覧の表示を切り替えたい [リスト表示／プレビュー表示]	●➡「Yahoo!」➡●➡「画面メモ」➡●➡画面メモ選択➡✉➡「リスト表示」／「プレビュー表示」➡●

RSSフィード

●ダイレクトブラウザで操作するときは、「**PCサイトブラウザ**」の代わりに、「**ダイレクトブラウザ**」を選びます。

RSSの更新を禁止したい **[更新禁止]**	◉➡「Yahoo!」➡◉➡「PCサイトブラウザ」➡◉➡「RSSフィード」➡◉➡タイトル選択➡✉➡「RSSフィード管理」➡◉➡「更新禁止」➡◉
RSSをフォルダで管理したい **[フォルダ管理]**	共通操作 ◉➡「Yahoo!」➡◉➡「PCサイトブラウザ」➡◉➡「RSSフィード」➡◉➡下記の操作
	フォルダを作成する ✉➡「RSSフィード管理」➡◉➡「フォルダ作成」➡◉➡フォルダ名入力➡◉
	フォルダに移動する タイトル選択➡✉➡「RSSフィード管理」➡◉➡「移動」➡◉➡移動先選択➡◉➡「移動」➡◉
	フォルダ名を変更する フォルダ選択➡✉➡「RSSフィード管理」➡◉➡「フォルダ名変更」➡◉➡フォルダ名入力➡◉
	フォルダを削除する フォルダ選択➡✉➡「削除」➡◉➡「はい」➡◉
RSSを削除したい **[削除／全件削除]**	共通操作 ◉➡「Yahoo!」➡◉➡「PCサイトブラウザ」➡◉➡「RSSフィード」➡◉➡下記の操作
	1件削除する タイトル選択➡✉➡「削除」➡◉➡「はい」➡◉
	すべて削除する ✉➡「RSSフィード管理」➡◉➡「全件削除」➡◉➡「はい」➡◉ ●「**PCサイトブラウザ設定**」／「**ダイレクトブラウザ設定**」の「**メモリ操作**」内、「**RSSフィードリスト消去**」でもすべて削除できます。

RSSを並べ替えたい **[並べ替え]**	◉➡「Yahoo!」➡◉➡「PCサイトブラウザ」➡◉➡「RSSフィード」➡◉➡✉➡「RSSフィード管理」➡◉➡「並べ替え」➡◉➡並び順選択➡◉
RSSの詳細情報を確認したい **[プロパティ]**	◉➡「Yahoo!」➡◉➡「PCサイトブラウザ」➡◉➡「RSSフィード」➡◉➡タイトル選択➡✉➡「RSSフィード管理」➡◉➡「プロパティ」➡◉
他の機器などとの間でRSSをやりとりしたい **[全件エクスポート／インポート]**	共通操作 ◉➡「Yahoo!」➡◉➡「PCサイトブラウザ」➡◉➡「RSSフィード」➡◉➡✉➡「RSSフィード管理」➡◉➡下記の操作
	すべて出力（エクスポート）する 「全件エクスポート」➡◉➡エクスポート先選択➡◉
	追加して入力（インポート）する 「インポート」➡◉➡ファイル選択➡◉➡「追加して登録」➡◉➡「はい」／「いいえ」➡◉ ●このあと、確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。
	現在のRSSをすべて削除して入力（インポート）する 「インポート」➡◉➡ファイル選択➡◉➡「削除して登録」➡◉➡操作用暗証番号入力➡◉➡「はい」➡◉➡「はい」／「いいえ」➡◉ ●このあと、確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。
RSSをメールで送信したい **[メール添付]**	◉➡「Yahoo!」➡◉➡「PCサイトブラウザ」➡◉➡「RSSフィード」➡◉➡タイトル選択➡✉➡「RSSフィード管理」➡◉➡「メール添付」➡◉➡メール作成➡Y!

セキュリティ設定

●PCサイトブラウザやダイレクトブラウザで操作するときは、『「**設定**」➡◉』の代わりに、次の操作を行います。
「PCサイトブラウザ」(または「ダイレクトブラウザ」)➡◉➡「PCサイトブラウザ設定」(または「ダイレクトブラウザ設定」)➡◉

接続認証のための情報(製造番号)を自動的に送信しない **[製造番号通知]**	◉➡「Yahoo!」➡◉➡「**設定**」➡◉➡「**セキュリティ設定**」➡◉➡「**製造番号通知**」➡◉➡「**Off**」➡◉ ●ダイレクトブラウザでは、設定できません。
リンク元をサーバーに通知しない **[Referer送出]**	◉➡「Yahoo!」➡◉➡「**設定**」➡◉➡「**セキュリティ設定**」➡◉➡「**Referer送出**」➡◉➡「**送出しない**」➡◉
お客様識別情報(Cookie)の許可/不許可を設定したい **[Cookie設定]**	◉➡「Yahoo!」➡◉➡「**設定**」➡◉➡「**セキュリティ設定**」➡◉➡「**Cookie設定**」➡◉➡**設定内容選択**➡◉
情報画面のスクリプトの実行方法を設定したい **[スクリプト設定]**	◉➡「Yahoo!」➡◉➡「**設定**」➡◉➡「**セキュリティ設定**」➡◉➡「**スクリプト設定**」➡◉➡**設定内容選択**➡◉
Flash®の自動通信方法を設定したい **[Flash®自動通信設定]**	◉➡「Yahoo!」➡◉➡「**設定**」➡◉➡「**セキュリティ設定**」➡◉➡「**Flash®自動通信設定**」➡◉➡**設定内容選択**➡◉
Flash®の動画を取得しない **[ページ内動画取得設定]**	◉➡「Yahoo!」➡◉➡「**設定**」➡◉➡「**セキュリティ設定**」➡◉➡「**ページ内動画取得設定**」➡◉➡「**取得しない**」➡◉
あらかじめ登録されている電子証明書を確認したい **[ルート証明書表示]**	◉➡「Yahoo!」➡◉➡「**設定**」➡◉➡「**セキュリティ設定**」➡◉➡「**ルート証明書表示**」➡◉➡**証明書選択**➡◉
入力したユーザーID/パスワードの保持期間を変更したい **[認証情報保持設定]**	◉➡「Yahoo!」➡◉➡「**設定**」➡◉➡「**セキュリティ設定**」➡◉➡「**認証情報保持設定**」➡◉➡**保持期間選択**➡◉ ●「**ブラウズ中保持**」ではインターネット終了まで、「**On**」では電源を切ったあとも認証情報が保持されます。 ●サイトによっては、認証情報が保持できないことがあります。
セキュリティ保護情報画面移動時に確認画面を表示しない **[セキュア接続表示]**	◉➡「Yahoo!」➡◉➡「**設定**」➡◉➡「**セキュリティ設定**」➡◉➡「**セキュア接続表示**」➡◉➡「**表示しない**」➡◉

初期化/リセット

●PCサイトブラウザやダイレクトブラウザで操作するときは、『「**設定**」➡◉』の代わりに、次の操作を行います。
「PCサイトブラウザ」(または「ダイレクトブラウザ」)➡◉➡「PCサイトブラウザ設定」(または「ダイレクトブラウザ設定」)➡◉

ブラウザの設定やブックマーク、画面メモなどをお買い上げ時の状態に戻したい **[ブラウザ初期化]**	◉➡「Yahoo!」➡◉➡「**設定**」➡◉➡「**ブラウザ初期化**」➡◉➡「**はい**」➡◉ ●ダイレクトブラウザで操作するときは、管理者用暗証番号の入力が必要です。
設定内容や登録内容をお買い上げ時の状態に戻したい **[設定リセット]**	◉➡「Yahoo!」➡◉➡「**設定**」➡◉➡「**設定リセット**」➡◉➡「**はい**」➡◉ ●ダイレクトブラウザで操作するときは、管理者用暗証番号の入力が必要です。

インターネット接続／情報入手

画面下部のバーについて

- 通信中、画面下部にバーが表示されます。バーの横には送信データサイズ（緑）／受信データサイズ（赤）が表示されます。

情報画面／画面操作

情報画面が一部表示されない

- タブ利用時には情報画面が一部表示できないことがあります。不要な情報画面を閉じて閲覧することをおすすめします。

情報画面の文字が重なる

- パソコンでよく使われる文字サイズを基準に作成されているサイトではありませんか。このときは、文字サイズを「**最小**」にすると、パソコンに近い表示になります。

情報画面表示中に他の機能が起動できない

- マルチジョブ機能がはたらいていませんか。ブラウザを切り替えたときは、他の機能を起動できないことがあります。利用していないブラウザを終了してからやり直してください。

ブックマーク

新規登録できない

- ブックマークを最大件数まで登録しているときは、「<**新規登録**>」が選べなくなります。不要なブックマークを削除してください。

テレビ

デジタルテレビについて

本機のテレビは日本国内の地上デジタルテレビ放送、移動体通信向けサービス「**ワンセグ**」に対応しています。
●海外では、放送形式や放送の周波数が異なるため利用できません。

ワンセグ

地上デジタルテレビ放送の電波の一部を使用して、携帯電話などの小型機器でもご家庭と同じようにテレビやデータ放送の視聴を可能にした、携帯・移動体向けの地上デジタルサービスです。

データ放送

番組の映像や音声を視聴するだけでなく、番組に関連した情報などを入手したり、番組に参加することができます。

マルチジョブ機能

画面を2分割し、片方でテレビを見ながら、もう片方でメールやインターネットを操作したり、電話帳などを確認できます。

番組録画／タイムシフト

視聴中の番組を録画して、あとで楽しむことができます。また、視聴中に音声電話がかかってきたときは、番組を一時的に記録し、後追いで再生できます。

録画／視聴予約

番組録画や視聴をあらかじめ予約しておくことができます。番組表を利用した簡単予約も行えます。

テレビ利用時のご注意

●自転車やバイク、自動車などの運転中は、テレビを利用しないでください。周囲の音が聞こえにくく、映像や音声に気をとられるため、交通事故の原因となります。〔道路交通法により、運転中の携帯電話の使用は罰則の対象となります。（2004年11月1日改正施行）〕
また、歩行中でも周囲の交通に十分ご注意ください。踏切や横断歩道などでは特にご注意ください。
●充電しながらテレビを利用するときにACアダプタのコードをアンテナに近づけると、映像に影響を与えることがあります。
●テレビ利用中に通話／メール受信したり、他の携帯電話などに近づけると、テレビの映像や音声に影響を与えることがあります。
●電波の受信状況が悪い次のような場所では、テレビが正常に利用できないことがあります。
■放送局から遠い地域または放送局から極端に近い地域
■山間部やビルの陰
■移動中の電車や自動車の中
■高圧線、ネオン、無線局の近くなど
■線路や高速道路の近くなど
■その他、妨害電波が多かったり、電波が遮断されたりする場所

チャンネルを設定する

はじめてテレビを起動したとき、視聴する地域に合わせて、エリア（チャンネル）を設定してください。

●チャンネルを設定するかどうかの確認画面が表示されます。

2「はい」➡◉

3 エリア選択➡◉

4 都道府県選択➡◉➡地区選択➡◉

●設定が終了すると、チャンネル一覧が表示されます。

5 ◉

●このあと「**デジタルTV**」を選び、◉を押すとテレビを視聴できます。

エリア設定せずにテレビを視聴するとき
3で「エリア選択しない」➡◉

受信エリアを追加するとき
➡✉➡「チャンネル設定」➡◉➡「エリア切替」➡◉➡エリア選択➡✉➡「エリア情報設定」➡◉➡3以降

テレビ受信用アンテナについて

アンテナは三段です。十分に引き出してください。

- アンテナは、受信感度のよい方向へ向けてください。（放送局が極端に近いときは、アンテナを縮めた方がきれいに映ることがあります。）
- 収納するときは、上から無理に押し込まず、下の方を持って完全に収納してください。完全に収納しないまま持ち運ぶと、破損の原因となります。

使いこなしチェック！

便利 ●受信エリアを切り替えたい●エリア名を変更したい●テレビ画面で◎を押したときの動作を変更したい●チャンネルを編集したい●エリア内の登録内容をすべて消去したい●受信したチャンネルを追加したい●エリア内のすべてのチャンネルを消去して更新したい（☞P.7-12）

テレビを視聴する

チャンネル設定が済んでいる状態での視聴方法を説明します。

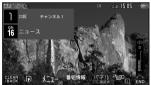
1

テレビ画面

2 ダイヤルボタンで選局

- 1局ずつ選局するときは◎、感度のよいチャンネルを自動的に選局するときは◎を長く押します。

3 ◎➡「はい」➡◉➡テレビ終了

テレビ視聴中に着信があると

- ◎を押すと、電話に出られます。

メモリカードを取り付けた状態で音声電話を受けたとき

- その時点から番組が自動的に一時記録されます。（タイムシフト）
  通話後に続きから視聴することができます。

テレビ視聴中にメールを受信すると

- メール通知音と画面表示で受信をお知らせします。◎を長く押すと、メールを確認できます。

横画面で視聴する

ビューアポジションで視聴するとき

1 テレビ画面でビューアポジションにする

2 本機を横に向ける

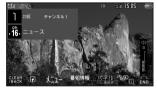
- 向きに応じて画面が回転します。

3 映像部分を左右にドラッグ➡チャンネルをタップ

- リモコンチャンネルをタップしてから、左右にドラッグしても選局できます。

ビューアポジションの待受画面から操作するとき

「MENU」をタップ➡「TV」をタップ➡「デジタルTV」をタップ

使いこなしチェック！

便利 ●テレビで利用できるボタン操作やタッチパネル操作を知りたい●視聴中の番組をインターネットで検索したい●映像／サウンドの効果を変更したい●縦画面視聴中にパネルの表示パターンを変更したい●視聴中に着信などがあったときの動作を変更したい ほか（☞P.7-12～P.7-13）●字幕の設定を変更したい●音声の設定を変更したい（☞P.7-15）

オープンポジションで視聴するとき

●あらかじめ「**モーションコントロール設定**」の「**縦横画面切替**」を「**オープン時手動（■キー操作）**」または「**手動（■キー操作）**」に設定する必要があります。

1 テレビ画面で◀

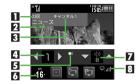
●画面が右に90度回転します。

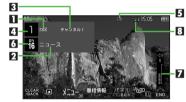
2 ダイヤルボタンで選局

●マルチガイドボタンのはたらきは画面の向きに合わせて変わります。

視聴画面でのおもな操作

ボタンでの操作

パネル表示On／Off	Y!
エリア切替	TV/HDMI
音量調節	◀▶
画面サイズ切替（縦画面）	

タッチパネルでの操作

チャンネル切替	映像を左右にドラッグ➡チャンネルをタップ
音量調節	映像を上下にドラッグ
画面表示切替	映像をタップ
画面サイズ切替	映像をピンチ※1
データ放送表示切替	データ放送をピンチ※1
エリア切替	エリア名をタップ➡エリアをタップ※2

※1 縦画面で利用できます。
※2 横画面で利用できます。

タッチパネルでのメニュー操作について

●「**メニュー**」をタップすると、メニューが表示されます。ボタン操作と同様に必要な項目を順にタップすると操作が行えます。

パネル／チャンネル表示の見かた

1	エリア名	5	音声言語
2	番組名	6	チャンネル
3	放送局名	7	音量
4	リモコンチャンネル	8	テレビ受信状態※

※ 棒の数が多いほど受信状態が良好です。

●画面によっては、マークの位置が変わることがあります。

データ放送を利用する

縦画面では、画面下部にデータ放送が表示されます。このときは、Ⓢで項目を選び◉を押すと、番組の情報を入手したり、番組に参加することができます。

データ放送視聴画面

データ放送利用時の通信料について
- データ放送を見る（放送で情報を受信する）ときは、通信料はかかりません。インターネットを利用したサービスを利用するときに通信料がかかります。
- テレビ起動後はじめて通信料が発生するときは、確認画面が表示されます。了解すれば、以降チャンネルを変えるまでは通信料が発生しても確認画面は表示されませんので、ご注意ください。

視聴中の番組を静止画として保存する

視聴中の番組を静止画として保存できます。（静止画キャプチャ）
- 予約視聴中など利用できないことがあります。
- 保存した静止画は、転送や編集、壁紙利用、メール添付送信などは行えません。

1 テレビ画面で

2 ◉
- 静止画が保存されます。

ビューアポジションで操作するとき
「メニュー」をタップ➡「便利機能」をタップ➡「静止画キャプチャ」をタップ➡「登録」をタップ
- 縦画面では、「■」をタップしたあと、「登録」をタップします。

保存した静止画を確認するとき
- **テレビ視聴中に確認する**
【テレビ画面】Ⓜ➡「便利機能」➡◉➡「TVイメージフォルダ」➡◉➡静止画選択➡◉
- **待受画面から確認するとき**
◉➡「TV」➡◉➡「TVイメージフォルダ」➡◉➡静止画選択➡◉

使いこなしチェック！

便利 ●データ放送を全画面で表示したい●データ放送のトップページへ戻りたい●データ放送時に保存された情報を削除したい●インターネット接続時に確認画面を表示しない●データ放送や関連情報へのリンクを登録したい　ほか（☞P.7-14）

7 テレビ

番組の情報を入手する

次の方法で現在放送中の番組や番組表、放送局の情報を入手することができます。

番組表	S!アプリを利用して、お使いのエリアの番組表を確認できます。
番組情報	現在視聴中の番組（および後続の番組）の詳しい情報を確認できます。録画予約や視聴予約も行えます。

番組表を利用する

1 テレビ画面でⓎ（長く）

- 番組表が表示されます。利用方法については、番組表のヘルプを参照してください。
- はじめて番組表を利用するときは、確認画面が表示されます。画面の指示に従って操作してください。

ビューアポジションで操作するとき
「長押番組表」をロングタッチ

番組情報を取得する

1 テレビ画面で✉➡「番組操作」➡●

2「番組情報」➡●

番組情報画面

3 番組選択➡●

- テレビ画面に戻るときは、CLEARを2回押します。

番組情報を利用して録画予約するとき
【番組情報画面】番組選択➡Ⓨ

- 番組情報を利用して録画予約すると番組時間が変更になったとき、録画予約時間も自動で変更されます。（条件によっては、変更されないことがあります。）番組がなくなったときは、録画予約もキャンセルされます。

番組情報を利用して視聴予約するとき
【番組情報画面】番組選択➡✉➡「視聴予約」➡●

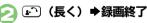
7 テレビ

番組を録画する

●メモリカードを取り付けているときはメモリカードに、取り付けていないときは本機内に保存されます。

番組録画についてのご注意

●録画した番組は、転送、メール添付送信などは行えません。
●本機には、著作権保護のための暗号化技術が組み込まれており、データをメモリカードに記録する際にデータの暗号化／認証処理を行っています。録画した番組をパソコン上で他のメモリカードへコピーしても、再生できません。
●お客様が録画したものは、個人で楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。
●録画した内容は、事故や故障によって、消失または変化してしまうことがあります。なお、データが消失または変化した場合の損害につきましては、当社では責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

ダビング10について

●本機はダビング10に対応しており、本機内に録画した内容をメモリカードへコピーできます。コピーできる残り回数は、録画ファイルの詳細情報（プロパティ）で確認できます。

1 テレビ画面で（長く）➡録画開始

録画中画面

●録画中に音量などを変えても、録画内容には反映されません。
●録画中にイルミネーションライトが点滅しているときは、電波を受信できていません。水色（電波状態「**中**」）または青色（電波状態「**強**」）で、左右交互に点灯する場所で利用してください。

2 **（長く）➡録画終了**

横画面での視聴中に録画するとき

【テレビ画面】◉（長く）

■録画中に◉を長く押すと、録画が終了します。

ビューアポジションで操作するとき

●「▣」をタップすると録画が始まり、「▣」をタップすると終了します。

■横画面では、「**長押**●」をロングタッチします。（「**長押**■」で終了します。）

録画しながら再生するとき

●メモリカードに録画している番組を、番組の先頭から追いかけながら再生できます。

【録画中画面】（長く）➡再生開始➡（長く）➡再生終了

■ビューアポジションでは、「**メニュー**」➡「**録画／タイムシフト操作**」➡「**タイムシフト再生**」の順にタップして再生します。再生を終了するときは、「**長押**■」をロングタッチします。

録画中に電池残量や録画容量が不足したり、TVコール着信／S!一斉トーク着信を受けて通話すると

●途中までの録画内容が保存されたあと、録画が中止されます。

録画中にインターネットを利用して画像などのデータを保存するとき

●本体へ録画中に保存するときは、メモリ残量を確認してから行ってください。

使いこなしチェック！

便利 ●データ放送なしで映像だけを録画したい●データ放送の画像保存先を本体にしたい●録画ファイルの保存先を本体に変更したい（☞P.7-15）

録画した番組を再生する

❶ テレビ画面で✉
➡「TVプレイヤー」➡●

録画ファイルリスト画面

- 「▦」が表示されているファイルは、再生できません。

❷ 再生するファイル選択➡●

再生中画面

- 再生が始まります。（前回の再生時に途中で停止していたときは、続きから再生されます。）

❸ Y!（長く）➡再生終了

録画ファイルリスト画面を切り替えるとき
❶のあと✉➡「本体へ切替」／「メモリカードへ切替」➡●

再生中にできるおもな操作

- 音量調節や画面サイズ切替なども、テレビ視聴中と同様に操作できます。

ボタンでの操作

巻戻し／早送り	◁※1※2／▷※1
スキップ（進む／戻る）	#／✱
一時停止※3	Y!（横画面では●）
マーカー登録	↩※4
パネル表示On／Off	TV（横画面ではY!）

※1 押すたびに高速に動作します。通常再生に戻るときは、Y!（横画面では●）を押します。
※2 マーカーが登録されていないときは、長く押すと先頭から再生できます。
※3 一時停止中に◁▷を押すと、コマ戻し／コマ送りできます。
※4 タイムシフト再生時は、利用できません。また、長く押すとファイルが分割されます。

タッチパネルでの操作

巻戻し	映像を左にドラッグ※1
早送り	映像を右にドラッグ※1
一時停止	「一時停止」「❚❚」をタップ※2
再生停止	「長押■」をロングタッチ
再生位置選択	インジケータをドラッグ
画面表示切替	映像をタップ
画面サイズ切替	映像をピンチ※3
データ放送表示切替	データ放送をピンチ※3

※1 指を離すと、通常再生に戻ります。
※2 一時停止中に映像を左右にドラッグすると、コマ戻し／コマ送りできます。
※3 縦画面で利用できます。

使いこなしチェック！

便利 ●時間でファイルを分割したい●くり返し再生したい●分割ファイルを再生したい●BDレコーダーから転送した動画を再生したい●メモリの空き容量を確認したい●ファイル名を変更したい●ファイルを削除したい●本体に録画したファイルをメモリカードへコピーしたい●録画ファイルの詳細情報を確認したい●マーカーリストを利用したい　ほか（☞P.7-15～P.7-16）

録画／視聴を予約する

1. テレビ画面で✉➡「録画／タイムシフト操作」➡◉
2. 「録画／視聴予約」➡◉
3. ✉➡「新規予約」➡◉
4. 「手動で設定」➡◉➡「視聴予約」／「録画予約」➡◉
5. 開始日時入力➡◉➡終了日時入力➡◉
6. 「チャンネル：」➡◉➡予約するチャンネル選択➡◉➡Y!

番組表を利用して予約するとき

❹で「番組表から」➡◉

■以降の操作については、番組表のヘルプを参照してください。

録画予約時のご注意

予約開始前に、録画したいチャンネルが受信できていることを確認したうえで、使用してください。

- 録画開始までに次のことを確認しておいてください。
  - ■他の機能が終了しているか
  - ■電池残量／録画容量が不足していないか

予約時刻になると

予約時刻が近づくと、画面表示とアラームでお知らせします。

- 実際の番組開始時刻よりも少し早めに受信が始まり、終了時刻よりも数秒遅めに録画／視聴が終了します。

他の機能を使用しているとき

- マルチジョブ機能がはたらき、録画／視聴が始まります。ただし、使用中の機能によってはマルチジョブ機能がはたらかず、テレビが起動しなかったり、使用中の機能が自動的に終了することがあります。（撮影後に保存していない画像や、作成中のメール／電話帳が消去されることもあります。）
  予約時刻前には、他の機能を終了させておくことをおすすめします。

使いこなしチェック！

便利 ●予約内容を確認／編集／削除したい●予約結果を確認／再生／削除したい●予約時間になったときの動作を変更したい●予約開始時に他の機能の操作を優先したい（☞P.7-17）

番組を一時記録して再生する

テレビ視聴中に一時的に番組を記録して、あとで再生することができます。

- 記録内容は保存されず、再生後に消去されます。
- あらかじめメモリカードを取り付けておく必要があります。

1 テレビ視聴中に(TV/HDMI)（長く）➡タイムシフト記録開始

タイムシフト記録中

2 タイムシフト記録中に(TV/HDMI)（長く）➡タイムシフト再生開始

- 記録開始位置から再生されます。
- 記録中の番組に再生が追いつくと、タイムシフト記録／再生は終了します。

ビューアポジションで記録するとき
「メニュー」をタップ➡「録画／タイムシフト操作」をタップ➡「タイムシフト記録開始」をタップ

- 記録中に再生するときは、「**メニュー**」➡「**録画／タイムシフト操作**」➡「**タイムシフト再生開始**」の順にタップします。
- 縦画面では、「(アイコン)」をタップします。

タイムシフト再生中にできるおもな操作

ボタンでの操作

早送り	(◎)※
スキップ（進む）	(#)
スキップ（戻る）	(＊)

※ 通常のタイムシフト再生に戻るときは、(TV/HDMI)を押します。

タッチパネルでの操作

早送り	映像を右にドラッグ※

※ 指を離すと通常のタイムシフト再生に戻ります。

音声電話着信時の自動タイムシフト記録について

テレビ視聴中（メモリカード取り付け時）に音声電話を受けると、自動的にタイムシフト記録が始まります。このときも、通常のタイムシフト記録時と同様の操作で再生が行えます。

使いこなしチェック！

便利 ●着信応答時自動的に番組を記録（タイムシフト記録）しない（☞P.7-15）

チャンネル設定

受信エリアを切り替えたい [エリア切替]	テレビ視聴中に㊥➡エリア選択➡◉
エリア名を変更したい [エリア名変更]	テレビ視聴中に⊠➡「チャンネル設定」➡◉➡「エリア切替」➡◉➡エリア選択➡⊠➡「エリア名変更」➡◉➡エリア名入力➡◉
テレビ画面で◎を押したときの動作を変更したい [チャンネルキー設定]	共通操作 テレビ視聴中に⊠➡「チャンネル設定」➡◉➡「チャンネルキー設定」➡◉➡下記の操作
	設定されていないチャンネルを表示する 「マニュアル選局」➡◉
	キー操作を無効にする 「無効」➡◉
チャンネルを編集したい [チャンネル切替]	共通操作 テレビ視聴中に⊠➡「チャンネル設定」➡◉➡「チャンネル切替」➡◉➡チャンネル選択➡⊠➡下記の操作
	チャンネルを入れ替える 「入替え」➡◉➡入替え先選択➡◉
	チャンネルを削除する 「削除」➡◉➡「はい」➡◉
エリア内の登録内容をすべて消去したい [設定リセット]	テレビ視聴中に⊠➡「チャンネル設定」➡◉➡「エリア切替」➡◉➡エリア選択➡⊠➡「設定リセット」➡◉➡「はい」➡◉
受信したチャンネルを追加したい [チャンネル追加更新]	テレビ視聴中に⊠➡「チャンネル設定」➡◉➡「エリア切替」➡◉➡エリア選択➡⊠➡「チャンネル更新」➡◉➡「追加更新」➡◉
エリア内のすべてのチャンネルを消去して更新したい [チャンネル全更新]	テレビ視聴中に⊠➡「チャンネル設定」➡◉➡「エリア切替」➡◉➡エリア選択➡⊠➡「チャンネル更新」➡◉➡「全更新」➡◉➡「はい」➡◉

テレビ視聴

テレビで利用できるボタン操作やタッチパネル操作を知りたい [ヘルプ]	テレビ視聴中に⊠➡「ヘルプ」➡◉ ● 録画中や再生中などに操作すると、その操作中にできるボタン操作やタッチパネル操作を確認できます。
視聴中の番組をインターネットで検索したい [番組情報検索]	テレビ視聴中に⊠➡「番組操作」➡◉➡「番組情報検索」➡◉➡「検索」➡◉ ● 以降は、画面の指示に従って操作してください。
横画面視聴時に画面の一部を拡大したい [横画面部分拡大]	テレビ視聴中（横画面視聴中）に拡大したい部分をロングタッチ ● このあとドラッグすると、拡大位置を移動できます。 ● 画面をタップすると元の画面に戻ります。
縦画面視聴中に画面を拡大表示したい [画面サイズ設定]	テレビ視聴中（縦画面視聴中）に⊠➡「AV設定」➡◉➡「画面サイズ設定」➡◉➡「拡大表示」➡◉
なめらかフレーム補間を無効にしたい [なめらかフレーム補間]	テレビ視聴中に⊠➡「AV設定」➡◉➡「なめらかフレーム補間」➡◉➡「Off」➡◉
視聴中のチャンネルを保存したい [チャンネル保存]	テレビ視聴中に⊠➡「チャンネル設定」➡◉➡「チャンネル保存」➡◉➡保存するチャンネル選択➡◉ ● 上書きするときは、このあと「はい」を選び、◉を押します。
映像／サウンドの効果を変更したい [AVポジション]	テレビ視聴中に⊠➡「AV設定」➡◉➡「AVポジション」➡◉➡効果選択➡◉ ● AVポジションを変更すると、視聴可能時間が短くなることがあります。

AVポジションで設定した効果の詳細を変更したい **[AV設定]**	**共通操作** テレビ視聴中にⓜ➡「AV設定」➡● ➡下記の操作 ● AVポジションを変更（「**ジャンル連動**」以外に設定）したときに有効となります。 **映像の明るさを変更する** 「**映像設定**」➡●➡「**明るさ**」➡●➡明るさ選択➡● **周囲の明るさに合わせて自動調整しない** 「**映像設定**」➡●➡「**明るさ**」➡●➡ⓜ（□）➡● **映像に合わせて自動調整する** 「**映像設定**」➡●➡「**シーン別明るさコントロール**」➡●➡「**On（明るく）**」／「**On**」➡● **映像の色あいなどを調整する** 「**映像設定**」➡●➡項目選択➡●➡調整➡● ● コントラスト、黒レベル（画面の見やすさ）、色の濃さ、色あい（肌色の見栄え）、シャープネス（輪郭の強弱）を調整できます。 **調整した映像設定を初期化する** 「**映像設定**」➡●➡「**リセット**」➡●➡「**はい**」➡● **サウンドの効果を変更する** 「**サウンド設定**」➡●➡効果選択➡●
縦画面視聴中にパネルの表示パターンを変更したい **[パネル表示切替]**	テレビ視聴中（縦画面視聴中）にⓜ➡「**詳細設定**」➡●➡「**パネル表示切替**」➡●➡パターン選択➡●
横画面視聴中に画面上部のマークを表示したい **[アイコン表示設定]**	テレビ視聴中（横画面視聴中）にⓜ➡「**詳細設定**」➡●➡「**アイコン表示設定**」➡●➡「**On**」➡●

番組の受信サービスを切り替えたい **[サービス選局]**	テレビ視聴中にⓜ➡「**チャンネル設定**」➡●➡「**サービス選局**」➡●➡受信サービス選択➡● ● 受信サービスが選択できる番組で操作できます。
テレビの音声をスピーカーで聴きたい **[イヤホン／スピーカー切替]**	テレビ視聴中にⓜ➡「**詳細設定**」➡●➡「**イヤホン／スピーカー切替**」➡●➡「**スピーカー**」➡●
ワイヤレス出力対応機器で音声を出力したい **[オーディオ出力切替]**	●➡「**TV**」➡●➡「**設定**」➡●➡「**オーディオ出力切替**」➡●➡「**Bluetoothデバイス**」➡●
ワイヤレスイヤホンを利用したい **[Bluetoothオーディオ接続]**	テレビ視聴中にⓈ（長く） ● あらかじめ、著作権保護規格「**SCMS-T**」対応Bluetooth®ワイヤレスイヤホンを本機に登録しておいてください。
一定時間でテレビを自動的に終了させたい **[オートオフ時間設定]**	テレビ視聴中にⓜ➡「**詳細設定**」➡●➡「**オートオフ設定**」➡●➡「**オートオフ時間設定**」➡●➡時間選択➡●
視聴中クローズポジションにしたときテレビを終了しない **[本体クローズ動作設定]**	テレビ視聴中にⓜ➡「**詳細設定**」➡●➡「**オートオフ設定**」➡●➡「**本体クローズ動作設定**」➡●➡「**TV継続**」➡●
視聴中に着信などがあったときの動作を変更したい **[着信時優先動作]**	**共通操作** ●➡「**TV**」➡●➡「**設定**」➡●➡「**着信時優先動作**」➡●➡下記の操作 **アラーム設定時刻になったとき通知を表示する** 「**アラーム**」➡●➡「**アラーム通知**」➡● **音声電話などの着信があったとき通知を表示する** 着信の種類選択➡●➡「**着信通知表示**」➡● **メール着信があったとき着信画面を表示する** 「**メール着信**」➡●➡「**着信優先動作**」➡●

データ放送

データ放送を全画面で表示したい **[データ放送全画面表示]**	データ放送視聴中（縦画面視聴中）に㋱➡「データ放送」➡◉➡「データ放送全画面表示」➡◉ ●テレビ画面に戻るときは、㋳を押します。
データ放送のトップページへ戻りたい **[データ放送トップに戻る]**	データ放送視聴中（縦画面視聴中）に㋱➡「データ放送」➡◉➡「データ放送トップに戻る」➡◉
データ放送時に保存された情報を削除したい **[放送局メモリ削除]**	共通操作 テレビ視聴中に㋱➡「データ放送」➡◉➡「放送局メモリ削除」➡◉➡下記の操作
	放送局ごとに削除する 放送局選択➡㋱➡「削除」➡◉➡「はい」➡◉
	すべて削除する ㋱➡「全件削除」➡◉➡「はい」➡◉
インターネット接続時に確認画面を表示しない **[通信接続時確認設定]**	テレビ視聴中に㋱➡「データ放送」➡◉➡「通信接続時確認設定」➡◉➡「Off」➡◉
位置情報を利用するかどうかを設定したい **[位置情報利用設定]**	共通操作 テレビ視聴中に㋱➡「データ放送」➡◉➡「位置情報利用設定」➡◉➡下記の操作
	位置情報を常に利用する 「On」➡◉
	位置情報を常に利用しない 「Off」➡◉
製造番号などの情報を送信しない **[製造番号利用設定]**	テレビ視聴中に㋱➡「データ放送」➡◉➡「製造番号利用設定」➡◉➡「Off」➡◉

TVリンク

データ放送や関連情報へのリンクを登録したい **[TVリンク登録]**	データ放送視聴中に「TVリンク登録」などの項目選択➡◉ ●操作方法や項目名は番組によって異なります。データ放送内の情報を参照してください。
登録したTVリンクを利用したい **[TVリンク利用]**	共通操作 ◉➡「TV」➡◉➡「TVリンク」➡◉➡下記の操作
	TVリンクを表示する TVリンク選択➡◉ ●TVリンクを利用すると、通信料がかかることがあります。
	TVリンクの詳細情報を確認する TVリンク選択➡㋱➡「プロパティ」➡◉
TVリンクを削除したい **[TVリンク削除]**	共通操作 ◉➡「TV」➡◉➡「TVリンク」➡◉➡下記の操作
	1件削除する TVリンク選択➡㋱➡「1件削除」➡◉➡「はい」➡◉
	すべて削除する ㋱➡「全件削除」➡◉➡「はい」➡◉

字幕／音声

字幕の設定を変更したい [字幕設定]	共通操作 テレビ視聴中に⊠➡「字幕／音声設定」➡●➡下記の操作 ●番組内容やテレビ視聴方法（縦／横画面など）によっては、利用できないことがあります。
	字幕を常に表示する 「字幕表示」➡●➡「On」➡●
	字幕を表示しない 「字幕表示」➡●➡「Off」➡●
	言語を変更する 「字幕言語」➡●➡「言語２」➡●
	字幕なしの番組でも字幕エリアを消去しない 「字幕自動消去」➡●➡「Off」➡●
	字幕を画面の上に表示する 「字幕位置」➡●➡「上」➡●
	字幕の表示行数を増やす 「字幕読むモード」➡●➡「On」➡●
音声の設定を変更したい [音声設定]	共通操作 テレビ視聴中に⊠➡「字幕／音声設定」➡●➡下記の操作
	音声を変更する 「音声切替」➡●➡「音声２」➡● ●複数の音声が利用できるときだけ変更できます。
	副音声を聴く 「音声言語」➡●➡「副」➡●
	主音声と副音声の両方を聴く 「音声言語」➡●➡「主＋副」➡●

番組録画

データ放送なしで映像だけを録画したい [録画設定]	テレビ視聴中に⊠➡「データ放送」➡●➡「録画設定」➡●➡「映像のみ」➡●
データ放送の画像保存先を本体にしたい [画像保存先設定]	テレビ視聴中に⊠➡「データ放送」➡●➡「画像保存先設定」➡●➡「本体メモリ」➡●
着信応答時自動的に番組を記録（タイムシフト記録）しない [通話時タイムシフト設定]	●➡「TV」➡●➡「設定」➡●➡「通話時タイムシフト設定」➡●➡「Off」➡●
録画ファイルの保存先を本体に変更したい [録画保存先設定]	●➡「TV」➡●➡「設定」➡●➡「録画保存先設定」➡●➡「本体」➡●

録画ファイル

■再生

時間でファイルを分割したい [ファイル分割]	録画ファイル再生中に⊠➡「ファイル分割」➡●➡「候補選択」➡●➡◎時間選択➡●➡「確定」➡●
くり返し再生したい [再生モード]	●➡「TV」➡●➡「TVプレイヤー」➡●➡⊠➡「再生モード」➡●➡「１クリップリピート」➡●
分割ファイルを再生したい [分割ファイル再生]	●➡「TV」➡●➡「TVプレイヤー」➡●➡分割ファイル選択➡●➡ファイル選択➡●

7 テレビ

BDレコーダーから転送した動画を再生したい [レコーダーコンテンツ]	◉➡「TV」➡◉➡「レコーダーコンテンツ」➡◉➡ファイル選択➡◉ ●再生中に8を押すと音声出力［左のみ（主）／右のみ（副）／左＋右（主＋副）］を切り替えられます。副音声のある番組でご利用ください。（それ以外の操作は、メディアプレイヤーの動画再生と同様です。） ●レコーダーコンテンツの録画ファイルリスト画面で⊠を押すと、ファイル名や再生モードの変更、メモリ残量やプロパティの表示、ファイルの削除が行えます。

■管理

複数のファイルを選んで処理したい [複数選択]	共通操作 ◉➡「TV」➡◉➡「TVプレイヤー」➡◉➡Y!➡下記の操作 **ファイルを選ぶ** ファイル選択➡◉（☑） ●解除するときは、再度◉を押します。 **すべて選択／選択解除する** ⊠➡「全チェック」／「全チェック解除」➡◉
メモリの空き容量を確認したい [メモリ残量表示]	◉➡「TV」➡◉➡「TVプレイヤー」➡◉➡⊠➡「メモリ残量表示」➡◉
ファイル名を変更したい [ファイル名変更]	◉➡「TV」➡◉➡「TVプレイヤー」➡◉➡ファイル選択➡⊠➡「ファイル名変更」➡◉➡ファイル名入力➡◉
ファイルを削除したい [削除／全件削除]	共通操作 ◉➡「TV」➡◉➡「TVプレイヤー」➡◉➡下記の操作 **1件削除する** ファイル選択➡⊠➡「削除」➡◉➡「はい」➡◉ **すべて削除する** ⊠➡「全件削除」➡◉➡「はい」➡◉
本体に録画したファイルをメモリカードへコピーしたい [メモリカードへコピー]	◉➡「TV」➡◉➡「TVプレイヤー」➡◉➡⊠➡「本体へ切替」➡◉➡ファイル選択➡⊠➡「メモリカードへコピー」➡◉➡「はい」➡◉ ●コピー可能なファイルのときだけ操作できます。
本体に録画したファイルをメモリカードへ移動したい [メモリカードへ移動]	◉➡「TV」➡◉➡「TVプレイヤー」➡◉➡⊠➡「本体へ切替」➡◉➡ファイル選択➡⊠➡「メモリカードへ移動」➡◉➡「はい」➡◉ ●メモリカードへ移動したファイルを、再度本体へ移動することはできません。
録画ファイルを並べ替えたい [並べ替え]	◉➡「TV」➡◉➡「TVプレイヤー」➡◉➡⊠➡「並べ替え」➡◉➡並べ替え方法選択➡◉
録画ファイルの詳細情報を確認したい [プロパティ]	◉➡「TV」➡◉➡「TVプレイヤー」➡◉➡ファイル選択➡⊠➡「プロパティ」➡◉

マーカー操作

マーカー登録したファイルを再生中に操作したい [マーカー操作]	共通操作 録画ファイル再生中に➡下記の操作 **マーカーへ移動する** ◉（長く）／◉（長く） **マーカー番号へ移動する** 0～9
マーカーリストを利用したい [マーカーリスト]	共通操作 録画ファイル再生中に⊠➡「マーカー操作」➡◉➡「マーカーリスト」➡◉➡下記の操作 **マーカー位置から再生する** 番号選択➡◉ **マーカーを削除する** 番号選択➡⊠➡「削除」➡◉ **マーカーをすべて削除する** ⊠➡「全件削除」➡◉➡「はい」➡◉

録画／視聴予約

予約内容を確認／編集／削除したい **[予約リスト]**	共通操作 テレビ視聴中に⊠➡「録画／タイムシフト操作」➡◉➡「録画／視聴予約」➡◉➡下記の操作
	内容を確認する 予約内容選択➡◉
	内容を編集する 予約内容選択➡⊠➡「編集」➡◉➡内容編集➡Y! ●予約内容によっては、編集できないことがあります。
	内容を削除する 予約内容選択➡⊠➡「削除」➡◉➡「はい」➡◉
予約結果を確認／再生／削除したい **[予約結果]**	共通操作 テレビ視聴中に⊠➡「録画／タイムシフト操作」➡◉➡「録画／視聴予約」➡◉➡Y!➡下記の操作
	予約結果を確認する 予約結果選択➡◉
	録画予約結果を再生する 予約結果選択➡⊠
	予約結果を削除する 予約結果選択➡Y!➡「はい」➡◉

予約時間になったときの動作を変更したい **[予約時間お知らせ]**	共通操作 テレビ視聴中に⊠➡「録画／タイムシフト操作」➡◉➡「録画／視聴予約」➡◉➡⊠➡「予約時間お知らせ」➡◉➡下記の操作
	お知らせする時間を変更する 「アラーム通知時間」➡◉➡時間選択➡◉
	音／バイブレータで通知しない 「アラーム音」／「バイブ」➡◉➡「Off」➡◉
	イルミネーションのパターンを変更する 「効果イルミ設定」➡◉➡「パターン／色設定」➡◉➡パターン選択➡◉➡ライト色選択➡◉➡Y! ●パターンによっては、ライト色を選ぶ必要はありません。
	ボタンイルミネーションのパターンを変更する 「効果イルミ設定」➡◉➡「キーイルミパターン」➡◉➡パターン選択➡◉➡Y!
	イルミネーションを点灯しない 「効果イルミ設定」➡◉➡「On／Off設定」➡◉➡「Off」➡◉➡Y!
	鳴動時間を変更する 「アラーム鳴動時間」➡◉➡時間選択➡◉
予約開始時に他の機能の操作を優先したい **[TV予約優先設定]**	◉➡「TV」➡◉➡「設定」➡◉➡「TV予約優先設定」➡◉➡「Off」➡◉

テレビ視聴

テレビが起動できない

- 電池残量が少なくなっていませんか。電池残量が不足しているとテレビを起動できません。電池パックを充電するか、充電されている予備の電池パックと交換してください。

テレビが視聴できない

- テレビ受信状態は良好ですか。テレビ電波の強度を表す棒が多く表示される場所まで移動してください。（通信用の電波が届く場所であっても、テレビの電波が届く場所でなければ、テレビは視聴できません。）
- 本機をしばらく使っていなかったのではありませんか。ネットワーク自動調整を行ってください。
- ソフトバンクの契約を解除していませんか。ソフトバンクの契約を解除したとき、テレビは視聴できません。

チャンネルのエリア設定がうまくいかない

- チャンネル更新の全更新を行ってみてください。チャンネルのエリア設定は、地域や放送開始時期などによって、正しく設定できないことがあります。

番組録画

テレビ録画中に着信音が設定どおりに鳴らない

- 着うた®などを着信音に設定していませんか。このときは、お買い上げ時の設定で鳴ることがあります。

録画予約

録画予約結果に「録画開始できませんでした」と表示された

- 電池残量不足／空き容量不足／他の機能が起動中などの理由で、録画ができていません。

録画予約結果に「録画が途中で終了しました」と表示された

- 空き容量不足などの理由で、録画が途中で終了しています。

カメラ／画像編集

カメラについて

本機には静止画／動画が撮影できるカメラが付いています。

個人／ペット検出

人物やペットの顔を検出して、ピントを合わせます。また人物の顔を登録しておくと、個人を検出し、名前などを表示できます。

用途別カメラ

あらかじめいろいろな設定を行った用途別カメラを豊富に準備。撮影場所や被写体、目的に応じた撮影が手軽に行えます。

コンティニュアスAF

撮影時、連続的に被写体に対して焦点（ピント）を合わせ続けることができます。

おまかせアルバム

最大500冊のアルバムで静止画を自動分類。オリジナルアルバムも作成できます。

写メール／ムービー写メールで送信

※撮影サイズや相手の機種によっては、正しく送れないことがあります。

カメラ利用時のご注意

- レンズカバーに指紋や油脂が付くとピントが合わなくなります。乾いた柔らかい布などできれいにふいてお使いください。
- カメラは非常に精密度の高い技術で作られていますが、常時明るく見える画素や暗く見える画素がありますので、ご了承ください。
- 本機を温かい場所に長時間置いていたあとで、撮影したり画像を保存したときは、画像が劣化することがあります。
- カメラ部分に直射日光が長時間当たると、内部のカラーフィルターが変色して、画像が変化することがあります。

自動終了について

- カメラ起動後、画像を撮影する前にしばらく何も操作しないでおくと、自動的に終了し、待受画面に戻ります。

撮影音について

- 撮影時には、マナーモード設定やその他の設定にかかわらず、一定の音量で撮影音やセルフタイマー音が鳴ります。これらの音を消したり、音量を変更することはできません。

使いこなしチェック！

便利 ●ボタン（　／　）で起動するカメラを変更したい●利用できるボタン操作やタッチパネル操作を知りたい（☞P.8-35）

用途別カメラ／ビデオカメラについて

●フォーカス／撮影サイズは、お買い上げ時の設定状態です。また、※印部分の設定は変更できません。

		内　容	フォーカス	撮影サイズ
基本的な撮影には	おまかせオートカメラ	人物など近距離を簡単に撮影できます。（一部の設定変更が可能）	標準（顔優先）※	14M
	こだわりカメラ	人物など近距離を簡単に撮影できます。（ほとんどの設定変更が可能）	標準（顔優先）	14M
	すぐ撮りカメラ	風景など少し遠くの被写体をすばやく撮影できます。	マニュアルフォーカス※	3M
場所や被写体に応じて	シーン別カメラ	さまざまな撮影場所や被写体に応じた方法で撮影できます。	標準（顔優先）※	14M
	モノクロカメラ	モノクロの静止画を撮影できます。	標準（顔優先）※	14M
	セピアカメラ	セピア色の静止画を撮影できます。	標準（顔優先）※	14M
	長時間露光カメラ	花火や夜景など光が動いたり、光の少ない被写体を撮影できます。	標準（顔優先）※	14M
	ショットメモカメラ	パネルやノートなどを撮影したあと、文字などが見やすいように補正できます。	センター AF※	5M
特定用途にピッタリ	壁紙カメラ	時計など壁紙イメージを確認しながら撮影し、壁紙に登録できます。	標準（顔優先）	待受画面※
	オークションカメラ	ガイドに従って複数の静止画を連続して撮影できます。	センター AF	VGA
	メールカメラ	静止画を手軽に撮影し、メールで送信できます。	標準（顔優先）※	VGA
	ブログカメラ	目的に応じた設定で静止画を撮影し、ブログに送信できます。	標準（顔優先）	VGA

		内　容	フォーカス	撮影サイズ
シャッターはおまかせ	振り向きカメラ	音を鳴らし、被写体を振り向かせて自動的に撮影できます。	標準（顔優先）※	14M
	笑顔カメラ	被写体の笑顔を感知して自動的に撮影できます。	標準（顔優先）※	14M
	セルフタイマーカメラ	シャッターを押したあと、設定した秒数が経つと、自動的に撮影できます。	標準（顔優先）※	14M
連続で撮影	スピード連写カメラ	最高100枚の静止画を自動的に連続して撮影できます。	標準（顔優先）	フルHD
	3連写カメラ	最高14Mサイズの静止画を自動的に3枚連続して撮影できます。	標準（顔優先）	14M
	ベストセレクトフォト	シャッター操作の直前から連続で撮影して、最もよい静止画を選べます。	センター AF	QVGA
楽しいカメラ	魚眼カメラ	魚眼レンズで撮影したような効果を加えます。	センター AF※	3M
	ミニチュアライズカメラ	風景などを模型のように撮影できます。	センター AF※	5M
	手書きメモカメラ	撮影後に手書きのメモを追加できます。	標準（顔優先）※	待受画面

		内　容	フォーカス	撮影サイズ
その他のカメラ	プリティアレンジカメラ	撮影後の顔をかわいくアレンジできます。	標準(顔優先)※	5M
	自分撮りカメラ	ガイドに従って自分を撮影できます。	標準(顔優先)※	5M
	顔を覚えるカメラ	顔を検出して個人情報(名前／メモ)を登録できます。	標準(顔優先)※	VGA※
ビデオカメラ	HDビデオカメラ	高画質の動画が長時間撮影できます。	標準(人物優先)	HD※
	こだわりビデオカメラ	お好みの設定で動画を撮影できます。	標準(人物優先)	HD
	ゴルフスイングビデオカメラ	ゴルフのスイングをチェックできます。	—	ワイド※
	メールビデオカメラ	メール添付用の容量の少ない動画が手軽に撮影できます。	標準(人物優先)	QCIF

カメラ起動ライトについて

- カメラを起動すると、カメラ横のカメラ起動ライトが点滅します。また、動画撮影中には、カメラ起動ライトが点灯します。

静止画を撮影する

ビューアポジションで撮影する

「**こだわりカメラ**」を使って、近くの人物を撮影してみましょう。横画面（タッチパネル）での操作を中心に説明します。

1 （カメラキー）

2 **ビューアポジションにする**

3 **「（おまかせオート）」をタップ➡フリックで「こだわりカメラ」を表示**

4 **「こだわりカメラ」をタップ**

●カメラが起動します。

5 **被写体を画面に表示**

静止画撮影画面（顔検出状態）

●「**こだわりカメラ**」、「**おまかせオートカメラ**」などでの人物やペット撮影時には、顔を自動的に検出し、ピントを合わせます。（顔優先オートフォーカス）

■複数の顔を検出したときは、複数の枠が表示されますので、ピントを合わせたい枠をタッチします。

■顔の向きや被写体との距離、撮影環境によっては、正しく顔を検出できないことがあります。

●あらかじめ人物の顔と名前などの情報を登録しておけば、撮影時に顔を検出して情報を表示したり、おまかせアルバム（人物&ペットアルバム）に自動的に分類されるようになります。（個人検出）

■個人検出動作中は、ペットは検出されません。

6

静止画確認画面

●撮影音が鳴り、静止画が撮影されます。

7 **「（保存）」をタップ**

●静止画が保存され、静止画撮影画面に戻ります。

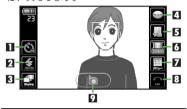
●保存した静止画は、おまかせアルバムや画像レビュー、データフォルダで確認できます。

8 **「END」をタップ➡カメラ終了**

モバイルライトについて

●撮影環境やカメラの種類によっては、モバイルライトが自動的に点灯することがあります。点灯しないようにするときは、次の操作を行います。

【静止画撮影画面】「（AUTO）」をタップ➡「（OFF）」を2回タップ

■カメラの種類によっては、「**メニュー**」から操作するものもあります。

便利 ●セルフタイマーの動作時間やくり返しを設定したい●撮影サイズを変更したい●フォーカス枠のパターンを変更したい●被写体をタップしたときに撮影したい●シャッター音を変更したい●保存先を設定したい●モバイルライトの設定を変更したい　ほか（P.8-35～P.8-36）

撮影画面でできること（タッチパネル）

画面に表示される機能マークをタップすると、設定や動作が変更できたり、それぞれの機能が利用できます。

- カメラの種類によって、表示されるマークは、異なります。

1	セルフタイマー	6	カメラ切替
2	モバイルライト	7	メニュー
3	ディスプレイ切替	8	カメラ終了
4	シーン	9	撮影
5	撮影サイズ		

機能マークの表示方法を変更するとき
【静止画撮影画面】「」をタップ
- タップするたびに表示方法が変更されます。

■その他の操作

タッチパネルを利用すると、次の操作も行えます。

ズーム調整	画像を上下にドラッグ
明るさ調整	画像を左右にドラッグ
フォーカスロック	画像をタップ

- 上記以外にも、メニュー操作（「**メニュー**」をタップ）でいろいろな機能を利用したり、設定を行うことができます。

ヘルプを表示するとき
【静止画撮影画面】「メニュー」をタップ
➡「ヘルプ」を２回タップ

オープンポジションで撮影する

「**すぐ撮りカメラ**」を使って、遠くの風景を撮影してみましょう。縦画面（ボタン）での操作を中心に説明します。

1

- 静止画撮影画面が表示されます。

2
Ｙ!➡「すぐ撮りカメラ」➡◉

3 被写体を画面に表示

- 「**すぐ撮りカメラ**」では顔検出は行われません。人物など近距離の被写体を撮影するときは、を押してから◎でピントを合わせ、◉を押してください。（マニュアルフォーカス）

4 ◉

- 撮影音が鳴り、静止画が撮影→保存されます。（静止画撮影画面に戻ります。）
- 保存した静止画は、おまかせアルバムや画像レビュー、データフォルダで確認できます。

5 ➡**カメラ終了**

モバイルライトについて
- 撮影環境やカメラの種類によっては、モバイルライトが自動的に点灯することがあります。点灯しないようにするときは、次の操作を行います。
【静止画撮影画面】✉➡「モバイルライト」➡◉➡「Off」➡◉

便利 ●顔優先オートフォーカスで撮影した静止画を補正したい　ほか（☞P.8-37）

撮影画面でできること（ボタン）

ズーム調整	ⓢ／ⓖ
明るさ調整	ⓔ／ⓓ
モバイルライト切替	#̶
マーク表示切替	（ボタン）
ヘルプ表示	0

- 上記以外にも、メニュー操作（ⓜを押す）でいろいろな機能を利用したり、設定を行うことができます。

フォーカスロックについて

あらかじめ撮影したい被写体を指定しておけば、被写体が移動したり被写体との距離が変わっても自動的にピントを合わせることができます。（フォーカスロック）

- 被写体の移動は「**チェイスフォーカス**」、被写体との距離は「**コンティニュアスAF**」のはたらきでそれぞれ調整しています。
- カメラによっては、利用できないこともあります。

1 静止画撮影画面で被写体を画面の中央に表示

2 （シャッター）を軽く押し続けるか被写体をタップ

- フォーカスロックが設定されます。
- （シャッター）から手を離すか、再度被写体をタップすると、解除されます。

3

- 静止画が撮影されます。
- 「（アイコン）」や「**OK**」をタップすると、静止画撮影画面に戻ります。

ボタンで操作するとき

【静止画撮影画面】被写体を画面の中央に表示➡（ボタン）➡◉

- （ボタン）を押したあと、再度（ボタン）を押すと、フォーカスロックが解除されます。

チェイスフォーカスについて

- おもに認識した被写体の色をもとに、移動を検出します。そのため、被写体の色が薄かったり、背景と被写体が同系統の色だったときは、正しく検出できないことがあります。

撮影サイズとプリントサイズ／用途について

本機の撮影サイズは、それぞれ次のプリントサイズや用途に対応しています。

14M	A3でのプリントに対応
10M	B4でのプリントに対応
5M	B5でのプリントに対応
3M	L～2L版でのプリントに対応
フルHD	フルHDサイズのディスプレイの壁紙に対応
待受画面	本機の壁紙に最適
VGA	ブログへの掲載などに最適
QVGA	メールでの送信などに最適

スマートリサイズズーム機能について

- 撮影サイズを「**14M（スマートリサイズ）**」に設定しているときは、ズームに連動して自動的に撮影サイズが変更されます。プリントの品質が変化することがありますので、ズームでの撮影時には、撮影サイズのマークを必ず確認してください。

カメラを切り替える（用途別／シーン別カメラ）

カメラを切り替える

横画面（タッチパネル）での操作を中心に説明します。

1 静止画撮影画面でカメラ切替のマーク（「」など）をタップ

2 フリックで起動するカメラを表示

3 起動するカメラをタップ

- 選んだカメラが起動します。
- 以降の操作については、「**各用途別カメラの使いかた**」を参照してください。

各用途別カメラの使いかた

横画面（タッチパネル）での操作を中心に説明します。

■スピード連写カメラ

1 「」をタップ

2 利用する連写種類を２回タップ

3 被写体を画面に表示➡

- 連写撮影が始まります。撮影が終わるとすべての静止画が表示されます。

4 「」をタップ

5 「保存」をタップ

- データフォルダの「**ピクチャー**」内「**Shooted Pics**」に、すべての静止画が保存されます。
- 連写枚数によっては、保存に時間がかかることがあります。またこのあと確認画面が表示されることがあります。「**はい**」をタップしたあと「**OK**」をタップしてください。

マニュアル撮影のとき
　❸のあと連写枚数分➡❹以降

静止画を選んで保存するとき
　❸のあと保存する静止画をタップ（）➡「保存」をタップ

オススメフォトについて
- 次の操作を行うと、条件（モード）にあわせて、最も適した画像を自動的に選ぶことができます。（オススメフォト）
　❸のあと「」をタップ➡保存する静止画をタップ（）➡「保存」をタップ

ストロボ合成画像を作成するとき
　❸のあと「」をタップ➡「はい」をタップ➡「OK」をタップ
- ■このあと、「」をタップすると保存されます。
- ■連写種類によっては、操作できないことがあります。

使いこなしチェック！

便利 ●連写の種類を変更したい（☞P.8-36）

■振り向きカメラ

1 被写体を画面に表示 ➡「」／「」／「」をタップ

●音が鳴ります。

2 被写体が振り向けば自動的に撮影／保存

3 「OK」をタップ

●静止画撮影画面に戻ります。

■笑顔カメラ

1 被写体を画面に表示

2 被写体が笑顔になれば自動的に撮影／保存

3 「OK」をタップ

●静止画撮影画面に戻ります。

■セルフタイマーカメラ

1 被写体を画面に表示➡

●セルフタイマーが動作します。

2 約10秒後に自動的に撮影／保存

3 「OK」をタップ

●静止画撮影画面に戻ります。

■壁紙カメラ

1 被写体を画面に表示➡

●静止画の上に壁紙イメージが表示されます。

2 「設定」をタップ

●壁紙に設定され、静止画撮影画面に戻ります。

■オークションカメラ

1 被写体を画面に表示➡

● 1 枚目の静止画が撮影されます。

2 「」をタップ

●画面の指示に従って、❶～❷をくり返し、2枚目、3枚目の静止画を撮影してください。

3 「はい」をタップ

■メールカメラ

1 被写体を画面に表示➡

2 「」をタップ

●メール作成画面が表示されます。必要な項目を入力して送信してください。

■ショットメモカメラ

1 被写体を画面に表示➡

2 「」をタップ ➡フリックで画像選択 ➡「適用」をタップ

3 「」をタップ

●静止画撮影画面に戻ります。

使いこなしチェック！

便利 ●セルフタイマーの動作時間やくり返しを設定したい（☞P.8-35）
●笑顔の検出レベルを変更したい●振り向きカメラの音を変更したい●壁紙カメラの時計／カレンダーを変更したい（☞P.8-36～P.8-37）

■プリティアレンジカメラ

1 被写体を画面に表示➡

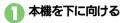
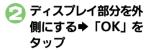
2 「」をタップ

- 撮影した静止画がかわいく調整されます。
- 元に戻すときは「」をタップします。

3 「適用」をタップ ➡「」をタップ

- 静止画撮影画面に戻ります。

個別に調整するとき
2のあと調整する部分のマーク（「」など）をタップ
■タップするたびに調整されます。

複数の顔が検出されたとき
- 2のあとに「」をタップすると、すべての顔が調整されます。調整する顔を選ぶときは、次の操作を行います。
顔枠をタップ（）➡「」をタップ➡3

静止画を加工するとき
1のあと「」をタップ➡利用する加工方法をタップ
■以降の操作は、「**静止画編集**」と同様です。

■自分撮りカメラ

自分を撮影するときは本機を下に向け、ディスプレイ部分を外側にします。

1 本機を下に向ける

2 ディスプレイ部分を外側にする➡「OK」をタップ

3 自分を画面に表示 ➡自動的に顔を検出

4 約2秒後に自動的に撮影／保存

5 「OK」をタップ

- 静止画撮影画面に戻ります。

■その他のカメラの使いかた

3連写カメラ	被写体を画面に表示➡ ➡保存する静止画をタップ ➡「**保存**」をタップ ●保存方法などは、「**スピード連写カメラ**」と同様です。
ベストセレクトフォト	
シーン別カメラ	被写体を画面に表示➡
モノクロカメラ	
セピアカメラ	
ミニチュアライズカメラ	
魚眼カメラ	
長時間露光カメラ	被写体を画面に表示➡ ●約30秒後にシャッターが閉じ撮影されます。
ブログカメラ	被写体を画面に表示➡ ➡「」をタップ➡ブログ投稿画面表示
手書きメモカメラ	被写体を画面に表示➡ ➡「」をタップ➡手書きで画面に直接描画➡「**決定**」をタップ➡「**新規保存**」／「**上書き保存**」をタップ ●「**新規保存**」を選んだときは、このあと画面の指示に従って操作してください。

使いこなしチェック！

便利 ●ミニチュアライズカメラの効果の範囲を設定したい●長時間露光カメラの露光時間を変更したい（☞P.8-37）

カメラの設定を変更する／登録する（マイカメラ登録）

カメラの設定を目的や状況に応じて変更することができます。また、よく使う設定を「**マイカメラ**」として登録できます。
- カメラの種類によっては、設定できない（表示されない）項目もあります。
- 各設定方法については、P.8-35～P.8-36を参照してください。その他、各用途別カメラ専用の設定項目もあります。

おもな設定項目

		内　容
ピントに関する設定	フォーカスの種類	ピントの合わせかたを設定します。 （「**標準（顔優先）**」／「**センター AF**」／「**接写**」／「**マニュアルフォーカス**」）
	コンティニュアスAF	連続的にピントを合わせるかどうかを設定します。 （「**On**」／「**Off**」）
	チェイスフォーカス	被写体を自動的に追尾するかどうかを設定します。 （「**On**」／「**Off**」）
	フォーカスマーク	ピントを合わせる枠のパターンを設定します。 （「**パターン１**」～「**パターン６**」）
シャッターに関する設定	ワンタッチシャッター	被写体をタップしたとき、自動的に撮影するかどうかを設定します。 （「**On**」／「**Off**」）
	セルフタイマー	セルフタイマーを設定します。 （「**Off**」／「**10秒**」／「**５秒**」／「**２秒**」）
	シャッターモード	笑顔や振り向きを検知して撮影できるようにします。 （「**ノーマル**」／「**笑顔フォーカス**」／「**振り向き**」）
	シャッター音	撮影時のシャッター音を設定します。 （「**パターン１**」～「**パターン３**」）
撮影画像に関する設定	撮影サイズ	撮影する静止画のサイズを設定します。 （「**14M（3240×4320）**」～「**QVGA（240×320）**」）
	画質設定	撮影する静止画の画質を設定します。 （「**ハイクオリティ**」／「**ファイン**」／「**ノーマル**」）

区分	項目	内　容
撮影環境に関する設定	ISO感度	撮影場所の明るさに合わせて、光を取り込む感度を設定します。 （「オート（～800）」～「高感度オート（～12800）」／「100」～「12800」）
	ホワイトバランス	撮影場所の光源に合わせた色調補正を設定します。 （「オート」／「太陽光」／「曇り／日陰」／「電球」／「蛍光灯」）
	明るさ調整	撮影場所の明るさに合わせて、光を取り込む量を設定します。 （「-2」～「+2」）
	モバイルライト	モバイルライトの点灯方法を設定します。 （「On」／「自動」／「接写」／「Off」）
保存に関する設定	保存先設定	撮影した静止画の保存場所を設定します。（「メモリカード優先」／「メモリカード固定」／「本体」／「デジタルカメラフォルダ」／「毎回確認」）
	自動保存設定	撮影した静止画の保存方法を設定します。（「On（プレビュー Off）」／「On（プレビュー2秒）」／「On（プレビュー手動）」／「Off」）
	バックグラウンド保存	撮影した静止画の保存をバックグラウンドで行うかどうかを設定します。 （「On」／「Off」）
その他の設定	手ぶれ補正	手ぶれ時の補正方法を設定します。 （「オート」／「オート（強）」／「Off」）
	ディスプレイ設定	撮影画面の表示を設定します。 （「通常表示」／「キーガイド表示」／「アイコン非表示」／「鏡像表示」）
	鏡像表示	撮影画面の表示を鏡像にするかどうかを設定します。 （「On」／「Off」）
	送信キー設定	撮影後にⓎを押したときの動作を設定します。

カメラの設定を変更する

画質設定を例に、カメラの設定変更を行います。横画面（タッチパネル）での操作を中心に説明します。

1 静止画撮影画面で「メニュー」をタップ

2 「画質設定」を2回タップ

3 変更後の画質を2回タップ

- 静止画撮影画面に戻ります。
- 設定項目によっては、変更内容がマークで確認できるものもあります。

設定変更したカメラを登録する（マイカメラ）

設定変更したカメラで撮影後、その設定に名前と画像を付けて、登録することができます。登録したカメラは、他の用途別カメラと同様に呼び出して利用することができます。横画面（タッチパネル）での操作を中心に説明します。

- カメラの種類によっては、登録できないものもあります。

マイカメラに登録する

1 静止画確認画面で「メニュー」をタップ ➡「マイカメラとして登録」をタップ

- このあと、続けて確認画面が表示されます。

2 枠をドラッグしてメニューに表示する範囲を選択

- ここで選択した部分が、カメラ選択時のメニューに表示されます。

3 「決定」をタップ

4 「マイカメラ名：」をタップ

5 登録するカメラ名を入力 ➡「完了」をタップ

6 「登録」をタップ

- マイカメラに登録されます。

メモを入力するとき
5のあと「メモ：」をタップ➡メモ入力➡「完了」をタップ➡6

登録したマイカメラを利用する

1 静止画撮影画面でカメラ切替のマーク（「こだわり」など）をタップ

2 フリックで利用するマイカメラを表示

3 利用するマイカメラをタップ

使いこなしチェック！

便利 ●マイカメラを削除したい●マイカメラを編集したい（☞P.8-38）

人物の顔を登録して活用する（個人検出）

あらかじめ人物の顔を登録しておくと、撮影時に顔を検出して情報を表示したり、おまかせアルバム（人物&ペットアルバム）に自動的に分類されるようになります。

- 人物は最大10名まで登録できます。
- 登録時には、相手の名前やメモ、優先順位などが登録できます。
- 撮影時、登録した人物の顔を検出します。登録した人物を複数検出したときは、一番優先順位の高い人物にフォーカスが当たります。

撮影時の情報表示

人物の顔や情報を登録する

横画面（タッチパネル）での操作を中心に説明します。

1 静止画撮影画面で「メニュー」をタップ

2 「個人／ペット検出」をタップ

3 「顔登録」をタップ

4 画面のガイドに合わせて人物の顔を表示

- 顔が検出されれば、ガイドの色が変わります。

5

- 顔が認識されれば、上のような画面が表示されます。
- 正しく認識されなかったときは、4～5をやり直してください。

6 登録する場所をタップ

7 「名前：」をタップ

8 登録する人物名を入力 ➡「完了」をタップ

9 「登録」をタップ

- 1名分の登録が完了します。
- 数字が小さい場所ほど、優先順位が高くなります。

メモを入力するとき

8のあと「メモ：」をタップ➡メモ入力➡「完了」をタップ➡9

文字色を設定するとき

8のあと「文字色：」をタップ➡設定する文字色をタップ➡9

■設定した文字色は、撮影時の顔検出情報表示に利用されます。

登録した情報を編集する

1. **静止画撮影画面で「メニュー」をタップ**
2. **「個人／ペット検出」をタップ ➡「顔情報編集」を2回タップ**

顔情報編集画面

3. **編集する人物をタップ ➡「編集」をタップ**

4. **編集する項目をタップ ➡登録時と同様の操作で修正**
5. **「登録」をタップ**
   - 上書き登録されます。

登録した人物を削除／移動する

人物を削除する方法を中心に説明します。

1. **顔情報編集画面で削除する人物をタップ**
2. **「メニュー」をタップ**
3. **「削除」をタップ ➡「はい」をタップ**
   - 人物が削除されます。

優先順位を変更するとき
　❷のあと「優先順位変更」をタップ➡移動後の場所をタップ

動画を撮影する

動画撮影時のご注意

動画撮影時には、2つの外部マイクをふさがないようにご注意ください。

ビューアポジションで撮影する

「**HDビデオカメラ**」を使って、ハイビジョン画質の動画を撮影してみましょう。横画面（タッチパネル）での操作を中心に説明します。

- 本体保存時は、連続撮影可能時間が4秒となります。メモリカードを取り付けて操作することをおすすめします。

1 オープンポジション時に（長く）

2 ビューアポジションにする

動画撮影画面（HDビデオカメラ）

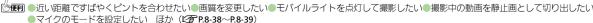
3 被写体を画面に表示➡

- 撮影開始音が鳴り、撮影が始まります。

4

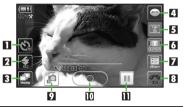
- 撮影終了音が鳴り、撮影が終了します。
- 動画が保存されたあと、プレビューが表示され、動画撮影画面に戻ります。
- 保存した動画は、おまかせアルバムや画像レビュー、データフォルダ、メディアプレイヤーで確認できます。

動画撮影中に着信があると

- 着信を受けても、撮影した動画は消去されません。通話などを終えると、保存後、自動で再生されてから、撮影後の画面に戻ります。

撮影中に電池残量が不足すると

- 撮影は中止されます。（途中までの撮影内容は保存されます。）

カメラの種類を切り替えるとき

【動画撮影画面】「メニュー」をタップ➡「かんたん設定」をタップ➡利用するビデオカメラをタップ

使いこなしチェック！

●近い距離ですばやくピントを合わせたい●画質を変更したい●モバイルライトを点灯して撮影したい●撮影中の動画を静止画として切り出したい●マイクのモードを設定したい　ほか（P.8-38～P.8-39）

撮影画面でできること（タッチパネル）

画面に表示される機能マークをタップすると、設定や動作が変更できたり、それぞれの機能が利用できます。

- カメラの種類によって、表示されるマークは異なります。

1	セルフタイマー	7	メニュー
2	モバイルライト	8	ビデオカメラ終了
3	ディスプレイ切替	9	静止画キャプチャ
4	シーン	10	撮影
5	撮影サイズ	11	一時停止／再開
6	カメラ切替		

機能マークの表示方法を変更するとき
【動画撮影画面】「［Display］」をタップ
- タップするたびに表示方法が変更されます。

■その他の操作

タッチパネルを利用すると、次の操作も行えます。

ズーム調整	映像を上下にドラッグ
明るさ調整	映像を左右にドラッグ
フォーカスロック	映像をタップ
撮影中止／やり直し	「CLEAR／BACK」をタップ（ビューアポジションのみ）

- 上記以外にも、メニュー操作（「**メニュー**」をタップ）でいろいろな機能を利用したり、設定を行うことができます。

シーンに合わせて撮影するとき
【動画撮影画面】「［AUTO］」をタップ➡フリックでシーンを表示➡シーンをタップ

ヘルプを表示するとき
【動画撮影画面】「メニュー」をタップ➡「ヘルプ」をタップ

静止画のカメラなどに切り替えるとき
【動画撮影画面】カメラ切替のマーク（「［HDビデオカメラ］」など）をタップ➡フリックで起動するカメラを表示➡起動するカメラをタップ

オープンポジションで撮影する

「**メールビデオカメラ**」を使って、撮影した動画をメールに添付して送信してみましょう。縦画面（ボタン）での操作を中心に説明します。

1. ➡
2. ➡「**かんたん設定**」➡
3. 「**メールビデオカメラ**」➡

動画撮影画面（メールビデオカメラ）

4. **被写体を画面に表示➡**
   - 撮影開始音が鳴り、撮影が始まります。
5.
   - 撮影終了音が鳴り、撮影が終了します。
   - 動画が保存されたあと、プレビューが表示されます。
6. **プレビュー表示中に**
7. 「**メール添付**」➡
   - メール作成画面が表示されます。
8. **必要な内容入力➡**
   - メールが送信されます。

カメラの種類を切り替えるとき
【動画撮影画面】➡「かんたん設定」➡➡利用するビデオカメラ選択➡

撮影画面でできること（ボタン）

ズーム調整	／
明るさ調整	／
モバイルライト切替	
画質設定	※
撮影一時停止／再開	（撮影中に）※
静止画キャプチャ	（撮影中に）※
撮影中止／やり直し	
ヘルプ表示	

※ カメラや撮影サイズによっては操作できないことがあります。

- 上記以外にも、メニュー操作（を押す）でいろいろな機能を利用したり、設定を行うことができます。

ゴルフスイングをチェックする

２つの動画を同時に再生することで、ゴルフスイングのチェック（比較）が行えます。
- ゴルフスイングビデオカメラで、スイングを確認するときには、安全な位置で撮影してください。

ゴルフスイングビデオカメラで撮影する

横画面（タッチパネル）での操作を中心に説明します。

1. **動画撮影画面でカメラ切替のマーク（「 」など）をタップ**
2. **フリックで「ゴルフスイングビデオカメラ」を表示してタップ**
3. **頭の位置が緑のガイド内に納まるように調整➡**
   - セルフタイマーが動作します。
   - 約10秒後、撮影が開始され、自動的に保存されたあと、プレビューが表示されます。

自分で撮影するとき
- オープンポジションでディスプレイ部分を外側に回転させると、撮影画面を見ながら自分で撮影できます。（セルフショットポジション）
  このとき、次の操作を行うと鏡像表示されます。
  「メニュー」をタップ➡「各種設定」をタップ➡「ディスプレイ設定」をタップ➡「鏡像表示」をタップ

ゴルフスイングを比較する

ゴルフスイングビデオカメラで撮影した動画を２つ同時にスロー再生して、比較します。縦画面（ボタン）での操作を中心に説明します。
- ゴルフスイング以外の動画などは、同時再生できないことがあります。
- ゴルフスイングビデオカメラで撮影した動画だけが、ゴルフスイング再生できます。
- スイング速度の差異や背景など撮影時の条件によっては、正常なスイング解析や同時再生ができないことがあります。

1. **◉➡「ニュース／エンタメ」➡◉➡「メディアプレイヤー」➡◉**
2. **「ムービー」➡◉➡「ゴルフスイング再生」➡◉**
3. **保存場所選択➡◉**
4. **１つ目のファイル選択➡◉（□／☑）**
5. **２つ目のファイル選択➡◉（□／☑）**
6.
   - このあと確認画面で✉を押すと、以降の確認画面の表示を設定できます。
7. **◉➡◉**
   - 同時再生の処理が始まります。
8. **◉**
   - スロー再生が始まります。

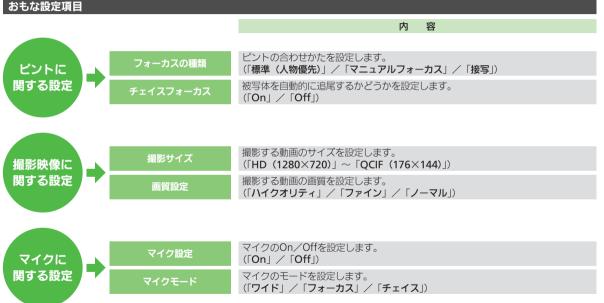
頭の位置を設定し直すとき
　7で◉➡✉（上変更）／Y!（下変更）➡◈枠を頭の位置に調整➡◉➡◉➡8

スイングの方向や録画の方向を設定するとき
　7で◉➡✉（上変更）／Y!（下変更）➡✉（前候補）／Y!（次候補）➡◉➡◉➡8

一時停止するとき
　再生中に◉
- 一時停止中に◈を押すと、連続コマ送りで再生されます。

先頭に戻るとき
　再生中に◈

通常速度で再生するとき
　8で◉（長く）

8 カメラ／画像編集

ビデオカメラの設定を変更する／登録する（マイビデオカメラ登録）

ビデオカメラの設定を目的や状況に応じて変更することができます。また、よく使う設定を「**マイビデオカメラ**」として登録できます。

- カメラの種類によっては、設定できない（表示されない）項目もあります。
- 各設定方法については、P.8-38～P.8-39を参照してください。

おもな設定項目

	項目	内　容
ピントに関する設定	フォーカスの種類	ピントの合わせかたを設定します。 （「**標準（人物優先）**」／「**マニュアルフォーカス**」／「**接写**」）
	チェイスフォーカス	被写体を自動的に追尾するかどうかを設定します。 （「**On**」／「**Off**」）
撮影映像に関する設定	撮影サイズ	撮影する動画のサイズを設定します。 （「**HD（1280×720）**」～「**QCIF（176×144）**」）
	画質設定	撮影する動画の画質を設定します。 （「**ハイクオリティ**」／「**ファイン**」／「**ノーマル**」）
マイクに関する設定	マイク設定	マイクのOn／Offを設定します。 （「**On**」／「**Off**」）
	マイクモード	マイクのモードを設定します。 （「**ワイド**」／「**フォーカス**」／「**チェイス**」）

		内　容
撮影環境に関する設定	明るさ調整	撮影場所の明るさに合わせて、光を取り込む量を設定します。 （「-2」～「+2」）
	モバイルライト	モバイルライトの点灯方法を設定します。 （「On」／「Off」）
	減光（ND）フィルタ設定	減光（ND）フィルタの動作を設定します。 （「自動」／「固定」）
保存に関する設定	保存先設定	撮影した動画の保存場所を設定します。 （「メモリカード優先」／「メモリカード固定」／「本体」／「毎回確認」）
	自動保存設定	撮影した動画の保存方法を設定します。 （「On（プレビュー Off）」／「On（プレビュー On）」／「Off」）
その他の設定	手ぶれ補正	手ぶれ時の補正方法を設定します。 （「On」／「Off」）
	ディスプレイ設定	撮影画面の表示を設定します。 （「通常表示」／「キーガイド表示」／「アイコン非表示」／「鏡像表示」）
	セルフタイマー	セルフタイマーを設定します。 （「Off」／「10秒」／「５秒」／「２秒」）
	映像／音声形式	映像／音声の形式を設定します。 （「H.264/AAC」／「MPEG4/AMR」）

ビデオカメラの設定を変更する

撮影サイズを例に、ビデオカメラの設定変更を行います。横画面（タッチパネル）での操作を中心に説明します。

1 動画撮影画面で「メニュー」をタップ

2 「撮影サイズ」をタップ

3 変更後の撮影サイズをタップ

- 動画撮影画面に戻ります。
- 設定項目によっては、変更内容がマークで確認できるものもあります。

設定変更したビデオカメラを登録する（マイビデオカメラ）

変更したビデオカメラの設定を、登録することができます。登録したビデオカメラは、マイビデオカメラとして呼び出して利用することができます。横画面（タッチパネル）での操作を中心に説明します。

- あらかじめ登録したい設定に変更しておいてください。

マイビデオカメラに登録する

1 動画撮影画面で「メニュー」をタップ ➡「かんたん設定」をタップ

2 「マイビデオカメラ１へ登録」／「マイビデオカメラ２へ登録」をタップ

- マイビデオカメラに登録されます。

すでに登録されているマイビデオカメラに上書きするとき
2のあと「はい」をタップ

登録したマイビデオカメラを利用する

1 動画撮影画面で「メニュー」をタップ ➡「かんたん設定」をタップ

2 利用するマイビデオカメラをタップ

おまかせアルバムで静止画や動画を確認する

おまかせアルバムとは

本機には、撮影した画像（静止画や動画）を最大500冊のアルバムに分類できる、便利なおまかせアルバムが搭載されています。お買い上げ時には、次のアルバムが準備されており、撮影した画像が自動的に分類されるようになっています。（ご自分で新しいアルバムを登録することもできます。）

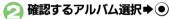
人物＆ペットアルバム	被写体（顔登録している人物や、検出されたペット）ごとのアルバムです。
イベントアルバム	カレンダーの予定期間中に撮影した画像を集めたアルバムです。
カメラ別アルバム	利用したカメラ別のアルバムです。
日付別アルバム	同じ日に撮影した画像を集めたアルバムです。

おまかせアルバムでの表示について

- おまかせアルバムに登録されている画像は、データフォルダに保存されています。そのため、データフォルダ側で削除すると、おまかせアルバムで表示されなくなりますので、ご注意ください。

- おまかせアルバムには、画像の保存場所情報が記憶されます。画像そのものは、保存されません。
- 1つの画像が、複数のアルバムに自動分類されることもあります。（例：用途別カメラを使って、顔登録している人物を撮影したときは、「**カメラ別アルバム**」と「**人物＆ペットアルバム**」に登録されます。）
  また、1枚の静止画に顔登録している人物が複数写っているときは、その人ごとの「**人物＆ペットアルバム**」に登録されます。

おまかせアルバムを確認する

縦画面（ボタン）での操作を中心に説明します。

1 ◉➡「カメラ」➡◉➡「おまかせアルバム」➡◉

おまかせアルバム画面

- 「**オススメ**」には、最近更新されたアルバムが分類されています。
- 「**人気トップ 10**」には、確認回数の多いアルバムが10冊分類されています。

2 確認するアルバム選択➡◉

アルバム一覧画面

- アルバム内の個別アルバムが表示されます。

3 確認する個別アルバム選択➡●

アルバム表示画面

4 ◎で静止画／動画選択

5 ●

- 静止画や動画が表示されます。
- 「**スピード連写カメラ**」または「**3連写カメラ**」のアルバムを選んだときは、静止画が連続表示されます。（連写スライド）
  連写スライドを停止するときは●を押します。

最新のアルバムを表示するとき
　❶のあと Y!
個別アルバム内の静止画を連続して表示するとき
　❷のあと個別アルバム選択➡✉➡「スライドショー」➡●

オリジナルアルバムを作成する

3つのアルバム（人物&ペット、イベント、カメラ別）の分類条件や日時の指定を組み合わせて、オリジナルのアルバムを作成することができます。人物&ペットアルバムとカメラ別アルバムを組み合わせたアルバム作成を例に説明します。

1 おまかせアルバム画面で✉➡「オリジナルアルバム作成」➡●

2 「人&ペットを選ぶ」➡●

3 人物選択➡●

- ❸をくり返し、登録する人物をすべて指定します。

4 Y!

5 「カメラの種類を指定する」➡●

6 カメラ選択➡●

- ❻をくり返し、登録するカメラをすべて指定します。

7 Y!

8 「アルバムを作成する」➡●

9 アルバム名入力➡●

10 「はい」➡●

作成前にアルバムを確認するとき
　❼のあと「アルバムをプレビューする」➡●
　■ CLEAR/BACKを押すと、元の画面に戻ります。
分類条件を編集するとき
　【アルバム一覧画面】編集するアルバム選択➡✉➡「振り分け条件編集」➡●➡編集する項目選択➡●➡編集完了➡Y!
　■「**日時を指定する**」以外のときは、このあとY!を押します。

アルバムを編集する

- アルバムによっては、編集できないこともあります。

アルバム名を変更する

1. **アルバム一覧画面で、編集するアルバム選択➡✉**
2. **「アルバム名変更」➡◉**
3. **アルバム名修正➡◉**

個別アルバムに画像を追加する

- 日付別アルバム、カメラ別アルバムには追加できません。

1. **アルバム一覧画面で、編集するアルバム選択➡✉**
2. **「画像を追加」➡◉**

3. **フォルダ選択➡◉**
   - 「デジタルカメラフォルダ」を選んだときは、登録されているフォルダを選ぶ必要があります。
4. **追加する画像選択➡◉**

データフォルダ画面から追加するとき
◉➡「データフォルダ」➡◉➡「ピクチャー」／「デジタルカメラ」／「ムービー」➡◉➡画像選択➡✉➡「アルバム登録」➡◉➡アルバム選択➡◉➡個別アルバム選択➡◉
■「デジタルカメラ」を選んだときは、登録されているフォルダを選ぶ必要があります。

個別アルバムを削除する

1. **アルバム一覧画面で、削除するアルバム選択➡✉**
2. **「削除」➡◉**
3. **「はい」➡◉**

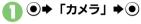
画像にコメントを付ける

1. **アルバム表示画面で、画像選択➡✉**
2. **「コメントを編集」➡◉**
3. **コメント入力➡◉**

- 入力したコメントは、アルバム表示画面に表示されます。

その他の編集（設定）について
- おまかせアルバムの編集（設定）は、基本的にデータフォルダと同様です。詳しくは、「**データフォルダ／メモリカード**」の章を参照してください。

8 カメラ／画像編集

使いこなしチェック！

便利 ●アルバムの表紙写真を変更したい●アルバム内の画像を並べ替えたい●データフォルダのシークレットを一時的に解除したい●アルバムの詳細情報を確認したい●画像を他のアルバムに貼りたい●画像をアルバムからはがしたい●画像を削除したい（☞P.8-39）

画像レビューで静止画や動画を確認する

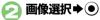
最後に撮影した画像を確認する

最後に撮影した画像（静止画／動画のいずれか）を表示できます。表示後は、引き続き以前に撮影した画像を確認することができます。

画像レビュー画面

- 画像レビューを終了するときは、[終話]を押します。

静止画を拡大するとき
　❷のあと●

動画を再生／一時停止するとき
　❷のあと●（押すたびに一時停止⇔再生）

画像レビュー画面での操作を確認するとき
　【画像レビュー画面】[0]

以前撮影した画像を確認する

1 画像レビュー画面で[Y!]

画像リスト画面

- 静止画または動画のリストが表示されます。
- リストを切り替えるときは、[Y!]を押します。

- 画像が表示／再生されます。

静止画を加工する

静止画加工について

静止画加工には次の種類があります。

- 静止画の種類やサイズによっては、加工できないことがあります。

サイズ変更	固定サイズに変更／自由に切り出し
フレーム	画像に囲み（フレーム）を貼り付け
テキスト貼付	画像に文字／日付を貼り付け
レタッチ	画像の色あい／タッチを変更
スタンプ	画像にスタンプを貼り付け
フェイスアレンジ	画像内の顔を泣き顔や怒った顔に加工
補正	画像を補正
回転	画像の向きを回転
ミニチュア&モザイク	画像を模型のように加工／モザイク加工
お絵かきペン	画像に線や絵を描く
保存形式	ファイル形式／サイズを変更

画像加工の基本操作

1. ●➡「データフォルダ」➡●
2. 「ピクチャー」➡●
   ➡編集する静止画選択➡●
3. ✉➡「編集」➡●
4. 「画像加工」➡●

画像加工画面

5. 加工の種類選択➡●
   ➡各画像編集の操作
   - 画像編集をやり直すときは、CLEAR/BACKを押します。
6. 編集が終わればY!
7. 「新規保存」➡●
   - 上書き保存するときは、「**上書き保存**」を選び●を押します。このとき、8は必要ありません。
8. ファイル名入力➡●
   ➡「ここに保存」➡●

画像加工後の画像を元に戻すとき
5のあと「元に戻す」➡●

■ 上記操作のあと再度画像加工した状態に戻すときは、「**やり直し**」を選び、●を押します。

サイズを変更する

静止画のサイズを目的に応じて変更することができます。

固定サイズに変更する

❶ **画像加工画面で「サイズ変更」➡◉**

サイズ変更画面

❷ **変更後のサイズ選択➡◉**

❸ **表示範囲指定**

- 画像の上に枠が表示されていないとき、❸は必要ありません。

❹ **◉**

- 編集操作が完了します。

表示範囲内の画像を拡大／縮小するとき
❸のあと✉➡◎➡❹

サイズを自由に変更する

❶ **サイズ変更画面で「自由切出」➡◉**

❷ **切り出す左上に「＋」を移動➡✉**

❸ **切り出す右下に「＋」を移動➡◉**

❹ **◉**

- 編集操作が完了します。

表示範囲を移動するとき
❸のあと◎➡❹

表示範囲内の画像を拡大／縮小するとき
❸のあと✉➡◎➡❹

使いこなしチェック！

便利 ●その他の画像加工を利用したい（☞P.8-40）

静止画に絵を描く

画面の上を指でなぞって線を引いたり、簡単な絵を描くことができます。

1 **画像加工画面で「お絵かきペン」➡◉**

2 **画面にタッチし、描きたい方向へドラッグする**

3 **◉**

●編集操作が完了します。

線の太さや色を変更するとき
　2で✉➡太さ選択➡◉➡色選択➡◉➡Y!

絵文字を利用するとき
　2で✉➡✉➡サイズ選択➡◉➡絵文字選択➡◉➡Y!

描き直すとき
●CLEAR/BACKを押します。

画像を拡大するとき
　2でY!

画像の表示範囲を変更するとき
　2で画面四隅にある矢印部分をドラッグ

静止画を装飾する

魚眼レンズで撮影したように加工したり、油絵タッチにするなど、いろいろな装飾が行えます。

1 **画像加工画面で「レタッチ」➡◉**

2 **装飾の種類選択➡◉**

3 **◉**

●編集操作が完了します。

静止画にフレーム（枠）を付ける

1 **画像加工画面で「フレーム」➡◉**

2 **フレームの種類選択➡◉**

3 **◉**

●編集操作が完了します。

顔写真を加工する

笑った顔や泣いた顔などに変形することができます。

1 **画像加工画面で「フェイスアレンジ」➡◉**

フェイスアレンジメニュー画面

2 **アレンジの種類選択➡◉**

3 **◉**

●編集操作が完了します。

フェイスアレンジご利用時のお願い
●フェイスアレンジ後の静止画をS!メールに添付したり、壁紙などに設定するときは、人格権・肖像権を尊重し、他の方への中傷などにご配慮ください。

顔パーツの位置や大きさを調整する

フェイスアレンジで顔パーツの位置がずれているときに調整します。

1 フェイスアレンジメニュー画面で✉➡✉

- 枠の左上に「+」が表示されます。

2 ◈顔の輪郭左上に「+」を移動➡✉

3 ◈顔の輪郭右下に「+」を移動

- 顔の輪郭位置の指定が完了します。このあと、画面上部のガイドに従って、2〜4と同様に目や口の位置を指定してください。

5 ◉➡「はい」➡◉➡「ここに保存」➡◉

- 調整した顔パーツを含む静止画が、新しい静止画として保存されます。
このあと、調整した顔パーツで引き続き加工を楽しめます。

静止画を合成する

静止画合成について

静止画合成には次の種類があります。

- 静止画の種類やサイズによっては、合成できないことがあります。

分割画像	最大４枚の静止画を縮小し、１枚の静止画に合成
パノラマ合成	２枚の静止画を横に並べて１枚の静止画に合成

２枚の静止画をパノラマ合成する

静止画にあわせて次の効果が選べます。

近景	近距離で撮影した静止画
ドキュメント	説明板や文字のある静止画
標準	上記以外の静止画

1. ◉➡「データフォルダ」➡◉
2. 「ピクチャー」➡◉ ➡編集する静止画選択➡◉
3. ✉➡「編集」➡◉
4. 「画像合成」➡◉
5. 「パノラマ合成」➡◉

- ❷で選んだ静止画が、左側の画像として指定されます。

6. 「<未登録>」➡◉ ➡合成する静止画選択➡◉
7. 「EFFECT」➡◉➡効果選択 ➡◉
   - 編集操作が完了します。
8. 編集が終われば Y!
   - パノラマ合成後の画像が表示されます。

9. ◉

10. ファイル名入力➡◉ ➡「ここに保存」➡◉

静止画を変更するとき
❻のあと変更する静止画選択➡◉➡✉ ➡利用する静止画選択➡◉

左右の静止画を入れ替えるとき
❻のあと✉

使いこなしチェック！

便利 ●分割画像を作成したい（☞P.8-40）

動画を編集する

開始位置と終了位置を指定して、動画を短く編集することができます。

- ソフトバンク携帯電話のシャープ製端末で撮影された動画だけ編集することができます。（動画によっては、編集できないものもあります。）

1. ●➡「データフォルダ」➡●
2. 「ムービー」➡●➡編集する動画選択➡●
3. ✉➡「編集」➡●

4. ◎開始位置選択➡✉
   - 開始位置が指定されます。
5. ◎終了位置選択➡●
   - 終了位置が指定され、指定した開始位置から終了位置までの動画が再生されます。
6. Y!
   - 編集された動画が保存、再生されます。

静止画をプリントする

プリントを指定する（DPOF）

メモリカード内の静止画の中から、プリントしたい静止画と枚数を指定しておけば、DPOF対応のデジタルカメラプリントショップやプリンタで、指定した情報に沿ってプリントできます。

- 他の機器でプリント指定した情報があるときは、以前のプリント指定を削除してから操作してください。

1. ●➡「設定」➡●
➡◎「本体・メモリカード」
2. 「メモリカードメニュー」➡●
➡「プリント指定（DPOF）」
➡●
3. 「枚数指定」➡●
4. 「個別指定」➡●
➡フォルダ選択➡●
5. 静止画選択➡✉

6. プリント枚数入力➡●
   - 続けて他の静止画の枚数を指定するときは、5～6をくり返します。
7. Y!

すべての静止画に同じ枚数を指定するとき
4で「一括指定」➡●➡プリント枚数入力➡●

プリント指定を解除するとき
6で「00」入力➡●➡Y!

プリント指定の状況を確認するとき
3で「プリント指定状況確認」➡●

プリンタと接続してプリントする

Bluetooth®対応のプリンタで静止画をプリントします。ピクチャーフォルダ内の静止画のプリントを例に説明します。

- あらかじめ、プリンタをBluetooth®受信できる状態にしておいてください。
- 静止画やサイズによっては、送信できないことがあります。

1. ●➡「データフォルダ」
➡●➡「ピクチャー」➡●
2. プリントする静止画選択
➡✉➡「プリント」➡●
3. 「Bluetooth」➡●
➡利用するプリンタ選択➡●
4. 「はい」➡●
   - プリントを中止するときは、Y!を押します。

認証コードの入力を要求されたとき
認証コード入力➡●

8 カメラ／画像編集

使いこなしチェック！

便利 ●プリント指定の内容を変更したい（☞P.8-41）

カメラ全般

ボタン（📷／●）で起動するカメラを変更したい [カメラキー設定]	●➡「カメラ」➡●➡「カメラキー設定」➡●➡ボタン選択➡●➡起動するカメラ選択➡●

静止画撮影

●カメラや設定状況によっては、設定できない項目や階層が異なる項目があります。

利用できるボタン操作やタッチパネル操作を知りたい [ヘルプ]	静止画撮影画面で✉➡「ヘルプ」➡● ●このあと㋳を押すたびに、「**タッチ操作**」（タッチパネル操作）→「**キー操作**」（ボタン操作）の順に切り替わります。
Bluetooth® 対応腕時計で撮影したい [リモートシャッター]	静止画撮影画面でBluetooth®対応腕時計の指定されているボタンを押す ●あらかじめBluetooth®対応腕時計を接続し、リモートシャッター設定を「**On**」にしておいてください。詳しい操作方法は、Bluetooth®対応腕時計の取扱説明書を参照してください。
Bluetooth® 対応腕時計でリモート撮影しない [リモートシャッター設定]	静止画撮影画面で✉➡「シャッター設定」➡●➡「リモートシャッター設定」➡●➡「Off」➡● ●Bluetooth® 対応腕時計を登録しているときに設定できます。

■静止画設定（全般）

セルフタイマーの動作時間やくり返しを設定したい [セルフタイマー]	静止画撮影画面で✉➡「セルフタイマー」➡●➡時間選択➡● ●セルフタイマーカメラのときは、くり返しも設定できます。
撮影サイズを変更したい [撮影サイズ]	静止画撮影画面で✉➡「撮影サイズ」➡●➡サイズ選択➡●
画面の中心にフォーカスを合わせたい [センター AF]	静止画撮影画面で✉➡「フォーカス設定」➡●➡「センター AF」➡●
近い距離ですばやくピントを合わせたい [接写]	静止画撮影画面で✉➡「フォーカス設定」➡●➡「接写」➡●
自分でピントを合わせて撮影したい [マニュアルフォーカス]	静止画撮影画面で✉➡「フォーカス設定」➡●➡「マニュアルフォーカス」➡●➡ピント調整➡● ●ピント調整をやり直すときは、↩を押します。
ピントを連続的に合わせない [コンティニュアスAF]	静止画撮影画面で✉➡「フォーカス設定」➡●➡「コンティニュアスAF」➡●➡「Off」➡●
フォーカスロックした対象を自動的に追尾しない [チェイスフォーカス]	静止画撮影画面で✉➡「フォーカス設定」➡●➡「チェイスフォーカス」➡●➡「Off」➡●
フォーカス枠のパターンを変更したい [フォーカスマーク]	静止画撮影画面で✉➡「フォーカス設定」➡●➡「フォーカスマーク」➡●➡パターン選択➡●
顔検出時ペットを優先したい [ペット優先]	静止画撮影画面で✉➡「個人／ペット検出」➡●➡「検出設定」➡●➡「ペット優先」➡● ●「ペット優先」に設定すると、個人検出が無効になります。
個人検出やペット検出を無効にしたい [個人／ペット検出Off]	静止画撮影画面で✉➡「個人／ペット検出」➡●➡「検出設定」➡●➡「個人／ペット検出Off」➡●
被写体をタップしたときに撮影したい [ワンタッチシャッター]	静止画撮影画面で✉➡「シャッター設定」➡●➡「ワンタッチシャッター」➡●➡「On」➡●

笑顔を検出して自動的に撮影したい [笑顔フォーカス]	静止画撮影画面で✉➡「シャッター設定」➡◉➡「シャッターモード」➡◉➡「笑顔フォーカス」➡◉
笑顔の検出レベルを変更したい [笑顔レベル]	静止画撮影画面で✉➡「シャッター設定」➡◉➡「笑顔レベル」➡◉➡レベル選択➡◉ ●笑顔が検出されにくいときは、レベルを下げてください。
被写体が振り向いたとき自動的に撮影したい [振り向き]	静止画撮影画面で✉➡「シャッター設定」➡◉➡「シャッターモード」➡◉➡「振り向き」➡◉
シャッター音を変更したい [シャッター音]	静止画撮影画面で✉➡「シャッター設定」➡◉➡「シャッター音」➡◉➡パターン選択➡◉ ●連写撮影時のシャッター音は変更できません。
画質を変更したい [画質設定]	静止画撮影画面で✉➡「各種設定」➡◉➡「画質設定」➡◉➡画質選択➡◉
撮影場所の明るさに応じて感度を変更したい [ISO感度]	静止画撮影画面で✉➡「各種設定」➡◉➡「ISO感度」➡◉➡感度選択➡◉
光源に合わせて色調を補正したい [ホワイトバランス]	静止画撮影画面で✉➡「各種設定」➡◉➡「ホワイトバランス」➡◉➡光源の種類選択➡◉
明るさを調整したい [明るさ調整]	静止画撮影画面で✉➡「各種設定」➡◉➡「明るさ調整」➡◉➡明るさ選択
手ぶれ補正の設定を有効にしたい [手ぶれ補正]	静止画撮影画面で✉➡「各種設定」➡◉➡「手ぶれ補正」➡◉➡「オート」／「オート（強）」➡◉
長時間露光で撮影したい [長時間露光]	静止画撮影画面で✉➡「各種設定」➡◉➡「長時間露光」➡◉➡露光時間選択➡◉
マーク表示を切り替えたい [ディスプレイ設定]	静止画撮影画面で✉➡「各種設定」➡◉➡「ディスプレイ設定」➡◉➡設定項目選択➡◉

撮影画面を鏡像表示にしたい [鏡像表示]	静止画撮影画面で✉➡「各種設定」➡◉➡「鏡像表示」➡◉➡「On」➡◉
Ⓨを押したときの送信方法を変更したい [送信キー設定]	静止画撮影画面で✉➡「各種設定」➡◉➡「送信キー設定」➡◉➡「短押し」／「長押し」➡◉➡送信方法選択➡◉ ●短押し／長押しでの送信方法を個別に変更できます。
保存先を設定したい [保存先設定]	静止画撮影画面で✉➡「保存設定」➡◉➡「保存先設定」➡◉➡保存先選択➡◉
撮影後の保存方法を設定したい [自動保存設定]	静止画撮影画面で✉➡「保存設定」➡◉➡「自動保存設定」➡◉➡設定項目選択➡◉ ●「Off」にしたときは、撮影後に◉を押すと保存されます。
撮影画像の保存から次の撮影に移るまでの時間を短縮しない [バックグラウンド保存]	静止画撮影画面で✉➡「保存設定」➡◉➡「バックグラウンド保存」➡◉➡「Off」➡◉
モバイルライトの設定を変更したい [モバイルライト]	静止画撮影画面で✉➡「モバイルライト」➡◉➡設定項目選択➡◉ ● 1回の撮影で点灯できるのは、10分までです。点灯後10分経過すると、自動的に消灯します。再度点灯するときは、一度カメラを終了し、再度起動してください。 ●モバイルライトは、発光方向を確認してから使用してください。また、人の目に近づけて点灯させたり、発光部を直視したりしないでください。

■静止画設定（用途別カメラ）

連写の種類を変更したい [連写種類]	「スピード連写カメラ」の撮影画面で✉➡「連写種類」➡◉➡種類選択➡◉
振り向きカメラの音を変更したい [振り向かせ音選択]	「振り向きカメラ」の撮影画面で✉➡「振り向かせ音選択」➡◉➡ボタン選択➡◉➡音選択➡◉

壁紙カメラの時計／カレンダーを変更したい [時計／カレンダー表示]	「壁紙カメラ」の撮影画面で⊠➡「時計／カレンダー表示」➡◉➡時計／カレンダー選択➡◉
ミニチュアライズカメラの効果の範囲を設定したい [ミニチュア設定]	「ミニチュアライズカメラ」の撮影画面で⊠➡「ミニチュア設定」➡◉➡範囲選択➡◉
長時間露光カメラの露光時間を変更したい [露光時間]	「長時間露光カメラ」の撮影画面で⊠➡「露光時間」➡◉➡時間選択➡◉

■画像補正／確認

顔優先オートフォーカスで撮影した静止画を補正したい [顔検出連動]	共通操作 静止画撮影直後に⊠➡「顔検出連動」➡◉➡下記の操作 ●自動保存設定が「Off」のときに有効です。
	人物や背景の明るさを調整する 「逆光補正」➡◉➡◉➡◉
	顔の輪郭外をぼかす 「ポートレート」➡◉➡◉➡◉
逆光などで暗い静止画を補正したい [ダイナミックレンジ補正]	静止画撮影直後に⊠➡◉ ●「自動保存設定」の設定内容によっては、利用できなかったり、メニュー操作が必要なことがあります。
プリティアレンジを加えたい [プリティ]	静止画撮影直後に⊠➡「各種加工」➡◉➡「プリティ」➡◉ ●このあと1／2／3を押すと、別のアレンジを加えることができます。アレンジ完了後、◉を2回押すと、保存されます。 ●自動保存設定が「Off」のときに有効です。
撮影した画像を模型のように加工したい [ミニチュア加工]	静止画撮影直後に⊠➡「ミニチュア加工」➡◉➡◉➡◉ ●自動保存設定が「Off」のときに有効です。
魚眼レンズで撮影したように加工したい [魚眼加工]	静止画撮影直後に⊠➡「魚眼加工」➡◉➡◉➡◉ ●自動保存設定が「Off」のときに有効です。

画像をモザイク加工したい [モザイク]	共通操作 静止画撮影直後に⊠➡「各種加工」➡◉➡「モザイク」➡◉➡下記の操作 ●自動保存設定が「Off」のときに有効です。
	顔全体や目を加工する 1（顔）／2（目）➡◉➡◉
	複数の顔をすべて加工する 1（顔）／2（目）➡1➡◉➡◉
	複数の顔から加工する顔を選ぶ 1（顔）／2（目）➡◎顔選択➡◉（☑）➡2➡◉➡◉
	四角や楕円で範囲を指定して加工する 3（四角）／4（楕円）➡◎加工する左上に「＋」を移動➡⊠➡◎加工する右下に「＋」を移動➡◉➡◉➡◉➡◉
文字などが見やすいように画像を補正したい [ショットメモ]	静止画撮影直後に⊠➡「各種加工」➡◉➡「ショットメモ」➡◉➡◎補正画像選択➡◉➡◉ ●自動保存設定が「Off」のときに有効です。
ガイダンスに従って最適な設定で撮影し直したい [撮り直しガイダンス]	静止画撮影直後にTV ●以降は、画面の指示に従って操作してください。 ●「自動保存設定」の設定内容によっては、利用できないことがあります。
撮影直後の静止画を拡大してピントの合い具合などを確認したい [画像部分拡大]	撮影直後に1～9（長く） ●自動保存設定が「Off」、「On（プレビュー手動）」のときに有効です。 ●◎を押すと、拡大部分を上下左右に移動して表示できます。このあと◉を押すとさらに拡大でき、CLEAR/BACKを押すと通常表示に戻ります。 ●画面を9分割したとき、拡大したい位置はどのボタンに対応しているかは下記を参考にしてください。 1（左上） 2（中央上） 3（右上） 4（左） 5（中央） 6（右） 7（左下） 8（中央下） 9（右下） ●撮影サイズなどによっては、拡大表示できないことがあります。

撮影した静止画をくっきりと補正したい [くっきり補正]	静止画撮影直後に⊠➡「くっきり補正」➡◉➡◉➡◉
静止画撮影後メールに添付したい [メール送信]	静止画撮影直後にⓨ➡必要な項目入力➡ⓨ
撮影した静止画を赤外線で高速送信したい [IrSS送信]	静止画撮影直後にⓨ（長く）➡「はい」／「いいえ」➡◉ ●あらかじめ受信側を待機状態にしておいてください。

■マイカメラ

マイカメラを削除したい [マイカメラ削除]	静止画撮影画面で⊠➡「カメラ切り替え」➡◉➡マイカメラ選択➡⊠➡「マイカメラ削除」➡◉➡「はい」➡◉
マイカメラを編集したい [マイカメラ編集]	静止画撮影画面で⊠➡「カメラ切り替え」➡◉➡マイカメラ選択➡⊠➡「マイカメラ編集」➡◉➡「マイカメラ名：」／「メモ：」➡◉➡マイカメラ名／メモ修正➡◉➡ⓨ

動画撮影

●カメラや撮影サイズによっては、設定できない項目があります。

利用できるボタン操作やタッチパネル操作を知りたい [ヘルプ]	動画撮影画面で⊠➡「ヘルプ」➡◉ ●このあとⓨを押すたびに、「**タッチ操作**」（タッチパネル操作）→「**キー操作**」（ボタン操作）の順に切り替わります。
セルフタイマーの動作時間を設定したい [セルフタイマー]	動画撮影画面で⊠➡「セルフタイマー」➡◉➡時間選択➡◉
明るさを調整したい [明るさ調整]	動画撮影画面で⊠➡「各種設定」➡◉➡「明るさ調整」➡◉➡明るさ選択
近い距離ですばやくピントを合わせたい [接写]	動画撮影画面で⊠➡「フォーカス設定」➡◉➡「接写」➡◉
自分でピントを合わせて撮影したい [マニュアルフォーカス]	動画撮影画面で⊠➡「フォーカス設定」➡◉➡「マニュアルフォーカス」➡◉➡ピント調整➡◉ ●ピント調整をやり直すときは、⊡を押します。
フォーカスロックした対象を自動的に追尾しない [チェイスフォーカス]	動画撮影画面で⊠➡「フォーカス設定」➡◉➡「チェイスフォーカス」➡◉➡「Off」➡◉
あらかじめピントを合わせた状態で撮影したい [フォーカスロック]	動画撮影画面で⊡ ●ピントを合わせたい被写体を、映像の中央に表示させた状態で操作してください。 ●フォーカスロックを解除するときは、⊡を押します。
画質を変更したい [画質設定]	動画撮影画面で⊠➡「各種設定」➡◉➡「画質設定」➡◉➡画質選択➡◉
撮影画面の表示を変更したい [ディスプレイ設定]	動画撮影画面で⊠➡「各種設定」➡◉➡「ディスプレイ設定」➡◉➡設定項目選択➡◉
撮影後の保存方法を設定したい [自動保存設定]	動画撮影画面で⊠➡「保存設定」➡◉➡「自動保存設定」➡◉➡設定項目選択➡◉
保存先を設定したい [保存先設定]	動画撮影画面で⊠➡「保存設定」➡◉➡「保存先設定」➡◉➡保存先選択➡◉
モバイルライトを点灯して撮影したい [モバイルライト]	動画撮影画面で⊠➡「モバイルライト」➡◉➡「On」➡◉ ●１回の撮影で点灯できるのは、10分までです。点灯後10分経過すると、自動的に消灯します。再度点灯するときは、一度ビデオカメラを終了し、再度起動してください。 ●モバイルライトは、発光方向を確認してから使用してください。また、人の目に近づけて点灯させたり、発光部を直視したりしないでください。
撮影中の動画を静止画として切り出したい [静止画キャプチャ]	動画撮影中に⊠ ●動画を保存すると、切り出した静止画も保存されます。切り出した静止画の確認方法は、通常の静止画と同様です。

サイズを変更したい **［撮影サイズ］**	動画撮影画面で☒➡「撮影サイズ」➡●➡サイズ選択➡●
音声を録音しない **［マイク設定］**	動画撮影画面で☒➡「各種設定」➡●➡「マイク設定」➡●➡「Off」➡●
動画の圧縮形式を変更したい **［映像／音声形式］**	動画撮影画面で☒➡「各種設定」➡●➡「映像／音声形式」➡●➡圧縮形式選択➡●
手ぶれ補正を有効にしたい **［手ぶれ補正］**	動画撮影画面で☒➡「手ぶれ補正」➡●➡「On」➡●
マイクのモードを設定したい **［マイクモード］**	動画撮影画面で☒➡「各種設定」➡●➡「マイクモード」➡●➡モード選択➡●
減光（ND）フィルタの動作を固定したい **［減光（ND）フィルタ設定］**	動画撮影画面で☒➡「各種設定」➡●➡「減光（ND）フィルタ設定」➡●➡「固定」➡●

おまかせアルバム

アルバムの表紙写真を変更したい **［表紙変更］**	共通操作 ●➡「カメラ」➡●➡「おまかせアルバム」➡●➡アルバム種別選択➡●➡個別アルバム選択➡☒➡「表紙変更」➡●➡下記の操作 ●「日付別アルバム」で設定できるのは最新の画像だけです。
	画像一覧から選ぶ 「画像一覧から選択」➡●➡画像選択➡●
	最新の画像を選ぶ 「最新の画像」➡●
アルバム内の画像を並べ替えたい **［並べ替え］**	●➡「カメラ」➡●➡「おまかせアルバム」➡●➡アルバム種別選択➡●➡個別アルバム選択➡●➡☒➡「並べ替え」➡●➡並べ替え方法選択➡●
データフォルダのシークレットを一時的に解除したい **［シークレット一時解除］**	●➡「カメラ」➡●➡「おまかせアルバム」➡●➡☒➡「シークレット一時解除」➡●➡操作用暗証番号入力➡●
アルバムの詳細情報を確認したい **［プロパティ］**	●➡「カメラ」➡●➡「おまかせアルバム」➡●➡アルバム種別選択➡●➡個別アルバム選択➡☒➡「プロパティ」➡●
画像を他のアルバムに貼りたい **［他のアルバムに貼る／他のアルバムに貼り直す］**	●➡「カメラ」➡●➡「おまかせアルバム」➡●➡アルバム選択➡●➡個別アルバム選択➡●➡画像選択➡☒➡「他のアルバムに貼る」／「他のアルバムに貼り直す」➡●➡アルバム選択➡●➡個別アルバム選択➡● ●「他のアルバムに貼り直す」を選んだときは、元のアルバムの画像は表示されなくなります。 ●日付別アルバム／カメラ別アルバムの静止画や動画は、他のアルバムに貼り直すことはできません。
画像をアルバムからはがしたい **［アルバムからはがす］**	●➡「カメラ」➡●➡「おまかせアルバム」➡●➡アルバム種別選択➡●➡個別アルバム選択➡●➡画像選択➡☒➡「アルバムからはがす」➡●➡「このアルバムから」／「すべてのアルバムから」➡●➡「はい」➡● ●アルバムの種類によっては、「このアルバムから」は、表示されません。
画像を削除したい **［データを削除する］**	●➡「カメラ」➡●➡「おまかせアルバム」➡●➡アルバム種別選択➡●➡個別アルバム選択➡●➡画像選択➡☒➡「データを削除する」➡●➡「はい」➡● ●データフォルダのファイルそのものが削除されます。

静止画編集

■画像加工

その他の画像加工を利用したい [画像加工]	共通操作 ●➡「データフォルダ」➡●➡「ピクチャー」➡●➡静止画選択➡●➡✉➡「編集」➡●➡「画像加工」➡●➡下記の操作
	文字色／文字の縁どり色を変更する 「テキスト貼付」➡●➡✉➡文字色選択➡●➡💡➡縁どり色選択➡●➡Y!
	文字を貼り付ける 「テキスト貼付」➡●➡「フリーワード」➡●➡文字入力➡●➡✥文字移動➡●
	日付を貼り付ける 「テキスト貼付」➡●➡「日付」➡●➡✥日付移動➡●
	スタンプを貼り付ける 「スタンプ」➡●➡スタンプ選択➡●➡✥スタンプ移動➡●
	明るさを補正する 「補正」➡●➡補正方法選択➡●➡●
	向きを変える 「回転」➡●➡回転方法選択➡●➡●
	模型のように加工する 「ミニチュア＆モザイク」➡●➡「ミニチュア」➡●➡✥加工する左上に「＋」を移動➡✉➡✥加工する右下に「＋」を移動➡●➡●
	モザイク加工する 「ミニチュア＆モザイク」➡●➡「モザイク（四角）」／「モザイク（円）」➡●➡✥加工する左上に「＋」を移動➡✉➡✥加工する右下に「＋」を移動➡●➡●

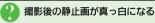
その他の画像加工を利用したい [画像加工]	共通操作 ●➡「データフォルダ」➡●➡「ピクチャー」➡●➡静止画選択➡●➡✉➡「編集」➡●➡「画像加工」➡●➡下記の操作
	ファイル形式を変更する 「保存形式」➡●➡「ファイル形式」➡●➡形式選択➡● ●形式を変更すると、データサイズや画質が変わることがあります。 ●画像加工画面に戻るときは、このあとCLEAR/BACKを押します。
	ファイルサイズを変更する 「保存形式」➡●➡「ファイルサイズ」➡●➡サイズ選択➡● ●サイズを変更すると、画質が変わることがあります。 ●画像加工画面に戻るときは、このあとCLEAR/BACKを押します。

■画像合成

分割画像を作成したい [画像合成]	共通操作 ●➡「データフォルダ」➡●➡「ピクチャー」➡●➡静止画選択➡●➡✉➡「編集」➡●➡「画像合成」➡●➡下記の操作
	分割画像を作成する 「分割画像480×854」／「分割画像240×320」➡●➡「<未登録>」➡●➡静止画選択➡●➡編集が終わればY!➡ファイル名入力➡●➡「ここに保存」➡● ●合成する枚数分「<未登録>」に静止画を登録してください。
	作成中の分割画像を確認する 分割画像作成中に✉➡「合成画像表示」➡●
	画像を変更する 分割画像作成中に静止画選択➡●➡✉➡静止画選択➡●
	画像を削除する 分割画像作成中に静止画選択➡✉➡「削除」➡●➡「はい」➡●

プリント指定（DPOF）

プリント指定の内容を変更したい **［プリント指定（DPOF）］**	共通操作 ◉➡「設定」➡◉➡◈「本体・メモリカード」➡「メモリカードメニュー」➡◉➡「プリント指定（DPOF）」➡◉➡下記の操作
	年月日を付けてプリントする 「設定」➡◉➡「日付付加指定」➡◉➡「On」➡◉
	静止画の一覧画像も一緒にプリントする 「設定」➡◉➡「インデックスプリント指定」➡◉➡「On」➡◉
	設定を初期化する 「全設定リセット」➡◉➡「はい」➡◉

カメラ

カメラが起動できない／中断される

- 電池残量が少なくなっていませんか。電池残量が不足しているとカメラを起動できません。電池パックを充電するか、充電されている予備の電池パックと交換してください。
- 温度の高い場所で保管していませんでしたか。カメラ周辺の温度が高いときは、起動できないことがあります。このときは、しばらくたってからご利用ください。
- カメラを長時間連続で使っていませんか。カメラ周辺の温度が高くなると、自動的に終了します。このときは、しばらくたってからご利用ください。

バックグラウンド保存／自動保存設定が利用できない

- 静止画の保存先を「**毎回確認**」にしているときは利用できません。

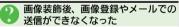
撮影中、ディスプレイに何も表示されなくなった

- 本機は、カメラのレンズ前面にメカシャッター／減光（ND）フィルタを搭載しています。撮影中、本機に強い衝撃が加わるとカメラ保護のため、メカシャッターが閉じ、画面が無表示になることがあります。このときは、一度カメラを終了させ、再度カメラを起動すると復帰します。

画像が暗くなったり、画像が乱れる

- 画像に強い光が含まれていませんか。太陽やランプなど強い光源を画像内に含まないように撮影してください。

撮影後の静止画が真っ白になる

- 長時間露光機能を利用していませんか。昼間や明るい場所で長時間露光機能を利用すると、真っ白な画像が撮影されます。

動画撮影中、動作音が記録される

- 本機は、カメラのレンズ前面にメカシャッター／減光（ND）フィルタを搭載しているため、操作音やズーム音が記録されることがあります。「**チェイスフォーカス**」を「**Off**」にしたり、「**減光（ND）フィルタ設定**」を「**固定**」にすると、動作音が軽減されることがあります。

HDビデオカメラ撮影中、エラーが表示された

- 推奨のメモリカードを使っていますか。「**microSDメモリカードの対応情報**」（☞P.17-24）を参照のうえ、推奨のものをご使用ください。
- データの保存や削除をくり返しているメモリカードでは、うまく撮影できないことがあります。このときは、メモリカードを本機でフォーマットすることをおすすめします。フォーマット後は、メモリカードの内容がすべて消去されますので、あらかじめバックアップを取るなどしておいてください。

静止画編集

画像装飾後、画像登録やメールでの送信ができなくなった

- 画像を装飾すると、データサイズが変わるため、登録やメールでの送信ができないことがあります。

静止画プリント

プリント指定がうまくいかない

- パソコンなどでメモリカード内の画像の削除／ファイル名変更をしていませんか。このときは、全設定リセットを行ったあとプリント指定をやり直してください。

静止画撮影に関する用語

センター AFとは

- 静止画撮影画面内の中心にピントを合わせる機能です。（☞P.8-35）

コンティニュアスAFとは

- 連続的にピントを合わせ続ける機能です。動きのある被写体を撮影するときに活躍します。（☞P.8-8、P.8-35）

チェイスフォーカスとは

- フォーカスロックした被写体を自動的に追尾する機能です。動きのある被写体を撮影するときに活躍します。（☞P.8-8、P.8-35）

セルフタイマーとは

- 一定時間が経過したあと、自動的に撮影する機能です。（☞P.8-10、P.8-35）

長時間露光とは

- 花火や夜景など光の少ない場所で撮影するとき、真っ黒な画像にならないように撮影する機能です。長時間露光での撮影時には手ぶれにご注意ください。（☞P.8-11、P.8-36）

ISO感度とは

- 撮影場所が暗いときなどに、感度を上げて明るい画像を撮影する機能です。感度を上げるほど、暗い場所で撮影できますが、画質が粗くなります。（☞P.8-36）

ホワイトバランスとは

- 撮影場所の光源（太陽光、電球、蛍光灯など）に合わせて色調を補正する機能です。（☞P.8-36）

9

動画／音楽

動画配信サイトなどに接続する

Yahoo!動画などの動画配信サイトに簡単に接続できます。

- ご利用には、別途「**ケータイWi-Fi**」へのご契約が必要な項目もあります。
- 提供サイトの情報を必ず確認のうえ、利用してください。

1 ◉➡「動画／音楽」➡◉

- このあと、メニュー項目更新の確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

2 利用する項目選択➡◉

- 以降は、画面の指示に従って操作してください。

メニュー項目更新について

「**動画／音楽**」のメニュー項目は、更新されることがあります。更新予定時刻になるとインフォメーションで通知されますので、次の操作で確認してください。

1 インフォメーション画面で「動画／音楽メニュー：更新」➡◉

2 「はい」➡◉

- 以降は、画面の指示に従って操作してください。

メニュー更新の通知を受けないようにするとき

◉➡「設定」➡◉➡◎「本体・メモリカード」➡「動画／音楽メニュー更新」➡◉➡「通知しない」➡◉

ストリーミング再生

動画配信サイトなどでは、おもにデータをダウンロードしながら再生する「**ストリーミング再生**」が採用されています。

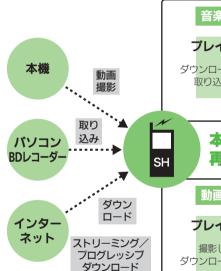
動画や音楽を再生する

1 再生する動画／音楽➡◉

- 再生が始まります。
- ストリーミング再生画面の見かたは、メディアプレイヤーの動画再生画面と同様です。

再生を中止するとき

再生中にCLEAR/BACK

音声について

- ストリーミング再生中は、メディアプレイヤーの「**オーディオ出力切替**」の設定内容にかかわらず、本体／イヤホン側から音声が出力されます。

メディアプレイヤーについて

本機内の音楽や動画は、メディアプレイヤーで再生／管理します。

●音楽や動画は、メディアプレイヤーからインターネットに接続して入手したり、パソコンやAQUOSブルーレイ（以降「**BDレコーダー**」と記載）から取り込んで利用することもできます。

音楽／動画をダウンロードしながら再生できます。（Wi-Fi利用時を除き、一時停止中もパケット通信料が発生します。）

SH

本機の音楽や動画を再生／管理

音楽は次の場所で確認できます

プレイリスト	**SDオーディオ**	**WMA**
ダウンロードしたり、取り込んだ音楽	SD-Audio形式でパソコンから取り込んだ音楽	WMA形式でパソコンから取り込んだ音楽

※SDオーディオ、WMAはメモリカードのみ

動画は次の場所で確認できます

プレイリスト	**レコーダーコンテンツ/SDビデオ**
撮影したり、ダウンロードした動画	SD-Video形式でパソコンやBDレコーダーから取り込んだ動画

※レコーダーコンテンツ／SDビデオはメモリカードのみ

音楽／動画再生時のご注意

●データ状態や保存方法、メモリカードの状態によっては、本機で再生できない音楽／動画があります。

●再生中に電話がかかってきたとき、再生は停止します。

●電池残量が不足しているときは、再生できません。また、再生中に電池残量が不足すると、再生は中止されます。

●スピーカーで再生するとき、再生する音楽／動画や再生音量によっては、ひずんだように聴こえることがあります。このときは、再生音量を下げてください。

着信音／効果音についてのご注意

●パソコンから取り込んだファイルは、着信音や効果音には、設定できません。

音楽／動画をダウンロードする

インターネットに接続して音楽／動画を入手（ダウンロード）します。
- 提供サイトの情報（料金や有効期限などの詳細）を必ず確認のうえ、利用してください。

1 ◉➡「ニュース／エンタメ」➡◉➡「メディアプレイヤー」➡◉

2 「ミュージック」／「ムービー」➡◉

3 「楽曲を探す」／「動画を探す」➡◉
- このあと、ジャンルなどを選び、ダウンロードしてください。

音楽をパソコンから取り込む

- ファイル形式を変換できるソフトウェアが必要です。
- ソフトウェアの仕様や使用方法については、ソフトウェア提供各社のホームページなどでご確認ください。
- 当社では、特定のソフトウェアの動作保証はしておりません。
- USBケーブルはオプション品です。

パソコンから取り込んだファイルについて
- 個人使用の目的だけでご使用ください。
- パソコンソフトなどで作成されたファイルは、再生できないことがあります。
- 著作権などの第三者知的財産権、その他の権利を侵害しないようにご注意ください。

AAC形式の音楽を取り込むとき

パソコン内の音楽を、本機で利用できる形式（☞P.17-22）に変換し、カードリーダモードなどを使って、メモリカードの該当するフォルダに保存してください。（☞P.17-25）
- あらかじめ、USBドライバをパソコンにインストールしておく必要があります。

WMA形式の音楽を取り込むとき

ここでは、WMA形式に対応した一般的なパソコン用ソフトウェアを利用して、音楽を取り込む方法を例に説明します。
- 著作権で保護されている音楽が再生できるのは、パソコンからの取り込み時に使用した携帯電話だけです。

1 USBケーブルで本機とパソコンを接続

2 「MTPモード」➡◉
- パソコンからの操作で、音楽がコピーできる状態になります。詳しくは、お使いのソフトウェアのヘルプなどを参照してください。

3 Y!➡「はい」➡◉➡接続終了
- このあと、USBケーブルを抜きます。

❶の画面が表示されないとき
- 次の操作を行います。
  ◉➡「ツール」➡◉➡◎「外部接続」➡「USB接続モード」➡◉➡❷以降
  ■パソコンでの操作が必要なこともあります。パソコンの指示に従って操作してください。

音楽を再生する

1 ◉➡「ニュース／エンタメ」➡◉

2 「メディアプレイヤー」➡◉➡「ミュージック」➡◉

3 「プレイリスト」➡◉➡◎タブ（フォルダ）選択

音楽プレイリスト画面

4 「全ミュージック」➡◉

5 再生する音楽選択➡◉

音楽再生画面

- ジャケット画像対応の着うたフル®を再生したときは、画像が表示されます。（WMAファイルのジャケット画像には対応していません。）

音楽を聴きながら他の機能を利用するとき

5のあと CLEAR/BACK ／ 終話

■このあと再生を中止するときは、待受画面で次の操作を行います。

終話➡「はい」➡◉

SDオーディオ／WMAの音楽を再生するとき

3で「SDオーディオ」／「WMA」➡◉➡**4**以降

再生する音楽を検索するとき

4のあと✉➡「検索」➡◉➡検索文字入力➡◉

歌詞表示対応の音楽を再生したとき

- Ⓨを押すと、歌詞を表示できます。

音楽再生中にできるおもな操作

再生中の音楽をはじめから聴く	◎（長く：巻戻し※、２回連続：前の音楽へ）
次の音楽を聴く	◎（長く：早送り※）
音量下げる	◎（長く：消音）
音量上げる	◎（消音時：音を出す）
一時停止	◉
再生終了	一時停止中にCLEAR/BACK
音声出力先切替	＃（長く）
ヘルプ表示	0

※ ボタンを離した時点から再生します。

音楽再生画面の見かた

1	曲名（タイトル）	8	一時停止
2	アーティスト名	9	サウンド効果
3	再生モード	10	Webリンク情報あり
4	動作状態	11	再生経過時間
5	トラック番号	12	音量調節
6	再生位置つまみ	13	次のトラックへ
7	トラックの先頭へ		

使いこなしチェック！

便利 ●前回の続きから再生したい●経過時間を指定して再生したい●再生方法を変更したい●音質を変更したい　ほか（☞P.9-8）

動画を再生する

1. ●➡「ニュース／エンタメ」➡●
2. 「メディアプレイヤー」➡●➡「ムービー」➡●
3. 「プレイリスト」➡●➡「メモリカード」／「本体」➡●

動画プレイリスト画面

4. 「全ムービー」➡●
5. 再生する動画選択➡●

動画再生画面

6. CLEAR/BACK➡再生終了

BDレコーダーから転送した動画を再生するとき
❸で「レコーダーコンテンツ」➡●➡❺

SDビデオの動画を再生するとき
❸で「SDビデオ」➡●➡❺

再生する動画を検索するとき
❹のあと✉➡「検索」➡●➡検索文字入力➡●

再生中にアラーム設定時刻になると
- 再生は一時停止します。

他の機器で撮影した動画を再生すると
- 画面の向きが変わることがあります。

動画再生中にできるおもな操作

- 音量調節、一時停止、音声出力先切替、ヘルプ表示も、音楽再生中と同様に操作できます。

早送り／巻戻し	◎（早送り）／◎（巻戻し）※
スロー再生	一時停止中にTV
コマ送り／コマ戻し	一時停止中に◎（コマ送り）／◎（コマ戻し）
再生中の動画の先頭へ	◎（長く）
次／前の動画を見る	#（次）／*（前）
表示切替	1（ガイド表示）／2（サイズ）／3（ワイド表示）

※ 押すたびに速さが変わります。

動画再生画面の見かた

1	タイトル	6	再生経過時間
2	作者名	7	音量
3	クリップ番号	8	Webリンク情報あり
4	動作状態	9	サウンド効果
5	再生モード	10	一時停止

使いこなしチェック！

便利 ●前回の続きから再生したい●経過時間を指定して再生したい●インターネットに接続したい●ワイヤレス出力対応機器で音声を出力したい●再生方法を変更したい●動画を静止画として保存したい●Webリンク情報を表示しない　ほか（☞P.9-8～P.9-9）

プレイリストを利用する

プレイリストとは、音楽／動画の再生する順番を記載したリストです。ジャンルやアーティスト別に音楽を管理したり、お気に入りの音楽だけを聴きたいときなどに利用すると便利です。

- プレイリストには、音楽／動画の保存場所情報が記憶されます。音楽／動画そのものは、保存されません。
- データフォルダの「**ミュージック**」または「**着うた・メロディ**」内にフォルダを作成して音楽データを保存すると、プレイリスト画面にも反映されます。
  フォルダ内に保存した音楽だけを連続再生するなど、プレイリストと同様に利用することができます。

プレイリストに音楽／動画を追加する

「**全ミュージック**」内の音楽を、「**プレイリスト 1** 」に追加する方法を例に説明します。

1. ◉➡「**ニュース／エンタメ**」➡◉
2. 「**メディアプレイヤー**」➡◉➡「**ミュージック**」➡◉
3. 「**プレイリスト**」➡◉

プレイリスト画面

4. 「**全ミュージック**」➡◉➡**音楽選択**➡✉
5. 「**リストに追加**」➡◉➡「**プレイリスト 1** 」➡◉
   - 音楽が追加されます。

プレイリストの名前を変更する

1. **プレイリスト画面でプレイリスト選択**➡✉
2. 「**リスト名編集**」➡◉➡**プレイリスト名入力**➡◉

使いこなしチェック！

便利 ●プレイリスト／プレイリスト内の音楽を管理したい●音楽の順番を並べ替えたい●音楽の詳細情報を確認したい●SDオーディオ内の音楽を管理したい●WMA内の音楽をすべて削除したい●音楽のコンテンツ・キーを取得したい（☞P.9-9～P.9-10）
●プレイリスト／プレイリスト内の動画を管理したい●動画の順番を並べ替えたい●動画のコンテンツ・キーを取得したい●動画の詳細情報を確認したい●SDビデオ内の動画を削除したい●BDレコーダーから転送した動画のファイル名を変更したい　ほか（☞P.9-10～P.9-11）

音楽／動画再生

■共通

前回の続きから再生したい［続き再生］	●➡「ニュース／エンタメ」➡●➡「メディアプレイヤー」➡●➡「ミュージック」／「ムービー」➡●➡「続き再生」➡●
経過時間を指定して再生したい［タイムサーチ］	音楽／動画再生中に✉➡「タイムサーチ」➡●➡時間入力➡●
インターネットに接続したい［Webリンク接続］	音楽／動画再生中に✉➡「Webリンク接続」➡●➡「はい」➡●
ワイヤレス出力対応機器で音声を出力したい［オーディオ出力切替］	●➡「ニュース／エンタメ」➡●➡「メディアプレイヤー」➡●➡「ミュージック」／「ムービー」➡●➡「設定」➡●➡「オーディオ出力切替」➡●➡「Bluetoothデバイス」➡●

■音楽再生

再生方法を変更したい［再生モード］	共通操作 音楽再生中に✉➡「再生モード」➡●➡下記の操作
	1曲をくり返し再生する 「1トラックリピート」➡●
	すべての音楽をくり返し再生する 「全トラックリピート」➡●
	順不同に再生する 「ランダム」➡●
	順不同にくり返し再生する 「ランダムリピート」➡●
音質を変更したい［サウンド効果］	音楽再生中に✉➡「サウンド効果」➡●➡効果選択➡●
イルミネーションの動作を変更したい［ミュージックイルミ設定］	共通操作 ●➡「ニュース／エンタメ」➡●➡「メディアプレイヤー」➡●➡「ミュージック」➡●➡「設定」➡●➡「ミュージックイルミ設定」➡●➡下記の操作
	イルミネーションを点灯する 「On／Off設定」➡●➡「On」➡●➡Y!
	イルミネーションのパターンを変更する 「パターン／色設定」➡●➡パターン選択➡●➡ライト色選択➡●➡Y! ●パターンによっては、ライト色を選ぶ必要はありません。
	ボタンイルミネーションのパターンを変更する 「キーイルミパターン」➡●➡パターン選択➡●➡Y!

■動画再生

●動画によっては、設定できない項目があります。

再生方法を変更したい［再生モード］	共通操作 動画再生中に✉➡「設定」➡●➡「再生モード」➡●➡下記の操作
	1つの動画をくり返し再生する 「1クリップリピート」➡●
	すべての動画をくり返し再生する 「全クリップリピート」➡●
	順不同に再生する 「ランダム」➡●
動画を静止画として保存したい［静止画キャプチャ］	動画再生中に●➡Y!（長く） ●データフォルダの「ピクチャー」に静止画が保存されます。

音質を変更したい [サウンド効果]	動画再生中に✉➡「設定」➡◉➡「サウンド効果」➡◉➡効果選択➡◉
表示サイズを変更したい [表示サイズ]	動画再生中に✉➡「設定」➡◉➡「表示サイズ」➡◉➡表示サイズ選択➡◉
バックライトの点灯方法を設定したい [バックライト]	動画再生中に✉➡「設定」➡◉➡「バックライト」➡◉➡点灯方法選択➡◉ ●「通常設定に従う」にすると、「ディスプレイ設定」のバックライトの設定内容に従って動作します。
Webリンク情報を表示しない [Webリンク情報表示設定]	動画再生中に✉➡「設定」➡◉➡「Webリンク情報表示設定」➡◉➡「Off」➡◉

音楽管理／利用

プレイリスト／プレイリスト内の音楽を管理したい [ミュージックプレイリスト]	共通操作 ◉➡「ニュース／エンタメ」➡◉➡「メディアプレイヤー」➡◉➡「ミュージック」➡◉➡「プレイリスト」➡◉➡⊙タブ（フォルダ）選択➡下記の操作
	新しいプレイリストを作成する ✉➡「リスト作成」➡◉➡リスト名入力➡◉
	プレイリストを削除する プレイリスト選択➡✉➡「プレイリスト削除」➡◉➡「はい」➡◉
	音楽を削除する プレイリスト選択➡◉➡音楽選択➡✉➡「リストから削除」➡◉➡「はい」➡◉
	順番を変更する プレイリスト選択➡◉➡音楽選択➡✉➡「リスト内移動」➡◉➡移動位置選択➡◉

音楽の順番を並べ替えたい [並べ替え]	◉➡「ニュース／エンタメ」➡◉➡「メディアプレイヤー」➡◉➡「ミュージック」➡◉➡「プレイリスト」➡◉➡⊙タブ（フォルダ）選択➡「全ミュージック」➡◉➡✉➡「並べ替え」➡◉➡並べ替え方法選択➡◉
音楽の詳細情報を確認したい [プロパティ]	共通操作 ◉➡「ニュース／エンタメ」➡◉➡「メディアプレイヤー」➡◉➡「ミュージック」➡◉➡下記の操作
	SDオーディオ内の音楽を確認する 「SDオーディオ」➡◉➡「全ミュージック」➡◉➡音楽選択➡✉➡「プロパティ」➡◉
	その他の音楽を確認する 「プレイリスト」➡◉➡⊙タブ（フォルダ）選択➡プレイリスト選択➡◉➡音楽選択➡✉➡「プロパティ」➡◉
SDオーディオ内の音楽を管理したい [SDオーディオ]	共通操作 ◉➡「ニュース／エンタメ」➡◉➡「メディアプレイヤー」➡◉➡「ミュージック」➡◉➡「SDオーディオ」➡◉➡下記の操作
	1曲削除する 「全ミュージック」➡◉➡音楽選択➡✉➡「1トラック削除」➡◉➡「はい」➡◉ ●音楽データそのものが削除されます。削除する前に十分確認のうえ、操作してください。
	すべて削除する 「全ミュージック」➡✉➡「全トラック削除」➡◉➡「はい」➡◉➡「はい」➡◉ ●音楽データそのものが削除されます。削除する前に十分確認のうえ、操作してください。
	音楽の情報を編集する 「全ミュージック」➡◉➡音楽選択➡✉➡「トラック情報編集」➡◉➡項目選択➡◉➡情報入力➡◉

WMA内の音楽をすべて削除したい [WMA全件削除]	◉➡「ニュース／エンタメ」➡◉➡「メディアプレイヤー」➡◉➡「ミュージック」➡◉➡「設定」➡◉➡「WMA全件削除」➡◉➡「はい」➡◉ ●音楽データそのものが削除されます。削除する前に十分確認のうえ、操作してください。
音楽のコンテンツ・キーを取得したい [コンテンツ・キー]	◉➡「ニュース／エンタメ」➡◉➡「メディアプレイヤー」➡◉➡「ミュージック」➡◉➡「プレイリスト」➡◉➡◎タブ（フォルダ）選択➡プレイリスト選択➡◉➡音楽（「 」表示）選択➡◉➡「はい」➡◉ ●以降は、画面の指示に従って操作してください。

動画管理／利用

プレイリスト／プレイリスト内の動画を管理したい [ムービープレイリスト]	共通操作 ◉➡「ニュース／エンタメ」➡◉➡「メディアプレイヤー」➡◉➡「ムービー」➡◉➡「プレイリスト」➡◉➡「メモリカード」／「本体」➡◉➡下記の操作
	新しいプレイリストを作成する ✉➡「リスト作成」➡◉➡リスト名入力➡◉
	プレイリストを削除する プレイリスト選択➡✉➡「プレイリスト削除」➡◉➡「はい」➡◉
	動画を削除する プレイリスト選択➡◉➡動画選択➡✉➡「リストから削除」➡◉➡「はい」➡◉
	順番を変更する プレイリスト選択➡◉➡動画選択➡✉➡「リスト内移動」➡◉➡移動位置選択➡◉

動画の順番を並べ替えたい [並べ替え]	◉➡「ニュース／エンタメ」➡◉➡「メディアプレイヤー」➡◉➡「ムービー」➡◉➡「プレイリスト」➡◉➡「メモリカード」／「本体」➡◉➡「全ムービー」➡◉➡✉➡「並べ替え」➡◉➡並べ替え方法選択➡◉
動画のコンテンツ・キーを取得したい [コンテンツ・キー]	◉➡「ニュース／エンタメ」➡◉➡「メディアプレイヤー」➡◉➡「ムービー」➡◉➡「プレイリスト」➡◉➡「メモリカード」／「本体」➡◉➡「全ムービー」➡◉➡動画（「 」表示）選択➡◉➡「はい」➡◉ ●以降は、画面の指示に従って操作してください。
動画の詳細情報を確認したい [プロパティ]	共通操作 ◉➡「ニュース／エンタメ」➡◉➡「メディアプレイヤー」➡◉➡「ムービー」➡◉➡下記の操作
	SDビデオ内の動画を確認する 「SDビデオ」➡◉➡動画選択➡✉➡「プロパティ」➡◉
	BDレコーダーから転送した動画を確認する 「レコーダーコンテンツ」➡◉➡動画選択➡✉➡「プロパティ」➡◉
	その他の動画を確認する 「プレイリスト」➡◉➡「メモリカード」／「本体」➡◉➡プレイリスト選択➡◉➡動画選択➡✉➡「プロパティ」➡◉
SDビデオ内の動画を削除したい [クリップ削除]	◉➡「ニュース／エンタメ」➡◉➡「メディアプレイヤー」➡◉➡「ムービー」➡◉➡「SDビデオ」➡◉➡動画選択➡✉➡「クリップ削除」➡◉➡「はい」➡◉ ●動画データそのものが削除されます。削除する前に十分確認のうえ、操作してください。

BDレコーダーから転送した動画のファイル名を変更したい **［ファイル名変更］**	●➡「ニュース／エンタメ」➡●➡「メディアプレイヤー」➡●➡「ムービー」➡●➡「レコーダーコンテンツ」➡●➡ファイル選択➡✉➡「ファイル名変更」➡●➡ファイル名入力➡●
メモリカードの空き容量を確認したい **［メモリ残量表示］**	●➡「ニュース／エンタメ」➡●➡「メディアプレイヤー」➡●➡「ムービー」➡●➡「レコーダーコンテンツ」➡●➡✉➡「メモリ残量表示」➡●
BDレコーダーから転送した動画を削除したい **［削除／全件削除］**	共通操作 ●➡「ニュース／エンタメ」➡●➡「メディアプレイヤー」➡●➡「ムービー」➡●➡「レコーダーコンテンツ」➡●➡下記の操作
	1件削除する ファイル選択➡✉➡「削除」➡●➡「はい」➡●
	すべて削除する ✉➡「全件削除」➡●➡「はい」➡●

音楽

全ミュージック内の音楽の削除方法がわからない

- プレイリストの全ミュージック内の音楽は、データフォルダの「**ミュージック**」または「**着うた・メロディ**」から削除します。

WMA形式の音楽が表示されない（取り込めない）

- 他の携帯電話で取り込んだ音楽ではありませんか。著作権で保護されている音楽は、パソコンからの取り込み時に使用した携帯電話でのみ再生できます。
- 著作権管理情報が壊れている可能性があります。このときは、WMA全件削除を行ってから取り込み直してください。
- カードリーダモードなどで取り込みませんでしたか。このときは、音楽を該当するメモリカードのフォルダに移動すると表示されます。（著作権で保護されている音楽は、MTPモードでのみ取り込めます。）
- ファイルが壊れている可能性があります。このときは、WMA全件削除を行ってから取り込み直してください。

WMA形式の音楽が再生できない

- 有効なライセンスが見つからない旨の画面が表示されませんでしたか。このときは再生に必要な権利が切れている可能性があります。もう一度取り込み直してください。それでも失敗するときはWMAファイルが壊れている可能性があります。WMA全件削除を行ってからやり直してください。

動画

全ムービー内の動画の削除方法がわからない

- 全ムービー内の動画は、データフォルダの「**ムービー**」から削除します。

動画が再生できない

- パソコンソフトなどで作成されたファイルは、再生できないことがあります。

10

S!アプリ／ウィジェット

S!アプリを利用する

ダウンロードしたりあらかじめ登録されているゲームなど、ソフトバンク携帯電話専用のアプリケーション（S!アプリ）を楽しめます。

- 操作方法について詳しくは、S!アプリ内のヘルプやダウンロードしたインターネットの情報画面などを参照してください。
- S!アプリをWi-Fiで利用するときは、別途「**ケータイWi-Fi**」へのご契約が必要です。

1 ◉➡「S!アプリ」➡◉

2「S!アプリ一覧」➡◉

S!アプリ一覧画面

3 利用するS!アプリ選択➡◉

ネットワーク接続型S!アプリを選ぶと

- ネットワーク（インターネット）へ接続するかどうかの確認が表示されます。画面の指示に従って操作してください。

S!アプリ起動中に着信があると

- S!アプリは一時停止し、着信画面が表示されます。

S!アプリを終了する

1 S!アプリ起動中に📞

2「終了」➡◉

S!アプリを一時停止するとき

❷で「一時停止」➡◉

- 次回続きから再開できます。

一時停止中のS!アプリを再開するとき

◉➡「再開」➡◉

- 「**キャンセル**」を選ぶと、一時停止のままメインメニューが表示されます。（S!アプリによっては、他の機能の利用が制限されることがあります。）
- 「**終了**」を選ぶと、一時停止中のS!アプリは終了します。

使いこなしチェック！

便利 ●S!アプリをダウンロードしたい●効果音などの音量を変更したい●サラウンドを解除したい●着信などがあったときの動作を設定したい●S!アプリを待受画面に設定したい●S!アプリのセキュリティを設定したい●詳細情報を確認したい●S!アプリをメモリカードに移動したい●S!アプリの設定を変更したい●S!アプリを削除したい●S!アプリ設定をお買い上げ時の状態に戻したい●S!アプリをすべて削除してお買い上げ時の状態に戻したい●メモリカード内のS!アプリ情報を更新したい●Java™のライセンス情報を表示したい（☞P.10-6～P.10-7）

待受画面をアレンジする

さまざまなアプリケーション（ウィジェット）を待受画面に貼ることで、待受画面からすぐにほしい情報や機能を入手／起動できます。

待受画面にウィジェットを登録する

●ウィジェットの登録は、3件までです。（「**S!速報ニュース／S!ともだち状況**」、「**歩数計**」、「**家計簿**」を含まず）

1 Ⓢ➡✉➡ **「貼り付け」** ➡●

ウィジェットタブ
デスクトップショートカットタブ
メモを貼り付け
ブックマーク
おまかせアルバム

2 ◁▷ **「 」**

3 **登録するウィジェット選択➡●**

●ウィジェットが表示されます。

4 **表示したい位置に ✣でウィジェット移動➡●**

●ウィジェットが登録されます。

ウィジェットを利用する

1 Ⓢ➡✣**でウィジェット選択 ➡●**

●ウィジェットが起動します。以降は、画面の指示に従って操作してください。

ロックを一時的に解除するとき
Ⓢ➡「🔒」➡●➡操作用暗証番号入力➡●

使いこなしチェック！

便利 ●ウィジェットの表示位置を変更したい●ウィジェットをロックしたい　ほか（☞P.10-8）

ウィジェットを解除する（待受画面からはがす）

1 ⓢ➡◈でウィジェット選択➡✉

2 「はがす」➡●

ウィジェットを入手する

1 ●➡「ウィジェット」➡●

モバイルウィジェット画面

2 「ウィジェットストア」➡●

- 以降は、画面の指示に従って操作してください。

ウィジェットをインストールするとき

- ウィジェットの入手方法によっては、手動でインストールする必要があります。次の操作を行ってください。
  【モバイルウィジェット画面】「ウィジェット一覧」➡●➡ウィジェット選択➡✉➡「インストール」➡●➡「はい」➡●

ウィジェットを単体で起動するとき

【モバイルウィジェット画面】「ウィジェット一覧」➡●➡ウィジェット選択➡●➡●

ウィジェットを削除する

1 モバイルウィジェット画面で「ウィジェット一覧」➡●

2 ウィジェット選択➡✉

- 「S!速報ニュース／S!ともだち状況」、「歩数計」、「家計簿」は削除できません。

3 「削除」➡●➡「はい」➡●

ウィジェットをすべて削除するとき

❷で✉➡「全件削除」➡●➡「はい」➡●

- ■待受画面に登録されているウィジェットがあるときは、このあと確認画面が表示されます。画面の指示に従って操作してください。

S!アプリ／ウィジェット

10

使いこなしチェック！

便利 ●ウィジェットをまとめて解除したい●ウィジェットの詳細情報を確認したい●ウィジェットをアイコン一覧に登録したい●ポインタの速度を遅くしたい●自動更新の方法を変更したい●海外で自動的に通信したい●海外利用時に確認画面を表示しない●Cookieを許可しない●Cookieを削除したい（☞P.10-8～P.10-9）

本機機能と連動するウィジェットを利用する

本機にはあらかじめS!速報ニュース／S!ともだち状況、歩数計、撮って家計簿と連動するウィジェットが登録されています。

「S!速報ニュース／S!ともだち状況」の操作

■表示パターンを設定する

1. **Ⓢ➡◎で「S!速報ニュース／S!ともだち状況」ウィジェット選択➡✉**
2. **「設定」➡●➡「表示パターン設定」➡●**
3. **表示項目選択➡●（□／☑）➡Y!**

■表示を切り替える

1. **Ⓢ➡◎で「S!速報ニュース／S!ともだち状況」ウィジェット選択➡✉**
2. **「操作」➡●➡「表示パターン切替」➡●**
   - 操作のたびに、表示が切り替わります。

「歩数計」の操作

- あらかじめ「**歩数計**」を待受画面に登録しておいてください。

■身体情報を設定する

1. **Ⓢ➡◎で「歩数計」ウィジェット選択➡✉**
2. **「設定」➡●➡「身体情報設定」➡●**
3. **各身体情報入力➡●➡Y!**

「家計簿」の操作

- あらかじめ「**家計簿**」を待受画面に登録しておいてください。

■家計簿画面を表示する

1. **Ⓢ➡◎で「家計簿」ウィジェット選択➡●**

使いこなしチェック！

便利 ●ニュースを登録したい●ニュースの表示速度を変更したい●未読ニュースだけを表示したい●メンバーを登録したい●メンバーを管理したい（☞P.10-9）

S!アプリ

S!アプリをダウンロードしたい [Y!ケータイで探す]	●➡「S!アプリ」➡●➡「S!アプリ一覧」➡●➡「Y!ケータイで探す」➡● ●以降は、画面の指示に従って操作してください。
効果音などの音量を変更したい [音量]	●➡「S!アプリ」➡●➡「設定」➡●➡「音量」➡●➡音量選択➡●
サラウンドを解除したい [サラウンド]	●➡「S!アプリ」➡●➡「設定」➡●➡「サラウンド」➡●➡「Off」➡●
着信などがあったときの動作を設定したい [着信時優先動作]	共通操作 ●➡「S!アプリ」➡●➡「設定」➡●➡「着信時優先動作」➡●➡下記の操作
	着信があったとき通知を表示する 着信の種類選択➡●➡「着信通知表示」➡●
	メール着信があったときS!アプリを一時停止する 「メール着信」➡●➡「着信優先動作」➡●
	アラーム設定時刻になったとき通知を表示する 「アラーム」➡●➡「アラーム通知」➡●
	S!アプリ通知を表示する 「S!アプリ通知」➡●➡「着信通知」➡●
S!アプリを待受画面に設定したい [S!アプリ待受設定]	共通操作 ●➡「S!アプリ」➡●➡下記の操作
	S!アプリ待受の設定を有効にする 「設定」➡●➡「S!アプリ待受設定」➡●➡「On／Off設定」➡●➡「On」➡●
	設定するS!アプリを選ぶ 「S!アプリ一覧」➡●➡S!アプリ選択➡✉➡「S!アプリ待受に設定」➡● ●S!アプリ待受設定が「On」になります。 ●「S!アプリ待受に設定」が表示されるS!アプリだけ設定できます。 ●本機にイヤホンマイクなどの外部機器を接続しているときは、S!アプリ待受が正しく起動／動作しないことがあります。
	S!アプリ待受が動作するまでの時間を変更する 「設定」➡●➡「S!アプリ待受設定」➡●➡「起動開始時間」➡●➡秒数入力➡●
	一時停止したあと自動的に再開させない 「設定」➡●➡「S!アプリ待受設定」➡●➡「一時停止設定」➡●➡「On」➡●
S!アプリのセキュリティを設定したい [セキュリティレベル]	共通操作 ●➡「S!アプリ」➡●➡「S!アプリ一覧」➡●➡S!アプリ選択➡✉➡「セキュリティレベル」➡●➡下記の操作
	セキュリティレベルを設定する 項目選択➡●➡内容選択➡●
	セキュリティの設定を初期化する 「設定リセット」➡●➡「はい」➡●
詳細情報を確認したい [プロパティ]	●➡「S!アプリ」➡●➡「S!アプリ一覧」➡●➡S!アプリ選択➡✉➡「プロパティ」➡●

S!アプリをメモリカードに移動したい ［メモリカードへ移動］	◉➡「S!アプリ」➡◉➡「S!アプリ一覧」➡◉➡Ⓨ➡S!アプリ選択➡◉（☐／☑）➡指定完了➡✉➡「メモリカードへ移動」➡◉ ●古いバージョンのS!アプリがあるときは、このあと「はい」または「いいえ」を選び、◉を押します。 ●S!アプリによっては、メモリカードに移動できないことがあります。
S!アプリの設定を変更したい ［設定］	共通操作 ◉➡「S!アプリ」➡◉➡「設定」➡◉➡下記の操作
	バックライトの点灯方法を変更する 「バックライト」➡◉➡「On／Off設定」➡◉➡点灯方法選択➡◉ ●「通常設定に従う」にすると、「ディスプレイ設定」のバックライトの設定内容に従って動作します。
	パネル照明の点滅設定を無効にする 「バックライト」➡◉➡「S!アプリ点滅制御」➡◉➡「Off」➡◉
	バイブレータ設定を無効にする 「バイブ」➡◉➡「Off」➡◉
S!アプリを削除したい ［削除］	◉➡「S!アプリ」➡◉➡「S!アプリ一覧」➡◉➡削除するS!アプリ選択➡✉➡「削除」➡◉➡「はい」➡◉ ●操作用暗証番号の入力が必要なこともあります。 ●S!アプリ待受に設定しているS!アプリを削除するときは、あらかじめ設定を解除してから操作してください。

S!アプリ設定をお買い上げ時の状態に戻したい ［S!アプリ設定リセット］	◉➡「S!アプリ」➡◉➡「設定」➡◉➡「S!アプリ設定リセット」➡◉➡「はい」➡◉
S!アプリをすべて削除してお買い上げ時の状態に戻したい ［S!アプリオールリセット］	◉➡「S!アプリ」➡◉➡「設定」➡◉➡「S!アプリオールリセット」➡◉➡「はい」➡◉ ●ICカード内にデータがあるときは、操作できません。（ICカード内のデータの削除方法は、生活アプリによって異なります。詳しくは、おサイフケータイ®対応サービス提供者にお問い合わせください。） ●「S!アプリオールリセット」を行うと、お客様がダウンロードしたS!アプリ、生活アプリがすべて削除されますのでご注意ください。
メモリカード内のS!アプリ情報を更新したい ［メモリカードシンクロ］	◉➡「S!アプリ」➡◉➡「設定」➡◉➡「メモリカードシンクロ」➡◉➡「はい」➡◉
Java™のライセンス情報を表示したい ［インフォメーション］	◉➡「S!アプリ」➡◉➡「インフォメーション」➡◉

モバイルウィジェット

■待受画面での操作

ウィジェットの表示方法を変更したい [ウィジェット表示]	⇒⇒「設定」⇒●⇒「ウィジェット表示」⇒●⇒表示方法選択⇒● ●「常にOn」設定時は、常にウィジェットが表示されます。 ●「On／Off切替」設定時は、を押すと表示／非表示が切り替わります。 ●「待受表示Off」設定時は、を押すとウィジェットが表示されます。 ●「常にOff」設定時は、を押してもウィジェットが表示されなくなります。（設定を変更するときは、待受設定の「ウィジェット表示」で設定してください。）
ウィジェットの表示位置を変更したい [移動モード]	⇒でウィジェット選択⇒⇒「移動モード」⇒●⇒変更する位置にウィジェットをドラッグ⇒●
ウィジェットを前面／背面に移動したい [前面へ／背面へ]	⇒でウィジェット選択⇒⇒「操作」⇒●⇒「前面へ」／「背面へ」⇒●
表示を更新したい [表示を更新する]	⇒でウィジェット選択⇒⇒「操作」⇒●⇒「表示を更新する」⇒●
ウィジェットをまとめて解除したい [はがす]	⇒⇒「一覧から操作」⇒●⇒「はがす」⇒●⇒ウィジェット選択⇒●（☑）⇒ウィジェット指定完了⇒⇒「はい」⇒●
ウィジェットをロックしたい [ロック設定]	⇒⇒「設定」⇒●⇒「ロック設定」⇒●⇒「On」⇒● ●「Off」にするときは、操作用暗証番号の入力が必要です。

■ウィジェット管理

ウィジェットの詳細情報を確認したい [プロパティ]	●⇒「ウィジェット」⇒●⇒「ウィジェット一覧」⇒●⇒ウィジェット選択⇒⇒「プロパティ」⇒● ●「S!速報ニュース／S!ともだち状況」、「歩数計」、「家計簿」以外のウィジェットを選んでください。
ウィジェットをアイコン一覧に登録したい [アイコン一覧に登録]	●⇒「ウィジェット」⇒●⇒「ウィジェット一覧」⇒●⇒ウィジェット選択⇒⇒「アイコン一覧に登録」⇒●⇒ページ選択⇒●⇒表示位置選択⇒●
ポインタの速度を遅くしたい [ポインタ速度設定]	●⇒「ウィジェット」⇒●⇒「ウィジェット一覧」⇒●⇒ウィジェット選択⇒●⇒⇒「ポインタ速度設定」⇒●⇒「遅い」⇒●⇒ ●ウィジェットによっては設定できないことがあります。

■ウィジェット設定

自動更新の方法を変更したい [自動更新設定]	◉➡「ウィジェット」➡◉➡「設定」➡◉➡「自動更新設定」➡◉➡更新方法選択➡◉
海外で自動的に通信したい [海外自動通信設定]	◉➡「ウィジェット」➡◉➡「設定」➡◉➡「海外自動通信設定」➡◉➡「On」➡◉
海外利用時に確認画面を表示しない [海外利用確認設定]	◉➡「ウィジェット」➡◉➡「設定」➡◉➡「海外利用確認設定」➡◉➡「Off」➡◉
Cookieを許可しない [Cookie設定]	◉➡「ウィジェット」➡◉➡「設定」➡◉➡「Cookie設定」➡◉➡「許可しない」➡◉
Cookieを削除したい [Cookie削除]	◉➡「ウィジェット」➡◉➡「設定」➡◉➡「Cookie削除」➡◉➡「はい」➡◉

■「S!速報ニュース／S!ともだち状況」（S!速報ニュース表示時）

ニュースを登録したい [ニュース登録]	ⓢ➡「S!速報ニュース／S!ともだち状況」ウィジェット選択➡✉➡「操作」➡◉➡「コンテンツメニュー」➡◉➡「ニュース登録」➡◉➡「S!速報ニュース一覧」➡◉➡「登録はこちら」➡◉➡「はい」➡◉➡リスト選択➡◉➡コンテンツ選択➡◉ ● 以降は、画面の指示に従って操作してください。
ニュースの表示速度を変更したい [ニュース表示速度]	ⓢ➡「S!速報ニュース／S!ともだち状況」ウィジェット選択➡✉➡「操作」➡◉➡「コンテンツメニュー」➡◉➡「ニュース表示設定」➡◉➡「ニュース表示速度」➡◉➡速度選択➡◉
未読ニュースだけを表示したい [ニュース表示対象]	ⓢ➡「S!速報ニュース／S!ともだち状況」ウィジェット選択➡✉➡「操作」➡◉➡「コンテンツメニュー」➡◉➡「ニュース表示設定」➡◉➡「ニュース表示対象」➡◉➡「未読のみ」➡◉

■「S!速報ニュース／S!ともだち状況」（S!ともだち状況表示時）

メンバーを登録したい [メンバー表示登録]	ⓢ➡「S!速報ニュース／S!ともだち状況」ウィジェット選択➡✉➡「操作」➡◉➡「コンテンツメニュー」➡◉➡「メンバー表示登録」➡◉➡登録種別選択➡◉➡メンバー選択➡◉➡「（未登録）」➡◉
メンバーを管理したい [メンバー管理]	共通操作 ⓢ➡「S!速報ニュース／S!ともだち状況」ウィジェット選択➡◉➡メンバー選択➡✉➡「操作」➡◉➡「コンテンツメニュー」➡◉➡下記の操作
	メンバーを解除する 「登録メンバーの解除」➡◉➡「はい」➡◉
	メンバーを並べ替える 「メンバーの移動」➡◉➡✉（上へ）／Y!（下へ）➡◉
	メンバーのアイコンを変更する 「アイコン変更」➡◉➡アイコン選択➡◉

S!アプリ

S!アプリをメモリカードに移動できない

- メモリカード内に十分な空き容量がないときは、移動できません。メモリカードの空き容量をご確認ください。

「着信時優先動作」で設定した内容が反映されない

- S!アプリ待受が起動していませんか。S!アプリ待受が起動している場合に着信などがあったときは、設定にかかわらず着信通知が表示されます。

S!アプリ起動時にケータイWi-Fiが利用できない旨の確認画面が表示される

- Wi-Fiが圏外ではありませんか。圏内に移動するか、Wi-Fiの「**切替確認設定**」で「**Wi-Fiから3Gへ切替**」を「**Off**」にしてから起動してください。

S!アプリ通知のマークが消えない

- S!アプリ通知のマーク（ ）は、インフォメーションを確認すると消えます。インフォメーションを確認するときは、次の操作を行います。
  ●→「電話機能」→●→「インフォメーション」→●→S!アプリ通知選択→●

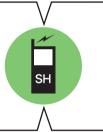
11
ツール

ツールについて

次の便利なツールが利用できます。

PIM・生活ツール

予定やお金などを管理しましょう。

カレンダー／予定リスト
カレンダーで日付や曜日を確認したり、予定を登録できます。また予定リストに期限の決まった予定（用件）を登録することもできます。

アラーム／お目覚めTV
指定した時刻／曜日にアラームを鳴らすことができます。また、指定した時刻／曜日にテレビを起動して、目覚ましとして利用することもできます。

チャージングシアター／リラクゼーションタイム
充電中にスライドショーや動画を表示できます。また、アニメーションなどに、音や光を組み合わせて表示できます。

撮って家計簿／電卓／マネー積算メモ
レシートを読み取って家計を管理したり、電卓として利用することができます。また、順次入力した金額の合計を自動的に計算することもできます。

おサイフケータイ®
本機を店舗などの読み取り装置にかざすだけで、電子マネーを利用して支払いをしたり、交通チケットやポイントカードとして利用できます。

見せかけコール
あたかも電話がかかってきたかのように着信音を鳴らすことができます。着信音を鳴らすタイミングや着信時に表示する相手先も設定できます。

時計・計測ツール

時間や場所などの情報を計測します。

ストップウォッチ／キッチンタイマー
開始から終了までの所要時間を計測したり、あらかじめ指定した時間が経過したことを、アラームでお知らせすることができます。

世界時計（自動世界時計）
世界各国の都市の現在日時を確認したり、待受画面に表示できます。また、海外で電源を入れたとき、待受画面に自動的に現地時刻を表示することもできます。

時報
指定した正時（10時00分00秒のように分や秒の端数が付かない時刻）をアラームでお知らせします。世界時計と連動させることもできます。

PDFファイルやワード、エクセルをはじめとするオフィス文書など、各種パソコン用のファイルを本機で閲覧することができます。

ドキュメントビューア

文章をメモとして登録／管理できます。登録したメモは、文字入力中に呼び出して利用できます。よく使う文例や覚書などを登録しておけば便利です。

メモ帳

メールの文字入力中に、アスキーアート（文字絵）を呼び出して利用できます。アスキーアートを編集したり、新規で登録することもできます。

アスキーアート

音声の録音・再生ができます。録音した音声をメールで送信したり、メモリカードを利用して、長時間の音声を録音することもできます。

ボイスレコーダー

印刷されたバーコード（JANコード／QRコード）や、インターネットなどで入手したバーコードの画像ファイルを読み取り、結果を利用できます。

バーコード読み取り

本機の電話帳、入力したテキスト、データフォルダ内のメロディ／画像／メモ帳を利用して、QRコードを作成できます。

QRコード作成

名刺をカメラで読み取って、読み取り結果を電話帳に登録することができます。また、文字を読み取ってメールなどに利用することもできます。

名刺／文字読み取り

調べたい熟語（漢字が連続した文字列）や英単語を内蔵のカメラで読み取ったあと、辞書と連携して意味を検索することができます。

ラクラク瞬漢／瞬英ルーペ

1日に歩いた歩数や歩行時間を計測できます。身体情報を登録することで、消費カロリーなどを表示することもできます。また、現在地の方位も確認できます。

歩数計／簡易方位計

GPS衛星からの位置情報をもとに、現在地を地図で確認したり、目的地までのルートを調べるなど、いろいろな位置情報サービスが利用できます。

S! GPSナビ

文書・録音ツール

情報の閲覧・記録・読み取りができます。

カレンダーに予定を登録する

カレンダーを表示する

1 ◉➡「ツール」➡◉➡PIM・生活画面で「カレンダー」➡◉

カレンダー画面

●Ⓨを押すと、カレンダーの表示が切り替わります。

カレンダー画面でのおもな操作

■各表示共通の操作

前画面を表示	✱
次画面を表示	#
ヘルプ表示	0

■１ヵ月表示／３ヵ月表示での操作

日付を選択	✣
今日のカレンダーを表示	5

■６ヵ月表示での操作

今日を含む月を選択	5
月を選択	✣

●月を選択したあと◉を押すと、✣で日付を選択できます。

■週表示での操作

日付を選択	⇔
時間帯を選択	⇕

スピンぐるログカレンダー（ぐるログ）について

カレンダー画面でⓎ（長く）を押すと、スピンぐるログカレンダー（ぐるログ）に切り替わります。日付を選んで⇩を押すと、予定の入力や確認ができます。また、メールの送受信や電話の発着信など操作履歴も確認できます。

ぐるログ画面　　チャート画面

ぐるログ表示時の操作方法を確認するとき
【ぐるログ画面】／【チャート画面】✉➡「操作の仕方」➡◉
■元の画面に戻るときは、◉を押します。

カレンダー画面に戻るとき
【ぐるログ画面】Ⓨ（長く）

操作履歴などの一覧を確認するとき
【チャート画面】Ⓨ（長く）

使いこなしチェック！

便利 ●起動時の表示方法を設定したい●指定した日のカレンダーを表示したい●日付の色を変更したい●用件の表示方法を変更したい●スタンプを貼り付けたい（１ヵ月表示／３ヵ月表示時）●特定の予定を見えなくしたい●オリジナルの祝日を登録／編集したい●祝日を解除／再表示したい（☞P.11-46）

予定を登録する

件名、カテゴリ、開始日時／終了日時、アラーム、予定の内容を登録する方法を例に説明します。

- 件名、内容のどちらかは、必ず入力してください。

1 カレンダー画面で日付選択 ➡ ●

2 「<新規登録>」➡ ●

3 件名入力 ➡ ●

4 ◎「固定」➡ カテゴリ選択 ➡ ●

5 開始日時入力 ➡ ●

6 「終了：」➡ ● ➡ 終了日時入力 ➡ ●

7 「アラーム：」➡ ●

8 「アラーム通知時間：」➡ ● ➡ 通知時間選択 ➡ ● ➡ Y!

9 「内容：」➡ ● ➡ 予定の内容入力 ➡ ●

10 Y! ➡ 登録完了

履歴からカテゴリを選ぶとき
　4で◎「履歴」➡ カテゴリ選択 ➡ ● ➡ 5以降

自分で作成したカテゴリを選ぶとき
　4で◎「ユーザー登録」➡ カテゴリ選択 ➡ ● ➡ 5以降

終日の予定のとき
　5で✉ ➡ ● ➡ 9以降

アラーム通知時間を日時で指定するとき
　8で「アラーム通知時間：」➡ ● ➡「その他」➡ ● ➡ 通知日時入力 ➡ ● ➡ Y! ➡ 9以降

ツール

11

使いこなしチェック！

便利 ●予定に場所を登録したい●カテゴリを新規で作成したい●同じ予定をくり返し登録したい●予定の登録内容を変更したい●アラーム音／鳴動時間を変更したい●アラーム音量を変更したい●バイブレータの動作を変更したい●イルミネーションの動作を変更したい　ほか（☞P.11-46〜P.11-47）

アラーム通知時刻の動作

アラーム通知時刻になると、アラームが動作します。

アラームを止めて待受画面に戻るとき
- アラーム動作中に◉、⊙、CLEARのいずれかを押します。

アラームを止めて予定を確認するとき
- アラーム動作中に◉、⊙、CLEAR以外のボタンを押します。

他の機能の動作中にアラーム通知時刻になると
- 待受画面に戻るまで、アラームが動作しないことがあります。

アラーム動作中に着信があると
- アラームは停止します。待受画面に戻ると、インフォメーションが表示されます。

予定／用件を確認する

1 カレンダー画面で日付選択➡◉

予定一覧画面

2 予定／用件選択➡◉

3 ⊙➡確認終了

用件一覧画面を表示するとき
❷で用件選択➡⊠➡「予定リストへ」➡◉

シークレット設定を一時的に解除するとき
【カレンダー画面】⊠➡「シークレット一時解除」➡◉➡操作用暗証番号入力➡◉

関連メールを確認する

メールのリスト画面から予定を登録したときは、予定から登録元のメール（関連メール）を確認することができます。

1 予定一覧画面で予定選択➡◉

2 ⊠➡「関連メール表示」➡◉
- 関連メールが表示されます。
- 予定画面に戻るときは、CLEARを押します。

関連メールの設定を解除するとき
❶のあと◉➡「関連メール：」➡◉➡「はい」➡◉➡Y!

ツール 11

使いこなしチェック！

便利 ●予定を検索したい●予定件数を確認したい●予定をすべて削除したい●予定を週単位でまとめて削除したい（週表示時）●予定を月単位でまとめて削除したい（1ヵ月表示／3ヵ月表示／6ヵ月表示時）●表示月の予定をまとめて削除したい（6ヵ月表示時）（☞P.11-48）

表示する情報を選ぶ

次の情報を、予定としてカレンダーに表示することができます。

録画／視聴予約	テレビで設定している録画／視聴予約
誕生日	電話帳の「**誕生日：**」に登録している情報
今日は何の日情報	あらかじめ本機に登録されている記念日など

1. **カレンダー画面で**
2. **「カレンダー設定」➡●**
3. **「表示データ選択」➡●**
4. **表示するデータ選択➡●（□／☑）**
5.

ぐるログ表示時の表示データについて

- ぐるログ表示時には、テレビ録画／視聴予約や誕生日のほか、さまざまな操作履歴の表示を設定することができます。

録画／視聴予約の内容を編集する

1. **予定一覧画面で録画／視聴予約選択➡**
2. **「編集」➡●**
3. **内容編集➡**

録画／視聴予約を削除するとき

❷で「削除」➡●➡「はい」➡●

- 録画／視聴予約が解除されます。

誕生日の相手に電話をかける

1. **予定一覧画面で誕生日の相手の名前選択➡**
2. **「発信」➡●➡電話番号選択➡●**

- 登録されている電話番号が1件のとき、電話番号を選ぶ必要はありません。

誕生日の相手にメールを送信するとき

❷で「メール送信」➡●➡宛先選択➡●➡メール作成➡

- 登録されている宛先が1件のとき、宛先を選ぶ必要はありません。
- 電話番号を選んだときは、「**S!メール**」または「**SMS**」を選び●を押します。

予定を削除する

■ **1件ずつ削除するとき**

1. **予定一覧画面で予定選択➡**
2. **「削除」➡●➡「1件」➡●➡「はい」➡●**

■ **1日単位で削除するとき**

1. **カレンダー画面で日付選択➡**
2. **「削除」➡●➡「1日」➡●➡「はい」➡●**

予定リストに用件を登録する

用件を登録する

件名、期限、アラーム、用件の内容を登録する方法を例に説明します。

- 件名、内容のどちらかは、必ず入力してください。

1 ●➡「ツール」➡● ➡PIM・生活画面で「予定リスト」➡●

2 「<新規登録>」➡●

3 件名入力➡●

4 期限日時入力➡●

5 「アラーム：」➡●

6 「アラーム通知時間：」➡● ➡通知時間選択➡●➡Y!

7 「内容：」➡● ➡用件の内容入力➡●

8 Y!➡登録完了

期限なしの予定のとき
4で✉➡●➡7以降

アラーム通知時間を日時で指定するとき
6で「アラーム通知時間：」➡●➡「その他」➡●➡通知日時入力➡●➡Y! ➡7以降

使いこなしチェック！

便利 ●特定の用件を見えなくしたい●用件の登録内容を変更したい●用件に優先度を登録したい●アラーム音／鳴動時間を変更したい●アラーム音量を変更したい●バイブレータの動作を変更したい●イルミネーションの動作を変更したい●マナーモード設定時にアラームを鳴らしたい （☞P.11-48～P.11-49）

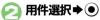
アラーム通知時刻の動作

アラーム通知時刻になると、アラームが動作します。

アラームを止めて待受画面に戻るとき
- アラーム動作中に◉、（電源）、（CLEAR/BACK）のいずれかを押します。

アラームを止めて用件を確認するとき
- アラーム動作中に◉、（電源）、（CLEAR/BACK）以外のボタンを押します。

他の機能の動作中にアラーム通知時刻になると
- 待受画面に戻るまで、アラームが動作しないことがあります。

アラーム動作中に着信があると
- アラームは停止します。待受画面に戻ると、インフォメーションが表示されます。

用件を確認する

1 ◉➡「ツール」➡◉➡PIM・生活画面で「予定リスト」➡◉

用件一覧画面

- ◈を押すと未処理／処理済みの用件を確認できます。

2 用件選択➡◉

3 （電源）➡確認終了

シークレット設定を一時的に解除するとき
1のあと✉➡「シークレット一時解除」➡◉➡操作用暗証番号入力➡◉

用件を処理済みにするとき
1のあと用件選択➡Y!

用件を削除する

■1件ずつ削除するとき

1 用件一覧画面で用件選択➡✉

2 「削除」➡◉

3 「1件」➡◉➡「はい」➡◉

■処理済みの用件をすべて削除するとき

1 用件一覧画面で✉

2 「削除」➡◉

3 「処理済」➡◉➡「はい」➡◉

使いこなしチェック！

便利 ●用件を検索したい●用件を優先度順に並べ替えたい●用件件数を確認したい●用件をすべて削除したい（☞P.11-49）

アラームを利用する

アラームを設定する

指定した時刻／曜日にアラームを鳴らす方法を例に説明します。

●スヌーズ（設定した間隔でくり返しアラームが鳴る機能）、アラーム音量、鳴動時間も設定します。

❶ ◉➡「ツール」➡◉ ➡PIM・生活画面で「アラーム」➡◉

アラーム画面

❷「-- : --」➡◉ ➡時入力（24時間制）➡分入力 ➡◉

❸「リピート：」➡◉

❹「曜日指定」➡◉

❺ 曜日選択➡◉（☐／☑）➡曜日指定完了➡Y!

❻「スヌーズ設定：」➡◉

❼ 間隔選択➡◉

●「その他」を選ぶと、任意の間隔を指定できます。

❽「アラーム音量：」➡◉

❾ 音量選択➡◉

❿「鳴動時間：」➡◉

⓫ 時間選択➡◉

●「その他」を選ぶと、任意の時間を指定できます。

⓬ Y!➡登録完了

●続けて他の時刻にアラームを設定するときは、❷～⓬をくり返します。

⓭ ☎➡アラーム設定終了

1 回だけ、または毎日鳴らすとき
❹で「1 回のみ」／「毎日」➡◉➡❻以降

曜日をすべて指定／解除するとき
❺で✉➡「全曜日チェック」／「全曜日解除」➡◉

祝日はアラームを鳴らさないとき
❺で曜日選択➡◉（☐／☑）➡曜日指定完了➡「祝日は除外」➡◉（☑）➡Y!➡❻以降

使いこなしチェック！

便利 ●アラームを編集したい●件名を登録したい●アラーム音を変更したい●アラーム設定時刻にバイブレータを動作させたい●イルミネーションの動作を変更したい●マナーモード設定時にアラームを鳴らしたい●世界時計の時刻でアラームを設定したい（☞P.11-50）

アラーム設定時刻の動作

アラーム設定時刻になると、アラームが動作します。

アラームを止めるとき
●いずれかのボタンを押します。

他の機能の動作中にアラーム設定時刻になると
●待受画面に戻るまで、アラームが動作しないことがあります。

アラーム動作中に着信があると
●アラームは停止します。待受画面に戻ると、インフォメーションが表示されます。

■スヌーズを設定しているとき

設定したスヌーズ間隔でくり返しアラームが鳴ります。（スヌーズ待機状態）

●スヌーズ待機状態中に別のアラーム設定時刻になってもアラームは動作しません。

スヌーズを解除するとき
スヌーズ待機状態で◉➡「はい」➡◉
■一定時間経過すると、自動的に解除されます。

アラームを解除する

1. **アラーム画面でアラーム選択➡✉**
2. **「アラームOff」➡◉**
   ●解除しても登録内容は保持されます。

解除したアラームを再設定するとき
❷で「アラームOn」➡◉

アラームを削除する

■1件ずつ削除するとき

1. **アラーム画面でアラーム選択➡✉**
2. **「削除」➡◉**
3. **「はい」➡◉**

■すべて削除するとき

1. **アラーム画面でアラーム選択➡✉**
2. **「全件削除」➡◉**
3. **「はい」➡◉**

指定した時刻にテレビを起動する

お目覚めTVを設定する

指定した時刻／曜日にテレビを起動する方法を例に説明します。

- あらかじめテレビのエリア設定を行っておいてください。
- 電波の受信状況が悪い場所では、テレビが起動しないことがあります。

1 ◉➡「ツール」➡◉ ➡PIM・生活画面で「お目覚めTV」➡◉

お目覚めTV画面

2 「-- : --」➡◉ ➡時入力（24時間制）➡分入力 ➡◉

お目覚めTV設定画面

3 「リピート：」➡◉

4 「曜日指定」➡◉

5 曜日選択➡◉（□／☑） ➡曜日指定完了➡Y!

6 「チャンネル：」➡◉

7 チャンネル選択➡◉

8 Y!➡登録完了

- 続けて他の時刻にお目覚めTVを設定するときは、❷～❽をくり返します。

9 ☎➡お目覚めTV設定終了

1回だけ、または毎日起動するとき
　❹で「1回のみ」／「毎日」➡◉➡❻以降

曜日をすべて指定／解除するとき
　❺で✉➡「全曜日チェック」／「全曜日解除」➡◉

祝日はテレビを起動しないとき
　❺で曜日選択➡◉（□／☑）➡曜日指定完了➡「祝日は除外」➡◉（☑）➡Y! ➡❻以降

アラームを鳴らさないとき

- お目覚めTVを設定すると、設定時刻にアラームが鳴ります。アラームを鳴らさないときは、次の操作を行います。
　【お目覚めTV設定画面】「アラーム音On／Off設定：」➡◉➡「Off」➡◉➡❽以降

アラーム音量を変更するとき
　【お目覚めTV設定画面】「アラーム音量：」➡◉➡音量選択➡◉➡❽以降

使いこなしチェック！

便利 ●お目覚めTVの設定を編集したい●アラーム音を変更したい●イルミネーションの動作を変更したい●マナーモード設定時にアラームを鳴らしたい
（☞P.11-51）

お目覚めTV設定時刻の動作

お目覚めTV設定時刻になると、アラームでお知らせしたあと、テレビが起動します。

●アラームは、一定時間経過すると自動的に止まり、テレビが起動します。

アラームを止めてテレビを起動するとき

●アラーム動作中にいずれかのボタンを押します。

他の機能の動作中にお目覚めTV設定時刻になると

●機能によっては、テレビが起動しないことがあります。

テレビ起動後に一定時間経過すると

●確認画面が表示されます。テレビを終了するときは、「**はい**」を選び◉を押します。

アラーム動作中に着信があると

●アラームは停止します。通話などを終えると、テレビが起動します。

お目覚めTVを解除する

1. **お目覚めTV画面でお目覚めTV選択➡✉**
2. **「お目覚めTV Off」➡◉**
   ●解除しても登録内容は保持されます。

解除したお目覚めTVを再設定するとき
❷で「お目覚めTV On」➡◉

お目覚めTVを削除する

■ 1件ずつ削除するとき

1. **お目覚めTV画面でお目覚めTV選択➡✉**
2. **「削除」➡◉**
3. **「はい」➡◉**

■すべて削除するとき

1. **お目覚めTV画面でお目覚めTV選択➡✉**
2. **「全件削除」➡◉**
3. **「はい」➡◉**

充電中にスライドショーや動画を表示する

充電中にスライドショーや設定した動画を表示することができます。

チャージングシアターを設定する

スライドショーを設定する方法を例に説明します。

- チャージングシアターを「On」にすると、ビューアポジション設定が「Off（待受）」になります。

1 ◉➡「ツール」➡◉➡PIM・生活画面で「チャージングシアター」➡◉

2 「On／Off設定」➡◉➡「On」➡◉➡「はい」➡◉

3 「静止画／動画再生切替」➡◉

4 「静止画」➡◉➡フォルダ選択➡◉➡「このフォルダを設定」➡◉

- データフォルダの「ピクチャー」の直下に保存されている静止画を表示するときは、フォルダを選び◉を押す必要はありません。

動画を設定するとき
❹で「動画」➡◉➡ファイル選択➡◉

再生時間を変更するとき
❸で「再生時間」➡◉➡再生時間選択➡◉

動画設定時に音も再生するとき
❸で「動画音出力」➡◉➡「On」➡◉

動画を1回だけ再生するとき
❸で「動画リピート」➡◉➡「1回再生」➡◉

充電中の動作

チャージングシアターを「On」にすると、充電中に、設定したスライドショーや動画が表示されます。

- スライドショーや動画は、待受画面を表示していないと動作しません。

チャージングシアター動作中に着信があると
- チャージングシアターは終了します。

音と光を組み合わせてアニメーションを表示する

あらかじめ登録されているアニメーションやダウンロードしたFlash®に、音と光を組み合わせて表示することができます。
- 再生時間や音量などを設定することもできます。

1 ◉➡「ツール」➡◉➡PIM・生活画面で「リラクゼーションタイム」➡◉

2 アニメーション選択➡◉
- アニメーションが表示されます。
- 「Flash®」を選んだときは、このあと表示するFlash®を選び◉を押します。
  - ■音データのないFlash®を選んだときは、ボタンイルミネーションは点灯しません。
- 「**連続再生**」に設定していて、充電中以外に操作したときは、このあと◉を押します。

リラクゼーションタイム機能を設定する

- 再生時間、音量、ボタンイルミネーションのパターン（キーイルミパターン）を設定する方法を例に説明します。

1 ◉➡「ツール」➡◉➡PIM・生活画面で「リラクゼーションタイム」➡◉

2 「設定」➡◉

3 「再生時間」➡◉

4 時間選択➡◉
- 「**その他**」を選ぶと、任意の時間を指定できます。

5 「音量」➡◉

6 音量選択➡◉

7 「効果イルミ設定」➡◉

8 「キーイルミパターン」➡◉

9 パターン選択➡◉➡Ⓨ

10 ⓪➡リラクゼーションタイム設定終了

イルミネーションのパターンを変更するとき
8で「パターン／色設定」➡◉➡パターン選択➡◉➡ライト色選択➡◉➡Ⓨ
- ■パターンによっては、ライト色を選ぶ必要はありません。

イルミネーションと音を連動させるとき
8で「On／Off設定」➡◉➡「音連動」➡◉➡Ⓨ
- ■「**音連動**」設定時は、ボタンイルミネーションを利用できません。

イルミネーションを点灯しないとき
8で「On／Off設定」➡◉➡「Off」➡◉➡Ⓨ

レシートを読み取って家計簿をつける

レシートをカメラで読み取って、家計簿をつけることができます。

家計簿に登録する

■ レシートを読み取って入力する

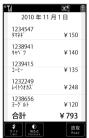
レシートをカメラで読み取って日付、品目、金額、合計金額を自動で入力することができます。

●長いものや折れ曲がったもの、劣化したものなど、レシートによっては読み取れないことがあります。また、記載フォーマットによっては、読み取れないものがあります。

1 ◉➡「ツール」➡◉➡PIM・生活画面で「撮って家計簿」➡◉

家計簿画面

2 レシート撮影欄選択➡◉

3 レシートを画面中央に表示

読み取り画面

●日付、品目、合計金額が入るようにしてください。また、できるだけ補助線と平行になるように表示してください。

4 ◉

●読み取りを中止するときは、Y!を押します。

5 ◉➡読み取り結果表示

●このあと品目の追加や削除、修正を行うこともできます。「**手動で入力する**」を参照してください。

6 Y!

●家計簿に登録されます。

操作説明を表示するとき
【読み取り画面】Y!
■このあと◉を押すと、読み取り画面に戻ります。

■読み取り画面でできること

フォーカスモード切替	3
フォーカスロック	(発信キー)
モバイルライト切替	#
明るさ調整	◎
ヘルプ表示	0

手動で入力する

❶ **家計簿画面で レシート入力欄選択➡●**

レシート入力画面

❷ **日付欄選択➡●➡日付入力➡●**

❸ **「店舗」➡●➡店名選択➡●**

❹ **「支払」➡●➡支払い方法選択➡●**

❺ **「新しい品目」➡●**

❻ **「品名」➡●➡品名入力➡●**

❼ **「費目」➡●➡費目選択➡●**

❽ **「金額」➡●➡金額入力➡●➡Y!**

❾ **Y!➡登録完了**

品目を追加するとき
　❽のあと品目欄選択➡✉➡「追加」➡●➡❻以降

品目を削除するとき
　❽のあと削除品目選択➡✉➡「削除」➡●➡「はい」➡●➡❾

費目を一括で変更するとき
- 複数の品目を登録したあと一括で費目を変更するときは、次の操作を行います。
　【レシート入力画面】「費目一括変更」➡●➡費目選択➡●➡❾

ツール

11

使いこなしチェック！

便利 ●各項目の名称を変更したい●家計簿のデータを読み込みたい●家計簿のデータを出力したい（☞P.11-51）

設定を変更する

締日と締月、月々の目標予算を設定します。

1 家計簿画面で✉

家計簿設定画面

2 「締日／締月」➡●

- 締日を月末以外に設定するときは、このあと✉を押します。(◎で締日／締月を移動することができます。)

3 締日／締月入力➡●

4 「はい」➡●

5 「月の目標予算」➡●➡予算入力➡●

6 CLEAR/BACK➡設定完了

操作用暗証番号を入力しないと家計簿が起動しないようにするとき

【家計簿設定画面】「パスワード起動」➡●➡「On」➡●

家計簿の情報をリセットするとき

【家計簿設定画面】「オールリセット」➡●➡「はい」➡●

家計簿を確認する

レシートを確認する

❶ **家計簿画面で レシート確認欄選択➡◉**

❷ **日付選択➡◉**

日別支出画面

❸ **レシート選択➡◉**

- レシート明細画面が表示されます。

レシートを1件削除するとき
【日別支出画面】削除するレシート選択➡Ⓜ➡「レシート1件削除」➡◉➡「はい」➡◉

レシートをまとめて削除するとき
【日別支出画面】Ⓜ➡「当日レシート全削除」／「当月レシート全削除」➡◉➡「はい」➡◉

履歴を確認する

月別の支出、目標、残高を確認する方法を例に説明します。

❶ **家計簿画面で グラフ欄選択➡◉**

❷ **「月別の支出・目標・残高」➡◉**

月別支出画面

- このあと◉を押すたびに、目標と残高が切り替わります。
- ◎で前または次年度の履歴が表示されます。

その他の履歴を確認するとき
❷で確認する項目選択➡◉

月別支出画面のグラフについて

- 残高のグラフは、グラフが伸びると、月の目標予算に近づくことを示します。また、支出が月の目標予算以上になると、グラフの色が変わります。
- 支出のグラフは、表示年度の支出額平均が、支出欄の中央となるように表示されます。

電卓で計算する

1 ◉➡「ツール」➡◉➡PIM・生活画面で「電卓」➡◉

電卓画面

2 ダイヤルボタンで数字入力➡計算

3 ➡電卓終了

電卓画面での操作

＋（足す）	
－（引く）	
×（掛ける）	
÷（割る）	
＝（イコール）	
C・CE（クリア）	
CM（クリアメモリ）	
RM（メモリ呼出）	
M+（メモリ加算）	
.（小数点）	
+／-（符号反転）	
%（パーセント）	

メモリ計算について

- メモリ計算は、メモリ内容を消去してから行ってください。
- メモリに記憶した数値は、電源を切るまで保持されます。

計算中に着信があると

- 着信を受けても、計算中の数値は消去されません。通話などを終えると、計算を継続できます。

使いこなしチェック！

便利 ●計算結果をコピーしたい●通貨の換算レートを設定したい●通貨を換算したい（☞P.11-52）

金額を入力して積算する

マネー積算メモを登録する

1. ●➡「ツール」➡●➡PIM・生活画面で「マネー積算メモ」➡●

マネー積算メモ画面

2. メモ選択➡●
3. 「新規入力」➡●
4. ダイヤルボタンで金額入力➡●

5. カテゴリ選択➡●➡登録完了

登録されていないカテゴリにするとき
　5で「その他」➡●➡カテゴリ名入力➡●
メモのタイトルを編集するとき
　【マネー積算メモ画面】メモ選択➡✉➡「タイトル編集」➡●➡タイトル入力➡●
すべてのメモのタイトルをリセットするとき
　【マネー積算メモ画面】✉➡「タイトルリセット」➡●➡「はい」➡●

マネー積算メモを確認する

1. マネー積算メモ画面でメモ選択➡●

明細一覧画面

2. ☎➡確認終了

メモ帳に登録するとき
　【明細一覧画面】明細選択➡✉➡「メモ帳に登録」➡●

マネー積算メモを削除する

■明細を1件ずつ削除するとき

1. 明細一覧画面で明細選択➡✉
2. 「1件削除」➡●
3. 「はい」➡●

■すべての明細を削除するとき

1. 明細一覧画面で明細選択➡✉
2. 「全件削除」➡●
3. 「はい」➡●
- 選択したメモのデータがすべて削除されます。

使いこなしチェック！

便利 ●入力済みのマネー積算メモのカテゴリを変更したい●入力済みのマネー積算メモの金額を変更したい●あらかじめ登録されているカテゴリ名を変更したい（☞P.11-52）

おサイフケータイ®を利用する

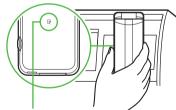
本機をおサイフやチケット代わりに利用することができます。

- おサイフケータイ®には、かざすだけでデータの読み書きができる非接触ICカード技術方式「FeliCa」が利用されています。
- ICカード内には、サービスの内容やご利用状況に応じて各種データが保存されます。

おサイフケータイ®をお使いになる前に

おサイフケータイ®をお使いになるには、生活アプリを起動して、おサイフケータイ®対応サービスの加入登録や初期設定、電子マネーの入金などの準備を行う必要があります。

生活アプリを起動するとき

◉➡「ツール」➡◉➡PIM・生活画面で「おサイフケータイ」➡◉➡「生活アプリ」➡◉➡生活アプリ選択➡◉

生活アプリ利用時のご注意

- 生活アプリのお申し込みや利用方法について、詳しくはおサイフケータイ®対応サービス提供者にお問い合わせください。
- 各サービスの暗証番号やお問い合わせ先などは、メモをとるなどして忘れないようにご注意ください。

おサイフケータイ®を利用する

電子マネーの利用方法を例にICカード内のデータをリーダー／ライターで読み取る方法を説明します。

- 生活アプリを起動する必要はありません。
- 電源を切っているときでも利用できます。ただし、電池残量が不足しているときは利用できません。
- 通話中やインターネット接続中も利用できます。

1 マーク付近をリーダー／ライターにかざす➡読み取りが完了したことを確認

- リーダー／ライターに対して、本機を平行にかざしてください。

おサイフケータイ®利用時のご注意

- 当社では、故障または修理の際、ICカード内のデータや設定内容の消失／変化などで生じるいかなる損害にも、一切の責任を負いかねます。

読み取り時のご注意

- 認識されにくいときは、本機を前後左右にずらしてみてください。
- サービスによっては、本機の機能が自動的に動作することがあります。

使いこなしチェック！

便利 ●電子マネーの残高を確認できるようにしたい●残高表示設定のリストの順番を変更したい●残高表示設定のリストから生活アプリを削除したい（☞P.11-52）

おサイフケータイ®の利用を制限する

ICカードをロックする

ICカードをロックすると、おサイフケータイ®が利用できなくなります。

1 ◉➡「ツール」➡◉➡PIM・生活画面で「おサイフケータイ」➡◉

2 「ICカード設定」➡◉

ICカード設定画面

3 「ICカードロック」➡◉➡「On」➡◉

4 「はい」➡◉

ICカードロックを解除するとき
　❸で「ICカードロック」➡◉➡「Off」➡◉➡操作用暗証番号入力➡◉

使いこなしチェック！

便利 ●読み取り時に自動的に動作する機能を制限したい●ICカードの詳細情報を確認したい●ロック完了通知メールの返信先を変更したい●電話リモートロックの設定までの着信回数を変更したい●おサイフケータイ®の設定をお買い上げ時の状態に戻したい（☞P.11-52～P.11-53）

遠隔地からICカードをロックする

遠隔地から次の方法でロックすることができます。紛失時などに便利です。

メールリモートロック	本機にメールを送信してロックします。
電話リモートロック	あらかじめ登録した電話機から本機に電話をかけてロックします。

メールリモートロックを利用する

■メールリモートロックの準備

1. ●➡「ツール」➡● ➡PIM・生活画面で「おサイフケータイ」➡●
2. 「ICカード設定」➡●
3. 「リモートロック」➡● ➡操作用暗証番号入力➡●
4. 「メールリモートロック」➡●

メールリモートロック画面

5. 「リモートロックパスワード」➡●
6. リモートロック用パスワード入力➡●
   - 任意の半角英数字を入力してください。
7. 「On／Off設定」➡●
8. 「On」➡●➡Y!

メールリモートロックを解除するとき
5で「On／Off設定」➡●➡「Off」➡●➡Y!

■メールリモートロックの利用

- 本機がメールを受信できない状況のときは、利用できません。

1. 件名にリモートロック用パスワードだけを入力したメールを、本機に送信
   - 本機がメールを受信すると、ICカードがロックされ、完了通知メールが返信されます。

電話リモートロックを利用する

■電話リモートロックの準備

1. ◉➡「ツール」➡◉➡PIM・生活画面で「おサイフケータイ」➡◉
2. 「ICカード設定」➡◉
3. 「リモートロック」➡◉➡操作用暗証番号入力➡◉
4. 「電話リモートロック」➡◉

電話リモートロック画面

5. 「ロック用電話番号1」／「ロック用電話番号2」➡◉

6. 「電話帳」➡◉➡電話帳選択➡◉➡電話番号選択➡◉
   - 「電話番号入力」を選ぶと、直接電話番号を入力することができます。
7. 「On／Off設定」➡◉
8. 「On」➡◉➡Y!

公衆電話からリモートロックできるようにするとき
　❺で「公衆電話設定」➡◉➡「On」➡◉➡❼以降

電話リモートロックを解除するとき
　❺で「On／Off設定」➡◉➡「Off」➡◉➡Y!

■電話リモートロックの利用

- 本機が着信できない状況のときは、利用できません。

1. 電話リモートロック用に登録している電話機から本機に発信
   - 電話番号を通知して発信してください。
2. 本機が着信すれば➡電話を切る
   - 不在着信（着信回数1回）として記憶されます。
3. 3分以内にあと2回❶～❷をくり返す
   - 本機が3回目の電話を受けるとICカードがロックされ、完了のアナウンスが流れます。ご確認のうえ、電話を切ってください。

操作中に他の電話機から着信があると
- 着信回数が0回に戻ります。このときは、❶からやり直してください。

見せかけの着信動作を利用する

あたかも電話がかかってきたかのように、着信音を鳴らすことができます。

- あらかじめ登録しておいた名前や電話番号を、動作時に表示することもできます。
- 着信音量が「**サイレント**」のとき（マナーモード設定時含む）は、着信音が鳴りません。（鳴るように設定することもできます。）

見せかけコールを設定する

1 ◉➡「ツール」➡◉➡PIM・生活画面で「見せかけコール」➡◉

見せかけコール画面

2 「On／Off設定」➡◉➡「On」➡◉

3 「着信相手登録」➡◉

4 「名前：」➡◉➡名前入力➡◉

5 「電話番号：」➡◉➡電話番号入力➡◉➡Y!

6 「着信音選択」➡◉➡着信音選択➡◉

7 Y!➡見せかけコール設定終了

名前、電話番号とも「未登録」のとき
- 「**非通知設定**」として動作します。

見せかけコールを解除するとき
【見せかけコール画面】「On／Off設定」➡◉➡「Off」➡◉➡Y!

動作するまでの時間を設定するとき
【見せかけコール画面】「着信タイミング設定」➡◉➡時間選択➡◉➡Y!

見せかけコールを利用する

1 ▶（長く）
- 着信音が鳴動し、見せかけの音声電話着信画面が表示されます。
- 着信音は、一定時間経過すると自動的に止まります。

2 音声電話着信画面で（通話キー）
- 見せかけの音声電話通話中画面が表示されます。
- 音声電話通話中画面のソフトキーは、表示だけです。実際には、ソフトキーでの操作は無効です。

3 （終話キー）➡見せかけコール終了

着信タイミング設定を「即時」以外に設定したとき
- 予約中に（終話キー）または（CLEAR/BACKキー）を押すと、解除されます。
- 予約中に着信があったり、アラームなどが動作すると予約が解除されます。

使いこなしチェック！

便利 ●設定中に見せかけコールを利用したい●着信相手をリセットしたい●「サイレント」設定時に着信音を鳴らしたい（☞P.11-53）

所要時間を計る

●計測中に電池残量が不足すると、ストップウォッチが停止します。

❶ ◉➡「ツール」➡◉
➡◎「時計・計測」
➡「ストップウォッチ」➡◉

ストップウォッチ画面

❷ ◉➡計測開始

❸ ◉➡計測終了

●再度◉を押すと再開されます。

❹ ☎➡「はい」➡◉
➡ストップウォッチ終了

●計測結果は、ストップウォッチを終了すると消去されます。

ラップタイム（途中までの経過時間）を計測するとき
計測中に✉

計測結果（ラップタイム含む）をメモ帳に登録するとき
❸のあと✉➡「メモ帳に登録」➡◉

計測結果を消去して計測し直すとき
❸のあとY!➡❷以降

計測中に着信があると
●着信を受けても、計測は継続します。通話などを終えると、ストップウォッチ画面に戻ります。

ツール
11

経過時間をお知らせする

1 ◉➡「ツール」➡◉
➡◎「時計・計測」
➡「キッチンタイマー」➡◉

キッチンタイマー設定画面

2 **分入力➡秒入力**

●「+10分」、「+１分」、「+30秒」をタップすると、それぞれの時間を加算できます。

3 ◉

キッチンタイマー画面

●✉を押すと、時間を変更できます。

4 **◉➡カウントダウン開始**

●◉を押すと、停止／再開できます。

5 **設定時間経過➡アラーム鳴動**

6 **⏻➡「はい」➡◉**
➡キッチンタイマー終了

以前設定した時間を利用するとき
❶のあと✉➡「入力履歴」➡◉➡利用する履歴選択➡◉➡◉➡❹以降

キッチンタイマーをリセットするとき
キッチンタイマー停止中に✉

キッチンタイマー動作中に着信があると
●着信を受けても、動作は継続します。通話などを終えると、キッチンタイマー画面に戻ります。

設定時間の動作

設定時間になると、アラームが動作します。

アラームを止めるとき
●◉または⏏を押します。（一定時間経過すると、自動的に止まります。）

通話中や着信中に設定時間を経過すると
●通話を終了すると、アラームが動作します。

使いこなしチェック！

便利 ●イルミネーションの動作を変更したい（☞P.11-53）

世界の都市の時刻を表示する

自動世界時計について

海外で本機の電源を入れると、待受画面には自動的に世界時計が設定され、時計は現地時刻で表示されます。（自動世界時計）

- 海外から日本へ戻ったときに本機の電源を入れると、世界時計と時計表示は自動的に戻ります。

自動世界時計を無効にする

1. ●➡「設定」➡●➡音・表示設定画面で「日時設定」➡●
2. 「自動世界時計」➡●
3. 「無効」➡●

世界時計を手動で設定する

1. ●➡「ツール」➡●➡◎「時計・計測」➡「世界時計」➡●

2. ●

タイムゾーン設定画面

3. ◎都市選択➡●
4. ⓢ➡世界時計終了

サマータイムを設定するとき
【タイムゾーン設定画面】ⓨ

- サマータイム設定時にⓨを押すと、解除されます。

オリジナルの都市を追加するとき
【タイムゾーン設定画面】ⓜ➡都市名入力➡●➡◎+／−選択➡◎➡時差入力➡●

世界時計を手動で待受画面に表示する

1. ●➡「設定」➡●➡音・表示設定画面で「ディスプレイ設定」➡●
2. 「待受設定」➡●
3. 「時計／カレンダー表示」➡●
4. 「世界時計（大）」など➡●
5. ⓢ➡待受設定終了

時報を利用する

時報を設定する

指定した時刻に時報を鳴らす方法を例に説明します。

1 ◉➡「ツール」➡◉
➡◎「時計・計測」
➡「時報」➡◉

時報画面

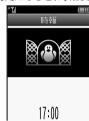
2 「On／Off設定」➡◉
➡「On」➡◉

3 「時刻選択」➡◉

4 時刻選択➡◉（☐／☑）
➡時刻指定完了➡Y!

5 Y!➡登録完了

6 ⓞ➡時報設定終了

時報音量を変更するとき
❷で「詳細設定」➡◉➡「時報音量：」➡◉➡音量選択➡◉➡Y!➡❺以降

鳴動時間を変更するとき
❷で「詳細設定」➡◉➡「鳴動時間：」➡◉➡時間選択➡◉➡Y!➡❺以降
■時間選択時に「その他」を選ぶと、任意の時間を指定できます。

時刻をすべて指定／解除するとき
❹で✉➡「全チェック」／「全解除」➡◉

時報設定時刻の動作

時報設定時刻になると、時報が動作します。

時報を止めるとき
●いずれかのボタンを押します。

他の機能の動作中に時報設定時刻になると
●時報は動作しません。

時報動作中に着信があると
●時報は停止します。

時報を解除する

1 時報画面で「On／Off設定」
➡◉➡「Off」➡◉➡Y!

使いこなしチェック！

便利 ●時報音を変更したい●時報設定時刻にバイブレータを動作させたい●イルミネーションの動作を変更したい●マナーモード設定時に時報を鳴らしたい●世界時計の時刻で時報を設定したい（☞P.11-54）

歩数計を利用する

歩数計をご利用になる前に

- 平地での一定した歩行動作が基本となります。（1分間に100歩程度の速度）
- 歩行場所や歩行動作などによっては、正しく計測できないことがあります。
- ポケットやカバンに入れたり、市販のネックストラップ、キャリングケースを利用してください。
  - ■本機が不規則に動かないようにしてください。
- 次のときは、カウントされません。
  - ■電源を切っているとき
  - ■歩行開始後の数歩
  - ■バイブレータ動作中
- 操作中は、正しく計測できないことがあります。
- 歩数計機能で算出される各数値は、あくまでも目安としてご活用ください。

うまく計測できないとき

- 次の操作で歩行感度を変更してください。
  ●➡「ツール」➡●➡◎「時計・計測」➡「歩数計」➡●➡✉➡「設定」➡●➡「歩行感度」➡●➡感度選択➡●
  - ■カウント数が実際よりも多いと感じるときは「**低感度**」に、少ないと感じるときは「**高感度**」に設定してみてください。

歩数計を有効にする

1 ●➡「ツール」➡● ➡◎「時計・計測」➡「歩数計」➡●

- 次回から確認画面を表示しないときは、このあと✉（☑）を押し、**2**へ進みます。

2 「はい」➡●

歩数計画面

歩数計を無効にするとき
【歩数計画面】✉➡「歩数計Off」➡●

身体情報を設定する

- 身体情報を設定すると、より詳しい情報が確認できます。
- 体重と歩幅を両方設定しないと、表示される情報が限られます。

1 歩数計画面で✉➡「設定」➡●➡「身体情報」➡●

身体情報画面

2 「身長」➡●➡身長入力➡●

3 「体重」➡●➡体重入力➡●

4 「歩幅」➡●
➡「はい」／「いいえ」➡●

- 「**はい**」を選んだときは、あらかじめ身長から算出された歩幅が入力されます。

5 歩幅入力➡●➡Y!

設定済みの項目を編集するとき
【身体情報画面】編集項目選択➡●➡数値入力➡●➡Y!
- ■「**歩幅**」を選んだときは、自動計算の確認画面が表示されます。（身長設定時）

歩行状況を確認する

1 歩数計画面で◉

歩行履歴画面

- Ⓨを押すたびに、日別履歴/時間別履歴の画面が切り替わります。
- #を押すと前の履歴が、✱を押すと次の履歴が表示されます。

2 時間/日選択➡◉

- 選択した時間/日の歩数が表示されます。

3 CLEAR/BACK➡確認終了

歩数計画面について

- ◎でタブを切り替えて、エクササイズ、消費カロリーを表示できます。

本日の歩行をリセットするとき

【歩数計画面】✉➡「本日の歩行リセット」➡◉➡「はい」➡◉

歩行履歴をリセットするとき

【歩行履歴画面】✉➡「歩行履歴リセット」➡◉➡「はい」➡◉

■本日の歩行もリセットされます。

目標を設定する

目標数値を設定しておくと、達成時にインフォメーションなどで知らせてくれます。

- 次の項目を設定できます。

歩数	歩行時間
エクササイズ	消費カロリー
移動距離	脂肪燃焼量

1 歩数計画面で✉➡「設定」➡◉➡「目標」➡◉

2 「目標設定/編集」➡◉

3 項目選択➡◉➡数値/時間入力➡◉

- 設定した項目によっては、他の目標値を自動で算出します。

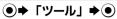
設定済みの項目を編集するとき

【歩数計画面】✉➡「設定」➡◉➡「目標」➡◉➡「目標設定/編集」➡◉➡項目選択➡✉➡数値/時間入力➡◉

目標を達成すると

- 目標達成音が鳴り、インフォメーションが表示されます。(「**目標達成**」を選び◉を押すと、歩数計カレンダーが表示されます。)
  次の操作を行うと、目標達成音が鳴らないようにすることもできます。
  【歩数計画面】✉➡「設定」➡◉➡「目標」➡◉➡「目標達成アナウンス」➡◉➡「Off」➡◉

エクササイズ(Ex)について

- エクササイズ(Ex)とは、身体活動の量を表す単位です。歩行時の身体活動強度は3メッツなので、身体活動強度(3メッツ)×歩行時間(時)で算出します。

使いこなしチェック!

便利 ●歩数計カレンダーを確認したい●累積歩行を確認したい●累積歩行をリセットしたい●1日の歩数をリセットする時刻を設定したい●目標達成アナウンスを変更したい(☞P.11-54～P.11-55)

方位を確認する

方位計を表示する

◉➡「ツール」➡◉
➡◎「時計・計測」
➡「簡易方位計」➡◉

簡易方位計画面

- 方位計が表示されます。目安としてご確認ください。

方位を補正する

簡易方位計画面で◉➡◉

- 以降は、画面の指示に従って操作してください。

方位計アイコンについて

- 地図利用時には画面上部に方位計アイコンが表示されます。次の操作を行うと、表示しないようにすることもできます。
  ◉➡「ツール」➡◉➡◎「時計・計測」➡「S! GPSナビ」➡◉➡「ナビ設定」➡◉➡「方位計アイコン表示」➡◉➡「Off」➡◉

S! GPSナビを利用する

GPS衛星からの位置情報をもとに、現在地を地図で確認したり、目的地までのルートを調べるなど、いろいろな位置情報サービスが利用できます。

- 管理者の要求に応じて、お客様の現在の位置情報を提供することもできます。
- オープンポジションまたはビューアポジションで利用できます。

S! GPSナビ利用時のご注意

- GPS衛星や基地局の信号の受信状況が悪いときは、位置情報の精度が落ちることがあります。上空の見晴らしのよい場所で利用してください。
- 提供した位置情報に起因する障害については、当社は一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

位置情報測位について

- 位置情報測位とは、GPS機能を利用して、現在地を確認することです。

位置情報精度について

- 位置情報測位の精度は、実際の位置との推定誤差により「**位置情報精度1**」（精度：低）～「**位置情報精度3**」（精度：高）に分かれています。（位置情報精度は、「」の数で表示されます。）
- 位置情報精度1や2のときは、再取得の確認画面が表示されます。このときは、「**はい**」または「**いいえ**」を選び、●を押します。

ナビアプリを起動する

1 ●➡「ツール」➡●➡◎「時計・計測」➡「S! GPSナビ」➡●

S! GPSナビ画面

2 「ナビアプリ」➡●

- 次回から確認画面を表示しないときは、このあと✉を押し、3へ進みます。

3 「はい」➡●

ナビアプリの一覧を表示するとき
【S! GPSナビ画面】「ナビアプリ一覧」➡●
- ナビアプリを選び●を押すと、起動します。

ナビアプリを設定するとき
【S! GPSナビ画面】「ナビ設定」➡●➡「ナビアプリ選択」➡●➡ナビアプリ選択➡●

位置履歴を確認する

1 S! GPSナビ画面で「位置履歴」➡◉

2 位置履歴選択➡◉

- 位置履歴の詳細画面が表示されます。

3 CLEAR/BACK➡確認終了

現在地を確認する

1 S! GPSナビ画面で「現在地地図」➡◉

- 次回から確認画面を表示しないときは、このあと✉を押し、2へ進みます。

2 「はい」➡◉➡情報取得完了➡◉

- 現在地が表示されます。

位置メモを利用する

位置情報を登録する

現在地を新規登録する方法を例に説明します。

1 S! GPSナビ画面で「位置メモリスト」➡◉

位置メモリスト画面

2 「新規登録」➡◉

3 「名称」➡◉➡名称入力➡◉

4 「位置情報」➡◉

5 「現在地から取得」➡◉➡情報取得完了

6 ◉

7 ✉

自宅を登録するとき
　2で「自宅」➡◉➡4以降
履歴から登録するとき
　5で「位置履歴から取得」➡◉➡履歴選択➡◉➡✉

位置メモを確認する

1 位置メモリスト画面で位置メモ選択➡◉

2 「位置情報」➡◉

- 位置情報の詳細画面が表示されます。

3 CLEAR/BACK➡確認終了

位置メモを削除する

1 位置メモリスト画面で位置メモ選択

2 ✉➡「削除」➡◉➡「はい」➡◉

使いこなしチェック！

便利 ●現在地をメールで送信したい●位置情報を送信するURLを変更したい●位置情報測位を禁止したい●位置情報の送信方法を設定したい●位置メモ／位置履歴を利用したい●位置履歴を位置メモに登録したい●位置履歴を削除したい（☞P.11-55）

位置ナビを利用する

ほかの人が現在どこにいるのかを検索したり、本機を紛失したときにおおよその位置を検索できます。

- 位置ナビの利用には、別途お申し込みなどが必要です。
- ダブルナンバー利用中は、モードにかかわらずA回線でのご利用となります。
- 「**位置ナビ**」について詳しくは、「**ソフトバンクモバイルホームページ**」(☞P.17-24)を参照してください。

1 S! GPSナビ画面で「位置ナビ」➡◉

- インターネットに接続されます。以降は、画面の指示に従って操作してください。

位置情報を提供する

管理者の要求に応じて、お客様の現在の位置情報を提供することができます。

- 位置情報要求画面が表示されることなく、要求に応じて自動的に提供されることもあります。
- 本機能は、ご契約の内容によっては、ご利用いただけません。詳しくは、最寄りの「**ソフトバンクショップ**」または「**お問い合わせ先**」(☞P.17-43)までご連絡ください。

1 位置情報提供要求があれば

- 上のような位置情報要求画面が表示されます。(メッセージなどはあくまで一例です。)

2 ✉(提供するとき)／Y!(提供しないとき)

■ インフォメーションについて

位置情報提供要求時に✉を押したとき(位置情報を提供したとき)や、要求に応じて自動提供されたときは、インフォメーションが表示されます。

- 項目を選び◉を押すと、位置情報提供履歴を確認することができます。

ツール 11

使いこなしチェック！

便利 ●位置情報の自動提供時にインフォメーションを表示しない(☞P.11-56)

パソコン用のファイルを閲覧する

次の形式のファイルを表示することができます。

PDFデータ（.pdf）

Microsoft® Excel®（.xls）

Microsoft® Word（.doc）

Microsoft® PowerPoint®（.ppt）

- ファイルによっては、正しく表示されないことがあります。
- ファイルをダウンロードして閲覧することもできます。
- パソコンからファイルを保存するときは、メモリカードの該当するフォルダに保存してください。（☞P.17-25）

1 ●➡「ツール」➡●➡◎「文書・録音」➡「ドキュメントビューア」➡●

2 ファイル選択➡●

画面の一部を縮小／拡大するとき
ファイル閲覧中に[TV]（長く）➡縮小／拡大する箇所選択➡[✉]➡「画面縮小」／「画面拡大」➡●

ファイル閲覧中の操作

操作	キー
全体を表示	●
スクロール	◎
左上を表示	1
画面全体表示⇔通常表示	2／[キー]
右上を表示	3
縮小して表示	4／▶
連続縮小	4（長く）／▶（長く）
中央を表示	5
拡大して表示	6／◀
連続拡大	6（長く）
左下を表示	7
指定ページを表示	8
右下を表示	9
ヘルプを表示	0
1ページ進む	#
1ページ戻る	*
画面幅で表示	[キー]
90度回転	Y!

文字を登録する

メモ帳に登録する

1. ◉➡「ツール」➡◉➡◎「文書・録音」➡「メモ帳」➡◉

メモ帳一覧画面

2. 「<新規登録>」➡◉
3. 本文入力➡◉
4. カテゴリ選択➡◉➡登録完了

メモ帳を一時的に並べ替えるとき
【メモ帳一覧画面】Y!
- 押すたびに更新日時→作成日時→カテゴリ→アクセス日時の順に並び替わります。

メモ帳一覧画面の横画面時表示を変更するとき
【メモ帳一覧画面】メモ帳選択➡✉➡「設定／管理」➡◉➡「横画面時表示設定」➡◉➡表示方法選択➡◉

文字入力中にメモ帳の内容を挿入するとき
【文字入力画面】✉➡「メモ帳」➡◉➡「メモ帳読み出し」➡◉➡メモ帳選択➡◉
- メモ帳入力時は、操作できません。

メモ帳を確認する

1. メモ帳一覧画面でメモ帳選択➡◉
   - メモ帳が表示されます。
2. CLEAR/BACK➡確認終了

メモ帳を削除する

■ 1件ずつ削除するとき

1. メモ帳一覧画面でメモ帳選択➡✉
2. 「1件削除」➡◉➡「はい」➡◉

■複数のメモを削除するとき

1. メモ帳一覧画面でメモ帳選択➡✉➡「設定／管理」➡◉
2. 「複数選択」➡◉➡削除するメモ選択➡◉（☐／☑）➡選択完了➡✉
3. 「削除」➡◉➡「はい」➡◉

チェックをすべて解除するとき
3で「全解除」➡◉

■すべて削除するとき

1. メモ帳一覧画面でメモ帳選択➡✉➡「設定／管理」➡◉
2. 「全件削除」➡◉➡「はい」➡◉

使いこなしチェック！

便利 ●メモ帳を編集したい●すべてのメモ帳内から文字列を検索したい●メモ帳をメール本文に挿入したい●メモ帳をメールに添付したい●テキストファイルを作成したい●テキストファイルを読み込みたい●メモリを確認したい●メモ帳の詳細情報を確認したい（☞P.11-56）

アスキーアートを利用する

アスキーアートを挿入する

1 メールの本文入力画面で✉ ➡「アスキーアート読み出し」➡●

2 アスキーアート選択➡●

挿入する前に内容を確認するとき
❷でアスキーアート選択➡✉
■ このあと●を押すと、アスキーアートが挿入されます。

アスキーアートを編集する

1 ●➡「ツール」➡● ➡◎「文書・録音」 ➡「アスキーアート」➡●

アスキーアート一覧画面

2 アスキーアート選択➡● ➡内容編集➡●

内容を確認するとき
❷でアスキーアート選択➡✉➡「表示」➡●

新しく登録するとき
❷で「<未登録>」➡●➡アスキーアート入力➡●

アスキーアートを削除する

1 アスキーアート一覧画面でアスキーアート選択➡✉ ➡「削除」➡●

2 「はい」➡●

音声を録音／再生する

音声を録音する

- 録音中に電池残量が不足すると、録音が中止されます。
- 通話中に相手の声を録音するときは、「**音声メモ録音**」を利用してください。

1 ◉➡「ツール」➡◉➡◎「文書・録音」➡「ボイスレコーダー」➡◉

録音画面

2 ◉➡録音開始

3 ◉➡録音終了

- 「**長時間録音**」のときは、自動的に保存されます。

4 「保存」➡◉

保存前に再生するとき
　4で「再生」➡◉➡再生開始➡CLEAR/BACK➡再生終了
録音をやり直すとき
　4でCLEAR/BACK➡2以降

音声を再生する

1 録音画面で✉➡「着うた・メロディ」➡◉

2 音声ファイル選択➡◉

データフォルダから再生するとき
　◉➡「データフォルダ」➡◉➡「着うた・メロディ」➡◉➡音声ファイル選択➡◉

再生画面でできること

音量調節	◎
一時停止／再開	◉
再生中止	CLEAR/BACK

使いこなしチェック！

便利 ●長時間録音したい●音声をメールに添付したい●録音した音声の保存先を変更したい（☞P.11-56）

バーコードを読み取る

JANコード（1次元コード）とQRコード（2次元コード）が読み取れます。
●バーコードによっては、読み取れないことがあります。

1 ◉➡「ツール」➡◉➡◎「文書・録音」➡「バーコード／名刺読取」➡◉

2 「バーコードリーダー」➡◉

3 バーコードを画面中央に表示

読み取り画面

●ピント調整バーの色が濃いほど、ピントが合った状態です。

4 ◉➡読み取り開始

●読み取りにくいときは、ゆっくりと被写体との距離を変えてください。
●読み取りを中止するときは、Ⓨを押します。

5 完了音鳴動➡読み取り結果表示

分割されているバーコードのとき

●読み取り後、確認画面が表示されます。画面の指示に従って操作してください。
●すべてのバーコードを読み込まないと、表示／保存できません。

バーコードを読み取り直すとき

5のあとⓎ➡「はい」➡◉➡3以降

読み取り画面でできること

フォーカスモード切替	3
フォトカメラへ切替	7
フォーカスロック	[key]
モバイルライト切替	#
明るさ調整	◎
ヘルプ表示	0

使いこなしチェック！

便利 ●文字入力中にバーコードを読み取りたい●バーコードを連続して読み取りたい●データフォルダ内のバーコードを読み取りたい●読み取り結果を登録したい●メモ帳に登録したい●メールアドレスなどを電話帳に登録したい●登録した読み取りデータを確認したい●読み取り結果を利用したい●画像を壁紙に利用したい●画像やメロディをデータフォルダに保存したい●各種文字列をコピーしたい　ほか（☞P.11-57～P.11-58）

データからQRコードを作成する

本機内の次のデータを利用して、QRコードを作成できます。

電話帳	オーナー情報
入力したテキスト	メロディ
画像	メモ帳

- 情報量が多いときは、自動的に分割され、複数のQRコードが作成されます。

QRコードを作成する

データフォルダ内のデータを利用して、QRコードを作成する方法を例に説明します。

1. **◉➡「ツール」➡◉➡◎「文書・録音」➡「バーコード／名刺読取」➡◉**
2. **「QRコード作成」➡◉**
3. **「データフォルダ」➡◉**
4. **フォルダ選択➡◉➡データ選択➡◉**
   - QRコードが作成されます。
5. **◉**
   - QRコードが、データフォルダの「**ピクチャー**」に登録されます。

電話帳のデータを利用するとき
　❸で「電話帳」➡◉➡電話帳選択➡◉➡❺

オーナー情報のデータを利用するとき
　❸で「オーナー情報」➡◉➡✉➡❺

入力したテキストを利用するとき
　❸で「テキスト」➡◉➡テキスト入力➡◉➡❺

登録先を変更するとき
　❺で✉➡「登録先変更」➡◉➡「本体」／「メモリカード」➡◉➡◉

S!メールに添付するとき
　❺で✉➡「メール添付」➡◉➡メール作成➡Y!

QRコード作成中に着信があると
- 着信を受けても、作成中の内容は消去されません。通話などを終えると、作成を継続できます。

ツール 11

名刺を読み取る

名刺を読み取り、電話帳に登録できます。

- 英語の名刺のときは、「**姓**」、「**名**」、「**都道府県**」など項目によっては正しく登録できないことがあります。
- 名刺によっては、読み取れないことがあります。

1 ◉➡「ツール」➡◉➡◈「文書・録音」➡「バーコード／名刺読取」➡◉

2 「名刺読み取り」➡◉

3 名刺を画面中央に表示

読み取り画面

- 名刺を画面の枠に合わせてください。

4 ◉

- 読み取りを中止するときは、Ⓨを押します。

5 ◉➡読み取り結果表示

読み取り結果画面

6 ◉➡Ⓨ

- 電話帳に登録されます。

読み取り結果に最大文字数を超えている項目があると

- 超過文字削除の確認画面が表示されます。削除するときは、次の操作を行います。
  「はい」➡◉

名刺を読み取り直すとき

❻でⓎ➡「はい」➡◉➡❸以降

登録先を電話帳以外に変更するとき

【読み取り結果画面】✉➡「登録先設定」➡◉➡登録先選択➡◉➡◉

- データフォルダの「**その他ファイル**」に登録されます。

名刺の画像を電話帳のフォトとして登録するとき

【読み取り結果画面】✉➡「画像付加設定」➡◉➡「On」➡◉➡❻

読み取り画面でできること

フォーカスモード切替	3
フォトカメラへ切替	7
フォーカスロック	↶
モバイルライト切替	#
明るさ調整	◈
ヘルプ表示	0

使いこなしチェック！

便利 ●メモ帳に登録したい●読み取り結果をメール本文に貼付したい●各種文字列をコピーしたい（☞P.11-59）

文字を読み取る

文字を読み取り、メモ帳に登録するなどテキストとして利用できます。
文字読み取りでは、次の2つのモードが利用できます。

全面モード	全面を撮影し、その中の１行を読み取ることができます。
行モード	３行程度の範囲を撮影し、その中の１行を読み取ることができます。

- 読み取り画面でⓎを押すと、読み取りモードが切り替わります。
- 文字によっては、読み取れないことがあります。

1 ◉➡「ツール」➡◉➡◎「文書・録音」➡「バーコード／名刺読取」➡◉

2 「文字読み取り」➡◉

- 読み取りモードを変更するときは、このあとⓎを押します。

3 文字列を画面中央に表示

読み取り画面

4 ◉➡読み取り開始

- 読み取りを中止するときは、Ⓨを押します。

5 読み取る行選択➡◉➡読み取り結果表示

6 ◉

7 ✉➡「メモ帳に登録」➡◉

読み取り文字の種類を変更するとき
5のあと✉➡「モード切替」➡◉➡種類選択➡◉➡6以降

読み取り結果を修正するとき
5のあと✉➡「候補選択（編集）」➡◉➡文字選択➡候補選択／文字修正➡6以降

文字を読み取り直すとき
6でⓎ➡「はい」➡◉➡3以降

読み取り画面でできること

フォーカスモード切替	3
フォトカメラへ切替	7
フォーカスロック	↺
モバイルライト切替	#
明るさ調整	◎
ヘルプ表示	0

ツール

11

使いこなしチェック！

便利 ●文字入力中に文字を読み取りたい●文字を連続／追加して読み取りたい●読み取り結果を登録したい●メールアドレスなどを電話帳に登録したい●登録した読み取りデータを確認したい●読み取り結果を利用したい●読み取り結果をメール本文に貼付したい●各種文字列をコピーしたい
（☞P.11-59～P.11-60）

漢字や英単語を読み取って辞書で調べる

熟語（漢字が連続した文字列）や英単語を読み取り、辞書で意味を検索することができます。

- 漢字や英単語によっては、読み取れないことがあります。

1 ●➡「ツール」➡●
➡◎「文書・録音」
➡「バーコード／名刺読取」
➡●

2 「ラクラク瞬漢／瞬英ルーペ」
➡●

3 漢字／英単語をルーペ内に表示

読み取り画面

4 ●
- ルーペの下に認識した漢字や英単語が表示されたあと、以降の操作が行えます。
  - ■認識した漢字の読みや英単語の意味も表示されます。

5 ●
- 検索結果が1件のときは、このあと詳細画面が表示されます。6を行う必要はありません。

6 目的の単語など選択➡●
- 詳細画面が表示されます。

漢字や英単語を読み取り直すとき
5で(Y!)➡3以降

読み取り画面でできること

フォーカスモード切替	3
フォトカメラへ切替	7
フォーカスロック	(サイドキー)
ズーム調整	(上下キー)
モバイルライト切替	#
明るさ調整	(左右キー)
ヘルプ表示	0

使いこなしチェック！

便利 ●文字入力中に漢字や英単語の読み取り結果を貼付したい（☞P.11-60）

カレンダー

■カレンダー表示設定

起動時の表示方法を設定したい [表示切替]	●➡「ツール」➡●➡PIM・生活画面で「カレンダー」➡●➡✉➡「カレンダー設定」➡●➡「表示切替」➡●➡表示方法選択➡●
指定した日のカレンダーを表示したい [日付入力表示]	●➡「ツール」➡●➡PIM・生活画面で「カレンダー」➡●➡8➡日付入力➡●
日付の色を変更したい [色設定]	共通操作 ●➡「ツール」➡●➡PIM・生活画面で「カレンダー」➡●➡下記の操作
	曜日ごとの色を変更する ✉➡「カレンダー設定」➡●➡「色設定」➡●➡「曜日」➡●➡曜日選択➡●➡色選択➡●
	指定した日の色を変更する 日付選択➡4➡色選択➡●
	色設定（当日）を解除する ✉➡「カレンダー設定」➡●➡「色設定」➡●➡「色設定（当日）解除」➡●➡解除条件選択➡●➡「はい」➡●
用件の表示方法を変更したい [予定リスト表示設定]	●➡「ツール」➡●➡PIM・生活画面で「カレンダー」➡●➡✉➡「カレンダー設定」➡●➡「予定リスト表示設定」➡●➡表示方法選択➡●
スタンプを貼り付けたい（1ヵ月表示／3ヵ月表示時） [スタンプ]	●➡「ツール」➡●➡PIM・生活画面で「カレンダー」➡●➡日付選択➡2➡スタンプ選択➡●
特定の予定を見えなくしたい [シークレット設定]	●➡「ツール」➡●➡PIM・生活画面で「カレンダー」➡●➡日付選択➡●➡予定選択➡●➡●➡「シークレット設定：」➡●➡「On」➡●➡Y!
オリジナルの祝日を登録／編集したい [プライベート祝日]	共通操作 ●➡「ツール」➡●➡PIM・生活画面で「カレンダー」➡●➡✉➡「カレンダー設定」➡●➡「祝日設定」➡●➡◎「プライベート」➡下記の操作
	プライベート祝日を登録する 「<未登録>」➡●➡祝日名入力➡●➡年月日入力➡●➡周期選択➡●➡Y!
	プライベート祝日を編集する 祝日選択➡✉➡「編集」➡●➡「祝日名称：」➡●➡祝日名入力➡●➡「日付：」➡●➡年月日入力➡●➡周期選択➡●➡Y!
祝日を解除／再表示したい [祝日解除／再表示]	●➡「ツール」➡●➡PIM・生活画面で「カレンダー」➡●➡✉➡「カレンダー設定」➡●➡「祝日設定」➡●➡◎「プライベート」／「国民の祝日」➡解除／再表示する祝日選択➡●（□／☑）

■カレンダー登録／変更

予定に場所を登録したい [場所]	●➡「ツール」➡●➡PIM・生活画面で「カレンダー」➡●➡日付選択➡●➡予定選択➡●➡●➡「場所：」➡●➡場所入力➡●➡Y!
カテゴリを新規で作成したい [カテゴリ設定]	共通操作 ●➡「ツール」➡●➡PIM・生活画面で「カレンダー」➡●➡✉➡「カレンダー設定」➡●➡「カテゴリ設定」➡●➡下記の操作
	カテゴリ名を編集する カテゴリ選択➡●➡「カテゴリ名編集」➡●➡カテゴリ名入力➡●
	マークを変更する カテゴリ選択➡●➡「アイコン変更」➡●➡マーク選択➡●
	カテゴリ設定を初期化する ✉➡「設定リセット」➡●➡「はい」➡●

同じ予定をくり返し登録したい ［繰り返し］	◉➡「ツール」➡◉➡PIM・生活画面で「カレンダー」➡◉➡日付選択➡◉➡予定選択➡◉➡◉➡「繰り返し：」➡◉➡くり返し期間選択➡◉➡くり返し回数入力➡◉➡Y! ●「毎年」を選んだときは、くり返し回数を設定できません。
予定にS!ともだち状況を登録したい ［連動設定］	共通操作 ◉➡「ツール」➡◉➡PIM・生活画面で「カレンダー」➡◉➡日付選択➡◉➡予定選択➡◉➡◉➡「S!ともだち状況：」➡◉➡「連動設定：」➡◉➡「連動する」➡◉➡下記の操作
	応答状況を登録する 「応答状況設定：」➡◉➡応答状況編集➡Y!➡Y!➡Y! ● 上記の設定は、カテゴリを登録しないと行えません。
	コメントを登録する 「コメント：」➡◉➡コメント入力➡◉➡Y!➡Y! ● 上記の設定は、カテゴリを登録しないと行えません。
予定の登録内容を変更したい ［編集］	◉➡「ツール」➡◉➡PIM・生活画面で「カレンダー」➡◉➡日付選択➡◉➡予定選択➡◉➡◉➡編集項目選択➡◉➡登録と同様の操作で編集➡Y!
アラーム音／鳴動時間を変更したい ［アラーム音／鳴動時間］	共通操作 ◉➡「ツール」➡◉➡PIM・生活画面で「カレンダー」➡◉➡日付選択➡◉➡予定選択➡◉➡◉➡「アラーム：」➡◉➡下記の操作
	アラーム音を変更する 「アラーム音／ムービー：」➡◉➡種類選択➡◉➡アラーム音選択➡◉➡Y!➡Y! ● ファイルによっては、再生開始ポイントを選ぶ必要があります。
	鳴動時間を変更する 「鳴動時間：」➡◉➡時間選択➡◉➡Y!➡Y! ● 時間選択時に「その他」を選び◉を押すと、任意の時間を指定できます。

アラーム音量を変更したい ［アラーム音量］	◉➡「ツール」➡◉➡PIM・生活画面で「カレンダー」➡◉➡✉➡「アラーム動作設定」➡◉➡「アラーム音量：」➡◉➡音量選択➡◉
バイブレータの動作を変更したい ［バイブ］	◉➡「ツール」➡◉➡PIM・生活画面で「カレンダー」➡◉➡✉➡「アラーム動作設定」➡◉➡「バイブ：」➡◉➡動作選択➡◉
イルミネーションの動作を変更したい ［効果イルミ設定］	共通操作 ◉➡「ツール」➡◉➡PIM・生活画面で「カレンダー」➡◉➡✉➡「アラーム動作設定」➡◉➡「効果イルミ設定：」➡◉➡下記の操作
	イルミネーションとアラーム音を連動させる 「On／Off設定」➡◉➡「音連動」➡◉➡Y!
	イルミネーションのパターンを変更する 「パターン／色設定」➡◉➡パターン選択➡◉➡ライト色選択➡◉➡Y! ● パターンによっては、ライト色を選ぶ必要はありません。
	ボタンイルミネーションのパターンを変更する 「キーイルミパターン」➡◉➡パターン選択➡◉➡Y! ●「音連動」設定時は、音連動が優先され、設定は反映されません。
	イルミネーションを点灯しない 「On／Off設定」➡◉➡「Off」➡◉➡Y!
マナーモード設定時にアラームを鳴らしたい ［マナーモード時設定］	◉➡「ツール」➡◉➡PIM・生活画面で「カレンダー」➡◉➡✉➡「アラーム動作設定」➡◉➡「マナーモード時設定：」➡◉➡「鳴らす」➡◉➡「はい」➡◉

■カレンダー管理

予定を検索したい [予定検索]	共通操作 ●➡「ツール」➡●➡PIM・生活画面で「カレンダー」➡●➡下記の操作
	件名で検索する 6➡件名に含まれる文字列入力➡●
	カテゴリで検索する 9➡カテゴリ選択➡●
予定件数を確認したい [メモリ確認]	●➡「ツール」➡●➡PIM・生活画面で「カレンダー」➡●➡確認する日付選択➡✉➡「メモリ確認」➡●
予定をすべて削除したい [全件削除]	●➡「ツール」➡●➡PIM・生活画面で「カレンダー」➡●➡✉➡「削除」➡●➡「全件」➡●➡「はい」➡●
予定を週単位でまとめて削除したい（週表示時） [週削除]	共通操作 ●➡「ツール」➡●➡PIM・生活画面で「カレンダー」➡●➡下記の操作
	1週間単位で削除する 削除する週の日選択➡✉➡「削除」➡●➡「今週」➡●➡「はい」➡●
	前の週までの予定を削除する 削除する翌週の日選択➡✉➡「削除」➡●➡「先週まで」➡●➡「はい」➡●
予定を月単位でまとめて削除したい（1ヵ月表示／3ヵ月表示／6ヵ月表示時） [月削除]	共通操作 ●➡「ツール」➡●➡PIM・生活画面で「カレンダー」➡●➡下記の操作
	1ヵ月単位で削除する 削除する月の日選択➡✉➡「削除」➡●➡「今月」➡●➡「はい」➡●
	前の月までの予定を削除する 削除する翌月の日選択➡✉➡「削除」➡●➡「先月まで」➡●➡「はい」➡● ● 6ヵ月表示時は、操作できません。
表示月の予定をまとめて削除したい（6ヵ月表示時） [6ヵ月削除]	●➡「ツール」➡●➡PIM・生活画面で「カレンダー」➡●➡✉➡「削除」➡●➡「6ヵ月」➡●➡「はい」➡●

予定リスト

■予定リスト表示設定

特定の用件を見えなくしたい [シークレット設定]	●➡「ツール」➡●➡PIM・生活画面で「予定リスト」➡●➡用件選択➡✉➡「編集」➡●➡「シークレット設定：」➡●➡「On」➡●➡Y!

■予定リスト登録／変更

用件の登録内容を変更したい [編集]	●➡「ツール」➡●➡PIM・生活画面で「予定リスト」➡●➡用件選択➡✉➡「編集」➡●➡編集項目選択➡●➡登録と同様の操作で編集➡Y!
用件に優先度を登録したい [優先度]	●➡「ツール」➡●➡PIM・生活画面で「予定リスト」➡●➡用件選択➡✉➡「編集」➡●➡「優先度：」➡●➡優先度選択➡●➡Y!
アラーム音／鳴動時間を変更したい [アラーム音／鳴動時間]	共通操作 ●➡「ツール」➡●➡PIM・生活画面で「予定リスト」➡●➡用件選択➡✉➡「編集」➡●➡「アラーム：」➡●➡下記の操作
	アラーム音を変更する 「アラーム音／ムービー：」➡●➡種類選択➡●➡アラーム音選択➡●➡Y!➡Y! ● ファイルによっては、再生開始ポイントを選ぶ必要があります。
	鳴動時間を変更する 「鳴動時間：」➡●➡時間選択➡●➡Y!➡Y! ● 時間選択時に「その他」を選び●を押すと、任意の時間を指定できます。

ツール 11

アラーム音量を変更したい [アラーム音量]	●➡「ツール」➡●➡PIM・生活画面で「予定リスト」➡●➡✉➡「アラーム動作設定」➡●➡「アラーム音量：」➡●➡音量選択➡●
バイブレータの動作を変更したい [バイブ]	●➡「ツール」➡●➡PIM・生活画面で「予定リスト」➡●➡✉➡「アラーム動作設定」➡●➡「バイブ：」➡●➡動作選択➡●
イルミネーションの動作を変更したい [効果イルミ設定]	共通操作 ●➡「ツール」➡●➡PIM・生活画面で「予定リスト」➡●➡✉➡「アラーム動作設定」➡●➡「効果イルミ設定：」➡●➡下記の操作
	イルミネーションとアラーム音を連動させる 「On／Off設定」➡●➡「音連動」➡●➡Y!
	イルミネーションのパターンを変更する 「パターン／色設定」➡●➡パターン選択➡●➡ライト色選択➡●➡Y! ●パターンによっては、ライト色を選ぶ必要はありません。
	ボタンイルミネーションのパターンを変更する 「キーイルミパターン」➡●➡パターン選択➡●➡Y! ●「音連動」設定時は、音連動が優先され、設定は反映されません。
	イルミネーションを点灯しない 「On／Off設定」➡●➡「Off」➡●➡Y!
マナーモード設定時にアラームを鳴らしたい [マナーモード時設定]	●➡「ツール」➡●➡PIM・生活画面で「予定リスト」➡●➡✉➡「アラーム動作設定」➡●➡「マナーモード時設定：」➡●➡「鳴らす」➡●➡「はい」➡●

■予定リスト管理

用件を検索したい [用件検索]	共通操作 ●➡「ツール」➡●➡PIM・生活画面で「予定リスト」➡●➡✉➡「検索」➡●➡下記の操作
	件名で検索する 「件名検索」➡●➡件名に含まれる文字列入力➡●
	期限日で検索する 「期限日検索」➡●➡期限日入力➡●
用件を優先度順に並べ替えたい [並べ替え]	●➡「ツール」➡●➡PIM・生活画面で「予定リスト」➡●➡✉➡「並べ替え」➡●➡「優先度」➡●
用件件数を確認したい [メモリ確認]	●➡「ツール」➡●➡PIM・生活画面で「予定リスト」➡●➡✉➡「メモリ確認」➡●
用件をすべて削除したい [全件削除]	●➡「ツール」➡●➡PIM・生活画面で「予定リスト」➡●➡✉➡「削除」➡●➡「全件」➡●➡「はい」➡●

アラーム

アラームを編集したい [編集]	●➡「ツール」➡●➡PIM・生活画面で「アラーム」➡●➡アラーム選択➡●➡編集項目選択➡●➡登録と同様の操作で編集➡Y!
件名を登録したい [件名]	●➡「ツール」➡●➡PIM・生活画面で「アラーム」➡●➡アラーム選択➡●➡「件名:」➡●➡件名入力➡●➡Y!
アラーム音を変更したい [アラーム音]	共通操作 ●➡「ツール」➡●➡PIM・生活画面で「アラーム」➡●➡アラーム選択➡●➡「アラーム音／ムービー：」➡●➡下記の操作
	きせかえアレンジ以外に変更する 種類選択➡●➡アラーム音選択➡●➡Y! ● ファイルによっては、再生開始ポイントを選ぶ必要があります。
	きせかえアレンジに変更する 「きせかえアレンジ」➡●➡Y!
アラーム設定時刻にバイブレータを動作させたい [バイブ]	●➡「ツール」➡●➡PIM・生活画面で「アラーム」➡●➡アラーム選択➡●➡「バイブ:」➡●➡「On」／「音連動」➡●➡Y! ●「音連動」にすると、メロディ（SMAFファイル）に設定されている内容に従って、バイブレータが動作します。

イルミネーションの動作を変更したい [効果イルミ設定]	共通操作 ●➡「ツール」➡●➡PIM・生活画面で「アラーム」➡●➡アラーム選択➡●➡「効果イルミ設定：」➡●➡下記の操作
	イルミネーションとアラーム音を連動させる 「On／Off設定」➡●➡「音連動」➡●➡Y!➡Y!
	イルミネーションのパターンを変更する 「パターン／色設定」➡●➡パターン選択➡●➡ライト色選択➡●➡Y!➡Y! ● パターンによっては、ライト色を選ぶ必要はありません。
	ボタンイルミネーションのパターンを変更する 「キーイルミパターン」➡●➡パターン選択➡●➡Y!➡Y! ●「音連動」設定時は、音連動が優先され、設定は反映されません。
	イルミネーションを点灯しない 「On／Off設定」➡●➡「Off」➡●➡Y!➡Y!
マナーモード設定時にアラームを鳴らしたい [マナーモード時設定]	●➡「ツール」➡●➡PIM・生活画面で「アラーム」➡●➡「設定」➡●➡「マナーモード時設定」➡●➡「鳴らす」➡●➡「はい」➡●
世界時計の時刻でアラームを設定したい [世界時計連動設定]	●➡「ツール」➡●➡PIM・生活画面で「アラーム」➡●➡「設定」➡●➡「世界時計連動設定」➡●➡「On」➡●

お目覚めTV

お目覚めTVの設定を編集したい ［編集］	◉➡「ツール」➡◉➡PIM・生活画面で「お目覚めTV」➡◉➡お目覚めTV選択➡◉➡編集項目選択➡◉➡登録と同様の操作で編集➡(Y!)
アラーム音を変更したい ［アラーム音］	共通操作 ◉➡「ツール」➡◉➡PIM・生活画面で「お目覚めTV」➡◉➡お目覚めTV選択➡◉➡「アラーム音／ムービー：」➡◉➡下記の操作
	きせかえアレンジ以外に変更する 種類選択➡◉➡アラーム音選択➡◉➡(Y!) ●ファイルによっては、再生開始ポイントを選ぶ必要があります。
	きせかえアレンジに変更する 「きせかえアレンジ」➡◉➡(Y!)
イルミネーションの動作を変更したい ［効果イルミ設定］	共通操作 ◉➡「ツール」➡◉➡PIM・生活画面で「お目覚めTV」➡◉➡お目覚めTV選択➡◉➡「効果イルミ設定：」➡◉➡下記の操作
	イルミネーションとアラーム音を連動させる 「On／Off設定」➡◉➡「音連動」➡◉➡(Y!)➡(Y!)
	イルミネーションのパターンを変更する 「パターン／色設定」➡◉➡パターン選択➡◉➡ライト色選択➡◉➡(Y!)➡(Y!) ●パターンによっては、ライト色を選ぶ必要はありません。
	ボタンイルミネーションのパターンを変更する 「キーイルミパターン」➡◉➡パターン選択➡◉➡(Y!)➡(Y!) ●「**音連動**」設定時は、音連動が優先され、設定は反映されません。
	イルミネーションを点灯しない 「On／Off設定」➡◉➡「Off」➡◉➡(Y!)➡(Y!)

マナーモード設定時にアラームを鳴らしたい ［マナーモード時設定］	◉➡「ツール」➡◉➡PIM・生活画面で「お目覚めTV」➡◉➡「マナーモード時設定」➡◉➡「鳴らす」➡◉➡「はい」➡◉

撮って家計簿

各項目の名称を変更したい ［編集］	共通操作 ◉➡「ツール」➡◉➡PIM・生活画面で「撮って家計簿」➡◉➡レシート入力欄選択➡◉➡下記の操作
	店名を変更する 「店舗」➡◉➡店名選択➡(✉)➡名称入力➡◉
	支払い方法の名称を変更する 「支払」➡◉➡項目選択➡(✉)➡名称入力➡◉
	費目の名称を変更する 「費目一括変更」➡◉➡費目選択➡(✉)➡名称入力➡◉
家計簿のデータを読み込みたい ［家計簿データ読込］	◉➡「ツール」➡◉➡PIM・生活画面で「撮って家計簿」➡◉➡(✉)➡「家計簿データ読込」➡◉➡ファイル選択➡◉➡「はい」➡◉ ●現在の家計簿データに上書きされますので、ご注意ください。
家計簿のデータを出力したい ［家計簿データ出力］	◉➡「ツール」➡◉➡PIM・生活画面で「撮って家計簿」➡◉➡(✉)➡「家計簿データ出力」➡◉➡「はい」➡◉ ●家計簿データはCSVファイルとして出力され、データフォルダの「**その他ファイル**」に保存されます。 ●メモリカードを取り付けているときは、メモリカードに保存されます。

電卓

計算結果をコピーしたい [コピー]	計算結果表示中に⊠➡「コピー」➡●
通貨の換算レートを設定したい [レート設定]	●➡「ツール」➡●➡PIM・生活画面で「電卓」➡●➡⊠➡「換算」➡●➡「レート設定」➡●➡「国内通貨」／「海外通貨」➡●➡換算レート入力➡●
通貨を換算したい [換算]	●➡「ツール」➡●➡PIM・生活画面で「電卓」➡●➡金額入力➡⊠➡「換算」➡●➡「国内通貨に換算」／「海外通貨に換算」➡● ●あらかじめ「**レート設定**」で、換算レートを設定しておいてください。

マネー積算メモ

入力済みのマネー積算メモのカテゴリを変更したい [カテゴリ編集]	●➡「ツール」➡●➡PIM・生活画面で「マネー積算メモ」➡●➡メモ選択➡●➡明細選択➡●➡カテゴリ選択➡●
入力済みのマネー積算メモの金額を変更したい [金額変更]	●➡「ツール」➡●➡PIM・生活画面で「マネー積算メモ」➡●➡メモ選択➡●➡明細選択➡⊠➡「金額変更」➡●➡金額入力➡●
あらかじめ登録されているカテゴリ名を変更したい [カテゴリ変更]	●➡「ツール」➡●➡PIM・生活画面で「マネー積算メモ」➡●➡「カテゴリ変更」➡●➡カテゴリ名選択➡●➡カテゴリ名入力➡●

おサイフケータイ®

電子マネーの残高を確認できるようにしたい [残高表示設定]	●➡「ツール」➡●➡PIM・生活画面で「おサイフケータイ」➡●➡「ICカード設定」➡●➡「残高表示設定」➡●➡登録位置選択➡●➡「生活アプリ参照」／「S!アプリ参照」➡●➡生活アプリ選択➡● ●残高表示機能対応の生活アプリで利用できます。 ●あらかじめ登録されている生活アプリを設定するときは、一度起動させる必要があります。
残高表示設定のリストの順番を変更したい [移動]	●➡「ツール」➡●➡PIM・生活画面で「おサイフケータイ」➡●➡「ICカード設定」➡●➡「残高表示設定」➡●➡生活アプリ選択➡⊠➡「移動」➡●➡移動先選択➡●
残高表示設定のリストから生活アプリを削除したい [削除]	●➡「ツール」➡●➡PIM・生活画面で「おサイフケータイ」➡●➡「ICカード設定」➡●➡「残高表示設定」➡●➡生活アプリ選択➡⊠➡「削除」➡●
読み取り時に自動的に動作する機能を制限したい [外部起動設定]	●➡「ツール」➡●➡PIM・生活画面で「おサイフケータイ」➡●➡「ICカード設定」➡●➡「外部起動設定」➡●➡機能選択➡●➡「Off」➡●
ICカードの詳細情報を確認したい [ICカードステータス]	●➡「ツール」➡●➡PIM・生活画面で「おサイフケータイ」➡●➡「ICカード設定」➡●➡「ICカードステータス」➡●

ロック完了通知メールの返信先を変更したい ［ロック通知先指定］	共通操作 ●➡「ツール」➡●➡PIM・生活画面で「おサイフケータイ」➡●➡「ICカード設定」➡●➡「リモートロック」➡●➡操作用暗証番号入力➡●➡「メールリモートロック」➡●➡「ロック通知先指定」➡●➡「宛先設定」➡●➡下記の操作
	返信先を変更する 「指定アドレスに返信」➡●➡「指定アドレス」➡●➡指定方法選択➡●➡宛先選択／入力➡●➡CLEAR/BACK➡Y! ●指定方法で「**電話帳**」を選んだときは、CLEAR/BACKを押す必要はありません。 ●すでに返信先が指定されているときは、返信先の入力画面が表示されます。
	返信しない 「返信しない」➡●➡CLEAR/BACK➡Y!
電話リモートロックの設定までの着信回数を変更したい ［着信回数］	●➡「ツール」➡●➡PIM・生活画面で「おサイフケータイ」➡●➡「ICカード設定」➡●➡「リモートロック」➡●➡操作用暗証番号入力➡●➡「電話リモートロック」➡●➡「着信回数」➡●➡着信回数入力➡●➡Y!
おサイフケータイ®の設定をお買い上げ時の状態に戻したい ［設定リセット］	●➡「ツール」➡●➡PIM・生活画面で「おサイフケータイ」➡●➡「ICカード設定」➡●➡「設定リセット」➡●➡操作用暗証番号入力➡●➡「はい」➡●

見せかけコール

設定中に見せかけコールを利用したい ［見せかけコール実行］	●➡「ツール」➡●➡PIM・生活画面で「見せかけコール」➡●➡「見せかけコール実行」➡●➡「はい」➡● ●「**着信タイミング設定**」の設定にかかわらず、すぐに実行します。 ●設定中に実行すると、設定していた内容は自動的に保存されます。
着信相手をリセットしたい ［リセット］	●➡「ツール」➡●➡PIM・生活画面で「見せかけコール」➡●➡「着信相手登録」➡●➡✉➡「はい」➡●➡Y!➡Y!
「サイレント」設定時に着信音を鳴らしたい ［サイレント設定時動作］	●➡「ツール」➡●➡PIM・生活画面で「見せかけコール」➡●➡「サイレント設定時動作」➡●➡「鳴らす」➡●➡「はい」➡●➡Y!

キッチンタイマー

イルミネーションの動作を変更したい ［効果イルミ設定］	共通操作 ●➡「ツール」➡●➡◎「時計・計測」➡「キッチンタイマー」➡●➡✉➡「効果イルミ設定」➡●➡下記の操作
	イルミネーションのパターンを変更する 「パターン／色設定」➡●➡パターン選択➡●➡ライト色選択➡●➡Y! ●パターンによっては、ライト色を選ぶ必要はありません。
	ボタンイルミネーションのパターンを変更する 「キーイルミパターン」➡●➡パターン選択➡●➡Y!
	イルミネーションを点灯しない 「On／Off設定」➡●➡「Off」➡●➡Y!

時報

時報音を変更したい [時報音]	●➡「ツール」➡●➡◎「時計・計測」➡「時報」➡●➡「詳細設定」➡●➡「時報音／ムービー：」➡●➡種類選択➡●➡時報音選択➡●➡Ⓨ➡Ⓨ ●ファイルによっては、再生開始ポイントを選ぶ必要があります。
時報設定時刻にバイブレータを動作させたい [バイブ]	●➡「ツール」➡●➡◎「時計・計測」➡「時報」➡●➡「詳細設定」➡●➡「バイブ：」➡●➡「On」／「音連動」➡●➡Ⓨ➡Ⓨ ●「音連動」にすると、メロディ（SMAFファイル）に設定されている内容に従って、バイブレータが動作します。
イルミネーションの動作を変更したい [効果イルミ設定]	共通操作 ●➡「ツール」➡●➡◎「時計・計測」➡「時報」➡●➡「詳細設定」➡●➡「効果イルミ設定：」➡●➡下記の操作
	イルミネーションとアラーム音を連動させる 「On／Off設定」➡●➡「音連動」➡●➡Ⓨ➡Ⓨ➡Ⓨ
	イルミネーションのパターンを変更する 「パターン／色設定」➡●➡パターン選択➡●➡ライト色選択➡●➡Ⓨ➡Ⓨ➡Ⓨ ●パターンによっては、ライト色を選ぶ必要はありません。
	ボタンイルミネーションのパターンを変更する 「キーイルミパターン」➡●➡パターン選択➡●➡Ⓨ➡Ⓨ➡Ⓨ ●「音連動」設定時は、音連動が優先され、設定は反映されません。
	イルミネーションを点灯しない 「On／Off設定」➡●➡「Off」➡●➡Ⓨ➡Ⓨ➡Ⓨ
マナーモード設定時に時報を鳴らしたい [マナーモード時設定]	●➡「ツール」➡●➡◎「時計・計測」➡「時報」➡●➡「詳細設定」➡●➡「マナーモード時設定：」➡●➡「鳴らす」➡●➡「はい」➡●➡Ⓨ➡Ⓨ
世界時計の時刻で時報を設定したい [世界時計連動設定]	●➡「ツール」➡●➡◎「時計・計測」➡「時報」➡●➡「詳細設定」➡●➡「世界時計連動設定：」➡●➡「On」➡●➡Ⓨ➡Ⓨ

歩数計

歩数計カレンダーを確認したい [歩数計カレンダー]	●➡「ツール」➡●➡◎「時計・計測」➡「歩数計」➡●➡Ⓨ➡日付選択➡● ●目標の達成度が表示されます。 ●カレンダー表示中に＊／＃を押すと、前／次の月のカレンダーが表示されます。
累積歩行を確認したい [累積歩行表示]	●➡「ツール」➡●➡◎「時計・計測」➡「歩数計」➡●➡✉➡「累積歩行表示」➡● ●身体情報を変更したときは、変更した身体情報をもとに関連する数値が更新されます。
累積歩行をリセットしたい [累積歩行リセット]	●➡「ツール」➡●➡◎「時計・計測」➡「歩数計」➡●➡✉➡「累積歩行表示」➡●➡✉➡「累積歩行リセット」➡●➡「はい」➡● ●１日の平均値もリセットされます。
１日の歩数をリセットする時刻を設定したい [歩数リセット時刻]	●➡「ツール」➡●➡◎「時計・計測」➡「歩数計」➡●➡✉➡「設定」➡●➡「歩数リセット時刻」➡●➡時刻入力➡●➡「はい」➡●

目標達成アナウンスを変更したい [目標達成アナウンス]	共通操作 ●➡「ツール」➡●➡◎「時計・計測」➡「歩数計」➡●➡◎➡「設定」➡●➡「目標」➡●➡「目標達成アナウンス」➡●➡「On」➡●➡下記の操作
	目標達成音を変更する 「目標達成音」➡●➡音選択➡●
	音量を変更する 「目標達成音量」➡●➡音量選択➡●
	バイブレータの動作を変更する 「バイブ」➡●➡動作選択➡●
	鳴動時間を変更する 「鳴動時間」➡●➡時間選択➡● ●時間選択時に「**その他**」を選び●を押すと、任意の時間を指定できます。

S! GPSナビ

現在地をメールで送信したい [現在地メール]	●➡「ツール」➡●➡◎「時計・計測」➡「S! GPSナビ」➡●➡「現在地メール」➡●➡情報取得完了➡●➡メール作成➡㋾ ●位置情報精度１や２のときは、情報取得完了後に「**いいえ**」を選び●を押したあと、メールを作成します。
位置情報を送信するURLを変更したい [地図URL設定]	共通操作 ●➡「ツール」➡●➡◎「時計・計測」➡「S! GPSナビ」➡●➡「ナビ設定」➡●➡「地図URL設定」➡●➡下記の操作
	URLを追加する 「<未設定>」➡●➡URL入力➡●
	通信先のURLを変更する URL選択➡●
	URLを表示／編集／削除する URL選択➡◎➡「表示」／「編集」／「削除」➡● ●以降は、画面の指示に従って操作してください。

位置情報測位を禁止したい [測位機能ロック]	●➡「ツール」➡●➡◎「時計・計測」➡「S! GPSナビ」➡●➡「ナビ設定」➡●➡「測位機能ロック」➡●➡「On」➡● ●「Off」にするときは、操作用暗証番号の入力が必要です。
位置情報の送信方法を設定したい [位置情報送信設定]	●➡「ツール」➡●➡◎「時計・計測」➡「S! GPSナビ」➡●➡「ナビ設定」➡●➡「位置情報送信設定」➡●➡送信方法選択➡●
位置メモ／位置履歴を利用したい [位置メモ利用／位置履歴利用]	共通操作 ●➡「ツール」➡●➡◎「時計・計測」➡「S! GPSナビ」➡●➡「位置メモリスト」／「位置履歴」➡●➡位置メモ／位置履歴選択➡下記の操作
	地図を表示する ㋾➡「はい」➡●
	ナビアプリで経路を表示する ◎➡「ここへ行く」➡●➡「はい」➡● ●以降は、画面の指示に従って操作してください。
	メール本文に挿入する ◎➡「メール本文に挿入」➡●➡メール作成➡㋾
	電話帳に登録する ◎➡「電話帳に登録」➡●➡「新規登録」➡●➡必要項目入力完了➡㋾ ●「**追加登録**」を選ぶと、既存の電話帳に追加できます。
位置履歴を位置メモに登録したい [位置メモへ登録]	●➡「ツール」➡●➡◎「時計・計測」➡「S! GPSナビ」➡●➡「位置履歴」➡●➡位置履歴選択➡◎➡「位置メモへ登録」➡●➡「名称」➡●➡名称入力➡●➡◎
位置履歴を削除したい [削除／全件削除]	●➡「ツール」➡●➡◎「時計・計測」➡「S! GPSナビ」➡●➡「位置履歴」➡●➡削除する履歴選択➡◎➡「削除」／「全件削除」➡●➡「はい」➡● ●全件削除するときは、削除する履歴を選ぶ必要はありません。

位置情報の自動提供時にインフォメーションを表示しない [位置提供完了表示]	●➡「ツール」➡●➡◎「時計・計測」➡「S! GPSナビ」➡●➡「ナビ設定」➡●➡「位置提供完了表示」➡●➡「表示しない」➡●

メモ帳

メモ帳を編集したい [本文編集／カテゴリ変更]	共通操作 ●➡「ツール」➡●➡◎「文書・録音」➡「メモ帳」➡●➡メモ帳選択➡⊙➡下記の操作 **本文を変更する** 「本文編集」➡●➡内容修正➡● **カテゴリを変更する** 「カテゴリ変更」➡●➡カテゴリ選択➡●
すべてのメモ帳内から文字列を検索したい [文字列検索]	●➡「ツール」➡●➡◎「文書・録音」➡「メモ帳」➡●➡メモ帳選択➡⊙➡「文字列検索」➡●➡文字列入力➡●
メモ帳をメール本文に挿入したい [メール本文に挿入]	●➡「ツール」➡●➡◎「文書・録音」➡「メモ帳」➡●➡メモ帳選択➡⊙➡「送信」➡●➡「メール本文に挿入」➡●➡「S!メール」／「SMS」➡●➡メール作成➡Y! ●文字数によっては、自動的にS!メール作成画面が表示されます。
メモ帳をメールに添付したい [メール添付]	●➡「ツール」➡●➡◎「文書・録音」➡「メモ帳」➡●➡メモ帳選択➡⊙➡「送信」➡●➡「メール添付」➡●➡メール作成➡Y!
テキストファイルを作成したい [テキストファイル作成]	●➡「ツール」➡●➡◎「文書・録音」➡「メモ帳」➡●➡メモ帳選択➡⊙➡「設定／管理」➡●➡「テキストファイル作成」➡●➡ファイル名入力➡●➡「ここに保存」➡●
テキストファイルを読み込みたい [ファイル読み込み]	●➡「ツール」➡●➡◎「文書・録音」➡「メモ帳」➡●➡メモ帳選択➡⊙➡「設定／管理」➡●➡「ファイル読み込み」➡●➡ファイル選択➡●
メモリを確認したい [メモリ確認]	●➡「ツール」➡●➡◎「文書・録音」➡「メモ帳」➡●➡メモ帳選択➡⊙➡「設定／管理」➡●➡「メモリ確認」➡●
メモ帳の詳細情報を確認したい [プロパティ]	●➡「ツール」➡●➡◎「文書・録音」➡「メモ帳」➡●➡メモ帳選択➡⊙➡「プロパティ」➡●

ボイスレコーダー

長時間録音したい [長時間録音]	●➡「ツール」➡●➡◎「文書・録音」➡「ボイスレコーダー」➡●➡⊙➡「録音時間」➡●➡「長時間録音」➡●➡●➡録音開始➡●➡録音終了 ●「長時間録音」の利用には、メモリカードが必要です。（録音した音声は、自動的にメモリカードへ保存されます。）
音声をメールに添付したい [メール送信]	●➡「ツール」➡●➡◎「文書・録音」➡「ボイスレコーダー」➡●➡●➡録音開始➡●➡録音終了➡「メール送信」➡●➡メール作成➡Y! ●「メール添付」設定時に利用できます。
録音した音声の保存先を変更したい [保存先設定]	●➡「ツール」➡●➡◎「文書・録音」➡「ボイスレコーダー」➡●➡⊙➡「保存先設定」➡●➡保存先選択➡● ●「メール添付」設定時に利用できます。 ●「毎回確認」を選ぶと、保存のたびに保存先を選べます。

バーコード読み取り

文字入力中にバーコードを読み取りたい [バーコード読み取り]	共通操作 文字入力画面で⊠➡「読み取り」➡◉➡「バーコード読み取り」➡◉➡バーコードを画面中央に表示➡◉➡下記の操作 **読み取り結果をすべて利用する** ◉ **読み取り結果を一部利用する** ⊠➡開始文字選択➡◉➡終了文字選択➡◉
バーコードを連続して読み取りたい [連続読み取り]	◉➡「ツール」➡◉➡◈「文書・録音」➡「バーコード／名刺読取」➡◉➡「バーコードリーダー」➡◉➡⊠➡「連続読み取り」➡◉➡「On」➡◉➡バーコードを画面中央に表示➡◉ ●このあと「はい」を選び◉を押すと、読み取りを継続できます。読み取り結果を表示させるときは、「いいえ」を選び◉を押します。
データフォルダ内のバーコードを読み取りたい [データフォルダ]	◉➡「ツール」➡◉➡◈「文書・録音」➡「バーコード／名刺読取」➡◉➡「データフォルダ」➡◉➡ファイル選択➡◉
読み取り結果を登録したい [読み取りデータ登録]	◉➡「ツール」➡◉➡◈「文書・録音」➡「バーコード／名刺読取」➡◉➡「バーコードリーダー」➡◉➡バーコードを画面中央に表示➡◉➡⊠➡「読み取りデータ登録」➡◉
メモ帳に登録したい [メモ帳に登録]	◉➡「ツール」➡◉➡◈「文書・録音」➡「バーコード／名刺読取」➡◉➡「バーコードリーダー」➡◉➡バーコードを画面中央に表示➡◉➡⊠➡「メモ帳に登録」➡◉
メールアドレスなどを電話帳に登録したい [電話帳に登録]	◉➡「ツール」➡◉➡◈「文書・録音」➡「バーコード／名刺読取」➡◉➡「バーコードリーダー」➡◉➡バーコードを画面中央に表示➡◉➡電話番号／メールアドレス選択➡⊠➡「電話帳に登録」➡◉➡「新規登録」➡◉➡必要項目入力➡Y! ●「追加登録」を選ぶと、既存の電話帳に追加できます。 ●読み取り結果に「MEMORY:」と、「NAME1:」や「TEL1:」などが含まれているときは、◉を押すと、破線のアンダーライン部分がまとめて電話帳登録画面に入力されます。
登録した読み取りデータを確認したい [読み取りデータ確認]	◉➡「ツール」➡◉➡◈「文書・録音」➡「バーコード／名刺読取」➡◉➡「読み取りデータ確認」➡◉➡読み取りデータ選択➡◉ ●読み取りデータを選び⊠を押すと、ファイル名の変更／詳細情報の確認／データの削除が行えます。 ●ファイルによっては、表示できないことがあります。
読み取り結果を利用したい [電話番号/アドレス/URL利用]	共通操作 ◉➡「ツール」➡◉➡◈「文書・録音」➡「バーコード／名刺読取」➡◉➡「バーコードリーダー」➡◉➡バーコードを画面中央に表示➡◉➡下記の操作 **電話をかける** 電話番号選択➡◉➡[通話] **メールを送信する** メールアドレス選択➡◉➡メール作成➡Y! ●読み取り結果に「MAILTO:」が含まれているときは、◉を押すと、破線のアンダーライン部分がまとめてメール送信画面に入力されます。（ただし「SUBJECT:」または「BODY:」が含まれている必要があります。） **インターネットに接続する** URL選択➡◉

画像を壁紙に利用したい **[壁紙登録]**	●➜「ツール」➜●➜◎「文書・録音」➜「バーコード／名刺読取」➜●➜「バーコードリーダー」➜●➜バーコードを画面中央に表示➜●➜画像選択➜✉➜「壁紙登録」➜●➜「縦画面用」／「横画面用」➜●➜● ●画面サイズ以外の画像のときは、表示方法を選ぶ必要があります。画面の指示に従って操作してください。
画像やメロディをデータフォルダに保存したい **[保存]**	●➜「ツール」➜●➜◎「文書・録音」➜「バーコード／名刺読取」➜●➜「バーコードリーダー」➜●➜バーコードを画面中央に表示➜●➜画像／メロディ選択➜✉➜「保存」➜●
画像／メロディを表示／再生したい **[表示／再生]**	●➜「ツール」➜●➜◎「文書・録音」➜「バーコード／名刺読取」➜●➜「バーコードリーダー」➜●➜バーコードを画面中央に表示➜●➜画像／メロディ選択➜●
画像を画面ピクチャーに利用したい **[画面ピクチャー登録]**	●➜「ツール」➜●➜◎「文書・録音」➜「バーコード／名刺読取」➜●➜「バーコードリーダー」➜●➜バーコードを画面中央に表示➜●➜画像選択➜✉➜「画面ピクチャー登録」➜●➜表示場面選択➜●➜表示範囲指定➜● ●画像によっては、表示範囲の指定が必要ないこともあります。

読み取り結果をメール本文に貼付したい **[メール本文へ貼付]**	**共通操作** ●➜「ツール」➜●➜◎「文書・録音」➜「バーコード／名刺読取」➜●➜「バーコードリーダー」➜●➜バーコードを画面中央に表示➜●➜✉➜「メール本文へ貼付」➜●➜下記の操作
	全文貼付する ●➜「S!メール」／「SMS」➜●➜メール作成➜Y! ●文字数によっては、自動的にS!メール作成画面が表示されます。
	一部貼付する ✉➜開始文字選択➜●➜終了文字選択➜●➜「S!メール」／「SMS」➜●➜メール作成➜Y! ●文字数によっては、自動的にS!メール作成画面が表示されます。
各種文字列をコピーしたい **[コピー]**	**共通操作** ●➜「ツール」➜●➜◎「文書・録音」➜「バーコード／名刺読取」➜●➜「バーコードリーダー」➜●➜バーコードを画面中央に表示➜●➜下記の操作
	文字列をコピーする ✉➜「コピー」➜●➜開始文字選択➜●➜終了文字選択➜●
	電話番号などをコピーする 電話番号／メールアドレス／URL選択➜✉➜「電話番号コピー」／「アドレスコピー」／「URLコピー」➜●

名刺読み取り

メモ帳に登録したい **［メモ帳に登録］**	◉➡「ツール」➡◉➡◎「文書・録音」➡「バーコード／名刺読取」➡◉➡「名刺読み取り」➡◉➡名刺を画面中央に表示➡◉➡◉➡⊠➡「メモ帳に登録」➡◉
読み取り結果をメール本文に貼付したい **［メール本文へ貼付］**	共通操作 ◉➡「ツール」➡◉➡◎「文書・録音」➡「バーコード／名刺読取」➡◉➡「名刺読み取り」➡◉➡名刺を画面中央に表示➡◉➡◉➡⊠➡「メール本文へ貼付」➡◉➡下記の操作
	全文貼付する ◉➡「S!メール」／「SMS」➡◉➡メール作成➡Ⓨ ● 文字数によっては、自動的にS!メール作成画面が表示されます。
	一部貼付する ⊠➡開始文字選択➡◉➡終了文字選択➡◉➡「S!メール」／「SMS」➡◉➡メール作成➡Ⓨ ● 文字数によっては、自動的にS!メール作成画面が表示されます。
各種文字列をコピーしたい **［コピー］**	◉➡「ツール」➡◉➡◎「文書・録音」➡「バーコード／名刺読取」➡◉➡「名刺読み取り」➡◉➡名刺を画面中央に表示➡◉➡◉➡⊠➡「コピー」➡◉➡開始文字選択➡◉➡終了文字選択➡◉

文字読み取り

文字入力中に文字を読み取りたい **［文字読み取り］**	文字入力画面で⊠➡「読み取り」➡◉➡「文字読み取り」➡◉➡文字列を画面中央に表示➡◉➡読み取る行選択➡◉➡◉
文字を連続／追加して読み取りたい **［続き読み取り／追加読み取り］**	◉➡「ツール」➡◉➡◎「文書・録音」➡「バーコード／名刺読取」➡◉➡「文字読み取り」➡◉➡文字列を画面中央に表示➡◉➡読み取る行選択➡◉➡◉➡⊠➡「続き読み取り」／「追加読み取り」➡◉ ●「**続き読み取り**」は末尾に、「**追加読み取り**」は次の行に追加されます。
読み取り結果を登録したい **［読み取りデータ登録］**	◉➡「ツール」➡◉➡◎「文書・録音」➡「バーコード／名刺読取」➡◉➡「文字読み取り」➡◉➡文字列を画面中央に表示➡◉➡読み取る行選択➡◉➡◉➡⊠➡「読み取りデータ登録」➡◉
メールアドレスなどを電話帳に登録したい **［電話帳に登録］**	◉➡「ツール」➡◉➡◎「文書・録音」➡「バーコード／名刺読取」➡◉➡「文字読み取り」➡◉➡文字列を画面中央に表示➡◉➡読み取る行選択➡◉➡◉➡電話番号／メールアドレス選択➡⊠➡「電話帳に登録」➡◉➡「新規登録」➡◉➡必要項目入力➡Ⓨ ●「**追加登録**」を選ぶと、既存の電話帳に追加できます。
登録した読み取りデータを確認したい **［読み取りデータ確認］**	◉➡「ツール」➡◉➡◎「文書・録音」➡「バーコード／名刺読取」➡◉➡「読み取りデータ確認」➡◉➡読み取りデータ選択➡◉ ● 読み取りデータを選び⊠を押すと、ファイル名の変更／詳細情報の確認／データの削除が行えます。 ● ファイルによっては、表示できないことがあります。

読み取り結果を利用したい [電話番号/アドレス/URL利用]	共通操作 ●➡「ツール」➡●➡◎「文書・録音」➡「バーコード／名刺読取」➡●➡「文字読み取り」➡●➡文字列を画面中央に表示➡●➡読み取る行選択➡●➡●➡下記の操作
	電話をかける 電話番号選択➡●➡☎
	メールを送信する メールアドレス選択➡●➡メール作成➡Y!
	インターネットに接続する URL選択➡●
読み取り結果をメール本文に貼付したい [メール本文へ貼付]	共通操作 ●➡「ツール」➡●➡◎「文書・録音」➡「バーコード／名刺読取」➡●➡「文字読み取り」➡●➡文字列を画面中央に表示➡●➡読み取る行選択➡●➡●➡✉➡「メール本文へ貼付」➡●➡下記の操作
	全文貼付する ●➡「S!メール」／「SMS」➡●➡メール作成➡Y! ● 文字数によっては、自動的にS!メール作成画面が表示されます。
	一部貼付する ✉➡開始文字選択➡●➡終了文字選択➡●➡「S!メール」／「SMS」➡●➡メール作成➡Y! ● 文字数によっては、自動的にS!メール作成画面が表示されます。

各種文字列をコピーしたい [コピー]	共通操作 ●➡「ツール」➡●➡◎「文書・録音」➡「バーコード／名刺読取」➡●➡「文字読み取り」➡●➡文字列を画面中央に表示➡●➡読み取る行選択➡●➡●➡下記の操作
	文字列をコピーする ✉➡「コピー」➡●➡開始文字選択➡●➡終了文字選択➡●
	電話番号などをコピーする 電話番号／メールアドレス／URL選択➡✉➡「電話番号コピー」／「アドレスコピー」／「URLコピー」➡●

ラクラク瞬漢／瞬英ルーペ

文字入力中に漢字や英単語の読み取り結果を貼付したい [ラクラク瞬漢／瞬英ルーペ]	文字入力画面で✉➡「読み取り」➡●➡「ラクラク瞬漢／瞬英ルーペ」➡●➡漢字／英単語をルーペ内に表示➡●➡読み取り結果表示➡●

お目覚めTV

お目覚めTVが設定したチャンネルで起動しない

- テレビ起動中にお目覚めTV設定時刻になったときは、設定されたチャンネルには切り替わりません。

おサイフケータイ®

おサイフケータイ®（S! FeliCa）が利用できない

- 電池残量が不足していることが考えられます。このときは、電池パックを充電してから利用してください。

リーダー／ライターでの読み取りがうまくいかない

- マークのある面をご確認ください。金属などがあると読み取れないことがあります。

設定した回数着信しても電話リモートロックがかからない

- リモートロックの操作中に他の電話から着信があると、それまでの着信回数がクリアされます。1回目からやり直してください。
- 転送電話サービスを開始しているときは、着信回数としてカウントされないことがあります。

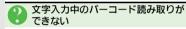
自動世界時計

自動世界時計が動作しない

- 日時設定の「**サマータイム設定**」が「**On**」のときは、動作しません。
- 日時設定の「**タイムゾーン設定**」が「**東京**」以外のときは、動作しません。
- ネットワークから時刻情報を得られないときは、現地の時刻は表示されません。

現地時刻が表示されなくなった

- 次のときは、現地時刻が表示されなくなります。
  - 「**自動世界時計**」を「**無効**」にしたとき
  - 世界時計の設定を変更したとき
  - 日時設定の「**時計／カレンダー表示**」を「**世界時計（大）**」以外に設定したとき

ボイスレコーダー

正しく録音できない

- 外部マイクとして利用できないプラグなどを接続していませんか。

雑音や音とびがする

- 録音中に本機に衝撃を与えていませんか。雑音や音とびの原因となります。

録音開始までに時間がかかる

- メモリカードに音声ファイルが大量に保存されていませんか。このとき録音開始までにしばらく時間がかかることがあります。

バーコード／名刺／文字読み取り

バーコードがうまく読み取れない

- バーコードをご確認ください。汚れていたり、かすれていたり、薄いと読み取れないことがあります。
- 読み取り時の状況をご確認ください。体の一部や本機の影がバーコードにかかっていると読み取れないことがあります。
- 画面をご確認ください。画面内に複数のバーコードが表示されていると読み取れないことがあります。

文字入力中のバーコード読み取りができない

- 通話中やカメラ起動中ではありませんか。これらのときは読み取りができません。

データフォルダ内の分割QRコードの自動読み取りがうまくいかない

- 自動読み取り失敗時には、画面指示に従って、個別に読み取りファイルを選んでください。

名刺がうまく読み取れない

- 次のような名刺は読み取れません。
  - ■黒地に白文字など濃い背景に薄い文字／手書き風／背景付き／縦書きと横書きが混在
- 次のような名刺は読み取れないことがあります。
  - ■薄い文字でコントラストが低い／小さい文字や斜体文字が含まれている／ロゴが含まれている／光沢のある用紙／汚れている／折れている

文字読み取りがうまくいかない

- 一度に読み取る文字数が、35文字を超えていませんか。35文字を超えると読み取りにくいことがあります。
- 行モードでの読み取り時、［　］の端の文字は読み取りにくいことがあります。

12 ニュース／エンタメ

ニュース／エンタメについて

次のサービスや機能が利用できます。

情報・ニュース取得

情報やニュースなどを取得できます。

S!速報ニュース
あらかじめ登録したサイト（コンテンツ）などの更新情報を、自動的に受信できます。

S!情報チャンネル
ニュースや天気予報など、随時配信される情報を自動的に受信できます。

無料コンテンツ
Yahoo!ケータイから、無料で提供されているコンテンツをダウンロードできます。

S!コンテンツストア
Yahoo!ケータイから、音楽やゲーム、電子書籍などのコンテンツをダウンロードできます。

電子書籍
書籍データや辞書データ、電子コミック、電子写真集などを本機で閲覧することができます。

コミュニケーション

コミュニケーションを楽しめます。

S!ともだち状況
お互いの状況を自動的にやりとりして、相手（メンバー）に知らせることができます。

S!一斉トーク
トランシーバー感覚で、複数の相手に同時に声の伝言を送ることができます。

ブログツール
ご自分のブログを登録しておくと、簡単に更新／閲覧することができます。

サイトなどの更新情報を確認する

最新ニュースなど、登録したコンテンツの更新情報を確認できます。

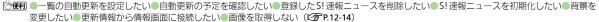
- S!速報ニュースの利用には、パケット通信料が発生します。(Wi-Fi利用時を除く)

コンテンツを登録する

1. ◉➡「ニュース/エンタメ」➡◉➡「S!速報ニュース」➡◉
2. 「S!速報ニュース一覧」➡◉

S!速報ニュース一覧画面

3. 「登録はこちら」➡◉➡「はい」➡◉
   - 通信が始まり、コンテンツリストが表示されます。
4. コンテンツ選択➡◉
   - 以降は、画面の指示に従って操作してください。

更新情報を確認する

1. S!速報ニュース一覧画面でコンテンツ選択➡◉
   - 更新情報の一覧が表示されます。
2. 更新情報選択➡◉
   - 更新情報が表示されます。
   - ✉を押すと一覧画面に戻り、Y!を押すと次の更新情報を確認できます。

手動で更新するとき
【S!速報ニュース一覧画面】コンテンツ選択➡Y!➡「更新」➡◉➡「一件」/「全件」➡◉

マークの見かた

	特別未読		一般未読
	特別既読		一般既読
	速報未読	✕	自動更新停止中
	速報既読		

使いこなしチェック!

便利 ●一覧の自動更新を設定したい●自動更新の予定を確認したい●登録したS!速報ニュースを削除したい●S!速報ニュースを初期化したい●背景を変更したい●更新情報から情報画面に接続したい●画像を取得しない(☞P.12-14)

配信情報を閲覧する

配信されるさまざまな情報を、自動的に受信できる情報サービスです。お天気アイコンも利用できます。

- S!情報チャンネルの利用には、パケット通信料が発生します。

サービス登録を行う

1 ◉➡「ニュース/エンタメ」➡◉➡「S!情報チャンネル/お天気」➡◉

S!情報チャンネル設定画面

2 「サービス登録・解除」➡◉

- インターネットに接続されます。
  以降は、画面の指示に従って操作してください。

新着情報を確認する

S!情報チャンネルの情報は、自動的に受信され、インフォメーションが表示されます。

1 インフォメーション表示中に「新着S!情報チャンネル」➡◉

- 情報が表示されます。
  以降は、画面の指示に従って操作してください。
- 情報画面での操作方法は、Yahoo!ケータイと同様です。

2 ☎➡確認終了

インフォメーションが消えたあとで確認するとき
【S!情報チャンネル設定画面】「最新情報」➡◉

以前に受信した情報を確認するとき
【S!情報チャンネル設定画面】「バックナンバー」➡◉➡日付選択➡◉

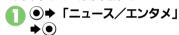
お天気アイコンを利用する

S!情報チャンネルのサービス登録を行うと、現在いる地域の天気を示すマーク(お天気アイコン)が、待受画面に表示されます。

お天気アイコンを手動で更新するとき
【S!情報チャンネル設定画面】「お天気アイコン」➡◉➡「手動更新」➡◉➡「はい」➡◉

ニュース/エンタメ 12

使いこなしチェック!

便利 ●新着情報の受信をインフォメーションで知らせない●情報画面の表示サイズを変更したい●情報画面のスクロール単位を変更したい●情報画面の文字列をコピーしたい●お天気アイコンを待受画面に表示しない●お天気アイコンを自動的に更新しない●お天気アイコンの更新をインフォメーションで知らせない ほか(☞P.12-14～P.12-15)

コンテンツを入手する

Yahoo!ケータイから、さまざまなコンテンツをダウンロードして入手できます。

無料のコンテンツを入手する

デコレメールテンプレートや電子書籍、ゲームなど、無料で提供されているコンテンツを入手できます。

- コンテンツは無料ですが、インターネットに接続されるため、パケット通信料は発生します。(Wi-Fi利用時を除く)

1 ◉➡「ニュース/エンタメ」➡◉

ニュース/エンタメ画面

2 「無料コンテンツ」➡◉

3 入手するコンテンツ選択➡◉

- インターネットに接続されます。以降は、画面の指示に従って操作してください。

S!コンテンツストアから入手する

1 ニュース/エンタメ画面で「S!コンテンツストア」➡◉

- インターネットに接続されます。以降は、画面の指示に従って操作してください。

電子書籍を閲覧する

電子書籍を入手する

1 ◉➡「ニュース/エンタメ」➡◉

ニュース/エンタメ画面

2 「S!コンテンツストア」➡◉

- インターネットに接続されます。
  以降は、画面の指示に従って操作してください。
- ダウンロードした電子書籍は、データフォルダの「**ブック**」に保存されます。

入手方法について

- あらかじめブックマークに登録されている「**シャープメーカーサイトSH-web**」からも入手できます。

無料コンテンツを入手するとき

❷で「**無料コンテンツ**」➡◉➡「**タダ本**」/「**タダコミ**」➡◉

■以降は、画面の指示に従って操作してください。

ケータイ書籍を利用する

書籍データや辞書データなどXMDF形式の電子書籍を閲覧できます。

- データによっては、本機では利用できないことがあります。

1 ニュース/エンタメ画面で「ケータイ書籍」➡◉

- ケータイ書籍が起動します。
  以降の操作方法については、ケータイ書籍のヘルプを参照してください。

電子メディアビューアを利用する

雑誌や新聞などの電子印刷物コンテンツを閲覧できます。

- データによっては、本機では利用できないことがあります。

1 ニュース/エンタメ画面で「電子メディアビューア」➡◉

- 電子メディアビューアが起動します。
  以降の操作方法については、電子メディアビューアの「**使い方**」を参照してください。

ブックサーフィン®を利用する

コンテンツ・キーをダウンロードしたCCFファイルを閲覧できます。

- データによっては、本機では利用できないことがあります。

1 ニュース/エンタメ画面で「ブックサーフィン」➡◉

- ブックサーフィン®が起動します。
  以降の操作方法については、ブックサーフィン®のヘルプを参照してください。

メモリカードを経由してCCFファイルを移動したとき

- 機種変更などでCCFファイルを移動したときは、コンテンツ・キーを再ダウンロードすると閲覧できます。ただし、コンテンツによってはCCFファイルの再ダウンロードが必要なことがあります。

使いこなしチェック!

便利 ●書籍内の文字列をコピーしたい●以前の機種のケータイ書籍を確認したい●ケータイ書籍ライブラリを使いこなしたい(☞P.12-15)

S!ともだち状況を利用する

あらかじめ登録したメンバーどうしで、現在の状況（気分状態や応答可能状況など）をやりとりできます。

- メンバーはグループに分けて管理できます。
- S!ともだち状況の利用には、別途お申し込みが必要です。（有料）
- あらかじめIPサービス設定を「On」にしておいてください。
- S!ともだち状況を利用するときは、私の状況接続設定を「**オンライン**」にしてください。

はじめてお使いになるとき

電話帳に登録されているメンバーを登録し、次のようなお客様の状況を送信することを例に、お使いになるまでの流れを説明します。

1 ◉➡「ニュース／エンタメ」➡◉➡「S!ともだち状況」➡◉

2 「はい」➡◉

3 「はい」➡◉

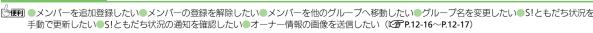
4 「電話帳」➡◉

5 電話帳選択➡◉➡電話番号選択➡◉

- 電話帳に電話番号が1件だけ登録されているとき、電話番号選択は必要ありません。

6 「はい」➡◉

- メンバーに登録要求通知が送信されます。

メンバーが登録を許可すると

- 登録許可通知が送られてきます。受信後、お客様の状況が送信され、お互いの状況を確認できるようになります。

電話番号を入力して登録するとき

❹で「新規登録」➡◉➡電話番号入力➡◉➡❻

IPサービス設定が「Off」のとき

❶のあと「On」➡◉➡「S!ともだち状況」➡◉➡❷以降

使いこなしチェック！

便利 ●メンバーを追加登録したい●メンバーの登録を解除したい●メンバーを他のグループへ移動したい●グループ名を変更したい●S!ともだち状況を手動で更新したい●S!ともだち状況の通知を確認したい●オーナー情報の画像を送信したい（☞P.12-16～P.12-17）

メンバーの状況を確認する

1. ◉➡「ニュース/エンタメ」➡◉➡「S!ともだち状況」➡◉➡◎グループ選択

2. メンバー選択➡◉
 - メンバーの状況が表示されます。

相手から登録解除通知を受信すると
- 相手がS!ともだち状況メンバーリストから削除されます。

お客様の状況を変更する（私の状況）

状態、応答状況、コメントの変更を例に説明します。

1. ◉➡「ニュース/エンタメ」➡◉➡「S!ともだち状況」➡◉➡「私の状況」➡◉

私の状況画面

2. 状態（「ごきげん」など）選択➡◉

S!ともだち状況テンプレート画面

3. 現在の状態選択➡◉
4. 応答状況（「応答OK」など）選択➡◉➡現在の状況選択➡◉
5. 「<コメント>」➡◉➡コメント入力➡◉
6. ㋾➡更新開始

私の状況接続設定を変更するとき
【私の状況画面】「オンライン」（または「オフライン」）➡◉➡設定項目選択➡◉

状態アイコン/状態ラベルを編集するとき
【S!ともだち状況テンプレート画面】状態選択➡㋾➡「状態アイコン」/「状態ラベル」➡◉➡アイコン選択/ラベル入力➡◉➡㋾

応答状況を一括で変更するとき
4で「一括設定」➡◉➡お客様の現在の状況選択➡◉➡5以降

私の状況のタイトルを編集するとき
【私の状況画面】✉➡「私の状況名編集」➡◉➡タイトル入力➡◉

画像の受信を拒否するとき
【私の状況画面】✉➡「S!ともだち状況設定」➡◉➡「画像受信設定」➡◉➡「拒否する」➡◉

使いこなしチェック！

便利 ●応答状況の組み合わせを登録したい●状態アイコンと状態ラベルの組み合わせを変更したい（☞P.12-16）

メンバー以外から登録要求を受ける

登録要求通知を受けると、メンバーリストへの登録確認画面が表示されます。

❶「はい」➡◉

- 登録許可通知が送信され、メンバーに登録されます。

登録しないとき

❶で「いいえ」➡◉➡「はい」➡◉

- ■登録不可通知が送信されます。（24時間経過するまでは、同じ相手を登録できません。）
- ■「**後で確認**」を選ぶと、インフォメーションが表示されます。

S!ともだち状況テンプレートを作成する

よく使う状態アイコン／状態ラベルの組み合わせをグループ（テンプレート）で管理できます。

❶ S!ともだち状況テンプレート画面で✉➡「新規登録」➡◉

❷ テンプレート名入力➡◉

❸「<未定>」➡◉

❹「状態アイコン」➡◉➡アイコン選択➡◉

❺「状態ラベル」➡◉➡ラベル入力➡◉➡Y!

❻ ❸〜❺をくり返す➡Y!➡登録完了

データフォルダに保存するとき

【S!ともだち状況テンプレート画面】◎テンプレート選択➡✉➡「データフォルダに保存」➡◉➡「ここに保存」➡◉

データフォルダから読み込むとき

【S!ともだち状況テンプレート画面】✉➡「データフォルダから追加」➡◉➡テンプレート選択➡◉

テンプレート名を編集するとき

【S!ともだち状況テンプレート画面】◎テンプレート選択➡✉➡「状況テンプレート名編集」➡◉➡テンプレート名入力➡◉

使いこなしチェック！

●登録要求通知を無視したい●テンプレートをお買い上げ時の状態に戻したい（☞P.12-16）

S!一斉トークを利用する

トランシーバー感覚で、複数のメンバーとの間で声のメッセージをやりとりできます。

- S!一斉トークの利用には、S!ともだち状況へのお申し込みが必要です。
- S!一斉トークの利用には、パケット通信料が発生します。
- あらかじめIPサービス設定を「On」にしておいてください。

メンバーを登録する

電話帳に登録している相手をグループに登録する方法を例に説明します。

❶ ◉➡「ニュース／エンタメ」➡◉➡「S!一斉トーク」➡◉

- はじめて登録するときは、メンバー登録の確認画面が表示されます。「はい」を選び◉を押したあと、❸へ進みます。

❷「<新規登録>」➡◉

❸「グループ」➡◉➡「グループ名：」➡◉➡グループ名入力➡◉

❹ 番号（「メンバー1：」など）選択➡◉

❺「電話帳」➡◉

❻ 電話帳選択➡◉➡電話番号選択➡◉

- 電話帳に電話番号が1件だけ登録されているとき、電話番号選択は必要ありません。
- 他のメンバーを登録するときは、❹～❻をくり返します。

❼ Y!➡登録完了

個人として管理するとき
❸で「個人」➡◉➡❺～❻

S!ともだち状況メンバーリストから登録するとき
❺で「S!ともだち状況メンバーリスト」➡◉➡登録相手選択➡◉➡❼

- ❸で「個人」を選んだとき、❼は必要ありません。

IPサービス設定が「Off」のとき
❶のあと「On」➡◉➡「S!一斉トーク」➡◉➡❷以降

使いこなしチェック！

便利 ●メンバー（個人）を編集したい●グループを編集したい（☞P.12-17）

S!一斉トークを発信する

登録したS!一斉トークのメンバーに発信する方法を例に説明します。

●あらかじめ私の状況接続設定を「**オンライン**」にしておいてください。(☞P.12-8)

1 ◉➡「ニュース/エンタメ」➡◉➡「S!一斉トーク」➡◉

2 メンバー/グループ選択➡◉

3 ◉➡発信開始

●いずれかのメンバーが接続すると、S!一斉トークが始まります。

●スピーカーホンでの通話となります。

電話番号を入力して発信するとき

電話番号入力➡◉➡「S!一斉トーク発信」➡◉➡◉

S!一斉トーク利用中の操作

■発言する

1 「押しながら話せます」表示時に(押し続ける)➡発言権獲得

●発言権を得ると「**:自分**」が表示されます。

2 を押したまま発言➡を離す➡発言終了

●発言時間の残りが少なくなると、警告音が鳴ります。

S!一斉トーク利用中に着信があると

●着信は拒否され、電話に出ることはできません。S!一斉トークを終了して電話に出られるように設定しておくこともできます。

スピーカーホンを解除するとき

S!一斉トーク中に◉

■再度スピーカーホンにするときは、スピーカーホンOffのときに次の操作を行います。

◉➡切替メッセージ表示中に◉

■S!一斉トークから退去する

1 ➡S!一斉トーク退去

●参加メンバーが1人(お客様を含む)になると、S!一斉トークは自動的に終了します。

退去後にS!一斉トークに再参加するとき

➡直前のS!一斉トークの履歴選択➡➡「S!一斉トーク再参加」➡◉

■S!一斉トークが終了していたり、最大人数を超えるときは再参加できません。

S!一斉トーク着信を受ける

1 S!一斉トーク着信中に◉➡S!一斉トーク開始

●を押しても始められます。

●S!一斉トーク利用中の操作は、発信時と同様です。

使いこなしチェック!

便利 ●スピーカーホンを利用しない●S!一斉トーク中の着信をS!一斉トークを終了して受けたい(☞P.12-17)

簡単な操作でブログを更新／閲覧する

ご自分のブログを登録しておくと、簡単に更新／閲覧することができます。

ブログを登録する

メールでの投稿先を登録する

ブログ名と投稿先メールアドレスを登録する方法を例に説明します。

1. ◉➡「ニュース／エンタメ」➡◉➡「ブログツール」➡◉

ブログツール画面

2. 「新規登録」➡◉

ブログ設定画面

3. 「ブログ名」➡◉➡ブログ名入力➡◉

4. 「メールで投稿」➡◉

5. 「投稿先メールアドレス」➡◉➡メールアドレス入力➡◉

6. CLEAR/BACK➡Y!

タイトルや本文をあらかじめ登録しておくとき

⑤のあと「投稿タイトル」／「投稿本文」➡◉➡タイトル／本文入力➡◉➡⑥

■登録したタイトルや本文は、投稿時、自動的に入力されます。

投稿時の画像サイズを設定するとき

⑤のあと「画像サイズ設定」➡◉➡サイズ選択➡◉➡⑥

ブラウザでの投稿／閲覧先を登録する

Yahoo!ケータイ用、パソコンサイト用のいずれか、または両方を登録することができます。

1. ブログ設定画面で「ブログ名」➡◉➡ブログ名入力➡◉

2. 「Yahoo! ケータイで投稿・参照」／「PCサイト／ダイレクトブラウザで投稿・参照」➡◉

3. 「ブログ投稿先URL」➡◉➡URL入力➡◉

4. 「ブログ参照URL」➡◉➡URL入力➡◉

5. CLEAR/BACK➡Y!

使いこなしチェック！

便利 ●登録したブログを編集したい●登録したブログを削除したい（☞P.12-17）

ブログに投稿する

メールでの投稿先と、ブラウザでの投稿先の両方を登録しているときの操作を中心に説明します。

メールで投稿する

❶ **ブログツール画面でブログ選択➡◉**

❷ **「メールで投稿」➡◉**

- 宛先入力欄に投稿先メールアドレスが入力されたS!メール作成画面が表示されます。
- ブラウザでの投稿先を登録していないとき、❷は必要ありません。

❸ **メール作成➡Y!**

ブラウザで投稿する

❶ **ブログツール画面でブログ選択➡◉**

❷ **「ブラウザで投稿」➡◉**

- 「**ブログ投稿先URL**」に登録したURLのページが表示されます。
- メールでの投稿先を登録していないとき、❷は必要ありません。
- PCサイトブラウザのときは、このあと警告や確認画面が表示されることがあります。画面の指示に従って操作してください。

Yahoo!ケータイ／パソコンサイト用ブラウザ両方のURLを登録しているとき
❷のあとブラウザ選択➡◉

ブログを閲覧する

❶ **ブログツール画面でブログ選択➡Y!**

- 「**ブログ参照URL**」に登録したURLのページが表示されます。
- PCサイトブラウザのときは、このあと警告や確認画面が表示されることがあります。画面の指示に従って操作してください。

Yahoo!ケータイ／パソコンサイト用ブラウザ両方のURLを登録しているとき
❶のあとブラウザ選択➡◉

S!速報ニュース

■情報確認／更新

一覧の自動更新を設定したい [自動更新設定]	◉➡「ニュース／エンタメ」➡◉➡「S! 速報ニュース」➡◉➡「設定」➡◉➡「自動更新設定」➡◉➡種類選択➡◉➡設定項目選択➡◉ ●確認画面が表示されたときは、◉を押します。 ●「特別」を「On」に設定すると、4時間ごとに更新されます。 ●「一般」を「On」に設定すると、1日1回更新されます。 ●更新情報が多いと、パケット通信料が高額になる可能性があります。 ●海外では自動更新されません。
自動更新の予定を確認したい [自動更新予定確認]	◉➡「ニュース／エンタメ」➡◉➡「S! 速報ニュース」➡◉➡「設定」➡◉➡「自動更新予定確認」➡◉
登録したS!速報ニュースを削除したい [1件削除／全件削除]	共通操作 ◉➡「ニュース／エンタメ」➡◉➡「S! 速報ニュース」➡◉➡「S! 速報ニュース一覧」➡◉➡コンテンツ選択➡✉➡下記の操作 **1件だけ削除する** 「一件」➡◉➡「はい」➡◉ **すべて削除する** 「全件」➡◉➡「はい」➡◉
S!速報ニュースを初期化したい [S!速報ニュース一覧消去]	◉➡「ニュース／エンタメ」➡◉➡「S! 速報ニュース」➡◉➡「設定」➡◉➡「S!速報ニュース一覧消去」➡◉➡「はい」➡◉ ●自動更新中は操作できません。

■その他

背景を変更したい [背景変更設定]	◉➡「ニュース／エンタメ」➡◉➡「S! 速報ニュース」➡◉➡「設定」➡◉➡「背景変更設定」➡◉➡背景選択➡◉
更新情報から情報画面に接続したい [情報画面接続]	◉➡「ニュース／エンタメ」➡◉➡「S! 速報ニュース」➡◉➡「S!速報ニュース一覧」➡◉➡コンテンツ選択➡◉➡更新情報選択➡◉➡タイトル選択➡◉➡「はい」➡◉
画像を取得しない [画像取得設定]	◉➡「ニュース／エンタメ」➡◉➡「S! 速報ニュース」➡◉➡「設定」➡◉➡「画像取得設定」➡◉➡「Off」➡◉

S!情報チャンネル

■情報受信

新着情報の受信をインフォメーションで知らせない [S!情報チャンネル通知設定]	◉➡「ニュース／エンタメ」➡◉➡「S! 情報チャンネル／お天気」➡◉➡「S! 情報チャンネル通知設定」➡◉➡「Off」➡◉
受信できなかった情報を再度受信したい [再配信要求]	◉➡「ニュース／エンタメ」➡◉➡「S! 情報チャンネル／お天気」➡◉➡「再配信要求」➡◉➡「はい」➡◉

■情報画面

情報画面の表示サイズを変更したい [表示サイズ]	情報画面で✉➡「設定」➡◉➡「表示サイズ」➡◉➡表示サイズ選択➡◉
情報画面のスクロール単位を変更したい [スクロール単位]	情報画面で✉➡「設定」➡◉➡「スクロール単位」➡◉➡スクロール単位選択➡◉

情報画面の文字列をコピーしたい [テキストコピー]	情報画面で⊠➡「テキストコピー」➡●➡開始文字選択➡●➡終了文字選択➡●
情報画面からファイルを保存したい [ファイル保存]	情報画面で⊠➡「ファイル保存」➡●➡保存するファイル選択➡●➡「保存」➡●➡ファイル名入力➡●➡「ここに保存」➡● ●ファイルによっては、自動的に保存されることがあります。
情報画面の詳細情報を確認したい [プロパティ表示]	情報画面で⊠➡「プロパティ表示」➡●

■お天気アイコン

天気予報を表示したい [天気予報]	●➡「ニュース／エンタメ」➡●➡「S! 情報チャンネル／お天気」➡●➡「お天気アイコン」➡●➡「天気予報」➡●
天気予報の情報画面の文字サイズを設定したい [文字サイズ]	情報画面で⊠➡「設定」➡●➡「文字サイズ」➡●➡文字サイズ選択➡●
お天気アイコンを待受画面に表示しない [待受表示設定]	●➡「ニュース／エンタメ」➡●➡「S! 情報チャンネル／お天気」➡●➡「お天気アイコン」➡●➡「設定」➡●➡「待受表示設定」➡●➡「Off」➡●
お天気アイコンを自動的に更新しない [アイコン更新設定]	●➡「ニュース／エンタメ」➡●➡「S! 情報チャンネル／お天気」➡●➡「お天気アイコン」➡●➡「設定」➡●➡「アイコン更新設定」➡●➡「Off」➡●
お天気アイコンの更新をインフォメーションで知らせない [天気予報通知設定]	●➡「ニュース／エンタメ」➡●➡「S! 情報チャンネル／お天気」➡●➡「お天気アイコン」➡●➡「設定」➡●➡「天気予報通知設定」➡●➡「Off」➡●

電子書籍

書籍内の文字列をコピーしたい [文字列をコピー]	閲覧中にⓎ➡「文字列をコピー」➡●➡開始文字選択➡●➡終了文字選択➡●
以前の機種のケータイ書籍を確認したい [ケータイ書籍ライブラリ]	●➡「ニュース／エンタメ」➡●➡「ケータイ書籍」➡⊠➡ケータイ書籍選択➡● ●ファイル形式によっては、表示されないものがあります。
ケータイ書籍ライブラリを使いこなしたい [ケータイ書籍ライブラリ利用]	共通操作 ●➡「ニュース／エンタメ」➡●➡「ケータイ書籍」➡⊠➡下記の操作
	フォルダを作成する ⊠➡「フォルダ作成」➡●➡フォルダ名入力➡●
	表示フォルダを切り替える ⊠➡「表示フォルダ切替」➡●➡フォルダ選択➡●
	フォルダ名／ファイル名を変更する フォルダ／ファイル選択➡⊠➡「フォルダ名変更」／「ファイル名変更」➡●➡フォルダ名／ファイル名入力➡●
	ファイルを移動する ファイル選択➡⊠➡「移動」➡●➡移動先フォルダ選択➡●➡「ここに移動」➡●
	フォルダ／ファイルを削除する フォルダ／ファイル選択➡⊠➡「削除」➡●➡「はい」➡●
	詳細情報を確認する ファイル選択➡⊠➡「プロパティ」➡●

S!ともだち状況

■メンバー／グループ

メンバーを追加登録したい ［メンバー追加登録］	●➡「ニュース／エンタメ」➡●➡「S!ともだち状況」➡●➡◎グループ選択➡✉➡「メンバー追加登録」➡●➡登録方法選択➡●➡登録相手選択／電話番号入力➡●➡「はい」➡●
メンバーの登録を解除したい ［登録解除］	●➡「ニュース／エンタメ」➡●➡「S!ともだち状況」➡●➡◎グループ選択➡メンバー選択➡✉➡「登録解除」➡●➡「はい」➡●➡「はい」➡● ●登録解除通知が送信されます。（24時間経過するまでは、同じ相手を登録できません。）
メンバーを他のグループへ移動したい ［グループ移動］	●➡「ニュース／エンタメ」➡●➡「S!ともだち状況」➡●➡◎グループ選択➡メンバー選択➡✉➡「グループ移動」➡●➡移動先選択➡●
グループ名を変更したい ［グループ名変更］	●➡「ニュース／エンタメ」➡●➡「S!ともだち状況」➡●➡◎グループ選択➡✉➡「グループ名変更」➡●➡グループ名入力➡●
登録要求通知を無視したい ［メンバー登録応答設定］	共通操作 ●➡「ニュース／エンタメ」➡●➡「S!ともだち状況」➡●➡✉➡「S!ともだち状況設定」➡●➡「メンバー登録応答設定」➡●➡下記の操作 **電話帳未登録者を無視する** 「電話帳未登録者のみ無視」➡● ●電話帳未登録者には、自動的に登録不可通知を返信します。 **すべて無視する** 「常に無視」➡● ●自動的に登録不可通知を返信します。

■状態／応答状況

応答状況の組み合わせを登録したい ［応答状況一括設定］	●➡「ニュース／エンタメ」➡●➡「S!ともだち状況」➡●➡✉➡「S!ともだち状況設定」➡●➡「応答状況一括設定」➡●➡「ユーザー設定」➡●➡着信の種類選択➡●➡応答状況選択➡●➡Y!
状態アイコンと状態ラベルの組み合わせを変更したい ［状態設定］	●➡「ニュース／エンタメ」➡●➡「S!ともだち状況」➡●➡✉➡「S!ともだち状況設定」➡●➡「状態設定」➡●➡◎テンプレート選択➡状態選択➡●➡「状態アイコン」➡●➡アイコン選択➡●➡「状態ラベル」➡●➡ラベル入力➡●➡Y!

■S!ともだち状況テンプレート

テンプレートをお買い上げ時の状態に戻したい ［リセット］	共通操作 ●➡「ニュース／エンタメ」➡●➡「S!ともだち状況」➡●➡「私の状況」➡●➡状態選択➡●➡下記の操作 **1件リセットする** ◎テンプレート選択➡✉➡「1件リセット」➡●➡「はい」➡● **すべてリセットする** ✉➡「全件リセット」➡●➡「はい」➡●

■更新／確認

S!ともだち状況を手動で更新したい ［最新情報更新］	●➡「ニュース／エンタメ」➡●➡「S!ともだち状況」➡●➡✉➡「S!ともだち状況設定」➡●➡「最新情報更新」➡●
S!ともだち状況の通知を確認したい ［S!ともだち状況通知リスト］	●➡「ニュース／エンタメ」➡●➡「S!ともだち状況」➡●➡✉➡「S!ともだち状況通知リスト」➡●➡通知選択➡●

■画像送信

オーナー情報の画像を送信したい [メンバーに画像送信]	●➡「ニュース／エンタメ」➡●➡「S!ともだち状況」➡●➡◎グループ選択➡メンバー選択➡✉➡「メンバーに画像送信」➡●➡「はい」➡● ●相手側の電話帳にお客様の電話番号が登録されていないときは、画像を送信できません。

S!一斉トーク

■メンバーリスト

メンバー（個人）を編集したい [メンバー編集]	共通操作 ●➡「ニュース／エンタメ」➡●➡「S!一斉トーク」➡●➡メンバー（個人）選択➡✉➡下記の操作
	メンバー（個人）を変更する 「編集」➡●➡●➡電話番号選択方法選択➡●➡登録相手選択➡●
	メンバー（個人）を削除する 「削除」➡●➡「はい」➡●
グループを編集したい [グループ編集]	共通操作 ●➡「ニュース／エンタメ」➡●➡「S!一斉トーク」➡●➡グループ選択➡✉➡下記の操作
	グループを編集する 「編集」➡●➡編集項目選択➡●➡入力／編集➡●➡Y!
	グループ内のメンバーを削除する 「編集」➡●➡メンバー選択➡✉➡「削除」➡●➡「はい」➡●➡Y!
	グループを削除する 「削除」➡●➡「はい」➡●

■設定

スピーカーホンを利用しない [スピーカーホン]	●➡「ニュース／エンタメ」➡●➡「S!一斉トーク」➡●➡✉➡「スピーカーホン」➡●➡「Off」➡●
S!一斉トーク中の着信をS!一斉トークを終了して受けたい [着信時優先動作]	●➡「ニュース／エンタメ」➡●➡「S!一斉トーク」➡●➡✉➡「着信時優先動作」➡●➡「音声着信」／「TVコール着信」➡●➡「着信優先動作」➡●

ブログツール

登録したブログを編集したい [編集]	●➡「ニュース／エンタメ」➡●➡「ブログツール」➡●➡ブログ選択➡✉➡「編集」➡●➡編集項目選択➡●➡入力／編集➡●➡CLEAR/BACK➡Y! ●「ブログ名」を編集したときは、CLEAR/BACKを押す必要はありません。
登録したブログを削除したい [1件削除]	●➡「ニュース／エンタメ」➡●➡「ブログツール」➡●➡ブログ選択➡✉➡「1件削除」➡●➡「はい」➡●

S!速報ニュース

自動更新が行われない

- 圏外または電波の受信状況が悪い場所ではありませんか。
- 夜間から早朝にかけては、S!速報ニュースの速報の自動更新は行われません。
- USIMカードを交換していませんか。USIMカードを交換すると、自動更新設定が「Off」に戻ります。

S!ともだち状況

S!ともだち状況が利用できない

- IPサービス設定が「Off」のときは、利用できません。

登録要求に対して登録不可通知が自動で送信された

- S!ともだち状況メンバーの件数をご確認ください。すでに30件登録しているときは、登録不可通知が自動で送信されます。
- 2時間以上応答できないときは、登録不可通知が自動で送信されます。

登録を解除した相手から登録要求通知が届いた

- 相手が24時間以上登録解除通知を受信できなかった可能性があります。このとき相手から自動的に登録要求通知が送信されます。

登録要求通知が自動的に送信された

- 本機で登録不可通知／登録解除通知を24時間以上受信できなかったときは、送信元へ自動的に登録要求通知が送信されます。

S!ともだち状況テンプレートを新規登録できない

- あらかじめ登録されているS!ともだち状況テンプレート以外にすでに3件登録されていませんか。このときは不要なテンプレートをリセットしてから新規作成してください。

S!一斉トーク

S!一斉トークが利用できない

- IPサービス設定が「Off」のときは、利用できません。

S!一斉トークが自動的に開始される

- 「**私の状況**」をご確認ください。応答状況（S!一斉トーク）が「**自動参加**」のときは、自動的に開始されます。

S!一斉トークが自動的に着信拒否される

- 「**私の状況**」をご確認ください。応答状況（S!一斉トーク）が「**参加NG**」のときは、自動的に着信拒否されます。

13 セキュリティ

セキュリティについて

いろいろなセキュリティ機能で、本機や本機内のデータを守ります。

- 次の機能は、操作用暗証番号で守られています。操作用暗証番号の取り扱いには十分注意してください。

本機の使用を禁止するための機能

キー操作ロック

操作用暗証番号を入力しないと、本機を使用できないようにします。

PIN認証

電源On時にPINコードを入力しないと、本機を使用できないようにします。

安心遠隔ロック

本機を紛失したときなど、パソコンや他の電話機からの遠隔操作で本機を使用できないようにします。

ケータイ機能制御

管理者の遠隔操作で、本機内の機能の利用を規制することができます。

本機のデータを守るための機能

機能別ロック

他人が電話帳やメール、Yahoo!ケータイなどの各機能を使用できないようにします。

履歴使用禁止

他人が通話履歴やメール送受信履歴を閲覧／使用できないようにします。

シークレットモード

電話帳やカレンダー／予定リストなどのシークレットデータを表示します。

本機の使用を禁止／制限する

本機の使用を禁止する

他人が本機を操作できないようにします。(キー操作ロック)

設定できる内容は、次のとおりです。

自動	画面が自動消灯したときや、クローズポジションにするたびに自動的にキー操作ロックが設定されます。
即時	設定操作のあと、すぐにキー操作ロックが設定されます。(一時解除すると、キー操作ロックは「Off」となります。)
電源On時	設定操作のあと、すぐにはキー操作ロックは設定されません。一度電源を切って、再度電源を入れたときに設定されます。(操作用暗証番号入力の画面が表示されます。)

1. ◉➡「設定」➡◉ ➡◎「本体・メモリカード」 ➡「セキュリティ設定」➡◉

セキュリティ設定画面

2. 「キー操作ロック」➡◉
3. 設定項目選択➡◉

キー操作ロックを一時的に解除するとき
キー操作ロック中に操作用暗証番号入力➡◉

キー操作ロック設定中の操作について
- 電源を入れる／切る、電話を受ける、応答保留、通話を終了するなどの操作は行えます。

電源On時に認証する

電源On時にPINコードを入力しないと、本機を使用できないようにします。(PIN認証)

1. セキュリティ設定画面で「PIN認証」➡◉ ➡「On／Off設定」➡◉
2. 「On」➡◉ ➡PINコード入力➡◉

安心遠隔ロックについて

本機を紛失したときなど、パソコンや他の携帯電話からの遠隔操作で本機を操作できないようにします。ロック中は、電源を入れる以外の操作ができなくなり、自動的にICカードロックが設定されます。

- 「**安心遠隔ロック**」について詳しくは、「**ソフトバンクモバイルホームページ**」(☞P.17-24)を参照するか、「**お問い合わせ先**」(☞P.17-43)までご連絡ください。

使いこなしチェック！

便利 ●PIN認証コードを変更したい●安心遠隔ロック時のメッセージを設定したい(☞P.13-6)

本機の情報を守る

各機能の使用を禁止する

他人が次の各機能を使用できないようにします。

電話帳	メール
カレンダー／予定リスト	メモ帳
Yahoo!ケータイ	

1 ●➡「設定」➡●
➡◎「本体・メモリカード」
➡「セキュリティ設定」➡●

セキュリティ設定画面

2 「機能別ロック」➡●

3 機能選択➡●（☑）

電話帳を選んだときは、このあと「**データ参照しない**」または「**データ参照する**」を選び、●を押します。（「**データ参照しない**」を選ぶと、電話帳に登録されている相手の名前が、メールや発着信履歴などで表示されなくなります。）

4 Y!➡操作用暗証番号入力
➡●

使用禁止を一時解除するとき

- 各機能を使用するときに操作用暗証番号を入力し、●を押します。

履歴の使用を禁止する

他人が通話履歴やメール送受信履歴を使用できないようにします。

1 セキュリティ設定画面で
「履歴使用禁止」➡●

2 履歴の種類選択➡●（☑）

3 Y!➡操作用暗証番号入力
➡●

履歴使用禁止を一時解除するとき

- 履歴を使用するときに操作用暗証番号を入力し、●を押します。

シークレットデータを表示する

電話帳やカレンダー／予定リストなどのシークレットデータを表示します。

1 セキュリティ設定画面で
「シークレットモード」➡●

2 「表示する」➡●
➡操作用暗証番号入力➡●

モーションコントロールで一時解除する

1 操作用暗証番号入力
➡本機を左または右に振る
➡●

- 一時的に「**表示する**」に設定されます。待受画面でクローズポジションにしたり、画面が自動消灯したりすると「**表示しない**」に戻ります。

遠隔操作で機能の利用を規制する

管理者の遠隔操作で、次の機能の利用を規制することができます。

カメラ	ファイル添付
赤外線通信	Wi-Fi
Bluetooth	Yahoo!ケータイ
メモリカード	PCサイトブラウザ
USB	IPサービス
デジタルTV	S!アプリ
メール	おサイフケータイ
音声発信	PCメール
TVコール発信	ストリーミング
USIMへの書込み	Flash®
S!メール	モバイルウィジェット

- 遠隔操作が行われているときは、メッセージが表示されます。
- 本機能は、ご契約の内容によっては、ご利用いただけません。詳しくは、最寄りの「**ソフトバンクショップ**」または「**お問い合わせ先**」(☞P.17-43)までご連絡ください。

■規制中の機能を利用しようとすると

次のような画面が表示され、その機能は利用できません。

- 上のような画面が、表示されない機能も一部あります。

利用規制の状況を確認する

1. ◉➡「設定」➡◉ ➡◎「本体・メモリカード」➡「セキュリティ設定」➡◉
2. 「ケータイ機能制御」➡◉

- 機能別に利用規制の状況が表示されます。

PIN認証

PIN認証コードを変更したい **[PIN変更]**	◉➡「設定」➡◉➡◎「本体・メモリカード」➡「セキュリティ設定」➡◉➡「PIN認証」➡◉➡「PIN変更」➡◉➡現在のPINコード入力➡◉➡新しいPINコード入力➡◉➡再度新しいPINコード入力➡◉ ● PIN認証が「On」のときに変更できます。

安心遠隔ロック

安心遠隔ロック時のメッセージを設定したい **[ロックメッセージ設定]**	共通操作 ◉➡「設定」➡◉➡◎「本体・メモリカード」➡「セキュリティ設定」➡◉➡「ロックメッセージ設定」➡◉➡下記の操作
	ロックメッセージを登録する 「メッセージ」➡◉➡メッセージ入力➡◉➡「はい」➡◉
	ロックメッセージを確認する 「ロックメッセージ確認」➡◉
	ロックメッセージを表示しない 「表示設定」➡◉➡「表示しない」➡◉

14
データフォルダ／
メモリカード

データフォルダについて

本機のデータはデータフォルダで管理されています。各機能でデータを作成したり、メールやインターネットでデータを入手すると、自動的に該当するフォルダへ保存されます。

各フォルダに保存されるファイル

ピクチャー
撮影したり、メールやサイトで入手した静止画

デジタルカメラ※
撮影し、デジタルカメラフォルダに保存した静止画

着うた・メロディ
録音した音声、着信音用のメロディなど

S!アプリ
内蔵またはダウンロードしたS!アプリ

ウィジェット
内蔵またはダウンロードしたウィジェットコンテンツ

ミュージック
ダウンロードした着うたフル®

ムービー
撮影したり、メールやサイトで入手した動画

生活アプリ
おサイフケータイ®用の生活アプリ

ブック
電子コミック、電子写真集など

きせかえアレンジ
ダウンロードしたきせかえアレンジ

状況テンプレート
S!ともだち状況の状況テンプレート

Flash®
ダウンロードしたFlash®アニメーション

その他ファイル
辞書ファイルなど、その他のファイル

※デジタルカメラフォルダは、メモリカードを取り付けているときだけ利用できます。

メモリカード内のデータフォルダも基本的に同じ構造です。

メモリの使用状況を確認するとき
◉➡「データフォルダ」➡◉➡「メモリ確認」➡◉➡「本体」／「メモリカード」➡◉
■「他の使用データ：」には、データフォルダの管理情報や画面メモなどの容量が含まれています。
●メモリの空き容量が不足すると、動作が不安定になることがあります。空き容量が不足する前に、不要なファイルは削除してください。

ファイルを確認する

❶ ◉➡「データフォルダ」➡◉

- グレーで表示されるフォルダやファイルは、利用（選択）できないことを表しています。
- フォルダ内にフォルダがあるときは、Ⓨ!を押すとフォルダを展開したり隠したりできます。

❷ フォルダ選択➡◉

フォルダが表示されたときは、フォルダを選び◉を押します。

ファイルリスト画面

❸ ファイル選択➡◉

- 選んだファイルが表示／再生されます。
- ファイルリスト画面に戻るときは、CLEAR/BACKを押します。

画像を表示しているとき

- ◉で拡大、#／◉で次の画像を、*／◉で前の画像を表示できます。また、Ⓨ!を押すと画像を右に90度ずつ回転できます。

ファイルをメールに添付するとき

❷のあとファイル選択➡✉➡「送信／ブログ」➡◉➡「メール添付」➡◉

■確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

「🔑」や「🚫」が表示されているとき

- 著作権で保護されているため、一部機能で利用できないことがあります。

画像を連続して表示する

- データフォルダの「**ピクチャー**」または「**デジタルカメラ**」で利用できます。

❶ ファイルリスト画面でファイル選択➡✉

❷ 「スライドショー」➡◉

- スライドショーが始まります。

❸ ◉➡スライドショー停止

スライドショーの速さを変更するとき

❷のあと✉➡「スピード設定」➡◉➡速さ選択➡◉

■「**手動送り**」にしたときは、次の方法で画像を表示します。

◉／#（次の画像）

*（前の画像）

スライドショー表示時のご注意

- スライドショー表示中は、バックライトが常に点灯します。電池の消耗の原因となりますので、ご利用後は必ず終了してください。

使いこなしチェック！

便利 ●データフォルダの表示方法を変更したい●ファイルの画質を変更したい●スライドショーの設定を変更したい●ファイルを壁紙に登録したい●ファイルを着信音に設定したい●ファイルを着信時のムービーに設定したい　ほか（☞P.14-7～P.14-8）

ファイルやフォルダを管理する

フォルダを作成する

- フォルダによっては、新たにフォルダを作成できないことがあります。

1 ◉➡「データフォルダ」➡◉➡フォルダ選択➡◉

ファイルリスト画面

2 ✉

「ダウンロード」が選ばれているときやフォルダに何もないときは、**4**へ進みます。

3 「データ管理」➡◉

4 「フォルダ作成」➡◉➡フォルダ名入力➡◉

ファイルをフォルダに移動／コピーする

- ファイルによっては、移動／コピーできないことがあります。

1 ファイルリスト画面でファイル選択➡✉

2 「移動」／「コピー」➡◉➡「本体」／「メモリカード」➡◉

- ファイルによっては、このあと保存可能なフォルダの選択画面が表示されます。保存するフォルダを選び◉を押してください。

3 「ここに移動」／「ここにコピー」➡◉

ファイルを複数選択する

1 ファイルリスト画面でY!

2 ファイル選択➡◉

- **2**をくり返し、必要なファイルを選びます。（選択を解除するときは、「☑」が表示されているファイルを選び、◉を押します。）

フォルダをシークレット（非表示）にする

新しく作成したフォルダを隠し、表示しないようにします。

1 ファイルリスト画面でフォルダ選択➡✉

2 「シークレット設定」（メモリカードのときは「非表示設定」）➡◉

シークレット（非表示）にしたフォルダを確認するとき
【ファイルリスト画面】✉➡「シークレット・非表示一時解除」➡◉➡操作用暗証番号入力➡◉

シークレット（非表示）を解除するとき
シークレット一時解除中にフォルダ選択➡✉➡「シークレット解除」（メモリカードのときは「非表示解除」）➡◉

使いこなしチェック！

便利 ●フォルダ名を変更したい●ファイルの詳細情報を確認したい●ファイル名を変更したい●ファイルを並べ替えたい●ファイルや新規作成したフォルダを削除したい●SVGファイルを操作したい（☞P.14-8～P.14-9）

メモリカードを利用する

microSDメモリカード（microSDHCメモリカードを含む：以降「**メモリカード**」と記載）を利用すると、本機（本体）のデータフォルダと同じようにデータを保存／管理できます。

- メモリカードは推奨のものをお使いください。詳しくは、「**microSDメモリカードの対応情報**」（☞P.17-24）を参照してください。
- **メモリカードを取り付けているとき、本機で撮影した静止画やダウンロードしたデータなどは、メモリカードに優先的に保存されます。（マイ絵文字、デコレメールテンプレートは本体に保存されます。）**

メモリカード利用時のご注意

- メモリカードを無理に取り付けたり、取り外さないでください。
- メモリカードは、小さなお子様の手の届かないところで保管／使用してください。誤って飲み込むと、窒息する恐れがあります。
- 端子面に手や金属で触れないでください。
- メモリカードの登録内容は、事故や故障によって、消失または変化してしまうことがあります。大切なデータは控えをとっておくことをおすすめします。なお、データが消失または変化した場合の損害につきましては、当社では責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- データの読み出し中や書き込み中は、絶対に本機の電源を切ったり、電池パックを取り外したりしないでください。
- データの消去や上書きなどにご注意ください。

メモリカードを取り付ける／取り外す

- 必ず本機の電源を切った状態で行ってください。

1 電池カバー／電池パックを取り外す（☞P.17-4）

2 メモリカードを取り付ける

- 端子面を下にして、「**カチッ**」と音がするまで、メモリカードをゆっくり奥まで入れます。
- メモリカード以外のものは取り付けないでください。

3 電池カバー／電池パックを取り付ける（☞P.17-4）

メモリカード取り付け時のご注意

- USIMトレイの取り付け位置に誤ってメモリカードを差し込まないようご注意ください。

電源を入れたあと「 」が表示されたとき

- 接続不良の可能性があります。取り付け直してください。

メモリカードを取り外すとき

- メモリカードを軽く押し込んだあと手を離します。メモリカードが少し飛び出てきますので、ゆっくりとまっすぐに引き抜いてください。

メモリカードを初期化する

購入した市販のメモリカードをはじめてお使いになるときは、必ず本機で初期化（フォーマット）してください。

- フォーマットすると、メモリカード内のデータがすべて消去されます。他の機器で使用したメモリカードをフォーマットするときは、あらかじめよく確認のうえ、操作してください。

1 **◉➡「設定」➡◉➡◎「本体・メモリカード」➡「メモリカードメニュー」➡◉**

2 **「フォーマット」➡◉➡「はい」➡◉**

- 電波Offモードに設定されます。フォーマットが終わるまで電波をやりとりする機能は利用できません。

3 **「はい」➡◉**

- フォーマットをやめるときは、「**いいえ**」を選び◉を押します。

フォーマット中のご注意

- フォーマット中は、絶対に本機の電源を切ったり、電池パックを取り外したりしないでください。メモリカードまたは本機が故障する恐れがあります。

メモリカード内のデータを確認する

データフォルダから確認するときの操作を説明します。

1 **◉➡「データフォルダ」➡◉**

2 **✉➡「メモリカードへ切替」➡◉**

- 表示データが「SD」であることを確認して3へ進みます。

3 **フォルダ選択➡◉**

フォルダが表示されたときは、フォルダを選び◉を押します。

4 **ファイル選択➡◉**

本体のデータに切り替えるとき

1のあと✉➡「本体へ切替」➡◉➡3以降

使いこなしチェック！

便利 ●メモリカード内のHTMLファイルを利用したい（☞P.14-9）

ファイル／フォルダ表示設定

データフォルダの表示方法を変更したい ［リスト表示切替］	◉➡「データフォルダ」➡◉➡フォルダ選択➡◉➡✉➡「データ管理」➡◉➡「リスト表示切替」➡◉➡表示方法選択➡◉ ●フォルダによっては、変更できないことがあります。
ファイルの画質を変更したい ［表示切替］	◉➡「データフォルダ」➡◉➡フォルダ選択➡◉➡ファイル選択➡◉➡✉➡「表示切替」（Flash®のときは「画質設定」）➡◉➡画質選択➡◉
画像を◎で続けて表示するときの効果を変更したい ［効果種類設定］	◉➡「データフォルダ」➡◉➡フォルダ選択➡◉➡ファイル選択➡◉➡✉➡「効果種類設定」➡◉➡効果選択➡◉
スライドショーの設定を変更したい ［スライドショー設定］	共通操作 ◉➡「データフォルダ」➡◉➡フォルダ選択➡◉➡ファイル選択➡✉➡「スライドショー」➡◉➡✉➡下記の操作
	くり返さずに再生する 「繰り返し」➡◉➡「Off」➡◉
	音楽を流す 「BGM設定」➡◉➡「On／Off設定」➡◉➡「On」➡◉
	流す音楽を変更する 「BGM設定」➡◉➡「着うた・メロディ再生」➡◉➡フォルダ選択➡◉➡ファイル選択➡◉
	HDMI出力時に音楽を流さない 「BGM設定」➡◉➡「On／Off設定」➡◉➡「Off」➡◉
	くっきり補正を無効にする 「くっきり補正」➡◉➡「Off」➡◉
	BGMとイルミネーションを連動させる 「イルミネーション」➡◉➡「On／Off設定」➡◉➡「音連動」➡◉➡Y!
スライドショーの設定を変更したい ［スライドショー設定］	共通操作 ◉➡「データフォルダ」➡◉➡フォルダ選択➡◉➡ファイル選択➡✉➡「スライドショー」➡◉➡✉➡下記の操作
	イルミネーションのパターンを変更する 「イルミネーション」➡◉➡「パターン／色設定」➡◉➡パターン選択➡◉➡ライト色選択➡◉➡Y! ●パターンによっては、ライト色を選ぶ必要はありません。
	ボタンイルミネーションのパターンを変更する 「イルミネーション」➡◉➡「キーイルミパターン」➡◉➡パターン選択➡◉➡Y! ●「音連動」設定時は、音連動が優先され、設定は反映されません。
	ボタンイルミネーションを点灯しない 「イルミネーション」➡◉➡「On／Off設定」➡◉➡「Off」➡◉➡Y!
	ソフトキーを表示しない 「ガイド表示切替」➡◉➡「Off」➡◉
	一定時間後にバックライトを消灯する 「バックライト常時点灯」➡◉➡「Off」➡◉ ●「Off」に設定すると、スライドショー表示中も「ディスプレイ設定」の「バックライト」の設定内容に従って動作します。ただし、画面が消灯する（パネルセーブ状態になる）ことはありません。
	画像表示時の効果を変更する 「効果種類設定」➡◉➡効果選択➡◉
	画像表示時の効果にオリジナルの画像をはめこむ 「効果用画像設定」➡◉➡テンプレート選択➡◉➡画像選択➡◉➡画像位置／サイズ調整➡◉ ●画像によっては、位置／サイズを調整し、◉を押す必要はありません。
	効果用画像を解除する 「効果用画像設定」➡◉➡テンプレート選択➡Y!➡「はい」➡◉

画像表示時にソフトキーを表示したい [ガイド表示切替]	●➡「データフォルダ」➡●➡フォルダ選択➡●➡ファイル選択➡●➡✉➡「ガイド表示切替」➡●➡「On」➡●
くっきり補正を無効にしたい [くっきり補正]	●➡「データフォルダ」➡●➡フォルダ選択➡●➡ファイル選択➡●➡✉➡「くっきり補正」➡●➡「Off」➡●

ファイル/フォルダ利用

ファイルを壁紙に登録したい [壁紙登録]	●➡「データフォルダ」➡●➡フォルダ選択➡●➡ファイル選択➡✉➡「壁紙登録」➡●➡「縦画面用」/「横画面用」➡●➡● ●画面サイズ以外の画像のときは、表示方法を選ぶ必要があります。画面の指示に従って操作してください。
ファイルを着信音に設定したい [着信音設定]	●➡「データフォルダ」➡●➡フォルダ選択➡●➡ファイル選択➡✉➡「着信音設定」➡●➡着信の種類選択➡● ●鳴動時間の入力画面が表示されたときは、このあと鳴動時間を入力し、●を押します。 ●確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。
ファイルを着信時のムービーに設定したい [着信ムービー設定]	●➡「データフォルダ」➡●➡「ムービー」➡●➡ファイル選択➡✉➡「着信ムービー設定」➡●➡着信の種類選択➡● ●鳴動時間の入力画面が表示されたときは、このあと鳴動時間を入力し、●を押します。
ファイルを電話帳に登録したい [電話帳に登録]	●➡「データフォルダ」➡●➡フォルダ選択➡●➡ファイル選択➡✉➡「電話帳に登録」➡●➡「新規登録」➡●➡必要項目入力➡Y! ●「追加登録」を選ぶと、既存の電話帳に追加できます。

フォルダからカメラなどを起動したい [カメラ起動/ビデオカメラ起動/ボイスレコーダー録音]	●➡「データフォルダ」➡●➡フォルダ選択➡●➡✉➡「カメラ起動」/「ビデオカメラ起動」/「ボイスレコーダー録音」➡●

ファイル/フォルダ管理

フォルダ名を変更したい [フォルダ名変更]	●➡「データフォルダ」➡●➡フォルダ選択➡●➡フォルダ選択➡✉➡「データ管理」➡●➡「フォルダ名変更」➡●➡フォルダ名入力➡● ●同じ階層に、同じフォルダ名は使えません。
ファイルの詳細情報を確認したい [プロパティ]	●➡「データフォルダ」➡●➡フォルダ選択➡●➡ファイル選択➡✉➡「プロパティ」➡●
ファイル名を変更したい [ファイル名変更]	●➡「データフォルダ」➡●➡フォルダ選択➡●➡ファイル選択➡✉➡「データ管理」➡●➡「ファイル名変更」➡●➡ファイル名入力➡●
ファイルを並べ替えたい [並べ替え]	●➡「データフォルダ」➡●➡フォルダ選択➡●➡✉➡「データ管理」➡●➡「並べ替え」➡●➡並べ替え方法選択➡●
ファイルや新規作成したフォルダを削除したい [ファイル/フォルダ削除]	共通操作 ●➡「データフォルダ」➡●➡フォルダ選択➡●➡下記の操作 **ファイルを1件削除する** ファイル選択➡✉➡「削除」➡●➡「はい」➡● **フォルダ/フォルダ内のファイルをすべて削除する** フォルダ選択➡✉➡「削除」➡●➡「はい」➡●

SVGファイルを操作したい **[SVGファイル]**	共通操作 ●➡「データフォルダ」➡●➡「その他ファイル」➡●➡ファイル選択➡●➡下記の操作
	上下左右に移動する ◎
	画面を移動する 2（上）／8（下）／6（右）／4（左）
	縮小／拡大する 1（縮小）／3（拡大）
	回転させる 7（左回転）／9（右回転）
	キーアクションモードにする 0
	デフォルト表示にする 5

メモリカード

メモリカード内のHTMLファイルを利用したい **[SDローカルコンテンツ]**	●➡「設定」➡●➡◎「本体・メモリカード」➡「メモリカードメニュー」➡●➡「SDローカルコンテンツ」➡●➡タイトル選択➡●

ファイル／フォルダ管理

ファイルがコピーできない

- コピー／転送不可ファイルではありませんか。（複数のファイルコピー時にコピー／転送不可ファイルが含まれていると、それら以外がコピーされます。）

コピー／移動したファイルがパソコンなどで利用できない

- データの内容によっては、他のソフトバンク携帯電話やパソコンなどで利用できないことがあります。

ファイルの並べ替えが正しくできない

- フォルダ内のファイルやフォルダの数をご確認ください。フォルダ内にファイルやフォルダが961件以上存在するときは、保存された順番で先頭から240件単位で並べ替えます。ただし、削除されたときなどは保存された順番が入れ替わることがあります。

ファイル名／フォルダ名に入力できない記号がある

- 半角の「¥」／「/」／「:」／「;」／「.」／「<」／「>」／「|」／「?」／「*」／「"」は、使用できません。

15 通信／バックアップ

通信／バックアップについて

次の便利な通信方法やバックアップが利用できます。

Wi-Fi（別途ご契約必要）

- 自宅などのアクセスポイント
- 公衆無線LANサービス

Wi-Fi（無線LAN）を利用した高速通信で、大容量コンテンツを快適に閲覧することができます。

無線データ通信

- 赤外線通信（プロフィール交換）
- Bluetooth®
- ICデータ通信（プロフィール交換）

いろいろな方式で他の機器と接続し、データをやりとりすることができます。

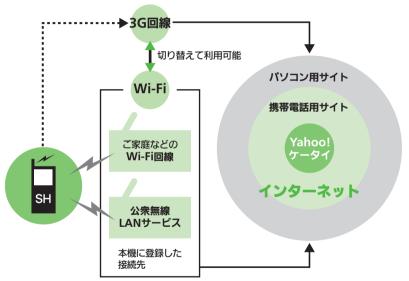
SH

外部機器接続／HDMI接続

パソコンなどと接続して、データ管理を行えます。また、テレビと接続して、動画などを表示できます。

- パソコン
- BDレコーダー
- テレビ

バックアップ

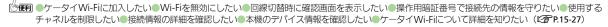
メモリカードやサーバーに本機のデータをバックアップすることができます。

- メモリカード保存・読込み
- S!電話帳バックアップ

Wi-Fi（無線LAN）について

本機は無線LAN（以降「Wi-Fi」と記載）に対応しており、ご家庭などのWi-Fi回線や公衆無線LANサービスを通じて、インターネットを利用できます。自動的にWi-Fiを優先して接続するので、回線の切り替えを意識することなく高速通信を楽しめます。

- Wi-Fiを利用するときは、別途「**ケータイWi-Fi**」へのご契約が必要です。

Wi-Fiご利用までの流れ

ご家庭などのWi-Fi回線	公衆無線LANサービス
機器の準備／プロバイダの契約など	サービスのご契約など
▼	▼
本機への登録	
▼	▼
アクセスポイント圏内に入れば自動的に接続	

接続先の登録について

- Wi-Fiを利用するには、接続先（アクセスポイント）の情報を本機に登録する必要があります。
  - ■登録した接続先へは、自動的に接続できるようになります。
- 登録件数によっては、接続時の検索に時間がかかることがあります。

Wi-Fi利用時のご注意

- Wi-Fi利用中、電波状況によっては自動的に3G回線に切り替わることがあります。3G回線での接続は、パケット通信料が発生しますので、ご注意ください。（切替時に確認画面を表示することもできます。）

使いこなしチェック！

便利 ●ケータイWi-Fiに加入したい●Wi-Fiを無効にしたい●回線切替時に確認画面を表示したい●操作用暗証番号で接続先の情報を守りたい●使用するチャネルを制限したい●接続情報の詳細を確認したい●本機のデバイス情報を確認したい●ケータイWi-Fiについて詳細を知りたい（☞P.15-27）

自宅などのアクセスポイントを登録する

- 別途ブロードバンド回線、プロバイダとの契約、Wi-Fiアクセスポイント機器が必要です。
- 事業所のアクセスポイントに接続するときは、設定方法をシステム管理者にご確認ください。
- あらかじめWi-Fiアクセスポイント機器側の設定を行っておいてください。（Wi-Fiアクセスポイント機器側の設定については、Wi-Fiアクセスポイント機器の取扱説明書を参照してください。）
- アクセスポイントの情報（SSIDや認証方式、暗号化方式、セキュリティキーなど）は、各アクセスポイントによって異なります。あらかじめ確認しておいてください。

AOSS™／WPSを利用する

AOSS™／WPSとは、セキュリティの設定も含めて、接続先の登録が簡単に行えるしくみのことです。AOSS™／WPSに対応したWi-Fiアクセスポイント機器で利用できます。

AOSS™を利用する

◉➡「ツール」➡◉
➡◎「外部接続」
➡「Wi-Fi」➡◉

Wi-Fi画面

接続先登録画面

◉

- 以降は、画面の指示に従って操作してください。
- 登録を中止するときは、Ⓨを押します。
- 登録完了後は、Wi-Fiが「On」になり、接続されます。

使いこなしチェック！

便利 ●登録した接続先を管理したい（☞P.15-27）

WPSを利用する

プッシュボタン方式での登録方法を例に説明します。

1 接続先登録画面で「WPSで接続先を登録」➡◉

2 ◉

- 以降は、画面の指示に従って操作してください。
- 登録を中止するときは、Ⓨ!を押します。
- 登録完了後は、Wi-Fiが「**On**」になり、接続されます。

PIN入力方式のとき

- 本機が生成した８ケタの数字（PINコード）を、アクセスポイントに入力して登録します。
  ❶のあとⓎ!➡「PIN入力方式」➡◉➡◉➡画面に表示された数字をアクセスポイントに入力➡◉

アクセスポイントを検索して登録する

1 接続先登録画面で「アクセスポイント検索」➡◉

- 検索を中止するときは、Ⓨ!を押します。

2 アクセスポイント選択➡◉

3 アクセスポイントに応じたセキュリティキー入力➡◉

4 「はい」➡◉

- Wi-Fiが「**On**」になり、接続されます。

暗号化方式がWEPのとき

- ❸のあと、認証方式の選択画面が表示されます。アクセスポイントに応じて、操作してください。

使いこなしチェック！

便利 ●IPアドレスの設定をしたい●DNSサーバーアドレスの設定をしたい（☞P.15-27～P.15-28）

手動でアクセスポイントを登録する

あらかじめ登録するアクセスポイントの必要情報を確認しておいてください。

おもな設定項目

■接続先情報

接続先名称	任意の名称を入力します。
SSID	アクセスポイントと同じSSIDを入力します。

■セキュリティ

認証方式	アクセスポイントによって対応する認証方式が異なります。アクセスポイントに応じて設定します。
暗号化方式	上記認証方式によって、対応する暗号化方式が異なります。アクセスポイントに応じて設定します。
セキュリティキー	アクセスポイントで設定されているセキュリティキーを入力します。(「**暗号キー**」、「**暗号化キー**」、「**ネットワークキー**」、「**パスフレーズ**」とも呼ばれます。)

手動入力での登録

認証方式「WPA／WPA2-PSK 自動」のときの設定方法を例に説明します。

1. **接続先登録画面で「手動入力」➡◉**
2. **「接続先名称」➡◉➡名称入力➡◉**
3. **「SSID」➡◉➡SSID入力➡◉**
4. **「セキュリティ」➡◉**

セキュリティ画面

5. **「認証方式」➡◉➡認証方式選択➡◉**
6. **「暗号化方式」➡◉➡暗号化方式選択➡◉**
7. **「セキュリティキー」➡◉➡セキュリティキー入力➡◉**
8.
9. **「はい」➡◉**
   - Wi-Fiが「**On**」になり、接続されます。

認証方式「認証なし」／暗号化方式「暗号化なし」のとき
- セキュリティキーの入力の必要はありません。

暗号化方式「WEP」のとき
7で「<未登録>」➡◉➡WEPキー入力➡◉➡Y!➡8以降

公衆無線LANサービスを利用する

- 公衆無線LANサービスをご利用になるときは、別途サービス提供者との契約などが必要です。
- アクセスポイントの情報（SSIDや認証方式、暗号化方式、セキュリティキーなど）は、各アクセスポイントによって異なります。あらかじめ確認しておいてください。
- 「**ケータイWi-Fi**」にご加入いただいていれば、「**ソフトバンクWi-Fiスポット**」のアクセスポイントを利用できます。（ソフトバンクテレコムが提供する「**BBモバイルポイント**」のアクセスポイントを含みます。）
  - ■「**BBモバイルポイント**」について、詳しくは「**ソフトバンクテレコムのホームページ**」（☞P.17-24）を参照してください。

Wi-Fiスポットを登録する

1. **●➡「ツール」➡●➡◎「外部接続」➡「Wi-Fi」➡●**
2. **「接続先登録」➡●**

接続先登録画面

3. **「Wi-Fiスポット」➡●**
4. **「パスワード」➡●➡パスワード入力➡●**
5. **Y!**
6. **「はい」➡●**
   - Wi-Fiが「**On**」になり、接続されます。

その他の公衆無線LANサービスを利用する

- あらかじめ登録する公衆無線LANサービスの必要情報を確認しておいてください。
- **すべての公衆無線LANサービスとの接続を、保証するものではありません。**

1. **接続先登録画面で「手動入力」➡●**
2. **必要項目入力**
   - 入力方法は、「**手動入力での登録**」と同様です。
3. **「詳細設定」➡●➡「公衆無線LAN設定」➡●**
4. **「ユーザーID」➡●➡ID入力➡●**
5. **「パスワード」➡●➡パスワード入力➡●**
6. **「On／Off設定」➡●➡「On」➡●**
7. **Y!➡Y!➡Y!**
8. **「はい」➡●**
   - Wi-Fiが「**On**」になり、接続されます。

赤外線通信について

赤外線通信を利用すれば、赤外線通信対応機器との間で、データを無線でやりとりすることができます。
また、本機は高速赤外線通信方式であるIrSimple™規格に対応しています。同規格に対応した携帯電話やプリンタなどに、大容量のデータをすばやく転送できます。

送受信できるデータ

電話帳	受信ボックス
カレンダー	送信済みボックス
予定リスト	下書き
メモ帳	デコレメールテンプレート
ブックマーク	データフォルダ

- コピー／転送不可ファイルは送受信できません。
- データの内容によっては、送受信できないことがあります。また、一部の設定が反映されなかったり、正しく登録できないことがあります。
  詳しくは、章末の「**こんなときは**」を参照してください。

赤外線通信をご利用になる前に

赤外線通信利用時のご注意

受信側、送信側の機器を近づけ、双方の赤外線ポートがまっすぐに向き合うようにします。
- ソフトウェア更新中は接続要求を受け付けられません。

- 間に物を置かないでください。
- 送受信が終わるまでは、赤外線ポートを向き合わせたまま動かさないでください。
- 赤外線通信を行うときは、赤外線ポートに目を向けないでください。目に影響を与えることがあります。
- 本機の赤外線通信は、IrMCバージョン1.1に準拠しています。ただし、相手機器がIrMCバージョン1.1に準拠していても、機能によっては、正しく送受信できないことがあります。

データの送受信方法

1件データ送受信	データを1件ずつ送受信します。
一括データ送受信	機能ごとのデータを一括で送受信します。
IrSS通信	JPEG画像を1件ずつ高速送受信します。（対応機器のみ可）

- データの種類によっては、利用できない方法もあります。
- メモリカード内のデータは、1件送受信だけ行えます。

認証コードについて
- 一括データ送受信時に、正しい通信相手かどうかをお互いに確認するための暗証番号です。送信側／受信側で同じ数字（4ケタ）を入力します。（特に決まった数字はなく、その通信限りのものです。）

赤外線を利用する

データを受信する

1. ◉➡「ツール」➡◉➡◎「外部接続」➡「赤外線通信」➡◉
2. 「On／Off設定」➡◉➡「On（3分）」➡◉

- データ受信の待機状態になります。
- このあと3分以内に送信側からデータを送信してください。
- 待受画面以外では、接続要求を受け付けられません。

3. 送信側から接続要求

接続要求画面

4. 受信方法ごとの操作
- 受信を中止するときは、Ⓨを押します。

受信方法ごとの操作

■1件データ受信

「はい」➡◉

- 保存先選択画面が表示されたときは、保存先を選び◉を押します。

■一括データ受信（追加で登録）

「はい」➡◉➡認証コード入力➡◉➡「追加登録」➡◉

■一括データ受信（すべて削除して登録）

「はい」➡◉➡認証コード入力➡◉➡「全件削除して登録」➡◉➡「はい」➡◉

- 電話帳のときは、電話番号以外のオーナー情報も上書きされます。

■IrSS通信

「はい」➡◉

- 受信データは、データフォルダの「**ピクチャー**」に保存されます。

通信／バックアップ
15

データを送信する

1件ずつ送信する

電話帳を例に説明します。

1. ◎➡電話帳選択➡✉ ➡「データ1件送信」➡◉
2. 「赤外線通信」➡◉➡送信開始
   - 送信完了後、電話帳検索画面に戻ります。

一括で送信する

1. ◉➡「ツール」➡◉ ➡◎「外部接続」 ➡「赤外線通信」➡◉
2. 「一括データ送信」➡◉
3. 「はい」➡◉ ➡操作用暗証番号入力➡◉
4. 送信項目選択➡◉（□／☑） ➡送信項目指定完了➡Y!
5. 認証コード入力➡◉ ➡送信開始➡◉

電話帳を一括送信するとき

- 5で送信開始前に、画像データ転送の確認画面が表示されます。このときは、「**はい**」または「**いいえ**」を選び、◉を押します。

JPEG画像を高速送信する

1. ◉➡「データフォルダ」➡◉
2. 「ピクチャー」／「デジタルカメラ」➡◉
   「デジタルカメラ」を選んだときは、このあとフォルダを選び、◉を押します。
3. 画像選択➡Y!（長く）
4. 「はい」／「いいえ」➡◉ ➡送信開始
   - 画像サイズによっては、自動的に縮小送信されます。
   - 送信完了後、リスト画面に戻ります。
   - 片方向通信のため、受信側でデータを受け取れていなくても、送信側は正常に終了します。

使いこなしチェック！

便利 ●オーナー情報を送信したい●電話帳以外のデータを送信したい●IrSS送信時に画像を縮小しない（☞P.15-28）

プロフィールを簡単に送受信する

赤外線通信を利用して、名前や電話番号、メールアドレスなどを簡単にやりとりできます。

●あらかじめ「**赤外線通信利用時のご注意**」
(P.15-8)をお読みになったうえで、ご利用ください。

プロフィールを受信する

1 ◎(長く)

プロフィール交換画面

2 「受信」➡◉

3 送信側からデータ受信

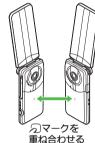
●受信データは、電話帳に登録されます。

プロフィールを送信する

1 プロフィール交換画面で「送信」➡◉➡送信開始

送信項目を変更するとき
【プロフィール交換画面】「送信項目設定」➡◉➡送信項目選択➡◉(□/☑)➡送信項目指定完了➡Y!

オーナー情報を確認するとき
【プロフィール交換画面】「オーナー情報」➡◉

ICデータ通信について

ICデータ通信を利用すれば、ICデータ通信対応携帯電話との間で、データを無線でやりとりすることができます。

- 送受信できるデータは、赤外線通信と同様です。
- ICカードロック中は、利用できません。
- オプション品のイヤホンマイクやUSBケーブル、ACアダプタを装着しているときは、利用できません。

ICデータ通信をご利用になる前に

ICデータ通信利用時のご注意

受信側、送信側の携帯電話の マークを重ね合わせます。

マークを重ね合わせる

- 送受信が終わるまでは、 マークを重ね合わせたまま動かさないでください。

データの送受信方法

1件データ送受信	データを1件ずつ送受信します。
一括データ送受信	機能ごとのデータを一括で送受信します。

- データの種類によっては、利用できない方法もあります。
- メモリカード内のデータは、1件送受信だけ行えます。

認証コードについて

- 一括データ送受信時に、正しい通信相手かどうかをお互いに確認するための暗証番号です。送信側／受信側で同じ数字（4ケタ）を入力します。（特に決まった数字はなく、その通信限りのものです。）

使いこなしチェック！

便利 ● 1件データ受信を無効にしたい（☞P.15-28）

ICデータ通信を利用する

データを受信する

1 送信側から接続要求

接続要求画面

- 待受画面以外では、接続要求を受け付けられません。

2 受信方法ごとの操作

- 受信を中止するときは、(Y!)を押します。

受信方法ごとの操作

■ **1件データ受信**
「はい」➡●
- 保存先選択画面が表示されたときは、保存先を選び●を押します。

■ **一括データ受信（追加で登録）**
「はい」➡●➡認証コード入力➡●
➡「追加登録」➡●

■ **一括データ受信（すべて削除して登録）**
「はい」➡●➡認証コード入力➡●
➡「全件削除して登録」➡●➡「はい」➡●
- 電話帳のときは、電話番号以外のオーナー情報も上書きされます。

データを送信する

1件ずつ送信する

電話帳を例に説明します。

1 ◎➡**電話帳選択**➡(✉)
➡**「データ1件送信」**➡●

2 「ICデータ通信」➡●
➡**送信開始**

- 送信完了後、電話帳検索画面に戻ります。

一括で送信する

1 ●➡**「ツール」**➡●
➡◎**「外部接続」**
➡**「ICデータ通信」**➡●

2 「一括データ送信」➡●

3 「はい」➡●
➡**操作用暗証番号入力**➡●

4 送信項目選択➡●（□／☑）
➡**送信項目指定完了**➡(Y!)

5 認証コード入力➡●
➡**送信開始**➡●

電話帳を一括送信するとき
- 5で送信開始前に、画像データ転送の確認画面が表示されます。このときは、「**はい**」または「**いいえ**」を選び、●を押します。

使いこなしチェック！

便利 ●オーナー情報を送信したい●電話帳以外のデータを送信したい（☞P.15-28）

Bluetooth®について

Bluetooth®対応の腕時計やハンズフリー機器などと接続したり、Bluetooth®機器との間で、データの送受信ができます。

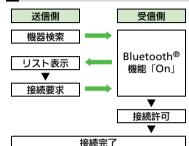
- 送受信できるデータは、赤外線通信と同様です。
- 同時に最大2つの機器と接続できます。(機器の種類によっては、同時に接続できないこともあります。)
- 本機は、すべてのBluetooth®機器とのワイヤレス接続を保証するものではありません。
  - 相手側の機器はBluetooth SIGの定めるBluetooth®標準規格に適合し、認証を取得している必要があります。
  - 相手側の機器が Bluetooth® 標準規格に適合していても、データを正しく送受信できないことがあります。
  - ワイヤレス通話やハンズフリー通話のとき、状況によっては雑音が入ることがあります。
- 著作権保護規格「SCMS-T」非対応のBluetooth®機器では、テレビの音声を聴けません。

Bluetooth®をご利用になる前に

Bluetooth®利用時のご注意

お使いのBluetooth®機器の通信距離をご確認のうえ、適切な距離でご利用ください。

- 本機どうしでの通信距離は、最大10mです。(ただし状況によって通信速度/通信距離は異なります。)

ハンズフリー機器利用時のご注意

- 音声通話中はハンズフリー機器側で、操作してください。

Bluetooth®対応腕時計について

- 本機が対応している Bluetooth® 対応腕時計の機能は、次のとおりです。
  - 時刻合わせ
  - アラーム通知
  - ニュース通知
  - メール通知
  - リモートシャッター
  - マナーモード設定
  - クイックサイレント
  - 発信者名通知
  - 応答保留
  - オペレータ名表示
- 利用できる機能や操作の詳細については、Bluetooth®対応腕時計の取扱説明書を参照してください。

Bluetooth®接続の流れ

認証コードについて

- 相手機器がBluetooth®標準規格Ver. 2.1に対応していないときは、認証コードが必要です。認証コードは、Bluetooth®専用のコードで、機器登録時に送信側/受信側とも同じ4~16ケタの数字を入力する必要があります。
  - 相手がハンズフリー機器などのときは、ハンズフリー機器で決められている認証コードを入力します。

使いこなしチェック!

便利 ●本機を非公開にして検索されないようにしたい●未使用時に自動でBluetooth®機能をOffにしたい●音声/音楽の出力先をワイヤレス出力対応機にしたい●相手機器に表示される機器名を変更したい●本機の詳細情報を確認したい●Bluetooth®対応腕時計の時刻を本機に合わせたい●Bluetooth®対応腕時計で通知する項目を設定したい　ほか(☞P.15-28~P.15-29)

Bluetooth®を利用する

Bluetooth®を利用可能にする

1 ⊙（長く）

- Bluetooth®が利用可能になります。
- 待受画面以外では、接続要求を受け付けられません。（登録したハンズフリー機器などは、待受画面以外でも接続できます。）
- Bluetooth®の利用を終了するときは、再度⊙を長く押します。

Bluetooth®機器と接続する

機器を検索して登録する

- あらかじめ登録する機器のBluetooth®を利用可能にしておいてください。

1 ◉➡「ツール」➡◉➡⊙「外部接続」➡「Bluetooth」➡◉

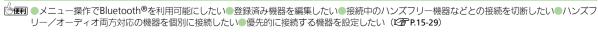
Bluetooth画面

2「デバイス登録」➡◉

- 次回から確認画面を表示しないときは、このあと✉を押し、3へ進みます。

3 ◉

- 検索が始まり、Bluetooth®対応機器のリストが表示されます。
- 検索を中止するときは、Ⓨを押します。

4 機器選択➡◉

確認画面が表示されたときは、「**はい**」を選び、◉を押します。

5「はい」➡◉➡登録完了

- 相手機器がキーボードのときは、画面の指示に従って操作してください。

相手機器がBluetooth®標準規格Ver. 2.1に対応していないとき

5で送信側／受信側で同じ認証コードを入力➡◉➡登録完了

- 受信側は送信側が入力したあと30秒以内に、同じ認証コードを入力してください。
- 登録した機器は、次回接続時から認証コードの入力が不要になります。

使いこなしチェック！

便利 ●メニュー操作でBluetooth®を利用可能にしたい●登録済み機器を編集したい●接続中のハンズフリー機器などとの接続を切断したい●ハンズフリー／オーディオ両方対応の機器を個別に接続したい●優先的に接続する機器を設定したい（☞P.15-29）

登録済みのハンズフリー機器などと接続する

❶ **Bluetooth画面で「登録済みデバイス」➡◉**

登録済みデバイス画面

❷ **機器選択➡◉**

他の機器と接続しているときは、切断の確認画面が表示されることがあります。このときは、「**はい**」を選び、◉を押します。

- 接続され「☑」(優先的に接続する機器に設定された状態)が表示されます。

接続要求を受けて接続する

未登録のハンズフリー機器などとの接続方法を例に説明します。

❶ **送信側から接続要求**

接続要求画面

❷ **「はい」➡◉**

❸ **「はい」➡◉**

- 相手機器がキーボードのときは、画面の指示に従って操作してください。

相手機器がBluetooth®標準規格Ver. 2.1に対応していないとき

❸で送信側と同じ認証コードを入力➡◉

■受信側は送信側が入力したあと30秒以内に、同じ認証コードを入力してください。

データを送受信する

登録済み機器との通信を例に説明します。

- 送受信できるデータは、赤外線通信と同様です。
- 認証コードが要求されたときは、認証コードを入力してください。

データを受信する

1 送信側から接続要求

接続要求画面

2 受信方法ごとの操作

- 受信を中止するときは、Ⓨ!を押します。

■**受信方法ごとの操作**

●**1件データ受信**

「はい」➡◉➡「はい」➡◉

- 保存先選択画面が表示されたときは、保存先を選び◉を押します。

●**一括データ受信（追加で登録）**

「はい」➡◉➡「追加登録」➡◉

●**一括データ受信（すべて削除して登録）**

「はい」➡◉➡「全件削除して登録」➡◉➡「はい」➡◉

- 電話帳のときは、電話番号以外のオーナー情報も上書きされます。

データを送信する

■**データを1件ずつ送信する**

電話帳を例に説明します。

1 ⓠ➡**電話帳選択**➡✉➡「**データ1件送信**」➡◉

2 「**Bluetooth**」➡◉

3 **機器選択**➡◉➡**送信開始**

- 送信完了後、電話帳検索画面に戻ります。

■**データを一括で送信する**

1 **Bluetooth画面で「一括データ送信」**➡◉

2 **機器選択**➡◉➡「**はい**」➡◉

3 **操作用暗証番号入力**➡◉

4 **送信項目選択**➡◉（☐／☑）➡**送信項目指定完了**➡Ⓨ!➡**送信開始**➡◉

電話帳を一括送信するとき

- ❹で送信開始前に、画像データ転送の確認画面が表示されます。このときは、「**はい**」または「**いいえ**」を選び、◉を押します。

使いこなしチェック！

便利 ●オーナー情報を送信したい●電話帳以外のデータを送信したい（☞P.15-30）

パソコンやBDレコーダーと接続して利用する

パソコンと接続する

本機内のメモリカードを操作する

本機とパソコンをUSBケーブルで接続して、本機に取り付けられたメモリカード内のデータを操作します。

- USBケーブルはオプション品です。

1 USBケーブルで本機をパソコンと接続

2 「カードリーダモード」➡◉

- パソコンからメモリカード内のデータが操作できるようになります。

3 Y!➡「はい」➡◉➡接続終了

- このあと、USBケーブルを抜きます。

❶の画面が表示されないとき

- 次の操作を行います。
  ◉➡「ツール」➡◉➡◎「外部接続」➡「USB接続モード」➡◉➡❷以降
- ■パソコンでの操作が必要なこともあります。パソコンの指示に従って操作してください。

ユーティリティーソフトウェアを利用する

パソコンと接続して利用するときに便利なユーティリティーソフトウェアを、下記URLからダウンロードできます。(USBドライバ含む)

- **ユーティリティーソフトウェア**
  http://k-tai.sharp.co.jp/download/tools/utility/

モバイルデータ通信のパケット通信料についてのご注意

- 本機とパソコン、PDAをUSBケーブルやBluetooth® 通信で接続して、インターネットを利用するときは、短時間で大量のパケット通信が行われることが多く、通信料が高額になる可能性があります。

BDレコーダーと接続する

本機とBDレコーダーをUSBケーブルで接続して、本機に取り付けられたメモリカードに、BDレコーダーで録画した番組(データ)を転送します。

- 接続できるBDレコーダーは、シャープ製製品だけです。詳しくは、「**レコーダー接続対応機種**」(☞P.17-24)を参照してください。
- USBケーブルはオプション品です。

1 USBケーブルで本機をBDレコーダーと接続

2 「レコーダー接続」➡◉

- BDレコーダーの操作で、メモリカードにデータが転送できるようになります。

3 Y!➡「はい」➡◉➡接続終了

- 転送されたデータは、テレビまたはメディアプレーヤー(「**ムービー**」内)の「**レコーダーコンテンツ**」から再生できます。

❶の画面が表示されないとき

- 次の操作を行います。
  ◉➡「ツール」➡◉➡◎「外部接続」➡「USB接続モード」➡◉➡❷以降

テレビと接続して利用する

本機を市販のHDMIケーブルでテレビと接続すると、静止画や動画をテレビの画面に表示したり、各種機能を操作／確認することができます。

- HDMI端子を搭載したテレビと接続できます。（ただし、機種によっては、一部の機能が操作できないことがあります。）
- シャープ製のファミリンク対応テレビ「AQUOS」と接続すると、連動機能によって快適に操作できます。対応機器など、詳しくは「**ケータイdaSH**」（☞P.17-24）を参照してください。
- HDMIケーブルは、動作確認済みのものをご使用ください。詳しくは、「**HDMIケーブルの対応情報**」（☞P.17-24）を参照してください。
- 操作方法など、詳しくはテレビの取扱説明書を参照してください。

HDMI接続時のご注意

- HDMIケーブルは、必ず市販のHDMI規格認証品（カテゴリー２推奨）をご使用ください。また、HDMIマイクロプラグ（Dタイプ）に対応したものをご使用ください。
- HDMIケーブルを抜き差しするときは、本機のHDMI端子に無理な力がかからないようにお取り扱いください。
- HDMIケーブルで本機とテレビを接続しているときは、本機を平らな場所に置いてください。HDMIケーブルが本機に対して傾いた状態で使用すると、接触不良など、故障の原因となります。
- HDMI接続終了後は、本機のHDMI端子キャップをしっかりと閉じてください。

テレビと接続してできること

テレビと接続すると、専用メニュー画面が表示され、次のような機能が利用できます。

機能	内容
写真／ビデオカメラ	動画や静止画を表示
音楽	音楽を再生
インターネット	ブラウザ画面を表示
ドキュメント	PDFファイルなどを表示
スライドショー	スライドショーを表示
インフォメーション	不在着信などの通知を表示
メール	メールを表示
次ページ	その他の各種機能やデータを表示

■ AQUOSファミリンクについて

本機はAQUOSファミリンクに対応しており、シャープ製のファミリンク対応テレビ「AQUOS」と接続すると、テレビ画面での操作をテレビのリモコンで行うことができます。

本機の各ボタンに対応するリモコンのボタンは、次のとおりです。

本機	リモコン
（カーソルキー）	カーソルボタン
（決定キー）	決定ボタン
CLEAR/BACK	戻るボタン
（電源キー）	電源ボタン
（メールキー）	青ボタン
Y!	赤ボタン
1～9	数字ボタン（1～9）
0	数字ボタン（10）
＊	数字ボタン（11）※
＃	数字ボタン（12）※

※テレビによっては、対応していないことがあります。

テレビと接続する

- あらかじめテレビの電源をOnにしておいてください。また、本機が待受画面表示であることを確認してください。
- HDMI出力中、タッチパネル操作はできません。

1 HDMIケーブルで本機とテレビを接続

2 TV/HDMI（長く）

- テレビ画面に専用メニュー画面が表示されます。
- 本機には、「**HDMI接続中**」と表示されます。

3 利用する機能選択➡◉

- 以降は、画面の指示に従って操作してください。

4 ⏻➡出力終了

- テレビ、本機からHDMIケーブルを抜いてください。

スライドショーを表示するとき

- お使いのテレビが「**AQUOS**」のときは、テレビの設定を「**フィルムモード**」にすると、より滑らかに表示されることがあります。

ファインダスルーを利用するとき

- 次の操作を行うと、本機のカメラからの映像がテレビ画面に表示されます。

  3で「次ページ」➡◉➡「動画」➡◉➡「ファインダスルー」➡◉

  ■ 以降は、画面の指示に従って操作してください。

使いこなしチェック！

便利 ●出力サイズを変更したい●HDMI出力中に着信があったときテレビに着信画面を表示したい●AQUOSファミリンクの設定を変更したい（☞P.15-30）

バックアップについて

本機のデータをメモリカードにバックアップ（一括保存）できます。
また、設定した周期で自動的にバックアップすることもできます。（自動バックアップ）
- 自動バックアップの利用には、S!電話帳バックアップへのお申し込みが必要です。

バックアップできる項目

次の各項目をバックアップすることができます。
- ※印の項目は、「**おすすめ項目**」として、簡単な操作でまとめてバックアップできます。（手動バックアップ時）

電話帳※	送信済みボックス※
カレンダー※	下書き※
予定リスト※	デコレメールテンプレート
ブックマーク※	コンテンツ・キー
メモ帳※	データフォルダ
メールグループ	ユーザー辞書
受信ボックス※	利用履歴全般

自動バックアップ時のバックアップ項目について
- 次の項目は、自動バックアップ時は保存できません。
  - ■メールグループ
  - ■デコレメールテンプレート
  - ■データフォルダ
  - ■ユーザー辞書
  - ■利用履歴全般

バックアップ利用時のご注意

- 電池残量が少ないときは、利用できません。
- メモリカードの保存容量が足りないときは、バックアップが中止されることがあります。
- データの内容によっては、バックアップできないことがあります。また、一部の設定が反映されなかったり、正しく保存／読み込みできないことがあります。
  詳しくは、章末の「**こんなときは**」を参照してください。

バックアップファイルの自動削除について
- メモリカードに保存できる自動バックアップファイルは、各項目ごとに最新３件までです。すでに３件保存された状態で自動バックアップを行うと、一番古いバックアップファイルは自動的に削除されますので、ご注意ください。

コンテンツ・キー（バックアップファイル）について
- 手動バックアップ時は、メモリカード内のコンテンツ・キーが、上書き保存されます。前回のコンテンツ・キーを残したいときは、あらかじめメモリカードからコンテンツ・キーのバックアップファイルを読み込んだあと、バックアップの操作を行ってください。
- 自動バックアップ時は、メモリカード内にコンテンツ・キーが、追加保存されます。

データ読み込み時のご注意
- 読み込み方法によっては、メモリカードから読み込んだデータが、本機内の同じ項目のデータに上書きされますので、ご注意ください。

バックアップを行う

手動でバックアップする

選択した項目をバックアップ（一括保存）する操作を例に説明します。

1 ◉➡「設定」➡◉ ➡◎「本体・メモリカード」 ➡「メモリカード保存・読込み」 ➡◉

バックアップ画面

2 「保存（選択項目）」➡◉ ➡操作用暗証番号入力➡◉

3 「はい」➡◉

4 項目選択➡◉（□／☑） ➡項目指定完了

5 Ⓨ➡「はい」➡◉
- バックアップを中止するときは、Ⓨを押します。

6 バックアップ終了➡◉➡◉

項目をまとめて指定するとき
4で✉➡項目選択➡◉➡5以降
項目をすべて指定／解除するとき
4で✉➡「全チェック」／「全解除」➡◉

自動でバックアップする

設定した周期で、自動的にメモリカードにバックアップすることができます。
- あらかじめS!電話帳バックアップの自動保存設定が「On」であることを確認してください。
- S!電話帳バックアップの自動保存設定を「On」にすると、メモリカードの自動保存設定も有効となります。（週1回、設定した曜日の午前2時に保存されるようになります。）

自動バックアップ時のご注意
- 設定した時刻に次の状態でなければ、自動バックアップは動作しません。
  - ■メモリカードが取り付けられている
  - ■電池レベルが2以上、または充電中である
- 設定した時刻に他の機能が動作しているときは、機能を終了して待受画面に戻ると、自動的にバックアップが始まります。

設定時刻になると

自動的にバックアップが始まります。バックアップが完了すると、インフォメーションが表示されます。
- インフォメーションの「**自動保存完了**」を選び◉を押すと、バックアップの実行結果を確認できます。

使いこなしチェック！

便利 ●すべての項目をバックアップしたい●バックアップデータを暗号化したい●バックアップファイルを削除したい　ほか（☞P.15-30～P.15-31）

自動バックアップの設定を変更する

週１回バックアップする方法を例に説明します。

❶ バックアップ画面で「設定」➡◉

❷「自動保存設定」➡◉➡操作用暗証番号入力➡◉

自動保存設定画面

❸「周期設定」➡◉

❹「週１回」➡◉➡曜日選択➡◉➡時刻入力➡◉

❺「保存項目」➡◉➡項目選択（□／☑）➡項目選択完了➡Ⓨ

月１回バックアップするとき
　❹で「月１回」➡◉➡日付入力➡◉➡時刻入力➡◉➡❺

自動バックアップを無効にするとき
　❹で「自動保存しない」➡◉

データを暗号化しないとき
　【自動保存設定画面】「暗号化設定」➡◉➡「Off」➡◉

メモリカードから読み込む

選択した項目を読み込む（復元する）操作を例に説明します。

❶ バックアップ画面で「読込み（選択項目）」➡◉➡「はい」➡◉

❷ 項目選択➡◉（□／☑）➡項目指定完了

❸ Ⓨ

- ファイルを選ぶ必要がない項目のときは、このあと❻へ進みます。

❹ ファイル選択➡◉

- このあと各項目のファイル選択が完了するまで❹をくり返します。

❺ Ⓨ

❻「はい」➡◉

- 読み込みを中止するときは、Ⓨを押します。

❼ 読み込み終了➡◉➡◉

項目をまとめて指定するとき
　❷で✉➡項目選択➡◉➡❸以降

項目をすべて指定／解除するとき
　❷で✉➡「全チェック」／「全解除」➡◉

復元方法を変更するとき
　❷のあと項目選択➡✉➡「追加読込みに変更」／「上書き読込みに変更」➡◉➡❸以降

使いこなしチェック！

便利 ●すべての項目を読み込みたい●個別のデータを復元したい（☞P.15-30）

S!電話帳バックアップについて

本機の電話帳をネットワーク内のサーバーに保存したり、同じ状態に更新することができます。また、設定した周期で自動的に保存／読み込みを行うこともできます。

- S!電話帳バックアップの利用には、別途お申し込みが必要です。(有料)
- S!電話帳バックアップについて詳しくは、「**S!電話帳バックアップ**」(☞P.17-24)を参照してください。

- ダブルナンバー利用時はモードにかかわらず、すべての電話帳が保存されます。

S!電話帳バックアップ利用時のご注意

- 電話帳の次の項目は、保存されません。
  - ■フォト／着信音／イルミ／バイブ
- 本機の電話帳をすべて消去したあと「**通常**」、「**保存(変更分のみ)**」、「**保存(全件上書き)**」を行うと、サーバー上の電話帳が消去されます。また、サーバー上の電話帳をすべて消去したあと「**通常**」、「**読込み(変更分のみ)**」、「**読込み(全件上書き)**」を行うと、本機の電話帳が消去されます。保存や読み込みのタイミング、方向にご注意ください。
- 更新や保存／読み込みには、パケット通信料が発生します。

自動保存について

- S!電話帳バックアップのお申し込み後にサービス加入確認のメールを受信したり、ネットワーク自動調整を行うと、自動保存が設定(On)されます。[周期設定:電話帳編集後(10分後)、保存モード設定:通常]
  この状態で電話帳を追加／編集すると、自動的にサーバー内の電話帳を更新するようになりますので、ご注意ください。
- 自動的に更新させたくないときは、自動保存設定を解除してください。ただし、解除後にネットワーク自動調整を行うと、再度設定されます。
- 自動保存に失敗したときは、自動的に最大2回まで再保存されます。

S!電話帳バックアップを利用する

本機とサーバー内の電話帳を最新にする

●本機／サーバー内の電話帳を比較し、最新の状態で同じ内容に更新します。(「**通常**」)

1. ●➡「**電話機能**」➡● ➡「**S!電話帳バックアップ**」 ➡●

S!電話帳バックアップ画面

2. 「**開始**」➡●
   - ●更新が始まります。終了後に詳細が表示されます。
3. ●➡**更新終了**

更新を中止するとき
更新中に(Y!)➡「はい」➡●

その他の方法で保存／読み込みを行う

「**通常**」のほかにも、次の方法で保存／読み込みを行えます。

保存（変更分のみ）	本機の更新情報をサーバーに反映します。
保存（全件上書き）	本機の電話帳をサーバーに保存します。(保存前のサーバー内の電話帳は、すべて削除されます。)
読込み（変更分のみ）	サーバーの更新情報を本機に反映します。
読込み（全件上書き）	サーバー内の電話帳を本機に読み込みます。(読み込み前の本機内の電話帳は、すべて削除されます。)

●はじめて利用するときや、機種変更後最初に利用するときは、設定にかかわらず「**通常**」となります。

1. **S!電話帳バックアップ画面で「詳細」**➡●
2. 「**保存・読込み**」➡●
3. **保存／読み込み方法選択**➡●
   - ●保存／読み込みが始まります。終了後に詳細が表示されます。
4. ●➡**保存／読み込み終了**

保存／読み込みを中止するとき
保存／読み込み中に(Y!)➡「はい」➡●

使いこなしチェック！

便利 ●履歴を確認したい●履歴を削除したい（☞P.15-31）

自動保存設定を変更する

毎週自動保存する方法を例に説明します。

1. **S!電話帳バックアップ画面で「詳細」➡◉**
2. **「自動保存設定」➡◉**
3. **「周期設定」➡◉**
4. **「毎週」➡◉➡曜日選択➡◉➡時刻入力➡◉**
5. **「保存モード設定」➡◉➡項目選択➡◉➡Y!**

毎月自動保存するとき
　4で「毎月」➡◉➡日付入力➡◉➡時刻入力➡◉➡5

自動保存設定を無効にするとき
　3で「On／Off設定」➡◉➡「Off」➡◉➡Y!

- 再度有効にするときは、「On」を選び◉を押したあと、Y!を押します。このとき、自動的に保存が開始されます。

Wi-Fi

■Wi-Fi全般

ケータイWi-Fiに加入したい [利用申込]	●➡「ツール」➡●➡◎「外部接続」➡「Wi-Fi」➡●➡「利用申込」➡● ●以降は、画面の指示に従って操作してください。
Wi-Fiを無効にしたい [On／Off設定]	●➡「ツール」➡●➡◎「外部接続」➡「Wi-Fi」➡●➡「On／Off設定」➡●➡「Off」➡● ●Wi-Fiを一定期間利用しなかったときは、自動的に「Off」に切り替わります。 ●待受時間が短くなりますので、Wi-Fiを利用しないときは、「Off」にしておいてください。
回線切替時に確認画面を表示したい [切替確認設定]	●➡「ツール」➡●➡◎「外部接続」➡「Wi-Fi」➡●➡「共通設定」➡●➡「切替確認設定」➡●➡「3GからWi-Fiへ切替」／「Wi-Fiから3Gへ切替」➡●➡「On」➡●
操作用暗証番号で接続先の情報を守りたい [暗証番号ロック設定]	●➡「ツール」➡●➡◎「外部接続」➡「Wi-Fi」➡●➡「共通設定」➡●➡「暗証番号ロック設定」➡●➡「On」➡● ●「Off」にするときは、操作用暗証番号の入力が必要です。
使用するチャネルを制限したい [使用チャネル設定]	●➡「ツール」➡●➡◎「外部接続」➡「Wi-Fi」➡●➡「共通設定」➡●➡「使用チャネル設定」➡●➡使用チャネル選択➡● ●海外で使用するとき、国によっては使用チャネルに制限があります。各国の制限に合わせて、使用チャネルを設定してください。
接続情報の詳細を確認したい [接続情報表示]	●➡「ツール」➡●➡◎「外部接続」➡「Wi-Fi」➡●➡「共通設定」➡●➡「接続情報表示」➡●
本機のデバイス情報を確認したい [MACアドレス表示]	●➡「ツール」➡●➡◎「外部接続」➡「Wi-Fi」➡●➡「共通設定」➡●➡「MACアドレス表示」➡●
ケータイWi-Fiについて詳細を知りたい [ケータイWi-Fiとは?]	●➡「ツール」➡●➡◎「外部接続」➡「Wi-Fi」➡●➡「ケータイWi-Fiとは?」➡● ●以降は、画面の指示に従って操作してください。

■接続先管理

登録した接続先を管理したい [接続先管理]	共通操作 ●➡「ツール」➡●➡◎「外部接続」➡「Wi-Fi」➡●➡「接続先一覧」➡●➡接続先選択➡✉➡下記の操作
	優先順位を変更する 「優先順位変更」➡●➡移動場所選択➡●
	接続先を編集する 「編集」➡●➡必要項目入力➡Y!
	接続先を削除する 「削除」➡●➡「はい」➡●

■詳細設定

●詳細設定後は、他の必要項目も入力し、接続先を登録してください。

IPアドレスの設定をしたい [IP設定]	共通操作 ●➡「ツール」➡●➡◎「外部接続」➡「Wi-Fi」➡●➡「接続先登録」➡●➡「手動入力」➡●➡「詳細設定」➡●➡「IP設定」➡●➡「IPアドレス」➡●➡「手動設定」➡●➡下記の操作
	IPアドレスを入力する 「IPアドレス」➡●➡IPアドレス入力➡●➡Y!
	サブネットマスクを入力する 「サブネットマスク」➡●➡サブネットマスク入力➡●➡Y!
	デフォルトゲートウェイを入力する 「デフォルトゲートウェイ」➡●➡デフォルトゲートウェイ入力➡●➡Y!

DNSサーバーアドレスの設定をしたい [IP設定]	共通操作 ●➡「ツール」➡●➡◎「外部接続」➡「Wi-Fi」➡●➡「接続先登録」➡●➡「手動入力」➡●➡「詳細設定」➡●➡「IP設定」➡●➡「DNSサーバーアドレス」➡●➡「手動設定」➡●➡下記の操作
	プライマリDNSを入力する 「プライマリDNS」➡●➡プライマリDNS入力➡●➡Y!
	セカンダリDNSを入力する 「セカンダリDNS」➡●➡セカンダリDNS入力➡●➡Y!

赤外線通信

オーナー情報を送信したい [オーナー情報送信]	●➡0➡✉➡「オーナー情報送信」➡●➡「赤外線通信」➡●➡送信開始
電話帳以外のデータを送信したい [1件送信]	各機能のデータリスト画面でデータ選択➡✉➡「送信」(または「送信／ブログ」)➡●➡「赤外線通信」➡●➡送信開始
IrSS送信時に画像を縮小しない [IrSS送信キー設定]	●➡「ツール」➡●➡◎「外部接続」➡「赤外線通信」➡●➡「IrSS送信キー設定」➡●➡「IrSS(送信)」➡●

ICデータ通信

1件データ受信を無効にしたい [1件転送受信設定]	●➡「ツール」➡●➡◎「外部接続」➡「ICデータ通信」➡●➡「1件転送受信設定」➡●➡「Off(許可しない)」➡●
オーナー情報を送信したい [オーナー情報送信]	●➡0➡✉➡「オーナー情報送信」➡●➡「ICデータ通信」➡●➡送信開始
電話帳以外のデータを送信したい [1件送信]	各機能のデータリスト画面でデータ選択➡✉➡「送信」(または「送信／ブログ」)➡●➡「ICデータ通信」➡●➡送信開始

Bluetooth®

■Bluetooth®全般

本機を非公開にして検索されないようにしたい [デバイスの公開]	●➡「ツール」➡●➡◎「外部接続」➡「Bluetooth」➡●➡「マイデバイス設定」➡●➡「デバイスの公開」➡●➡「Off」➡●
未使用時に自動でBluetooth®機能をOffにしたい [タイムアウト時間]	●➡「ツール」➡●➡◎「外部接続」➡「Bluetooth」➡●➡「マイデバイス設定」➡●➡「タイムアウト時間」➡●➡時間選択➡●
音声／音楽の出力先をワイヤレス出力対応機にしたい [オーディオ出力切替]	●➡「ツール」➡●➡◎「外部接続」➡「Bluetooth」➡●➡「マイデバイス設定」➡●➡「オーディオ出力切替」➡●➡「Bluetoothデバイス」➡● ●ワイヤレスイヤホンに接続したときは、自動的に「Bluetoothデバイス」に切り替わります。
相手機器に表示される機器名を変更したい [デバイス名称]	●➡「ツール」➡●➡◎「外部接続」➡「Bluetooth」➡●➡「マイデバイス設定」➡●➡「デバイス名称」➡●➡機器名入力➡●
常にハンズフリー機器で通話したい [常にハンズフリー通話]	●➡「ツール」➡●➡◎「外部接続」➡「Bluetooth」➡●➡「マイデバイス設定」➡●➡「常にハンズフリー通話」➡●➡「On」➡●

待受画面などでのBluetooth® 対応S!アプリの接続要求を無視したい **[S!アプリ通信設定]**	◉➡「ツール」➡◉➡◎「外部接続」➡「Bluetooth」➡◉➡「マイデバイス設定」➡◉➡「S!アプリ通信設定」➡◉➡「Off」➡◉
接続中に他の機器からの接続要求を受けたい **[複数接続待受け]**	◉➡「ツール」➡◉➡◎「外部接続」➡「Bluetooth」➡◉➡「マイデバイス設定」➡◉➡「複数接続待受け」➡◉➡「On」➡◉
本機の詳細情報を確認したい **[マイデバイス情報]**	◉➡「ツール」➡◉➡◎「外部接続」➡「Bluetooth」➡◉➡「マイデバイス情報」➡◉ ●このあと㋳を押すと、対応サービスの説明が表示されます。
メニュー操作でBluetooth® を利用可能にしたい **[On/Off設定]**	◉➡「ツール」➡◉➡◎「外部接続」➡「Bluetooth」➡◉➡「On/Off設定」➡◉➡「On」➡◉

■Bluetooth®対応腕時計

Bluetooth® 対応腕時計の時刻を本機に合わせたい **[時刻合わせ]**	◉➡「ツール」➡◉➡◎「外部接続」➡「Bluetooth」➡◉➡「腕時計連携設定」➡◉➡「時刻合わせ」➡◉➡「はい」➡◉ ●あらかじめBluetooth®対応腕時計を登録し、本機と接続しておいてください。
Bluetooth® 対応腕時計で通知する項目を設定したい **[各種通知設定]**	◉➡「ツール」➡◉➡◎「外部接続」➡「Bluetooth」➡◉➡「腕時計連携設定」➡◉➡「各種通知設定」➡◉➡通知項目選択➡◉➡「許可」/「禁止」➡◉ ●あらかじめBluetooth®対応腕時計を登録しておいてください。

■登録済み機器

登録済み機器を編集したい **[登録済みデバイス]**	共通操作 ◉➡「ツール」➡◉➡◎「外部接続」➡「Bluetooth」➡◉➡「登録済みデバイス」➡◉➡機器選択➡㋱➡下記の操作
	デバイス名を変更する 「デバイス名称変更」➡◉➡機器名入力➡◉
	登録済み機器を削除する 「削除」➡◉➡「はい」➡◉ ●接続中の機器を削除するときは、このあと「はい」を選び◉を押します。
接続中のハンズフリー機器などとの接続を切断したい **[切断]**	◉➡「ツール」➡◉➡◎「外部接続」➡「Bluetooth」➡◉➡「登録済みデバイス」➡◉➡接続中の機器選択➡◉
ハンズフリー/オーディオ両方対応の機器を個別に接続したい **[サービス個別接続]**	◉➡「ツール」➡◉➡◎「外部接続」➡「Bluetooth」➡◉➡「登録済みデバイス」➡◉➡機器選択➡㋱➡「接続サービスの選択」➡◉➡「ハンズフリー機能」/「オーディオ機能」➡◉
優先的に接続する機器を設定したい **[優先接続設定On]**	共通操作 ◉➡「ツール」➡◉➡◎「外部接続」➡「Bluetooth」➡◉➡「登録済みデバイス」➡◉➡機器選択➡㋱➡「優先接続設定On」➡◉➡下記の操作
	着信時優先的に接続する 「ハンズフリー機能On」➡◉ ●「ハンズフリー機能On」にすると、切断状態での発信/着信時に、設定した機器が自動的に接続されます。
	音楽再生時など優先的に接続する 「オーディオ機能On」➡◉ ●「オーディオ機能On」にすると、メディアプレイヤー/テレビ起動時に設定した機器が優先的に接続されます。(オーディオ出力切替「Bluetoothデバイス」設定時)

■データ送信

オーナー情報を送信したい［オーナー情報送信］	●→0→✉→「オーナー情報送信」→●→「Bluetooth」→●→機器選択→●→送信開始
電話帳以外のデータを送信したい［1件送信］	各機能のデータリスト画面でデータ選択→✉→「送信」(または「送信／ブログ」)→●→「Bluetooth」→●→機器選択→●→送信開始

HDMI接続

出力サイズを変更したい［HDMI出力サイズ設定］	●→「ツール」→●→◎「外部接続」→「HDMI接続」→●→「HDMI出力サイズ設定」→●→「フルHD優先」→●
HDMI出力中に着信があったときテレビに着信画面を表示したい［HDMI出力時着信画面表示設定］	●→「ツール」→●→◎「外部接続」→「HDMI接続」→●→「HDMI出力時着信画面表示設定」→●→「TV画面に表示する」→●
AQUOSファミリンクの設定を変更したい［AQUOSファミリンク設定］	共通操作 ●→「ツール」→●→◎「外部接続」→「HDMI接続」→●→「AQUOSファミリンク設定」→●→下記の操作
	リモコンで文字を入力しない 「リモコン文字入力」→●→「Off」→●
	充電時に自動的に検出しない 「充電時自動検出」→●→「Off」→●

バックアップ

■バックアップ／読み込み方法

すべての項目をバックアップしたい［保存（全項目）］	●→「設定」→●→◎「本体・メモリカード」→「メモリカード保存・読込み」→●→「保存（全項目）」→●→操作用暗証番号入力→●→「はい」→●→「はい」→●→バックアップ終了→●→●
データフォルダのバックアップ場所を変更したい［データフォルダバックアップ］	●→「設定」→●→◎「本体・メモリカード」→「メモリカード保存・読込み」→●→「設定」→●→「データフォルダバックアップ」→●→「データフォルダ」→●
電話帳のフォトのバックアップ方法を変更したい［電話帳フォトバックアップ］	●→「設定」→●→◎「本体・メモリカード」→「メモリカード保存・読込み」→●→「設定」→●→「電話帳フォトバックアップ」→●→「画像ファイルを保存」→●
バックアップデータを暗号化したい［バックアップ暗号化設定］	●→「設定」→●→◎「本体・メモリカード」→「メモリカード保存・読込み」→●→「設定」→●→「バックアップ暗号化設定」→●→項目選択→●→「On」→● ●電話帳、カレンダー／予定リスト、メール、データフォルダのデータに設定できます。
すべての項目を読み込みたい［読込み（全項目）］	●→「設定」→●→◎「本体・メモリカード」→「メモリカード保存・読込み」→●→「読込み（全項目）」→●→「はい」→●→「はい」→●→読み込み終了→●→●
個別のデータを復元したい［データ復元］	●→「設定」→●→◎「本体・メモリカード」→「メモリカード保存・読込み」→●→「整理（バックアップファイル）」→●→項目選択→●→ファイル選択→✉→「データ復元」→●→「本体」／「メモリカード」→● ●データフォルダのバックアップファイルで操作できます。

■バックアップファイル

バックアップファイルを削除したい [削除]	共通操作 ●➡「設定」➡●➡◎「本体・メモリカード」➡「メモリカード保存・読込み」➡●➡「整理（バックアップファイル）」➡●➡下記の操作
	データフォルダ項目のファイルを削除する 項目選択➡●➡ファイル選択➡✉➡「削除」➡●➡「はい」➡●
	データフォルダ以外の項目のファイルを削除する 項目選択➡●➡ファイル選択➡●（□／☑）➡指定完了➡Y!➡「はい」➡●

S!電話帳バックアップ

履歴を確認したい [履歴]	●➡「電話機能」➡●➡「S!電話帳バックアップ」➡●➡「詳細」➡●➡「履歴」➡●➡履歴選択➡●
履歴を削除したい [削除]	共通操作 ●➡「電話機能」➡●➡「S!電話帳バックアップ」➡●➡「詳細」➡●➡「履歴」➡●➡下記の操作
	履歴を削除する 履歴選択➡✉➡「削除」➡●➡「はい」➡●
	履歴をすべて削除する ✉➡「全削除」➡●➡「はい」➡●

Wi-Fi

接続が切断される

- 何も操作せず、画面が消灯したときは、自動的に切断されます。画面が点灯すると、自動的に接続されます。
- 自動バックアップ中は、接続が一時的に切断されます。バックアップが完了すると、自動的に接続されます。

接続できない

- 3G圏外で電源を入れたとき、接続先の設定によっては、接続できないことがあります。このときは、一度3G圏内を通過してから再度接続してください。

公衆無線LANサービス利用時にログイン用のページが表示される

- 公衆無線LANサービスによっては、ダイレクトブラウザによる認証が必要です。このときは、ユーザーID／パスワードを入力してください。

データ送受信

途中までしか受信できない

- 最大登録件数を超えていませんか。本機に登録できる件数までしか受信できません。

赤外線通信やBluetooth®を「On」にしているのに接続要求を受けられない

- 待受画面が表示されていますか。待受画面以外では受信できません。
- キー操作ロック、誤動作防止設定中は受信できません。
- ソフトウェア更新中は受信できません。

電話帳の設定が反映されない

- 1件データ送受信時、次の設定は反映されません。受信後、設定し直してください。
  - グループ／着信音／イルミ／バイブ／シークレット設定
- フォトに設定している画像によっては、設定が反映されないことがあります。別途画像を設定し直してください。

カレンダー／予定リストの設定が反映されない

- 1件データ送受信時、次の設定は反映されません。受信後、設定し直してください。
  - アラーム音／ムービー／シークレット設定／S!ともだち状況

ブックマークが正しく登録されない

- ブックマークのサイズが大きいとき、データ形式によっては正しく受信できないことがあります。
- ストリーミングのブックマークは、Yahoo!ケータイのブックマークとして保存されます。

本機でメールが正しく登録されない

- 本機で扱えないサイズのメールは受信できません。
- 1件データ受信したメールは、「**その他ファイル**」に登録されます。メールボックスには登録されません。
- 一括データ受信時、全件削除して登録をするとメール振り分け設定の内容は削除されます。

相手機でメールが正しく登録されない

- 続きのあるメールは通常のメールとして送信されます。受信後、続き受信などの操作はできません。
- 他の機種への一括データ送信時、迷惑メールフォルダ内のメールが通常の受信フォルダに登録されることがあります。
- 他の機種への一括データ送信時、下書きの宛先が複数あるSMSが登録できなかったり、2件目以降のアドレスが欠落することがあります。

データフォルダの「デジタルカメラ」のデータが見つからない

- 「**デジタルカメラ**」内のファイルは、「**ピクチャー**」に登録されます。

赤外線通信

赤外線通信がうまくいかない

- 赤外線ポートは汚れていませんか。汚れているときは、柔らかい布でふき取ってください。
- 次のような場所では、正しく通信できないことがあります。
  - 直射日光が当たる場所／蛍光灯の真下／赤外線装置の近く

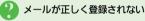
バックアップ

バックアップできない

- 本体／メモリカードの空き容量をご確認ください。空き容量が少ないときは、バックアップがうまく行えないことがあります。
- データフォルダの暗号化設定が「On」のとき、次の拡張子のファイルは、バックアップできません。
  - .txt／.vbm／.url／.htm／.html／.xml／.xhtml

途中までしか読み込めない

- 最大登録件数を超えていませんか。本機に登録できる件数までしか読み込めません。

他のソフトバンク携帯電話やパソコンで利用できない

- データの内容によっては、他のソフトバンク携帯電話やパソコンで利用できないことがあります。

バックアップファイルの内容が確認できない

- バックアップファイルによっては、本機に読み込むまで内容を確認できないものがあります。

電話帳の設定が反映されない

- フォトに設定している画像によっては、設定が反映されないことがあります。別途画像を設定し直してください。

メールが正しく登録されない

- メール振り分け設定の条件が反映されないことがあります。
- 続きのあるメールは通常のメールとして読み込まれます。読み込み後、続き受信などの操作はできません。

ブックマークが正しく登録されない

- ブックマークは、Yahoo!ケータイ、ストリーミング、PCサイトブラウザ／ダイレクトブラウザのデータがまとめてバックアップされます。
- ストリーミングのブックマークは、Yahoo!ケータイのブックマークとして保存されます。

■本機のバックアップファイルを他のソフトバンク携帯電話で読み込むとき

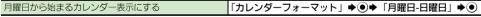
メールが正しく登録されない

- 迷惑メールフォルダ内のメールは設定にかかわらず、迷惑メールフォルダに登録されます。（迷惑メール振り分け設定ができない機種のときは、受信フォルダに登録されます。）
- 下書きを読み込むとき、宛先が複数あるSMSが登録できなかったり、2件目以降のアドレスが欠落することがあります。

■他のソフトバンク携帯電話のバックアップファイルを本機で読み込むとき

メールが正しく登録されない

- 本機で扱えないサイズのメールは読み込めません。

16

共通設定

設定 日時に関する設定

日時設定／表示に関する設定

共通操作 ●➡「設定」➡●➡音・表示設定画面で「日時設定」➡●

日付／時刻を設定する	「日付時刻設定」➡●➡西暦入力（４ケタ）➡月入力（２ケタ）➡日入力（２ケタ）➡時入力（２ケタ）➡分入力（２ケタ）➡● ●このあと、確認画面が表示されたときは、「はい」を選び、●を押します。
手動で時刻を補正する	「時刻補正」➡●➡「即時補正（手動）」➡●➡「はい」➡●➡「はい」➡●
時刻を自動補正しない	「時刻補正」➡●➡「自動補正設定」➡●➡「Off」➡●
時刻の自動補正の詳細を設定する	「時刻補正」➡●➡「自動補正設定」➡●➡「On」➡✉➡項目選択➡●（□／☑）➡Y!➡CLEAR/BACK
サマータイムを設定する	「サマータイム設定」➡●➡「On」➡● ●サマータイムを「On」に設定すると、自動世界時計は動作しません。
お使いの地域（タイムゾーン）を変更する	「タイムゾーン設定」➡●➡◎地域選択➡● ●タイムゾーンを「東京」以外の地域に設定すると、自動世界時計は動作しません。
お使いの地域を自分で作成する	「タイムゾーン設定」➡●➡✉➡都市名入力➡●➡◎＋／－➡◎➡時差入力（時２ケタ／分２ケタ）➡● ●このあと、確認画面が表示されたときは、「はい」を選び、●を押します。 ●タイムゾーンを自分で作成した地域に設定すると、自動世界時計は動作しません。
時刻表示を12時間制にする	「時刻フォーマット」➡●➡「12時間」➡●
日付表示を変更する	「日付フォーマット」➡●➡表示形式選択➡●
月曜日から始まるカレンダー表示にする	「カレンダーフォーマット」➡●➡「月曜日-日曜日」➡●

設定 表示／照明に関する設定 1

表示言語に関する設定

共通操作 ●➡「設定」➡●➡音・表示設定画面

英語表示／日本語表示に切り替える	「Language」／「言語選択」➡●➡「English」／「日本語」➡●

画像や文字表示に関する設定

共通操作 ●➡「設定」➡●➡音・表示設定画面で「ディスプレイ設定」➡●

着信時などに画像（固定データ）を表示する	「画面ピクチャー」➡●➡表示場面選択➡●➡「固定データ」（または「パターン1」～「パターン3」）➡●
着信時などにデータフォルダの画像を表示する	「画面ピクチャー」➡●➡表示場面選択➡●➡フォルダ選択➡●➡画像選択➡●➡表示範囲指定➡● ●画像によっては、表示範囲の指定が必要ないこともあります。
着信時などにきせかえアレンジを表示する	「画面ピクチャー」➡●➡表示場面選択➡●➡「きせかえアレンジ」➡●➡● ●「電源On」、「電源Off」にはきせかえアレンジを設定できません。
待受画面の画像や動画再生時の表示モードを変更する	「鮮やかモード」➡●➡表示方法選択➡●
電話番号入力時の数字の形を変更する	「ダイヤル表示設定」➡●➡パターン選択➡●
電源On時にメッセージを表示する	「電源On メッセージ」➡●➡「メッセージ編集」➡●➡メッセージ入力➡●➡「On／Off設定」➡●➡「On」➡●
ビューアポジションで着信時に相手を表示しない	「ビューア時着信相手表示」➡●➡「Off」➡●

照明や表示時間に関する設定

共通操作 ●➡「設定」➡●➡音・表示設定画面で「ディスプレイ設定」➡●

画面が切り替わるときの効果を無効にする	「画面エフェクト」➡●➡「Off」➡●
画面／ボタン照明の点灯時間を変更する	「バックライト」➡●➡「点灯時間」➡●➡時間選択➡● ●「その他」を選ぶと、任意の時間を指定できます。
画面の明るさを変更する	「バックライト」➡●➡「明るさ調整」➡●➡明るさ選択➡●
画面の明るさの自動調整（明るさセンサー）を設定する	「バックライト」➡●➡「明るさ調整」➡●➡✉（□／☑）➡●
画面表示の点灯時間を変更する	「パネル点灯時間」➡●➡時間選択➡●

設定 表示／照明に関する設定 2

待受画面に関する設定

共通操作 ●➡「設定」➡●➡音・表示設定画面で「ディスプレイ設定」➡●➡「待受設定」➡●

待受画面の時計／カレンダーを変更する	「時計／カレンダー表示」➡●➡表示形式選択➡●
待受画面のモバイルウィジェットの表示方法を変更する	「ウィジェット表示」➡●➡表示方法選択➡●
待受画面上部のマークを表示しない	「ステータスアイコン表示」➡●➡「Off」➡●
待受画面に通信会社名を表示する	「ネットワークオペレータ名表示」➡●➡「On」➡●

イルミネーション全般に関する設定

共通操作 ●➡「設定」➡●➡音・表示設定画面で「音・バイブ・イルミ」➡●

イルミネーションの動作を一括で設定する	「イルミネーション設定」➡●➡「オススメ一括設定」➡●➡種類選択➡●

ボタン照明全般に関する設定

共通操作 ●➡「設定」➡●➡◎「本体・メモリカード」

ボタン照明を点灯しない	「キーバックライト設定」➡●➡「Off」➡●

各種操作時に関する設定

共通操作 ●➡「設定」➡●➡音・表示設定画面で「音・バイブ・イルミ」➡●

各種操作時のイルミネーションを設定する	「イルミネーション設定」➡●➡「個別設定」➡●➡「効果イルミ設定」➡●➡動作の種類選択➡●➡「パターン／色設定」➡●➡パターン選択➡●➡ライト色選択➡● ●パターンによっては、ライト色を選ぶ必要はありません。
各種操作時のボタンイルミネーションを設定する	「イルミネーション設定」➡●➡「個別設定」➡●➡「効果イルミ設定」➡●➡動作の種類選択➡●➡「キーイルミパターン」➡●➡パターン選択➡●
各種操作時にイルミネーションを点灯しない	「イルミネーション設定」➡●➡「個別設定」➡●➡「効果イルミ設定」➡●➡動作の種類選択➡●➡「On／Off設定」➡●➡「Off」➡●
通話中のイルミネーションの点灯方法を設定する	「イルミネーション設定」➡●➡「個別設定」➡●➡「効果イルミ設定」➡●➡「通話中」➡●➡「On／Off設定」➡●➡点灯方法選択➡●

設定 着信に関する設定

着信時の動作に関する設定

共通操作 ●➡「設定」➡●➡音・表示設定画面で「音・バイブ・イルミ」➡●

着信時の音量を変更する	「音量」➡●➡着信の種類選択➡●➡音量選択➡●
着信時のイルミネーションの点灯方法を変更する	「イルミネーション設定」➡●➡「個別設定」➡●➡「着信イルミ設定」➡●➡着信の種類選択➡「On／Off設定」➡●➡「On」／「音連動」／「Off」➡●
着信時のイルミネーションを設定する	「イルミネーション設定」➡●➡「個別設定」➡●➡「着信イルミ設定」➡●➡着信の種類選択➡「パターン／色設定」➡●➡パターン選択➡●➡ライト色選択➡● ●パターンによっては、ライト色を選ぶ必要はありません。
着信時のボタンイルミネーションを設定する	「イルミネーション設定」➡●➡「個別設定」➡●➡「着信イルミ設定」➡●➡着信の種類選択➡「キーイルミパターン」➡●➡パターン選択➡● ●「音連動」設定時は、音連動が優先され、設定は反映されません。
不在着信時などのイルミネーションの有効／無効を切り替える	「イルミネーション設定」➡●➡「個別設定」➡●➡「インフォメーションイルミ設定」➡●➡インフォメーションの種類選択➡●➡「On／Off設定」➡●➡「On」／「Off」➡●
不在着信時などのイルミネーションを設定する	「イルミネーション設定」➡●➡「個別設定」➡●➡「インフォメーションイルミ設定」➡●➡インフォメーションの種類選択➡●➡「パターン／色設定」➡●➡パターン選択➡●➡ライト色選択➡● ●パターンによっては、ライト色を選ぶ必要はありません。 ●消費電力の削減のため、インフォメーション通知後、24時間で消灯します。
(通話)以外のボタンでも電話を受けられるようにする	「エニーキーアンサー」➡●➡「On」➡● ●(0)～(9)、(＊)、(＃)、(辞書)、(方向)、(メール)、(TV)、(カメラ)でも受けられるようになります。
着信があったとき音を消せるボタンを増やす	「エニーキーアンサー」➡●➡「消音のみ」➡● ●(0)～(9)、(＊)、(＃)、(辞書)、(方向)、(メール)、(TV)、(カメラ)、(サイドキー)で着信音を消せるようになります。

設定 音に関する設定

効果音に関する設定

共通操作 ●➡「設定」➡●➡音・表示設定画面で「音・バイブ・イルミ」➡●

ボタン確認音を鳴らす	「効果音」➡●➡「ボタン確認音」➡●➡音選択➡●
S!一斉トーク利用時の音を変更する	「効果音」➡●➡「S!一斉トーク」➡●➡音選択➡●
各種効果音を変更する	「効果音」➡●➡効果音の種類選択➡●➡「音選択」➡●➡保存場所選択➡●➡音選択➡● ●利用期間に制限のあるファイルのときは、このあと「はい」を選び●を押します。
各種効果音を消す	「効果音」➡●➡効果音の種類選択➡●➡「音選択」➡●➡「Off」➡● ●「S!一斉トーク」では設定できません。 ●「ボタン確認音」では「音選択」を選ぶ必要はありません。
各種効果音の鳴動時間を変更する	「効果音」➡●➡効果音の種類選択➡●➡「鳴動時間」➡●➡時間選択／時間入力➡● ●「ボタン確認音」、「S!一斉トーク」では設定できません。
効果音の音量を変更する	「音量」➡●➡「効果音／サウンド再生」➡●➡音量選択➡●

その他の音関連設定

共通操作 ●➡「設定」➡●➡音・表示設定画面

イヤホン接続時に着信音をイヤホンからだけ鳴らす	「着信音出力切替」➡●➡「イヤホンのみ」➡●
スピーカーのサラウンドを有効にする	「音・バイブ・イルミ」➡●➡「サラウンド」➡●➡「On」➡●

通信に関する設定

ネットワークに関する設定

共通操作 ●➡「設定」➡●➡◎「ネットワーク」

ネットワークを手動で選ぶ	「ネットワーク選択」➡●➡「手動」➡●➡ネットワーク選択➡●
優先的に接続するネットワークを追加する	「ネットワーク選択」➡●➡「優先設定」➡●➡挿入場所選択➡●➡「挿入」➡●➡ネットワーク選択➡●
優先的に接続するネットワークを末尾に追加する	「ネットワーク選択」➡●➡「優先設定」➡●➡●➡「末尾に追加」➡●➡ネットワーク選択➡●
優先的に接続するネットワークを削除する	「ネットワーク選択」➡●➡「優先設定」➡●➡ネットワーク選択➡●➡「削除」➡●
ネットワークを追加する	「ネットワーク選択」➡●➡「新規追加」➡●➡「追加」➡●➡国コード入力➡●➡ネットワークコード入力➡●➡名前入力➡●➡「ネットワークタイプ選択」➡●➡ネットワークタイプ選択➡● ●すでにネットワークが追加されているときは、「**新規追加**」を選び●を押すと、ネットワークリストが表示されます。さらにネットワークを追加するときは、再度●を押してから操作してください。
ネットワークの内容を変更する	「ネットワーク選択」➡●➡「新規追加」➡●➡ネットワーク選択➡●➡「変更」➡●➡追加と同様の操作で変更➡●
ネットワークを削除する	「ネットワーク選択」➡●➡「新規追加」➡●➡ネットワーク選択➡●➡「削除」➡●
3G／GSMのモードを手動で切り替える	「3G／GSM設定」➡●➡「手動」➡●➡モード選択➡●
ネットワークを再検索して接続する	「電波サーチ」➡●
ネットワーク自動調整を行う	「ネットワーク自動調整」➡●➡「はい」➡●➡●
ネットワークの状態を確認する	「ネットワーク状態表示」➡●
外部機器通信時の接続名を編集する	「外部機器設定」➡●➡接続名選択➡●➡接続名編集➡●
外部機器通信時の接続名をリセットする	「外部機器設定」➡●➡✉➡「リセット」➡●➡「はい」➡●

IPサービスに関する設定

共通操作 ●➡「設定」➡●➡◎「本体・メモリカード」➡「セキュリティ設定」➡●

IPサービスを有効にする	「IPサービス設定」➡●➡「On」➡● ●「On」にすると、S!ともだち状況、S!一斉トークが利用できるようになります。

共通設定

16

設定をお買い上げ時の状態に戻す操作

お買い上げ時の状態に戻す操作 共通操作 ◉➡「設定」➡◉➡◎「本体・メモリカード」➡「初期化」➡◉

設定内容や登録内容をお買い上げ時の状態に戻す	「設定リセット」➡◉➡管理者用暗証番号入力➡◉➡「はい」➡◉➡「はい」➡◉ ●内容によっては、お買い上げ時の状態に戻らないことがあります。
電話帳やデータフォルダなどの内容を消去しお買い上げ時の状態に戻す	「オールリセット」➡◉➡管理者用暗証番号入力➡◉➡「はい」➡◉➡「はい」➡◉ ●ICカード内にデータがあるときは、操作できません。(ICカード内のデータの削除方法は、生活アプリによって異なります。詳しくは、おサイフケータイ®対応サービス提供者にお問い合わせください。) ●一度オールリセットされたデータは元に戻せません。入手したS!アプリや生活アプリもすべて削除されます。 ●操作用暗証番号や管理者用暗証番号もお買い上げ時の状態(未登録)に戻ります。

●管理者用暗証番号入力前に確認画面が表示されたときは、各機能を終了してから操作してください。
●ダブルナンバー利用時は、モードにかかわらずすべての設定/データがリセットされますので、ご注意ください。(On/Off設定も「Off」となります。)

17
資料／付録

USIMカードについて

USIMカードは、お客様の電話番号情報が入ったICカードです。USIMカード対応のソフトバンク携帯電話に取り付けて使用します。

- USIMカードには電話帳が保存でき、保存したデータは他のソフトバンク携帯電話でも利用できます。USIMカードによっては、登録できない項目があったり、文字数などが制限されることがあります。

USIMカード取り扱いのご注意

- 他社製品のICカードリーダーなどにUSIMカードを取り付けて故障したときは、お客様ご自身の責任となります。当社では一切責任を負いかねますのでご了承ください。
- IC部分に汚れなどが付着すると正しく動作しないことがあります。乾いた柔らかい布などできれいにふいてください。
- USIMカードにラベルなどを貼らないでください。故障の原因となります。
- USIMカードについて詳しくは、USIMカードに付属の説明書を参照してください。

USIMカードについてのその他ご注意

- USIMカードの所有権は当社に帰属します。
- 紛失・破損などによるUSIMカードの再発行は有償となります。
- 解約・休止などの際は、USIMカードを当社にご返却ください。
- お客様からご返却いただいたUSIMカードは、環境保存のためリサイクルされています。
- USIMカードの仕様、性能は予告なしに変更する可能性があります。ご了承ください。
- お客様ご自身でUSIMカードに登録された情報は、別途メモなどに控えて保管することをおすすめします。万一、登録された情報内容が消失した場合でも、当社では一切責任を負いかねますのでご了承ください。
- ソフトバンク携帯電話（USIMカード装着済み）やUSIMカードを盗難・紛失された場合は、必ず緊急利用停止の手続きを行ってください。
  緊急利用停止の手続きについては、お問い合わせ先（☞P.17-43）までご連絡ください。

USIMカードの暗証番号について

USIMカードには、第三者による本機の無断使用を防ぐための暗証番号（PINコード）があります。

- USIMカードお買い上げ時は、「9999」に設定されています。

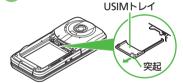
PINコードの入力を間違えると

- ３回間違えると、PINロックが設定され、本機の使用が制限されます。

PINロックを解除するとき

- お問い合わせ先（☞P.17-43）で、「**PINロック解除コード（PUKコード）**」を確認のうえ、次の操作を行ってください。
  PINロック解除コード入力➡◉➡新しいPINコード入力➡◉➡再度新しいPINコード入力➡◉
  - ■ PINロック解除コードは、お忘れにならないようメモに控えるなどしてください。

PINロック解除コードの入力を間違えると

- 10回間違えると、USIMカードがロックされ、本機が使用できなくなります。
  このときは、ソフトバンクショップにてUSIMカードの再発行（有償）が必要になりますので、ご注意ください。

USIMカードを取り付ける／取り外す

- USIMカードを取り付け／取り外すときは、必要以上に力を入れないようにしてください。
- USIMカードを取り付けていないと、本機は使用できません。

USIMカードを取り付ける

1 電池カバー／電池パックを取り外す（☞P.17-4）

2 USIMトレイを取り外す

- 突起に指をかけて、まっすぐに引き出します。

3 金色のIC部分を下にして、USIMカードをUSIMトレイにセットする

4 USIMトレイを取り付ける

- USIMトレイを本機にそわせながら、ゆっくりと奥まで差し込みます。

5 電池パック／電池カバーを取り付ける（☞P.17-4）

USIMトレイについてのご注意
- 取り外したUSIMトレイは、紛失・破損しないようにご注意ください。
- USIMカードを直接本機に取り付けると、取り外しにくくなります。必ずUSIMトレイを使用してください。

USIMカードを取り外す

1 電池カバー／電池パックを取り外す

2 USIMトレイを取り外す

- 突起に指をかけて、まっすぐに引き出します。

3 USIMカードをUSIMトレイから取り外す

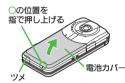
- このあと、USIMトレイを元に戻し、電池パック／電池カバーを取り付けます。
- 取り外したUSIMカードは紛失しないよう、ご注意ください。

解約／機種変更／修理などでUSIMカードを取り外したとき
- 本機やメモリカードに保存したデータが利用できなくなることがあります。
また、別のUSIMカードを取り付けるとS!アプリやブックサーフィン®が利用できなくなることがあります。

電池パックを取り付ける／取り外す

電池パックについて

- 電池パックを使い切った状態で、保管・放置しないでください。お客様が登録・設定した内容が消失または変化したり、電池パックが使用できなくなることがあります。長期間保管・放置するときは、半年に1回程度補充電を行ってください。
- 電池パックの使用条件によって、寿命が近づくにつれて電池パックが膨れることがありますが、安全上問題はありません。
- 電池パックは消耗品です。十分に充電しても使用できる時間が極端に短くなったら、交換時期です。新しい電池パックをお買い求めください。
- 電池パックや本機の充電端子が汚れたら、乾いたきれいな綿棒などで清掃してください。そのままにしておくと、充電ができなくなるなど接触不良の原因となります。
- 電池パックは防水／防塵対応していません。

リチウムイオン電池について

- 本機は、リチウムイオン電池を使用しています。リチウムイオン電池はリサイクル可能な貴重な資源です。
  - ■リサイクルは、お近くのモバイル・リサイクル・ネットワークのマークのあるお店で行っています。
  - ■リサイクルのときは、ショートさせたり、分解しないでください。火災・感電の原因となります。

電池パックを取り付ける／取り外す

1 電池カバーを取り外す

- ツメに指をかけて電池カバーを少し浮かせます。ツメの右側を少し押し上げ、本体とのすきまに指をかけて、下から起こすようにして外します。

2 電池パックを取り付ける

- 印刷面を上にして、電池パックの先を合わせてください。

3 電池カバーを取り付ける

- 電池カバーの先の突起2箇所を、本体の溝にゆっくりと差し込んだあと、浮いている箇所がないように、電池カバーを指でしっかりと押さえます。

電池カバーについて

- 電池カバーに無理な力を加えると、破損の原因となりますのでご注意ください。
- 電池カバー取り付け時は、完全に取り付けられているかを確認してください。接触面に細かいゴミなどが挟まると水や粉塵が侵入する原因となります。
- 電池カバーが正しく装着されていないと、防水／防塵性能が保証できませんのでご注意ください。

電池パックを取り外すとき

- 本機の電源を切った状態で、図のように電池パックを持ち上げます。

ソフトウェアを更新する

ネットワークを利用してソフトウェア更新が必要かどうかを確認し、必要なときには更新ができます。

ソフトウェア更新についてのご注意

- 更新が完了するまで、本機は使用できません。ソフトウェア更新には30分程度かかることがあります。
- 更新に失敗すると本機が使用できなくなることがあります。更新に失敗しないためにも、電波状態のよい所で、移動せずに操作してください。また、電池残量が十分ある状態で操作してください。
- 他の機能を操作しているときは、ソフトウェア更新は行えません。ソフトウェアを更新する前に（予約更新するときは予約時刻前に）すべての機能を終了させてください。
- 本機にUSBケーブルを接続しているときは、取り外してください。そのままでソフトウェア更新を実行すると、正しく完了できないことがあります。
- 本機の状況（故障・破損・水濡れなど）によっては、保存されているデータが破棄されることがあります。必要なデータは、ソフトウェア更新前にバックアップしておくことをおすすめします。なお、データが消失した場合の損害につきましては、当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

ソフトウェアを更新する

- 確認および更新には、パケット通信料はかかりません。

1 ◉➡「設定」➡◉ ➡◎「本体・メモリカード」➡「ソフトウェア更新」➡◉

2 「ソフトウェア更新」➡◉

3 ✉

- 以降は、画面の指示に従って操作してください。

更新結果を表示するとき

❷で「更新結果」➡◉

予約更新について

ソフトバンクから配信されるお知らせメールより、予約更新を利用できます。予約更新を利用すると、予約時刻にソフトウェア更新の確認画面が表示されます。

- このあと◉を押すか、そのままにしておくと自動的にソフトウェア更新が実行されます。

ソフトウェア更新が完了すると

ソフトウェア書き換え完了画面が表示されたあと、自動的に再起動します。

- 再起動後、更新完了のメッセージとインフォメーションが表示されます。

更新結果を確認するとき

インフォメーション表示中に「ソフトウェア更新結果」➡◉

ソフトウェア更新後に再起動しなかったとき

- 電池パックをいったん取り外したあと再度取り付け、電源を入れ直してください。それでも起動しないときは、ご契約のソフトバンクの故障受付（☞P.17-43）にご相談ください。

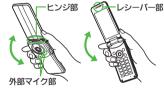
本機のお手入れ

本機の洗いかた

本機に汚れ、ホコリ、砂、清涼飲料水などが付着したときは、汚れを軽く布で除去し、やや弱めの水流［6リットル／分以下、常温（5℃～35℃）の水道水］で蛇口やシャワーから約10cm離して洗います。電池カバーを取り付けた状態で、端子キャップが開かないように押さえたまま、ブラシやスポンジなどは使用せず手で洗ってください。洗ったあとは、水抜きをしてから使用してください。

- 電池カバーや端子キャップが、きちんと閉まっていることを確認してから洗ってください。
- 洗濯機や超音波洗浄機などで洗わないでください。
- 乾燥のために電子レンジには絶対入れないでください。電池パックを漏液・発熱・破裂・発火させる原因となります。また、本機を発熱・発煙・発火させたり回路部品を破壊させる原因となります。
- 乾燥のためにドライヤーの温風をあてたり、高温環境に放置しないでください。本機の変形、変色、故障などの原因となります。

水抜きのしかた

水に濡れたあとは、必ず次の各部の水抜きを行ってください。

ヒンジ部	レシーバー部
マイク部	スピーカー部
外部マイク部	

- 本機を振るときは、落とさないようにしっかりと握ってください。

1 本機の表面の水分を乾いた布などでふく

2 本機のヒンジ部をしっかりと持ち、20回程度振る

3 各部のすき間に入った水分を乾いた布などに押し当ててふき取る

- 各部の穴に水がたまっていることがありますので、開口部に布をあて、軽くたたいて水を出してください。

4 乾いた布などを下に敷き、2～3時間程度常温で放置する

水滴が付着したまま使用すると

- 通話不良となったり、衣服やカバンなどを濡らしてしまうことがあります。
- 外部機器端子部やHDMI端子部がショートする恐れがあります。
- 寒冷地では凍結し、故障の原因となることがあります。

故障かな？と思ったら

■全般

症状	確認すること	処置
電源が入らない	「**しばらくお待ちください**」と表示されるまで、Ⓕを押していますか。	「**しばらくお待ちください**」と表示されるまで、Ⓕを押してください。
	電池切れになっていませんか。	電池パックを充電するか、充電されている予備の電池パックと交換してください。
	電池パックは取り付けられていますか。	正しく取り付けてください。（☞P.17-4）
電源を入れたのに操作できない	「**PIN認証**」を「**On**」にしていませんか。	「**On**」にしているときは、PINコードを入力するまで本機を使えません。画面の指示に従って入力してください。
「USIM未挿入です。電源Off後、USIMを挿入してください。」と表示される	USIMカードは正しく取り付けられていますか。	電源を切り、USIMカードが正しく取り付けられているか確認したあと、電源を入れ直してください。それでも症状が改善されないときは、USIMカードが破損している可能性があります。
	違ったUSIMカードを取り付けていませんか。	使用できないUSIMカードが取り付けられている可能性があります。正しいUSIMカードであることを確認してください。
	USIMカードのIC部分に指紋などの汚れが付いていませんか。	乾いたきれいな布で汚れを落として、正しく取り付けてください。
「リフレッシュ」と表示され、待受画面に戻った	本機を落としたり、強い衝撃を与えませんでしたか。	USIMカードが一時的に認識されなくなったためです。故障ではありません。
操作ができない	誤動作防止が設定されていませんか。	誤動作防止を解除してください。（☞P.2-20）
	キー操作ロックが設定されていませんか。	キー操作ロックを解除してください。（☞P.13-3）

症状	確認すること	処置
充電していないのに、電池残量表示が点滅する	周囲温度5℃～35℃以外の場所で使っていませんか。	周囲温度5℃～35℃の場所で使ってください。
登録したデータや、フォルダなどが表示されない	登録したデータや フォルダを、シークレットに設定していませんか。	シークレットモードを「**表示する**」にしてください。（☞P.13-4）
本機やACアダプタが熱くなる	充電中ではありませんか。	手で触れることのできる温度であれば、異常ではありません。ただし、長時間肌に触れたままにしていると、低温やけどになる恐れがありますので、ご注意ください。
	本機を長時間利用していませんか。	
	TVコール通話中ではありませんか。	
メモリカードのデータが表示されない	本機でフォーマット（初期化）したメモリカードを使っていますか。	他の機器でフォーマットしたメモリカードは、利用できないことがあります。本機でフォーマットしたメモリカードを使ってください。
日時の設定内容が保持されない	電池パックを外していませんでしたか。	設定した日時は、電池パックを交換するときも保持されますが、約1時間程度電池パックを外しているか空の状態で放置していると、設定がリセットされることがあります。このときは再度設定してください。

■充電／電池

症状	確認すること	処置
充電時間が短い	電池残量がある状態で充電していませんか。	電池残量がある状態で充電すると、充電時間が短くなることがあります。
	イルミネーションライトが赤色で点滅していませんか。	電池パックが寿命または異常です。新しい電池パックと交換してください。
充電に時間がかかる	TVコール通話中ではありませんか。	通話中は電池を多く消耗するため、充電されにくくなります。
	USB充電を利用していませんか。	USB充電は、ACアダプタを利用したときよりも時間がかかります。また、接続環境によっては充電できないことがあります。
充電できない	ACアダプタの接続コネクターが、卓上ホルダーや本機にしっかりと差し込まれていますか。	もう一度、確実に差し込んでください。
	ACアダプタのプラグが、家庭用ACコンセントにしっかりと差し込まれていますか。	もう一度、確実に差し込んでください。
	電池パックが本機に取り付けられていますか。	正しく取り付けてください。（☞P.17-4）
	本機、電池パックの充電端子やACアダプタの接続コネクター、本機の外部機器端子が汚れていませんか。	端子部を乾いたきれいな綿棒などで清掃してから、充電し直してください。
	指定されたACアダプタなどを使っていますか。	指定品を使用してください。指定品以外のものを利用すると、充電できないだけではなく、電池パックを劣化させる原因となります。

症状	確認すること	処置
電池パックの消耗が早い	ライトが点灯したり、音を出す機能／操作などを頻繁に利用していませんか。	ポジションを頻繁に変更したり、テレビ／S!アプリ／カメラ、メディアプレイヤーでの再生、外部機器との通信などを頻繁に行うと、電池パックの使用可能時間は短くなります。
	電波の弱い場所に長時間いませんか。	電波の弱い状態で通話したり圏外にいると、電池を多く消耗します。
	ディスプレイやボタンの照明設定を明るくしたり、点灯時間を長く設定していませんか。	バックライトを暗くしたり、点灯時間を短くすると、電池パックの消耗を軽減できます。

文字入力用ボタン一覧

ボタン	漢字（ひらがな）［全角］	カタカナ［全角／半角］	英数字［全角／半角］	数字［半角］	区点コード
1	あいうえお ぁぃぅぇぉ	アイウエオ ァィゥェォ	@. ／＿－1 □〔スペース〕	1	1
2	かきくけこ	カキクケコ	ABCabc2	2	2
3	さしすせそ	サシスセソ	DEFdef3	3	3
4	たちつてとっ	タチツテトッ	GHIghi4	4	4
5	なにぬねの	ナニヌネノ	JKLjkl5	5	5
6	はひふへほ	ハヒフヘホ	MNOmno6	6	6
7	まみむめも	マミムメモ	PQRSpqrs7	7	7
8	やゆよゃゅょ	ヤユヨャュョ	TUVtuv8	8	8
9	らりるれろ	ラリルレロ	WXYZwxyz9	9	9
0	わをんー	ワヲンー	0	0	0
*	゛゜	゛゜－※1	――――――	￥＋P〔ポーズ〕？－※2	――――――
*	履歴／絵文字入力（絵文字は常に全角）／記号入力（全角／半角）※3				
#	、。↲〔改行〕？ ！ □〔スペース〕		，．↲〔改行〕 ？ ！ □〔スペース〕	#	――――――

※1「-」は半角カタカナ入力モード選択時だけ入力できます。
※2「￥」、「+」、「P〔ポーズ〕」、「?」、「-」は、電話番号入力時だけ入力できます。（画面によっては入力できないことがあります。）
※3 画面によっては入力できないことがあります。

文字入力用ボタン

<table>
<tr><th>ボタン</th><th>漢字（ひらがな）
［全角］</th><th>カタカナ
［全角／半角］</th><th>英数字
［全角／半角］</th><th>数字
［半角］</th><th>区点コード</th></tr>
<tr><td></td><td>変換※4</td><td colspan="4">カーソル上下移動（文末でを押すと〔改行〕）</td></tr>
<tr><td></td><td colspan="5">カーソル左右移動</td></tr>
<tr><td rowspan="2"></td><td colspan="5">文字入力モードの切替（文字変換中以外）</td></tr>
<tr><td>辞書連携※5</td><td colspan="4">―――――</td></tr>
<tr><td>（長く）</td><td>予測モード切替※5</td><td>―――――</td><td>予測モード切替※5※6</td><td colspan="2">―――――</td></tr>
<tr><td rowspan="2"></td><td colspan="3">小文字／大文字変換（変換できる文字で有効）</td><td colspan="2" rowspan="2">―――――</td></tr>
<tr><td colspan="2">―――――</td><td>大文字／小文字入力
モードの切替</td></tr>
<tr><td rowspan="2"></td><td colspan="5">1 文字消去</td></tr>
<tr><td>変換中止</td><td>―――――</td><td>変換中止※6</td><td>―――――</td><td>入力済みコード消去</td></tr>
<tr><td>（長く）</td><td colspan="5">カーソル以降消去（カーソルが文字の上にあるとき）／カーソル前消去（カーソルが文字の上にない［文末にある］とき）</td></tr>
<tr><td rowspan="2"></td><td colspan="5">で消去した文字の復元</td></tr>
<tr><td>再変換※7</td><td>―――――</td><td>再変換※6※7</td><td colspan="2">―――――</td></tr>
<tr><td></td><td colspan="5">確定／完了</td></tr>
<tr><td></td><td>通常変換※5</td><td colspan="4">―――――</td></tr>
<tr><td></td><td>カナ英数字変換※5</td><td colspan="4">―――――</td></tr>
</table>

※4 文字変換中以外は、カーソルが上下に移動します。
※5 文字変換中だけ操作できます。
※6 半角英数字入力モード選択時だけ操作できます。
※7 最後に確定した内容を、再度変換できる状態になります。

ポケベルコード一覧

- 空欄は、空白を示します。（何も入力されません。）
- ■部分は、文字入力後ⓢを押すたびに、大文字⇔小文字が切り替わります。

■全角大文字モード

		2ケタ目／次に押すボタン									
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	0
1ケタ目／最初に押すボタン	1	あ	い	う	え	お	A	B	C	D	E
	2	か	き	く	け	こ	F	G	H	I	J
	3	さ	し	す	せ	そ	K	L	M	N	O
	4	た	ち	つ	て	と	P	Q	R	S	T
	5	な	に	ぬ	ね	の	U	V	W	X	Y
	6	は	ひ	ふ	へ	ほ	Z	？	！	ー	／
	7	ま	み	む	め	も	￥	＆		☎	※1
	8	や	（	ゆ	）	よ	＊	＃	スペース	♥	※2
	9	ら	り	る	れ	ろ	1	2	3	4	5
	0	わ	を	ん	゛	゜	6	7	8	9	0

■半角大文字モード

		2ケタ目／次に押すボタン									
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	0
1ケタ目／最初に押すボタン	1	ｱ	ｲ	ｳ	ｴ	ｵ	A	B	C	D	E
	2	ｶ	ｷ	ｸ	ｹ	ｺ	F	G	H	I	J
	3	ｻ	ｼ	ｽ	ｾ	ｿ	K	L	M	N	O
	4	ﾀ	ﾁ	ﾂ	ﾃ	ﾄ	P	Q	R	S	T
	5	ﾅ	ﾆ	ﾇ	ﾈ	ﾉ	U	V	W	X	Y
	6	ﾊ	ﾋ	ﾌ	ﾍ	ﾎ	Z	?	!	-	/
	7	ﾏ	ﾐ	ﾑ	ﾒ	ﾓ	¥	&		☎	※1
	8	ﾔ	(	ﾕ	)	ﾖ	*	#	スペース	♥	※2
	9	ﾗ	ﾘ	ﾙ	ﾚ	ﾛ	1	2	3	4	5
	0	ﾜ	ｦ	ﾝ	ﾞ	ﾟ	6	7	8	9	0

■全角小文字モード

		2ケタ目／次に押すボタン									
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	0
1ケタ目／最初に押すボタン	1	ぁ	ぃ	ぅ	ぇ	ぉ	a	b	c	d	e
	2						f	g	h	i	j
	3						k	l	m	n	o
	4			っ			p	q	r	s	t
	5						u	v	w	x	y
	6						z				
	7										※1
	8	ゃ		ゅ		ょ					※2
	9										
	0				、	。					

■半角小文字モード

		2ケタ目／次に押すボタン									
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	0
1ケタ目／最初に押すボタン	1	ｧ	ｨ	ｩ	ｪ	ｫ	a	b	c	d	e
	2						f	g	h	i	j
	3						k	l	m	n	o
	4			ｯ			p	q	r	s	t
	5						u	v	w	x	y
	6						z				
	7										※1
	8	ｬ		ｭ		ｮ					※2
	9										
	0				,	.					

※1 7 0 の順に押すと、「↲〔改行〕」が入力されます。（改行は、メールの本文、メモ帳入力時などで有効となります。）
※2 8 0 の順に押すと、大文字モードと小文字モードが切り替わります。

資料／付録

17

区点コード一覧

区点1～3桁目	区点4桁目 0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
010		(スペース)	、	。	，	．	・	：	；	？
011	！	゛	゜	´	｀	¨	＾	￣	＿	ヽ
012	ヾ	ゝ	ゞ	〃	仝	々	〆	〇	ー	―
013	‐	／	＼	～	‖	｜	…	‥	‘	’
014	“	”	（	）	〔	〕	［	］	｛	｝
015	〈	〉	《	》	「	」	『	』	【	】
016	＋	－	±	×	÷	＝	≠	＜	＞	≦
017	≧	∞	∴	♂	♀	°	′	″	℃	￥
018	＄	¢	£	％	＃	＆	＊	＠	§	☆
019	★	○	●	◎	◇					
020		◆	□	■	△	▲	▽	▼	※	〒
021	→	←	↑	↓	〓					
022							∈	∋	⊆	⊇
023	⊂	⊃	∪	∩						
024			∧	∨	￢	⇒	⇔	∀	∃	
026	∠	⊥	⌒	∂	∇	≡	≒	≪	≫	√
027	∽	∝	∵	∫	∬					
028			Å	‰	♯	♭	♪	†	‡	¶
029					◯					
031							0	1	2	3
032	4	5	6	7	8	9				
033				A	B	C	D	E	F	G
034	H	I	J	K	L	M	N	O	P	Q
035	R	S	T	U	V	W	X	Y	Z	
036						a	b	c	d	e
037	f	g	h	i	j	k	l	m	n	o
038	p	q	r	s	t	u	v	w	x	y
039	z									
040		ぁ	あ	ぃ	い	ぅ	う	ぇ	え	ぉ
041	お	か	が	き	ぎ	く	ぐ	け	げ	こ
042	ご	さ	ざ	し	じ	す	ず	せ	ぜ	そ

区点1～3桁目	区点4桁目 0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
043	ぞ	た	だ	ち	ぢ	っ	つ	づ	て	で
044	と	ど	な	に	ぬ	ね	の	は	ば	ぱ
045	ひ	び	ぴ	ふ	ぶ	ぷ	へ	べ	ぺ	ほ
046	ぼ	ぽ	ま	み	む	め	も	ゃ	や	ゅ
047	ゆ	ょ	よ	ら	り	る	れ	ろ	ゎ	わ
048	ゐ	ゑ	を	ん						
050		ァ	ア	ィ	イ	ゥ	ウ	ェ	エ	ォ
051	オ	カ	ガ	キ	ギ	ク	グ	ケ	ゲ	コ
052	ゴ	サ	ザ	シ	ジ	ス	ズ	セ	ゼ	ソ
053	ゾ	タ	ダ	チ	ヂ	ッ	ツ	ヅ	テ	デ
054	ト	ド	ナ	ニ	ヌ	ネ	ノ	ハ	バ	パ
055	ヒ	ビ	ピ	フ	ブ	プ	ヘ	ベ	ペ	ホ
056	ボ	ポ	マ	ミ	ム	メ	モ	ャ	ヤ	ュ
057	ユ	ョ	ヨ	ラ	リ	ル	レ	ロ	ヮ	ワ
058	ヰ	ヱ	ヲ	ン	ヴ	ヵ	ヶ			
060		Α	Β	Γ	Δ	Ε	Ζ	Η	Θ	Ι
061	Κ	Λ	Μ	Ν	Ξ	Ο	Π	Ρ	Σ	Τ
062	Υ	Φ	Χ	Ψ	Ω					
063				α	β	γ	δ	ε	ζ	η
064	θ	ι	κ	λ	μ	ν	ξ	ο	π	ρ
065	σ	τ	υ	φ	χ	ψ	ω			
070		А	Б	В	Г	Д	Е	Ё	Ж	З
071	И	Й	К	Л	М	Н	О	П	Р	С
072	Т	У	Ф	Х	Ц	Ч	Ш	Щ	Ъ	Ы
073	Ь	Э	Ю	Я						
074										а
075	б	в	г	д	е	ё	ж	з	и	й
076	к	л	м	н	о	п	р	с	т	у
077	ф	х	ц	ч	ш	щ	ъ	ы	ь	э
078	ю	я								

区点1～3桁目	区点4桁目 0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
080		─	│	┌	┐	┘	└	├	┬	┤
081	┴	┼	━	┃	┏	┓	┛	┗	┣	┳
082	┫	┻	╋	┠	┯	┨	┷	┿	┝	┰
083	┥	┸	╂							
130		①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨
131	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	⑱	⑲
132	⑳	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅴ	Ⅵ	Ⅶ	Ⅷ	Ⅸ
133	Ⅹ		㍉	㌔	㌢	㍍	㌘	㌧	㌃	㌶
134	㍑	㍗	㌍	㌦	㌣	㌫	㍊	㌻	㎜	㎝
135	㎞	㎎	㎏	㏄	㎡					
136				㍻	〝	〟	№	㏍	℡	㊤
137	㊥	㊦	㊧	㊨	㈱	㈲	㈹	㍾	㍽	㍼
138	≒	≡	∫	∮	∑	√	⊥	∠	∟	⊿
139	∵	∩	∪							
	―あ―									
160		亜	唖	娃	阿	哀	愛	挨	姶	逢
161	葵	茜	穐	悪	握	渥	旭	葦	芦	鯵
162	梓	圧	斡	扱	宛	姐	虻	飴	絢	綾
163	鮎	或	粟	袷	安	庵	按	暗	案	闇
164	鞍	杏								
	―い―									
164			以	伊	位	依	偉	囲	夷	委
165	威	尉	惟	意	慰	易	椅	為	畏	異
166	移	維	緯	胃	萎	衣	謂	違	遺	医
167	井	亥	域	育	郁	磯	一	壱	溢	逸
168	稲	茨	芋	鰯	允	印	咽	員	因	姻
169	引	飲	淫	胤	蔭					
170		院	陰	隠	韻	吋				
	―う―									
170							右	宇	烏	羽

区点1～3桁目	区点4桁目 0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
171	迂	雨	卯	鵜	窺	丑	碓	臼	渦	嘘
172	唄	欝	蔚	鰻	姥	厩	浦	瓜	閏	噂
173	云	運	雲							
	―え―									
173				荏	餌	叡	営	嬰	影	映
174	曳	栄	永	泳	洩	瑛	盈	穎	頴	英
175	衛	詠	鋭	液	疫	益	駅	悦	謁	越
176	閲	榎	厭	円	園	堰	奄	宴	延	怨
177	掩	援	沿	演	炎	焔	煙	燕	猿	縁
178	艶	苑	薗	遠	鉛	鴛	塩			
	―お―									
178								於	汚	甥
179	凹	央	奥	往	応					
180		押	旺	横	欧	殴	王	翁	襖	鴬
181	鴎	黄	岡	沖	荻	億	屋	憶	臆	桶
182	牡	乙	俺	卸	恩	温	穏	音		
	―か―									
182									下	化
183	仮	何	伽	価	佳	加	可	嘉	夏	嫁
184	家	寡	科	暇	果	架	歌	河	火	珂
185	禍	禾	稼	箇	花	苛	茄	荷	華	菓
186	蝦	課	嘩	貨	迦	過	霞	蚊	俄	峨
187	我	牙	画	臥	芽	蛾	賀	雅	餓	駕
188	介	会	解	回	塊	壊	廻	快	怪	悔
189	恢	懐	戒	拐	改					
190		魁	晦	械	海	灰	界	皆	絵	芥
191	蟹	開	階	貝	凱	劾	外	咳	害	崖
192	慨	概	涯	碍	蓋	街	該	鎧	骸	浬
193	馨	蛙	垣	柿	蛎	鈎	劃	嚇	各	廓
194	拡	撹	格	核	殻	獲	確	穫	覚	角
195	赫	較	郭	閣	隔	革	学	岳	楽	額
196	顎	掛	笠	樫	橿	梶	鰍	潟	割	喝
197	恰	括	活	渇	滑	葛	褐	轄	且	鰹

区点1～3桁目	区点4桁目									
	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
198	叶	椛	樺	鞄	株	兜	竃	蒲	釜	鎌
199	噛	鴨	栢	茅	萱					
200		粥	刈	苅	瓦	乾	侃	冠	寒	刊
201	勘	勧	巻	喚	堪	姦	完	官	寛	干
202	幹	患	感	慣	憾	換	敢	柑	桓	棺
203	款	歓	汗	漢	澗	潅	環	甘	監	看
204	竿	管	簡	緩	缶	翰	肝	艦	莞	観
205	諌	貫	還	鑑	間	閑	関	陥	韓	館
206	舘	丸	含	岸	巌	玩	癌	眼	岩	翫
207	贋	雁	頑	顔	願					
	——き——									
207						企	伎	危	喜	器
208	基	奇	嬉	寄	岐	希	幾	忌	揮	机
209	旗	既	期	棋	棄					
210		機	帰	毅	気	汽	畿	祈	季	稀
211	紀	徽	規	記	貴	起	軌	輝	飢	騎
212	鬼	亀	偽	儀	妓	宜	戯	技	擬	欺
213	犠	疑	祇	義	蟻	誼	議	掬	菊	鞠
214	吉	吃	喫	桔	橘	詰	砧	杵	黍	却
215	客	脚	虐	逆	丘	久	仇	休	及	吸
216	宮	弓	急	救	朽	求	汲	泣	灸	球
217	究	窮	笈	級	糾	給	旧	牛	去	居
218	巨	拒	拠	挙	渠	虚	許	距	鋸	漁
219	禦	魚	亨	享	京					
220		供	侠	僑	兇	競	共	凶	協	匡
221	卿	叫	喬	境	峡	強	彊	怯	恐	恭
222	挟	教	橋	況	狂	狭	矯	胸	脅	興
223	蕎	郷	鏡	響	饗	驚	仰	凝	尭	暁
224	業	局	曲	極	玉	桐	粁	僅	勤	均
225	巾	錦	斤	欣	欽	琴	禁	禽	筋	緊
226	芹	菌	衿	襟	謹	近	金	吟	銀	
	——く——									
226										九
227	倶	句	区	狗	玖	矩	苦	躯	駆	駈
228	駒	具	愚	虞	喰	空	偶	寓	遇	隅
229	串	櫛	釧	屑	屈					

区点1～3桁目	区点4桁目									
	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
230		掘	窟	沓	靴	轡	窪	熊	隈	粂
231	栗	繰	桑	鍬	勲	君	薫	訓	群	軍
232	郡									
	——け——									
232		卦	袈	祁	係	傾	刑	兄	啓	圭
233	珪	型	契	形	径	恵	慶	慧	憩	掲
234	携	敬	景	桂	渓	畦	稽	系	経	継
235	繋	罫	茎	荊	蛍	計	詣	警	軽	頚
236	鶏	芸	迎	鯨	劇	戟	撃	激	隙	桁
237	傑	欠	決	潔	穴	結	血	訣	月	件
238	倹	倦	健	兼	券	剣	喧	圏	堅	嫌
239	建	憲	懸	拳	捲					
240		検	権	牽	犬	献	研	硯	絹	県
241	肩	見	謙	賢	軒	遣	鍵	険	顕	験
242	鹸	元	原	厳	幻	弦	減	源	玄	現
243	絃	舷	言	諺	限					
	——こ——									
243						乎	個	古	呼	固
244	姑	孤	己	庫	弧	戸	故	枯	湖	狐
245	糊	袴	股	胡	菰	虎	誇	跨	鈷	雇
246	顧	鼓	五	互	伍	午	呉	吾	娯	後
247	御	悟	梧	檎	瑚	碁	語	誤	護	醐
248	乞	鯉	交	佼	侯	候	倖	光	公	功
249	効	勾	厚	口	向					
250		后	喉	坑	垢	好	孔	孝	宏	工
251	巧	巷	幸	広	庚	康	弘	恒	慌	抗
252	拘	控	攻	昂	晃	更	杭	校	梗	構
253	江	洪	浩	港	溝	甲	皇	硬	稿	糠
254	紅	紘	絞	綱	耕	考	肯	肱	腔	膏
255	航	荒	行	衡	講	貢	購	郊	酵	鉱
256	砿	鋼	閤	降	項	香	高	鴻	剛	劫
257	号	合	壕	拷	濠	豪	轟	麹	克	刻
258	告	国	穀	酷	鵠	黒	獄	漉	腰	甑
259	忽	惚	骨	狛	込					
260		此	頃	今	困	坤	墾	婚	恨	懇
261	昏	昆	根	梱	混	痕	紺	艮	魂	

区点1～3桁目	区点4桁目									
	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
	——さ——									
261										些
262	佐	叉	唆	嵯	左	差	査	沙	瑳	砂
263	詐	鎖	裟	坐	座	挫	債	催	再	最
264	哉	塞	妻	宰	彩	才	採	栽	歳	済
265	災	采	犀	砕	砦	祭	斎	細	菜	裁
266	載	際	剤	在	材	罪	財	冴	坂	阪
267	堺	榊	肴	咲	崎	埼	碕	鷺	作	削
268	咋	搾	昨	朔	柵	窄	策	索	錯	桜
269	鮭	笹	匙	冊	刷					
270		察	拶	撮	擦	札	殺	薩	雑	皐
271	鯖	捌	錆	鮫	皿	晒	三	傘	参	山
272	惨	撒	散	桟	燦	珊	産	算	纂	蚕
273	讃	賛	酸	餐	斬	暫	残			
	——し——									
273								仕	仔	伺
274	使	刺	司	史	嗣	四	士	始	姉	姿
275	子	屍	市	師	志	思	指	支	孜	斯
276	施	旨	枝	止	死	氏	獅	祉	私	糸
277	紙	紫	肢	脂	至	視	詞	詩	試	誌
278	諮	資	賜	雌	飼	歯	事	似	侍	児
279	字	寺	慈	持	時					
280		次	滋	治	爾	璽	痔	磁	示	而
281	耳	自	蒔	辞	汐	鹿	式	識	鴫	竺
282	軸	宍	雫	七	叱	執	失	嫉	室	悉
283	湿	漆	疾	質	実	蔀	篠	偲	柴	芝
284	屡	蕊	縞	舎	写	射	捨	赦	斜	煮
285	社	紗	者	謝	車	遮	蛇	邪	借	勺
286	尺	杓	灼	爵	酌	釈	錫	若	寂	弱
287	惹	主	取	守	手	朱	殊	狩	珠	種
288	腫	趣	酒	首	儒	受	呪	寿	授	樹
289	綬	需	囚	収	周					
290		宗	就	州	修	愁	拾	洲	秀	秋
291	終	繍	習	臭	舟	蒐	衆	襲	讐	蹴
292	輯	週	酋	酬	集	醜	什	住	充	十
293	従	戎	柔	汁	渋	獣	縦	重	銃	叔

区点1～3桁目	区点4桁目									
	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
294	夙	宿	淑	祝	縮	粛	塾	熟	出	術
295	述	俊	峻	春	瞬	竣	舜	駿	准	循
296	旬	楯	殉	淳	準	潤	盾	純	巡	遵
297	醇	順	処	初	所	暑	曙	渚	庶	緒
298	署	書	薯	藷	諸	助	叙	女	序	徐
299	恕	鋤	除	傷	償					
300		勝	匠	升	召	哨	商	唱	嘗	奨
301	妾	娼	宵	将	小	少	尚	庄	床	廠
302	彰	承	抄	招	掌	捷	昇	昌	昭	晶
303	松	梢	樟	樵	沼	消	渉	湘	焼	焦
304	照	症	省	硝	礁	祥	称	章	笑	粧
305	紹	肖	菖	蒋	蕉	衝	裳	訟	証	詔
306	詳	象	賞	醤	鉦	鍾	鐘	障	鞘	上
307	丈	丞	乗	冗	剰	城	場	壌	嬢	常
308	情	擾	条	杖	浄	状	畳	穣	蒸	譲
309	醸	錠	嘱	埴	飾					
310		拭	植	殖	燭	織	職	色	触	食
311	蝕	辱	尻	伸	信	侵	唇	娠	寝	審
312	心	慎	振	新	晋	森	榛	浸	深	申
313	疹	真	神	秦	紳	臣	芯	薪	親	診
314	身	辛	進	針	震	人	仁	刃	塵	壬
315	尋	甚	尽	腎	訊	迅	陣	靭		
	——す——									
315									笥	諏
316	須	酢	図	厨	逗	吹	垂	帥	推	水
317	炊	睡	粋	翠	衰	遂	酔	錐	錘	随
318	瑞	髄	崇	嵩	数	枢	趨	雛	据	杉
319	椙	菅	頗	雀	裾					
320		澄	摺	寸						
	——せ——									
320					世	瀬	畝	是	凄	制
321	勢	姓	征	性	成	政	整	星	晴	棲
322	栖	正	清	牲	生	盛	精	聖	声	製
323	西	誠	誓	請	逝	醒	青	静	斉	税
324	脆	隻	席	惜	戚	斥	昔	析	石	積
325	籍	績	脊	責	赤	跡	蹟	碩	切	拙

区点1～3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
326	接	摂	折	設	窃	節	説	雪	絶	舌
327	蝉	仙	先	千	占	宣	専	尖	川	戦
328	扇	撰	栓	栴	泉	浅	洗	染	潜	煎
329	煽	旋	穿	箭	線					
330		繊	羨	腺	舛	船	薦	詮	賎	践
331	選	遷	銭	銑	閃	鮮	前	善	漸	然
332	全	禅	繕	膳	糎					
	―そ―									
332						噌	塑	岨	措	曾
333	曽	楚	狙	疏	疎	礎	祖	租	粗	素
334	組	蘇	訴	阻	遡	鼠	僧	創	双	叢
335	倉	喪	壮	奏	爽	宋	層	匝	惣	想
336	捜	掃	挿	掻	操	早	曹	巣	槍	槽
337	漕	燥	争	痩	相	窓	糟	総	綜	聡
338	草	荘	葬	蒼	藻	装	走	送	遭	鎗
339	霜	騒	像	増	憎					
340		臓	蔵	贈	造	促	側	則	即	息
341	捉	束	測	足	速	俗	属	賊	族	続
342	卒	袖	其	揃	存	孫	尊	損	村	遜
	―た―									
343	他	多	太	汰	詑	唾	堕	妥	惰	打
344	柁	舵	楕	陀	駄	騨	体	堆	対	耐
345	岱	帯	待	怠	態	戴	替	泰	滞	胎
346	腿	苔	袋	貸	退	逮	隊	黛	鯛	代
347	台	大	第	醍	題	鷹	滝	瀧	卓	啄
348	宅	托	択	拓	沢	濯	琢	託	鐸	濁
349	諾	茸	凧	蛸	只					
350		叩	但	達	辰	奪	脱	巽	竪	辿
351	棚	谷	狸	鱈	樽	誰	丹	単	嘆	坦
352	担	探	旦	歎	淡	湛	炭	短	端	箪
353	綻	耽	胆	蛋	誕	鍛	団	壇	弾	断
354	暖	檀	段	男	談					
	―ち―									
354						値	知	地	弛	恥
355	智	池	痴	稚	置	致	蜘	遅	馳	築
356	畜	竹	筑	蓄	逐	秩	窒	茶	嫡	着

区点1～3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
357	中	仲	宙	忠	抽	昼	柱	注	虫	衷
358	註	酎	鋳	駐	樗	瀦	猪	苧	著	貯
359	丁	兆	凋	喋	寵					
360		帖	帳	庁	弔	張	彫	徴	懲	挑
361	暢	朝	潮	牒	町	眺	聴	脹	腸	蝶
362	調	諜	超	跳	銚	長	頂	鳥	勅	捗
363	直	朕	沈	珍	賃	鎮	陳			
	―つ―									
363								津	墜	椎
364	槌	追	鎚	痛	通	塚	栂	掴	槻	佃
365	漬	柘	辻	蔦	綴	鍔	椿	潰	坪	壷
366	嬬	紬	爪	吊	釣	鶴				
	―て―									
366							亭	低	停	偵
367	剃	貞	呈	堤	定	帝	底	庭	廷	弟
368	悌	抵	挺	提	梯	汀	碇	禎	程	締
369	艇	訂	諦	蹄	逓					
370		邸	鄭	釘	鼎	泥	摘	擢	敵	滴
371	的	笛	適	鏑	溺	哲	徹	撤	轍	迭
372	鉄	典	填	天	展	店	添	纏	甜	貼
373	転	顛	点	伝	殿	澱	田	電		
	―と―									
373									兎	吐
374	堵	塗	妬	屠	徒	斗	杜	渡	登	菟
375	賭	途	都	鍍	砥	砺	努	度	土	奴
376	怒	倒	党	冬	凍	刀	唐	塔	塘	套
377	宕	島	嶋	悼	投	搭	東	桃	梼	棟
378	盗	淘	湯	涛	灯	燈	当	痘	祷	等
379	答	筒	糖	統	到					
380		董	蕩	藤	討	謄	豆	踏	逃	透
381	鐙	陶	頭	騰	闘	働	動	同	堂	導
382	憧	撞	洞	瞳	童	胴	萄	道	銅	峠
383	鴇	匿	得	徳	涜	特	督	禿	篤	毒
384	独	読	栃	橡	凸	突	椴	届	鳶	苫
385	寅	酉	瀞	噸	屯	惇	敦	沌	豚	遁
386	頓	呑	曇	鈍						

区点1～3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
	―な―									
386					奈	那	内	乍	凪	薙
387	謎	灘	捺	鍋	楢	馴	縄	畷	南	楠
388	軟	難	汝							
	―に―									
388				二	尼	弐	迩	匂	賑	肉
389	虹	廿	日	乳	入					
390		如	尿	韮	任	妊	忍	認		
	―ぬ～の―									
390									濡	禰
391	祢	寧	葱	猫	熱	年	念	捻	撚	燃
392	粘	乃	廼	之	埜	嚢	悩	濃	納	能
393	脳	膿	農	覗	蚤					
	―は―									
393						巴	把	播	覇	杷
394	波	派	琶	破	婆	罵	芭	馬	俳	廃
395	拝	排	敗	杯	盃	牌	背	肺	輩	配
396	倍	培	媒	梅	楳	煤	狽	買	売	賠
397	陪	這	蝿	秤	矧	萩	伯	剥	博	拍
398	柏	泊	白	箔	粕	舶	薄	迫	曝	漠
399	爆	縛	莫	駁	麦					
400		函	箱	硲	箸	肇	筈	櫨	幡	肌
401	畑	畠	八	鉢	溌	発	醗	髪	伐	罰
402	抜	筏	閥	鳩	噺	塙	蛤	隼	伴	判
403	半	反	叛	帆	搬	斑	板	氾	汎	版
404	犯	班	畔	繁	般	藩	販	範	釆	煩
405	頒	飯	挽	晩	番	盤	磐	蕃	蛮	
	―ひ―									
405										匪
406	卑	否	妃	庇	彼	悲	扉	批	披	斐
407	比	泌	疲	皮	碑	秘	緋	罷	肥	被
408	誹	費	避	非	飛	樋	簸	備	尾	微
409	枇	毘	琵	眉	美					
410		鼻	柊	稗	匹	疋	髭	彦	膝	菱
411	肘	弼	必	畢	筆	逼	桧	姫	媛	紐
412	百	謬	俵	彪	標	氷	漂	瓢	票	表

区点1～3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
413	評	豹	廟	描	病	秒	苗	錨	鋲	蒜
414	蛭	鰭	品	彬	斌	浜	瀕	貧	賓	頻
415	敏	瓶								
	―ふ―									
415			不	付	埠	夫	婦	富	冨	布
416	府	怖	扶	敷	斧	普	浮	父	符	腐
417	膚	芙	譜	負	賦	赴	阜	附	侮	撫
418	武	舞	葡	蕪	部	封	楓	風	葺	蕗
419	伏	副	復	幅	服					
420		福	腹	複	覆	淵	弗	払	沸	仏
421	物	鮒	分	吻	噴	墳	憤	扮	焚	奮
422	粉	糞	紛	雰	文	聞				
	―へ―									
422							丙	併	兵	塀
423	幣	平	弊	柄	並	蔽	閉	陛	米	頁
424	僻	壁	癖	碧	別	瞥	蔑	箆	偏	変
425	片	篇	編	辺	返	遍	便	勉	娩	弁
426	鞭									
	―ほ―									
426		保	舗	鋪	圃	捕	歩	甫	補	輔
427	穂	募	墓	慕	戊	暮	母	簿	菩	倣
428	俸	包	呆	報	奉	宝	峰	峯	崩	庖
429	抱	捧	放	方	朋					
430		法	泡	烹	砲	縫	胞	芳	萌	蓬
431	蜂	褒	訪	豊	邦	鋒	飽	鳳	鵬	乏
432	亡	傍	剖	坊	妨	帽	忘	忙	房	暴
433	望	某	棒	冒	紡	肪	膨	謀	貌	貿
434	鉾	防	吠	頬	北	僕	卜	墨	撲	朴
435	牧	睦	穆	釦	勃	没	殆	堀	幌	奔
436	本	翻	凡	盆						
	―ま―									
436					摩	磨	魔	麻	埋	妹
437	昧	枚	毎	哩	槙	幕	膜	枕	鮪	柾
438	鱒	桝	亦	俣	又	抹	末	沫	迄	侭
439	繭	麿	万	慢	満					
440		漫	蔓							

区点1～3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
	み									
440				味	未	魅	巳	箕	岬	密
441	蜜	湊	蓑	稔	脈	妙	粍	民	眠	
	む									
441										務
442	夢	無	牟	矛	霧	鵡	椋	婿	娘	
	め									
442										冥
443	名	命	明	盟	迷	銘	鳴	姪	牝	滅
444	免	棉	綿	緬	面	麺				
	も									
444							摸	模	茂	妄
445	孟	毛	猛	盲	網	耗	蒙	儲	木	黙
446	目	杢	勿	餅	尤	戻	籾	貰	問	悶
447	紋	門	匁							
	や									
447				也	冶	夜	爺	耶	野	弥
448	矢	厄	役	約	薬	訳	躍	靖	柳	薮
449	鑓									
	ゆ									
449		愉	愈	油	癒					
450		諭	輸	唯	佑	優	勇	友	宥	幽
451	悠	憂	揖	有	柚	湧	涌	猶	猷	由
452	祐	裕	誘	遊	邑	郵	雄	融	夕	
	よ									
452										予
453	余	与	誉	輿	預	傭	幼	妖	容	庸
454	揚	揺	擁	曜	楊	様	洋	溶	熔	用
455	窯	羊	耀	葉	蓉	要	謡	踊	遥	陽
456	養	慾	抑	欲	沃	浴	翌	翼	淀	
	ら									
456										羅
457	螺	裸	来	莱	頼	雷	洛	絡	落	酪
458	乱	卵	嵐	欄	濫	藍	蘭	覧		
	り									
458									利	吏

区点1～3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
459	履	李	梨	理	璃					
460		痢	裏	裡	里	離	陸	律	率	立
461	葎	掠	略	劉	流	溜	琉	留	硫	粒
462	隆	竜	龍	侶	慮	旅	虜	了	亮	僚
463	両	凌	寮	料	梁	涼	猟	療	瞭	稜
464	糧	良	諒	遼	量	陵	領	力	緑	倫
465	厘	林	淋	燐	琳	臨	輪	隣	鱗	麟
	る～れ									
466	瑠	塁	涙	累	類	令	伶	例	冷	励
467	嶺	怜	玲	礼	苓	鈴	隷	零	霊	麗
468	齢	暦	歴	列	劣	烈	裂	廉	恋	憐
469	漣	煉	簾	練	聯					
470		蓮	連	錬						
	ろ									
470					呂	魯	櫓	炉	賂	路
471	露	労	婁	廊	弄	朗	楼	榔	浪	漏
472	牢	狼	篭	老	聾	蝋	郎	六	麓	禄
473	肋	録	論							
	わ									
473				倭	和	話	歪	賄	脇	惑
474	枠	鷲	亙	亘	鰐	詫	藁	蕨	椀	湾
475	碗	腕								
476										
477										
478										
479										
480		弌	丐	丕	个	丱	丶	丼	丿	乂
481	乖	乘	亂	亅	豫	亊	舒	弍	于	亞
482	亟	亠	亢	亰	亳	亶	从	仍	仄	仆
483	仂	仗	仞	仭	仟	价	伉	佚	估	佛
484	佝	佗	佇	佶	侈	侏	侘	佻	佩	佰
485	侑	佯	來	侖	儘	俔	俟	俎	俘	俛
486	俑	俚	俐	俤	俥	倚	倨	倔	倪	倥
487	倅	伜	俶	倡	倩	倬	俾	俯	們	倆
488	偃	假	會	偕	偐	偈	做	偖	偬	偸
489	傀	傚	傅	傴	傲					

区点1～3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
490		僉	僊	傳	僂	僖	僞	僥	僭	僣
491	僮	價	僵	儉	儁	儂	儖	儕	儔	儚
492	儡	儺	儷	儼	儻	儿	兀	兒	兌	兔
493	兢	竸	兩	兪	兮	冀	冂	囘	册	冉
494	冏	冑	冓	冕	冖	冤	冦	冢	冩	冪
495	冫	决	冱	冲	冰	况	冽	凅	凉	凛
496	几	處	凩	凭	凰	凵	凾	刄	刋	刔
497	刎	刧	刪	刮	刳	刹	剏	剄	剋	剌
498	剞	剔	剪	剴	剩	剳	剿	剽	劍	劔
499	劒	剱	劈	劑	辨					
500		辧	劬	劭	劼	劵	勁	勍	勗	勞
501	勣	勦	飭	勠	勳	勵	勸	勹	匆	匈
502	甸	匍	匐	匏	匕	匚	匣	匯	匱	匳
503	匸	區	卆	卅	丗	卉	卍	凖	卞	卩
504	卮	夘	卻	卷	厂	厖	厠	厦	厥	厮
505	厰	厶	參	簒	雙	叟	曼	燮	叮	叨
506	叭	叺	吁	吽	呀	听	吭	吼	吮	吶
507	吩	吝	呎	咏	呵	咎	呟	呱	呷	呰
508	咒	呻	咀	呶	咄	咐	咆	哇	咢	咸
509	咥	咬	哄	哈	咨					
510		咫	哂	咤	咾	咼	哘	哥	哦	唏
511	唔	哽	哮	哭	哺	哢	唹	啀	啣	啌
512	售	啜	啅	啖	啗	唸	唳	啝	喙	喀
513	咯	喊	喟	啻	啾	喘	喞	單	啼	喃
514	喩	喇	喨	嗚	嗅	嗟	嗄	嗜	嗤	嗔
515	嘔	嗷	嘖	嗾	嗽	嘛	嗹	噎	噐	營
516	嘴	嘶	嘲	嘸	噫	噤	嘯	噬	噪	嚆
517	嚀	嚊	嚠	嚔	嚏	嚥	嚮	嚶	嚴	囂
518	嚼	囁	囃	囀	囈	囎	囑	囓	囗	囮
519	囹	圀	囿	圄	圉					
520		圈	國	圍	圓	團	圖	嗇	圜	圦
521	圷	圸	坎	圻	址	坏	坩	埀	垈	坡
522	坿	垉	垓	垠	垳	垤	垪	垰	埃	埆
523	埔	埒	埓	堊	埖	埣	堋	堙	堝	塲
524	堡	塢	塋	塰	毀	塒	堽	塹	墅	墹
525	墟	墫	墺	壞	墻	墸	墮	壅	壓	壑

区点1～3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
526	壗	壙	壘	壥	壜	壤	壟	壯	壺	壹
527	壻	壼	壽	夂	夊	夐	夛	梦	夥	夬
528	夭	夲	夸	夾	竒	奕	奐	奎	奚	奘
529	奢	奠	奧	奬	奩					
530		奸	妁	妝	佞	侫	妣	妲	姆	姨
531	姜	妍	姙	姚	娥	娟	娑	娜	娉	娚
532	婀	婬	婉	娵	娶	婢	婪	媚	媼	媾
533	嫋	嫂	媽	嫣	嫗	嫦	嫩	嫖	嫺	嫻
534	嬌	嬋	嬖	嬲	嫐	嬪	嬶	嬾	孃	孅
535	孀	孑	孕	孚	孛	孥	孩	孰	孳	孵
536	學	斈	孺	宀	它	宦	宸	寃	寇	寉
537	寔	寐	寤	實	寢	寞	寥	寫	寰	寶
538	寳	尅	將	專	對	尓	尠	尢	尨	尸
539	尹	屁	屆	屎	屓					
540		屐	屏	孱	屬	屮	乢	屶	屹	岌
541	岑	岔	妛	岫	岻	岶	岼	岷	峅	岾
542	峇	峙	峩	峽	峺	峭	嶌	峪	崋	崕
543	崗	嵜	崟	崛	崑	崔	崢	崚	崙	崘
544	嵌	嵒	嵎	嵋	嵬	嵳	嵶	嶇	嶄	嶂
545	嶢	嶝	嶬	嶮	嶽	嶐	嶷	嶼	巉	巍
546	巓	巒	巖	巛	巫	已	巵	帋	帚	帙
547	帑	帛	帶	帷	幄	幃	幀	幎	幗	幔
548	幟	幢	幤	幇	幵	并	幺	麼	广	庠
549	廁	廂	廈	廐	廏					
550		廖	廣	廝	廚	廛	廢	廡	廨	廩
551	廬	廱	廳	廰	廴	廸	廾	弃	弉	彝
552	彜	弋	弑	弖	弩	弭	弸	彁	彈	彌
553	彎	弯	彑	彖	彗	彙	彡	彭	彳	彷
554	徃	徂	彿	徊	很	徑	徇	從	徙	徘
555	徠	徨	徭	徼	忖	忻	忤	忸	忱	忝
556	悳	忿	怡	恠	怙	怐	怩	怎	怱	怛
557	怕	怫	怦	怏	怺	恚	恁	恪	恷	恟
558	恊	恆	恍	恣	恃	恤	恂	恬	恫	恙
559	悁	悍	惧	悃	悚					
560		悄	悛	悖	悗	悒	悧	悋	惡	悸
561	惠	惓	悴	忰	悽	惆	悵	惘	慍	愕

区点1～3桁目	区点4桁目									
	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
562	愆	惶	惷	愀	惴	惺	愃	愡	惻	惱
563	愍	愎	慇	愾	愨	愧	慊	愿	愼	愬
564	愴	愽	慂	慄	慳	慷	慘	慙	慚	慫
565	慴	慯	慥	慱	慟	慝	慓	慵	憙	憖
566	憇	憬	憔	憚	憊	憑	憫	憮	懌	懊
567	應	懷	懈	懃	懆	憺	懋	罹	懍	懦
568	懣	懶	懺	懴	懿	懽	懼	懾	戀	戈
569	戉	戍	戌	戔	戛					
570		戞	戡	截	戮	戰	戲	戳	扁	扎
571	扞	扣	扛	扠	扨	扼	抂	抉	找	抒
572	抓	抖	拔	抃	抔	拗	拑	抻	拏	拿
573	拆	擔	拈	拜	拌	拊	拂	拇	抛	拉
574	挌	拮	拱	挧	挂	挈	拯	拵	捐	挾
575	捍	搜	捏	掖	掎	掀	掫	捶	掣	掏
576	掉	掟	掵	捫	捩	掾	揩	揀	揆	揣
577	揉	插	揶	揄	搖	搴	搆	搓	搦	搶
578	攝	搗	搨	搏	摧	摯	摶	摎	攪	撕
579	撓	撥	撩	撈	撼					
580		據	擒	擅	擇	撻	擘	擂	擱	擧
581	舉	擠	擡	抬	擣	擯	攬	擶	擴	擲
582	擺	攀	擽	攘	攜	攅	攤	攣	攫	攴
583	攵	攷	收	攸	畋	效	敖	敕	敍	敘
584	敞	敝	敲	數	斂	斃	變	斛	斟	斫
585	斷	旃	旆	旁	旄	旌	旒	旛	旙	无
586	旡	旱	杲	昊	昃	旻	杳	昵	昶	昴
587	昜	晏	晄	晉	晁	晞	晝	晤	晧	晨
588	晟	晢	晰	暃	暈	暎	暉	暄	暘	暝
589	曁	暹	曉	暾	暼					
590		曄	暸	曖	曚	曠	昿	曦	曩	曰
591	曵	曷	朏	朖	朞	朦	朧	霸	朮	朿
592	朶	杁	朸	朷	杆	杞	杠	杙	杣	杤
593	枉	杰	枩	杼	杪	枌	枋	枦	枡	枅
594	枷	柯	枴	柬	枳	柩	枸	柤	柞	柝
595	柢	柮	枹	柎	柆	柧	檜	栞	框	栩
596	桀	桍	栲	桎	梳	栫	桙	档	桷	桿
597	梟	梏	梭	梔	條	梛	梃	檮	梹	桴
598	梵	梠	梺	椏	梍	桾	椁	棊	椈	棘
599	椢	椦	棡	椌	棍					
600		棔	棧	棕	椶	椒	椄	棗	棣	椥
601	棹	棠	棯	椨	椪	椚	椣	椡	棆	楹
602	楷	楜	楸	楫	楔	楾	楮	椹	楴	椽
603	楙	椰	楡	楞	楝	榁	楪	榲	榮	槐
604	榿	槁	槓	榾	槎	寨	槊	槝	榻	槃
605	榧	樮	榑	榠	榜	榕	榴	槞	槨	樂
606	樛	槿	權	槹	槲	槧	樅	榱	樞	槭
607	樔	槫	樊	樒	櫁	樣	樓	橄	樌	橲
608	樶	橸	橇	橢	橙	橦	橈	樸	樢	檐
609	檍	檠	檄	檢	檣					
610		檗	蘗	檻	櫃	櫂	檸	檳	檬	櫞
611	櫑	櫟	檪	櫚	櫪	櫻	欅	蘖	櫺	欒
612	欖	鬱	欟	欸	欷	盜	欹	飮	歇	歃
613	歉	歐	歙	歔	歛	歟	歡	歸	歹	歿
614	殀	殄	殃	殍	殘	殕	殞	殤	殪	殫
615	殯	殲	殱	殳	殷	殼	毆	毋	毓	毟
616	毬	毫	毳	毯	麾	氈	氓	气	氛	氤
617	氣	汞	汕	汢	汪	沂	沍	沚	沁	沛
618	汾	汨	汳	沒	沐	泄	泱	泓	沽	泗
619	泅	泝	沮	沱	沾					
620		沺	泛	泯	泙	泪	洟	衍	洶	洫
621	洽	洸	洙	洵	洳	洒	洌	浣	涓	浤
622	浚	浹	浙	涎	涕	濤	涅	淹	渕	渊
623	涵	淇	淦	涸	淆	淬	淞	淌	淨	淒
624	淅	淺	淙	淤	淕	淪	淮	渭	湮	渮
625	渙	湲	湟	渾	渣	湫	渫	湶	湍	渟
626	湃	渺	湎	渤	滿	渝	游	溂	溪	溘
627	滉	溷	滓	溽	溯	滄	溲	滔	滕	溏
628	溥	滂	溟	潁	漑	灌	滬	滸	滾	漿
629	滲	漱	滯	漲	滌					
630		漾	漓	滷	澆	潺	潸	澁	澀	潯
631	潛	濳	潭	澂	潼	潘	澎	澑	濂	潦
632	澳	澣	澡	澤	澹	濆	澪	濟	濕	濬
633	濔	濘	濱	濮	濛	瀉	瀋	濺	瀑	瀁
634	瀏	濾	瀛	瀚	潴	瀝	瀘	瀟	瀰	瀾
635	瀲	灑	灣	炙	炒	炯	烱	炬	炸	炳
636	炮	烟	烋	烝	烙	焉	烽	焜	焙	煥
637	煕	熈	煦	煢	煌	煖	煬	熏	燻	熄
638	熕	熨	熬	燗	熹	熾	燒	燉	燔	燎
639	燠	燬	燧	燵	燼					
640		燹	燿	爍	爐	爛	爨	爭	爬	爰
641	爲	爻	爼	爿	牀	牆	牋	牘	牴	牾
642	犂	犁	犇	犒	犖	犢	犧	犹	犲	狃
643	狆	狄	狎	狒	狢	狠	狡	狹	狷	倏
644	猗	猊	猜	猖	猝	猴	猯	猩	猥	猾
645	獎	獏	默	獗	獪	獨	獰	獸	獵	獻
646	獺	珈	玳	珎	玻	珀	珥	珮	珞	璢
647	琅	瑯	琥	珸	琲	琺	瑕	琿	瑟	瑙
648	瑁	瑜	瑩	瑰	瑣	瑪	瑶	瑾	璋	璞
649	璧	瓊	瓏	瓔	珱					
650		瓠	瓣	瓧	瓩	瓮	瓲	瓰	瓱	瓸
651	瓷	甄	甃	甅	甌	甎	甍	甕	甓	甞
652	甦	甬	甼	畄	畍	畊	畉	畛	畆	畚
653	畩	畤	畧	畫	畭	畸	當	疆	疇	畴
654	疊	疉	疂	疔	疚	疝	疥	疣	痂	疳
655	痃	疵	疽	疸	疼	疱	痍	痊	痒	痙
656	痣	痞	痾	痿	痼	瘁	痰	痺	痲	痳
657	瘋	瘍	瘉	瘟	瘧	瘠	瘡	瘢	瘤	瘴
658	瘰	瘻	癇	癈	癆	癜	癘	癡	癢	癨
659	癩	癪	癧	癬	癰					
660		癲	癶	癸	發	皀	皃	皈	皋	皎
661	皖	皓	皙	皚	皰	皴	皸	皹	皺	盂
662	盍	盖	盒	盞	盡	盥	盧	盪	蘯	盻
663	眈	眇	眄	眩	眤	眞	眥	眦	眛	眷
664	眸	睇	睚	睨	睫	睛	睥	睿	睾	睹
665	瞎	瞋	瞑	瞠	瞞	瞰	瞶	瞹	瞿	瞼
666	瞽	瞻	矇	矍	矗	矚	矜	矣	矮	矼
667	砌	砒	礦	砠	礪	硅	碎	硴	碆	硼
668	碚	碌	碣	碵	碪	碯	磑	磆	磋	磔
669	碾	碼	磅	磊	磬					
670		磧	磚	磽	磴	礇	礒	礑	礙	礬
671	礫	祀	祠	祗	祟	祚	祕	祓	祺	祿
672	禊	禝	禧	齋	禪	禮	禳	禹	禺	秉
673	秕	秧	秬	秡	秣	稈	稍	稘	稙	稠
674	稟	禀	稱	稻	稾	稷	穃	穗	穉	穡
675	穢	穩	龝	穰	穹	穽	窈	窗	窕	窘
676	窖	窩	竈	窰	窶	竅	竄	窿	邃	竇
677	竊	竍	竏	竕	竓	站	竚	竝	竡	竢
678	竦	竭	竰	笂	笏	笊	笆	笳	笘	笙
679	笞	笵	笨	笶	筐					
680		筺	笄	筍	笋	筌	筅	筵	筥	筴
681	筧	筰	筱	筬	筮	箝	箘	箟	箍	箜
682	箚	箋	箒	箏	筝	箙	篋	篁	篌	篏
683	箴	篆	篝	篩	簑	簔	篦	篥	籠	簀
684	簇	簓	篳	篷	簗	簍	篶	簣	簧	簪
685	簟	簷	簫	簽	籌	籃	籔	籏	籀	籐
686	籘	籟	籤	籖	籥	籬	籵	粃	粐	粤
687	粭	粢	粫	粡	粨	粳	粲	粱	粮	粹
688	粽	糀	糅	糂	糘	糒	糜	糢	鬻	糯
689	糲	糴	糶	糺	紆					
690		紂	紜	紕	紊	絅	絋	紮	紲	紿
691	紵	絆	絳	絖	絎	絲	絨	絮	絏	絣
692	經	綉	絛	綏	絽	綛	綺	綮	綣	綵
693	緇	綽	綫	總	綢	綯	緜	綸	綟	綰
694	緘	緝	緤	緞	緻	緲	緡	縅	縊	縣
695	縡	縒	縱	縟	縉	縋	縢	繆	繦	縻
696	縵	縹	繃	縷	縲	縺	繧	繝	繖	繞
697	繙	繚	繹	繪	繩	繼	繻	纃	緕	繽
698	辮	繿	纈	纉	續	纒	纐	纓	纔	纖
699	纎	纛	纜	缸	缺					
700		罅	罌	罍	罎	罐	网	罕	罔	罘
701	罟	罠	罨	罩	罧	罸	羂	羆	羃	羈
702	羇	羌	羔	羞	羝	羚	羣	羯	羲	羹
703	羮	羶	羸	譱	翅	翆	翊	翕	翔	翡
704	翦	翩	翳	翹	飜	耆	耄	耋	耒	耘
705	耙	耜	耡	耨	耿	耻	聊	聆	聒	聘

区点1～3桁目	区点4桁目									
	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
706	聚	聟	聢	聨	聳	聲	聰	聶	聹	聽
707	聿	肄	肆	肅	肛	肓	肚	肭	冐	肬
708	胛	胥	胙	胝	胄	胚	胖	脉	胯	胱
709	脛	脩	脣	脯	腋					
710		隋	腆	脾	腓	腑	胼	腱	腮	腥
711	腦	腴	膃	膈	膊	膀	膂	膠	膕	膤
712	膣	腟	膓	膩	膰	膵	膾	膸	膽	臀
713	臂	膺	臉	臍	臑	臙	臘	臈	臚	臟
714	臠	臧	臺	臻	臾	舁	舂	舅	與	舊
715	舍	舐	舖	舩	舫	舸	舳	艀	艙	艘
716	艝	艚	艟	艤	艢	艨	艪	艫	舮	艱
717	艷	艸	艾	芍	芒	芫	芟	芻	芬	苡
718	苣	苟	苒	苴	苳	苺	莓	范	苻	苹
719	苞	茆	苜	茉	苙					
720		茵	茴	茖	茲	茱	荀	茹	荐	荅
721	茯	茫	茗	茘	莅	莚	莪	莟	莢	莖
722	茣	莎	莇	莊	荼	莵	荳	荵	莠	莉
723	莨	菴	萓	菫	菎	菽	萃	菘	萋	菁
724	菷	萇	菠	菲	萍	萢	萠	莽	萸	蔆
725	菻	葭	萪	萼	蕚	蒄	葷	葫	蒭	葮
726	蒂	葩	葆	萬	葯	葹	萵	蓊	葢	蒹
727	蒿	蒟	蓙	蓍	蒻	蓚	蓐	蓁	蓆	蓖
728	蒡	蔡	蓿	蓴	蔗	蔘	蔬	蔟	蔕	蔔
729	蓼	蕀	蕣	蕘	蕈					
730		蕁	蘂	蕋	蕕	薀	薤	薈	薑	薊
731	薨	蕭	薔	薛	藪	薇	薜	蕷	蕾	薐
732	藉	薺	藏	薹	藐	藕	藝	藥	藜	藹
733	蘊	蘓	蘋	藾	藺	蘆	蘢	蘚	蘰	蘿
734	虍	乕	虔	號	虧	虱	蚓	蚣	蚩	蚪
735	蚋	蚌	蚶	蚯	蛄	蛆	蚰	蛉	蠣	蚫
736	蛔	蛞	蛩	蛬	蛟	蛛	蛯	蜒	蜆	蜈
737	蜀	蜃	蛻	蜑	蜉	蜍	蛹	蜊	蜴	蜿
738	蜷	蜻	蜥	蜩	蜚	蝠	蝟	蝸	蝌	蝎
739	蝴	蝗	蝨	蝮	蝙					
740		蝓	蝣	蝪	蠅	螢	螟	螂	螯	蟋
741	螽	蟀	蟐	雖	螫	蟄	螳	蟇	蟆	螻

区点1～3桁目	区点4桁目									
	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
742	蟯	蟲	蟠	蠏	蠍	蟾	蟶	蟷	蠎	蟒
743	蠑	蠖	蠕	蠢	蠡	蠱	蠶	蠹	蠧	蠻
744	衄	衂	衒	衙	衞	衢	衫	袁	衾	袞
745	衵	衽	袵	衲	袂	袗	袒	袮	袙	袢
746	袍	袤	袰	袿	袱	裃	裄	裔	裘	裙
747	裝	裹	褂	裼	裴	裨	裲	褄	褌	褊
748	褓	襃	褞	褥	褪	褫	襁	襄	褻	褶
749	褸	襌	褝	襠	襞					
750		襦	襤	襭	襪	襯	襴	襷	襾	覃
751	覈	覊	覓	覘	覡	覩	覦	覬	覯	覲
752	覺	覽	覿	觀	觚	觜	觝	觧	觴	觸
753	訃	訖	訐	訌	訛	訝	訥	訶	詁	詛
754	詒	詆	詈	詼	詭	詬	詢	誅	誂	誄
755	誨	誡	誑	誥	誦	誚	誣	諄	諍	諂
756	諚	諫	諳	諧	諤	諱	謔	諠	諢	諷
757	諞	諛	謌	謇	謚	諡	謖	謐	謗	謠
758	謳	鞫	謦	謫	謾	謨	譁	譌	譏	譎
759	證	譖	譛	譚	譫					
760		譟	譬	譯	譴	譽	讀	讌	讎	讒
761	讓	讖	讙	讚	谺	豁	谿	豈	豌	豎
762	豐	豕	豢	豬	豸	豺	貂	貉	貅	貊
763	貍	貎	貔	豼	貘	戝	貭	貪	貽	貲
764	貳	貮	貶	賈	賁	賤	賣	賚	賽	賺
765	賻	贄	贅	贊	贇	贏	贍	贐	齎	贓
766	賍	贔	贖	赧	赭	赱	赳	趁	趙	跂
767	趾	趺	跏	跚	跖	跌	跛	跋	跪	跫
768	跟	跣	跼	踈	踉	跿	踝	踞	踐	踟
769	蹂	踵	踰	踴	蹊					
770		蹇	蹉	蹌	蹐	蹈	蹙	蹤	蹠	踪
771	蹣	蹕	蹶	蹲	蹼	躁	躇	躅	躄	躋
772	躊	躓	躑	躔	躙	躪	躡	躬	躰	軆
773	躱	躾	軅	軈	軋	軛	軣	軼	軻	軫
774	軾	輊	輅	輕	輒	輙	輓	輜	輟	輛
775	輌	輦	輳	輻	輹	轅	轂	輾	轌	轉
776	轆	轎	轗	轜	轢	轣	轤	辜	辟	辣
777	辭	辯	辷	迚	迥	迢	迪	迯	邇	迴

区点1～3桁目	区点4桁目									
	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
778	逅	迹	迺	逑	逕	逡	逍	逞	逖	逋
779	逧	逶	逵	逹	迸					
780		遏	遐	遑	遒	逎	遉	逾	遖	遘
781	遞	遨	遯	遶	隨	遲	邂	遽	邁	邀
782	邊	邉	邏	邨	邯	邱	邵	郢	郤	扈
783	郛	鄂	鄒	鄙	鄲	鄰	酊	酖	酘	酣
784	酥	酩	酳	酲	醋	醉	醂	醢	醫	醯
785	醪	醵	醴	醺	釀	釁	釉	釋	釐	釖
786	釟	釡	釛	釼	釵	釶	鈞	釿	鈔	鈬
787	鈕	鈑	鉞	鉗	鉅	鉉	鉤	鉈	銕	鈿
788	鉋	鉐	銜	銖	銓	銛	鉚	鋏	銹	銷
789	鋩	錏	鋺	鍄	錮					
790		錙	錢	錚	錣	錺	錵	錻	鍜	鍠
791	鍼	鍮	鍖	鎰	鎬	鎭	鎔	鎹	鏖	鏗
792	鏨	鏥	鏘	鏃	鏝	鏐	鏈	鏤	鐚	鐔
793	鐓	鐃	鐇	鐐	鐶	鐫	鐵	鐡	鐺	鑁
794	鑒	鑄	鑛	鑠	鑢	鑞	鑪	鈩	鑰	鑵
795	鑷	鑽	鑚	鑼	鑾	钁	鑿	閂	閇	閊
796	閔	閖	閘	閙	閠	閨	閧	閭	閼	閻
797	閹	閾	闊	濶	闃	闍	闌	闕	闔	闖
798	關	闡	闥	闢	阡	阨	阮	阯	陂	陌
799	陏	陋	陷	陜	陞					
800		陝	陟	陦	陲	陬	隍	隘	隕	隗
801	險	隧	隱	隲	隰	隴	隶	隸	隹	雎
802	雋	雉	雍	襍	雜	霍	雕	雹	霄	霆
803	霈	霓	霎	霑	霏	霖	霙	霤	霪	霰
804	霹	霽	霾	靄	靆	靈	靂	靉	靜	靠
805	靤	靦	靨	勒	靫	靱	靹	鞅	靼	鞁
806	靺	鞆	鞋	鞏	鞐	鞜	鞨	鞦	鞣	鞳
807	鞴	韃	韆	韈	韋	韜	韭	齏	韲	竟
808	韶	韵	頏	頌	頸	頤	頡	頷	頽	顆
809	顏	顋	顫	顯	顰					
810		顱	顴	顳	颪	颯	颱	颶	飄	飃
811	飆	飩	飫	餃	餉	餒	餔	餘	餡	餝
812	餞	餤	餠	餬	餮	餽	餾	饂	饉	饅
813	饐	饋	饑	饒	饌	饕	馗	馘	馥	馭

区点1～3桁目	区点4桁目									
	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
814	馮	馺	駟	駛	駝	駘	駑	駭	駮	駱
815	駲	駻	駸	騁	騏	騅	駢	騙	騫	騷
816	驅	驂	驀	驃	騾	驕	驍	驛	驗	驟
817	驢	驥	驤	驩	驫	驪	骭	骰	骼	髀
818	髏	髑	髓	體	髞	髟	髢	髣	髦	髯
819	髫	髮	髴	髱	髷					
820		髻	鬆	鬘	鬚	鬟	鬢	鬣	鬥	鬧
821	鬨	鬩	鬪	鬮	鬯	鬲	魄	魃	魏	魍
822	魎	魑	魘	魴	鮓	鮃	鮑	鮖	鮗	鮟
823	鮠	鮨	鮴	鯀	鯊	鮹	鯆	鯏	鯑	鯒
824	鯣	鯢	鯤	鯔	鯡	鰺	鯲	鯱	鯰	鰕
825	鰔	鰉	鰓	鰌	鰆	鰈	鰒	鰊	鰄	鰮
826	鰛	鰥	鰤	鰡	鰰	鱇	鰲	鱆	鰾	鱚
827	鱠	鱧	鱶	鱸	鳧	鳬	鳰	鴉	鴈	鳫
828	鴃	鴆	鴪	鴦	鶯	鴣	鴟	鵄	鴕	鴒
829	鵁	鴿	鴾	鵆	鵈					
830		鵝	鵞	鵤	鵑	鵐	鵙	鵲	鶉	鶇
831	鶫	鵯	鵺	鶚	鶤	鶩	鶲	鷄	鷁	鶻
832	鶸	鶺	鷆	鷏	鷂	鷙	鷓	鷸	鷦	鷭
833	鷯	鷽	鸚	鸛	鸞	鹵	鹹	鹽	麁	麈
834	麋	麌	麒	麕	麑	麝	麥	麩	麸	麪
835	麭	靡	黌	黎	黏	黐	黔	黜	點	黝
836	黠	黥	黨	黯	黴	黶	黷	黹	黻	黼
837	黽	鼇	鼈	皷	鼕	鼡	鼬	鼾	齊	齒
838	齔	齣	齟	齠	齡	齦	齧	齬	齪	齷
839	齲	齶	龕	龜	龠					
840		堯	槇	遙	瑤	凜	熙			

お天気アイコン一覧

■通常時に表示されるアイコン

アイコン	説明
	晴れ（昼）
	晴れ（夜）
	くもり
	雨
	雪
	雷雨
0%	降水確率０％
10%	降水確率10％
20%	降水確率20％
30%	降水確率30％
40%	降水確率40％
50%	降水確率50％
60%	降水確率60％
70%	降水確率70％
80%	降水確率80％
90%	降水確率90％
100%	降水確率100％
	のち
	ときどき

■花粉アイコン

アイコン	説明
	少ない
	やや多い
	多い
	非常に多い

■桜アイコン

アイコン	説明
	開花
	満開間近
	満開
	散り始め

■紅葉アイコン

アイコン	説明
	まだ
	色づく
	見頃
	落葉

■紫外線アイコン

アイコン	説明
	弱い
	やや強い
	強い
	非常に強い

■台風アイコン

アイコン	説明
	台風発生
	台風接近
	危険状態

■その他アイコン

アイコン	説明
	大雨
	強風
	お知らせ

おもな仕様／機能別仕様

仕様変更などにより、内容が一部異なることがあります。

002SH

質量	本体：約117g 電池パック装着時：約134g
連続通話時間	約210分（3Gモード） 約210分（GSMモード）
連続待受時間	約370時間（3Gモード） 約350時間（GSMモード） （クローズポジション時）
デジタルTV連続視聴時間	約5時間
充電時間（本機の電源を切って充電した場合）	ACアダプタ：約140分 シガーライター充電器：約140分
サイズ（幅×高さ×奥行）	約51×112×18.8（最薄部16.2）mm（クローズポジション時、突起部 除く）
最大出力	0.25W（3Gモード） 2.0W（GSMモード）

- 上記の時間は、バックライトが「**明るさ：2**」のときの数値です。
- 連続通話時間とは、充電を満たした新品の電池パックを装着し、電波が正常に受信できる静止状態から算出した平均的な計算値です。
- 連続待受時間とは、充電を満たした新品の電池パックを装着し、本機をクローズポジションにした状態で通話や操作をせず、電波が正常に受信できる静止状態から算出した平均的な計算値です。国内（3Gモード）においては、IPサービス設定、ウィジェットの自動更新設定が「**Off**」のときの数値です。
- デジタルTV連続視聴時間とは、充電を満たした新品の電池パックを装着し、明るさ設定「**2**」、AVポジション「**標準**」、サウンド設定「**標準**」（お買い上げ時は「**ジャンル連動**」）、なめらかフレーム補間「**Off**」（お買い上げ時は「**On**」）、ビューアポジションの条件で、別売のマルチイヤホンマイクⅡ（外部機器端子用）を使用し、電池レベル1（電池残量約10%）を残した計算値です。
- お使いの場所や状況、設定内容によって、左記の各時間は変動します。
- 液晶ディスプレイは非常に精密度の高い技術で作られていますが、画素欠けや常時点灯する画素がありますので、あらかじめご了承ください。

■使用材料

使用箇所	使用材料／表面処理
キャビネット（ディスプレイ側、電池パック側）	ナイロン樹脂／アクリル系UV塗装
キャビネット（ディスプレイ背面）	アクリル樹脂／ハードコートフィルム
キャビネット（操作ボタン側）	ナイロン樹脂／不連続蒸着/アクリル系UV塗装
キャビネット（ヒンジ部分）	ABS樹脂／不連続蒸着/アクリル系UV塗装
キャビネットカバー（カメラ部）、電池カバー、カメラ飾り	ABS樹脂／アクリル系塗装
ディスプレイ窓、カメラ透明窓、モバイルライトパネル	アクリル樹脂
カメラ窓枠	PC/UV硬化樹脂
カメラ飾り（赤外線ポート側）	PC樹脂／UVハードコート／裏面：赤外線透過印刷
サイドボタン（音量大ボタン、音量小ボタン）	PC樹脂／アクリル系UV塗装
サイドボタン（誤動作防止／シャッターボタン）	PC樹脂／不連続蒸着
テレビ受信用アンテナ	POM樹脂／PC樹脂／亜鉛
マルチガイドボタン（カーソルキー部分）、センターボタン、メールボタン、Yahoo!ケータイ・ボタン、ショートカット／スピンぐるメニューボタン、テレビ／HDMIボタン、開始／楽ともリンクボタン、クリア／バックボタン、電源／終了ボタン、ダイヤルボタン、⁎ボタン、#ボタン、辞書ボタン、カメラボタン、マルチジョブ機能／マナーボタン、飾りシート（操作ボタン）	UV硬化樹脂
HDMI端子キャップ、外部機器端子キャップ	PC+エラストマー樹脂／不連続蒸着/アクリル系UV塗装
USIMトレイ	POM樹脂
充電端子	SUS／金メッキ（下地：ニッケル）
ネジ	SUS／不動態化処理
電池パック	PC樹脂/PET

付属品

■電池パック

電圧	3.7V
使用電池	リチウムイオン電池
容量	800mAh
外形サイズ（幅×高さ×奥行）	約34.2×47.1×4.6mm（突起部 除く）

■卓上ホルダー

入力電圧／入力電流	DC5.4V／700mA
出力電圧／出力電流	DC5.4V／700mA
充電温度範囲	5℃～35℃
サイズ（幅×高さ×奥行）	約130×28×62mm

基本操作

■デスクトップショートカット

待受画面登録	ウィジェットと合わせて16枚※
アイコン一覧	100枚、1ページ16枚（ウィジェット含む）

※S!速報ニュース／S!ともだち状況、歩数計、家計簿は含まれません。

共通操作

■文字入力

ユーザー辞書登録	250件（同じ読みは5件）、単語：30文字、読み：ひらがな8文字
ダウンロード辞書	5件
ペーストリスト	10件
消去した文字の復元	最大半角30720文字（30720バイト）
スマートリンク辞書	明鏡モバイル国語辞典：約4万7100語句 ジーニアスモバイル英和辞典：約4万5700語句 ジーニアスモバイル和英辞典：約5万5800語句

■電話帳

電話帳登録	1000件
名前、よみがな	姓32文字、名32文字
電話番号	32文字、5件
メールアドレス	128文字、5件
グループ	16グループ
住所	郵便番号20文字、国名32文字、都道府県・市区町村・番地・付加情報各64文字
勤務先	勤務先名、部署名、役職各32文字
ホームページ	1024バイト
メモ	256文字
メールグループ	20グループ（1グループあたり20名）、グループ名16文字

電話

発信履歴	日時順：30件、回数順：10件
着信履歴	30件
簡易留守録／音声メモ	20件（最長90秒）
自動応答番号	10件
スピードダイヤル／メール	100件
楽ともリンク	10件

メール

メモリ容量	受信ボックス	10Mバイト、3000件
	下書き	5Mバイト（下書き、送信済みボックス、未送信ボックス合計で最大1000件）
	送信済みボックス	
	未送信ボックス	
	デコレメールテンプレート	123Mバイト（データフォルダ、S!アプリとメモリを共有）
件名（PCメール／S!メール）	全角256文字（半角512文字）	
本文（PCメール／S!メール）	全角約15000文字（半角約30000文字）	
SMS本文	全角70文字（半角カタカナ70文字、半角英数字160文字）	
自動再送回数	2回	
添付ファイル	20ファイル（最大2Mバイト）※	
送信予約	10件	
同報送信	20件	
振り分けフォルダ	20個（1フォルダあたり振り分け条件20件）	
チャットフォルダ	保存件数	300件
	チャットグループ	10個（1グループあたり20人）
デコレメール	BGM／Flash® 1ファイル、または画像やマイ絵文字とあわせて40種類	
自動返信	20件、全角128文字（半角256文字）	
迷惑メール	個別迷惑設定	20件
	受信許可リスト	20件

※添付ファイル数（容量）は、本文などの内容によって少なくなることがあります。

■PCメール設定

PCメールアカウント設定	アカウント	3件
	アカウント名	20文字
受信設定	ユーザー名	128文字
	パスワード	40文字
	受信メールサーバー	128文字
	ポート番号	1-65535
送信設定	送信者名	20文字
	メールアドレス	128文字
PCメール受信設定	個別アドレス	20件

インターネット

ダウンロード（Yahoo!ケータイ）	情報画面全体で500Kバイト	
	プログレッシブダウンロードで10Mバイト（「**ケータイWi-Fi**」利用時は、100Mバイト）	
ダウンロード（PCサイトブラウザ）※1	JPEG画像	3Mバイト
	Flash®ファイル	2Mバイト
ダウンロード（ダイレクトブラウザ）※1	JPEG画像	5750Kバイト
	Flash®ファイル	2Mバイト
閲覧履歴	Yahoo!ケータイ300件、PCサイトブラウザ／ダイレクトブラウザ共有で300件	
URL入力履歴	10件	
ブックマーク※2／画面メモ	Yahoo!ケータイ100件、PCサイトブラウザ／ダイレクトブラウザ共有で100件	
タブ表示	5画面	
インプットメモリ	20件	
ストリーミング履歴	20件	
RSSフィード	30件（1フィードあたり60Kバイト）	

※1 JPEG画像／Flash®ファイル以外は、1ファイルあたり1Mバイトです。（動画／音楽ファイルは、1Mバイト以上再生できるものもあります。）
※2 ブックマークは、フォルダと合わせた件数です。

テレビ

録画ファイル	ISDB-T mobile Video profile（SD-Video規格準拠）	
録画可能時間の目安	本体	約40分
	メモリカード	256Mバイトで約80分
マーカー登録	99個（1ファイルあたり10個）	
ファイル分割	99個（1ファイルあたり）	
タイムシフト記録	30分	
録画／視聴予約	5件（1件あたり24時間：1Gバイト以上のメモリカード使用時）	

カメラ／画像編集

■共通

有効画素数	14.1メガピクセル
自動終了時間	約3分

■静止画撮影モード

ズーム	最大27倍	
撮影サイズ（横×縦ドット）	14M	3240×4320
	10M	2736×3648
	5M	1944×2592
	3M	1536×2048
	フルHD	1080×1920
	待受画面	480×854
	VGA	480×640
	QVGA	240×320
保存形式	JPEG形式	
保存可能枚数（本体に何も保存されていないとき）の目安	約28枚（14M／ハイクオリティ）	
ファイル名	yymmdd_hhmmss（西暦年下2ケタ+月+日_時+分+秒）	
推奨撮影距離	接写撮影10cm	
バックグラウンド保存	3枚	
人物優先オートフォーカス利用可能	VGAサイズ以上	

■動画撮影モード

ズーム	最大6.8倍	
撮影サイズ（横×縦ドット）	HD	1280×720
	ワイド	864×480
	VGA	640×480
	QVGA	320×240
	QCIF	176×144
保存形式	3GP形式	
保存可能容量（1ファイルあたり）の目安	約30分※（HDビデオカメラ／メモリカード保存／画質ノーマル時）	
	メールビデオカメラ	2Mバイト／295Kバイト
ファイル名	yymmdd_hhmmss（西暦年下2ケタ+月+日_時+分+秒）	
推奨撮影距離	1.5m（明るい場所で）	
静止画キャプチャ	3枚	
撮影中の一時停止可能カメラ	HDビデオカメラ／こだわりビデオカメラ	

※お使いの場所や状況、設定内容によって、変動することがあります。

■静止画編集

画像加工	サイズ変更(横×縦ドット)	壁紙(480×854)、電源On／Off(480×854)、着信画像(320×320)、アラーム(480×208)、デコレメ(96×96)、VGA(480×640)、QVGA(240×320)、自由切出
	レタッチ	52×52ドット以上のJPEG画像／PNG画像
	テキスト貼付	16文字
	補正	52×52ドット以上のJPEG画像／PNG画像
画像合成	パノラマ合成	横48×縦64ドット以上、240×320ドット以下のJPEG画像

動画／音楽

対応データ	WMAデータ(.wma)、AACデータ(.mp4／.3gp／.m4a)、セキュアAACデータ(SD-Audio規格準拠) ※サンプリング周波数、ビットレートの組み合わせによっては再生できないことがあります。	
全ミュージック最大表示曲数	ミュージック	各350曲
	着うた®	
	WMA	
	SDオーディオ	999曲

S!アプリ／ウィジェット

■S!アプリ

メモリ容量	100件、123Mバイト(デコレメールテンプレート、データフォルダとメモリを共有)

■モバイルウィジェット

待受画面登録	6個(widget:3個、S!速報ニュース／S!ともだち状況:1個、歩数計:1個、家計簿:1個)
アイコン一覧	本体:100個、メモリカード:100個、1ページ16個(デスクトップショートカット含む)、最大ページ数:40ページ

ツール

■PIM・生活

カレンダー※1／予定リスト	スケジュール1000件／予定リスト300件、件名:32文字、内容:128文字、場所:16文字、プライベート祝日10件	
アラーム	5件、件名9文字	
お目覚めTV	自動終了	約30分
撮って家計簿	3285件※2／1件あたり9,999,999円	
電卓	999,999,999,999	
マネー積算メモ	150件(50件×3)／1件あたり999,999.99円	
おサイフケータイ®	リモートロック用パスワード:半角英数字5～16文字	

※1 2010年9月現在の祝日が登録されています。
※2 1レシートの品目数が多いときは、少なくなることがあります。

■時計・計測

ストップウォッチ	23時間59分59.9秒まで 1／10秒単位、ラップタイム4件
キッチンタイマー	99分59秒まで1秒単位
世界時計	都市名登録可能文字数16文字

歩数計	本日の歩行	歩数:99,999歩
		歩行時間:23時間59分59秒
		エクササイズ:71.9Ex
		消費カロリー:9,999.9kcal
		移動距離:179.9km
		脂肪燃焼量:999.9g
	歩行履歴	過去2年分
		時間別履歴:9999歩／時間
		日別履歴:99999歩／日
	累積歩行	累積日数:999日
		歩数:99,999,999歩
		歩行時間:99,999時間59分59秒
		エクササイズ:99,999.9Ex
		消費カロリー:9,999,999.9kcal
		移動距離:999,999.9km
		脂肪燃焼量:999,999.9g
	1日平均	歩数:99,999歩
		歩行時間:23時間59分59秒
		エクササイズ:71.9Ex
		消費カロリー:9,999.9kcal
		移動距離:179.9km
		脂肪燃焼量:999.9g
S! GPSナビ	位置メモ	50件

■文書・録音

ドキュメントビューア閲覧	対応ファイル	PDF(.pdf) Microsoft® Excel®(.xls) Microsoft® Word(.doc) Microsoft® PowerPoint®(.ppt)
	閲覧可能サイズ	10Mバイト
メモ帳	500件(1件あたり8192文字)	
ボイスレコーダー	メール添付	1件あたり約20分(メール作成サイズ2Mバイト時)／1件あたり約3分(メール作成サイズ300Kバイト時)
	長時間録音	最長99時間59分59秒
バーコード読み取り（連続モード）	JANコード	最大50回
	QRコード	最大16回
QRコード作成（作成可能文字数）の目安	数字のみ513文字、 英数字のみ311文字、 漢字のみ131文字	
文字読み取り	256文字	

ニュース／エンタメ

■S!速報ニュース

コンテンツ登録	特別1件、速報と一般を合わせて5件

■電子書籍

文字列コピー	20文字まで

■S!ともだち状況

メンバー	30件
S!ともだち状況	私の状況名7文字、コメント15文字、状態ラベル4文字
S!ともだち状況テンプレート	テンプレート名12文字

■S!一斉トーク

最大通話	11人
発言時間	30秒／回
メンバーリスト	30件(1グループあたり10名)

■ブログツール

登録可能ブログ数	5件	
ブログ名	16文字	
ブログ設定（メール）	投稿先メールアドレス	128文字
	投稿タイトル	32文字
	投稿本文	128文字
	画像サイズ設定	小(320×320以内)、中(640×640以内)、大(1024×1024以内)、そのまま
ブログ設定（Yahoo!ケータイ／PCサイトブラウザ／ダイレクトブラウザ）	ブログ投稿先URL	1024文字
	ブログ参照URL	1024文字

データフォルダ

メモリ容量	123Mバイト(デコレメールテンプレート、S!アプリとメモリを共有)

メモリカード

バックアップファイル名	yymmddXX※(西暦年下2ケタ+月+日+2ケタの英数字)

※コンテンツ・キーは、yymmdd（西暦年下2ケタ+月+日）

通信／バックアップ

■Wi-Fi

接続先	10件
認証方式	認証なし、共有キー、 WPA-PSK、WPA2-PSK、 WPA/WPA2-PSK自動
暗号化方式	暗号化なし、WEP、TKIP、AES、 TKIP/AES自動
WEPキー	4件

■赤外線通信

赤外線通信	IrMC1.1	
	通信距離	20cm以内
IrSS通信	受信は2500Kバイト以下、IrSS(リサイズ送信)は5750Kバイト以下のJPEG画像	

■Bluetooth®

通信方式	Bluetooth®標準規格Ver.2.1
対応プロファイル	Headset Profile Hands-Free Profile Dial-Up Networking Profile Object Push Profile File Transfer Profile Basic Imaging Profile Advanced Audio Distribution Profile Audio/Video Remote Control Profile
出力	Bluetooth® Power Class2
通信距離	10m以内
デバイス検索	16件
デバイス登録	32件
デバイス名称	16文字
プリント	JPEG画像／PNG画像

■S!電話帳バックアップ

履歴	10件

ネットワーク

ネットワーク	5件、国コード／ネットワークコード:3ケタ、名前:半角25文字

参考URL

■ソフトバンクモバイルホームページ
http://www.softbank.jp

■microSDメモリカードの対応情報
http://k-tai.sharp.co.jp/peripherals/sd_support.html
（パソコン用）
http://shweb.sharp.co.jp/
（携帯電話用）

■レコーダー接続対応機種
http://www.sharp.co.jp/support/av/dvd/doc/info_cellular.html
（パソコン用）

■S!電話帳バックアップ
http://www.softbank.jp/SAB
（パソコン用）

■SVG-T
http://shweb.sharp.co.jp/svgt/index_pdc.html
（携帯電話用）

■社団法人デジタル放送推進協会
http://www.dpa.or.jp/
（パソコン用）
http://www.dpa.or.jp/1seg/k/
（携帯電話用）

■ソフトバンクテレコム（BBモバイルポイント）
http://tm.softbank.jp/consumer/wlan/index.html
（パソコン用）

■ケータイdaSH
http://www.sharp.co.jp/k-tai/
（パソコン用）

■HDMIケーブルの対応情報
http://k-tai.sharp.co.jp/peripherals/guide.html
（パソコン用）

メモリカードの構造と各データの保存場所

メモリカードの構造				保存されるデータ／本機で使うときに保存する場所
DCIM	XXXSHARP			データフォルダ「**デジタルカメラ**」で表示する静止画
PRIVATE	MYFOLDER	Local Contents		SDローカルコンテンツ
		Mail		一括保存したメールのバックアップデータ（受信ボックス、送信済みボックス、下書き）
		My Items	Book	データフォルダ「**ブック**」で表示する電子書籍ファイル
			Bookmarks	一括保存したブックマークのバックアップデータ
			Character	データフォルダ「**キャラクタ**」で表示するファイル
			Custom Screens	データフォルダ「**きせかえアレンジ**」で設定するファイル
			Flash(R)	データフォルダ「**Flash®**」で表示する壁紙用のファイル
			Flash(R) Ringtones	データフォルダ「**着信音Flash®**」で再生する着信音用のファイル
			Games and More	S!アプリのデータ
			Hot Status Template	データフォルダ「**状況テンプレート**」で利用するファイル
			Mail Art	データフォルダ「**デコレメピクチャー**」で表示するファイル
			Message Templates	メール「**デコレメールテンプレート**」で表示するファイル
			Music	データフォルダ「**ミュージック**」で再生する音楽
			Other Documents	データフォルダ「**その他ファイル**」で表示するファイル
			Pictograms	データフォルダ「**マイ絵文字**」で表示するマイ絵文字（GIFファイル）
			Pictures	データフォルダ「**ピクチャー**」で表示する画像
			Sounds & Ringtones	データフォルダ「**着うた・メロディ**」で再生する音楽
			Videos	データフォルダ「**ムービー**」で再生する動画
			Widget	データフォルダ「**ウィジェット**」で利用するファイル
			WMAudio	メディアプレイヤー「**WMA**」で再生する音楽
		SH_Folder		アプリケーションの管理情報など
		Utility		一括保存したバックアップデータ（電話帳）など
	SHARP	MOBILE		一括保存したバックアップデータ（ユーザー辞書）など
SD_AUDIO				メディアプレイヤー「**SDオーディオ**」で再生するSD-Audio形式の音楽

メニュー一覧

メール

機能名		ページ
受信ボックス		P.5-17
新規作成		P.5-4
新着メール受信		P.5-29
下書き		P.5-35
デコレメールテンプレート		P.5-10
送信済みボックス		P.5-17
未送信ボックス		P.5-35
チャットフォルダ		P.5-20
サーバーメール操作	メールリスト	P.5-29
	メール全受信	P.5-29
	メール全削除	P.5-33
	サーバーメール容量	P.5-36
SMS新規作成		P.5-12
メール／PCメール設定	メール・アドレス設定	P.5-3
	表示設定	P.5-36
	受信動作設定	P.5-16
	作成・送信設定	P.5-13
	PCメール設定	P.5-23
	SMS設定	P.5-41
	スピードダイヤル／メール	P.5-25
	メールグループ	P.5-21
メモリ容量確認		P.5-32

■メール／PCメール設定：表示設定

機能名	ページ
受信ボックス表示設定	P.5-36
送信ボックス表示設定	P.5-36
メールリスト表示切替	P.5-36
スクロール単位	P.5-36
添付サウンド自動再生	P.5-36
画像表示設定	P.5-36
アニメビュー表示設定	P.5-36
アドレス表示切替	P.5-36

■メール／PCメール設定：受信動作設定

機能名		ページ
メール受信設定	受信サイズ制限	P.5-37
	自動受信設定	P.5-16
	自動受信の条件	P.5-37
受信ボックス自動削除設定		P.5-37
操作中メール着信設定	着信画面設定	P.5-37
	表示内容設定	P.5-37
	通知音設定	P.5-37
シークレットフォルダ着信		P.5-37
フィーリングメール連動	インフォメーション表示	P.5-37
	イルミ設定	P.5-38
	バイブパターン	P.5-38
	着信音	P.5-38
迷惑メール設定	迷惑メール振り分け設定	P.5-19
	迷惑メール申告先設定	P.5-38

■メール／PCメール設定：作成・送信設定

機能名		ページ
メール作成サイズ		P.5-38
送信画像サイズ		P.5-38
送信中ステータス表示		P.5-38
自動再送		P.5-38
送信済みボックス自動削除設定		P.5-38
送信オプション	配信確認	P.5-38
	返信先アドレス設定	P.5-39
返信設定	引用付き返信	P.5-39
	自動返信設定	P.5-32
	クイック返信設定	P.5-31
添付ファイル送信時設定		P.5-39
送信先限定設定		P.5-13

■メール／PCメール設定：PCメール設定

機能名	ページ
PCメールアカウント設定	P.5-23
PCメール受信設定	P.5-39
新着チェック設定	P.5-39
PCメール自動改行設定	P.5-40

■メール／PCメール設定：SMS設定

機能名	ページ
有効期限設定	P.5-41
SMSセンター番号	P.5-41
文字コード設定	P.5-41

Yahoo!

機能名	ページ
Yahoo!ケータイ	P.6-3
メニューリスト	P.6-3
ブックマーク	P.6-9
画面メモ	P.6-9
Web検索	P.6-12
URL入力	P.6-4
閲覧履歴	P.6-4
PCサイトブラウザ	P.6-5
ダイレクトブラウザ	P.6-5
設定	P.6-13

■PCサイトブラウザ

機能名		ページ
ホームページ		P.6-5
ブックマーク		P.6-9
画面メモ		P.6-9
Web検索		P.6-12
URL入力		P.6-5
閲覧履歴		P.6-5
RSSフィード		P.6-10
Yahoo!ケータイ		P.6-3
ダイレクトブラウザ		P.6-5
PCサイトブラウザ設定	文字サイズ	P.6-13
	スクロール設定	P.6-14
	ポインタ設定	P.6-13
	画像・音設定	P.6-13
	メモリ操作	P.6-11
	セキュリティ設定	P.6-18
	ファイル保存先	P.6-14
	画像表示設定	P.6-13
	ブラウザ初期化	P.6-18
	設定リセット	P.6-18
	警告画面表示設定	P.6-14
	拡大縮小表示設定	P.6-13
	ソフトキー	P.6-13

■ダイレクトブラウザ

機能名		ページ
ホームページ		P.6-5
ブックマーク		P.6-9
画面メモ		P.6-9
Web検索		P.6-12
URL入力		P.6-5
閲覧履歴		P.6-5
RSSフィード		P.6-10
Yahoo!ケータイ		P.6-3
PCサイトブラウザ		P.6-5
ダイレクトブラウザ設定	文字サイズ	P.6-13
	スクロール設定	P.6-14
	ポインタ設定	P.6-13
	画像・音設定	P.6-13
	メモリ操作	P.6-11
	セキュリティ設定	P.6-18
	ファイル保存先	P.6-14
	画像表示設定	P.6-13
	ブラウザ初期化	P.6-18
	設定リセット	P.6-18
	拡大縮小表示設定	P.6-13
	ソフトキー	P.6-13
	ダイレクトブラウザロック	P.6-14
	プロキシ設定	P.6-14
	ホームページ設定	P.6-14
	検索ページ設定	P.6-14

■設定（Yahoo!ケータイ）

機能名	ページ
文字サイズ	P.6-13
スクロール単位	P.6-14
ポインタ設定	P.6-13
画像・音設定	P.6-13
メモリ操作	P.6-11
セキュリティ設定	P.6-18
ファイル保存先	P.6-14
ページ表示設定	P.6-13
ブラウザ初期化	P.6-18
設定リセット	P.6-18

S!アプリ

機能名	ページ
S!アプリ一覧	P.10-2
おサイフケータイ	P.11-22
設定	P.10-7
インフォメーション	P.10-7

■設定（S!アプリ）

機能名		ページ
音量		P.10-6
バックライト		P.10-7
バイブ		P.10-7
メモリカードシンクロ		P.10-7
着信時優先動作		P.10-6
S!アプリ待受設定	On／Off設定	P.10-6
	起動開始時間	P.10-6
	一時停止設定	P.10-6
サラウンド		P.10-6
S!アプリ設定リセット		P.10-7
S!アプリオールリセット		P.10-7

ニュース／エンタメ

機能名		ページ
S!情報チャンネル／お天気	最新情報	P.12-4
	バックナンバー	P.12-4
	サービス登録・解除	P.12-4
	再配信要求	P.12-14
	S!情報チャンネル通知設定	P.12-14
	お天気アイコン	P.12-4
S!速報ニュース		P.12-3
無料コンテンツ		P.12-5
S!コンテンツストア		P.12-5
メディアプレイヤー	ミュージック	P.9-5
	ムービー	P.9-6
	ストリーミング	P.6-4
	MTPモード	P.9-4
S!ともだち状況		P.12-7
S!一斉トーク		P.12-10
ブログツール		P.12-12
電子メディアビューア		P.12-6
ブックサーフィン		P.12-6
ケータイ書籍		P.12-6

■S!情報チャンネル／お天気：お天気アイコン

機能名		ページ
天気予報		P.12-15
手動更新		P.12-4
設定	待受表示設定	P.12-15
	天気予報通知設定	P.12-15
	アイコン更新設定	P.12-15

■S!速報ニュース

機能名		ページ
S!速報ニュース一覧		P.12-3
設定	自動更新設定	P.12-14
	画像取得設定	P.12-14
	自動更新予定確認	P.12-14
	背景変更設定	P.12-14
	S!速報ニュース一覧消去	P.12-14

■メディアプレイヤー：ミュージック

機能名		ページ
続き再生		P.9-8
プレイリスト		P.9-5
SDオーディオ		P.9-5
WMA		P.9-5
楽曲を探す		P.9-4
設定	サウンド効果	P.9-8
	再生モード	P.9-8
	ミュージックイルミ設定	P.9-8
	オーディオ出力切替	P.9-8
	WMA全件削除	P.9-10

■メディアプレイヤー：ムービー

機能名		ページ
続き再生		P.9-8
プレイリスト		P.9-6
ゴルフスイング再生		P.8-20
レコーダーコンテンツ		P.9-6
SDビデオ		P.9-6
動画を探す		P.9-4
設定	再生モード	P.9-8
	バックライト	P.9-9
	表示サイズ	P.9-9
	サウンド効果	P.9-9
	Webリンク情報表示設定	P.9-9
	オーディオ出力切替	P.9-8

カメラ

機能名	ページ
おまかせオートカメラ	P.8-3
こだわりカメラ	P.8-6
すぐ撮りカメラ	P.8-7
スピード連写カメラ	P.8-9
ベストセレクトフォト	P.8-11
魚眼カメラ	P.8-11
ミニチュアライズカメラ	P.8-11
HDビデオカメラ	P.8-17
こだわりビデオカメラ	P.8-5
ゴルフスイングビデオカメラ	P.8-20
おまかせアルバム	P.8-24
レシート読み取り	P.11-16
バーコードリーダー	P.11-41
名刺読み取り	P.11-43
ラクラク瞬漢／瞬英ルーペ	P.11-45

機能名	ページ
画像レビュー	P.8-27
カメラキー設定	P.8-35

■静止画撮影（例：こだわりカメラ）

機能名		ページ
カメラ切り替え		P.8-9
個人／ペット検出		P.8-15
セルフタイマー		P.8-35
撮影サイズ		P.8-35
フォーカス設定		P.8-35
シャッター設定	ワンタッチシャッター	P.8-35
	笑顔レベル	P.8-36
	シャッターモード	P.8-36
	シャッター音	P.8-36
	リモートシャッター設定	P.8-35
各種設定	画質設定	P.8-36
	ISO感度	P.8-36
	ホワイトバランス	P.8-36
	明るさ調整	P.8-36
	手ぶれ補正	P.8-36
	長時間露光	P.8-36
	ディスプレイ設定	P.8-36
	鏡像表示	P.8-36
	送信キー設定	P.8-36
おまかせアルバム		P.8-24
保存設定	保存先設定	P.8-36
	自動保存設定	P.8-36
	バックグラウンド保存	P.8-36
シーン		P.8-11
ヘルプ		P.8-35
モバイルライト		P.8-36

■動画撮影（例：こだわりビデオカメラ）

機能名		ページ
カメラ切り替え		P.8-9
かんたん設定		P.8-17
セルフタイマー		P.8-38
撮影サイズ		P.8-39
フォーカス設定		P.8-38
手ぶれ補正		P.8-39
各種設定	画質設定	P.8-38
	明るさ調整	P.8-38
	マイク設定	P.8-39
	マイクモード	P.8-39
	映像／音声形式	P.8-39
	ディスプレイ設定	P.8-38
	減光（ND）フィルタ設定	P.8-39
画像レビュー		P.8-27
保存設定	保存先設定	P.8-38
	自動保存設定	P.8-38
シーン		P.8-18
ヘルプ		P.8-38
モバイルライト		P.8-38

動画／音楽

機能名	ページ
動画／音楽	P.9-2

ツール

■PIM・生活

機能名		ページ
カレンダー		P.11-4
プロフィール交換		P.15-11
アラーム		P.11-10
お目覚めTV		P.11-12
チャージングシアター		P.11-14
リラクゼーションタイム		P.11-15
予定リスト		P.11-8
撮って家計簿		P.11-16
電卓		P.11-20
マネー積算メモ		P.11-21
おサイフケータイ		P.11-22
見せかけコール	見せかけコール実行	P.11-53
	On／Off設定	P.11-26
	着信相手登録	P.11-26
	着信音選択	P.11-26
	着信タイミング設定	P.11-26
	サイレント設定時動作	P.11-53

■PIM・生活：おサイフケータイ

機能名		ページ
生活アプリ		P.11-22
ICカード設定	ICカードステータス	P.11-52
	ICカードロック	P.11-23
	リモートロック	P.11-24
	外部起動設定	P.11-52
	残高表示設定	P.11-52
	設定リセット	P.11-53

■時計・計測

機能名	ページ
ストップウォッチ	P.11-27
キッチンタイマー	P.11-28
世界時計	P.11-29
時報	P.11-30
歩数計	P.11-31
簡易方位計	P.11-33
S! GPSナビ	P.11-34
バッテリーメーター	P.2-22

■文書・録音

機能名		ページ
スマートリンク辞書		P.3-15
検索		P.3-18
ドキュメントビューア		P.11-37
メモ帳		P.11-38
ちょこっとメモ		P.3-19
アスキーアート		P.11-39
ボイスレコーダー	録音時間	P.11-56
	着うた・メロディ	P.11-40
	保存先設定	P.11-56
バーコード／名刺読取	バーコードリーダー	P.11-41
	データフォルダ	P.11-57
	QRコード作成	P.11-42
	名刺読み取り	P.11-43
	レシート読み取り	P.11-16
	ラクラク瞬漢／瞬英ルーペ	P.11-45
	文字読み取り	P.11-44
	読み取りデータ確認	P.11-57
ガイド機能		P.2-22

■外部接続

機能名		ページ
Wi-Fi		P.15-3
Bluetooth		P.15-14
赤外線通信	On／Off設定	P.15-9
	一括データ送信	P.15-10
	IrSS送信キー設定	P.15-28
ICデータ通信	1件転送受信設定	P.15-28
	一括データ送信	P.15-13
HDMI接続	HDMI接続開始	P.15-19
	HDMI出力サイズ設定	P.15-30
	HDMI出力時着信画面表示設定	P.15-30
	AQUOSファミリンク設定	P.15-30
USB接続モード	カードリーダモード	P.15-18
	レコーダー接続	P.15-18
	MTPモード	P.9-4
USB充電		P.1-6
メモリカードメニュー		P.14-6
メモリカード保存・読込み		P.15-22

■外部接続：Wi-Fi

機能名	ページ
On／Off設定	P.15-27
接続先登録	P.15-4
接続先一覧	P.15-27
共通設定	P.15-27
利用申込	P.15-27
ケータイWi-Fiとは？	P.15-27

■外部接続：Bluetooth

機能名	ページ
On／Off設定	P.15-29
デバイス登録	P.15-15
登録済みデバイス	P.15-16
一括データ送信	P.15-17
腕時計連携設定	P.15-29
マイデバイス設定	P.15-28
マイデバイス情報	P.15-29

データフォルダ

機能名	ページ
ピクチャー	P.8-28
デジタルカメラ	P.14-2
着うた・メロディ	P.11-40
S!アプリ	P.10-2
ウィジェット	P.10-3
ミュージック	P.14-2
ムービー	P.14-2
生活アプリ	P.11-22
ブック	P.14-2
きせかえアレンジ	P.3-5
状況テンプレート	P.14-2
Flash®	P.14-2
その他ファイル	P.14-2
メモリ確認	P.14-2

ウィジェット

機能名		ページ
ウィジェットストア		P.10-4
ウィジェット一覧		P.10-4
設定	コンテンツをはがす	P.10-4
	自動更新設定	P.10-9
	海外自動通信設定	P.10-9
	海外利用確認設定	P.10-9
	Cookie設定	P.10-9
	Cookie削除	P.10-9

TV

機能名	ページ
デジタルTV	P.7-4
TVプレイヤー	P.7-9
TVイメージフォルダ	P.7-6
TVリンク	P.7-14
番組表	P.7-7
録画／視聴予約	P.7-10
HDMI接続	P.15-19
レコーダーコンテンツ	P.7-16
設定	P.7-13

■設定（TV）

機能名		ページ
予約時間お知らせ		P.7-17
データ放送	録画設定	P.7-15
	画像保存先設定	P.7-15
	通信接続時確認設定	P.7-14
	位置情報利用設定	P.7-14
	製造番号利用設定	P.7-14
	放送局メモリ削除	P.7-14
縦画面サイズ設定		P.7-12

機能名		ページ
アイコン表示設定		P.7-13
イヤホン／スピーカー切替		P.7-13
オーディオ出力切替		P.7-13
通話時タイムシフト設定		P.7-15
着信時優先動作		P.7-13
TV予約優先設定		P.7-17
録画保存先設定		P.7-15
オートオフ設定	オートオフ時間設定	P.7-13
	本体クローズ動作設定	P.7-13
なめらかフレーム補間		P.7-12

電話機能

機能名		ページ
電話帳		P.3-20
電話帳新規登録		P.3-21
インフォメーション		P.1-8
通話履歴		P.4-8
簡易留守録再生		P.4-4
留守番電話再生		P.4-12
S!電話帳バックアップ		P.15-24
オーナー情報		P.2-22
電話帳グループ編集		P.3-22
メールグループ		P.5-21
楽ともリンク		P.4-7
スピードダイヤル／メール		P.4-6
プッシュトーンリスト		P.4-20
設定・管理	電話帳設定	P.3-23
	通話履歴設定	P.4-16
	電話帳管理	P.3-28

設定

■音・表示

機能名		ページ
マナーモード設定		P.2-28
ディスプレイ設定		P.16-3
きせかえアレンジ		P.3-5
音・バイブ・イルミ		P.3-6
日時設定		P.16-2
Language		P.16-3
着信音出力切替		P.16-6
受話音量調節		P.4-14
メニュー切替		P.2-9

■音・表示：ディスプレイ設定

機能名		ページ
壁紙		P.3-4
画面ピクチャー		P.16-3
ベールビュー		P.2-29
画面エフェクト		P.16-3
文字表示		P.3-3
待受設定	時計／カレンダー表示	P.16-4
	ウィジェット表示	P.16-4
	ステータスアイコン表示	P.16-4
	ネットワークオペレータ名表示	P.16-4
チャージングシアター	On／Off設定	P.11-14
	静止画／動画再生切替	P.11-14
	再生時間	P.11-14
	動画音出力	P.11-14
	動画リピート	P.11-14
鮮やかモード		P.16-3
ミニ電池表示		P.2-29
電源Onメッセージ		P.16-3
サブディスプレイ		P.1-15
バックライト		P.16-3
パネル点灯時間		P.16-3
ビューア時着信相手表示		P.16-3
ダイヤル表示設定		P.16-3

■音・表示：音・バイブ・イルミ

機能名	ページ
音量	P.16-5
着信音／ムービー	P.3-6
待ちうた	P.3-24
効果音	P.16-6
バイブ	P.3-6
イルミネーション設定	P.16-4
エニーキーアンサー	P.16-5
サラウンド	P.16-6

■音・表示：日時設定

機能名	ページ
日付時刻設定	P.16-2
時刻補正	P.16-2
サマータイム設定	P.16-2
タイムゾーン設定	P.16-2
時計／カレンダー表示	P.16-4
世界時計	P.11-29
自動世界時計	P.11-29
アラーム	P.11-10
祝日設定	P.11-46
時刻フォーマット	P.16-2
日付フォーマット	P.16-2
カレンダーフォーマット	P.16-2

■本体・メモリカード

機能名		ページ
ユーザー辞書		P.3-14
キーショートカット設定		P.2-13
ビューアポジション設定		P.2-17
モーションコントロール設定		P.2-19
タッチパネル設定	On／Off設定	P.2-26
	タッチパネル反応設定	P.2-26
	誤動作防止	P.2-20
	タッチパネル補正	P.2-8
キーバックライト設定		P.16-4
ダブルナンバー設定	On／Off設定	P.2-23
	モード切替	P.2-25
	回線名／アイコン編集	P.2-29
	回線別着信拒否	P.2-29
	着信通知アイコン表示	P.2-29
	パケット接続確認	P.2-29
	利用回線設定	P.2-29
動画／音楽メニュー更新		P.9-2
メモリカードメニュー		P.14-6
メモリカード保存・読込み	保存（全項目）	P.15-30
	保存（選択項目）	P.15-22
	読込み（全項目）	P.15-30
	読込み（選択項目）	P.15-23
	整理（バックアップファイル）	P.15-30
	設定	P.15-30
セキュリティ設定		P.13-3
ソフトウェア更新		P.17-5
初期化	設定リセット	P.16-8
	オールリセット	P.16-8

■本体・メモリカード：メモリカードメニュー

機能名		ページ
プリント指定（DPOF）	枚数指定	P.8-34
	設定	P.8-41
	プリント指定状況確認	P.8-34
	全設定リセット	P.8-41
SDローカルコンテンツ		P.14-9
フォーマット		P.14-6
メモリ確認		P.14-2

■本体・メモリカード：セキュリティ設定

機能名		ページ
PIN認証		P.13-3
キー操作ロック		P.13-3
IPサービス設定		P.16-7
ケータイ機能制御		P.13-5
機能別ロック		P.13-4
履歴使用禁止		P.13-4
シークレットモード		P.13-4
ロックメッセージ設定		P.13-6
暗証番号設定	入力要否設定	P.1-14
	暗証番号登録	P.1-13
管理者用設定		P.1-14

■通話

機能名		ページ
通話時間・データ通信	通話時間明細	P.4-8
	データ通信明細	P.4-16
	通話中時間表示	P.4-16
	通話中時間お知らせ音	P.4-16
簡易留守録設定	On／Off設定	P.4-4
	応答時間設定	P.4-13
	応答文再生	P.4-13
	音量設定	P.4-13
留守番・転送電話	留守番電話	P.4-12
	転送電話	P.4-11
	留守番・転送停止	P.4-12
	設定確認	P.4-18
TVコール設定	送信画像切替	P.4-20
	受信画質設定	P.4-20
	送信画質設定	P.4-20
	保留中ガイダンス表示	P.4-20
	バックライト	P.4-20
	スピーカーホン	P.4-20
	マイクミュート	P.4-20
	リモートモニタモード	P.4-13
発番号通知・表示		P.4-19
着信お知らせ機能		P.4-12
国際発信設定	国際コード設定	P.4-14
	国番号リスト	P.4-14
	海外発信アシスト機能	P.4-14
発着信制限	発信規制	P.4-19
	発信先限定	P.4-9
	着信規制	P.4-19
	着信拒否	P.4-17
自動応答（イヤホン）		P.4-20
割込通話		P.4-18

■ネットワーク

機能名	ページ
ネットワーク選択	P.16-7
3G／GSM設定	P.16-7
電波サーチ	P.16-7
電波Offモード	P.2-21
ネットワーク自動調整	P.16-7
ネットワーク状態表示	P.16-7
Wi-Fi	P.15-4
外部機器設定	P.16-7

索引

英数字

あ

か

さ

た

な

は

ま

保証書とアフターサービス

■保証書

本機をお買い上げいただいた場合は、保証書がついています。

- お買い上げ店名、お買い上げ日をご確認ください。
- 内容をよくお読みのうえ、大切に保管してください。
- 保証期間は、保証書に記載しております。

■アフターサービスについて

修理をご依頼になる前に、「**故障かな？と思ったら**」に掲載されている項目をもう一度ご確認ください。（☞P.17-7）

該当する症状がないときや、異常を解決できないときは、ご契約いただいたソフトバンクの故障受付（☞P.17-43）にご相談ください。

その際、できるだけ詳しく異常の状態をお聞かせください。

- 保証期間中は保証書の記載内容に基づいて修理いたします。
- 保証期間後の修理につきましては、修理により機能が維持できる場合は、ご要望により有償修理いたします。

その他アフターサービスの詳細については、お買い上げいただいた「**取扱店**」、最寄りの「**ソフトバンクショップ**」または「**お問い合わせ先**」（☞P.17-43）までご連絡ください。

なお、補修用性能部品（機能維持のために必要な部品）の最低保有期間は、生産打ち切り後６年です。

- 本製品の故障、誤作動または不具合などにより、通話などの機会を逸したために、お客様、または第三者が受けられた損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 故障または修理により、お客様が登録／設定した内容が消失／変化する場合がありますので、大切な電話帳などは控えをとっておかれることをおすすめします。
  なお、故障または修理の際に本機に登録したデータ（電話帳／画像／サウンドなど）や設定した内容が消失／変化した場合の損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 本製品を分解／改造すると、電波法にふれることがあります。また、改造された場合は修理をお引き受けできませんので、ご注意ください。

お問い合わせ先一覧

お困りのときや、ご不明な点などがございましたら、お気軽に下記お問い合わせ窓口までご連絡ください。
電話番号はお間違いのないようおかけください。

■ソフトバンクカスタマーサポート

総合案内	紛失・故障受付
ソフトバンク携帯電話から　157（無料） 一般電話から　0800-919-0157（無料）	ソフトバンク携帯電話から　113（無料） 一般電話から　0800-919-0113（無料）

IP電話などでフリーコールが繋がらない場合は、恐れ入りますが下記の番号へおかけください。

東日本地域	022-380-4380（有料）	東海地域	052-388-2002（有料）
関西地域	06-7669-0180（有料）	中国・四国・九州・沖縄地域	092-687-0010（有料）

■ソフトバンクモバイル国際コールセンター

海外からのお問い合わせおよび盗難・紛失については、下記の番号へおかけください。
+81-3-5351-3491（有料、ソフトバンク携帯電話からは無料）

SoftBank 002SH　取扱説明書

2012年3月　第3版
ソフトバンクモバイル株式会社

※ご不明な点はお求めになられた
　ソフトバンク携帯電話取扱店にご相談ください。

機種名：SoftBank 002SH
製造元：シャープ株式会社

マナーもいっしょに携帯しましょう。

SoftBank 002SH User Guide 取扱説明書

携帯電話・PHS事業者は、環境を保護し貴重な資源を再利用するために、お客様が不要となってお持ちになる
電話機・電池・充電器をブランド・メーカーを問わず左記のマークのあるお店で回収し、リサイクルを行っています。
※回収した電話機・電池・充電器はリサイクルするためご返却できません。
※プライバシー保護の為、電話機に記憶されているお客様の情報（電話帳、通話履歴、メール等）は、事前に消去願います。